第七十五回帝國議會衆議院

決算小委員會議錄（速記）第一回

委員會成立

本委員ハ昭和十五年三月十四日（木曜日）委員長ノ指名ヲ以テ左ノ通選定セラレタリ

福田關次郎君　宮本雄一郎君
成島　勇君　鹽川　正藏君
古島　義英君　小山田義孝君
樋口善右衛門君　今井　新造君
井上　良次君　小野　謙一君

同月二十日（水曜日）午後一時八分委員長理事互選ノ爲委員參集ス

其ノ氏名左ノ如シ

福田關次郎君　宮本雄一郎君
成島　勇君　鹽川　正藏君
今井　新造君　井上　良次君
小野　謙一君

（年長者宮本雄一郎君投票管理者ト爲ル）

○宮本投票管理者　先例ニ依リマシテ私ガ年長ノ故ヲ以テ投票管理者トナリマシタ、是ヨリ小委員長ノ互選ヲ行ヒマス

○今井委員　小委員長ハ投票ニ依ラナイデ福田君ヲ推薦致シタイト思ヒマス

○宮本投票管理者　今井君ノ御意見ニ御異議ゴザイマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○宮本投票管理者　デハ委員長ニ確定致シマス――著席ヲ願ヒマス

（福田關次郎君委員長席ニ著ク）

會議

昭和十五年三月二十日（水曜日）午後一時十分開議

出席委員左ノ如シ

小委員長　福田關次郎君
成島　勇君　鹽川　正藏君
宮本雄一郎君　小山田義孝君
井上　良次君　今井　新造君
小野　謙一君
委員長　青木　精一君

出席政府委員左ノ如シ

大藏書記官　湯地謹爾郎君
營繕管財局理事　松隈　秀雄君
農林書記官　岡本　直人君
鐵道省經理局長　池井　啓次君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員　濱地　文平君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和十三年度國有財産增減總計算書

○福田委員長　ソレデハ引續キ會議ヲ開キマス、昭和十三年度國有財産增減總計算ニ付キマシテ、先ヅ政府委員ノ説明ヲ求メマス

○松隈政府委員　昭和十三年度ノ國有財産增減總計算書ニ付キマシテハ、過日決算總會ニ於キマシテ大藏大臣ヨリ御説明申上ゲタノデアリマスガ、尙ホ此ノ機會ニ於キマシテ私ヨリ少シク詳細ニ御説明申上ゲタイト存ジマス、昭和十三年度中ニ於キマシテ增加致シマシタル國有財産ノ總額ハ、一般會計ニ於テ十九億一千四百七十五万餘圓、特別會計ニ於テ五億四千七百五十二万餘圓、合計二十四億六千二百二十七万餘圓デアリマス、又減少致シマシタル國有財産ノ總額ハ、一般會計ニ於テ十五億五千五百七万餘圓、特別會計ニ於テ二億一千五百三十六万餘圓、合計十七億七千四十三万餘圓デアリマス、而シテ此ノ增加ト減少トヲ差引致シマスル時ハ、一般會計ニ於テ三億五千九百六十八万餘圓、特別會計ニ於テ三億三千二百十五万餘圓、合計六億九千百八十四万餘圓ノ增加トナリマス、之ヲ昭和十二年度末現在國有財産ノ總額百十九億三千五百三十八万餘圓ニ加算致シマスル時ハ、百二十六億二千七百二十三万餘圓トナリマス、是ガ卽チ昭和十三年度末現在ニ於キマスル國有財産ノ總價格デアリマス、只今申上ゲマシタ增加額六億九千百八十四万餘圓ニ付其ノ主ナルモノヲ申上ゲマスレバ、工作物一億六千九百四十八万餘圓、器具機械一億五千六百八十四万餘圓、建物一億一千九百九十一万餘圓、株式及持分一億一千二百六十四万餘圓船舶一億七百八十六万餘圓、土地一千五百七十七万餘圓デアリマス、而シテ右增加ノ結果ニ依リマシテ、昭和十三年度末現在ハ國有財産ノ總額ハ、前ニ申上ゲマシタヤウニ百二十六億二千七百二十三万餘圓トナリマスルガ、其ノ主ナルモノヲ申上ゲマスレバ工作物三十六億九百七十九万餘圓、土地二十一億九千八百七十二万餘圓、船舶十六億六千百四十六万餘圓、建物十五億二千八百四十五万餘圓、立木竹十五億二千百七十万餘圓、器具機械十三億二千七百六十万餘圓、株式及持分七億七千八百十一万餘圓デアリマス、尙ホ念ノ爲附加ヘテ置キマスガ、此ノ國有財産增減總計算書ニハ道路、港灣、河川、堤塘等卽チ公共用財産ニ付キマシテハ國有財産法第二十八條ノ規定ニ依リマシテ、當分ノ內增減總計算書ノ中ニ加ヘナイコトニ相成ツテ居リマス、又寺院佛堂供用地、公共團體ノ公共用地竝ニ神社用地ニ付キマシテハ、國有財産法施行規則第二條ノ規定ニ依リマシテ、其ノ面積ノミヲ揭ゲ價格ハ計上シテアリマセヌ、故ニ右公共用財産竝ニ是等財産ノ價格ヲモ合算致シマスナラバ、國有財産ノ總額ハ更ニ多額ニ上ルモノト考ヘラレマス、而シテ此ノ國有財産增減總計算書ハ、國有財産法第二十六條ノ規定ニ依リマシテ、會計檢査院ノ檢査ヲ經マシタノデアリマスガ、會計檢査院朝鮮總督府ニ於テ監理スルモノノ中一部ヲ除キ他ハ其ノ員額ヲ正當ト認メラレマシテ其ノ檢査報告ガ提出サレテアリマス、但シ國有財産ノ監理ニ關シマシテ、不當ト認メラレマシタ事項ガ昭和十三年度歳入歳出決算檢査報告ニ揭載セラレテアリマス、其ノ件數ヲ申上ゲマスト、朝鮮總督府特別會計一件官有物一件合計二件デアリマス、政府ハ之ニ對シ辯明書ヲ以テ所見ヲ陳述致シテ置キマシタノデアリマス、何卒御審議ノ上御承認アランコトヲ御願致シマス

○福田委員長　一寸御尋致シマスガ、只今金額ニ見積ラレザルモノノ總額ハ、大體御調査ニナツテ御記入ガアル筈ト思ヒマスガ、

其ノ總額ハ幾何ニナリマスカヲ御伺シタイト思ヒマス

○松隈政府委員　只今申上ゲマシタ國有財産增減總計算書ニ載ツテ居リマセヌ國有財産ノ價格ニ付テ、御尋デゴザイマスノデ御答申上ゲタイト思ヒマス、公用財産ノ中神社用地ニ付キマシテハ價格ガ載ツテゴザイマセヌガ、ソレノ見積價格ハ八千百六十三万七千餘圓ニ相成ルト存ジマス、雜種財産ノ中神社寺院佛堂用地及ビ公共團體等ニ於テ管理シテ居リマス公園敷地等デ價格ノ計上シテアリマセヌ部分ガ二億二千五百六十六万九千餘圓ニ上ルカト存ジマス、ソレカラ公共用財産トシテ價格ヲ見積リマスルト、其ノ額ガ二十五億五百九十九万八千餘圓ニ相成ツテ居リマス、是等ヲ先程申上ゲマシタ國有財産增減總計算書ニ載ツテ居リマスル金額二百十六億二千七百二十三万一千餘圓ニ加ヘマスル時ニハ、國有財産ノ總額ハ百五十四億四千五十三万六千餘圓ニ相成ルコトト存ジマス

○福田委員長　尙ホ御伺シマスガ、事變以來國有ノ立木等ヲ相當融通的ニ拂下ゲラレタモノガアリマスカドウカ、若シアルトスルナラバ、其ノ面積石數ガ分リマスレバ御伺シタイト思ヒマス

○松隈政府委員　事變ノ關係デ木材ノ需要ガ增加シ及ビ木炭ノ需要ガ增加致シテ居リマスノデ、農林省所管ノ營林財産ニ於キマシテモ、施業案ニ差支ナイ程度ノ變更ヲ加ヘマシテ、賣拂伐採ノ數量ヲ增加致シテ居ルヤウデゴザイマス、實際ニ賣リマシタ石數金額ニ付テハ只今具體的ノ數字ヲ持合セテ居リマセヌカラ、取調テ後刻申上ゲタイト存ジマス

○福田委員長　ソレカラ土地ノ利用ノ方法デアリマスガ、或ル部分ハ相當國有土地ノ利用ナリ賣却ガ出來マセヌガ、一般住宅地方面ニ存スル例ヘバ東京ノ小石川方面ニ現在アリマスガ、サウ云フヤウナ土地ハ、建築物ノ制限其ノ他ニ依ツテ相當困難ト思フノデアリマスガ、政府ノ見込ハ果シテドウデアリマスカ

○松隈政府委員　雜種財産ハ出來ルダケ早イ機會ニ之ヲ處分致シマシテ、政府ト致シマシテハ國有財産整理資金ノ收入トシテ受入レルコトニ致シマスシ、賣拂ヲ受ケタ方ノ民間側ニ於キマシテハ、之ヲ有效ニ産業共ノ他ノ目的ノ爲ニ使フト云フ方針デ考ヘテ居リマス、御承知ノ通リ最近會社ノ設立セラルルモノガ多ク、ソレガ爲ニ事務所若クハ工場敷地トシテ土地ヲ要スルモノガ多イ關係上、國有財産ニ對シテ賣拂ヲ求メル向キガ大分殖エテ參ツテ居リマス、隨ヒマシテ最近ニ於ケル國有財産ノ賣行狀況ハ成績ガ極メテ良好デゴザイマス、併シ只今御指摘ノヤウニ、マダ全部ノ雜種財産ガ賣レテ居ルト云フ譯デハゴザイマセヌデ、相當賣レナイデ殘ツテ居リマスル土地カゴザイマス、是等ニ付キマシテハ、差當リ賣ルベキ豫定ノ土地デアリマスルカラシテ、イツ買手ガ來ルカ分リマセス關係上、實際ニ於テ之ヲ外ノ目的ニ利用スルト云フ譯ニハ參ラナイノデ放置シタヤウナ形ニモナツテ居リマスルケレドモ、一方賣拂ノ目的ニ妨ゲノナイ程度ニ於キマシテハ、例ヘバ之ヲ小學校生徒ノ運動場トシテ無償デ利用サセルトカ、或ハ青年團等ノ體操場若クハ野球場トシテ利用セシムルト云フ風ニ、閑地空地ノ利用等ニ付キマシテハ、出來ルダケ有效ニ使フヤウニ考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス

○福田委員長　モウ一ツ御伺致シマス、サウ云フ土地ヲ保健衞生其ノ他ノ爲ニ御利用ニ供サレルト云フコトハ非常ニ結構ナコトデアリマス、十分開放シテ戴キタイ、ソレカラ賣却ニ付テ急ゲ爲モアリマセウガ、今マデノ經驗ニ依リマスト、ドウモ其ノ附近ノ土地ノ價格ヨリモ非常ニ安ク拂下ゲタト云フ例ガ今日マデ決算委員會デハ相當非難サレテ居ルノデアリマスガ、近來ハ大分サウ云フコトガ少ナクナツタヤウデアリマスガ、斯ウ云フ時代デアリマスカラ一層其ノ邊ニ留意ヲシテ貰ヒタイト思フノデアリマス、ソレカラ雜種財産ナンカニ付テハ、兎角サウ云フ非難ガ多イノデアリマスガ、サウ云フ點ハ大抵附近ノ相場ヲ基準トシテ拂下ゲテ居ラレマスガ、ドウ云フ風ナ方法デヤツテ居ラレマスカ

○松隈政府委員　雜種財産ノ賣拂ニ付キマシテハ從來一部ノモノニ付キマシテ政府ノ賣拂價格ガ安過ルト云フコトデ、會計檢査院ノ批難ヲ受ケマシテ議會ニ於キマシテモ、其ノ點ガ問題ニナリマシテ、御注意ヲ受ケタコトモアリマスルコトハ御指摘ノ通リデアリマシテ、政府ト致シマシテハ檢査院ノ批難ヲ受ケルコトノナイヤウニ、出來ルダケ正當ナ價額デ財産ヲ處分スルコトニ心掛ケテ居ル次第デゴザイマス、雜種財産ノ賣拂ニ當リマシテ、價格ノ標準ニハ愼重ヲ期シテ居リマス、一定額以上ノ財産ヲ處分致シマス際ニハ、評價委員會ニ付議シテ其ノ意見ヲ俟ツテ價格ヲ決定シテ居ルヤウナ次第デアリマス、尙ホ其ノ價格ノ決定ニ當リマシテ如何ナル資料ヲ參考トシテ價格ヲ決メルカト申シマスト、附近ニ於ケル類地ノ賣買實例ニ依リマスコトハ勿論デゴザイマスガ、尙ホ其ノ他ニ土地賃貸價格カラ逆算致シマシタ價格ト云フモノモ標準ニ致シテ居リマス、又稅務署ニ於テ定メテ居リマス、相續稅課稅標準ト云フモノガゴザイマスノデ、是ヲモ參酌致シマス、其ノ外ニ適當ナ人ガ求メラレレバ、所謂精通者ニ付キマシテ、其ノ意見ヲ聽クヤウニ致シテ居ル次第デゴザイマス、尙ホ最近ノ實情ヲ申上ゲマスト、最近政府資金ノ撒布ガ多ク、隨ヒマシテ物價騰貴ノ傾向ニアルコトハ御承知ノ通リデゴザイマス、所ガ九・一八物價停止令ニ依リマシテ、多クノモノハ價格ガ九・一八ノ價格デ停止サレテ居リマスガ、土地建物ニ付キマシテハ、九・一八物價停止令ノ適用ガゴザイマセヌ、ソレカラ公定價格ノ定メモナイノデゴザイマス、サウシマスルト、金ヲ持ツテ居ル者ガ投資先ガナイカラ、放ツテ置キマスルト土地建物ノ方ニ購買力ガ向ケラレル、其ノ結果土地建物ガ不當ニ高ク買ハレルト云フヤウナコトニナリマスルト、一方カラ申シマスト、政府ノ低物價政策ニ反スルト云フコトニナリマス、又他方カラ申シマスルト、御承知ノ通リ會計法ニ於キマシテハ、特別ニ定メラレテ居リマスル場合以外ハ、一般競爭契約ニ依ツテ財産ノ賣拂ヲシナケレバナラスト云フコトニナツテ居リマス、ソコデ最近ニ於キマスル土地建物ノ處分ニ付キマシテハ、低物價政策ニ逆行シナイト云フ一面ト共ニ、會計法及ビソレニ伴フ命令ノ從フベキ所ニ依ツテ、出來ルダケ有利ニ財産ヲ處分スルト云フ其ノ二ツノ一見矛盾スル方針ノ間ニ立ツテ、何レノ方面カラモ非難ヲ受ケナイヤウニヤツテ參ラネバナラスト云フ、平時ニ於テ見ラレナイ現象ヲ呈シテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、ソコデ政府ト致シマシテハ、低物價政策ノ爲ニ安ク賣ルト云フコトニナリマスルト、會計法ノ一般競爭ノ原則ニ反シマス、ソコデ先程モ申上ゲマシタ通リ、隨意契約ニ依ツテ賣リ得ル場合ハ隨意契約デ賣拂ヒ、ソレカラ一般競爭ニ依ラザルヲ得ナイ場合ハ一般競爭ニ依ツテ居ルノデアリマス、隨意契約ニ依リマスル場合ノ賣拂價格ハ勿論、一般契約ニ付シマスル際ノ豫定價格ニ付キマシテモ、最近ニ於ケル賣買實例等ヲ參酌致シマスル結果、最近ニ於テハ大體價格ガ一割前後程度騰貴致シテ居リマスガ、先ヅ其ノ程度デアリマスレバ、已ムヲ得ザルモノト認メテ、其ノ程度ノ見當ニ於テ價格ヲ定メツツ實行シテ居ルヤウナ次第デアリマス、先程申上ゲマシタ通リ、政府ガ九・一八物價停止令ノ適用ガナイ、若クハ公定價格ノ定メガナイト云フコトヲ奇貨トシテ、非常ニ高ク賣ルト云フコトハヤツテ居リマセヌ、又會計檢査院ノ批難ヲ受ケルガ如キコトノナイヤウニ、安過ギル價格デモ賣ラスト云フコトニ付テ、細心ノ注意ヲ拂ツテ居ル次第デアリマス

○福田委員長　只今委員外ノ青木君ヨリ質疑ノ通告ガアリマス、之ヲ許シマス——青木君

○青木精一君　一言御伺致シタイト思ヒマスガ、私ハ國有財産ノコトニ付テハ一向無知識デアリマスカラ、啓蒙的ニ御說明願ヒタイト思ヒマス、舊幕時代カラノ並木敷地ガ道路法ノ制定ニ依ツテ市町村ノ管理ニ移サルベキモノガ、道路法ノ支配ノ下ニ道路敷地トシテ扱ハレテ居ルヤウナ所ガ地方ニハマダ相當アラウト思ヒマスガ、サウ云フ所ハ市町村ノ利用方法如何ニ依ツテハ、市町村ニ拂下ゲニナレル方針デスカ、市町村ニ之ヲ渡シテ利用セシムレバ、相當利用價値ノアルモノガ、而モ道路敷地トシテハ餘リニ廣過ギルヤウナ地積ガ放置サレテ居ル所ガアルヤウデアリマスガ、サウ云フモノニ對スル處置ノ方針ハ如何デゴザイマスカ、之ヲ御伺致シマス

○松隈政府委員　只今ノ御尋ハ道路敷トシテ必要ガナイト認メラレル程度ニ廣イ部分、而モ其ノ部分ガ舊並木敷等デアツテ、若シ之ヲ市町村ニ拂下ヲ致シマスルナラバ、市町村ニ於テ適當ナル利用方法ガアルト云フヤウナモノニ付テハ如何ナ扱ヒニナルカト云フ御尋ト解シマシテ、御答申上ゲルノデアリマスガ、道路敷トシテ必要ガナイデアラウト思ハレルヤウナ部分ニ付キマシテハ、道路ノ管理廳デアル內務省ニ交涉致シマシテ、其ノ部分ヲ道路敷カラ除却シテ雜種財産ニ編入スルト云フコトヲ協議シテ、內務省モソレニ同意デアリマスレバ、雜種財産ニ編入ガ出來マスノデ、サウ致シマシタ場合ニハ、市町村等ニ拂下スルコトガ可能カト思ヒマスガ、內務省トノ協議ガ整ツテ、內務省ニ於テモ其ノ部分ハ道路敷トシテ必要ト認メナイト云フコトガ前提トナツテ居リマス

○今井委員　昨年御尋致シマシタ天津ノ問題ニ伴フ日英會談ノ經過並ニ將來ノ見透ニ付テハ、事極メテ重大デアリマスカラ、次回ノ總會ノ際重ネテ外務當局ニ御出席ヲ願ヒマシテ、詳細ノ御說明ヲ願フコトニ私カラ要求致シタノデアリマスガ、尙ホ此ノ際、當時現地ニ居ラレマシテ、直接關係セラレマシタ武藤軍務局長ニ御出席ヲ煩シマシテ、之ニ關聯スル問題ニ付テ御尋致シタイト存ズルノデアリマス、今日ハ獨立シタ委員會デハアリマスガ便宜上委員長ヲ通シテ政府ニ御出席ヲ御交涉ヲ願ヒタイト思ヒマス

○福田委員長　御答致シマス、只今今井君ノ御提議デアリマスガ、只今ハ國有財産ノ獨立シタ委員會デアリマスカラ、公式ニソレヲドウ斯ウト云フコトハ出來マセス、其ノ邊御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、個人ト致シマシテハ諒承致シマシタ

○松隈政府委員　先程御答ヲ留保致シテ置キマシタ立木竹ノ賣拂石數及ビ價格ニ付テ御答ヲ申上ゲタイト存ジマス、事變以來ノ立木竹ノ賣拂ノ石數及ビ價格ニ付キマシテハ年毎ノ調査ガ困難デアリマスルノデ、昭和十三年度ニ於テ賣拂致シタモノダケヲ申上ゲマスト、石數ニ致シマシテ六百三万七千餘石、價格ニ致シマシテ三千三百四十三万三千餘圓デゴザイマス、尙ホ參考ノ爲ニ國有財産法施行ノ年デアル大正十一年度以來昭和十三年度マデノ間ニ於テ賣拂ヒマシタル立木竹ニ付テ申上ゲマスルト、石數ハ五千三百八十三万二千餘石、價格ニ致シマシテ六千六百九十九万六千餘圓ニ相成ツテ居リマス

○青木精一君　今一ツ御伺シテ置キマス、國有林野ノ、寧ロ國有林野ノ間ニ介在シテ居ル町村ト言ツタ方ガ實情ニ適シテ居ルノデセウガ、周圍ガ國有林野ニ圍マレテ居ル所ノ山村ニ於キマシテハ、農家ノ軒先マデ國有林野ニナツテ居ル爲ニ、其ノ地方民ハ薪ヲ採ルノスラ非常ナ不便——福東ヲ受ケツツ生活ヲ致シテ居ル、況ヤ其ノ軒先マデ延長シテ居ル所ノ國有林野カラ、何物モ個人トシテノ恩惠ヲ受ケナイ、個ノ間遮ヒガアルト罰セラレルト云フヤウナ脅威ヲ感ジツツアル町村ガ相當山間部ニハアルノデゴザイマス、ソレデ段々人口ハ增加シテ來ル、農產物ノ生產擴充ハ要請セラレテ居ルト云フ今日以後ニ於キマシテハ、左樣ナ國有林野、町村ニ極度ニ接近シテ居ルヤウナ國有林野地區ハ、事情ノ許ス限リ之ヲ町村ニ開放シテ、町村ノ希望ニ應ジテ拂下ヲ致シテ材木ヲ利用サセ、又薪炭原料等ニ之ヲ使ハセルヤウニシテ炭ノ增產ヲ圖リ、又土地ノ開墾ニ適スルヤウナ所ハ開墾セシメテ、サウシテ農產物ノ增產ヲ圖ルト云フコトガ必要デアラウト思ヒマス、土地ノサウ云フ環境ニ居ル所ノ農民ハ、多年其ノ希望ヲ持ツテ居ルノデゴザイマスルケレドモ、中々開放シテ戴ケナイノデ、寧ロ當局ノ餘リ固イ方針ニ對シテ、怨ミ且ツ呻ツテ居ルト云フヤウナ實情ニアルノデゴザイマスガ、左樣ナ所ハ林業上ニ、國有財産トシテノ林業施設トシテモ重要ナ場所デアルカモ知レマセヌケレドモ、地方民ノ實生活ニ照シ合セテ、多少地方民ノ利用ニ任セルヤウニ國有財産ヲ拂下ゲテ戴ク方ガ宜イノデハナイカト私ハ考ヘテ居リマスガ、サウ云フ事態ニ對スル所ノ政府ノ御執リニナツテ居ル方針及ビ今後ノ見透シハドウ云フヤウニナツテ居リマスカ、殊ニ此ノ木炭飢饉ヲ告ゲラレテ居ル所ノ昨今ニ於キマシテハ、木炭原料トシテ上木ヲ町村又ハ緣故アル地方ノ個人ニ拂下ゲテ製炭セシメルト云フヤウナコトガ必要デアリ、又サウ云フ風ニ向イテ來テ居ルヤウニ新聞等デハ伺ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ場合ハツキリシタ御方針ヲ御說明願ヒタイト思ヒマス

○松隈政府委員　國有林野ハ營林財産ト致

シマシテ農林省ガ所管致シテ居リマスノデ、農林省ノ政府委員カラ御答申上ゲル方ガ適切カト存ジマスガ、一應私カラ御答ヲ申上ゲテ置キタイト存ジマス、只今御話ノヤウニ國有林野ガ農家ノ軒先マデモ迫ツテ來テ居ル、隨ヒマシテ農家ト致シマシテハ薪ヲ得ル ニモ困難ヲ生ジマスト云フヤウナ地方ガゴザイマスコトハ伺ツテ居リマス、大體ノ方針ト致シマシテハ國有林野ノ管理ニ差支ナイ範圍ニ於テハ、出來得ル限リ國有林野ヲ開放スル、即チ之ヲ不要存置林トシテ賣拂ヲスルト云フ方針ヲ執ツテ居ルト存ジマスガ、其ノ程度ガマダ十分デナイ爲ニ只今ノヤウナ御意見ガ出ルノカト存ジマスルガ、要スルニ程度ノ問題デアルト存ジマス、御意見ノ點篤ト伺ヒマシテ農林省ニモ申傳ヘ、出來ルダケノ緩和ヲ圖ルヤウニ致シタイト存ジマス

○**福田委員長**　尙ホ一寸御伺シマスガ、御承知ノ通リ木炭ハ瓦斯用ト燃料用トデ非常ナ困難ヲ來シテ居ルコトハ御承知ノ通リデス、是等ニ對シマシテ、今後政府トサレマシテハ、國有ノ木炭用材木ノ拂下ニ付テハ、相當積極的ニ之ヲ應ゼラルル意思デアリマスカ、如何デアリマスカ、一寸御伺致シマス

○**松隈政府委員**　是モ農林省ノ政府委員カラ御答スル方ガ宜イカト存ジマスガ、私ノ存ジテ居リマス範圍ニ付テ申上ゲマスレバ、木炭ノ需要ノ増大致シマシタノニ對應致シマシテ、農林省ト致シマシテモ木炭増産ノ方法ヲ講ジツツアルノデアリマス、其ノ方法ハ宜行製炭ト、ソレカラ民間ヘ原木ヲ拂下ゲテ、民間ヲシテ木炭ヲ製造セシメルト云フ二ツノ方法デ、其ノ何レニ付キマシテモ今年度ヨリ十五年度ハ一層ノ増炭ニナリマスヤウナ計畫ヲ立テテ、實行ニ向ヒツツアルト存ジテ居リマス

○**福田委員長**　尙ホ御伺シマスガ、農林省ガサウ云フ需給關係上緊急ナリトシテ相當廣範圍ノ木材ノ拂下ヲショウト云フ時ニハ、國有財産ノ管理ノ上カラ、何レ協議ガアルコトト思ヒマスガ、ソレ等ニ對シマシテ大藏省ノ管財局方面ハドウ云フ方針ヲ御執リニナリマスカ

○**松隈政府委員**　營林財産タル立木ノ拂下ニ付キマシテハ、農林省限リ行ヒ得ルコトニナツテ居リマシテ、大藏省ニハ協議ヲ必要トシナイト云フ建前ニ今ノ所ナツテ居リマス、尙ホ農林省ニ於キマシテ、營林財産タル國有ノ立木竹ヲ伐採スルノデアリマスガ、營林財産ニハ何レモ施業案ガ定メテアリマスノデ、施業案ニ依ツテ輪伐ヲシテ參ルト云フコトニナツテ居リマスカラ、無計畫ニ後山ガ荒レルヤウナ伐リ方ハ致サナイト思ヒマス、併シ從來ノ施業案ヲ墨守シテ居ルト云フコトデアリマスト、現下ノ木炭及ビ材木ノ需要増大ニ對應出來マセヌカラ、從來ノ施業案ニ對シテ此ノ際再檢討ヲ加ヘテ、施業案ヲ或ル程度變更シマシテ、餘計伐ル、而モ尙ホ全體ノ林政ニ著シイ支障ヲ來サナイ、サウ云フ考ノ下ニ木材及ビ木炭ノ爲ニ増伐ヲ行ツテ居ルダラウト存ジテ居リマス

○**福田委員長**　ソレデハ農林省ノ政府委員ガ來ルマデ暫時休憩致シマス

午後一時五十四分休憩

午後一時五十八分開議

○**福田委員長**　ソレデハ再開致シマス——只今私ノ御問シタノハ、御承知ノ通リ時局ニ關聯シテ木炭ハ瓦斯用燃料用共ニ非常ナ拂底デアルコト御承知ノ通リデアリマス、隨テ此ノ需要ニ應ズベク政府ハ今マデノ計畫ヲ一擲シテ、新タナル計畫ノ下ニ、此ノ需要ニ應ズルダケノ立木ノ拂下ヲナサル意思ガアルカドウカ、斯ウ云フコトヲ御問シタノデアリマス、隨テ今日マデノ種々ノ計畫モアリマセウガ、今大藏當局デハ計畫ニ拘ラズト云フヤウナ御意向モアルヤニ思フノデアリマスガ、其ノ計畫ニ拘ラズ新タナル事態ニ即應シテ、思切ツタ立木ノ拂下ヲ斷行サレル意思ガアルカドウカ、斯ウ云フ點ヲ御尋シタイノデアリマス

○**岡本政府委員**　只今ノ御尋デゴザイマスルガ、都合サヘ付ケバ山林局長カラサウ云フコトハ御答シタ方ガ宜イダラウト思ヒマスケレドモ、私カラ一應申上ゲマスト、立テテアリマスル施業案ノ範圍内ニ於テヤルコトハ無論ノコトデ、尙ホ出來得レバ或ル程度ノ國土保安其ノ他ノ關係上、支障ノナイ程度ニ計畫ヲ變更致シマシテモ、其ノ支障ノナイ程度ノ拂下ハ餘分ニヤラナケレバナラヌト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○**青木精一君**　私ハ再ビ質問ヲ繰返スノハ煩瑣ダト思ヒマスガ、尙ホ一言繰返シテ農林當局ノ御説明ヲ承リタイ、決シテ山林局長デナケレバナラヌトカ何トカ云フ要求デハナイノデアリマス、事態ガハツキリ分レバ宜シイノデスガ、御承知ノ通リ山間部ニ介在シテ居ル所ノ部落、村落所謂町村ハ農家ノ軒下マデ國有林野ガ迫ツテ來テ居ル、多年地元ノ住民ハ其ノ國有林野ノ間ニ介在シテ住居シテ居ツテ、目ノ先ノ庭先マデ迫ツテ來テ居ル所ノ國有林野ニ對シテハ、昔カラ三官七民ト云ツタヤウナ慣習ニ依ツテ緣故ヲ繋イデ、多少ノ利用ハ許サレテ居ル部分モゴザイマスルガ、又地元ノ人ノ利用ヲ絶對ニ許サレナイ區域モアルカノヤウデアリマス、ソレデ段々近來ハセメテ地元ニ接近シテ居ル地域ダケデモ土地グルミ拂下ゲテ、サウシテ之ヲ利用開發致シタイト云フ熱望ガ中々盛ニアルノデス、ケレドモ山林局ニハ山林局ノ一定ノ施業計畫ト云フモノモアルガ爲デゴザイマセウ、地元民ノ利權運動デモ何デモナイ、生活上ノ必要ニ迫ラレタル眞面目ナル願モ是ガ多年容レラレナイデ居ルノデゴザイマス、サウシテ偶々一寸間違ヒガアルト、却テ犯罪ノ取締ヲ受ケルト云フヤウナ苦痛ヲ忍ンデ、國有林野ニ對シ一種ノ恨メシゲノ心持ヲ持ツテ暮シテ居ル町村ガ少クナイノデゴザイマス、今ヤ時局ノ必要ニ依ツテ増産擴充ノ計畫ハ各方面ニ要望セラレテ居ル、只今ノ御話ノ薪炭ノ増産等モ焦眉ノ急ニ迫ツテ居ルト云フ場合ニ於キマシテ、薪炭ノコトハ只今ノ御答辯デ大體諒解ヲ致シマシタガ、成ベク町村ニ接近シテ、而モ開發利用ノ價値ノアル所ハ、山林ノ施業ニバカリ當テテ居ル所ノ從來ノ計畫ヲ變更ヲ致シテ、町村民ノ要望ニ副ウテ拂下ゲテヤル、サウシテ町村民ノ自由ナ開發利用ニ任シテモ宜シイト云フ方針ヲ執ツテ戴キタイト云フノガ、山村民ノ國有林野ニ對スル所ノ要望デアルノデアリマスカラ、サウ云フ要望ヲ遂ゲサシテ、地方民ニ或ル程度ノ滿足ヲ與ヘテヤルヤウニ致シタイノデゴザイマスガ、當局ノ之ニ對スル現在ノ方針、及ビ今後ノ見透シ等ヲハツキリト伺ツテ置キタイト云フノガ、私ノ質問ノ趣意デゴザイマス

○**岡本政府委員**　國有林野ノ拂下ニ付キマシテハ、御承知ノ通リ、開墾適地ノヤウナモノハ之ヲ一旦不要存置林野トシテ雜種財産ニ替ヘテ、之ヲ拂下ゲスル、又林地トシテ今後長ク經營スル必要アリ、又ソレヲ適當トスルヤウナ地域ニ付キマシテハ、營林財産トシテ其ノ儘國ノ方デ經營シテ居ル譯デアリマシテ、左樣ナ所ハ拂下出來ナイ譯デアリマスケレドモ、併シ只今御心配ノヤウナ地元民ノ福利更生ノ爲ニ本當ニ役立ヤウニスル、元々地元民ガソレヲ手ニ入レタイト云フノハ、自分ノ日常生活其ノ他産業方面ニ我物トシテ十分役立タシタイト云フ慾望カラ出テ居ルノデアラウト存ジマスケレドモ、所有權コソ移ラナクテモ、實質ガ左樣ナ風ニ役立ツヤウニ、眞ニ親切ナ意味ニ於テ運用サレレバ、却テ其ノ方ガ宜イノデハナイカト云フ譯カラ、從來勅令デ委託林制度ガアリマシタガ、最近更ニ簡易委託林ト云フ制度ヲ殖ヤシマシテ、極メテ簡單ナ手續ニ依リテ委託林トシテソレヲ保護スル責ガアルト云フ形式ヲ作リ、サウシテ其ノ代償トシテ副産物等ハ無償デ取ラセル、又ソレ以外ノモノデモ簡易委託者トシテノ關係上、特別ナ拂下等ノ取計ヒヲスルト云フ風ナコトデ、地元ノ爲ニ專ラ考ヘテ居リマス、更ニ數年前ニハ官制ノ改正ニ依リマシテ、國有林經營管理者方面ノ森林經營ノ技術ノ餘力ヲ以テ地元方面ノ民有林業ノ指導モシタイ、兎モ角國有林ト云フ大キナ事業ヲ經營シテ居ルニ付テハ色々ナ力ヲ持ツテ居ルカラ、此ノ力ヲ其ノ附近ノ地元民ノ爲ニ何デモ役立タセタイト云フ切ナル希望ヲ持ツテヤツテ居ル次第デアリマスカラ、之ニ依ツテ地元民ニハ相當滿足ヲ與ヘ得ルノヂヤナイカ、殊ニ只今申上ゲマシタ簡易委託林ノ制度ノ如キハ、東北六縣ナドハ殆ド殘ラズ既ニ實行濟ニナツテ居ルノデアリマス、併シ部分的ニアノ國有林ニ付テドウ云フコトヲ更ニシテ貰ヒタイト云フ希望ガ具體的ニアリマスレバ、ソレハ又其ノ一ツ〳〵ニ付キマシテ關係營林署、營林局或ハ本省方面デ能ク相談シタイト考ヘテ居リマス

○**青木精一君**　只今ノ御答辯ハ從來執ツテ來タ處置ヲ答辯ナサレタト云フダケデアリマスガ、更ニ一歩ヲ進メテ、今ノ委託林デアルトカ、或ハ三官七民トカ、七官三民トカ云フヤウナ舊來ノ緣故ノ土地ニ對シテ委託林ト云フヤウナコトデハ農民ノ感情ハ滿足シナイノデス、自分ノ土地ヲ耕シタイ、自分ノ土地ニ植林シテ育上ゲタイト云フノガ、農民ノ本當ノ心持ナノデアリマス、ソレデ目ノ前ニアル山ガ假令自分ガ植エテ育上ゲテ伐採スル時ハ何分カノ利益ヲ貰ヘルノダ、下草或ハ枯木ハ取ツテモ宜シイト云フコトデ、政府カラ恩惠的ナ扱ヒハ受ケテ居ツテモ、ソレデハ農民ハ心ノ滿足ヲ得ナイ、是ダケ世話ヲシテ、此ノ山ヲ吾々ニ世話ヲサシテ居ルナラバ土地ノ所有權ヲ吾々ニ譲ツテ呉レタラ宜イヂヤナイカト云フ氣持ガタツプリトアルノデス、又サウ云フ委託林デ以テ地方民或ハ部落民ニ委シテ置ケル位ノ場所デアルナラバ、英斷ヲ以テ其ノ地域ヲ地方民ノ權利ニ移シテ開發セシメテモ宜カラウト吾々ハ思フノデスガ、ソレガ中々旨ク行ツテナイト云フノガ此ノ問題ナンデス、ソレカラ今一ツハ町村ノ拂下ノ申請ナラバ許可出來ルケレドモ、個人ニ對シテハ拂下ハ出來ナイト云フヤウナ扱ヒ方モアルカノヤウニ見エルノデスガ、何十年來何某他何名ト云フモノガ其ノ山ヲ手入ヲシテ來テ居ルト云フヤウナ緣故ノ深イ個人ナラバ、敢テ町村自治體デナクトモ其ノ緣故ニ依ツテソレ等ノ何ノ太郎兵衛他何名ニ拂下ゲテ、彼等ヲシテ我ガ物トシテ利用開發セシメ、サウシテ地方民ノ福利增進ノ資ニ充テシムルト云フ風ニ扱ツテ戴キタイト云フノデスガ、ソコガ中々——成程地方民ノ要望バカリヲ聽ク譯ニモ行キマスマイケレドモ、ソコニ或ル線マデハ適當ナ調節ヲ取ツテ、サウシテ此ノ村ニ接近シテ居ル所ノ、此ノ區域ハ最早町村ノ住民ノ利用ニ委シテ宜シイト云フ風ナ一ツノ山林行政ニ對スル所ノ劃期的段階ヲ之ニ付ケルヤウナ御處置ヲ執ツテ戴ケバ、ソレデ先ヅ山村民ノ要望ト云フモノハ一段落ヲ告ゲルノデゴザイマスガ、何度申請ヲシテモ却下ニナツテ、而モ自分等ガ所謂委託林デ以テ世話ヲシテ居ル所ノ國有林野デアルカラシテ、之ヲ自分等ノモノニシテ、サウシテ眞劍ニ利用開發シタイト云フ氣持ニ滿足ヲ與ヘラレナイ、爲ニ、地方民ハ此ノ點ニ付テ非常ニ憐ミヲ感ジテ居ルノデス、ダカラ此ノ點ニ付テ一ツ、山林行政ト言ヒマスカ、營林計畫ノ方針ヲ一新スルト言フカ、此ノ地方民ノ要求ヲ或ル程度ハ滿タシテヤツテ宜シイト云フ風ニ、改革出來ルカ出來ナイカト云フコトヲ御伺シタイノデス、政府ノ方針ハ自ラアルノデスカラ、山林局長デナクトモ大藏率直ニ將來ノ見透シニ付テ承リタイノデス

○**岡本政府委員**　地元民ガ所有シタイト云フ風ナ熱望ヲ持ツテ居ル氣持ハ能ク分ルノデゴザイマスガ、異例デハアリマセウケレドモ、從來私共ノ耳ニシテ居ルノハ、非常ニ熱心ニ希望シマシテ、ソレヲ容レラレテ拂下ゲラレタ、所ガ數年ナラズシテ其ノ一圍ノ山ガ非常ニ荒廢ニ歸シテ、其處ニ出入リシテ居ツタ國有林ノ業務ニ從ツテ、衣食ヲ立テタ人ハ其ノ爲ニ職ヲ失ツテ、ヤハリ國有林デアツタガ宜カツタト云フコトガ、數年後ニ體驗シテ初メテ分ルト云フコトガヨクアリマス、併シサウデナイ所モアルダラウト存ジマスケレドモ、拂下ゲテ行クト云フヤウナコトニ付テノ大方針ハ、今一寸甚ダ重大デアリマスノデ、御滿足ノ行タヤウナハツキリシタ御答辯ヲ申上ゲ兼ネルノデアリマス

○**福田委員長**　今井君

○**今井委員**　序ト言ツテハ失禮デアリマスガ、炭ノコトデ伺ヒタイト思ヒマス、拂下ノ原木ノ代價ガ昨年ナドニ比較シテ何割位高ク拂下ゲルヤウニナルノデアリマセウカ、御伺シマス

○**岡本政府委員**　國有林カラノ製炭資材ノ拂下單價ノ値上ト云フヤウナ事柄ハ何ニモ考ヘテ居ナイノデアリマス

○**今井委員**　昨年アタリ拂下ゲマシタ値段ト比較シテ別ニ高クハナツテ居リマセヌカ

○**岡本政府委員**　高クナツテ居リマセヌ

○**今井委員**　御承知ノヤウニ、政府ノ處置ガ宜シキヲ得ナカツタ爲ニ、物ノ出廻リガ惡イトカ、アルベキ品ガナイト云フノデ、昨年以來物情騷然ト云フヤウナ事態ニ陷ツテ居ルノデアリマス、政府ニ於テモ其ノ後是等ノ點ニ付テハ非常ニ御努力ヲナサツテ居ルコトハ認メマスガ、米ニシテモ炭ニシテモ肥料ニシテモ地方ノ實情ハ現在ト雖モ未ダ品不足ノ爲ニ人心ハ安定致シテ居リマセヌ、私共ノ地方ハ山林國デアリナガラ、

御考ヲ御煩シ願ヒタイ

○岡本政府委員　炭ノ生産及ビ出廻リヲ回復シマシタ

御考ヲ御煩シ願ヒタイ

○岡本政府委員　炭ノ生産及ビ出廻リヲ回復シマシタ

タガ、只今ノ御話デハ、別ニ原木ノ拂下ノ單價ハ高クナッテ居ラストノ事デ、炭礦ノ話ドヲ段々聽キマスト、確ニ高クナッテ居ル、原木ガ高クナッテ居ッテ、其ノ高イ原木ヲ炭ニ燒クノデアルガ、一方ニ於テ公定價格ガ押ヘラレテ居ルカラ炭ヲ燒イテモ引合ハナイ、引合ハナイカラ荒勞シテ炭ヲ燒クモノガ段々ト少クナッテ居ルカラ、山ノ中デ炭ヲ燒ク人間ガ自然ニ拂底スル、是デハ炭ガ不足スルノモ當然デアル、其ノ上配給法立シキヲ得ナイカラ、有ル所ニハ潤山有ッテ、無イ所ニハ更ニ無イ、現在デスラ東京ノ樣子ヲ聞キマシテモ、中産階級以下ノ消費者ハ實際ニハ一日目近クノ炭ガ買ヘルカト思フト、炭ヲ資ルケレドモ「ベイン」ノ罐詰ヲ一ツ炭ト一緒ニ買ッテ呉レレトニ云フヤウナコトモアッテ中々簡單ニハ手ニ入ラナイ、現在モサウニテ居ルラシク承ッテ居ル、勿論、米モ肥料モ同樣デアル、是ハ何トカ政府ガ至急努力ヲ究ッテナル必要ガアル、徒ニ調査ダトカ、研究ダトカ會社ニ作ルトカ法律ヲ作ルトカ云フヤウナコトデ、炭ガソレ程要ラナイナッタ頃ニハ、是ハ仕方ガ無イノデアラウ滯山拾ヘテモ、是ハ出ラ無イ樣ニ、此ノ際、現實ノ問題ヲ御考ヘ願ヒタイ

○岡本政府委員　之ヲ救ヒ至急御手配ヲ政府ノ點ニ付テハ、此ノ點ニ付テ政府ノ特ッテ居ル者ガ制限以外ノ木ヲドシ〻伐レドモ、林ハ保安林デアル、保安林ノ樹ハ伐ッタ爲デス、濫伐シタ爲デス、其ノ山ハ伐ッタノデサウ結果ニナッテ居ル、荒川增水ニ伴フ山梨縣ニ於テハ、非ノ原因ハ此ノ荒川ノ上流ノ山林ヲ伐ッタ爲ニ、恩賜林ノ水ノ銀管ハ、恩賜林ノ水ヲ知ラレタ樣デアル、之ニ對シマシテ、何トカ政府ノ方デ、此ノ點ニ付テ、何トカ政府ノ方デ、此ノ點ニ付テ、何トカ政府ノ方デ、此ノ點ニ付テ

第七十五回帝國議會衆議院

請願委員會議錄（速記）第一回

委員會成立

本委員ハ昭和十四年十二月二十七日（水曜日）各部選擧ニ依リ左ノ通選定セラレタリ

清澤　寛君　澤田　利吉君
石井德久次君　瀧澤　七郎君
三田村武夫君　山本　条吉君
木村　淺七君　青山　憲三君
庄司　一郎君　朴　春琴君
渡邊玉三郎君　坂下仙一郎君
大内竹之助君　中田　儀直君
吉田　賢一君　伊藤東一郎君
深澤　吉平君　江原　三郎君
高畠龜太郎君　南　鼎三君
松田喜三郎君　仲井間宗一君
小笠原八十美君　小見山七十五郎君
北　勝太郎君　木原　七郎君
山田　六郎君　稲田　直道君
綾部健太郎君　佐竹　晴記君
内藤　正剛君　岡野　龍一君
樋口善右衛門君　伊東　岩男君
川俣　清音君　小泉　純也君
田中　邦治君　山川頼三郎君
須永　好君　安藤　孝三君
長井　源君　福田　悌夫君
一ノ瀬俊民君　川崎巳之太郎君
松永　義雄君

同日午後一時十分委員長理事互選ノ爲委員參集ス

其ノ氏名左ノ如シ

澤田　利吉君　石井德久次君
瀧澤　七郎君　山本　条吉君
木村　淺七君　青山　憲三君
庄司　一郎君　朴　春琴君
渡邊玉三郎君　大内竹之助君
中田　儀直君　吉田　賢一君
伊藤東一郎君　深澤　吉平君
江原　三郎君　高畠龜太郎君
松田喜三郎君　仲井間宗一君
小笠原八十美君　小見山七十五郎君
木原　七郎君　稲田　直道君
綾部健太郎君　内藤　正剛君
岡野　龍一君　伊東　岩男君
川俣　清音君　小泉　純也君
田中　邦治君　山川頼三郎君
須永　好君　安藤　孝三君
長井　源君　福田　悌夫君
一ノ瀬俊民君　川崎巳之太郎君
松永　義雄君

（年長者川崎巳之太郎君投票管理者ト爲ル）

○川崎投票管理者　先例ニ依リマシテ、私ガ年長ノ故ヲ以テ投票管理者トナリ、是ヨリ委員長及理事ノ互選ヲ行ヒマス

○小笠原委員　委員長ノ選擧ハ投票ヲ用ヒズ、清寛君ヲ推薦セラレンコトヲ望ミマス、尙ホ理事ハ投票管理者ニ於テ指名セラレンコトヲ望ミマス、皆樣ノ御贊成ヲ願ヒマス

○川崎投票管理者　御異議ハゴザイマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○川崎投票管理者　御異議ナシト認メマス、ソレデハ委員長及理事ヲ指名致シマス

委員長ニ清寛君ヲ指名致シマス、ソレカラ理事ニハ

澤田　利吉君　山本　条吉君
石井德久次君　瀧澤　七郎君
川俣　清音君　三田村武夫君

此ノ六名ノ方ヲ指名致シマス、御異議ハゴザイマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○川崎投票管理者　ソレデハ以上六名ノ方ニ御願致スコトニ致シマス（拍手）本日ハ是ニテ散會致シマス

午後一時十二分散會

昭和十四年十二月二十七日印刷
昭和十四年十二月二十八日發行
衆議院事務局
印刷者　內閣印刷局

（第三類　第一號）

第七十五回帝國議會衆議院　請願委員會議錄（速記）第二回

會議

昭和十五年二月五日（月曜日）午前十時四十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長　清　寛君
理事山本　条吉君　理事石井德久次君
理事川俣　清音君　理事三田村武夫君
永田　良吉君　朴　春琴君
渡邊玉三郎君　坂下仙一郎君
中田　儀直君　伊藤東一郎君
深澤　吉平君　江原　三郎君
高島龜太郎君　小野　寅吉君
小笠原八十美君　小見山七十五郎君
木原　七郎君　山田　六郎君
稲田　直道君　佐竹　晴記君
樋口善右衛門君　伊東　岩男君
小泉　純也君　山川頼三郎君
須永　好君　一ノ瀬俊民君

二月二日委員青山憲三君、松田喜三郎君及仲井開宗一君辭任ニ付其ノ補闕トシテ同月三日永田良吉君、北村文衛君及小野寅吉君當選セリ

○清委員長　只今ヨリ請願委員會ヲ開會致シマス、委員諸君ノ席次ハ只今御著席ノ通リニ決定シタイト存ジマスガ、左樣御諒承ヲ願ヒマス

是ヨリ分科會ノ設定、主査ノ選定及ビ審査方針ニ關シ御協議ヲ申上ゲタイト存ジマス、先ヅ分科ノ設定ニ關シマシテハ、衆議院規則第六十二條及ビ先例ニ依リマスルト、分科ヲ設ケルコトニ相成ツテ居ルノデアリマスルガ、今回ハヤハリ先例ニ從ヒマシテ分科ヲ設ケルコトニ致シタイト思ヒマスガ、御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ガナケレバ分科ヲ設ケルコトニ決定致シマス

次ニ分科ノ數デアリマスルガ、其ノ數ハ先例ヲ見マスルト四分科ニナツテ居リマス、先例ノ通リ決定シタイト思ヒマスガ、御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ガナケレバ四分科ヲ設ケルコトニ決定致シマス、次ニ其ノ所管デゴザイマスルガ、是モ先例ニ依リマスルト、分科ノ所管ハ

第一分科ニハ內閣、大藏省所管及ビ他ノ分科ニ屬セザル事項
第二分科ニハ外務省、內務省、厚生省、農林省及ビ商工省所管
第三分科ニハ陸軍省、海軍省、遞信省及ビ拓務省所管
第四分科ニハ司法省、文部省及ビ鐵道省所管

以上ノ如クナツテ居リマスガ、其ノ通リ決定致シテ御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ガナケレバ左樣決定致シマス

次ニ分科ノ所屬員ノ配置デアリマスルガ、先例ニ依リマスルト、皆樣ノ御希望ニ依ツテ之ヲ定メルコトニナツテ居リマス、但シ分科ノ所屬員數ニ過不足ヲ生ジタヤウナ場合ニハ、其ノ所屬方ハ御任セヲ願フヤウナ先例ニナツテ居リマスルガ、是モ先例通リニ致シテ御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　ソレデハ其ノヤウニ決定致シマス、尙ホ分科員ハ他ノ分科ニ兼務出來ルコトニナツテ居リマスルガ、是モ左樣決定致シテ御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ガナケレバ其ノヤウニ決定致シマス、就キマシテハ各位ノ御希望ノ所屬ヲ散會後書記マデ御申出ヲ願ヒタイト思ヒマス

次ニ主査ノ選定デアリマスルガ、是モ先例ニ依リマシテ、主査ハ各分科ノ本務員中ヨリ之ヲ選定シ、其ノ選定ハ委員長指名ト云フコトニナツテ居リマスルガ、御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ガナケレバ私ヨリ御指名致シマス

川崎巳之太郎君　伊藤東一郎君
伊東　岩男君　山本　条吉君

以上四君ニ主査ヲ御願致シタイト存ジマス

尙ホ主査ノ配置デアリマスガ、主査ノ配置ニ付キマシテハ委員長ニ御任セヲ願ヒタイト思ヒマスガ、御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　ソレデハ主査ノ分科ヲ指定致シマス

第一分科主査　川崎巳之太郎君
第二分科主査　伊藤東一郎君
第三分科主査　伊東　岩男君
第四分科主査　山本　条吉君

ニ御願致シタイト存ジマス

次ニ總會及ビ分科會ノ開會日時ニ付キマシテ御諮リ致シマス、先例ハ會議ノ日時ヲ豫定スルコトニナツテ居ルノデアリマシテ、第一分科ハ月曜日ノ午前十時ヨリ、第二分科ハ同日ノ午後一時ヨリ、第三分科ハ水曜日ノ午前十時ヨリ、第四分科ハ同日ノ午後一時ヨリ開會シ、總會ハ金曜日ノ午前十時ヨリ開クコトニ先例ハナツテ居ルノデアリマシテ、ソレカラ豫定日ヲ變更スル必要ガゴザイマシタ場合ハ、分科會ニ於テハ其ノ主査、總會ニ於キマシテハ委員長ニ一任スル先例ニナツテ居リマスルガ、此ノ先例ニ依ルコトニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ガナケレバ左樣決定致シマス

尙ホ一言附加ヘテ申上ゲマスガ、今期ハ御承知ノ如ク相當長イ休會ノ爲ニ開會期日モ大分少クナツテ居リマスルノデ、今申上ゲマシタ開會日時ノ變更等ニ付キマシテハ御諒承ヲ願ツテ置キタイト存ジマス

次ニ請願ノ審査方針ニ付テ御諮リ致シマス、先例ニ依リマスルト、分科會ニ於テ既ニ審査ヲ終リマシテ委員會ニ報告致シマシタル請願ト同一趣旨ノ請願ハ直チニ總會ニ

第七十五回帝國議會衆議院

請願委員會議錄(速記)第二回

會議

昭和十五年二月五日(月曜日)午前十時四十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長　清　寛君
理事山本　条吉君　理事石井德久次君
理事川俣　清音君　理事三田村武夫君
永田　良吉君　朴　春琴君
渡邊玉三郎君　坂下仙一郎君
中田　儀直君　伊藤東一郎君
深澤　吉平君　江原　三郎君
高島龜太郎君　小野　寅吉君
小笠原八十美君　小見山七十五郎君
木原　七郎君　山田　六郎君
稲田　直道君　佐竹　晴記君
樋口善右衛門君　伊東　岩男君
小泉　純也君　山川頼三郎君
須永　好君　一ノ瀬俊民君

二月二日委員青山憲三君、松田喜三郎君及仲井間宗一君辭任ニ付其ノ補闕トシテ同月三日永田良吉君、北村文衛君及小野寅吉君當選セリ

○清委員長　只今ヨリ請願委員會ヲ開會致シマス、委員諸君ノ席次ハ只今御著席ノ通リニ決定シタイト存ジマスガ、左樣御諒承ヲ願ヒマス

是ヨリ分科會ノ設定、主査ノ選定及ビ審査方針ニ關シ御協議ヲ申上ゲタイト存ジマス、先ヅ分科ノ設定ニ關シマシテハ、衆議院規則第六十二條及ビ先例ニ依リマスルト、分科ヲ設ケルコトニ相成ツテ居ルノデアリマスルガ、今回ハヤハリ先例ニ從ヒマシテ分科ヲ設ケルコトニ致シタイト思ヒマスガ、御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ガナケレバ分科ヲ設ケルコトニ決定致シマス

次ニ分科ノ數デアリマスルガ、其ノ數ハ先例ヲ見マスルト四分科ニナツテ居リマス、先例ノ通リ決定シタイト思ヒマスガ、御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ガナケレバ四分科ヲ設ケルコトニ決定致シマス、次ニ其ノ所管デゴザイマスルガ、是モ先例ニ依リマスルト、分科ノ所管ハ

第一分科ニハ內閣、大藏省所管及ビ他ノ分科ニ屬セザル事項
第二分科ニハ外務省、內務省、厚生省、農林省及ビ商工省所管
第三分科ニハ陸軍省、海軍省、遞信省及ビ拓務省所管
第四分科ニハ司法省、文部省及ビ鐵道省所管

以上ノ如クナツテ居リマスガ、其ノ通リ決定致シテ御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ガナケレバ左樣決定致シマス

次ニ分科ノ所屬員ノ配置デアリマスルガ、先例ニ依リマスルト、皆樣ノ御希望ニ依ツテ之ヲ定メルコトニナツテ居リマス、但シ分科ノ所屬員數ニ過不足ヲ生ジタヤウナ場合ニハ、其ノ所屬方ハ御任セヲ願フヤウナ先例ニナツテ居リマスルガ、是モ先例通リニ致シテ御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　ソレデハ其ノヤウニ決定致シマス、尙ホ分科員ハ他ノ分科ニ兼務出來ルコトニナツテ居リマスルガ、是モ左樣決定致シテ御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ガナケレバ其ノヤウニ決定致シマス、就キマシテハ各位ノ御希望ノ所屬ヲ散會後書記マデ御申出ヲ願ヒタイト思ヒマス

次ニ主査ノ選定デアリマスルガ、是モ先例ニ依リマシテ、主査ハ各分科ノ本務員中ヨリ之ヲ選定シ、其ノ選定ハ委員長指名ト云フコトニナツテ居リマスルガ、御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ガナケレバ私ヨリ御指名致シマス

川崎巳之太郎君　伊藤東一郎君
伊東　岩男君　山本　条吉君

以上四君ニ主査ヲ御願致シタイト存ジマス

尙ホ主査ノ配置デアリマスガ、主査ノ配置ニ付キマシテハ委員長ニ御任セヲ願ヒタイト思ヒマスガ、御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　ソレデハ主査ノ分科ヲ指定致シマス

第一分科主査　川崎巳之太郎君
第二分科主査　伊藤東一郎君
第三分科主査　伊東　岩男君
第四分科主査　山本　条吉君

ニ御願致シタイト存ジマス

次ニ總會及ビ分科會ノ開會日時ニ付キマシテ御諮リ致シマス、先例ハ會議ノ日時ヲ豫定スルコトニナツテ居ルノデアリマシテ、第一分科ハ月曜日ノ午前十時ヨリ、第二分科ハ同日ノ午後一時ヨリ、第三分科ハ水曜日ノ午前十時ヨリ、第四分科ハ同日ノ午後一時ヨリ開會シ、總會ハ金曜日ノ午前十時ヨリ開クコトニ先例ハナツテ居ルノデアリマシテ、ソレカラ豫定日ヲ變更スル必要ガゴザイマシタ場合ハ、分科會ニ於テハ其ノ主査、總會ニ於キマシテハ委員長ニ一任スル先例ニナツテ居リマスルガ、此ノ先例ニ依ルコトニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ガナケレバ左樣決定致シマス

尙ホ一言附加ヘテ申上ゲマスガ、今期ハ御承知ノ如ク相當長イ休會ノ爲ニ開會期日モ大分少タナツテ居リマスルノデ、今申上ゲマシタ開會日時ノ變更等ニ付キマシテハ御諒承ヲ願ツテ置キタイト存ジマス

次ニ請願ノ審査方針ニ付テ御諮リ致シマス、先例ニ依リマスルト、分科會ニ於テ既ニ審査ヲ終リマシテ委員會ニ報告致シマシタル請願ト同一趣旨ノ請願ハ直チニ總會ニ

於テ審査ヲ致シ、其ノ審査ノ際ニハ紹介議員ノ出席説明ヲ省キマス、又既ニ審査ヲ終リマシタル請願ト同一趣旨ノ請願ガ出タ場合ニ於キマシテハ、爾後總會ノ審査ヲ省略致シマシテ、委員長ニ於テ直チニ議院ニ報告致スコトニ先例ハナツテ居リマスルガ、此ノ點モ先例通リ決定シテ御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ガナケレバ其ノ通リ決定致シマス

其ノ他請願ノ取扱ハ總テ先例ニ依ルコトト致シタウゴザイマスガ、御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ガナケレバ左樣決定致シマス、本日ノ會議ハ是ニテ終了致シタイト存ジマス、次會ハ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午前十時五十六分散會

（參照）

分科ノ區分、主査ノ選定及分科所屬員ノ配置左ノ如シ

第一分科（內閣、大藏省所管及他ノ分科ニ屬セサル事項）

主査　川崎巳之太郎君

木村　淺七君　坂下仙一郎君
北村　文衛君　內藤　正剛君
大內竹之助君　稻田　直道君
一ノ瀨俊民君　瀧澤　七郎君
佐竹　晴記君　南　鼎三君

兼務

澤田　利吉君　山本　条吉君
伊藤東一郎君　深澤　吉平君

昭和十五年二月五日印刷

木原　七郎君　山田　六郎君
岡野　龍一君　石井德久次君
永田　良吉君　江原　三郎君
樋口善右衛門君　山川頼三郎君
庄司　一郎君　中田　儀直君
高畠龜太郎君　小見山七十五郎君
伊東　岩男君　川俣　清晋君
須永　好君　松永　義雄君
三田村武夫君　朴　春琴君
吉田　賢一君　北　勝太郎君

第二分科（外務省、內務省、厚生省、農林省及商工省所管）

主査　伊藤東一郎君

澤田　利吉君　小野　寅吉君
岡野　龍一君　長井　源君
福田　悌夫君　小笠原八十美君
中田　儀直君　綾部健太郎君
川俣　清晋君　三田村武夫君

兼務

山本　条吉君　木村　淺七君
渡邊玉三郎君　坂下仙一郎君
深澤　吉平君　北村　文衛君
木原　七郎君　山田　六郎君
內藤　正剛君　小泉　純也君
田中　邦治君　石井德久次君
大內竹之助君　稻田　直道君
樋口善右衛門君　一ノ瀨俊民君
川崎巳太郎君　瀧澤　七郎君
高畠龜太郎君　伊東　岩男君
朴　春琴君　北　勝太郎君
安藤　孝三君　南　鼎三君

第三分科（陸軍省、海軍省、遞信省及拓務省所管）

主査　伊東　岩男君

渡邊玉三郎君　木原　七郎君

昭和十五年二月六日發行

小泉　純也君　石井德久次君
永田　良吉君　庄司　一郎君
小見山七十五郎君　松永　義雄君
吉田　賢一君　安藤　孝三君

兼務

澤田　利吉君　山本　条吉君
木村　淺七君　坂下仙一郎君
伊藤東一郎君　北村　文衛君
小野　寅吉君　岡野　龍一君
田中　邦治君　長井　源君
福田　悌夫君　大內竹之助君
江原　三郎君　小笠原八十美君
稻田　直道君　山川頼三郎君
川崎巳之太郎君　瀧澤　七郎君
中田　儀直君　綾部健太郎君
佐竹　晴記君　川俣　清晋君
須永　好君　三田村武夫君

第四分科（司法省、文部省及鐵道省所管）

主査　山本　条吉君

深澤　吉平君　山田　六郎君
田中　邦治君　江原　三郎君
樋口善右衛門君　山川頼三郎君
高畠龜太郎君　須永　好君
朴　春琴君　北　勝太郎君

兼務

澤田　利吉君　渡邊玉三郎君
伊藤東一郎君　小野　寅吉君
內藤　正剛君　小泉　純也君
長井　源君　福田　悌夫君
石井德久次君　永田　良吉君
小笠原八十美君　一ノ瀨俊民君
川崎巳之太郎君　瀧澤　七郎君
庄司　一郎君　小見山七十五郎君
綾部健太郎君　伊東　岩男君
佐竹　晴記君　川俣　清晋君

松永　義雄君　三田村武夫君
吉田　賢一君　南　鼎三君

第七十五回帝國議會
衆議院

請願委員會議錄（速記）第三回

會議

昭和十五年二月十四日（水曜日）午前十時三十四分開議

出席委員左ノ如シ

委員長　清寛君

理事坂東幸太郎君　理事石井德久次君
理事瀧澤七郎君　理事川俣清晋君

永田良吉君　庄司一郎君
渡邊玉三郎君　中田儀直君
伊東東一郎君　深澤吉平君
高畠龜太郎君　北村文衛君
小野寅吉君　小見山七十五郎君
綾部健太郎君　佐竹晴記君
內藤正剛君　樋口善右衛門君
小泉純也君　山川頼三郎君
須永好君　一ノ瀨俊民君
川崎巳之太郎君

二月九日委員澤田利吉君辭任ニ付其ノ補闕トシテ同月十日坂東幸太郎君當選セリ

同月十四日理事澤田利吉君ノ補闕トシテ坂東幸太郎君理事ニ當選セリ

同月九日第二分科所屬員澤田利吉君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ同月十日坂東幸太郎君當選シ同分科所屬ト爲リタリ

同月九日第四分科所屬員山川頼三郎君ハ第二分科兼務ト爲リタリ

同月十二日第二分科所屬員坂東幸太郎君ハ第一、第三及第四分科兼務ト爲リタリ

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

第一分科（內閣、大藏省所管及他ノ分科ニ屬セサル事項）ニ屬スルモノ

一　金鵄勳章年金令改正ニ關スル請願（第一號）
二　古事記正解ノ研究機關設置ノ請願（第六號）
三　朝拜ノ時間設定ノ請願（第七三號）

第二分科（外務省、內務省、厚生省、農林省及商工省所管）ニ屬スルモノ

一　鄉社鍋倉神社昇格ニ關スル請願（第五號）
二　縣社赤城神社昇格ニ關スル請願（第二七號）
三　官幣大社霧島神宮修造ニ關スル請願（第七六號）
四　質屋利子引下ニ關スル請願（第六二號）
五　大間港修築速成ノ請願（第六七號）
六　留萌港擴張竝工業港併置ニ關スル請願（第四七號）
七　上磯町ニ船入澗築設ノ請願（第七〇號）
八　助產師法制定ノ請願（第四五號）
九　產婆素質向上竝救急處置認許ニ關スル請願（第四六號）
一〇　健康保險醫ニ對スル診療費增額支給ニ關スル請願（第三一號乃至第四〇號）
一一　香川縣小豆郡ニ於ケル鹿猿禁獵區解除ニ關スル請願（第二八號）
一二　素材檢査改正其ノ他ニ關スル請願（第七七號）
一三　大賀鄕村前崎浦ニ漁港築設ノ請願（第五九號）

第三分科（陸軍省、海軍省、遞信省及拓務省所管）ニ屬スルモノ

一　門馬村大字平津戸ニ三等郵便局設置ノ請願（第二二號）
二　戸田郵便取扱所ヲ集配局ニ改定ノ請願（第一四號）
三　新和郵便局ニ集配事務開始ノ請願（第一〇號）
四　新和郵便局ニ公衆電話開始速成ノ請願（第一一號）
五　長島、牛深間電話施設ニ關スル請願（第七八號）

第四分科（司法省、文部省及鐵道省所管）ニ屬スルモノ

一　下川根村ニ區裁判所出張所設置ノ請願（第三〇號）
二　神宮寺町ニ區裁判所出張所設置ノ請願（第七二號）
三　左手使用ニ關スル請願（第三號）
四　官公立吃音矯正所設置ノ請願（第七九號）
五　大阪鐵道局新宮出張所存置ニ關スル請願（第二二號）
六　小本、宮古間省營「バス」運輸開始ノ請願（第六〇號）
七　水澤、大船渡間省營「バス」運輸開始ノ請願（第六三號）
八　上越線越後湯澤驛ニ急行列車停車竝列車時間表一部改正ノ請願（第二號）
九　日詰町ニ簡易停車場設置ノ請願（第一二號）
一〇　大糸線信濃森上、南小谷兩驛間ニ停車場設置ノ請願（第七四號）
一一　能登鐵道買收竝三明、三井間鐵道速成ノ請願（第二六號）
一二　長門鐵道買收其ノ他ノ請願（第七五號）
一三　深川、下盧別間鐵道敷設ノ請願（第四一號）
一四　占冠、金山間鐵道敷設ノ請願（第六一號）
一五　大間鐵道速成ノ請願（第六六號）
一六　水澤、遠野間鐵道敷設ノ請願（第六四號）
一七　横手、本荘間鐵道ヲ豫定線ニ編入其ノ他ノ請願（第二九號）
一八　原谷村大字檜原ニ停車場設置ノ請願（第一八號）

○清委員長　開會致シマス、議事ニ入ルニ先ダチマシテ御諮リ致スコトガゴザイマス、當請願委員會理事澤田利吉君ガ委員ヲ辭任致シマシタノデ、理事ノ補闕選擧ヲ行ハナケレバナリマセヌ、先例ニ依リマシテ委員長ヨリ指名ヲ致シテ御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　異議ナシト認メマス、ソレデハ坂東幸太郎君ヲ御指名致シマス

○清委員長　是ヨリ日程ニ入リマス、第一分科會主査川崎巳之太郎君ノ報告ヲ求メマス

○川崎委員　請願委員會第一分科會ハ二月

九日午前十時カラ開會致シマシテ、一、金鵄勳章年金令改正ニ關スル請願文書表第一號、二、古事記正解ノ研究機關設置ノ請願文書表第六號、三、朝拜ノ時間設定ノ請願文書表第七三號右何レモ採擇ニナリマシタ、此ノ段御報告申上ゲマス

○清委員長　主査川崎君ノ御報告通リ決定スルコトニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ナシト認メマシテ左様決定致シマス

○清委員長　第二分科會主査伊藤東一郎君ノ御報告ヲ求メマス

○伊藤委員　第二分科會ハ去ル二月九日ノ午後一時ヨリ開會致シマシテ、各委員慎重審議ノ結果日程第一カラ第十三マデ全部採擇ニ決シマシタ、此ノ段御報告申上ゲマス

○清委員長　主査伊藤東一郎君ノ御報告通リ決定スルコトニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ナシト認メマシテ左様決定致シマス

○清委員長　第三分科會主査伊東岩男君ノ御報告ヲ求メマス

○坂東委員　主査伊東岩男君ハ他ニ要用デ、本席ニ居リマセヌカラ、私代ツテ御報告申上ゲマス、第三分科會ハ二月十二日午前十時ニ開會致シマシテ、慎重審議ノ結果日程第一ヨリ第五マデ全部採擇ニ決シマシタ、右御報告申上ゲマス

○清委員長　第三分科會主査代理坂東君ノ報告通リ決定スルニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　左様決定致シマス

○清委員長　第四分科會主査山本条吉君ノ御報告ヲ求メマス

○坂東委員　山本君ハ他ニ已ムナキ用件ガアツテ、當席ニ居リマセヌカラ、私代ツテ御報告申上ゲマス、第四分科會ハ二月十二日午後一時ニ開會致シマシテ、慎重審議ノ結果、日程第一ヨリ第十八マデ全部採擇ニ決定致シマシタ、以上御報告申上ゲマス

○清委員長　第四分科會主査代理坂東幸太郎君ノ御報告通リ決定スルニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　ソレデハ左様決定致シマス、以上ヲ以チマシテ本日ノ日程ハ全部終了致シマシタ、次會ハ公報ヲ以テ御報告申上ゲマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午前十時四十分散會

昭和十五年二月十四日印刷
昭和十五年二月十五日發行
衆議院事務局
印刷者　内閣印刷局

第七十五回帝國議會
衆議院

請願委員會議錄（速記）第四回

會議

昭和十五年二月二十八日（水曜日）午前十時三十四分開議

出席委員左ノ如シ

委員長　清寛君

理事石井德久次君　理事瀧澤七郎君

理事川俣清音君

永田良吉君　庄司一郎君

大内竹之助君　中田儀直君

吉田賢一君　深澤吉平君

北村文衛君　北勝太郎君

木原七郎君　稲田直道君

佐竹晴記君　樋口善右衛門君

伊東岩男君　小泉純也君

山川頼三郎君　須永好君

安藤孝三君　長井源君

福田悌夫君　一ノ瀬俊民君

川崎巳之太郎君

二月二十三日第三分科所屬員永田良吉君及庄司一郎君ハ執レモ第二分科兼務ト爲リタリ

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

第一分科（内閣、大藏省所管及他ノ分科ニ屬セサル事項）ニ屬スルモノ

一　恩給法中改正ニ關スル請願（第一三五號）

二　雪國地方ニ於ケル稅制上特別措置ニ關スル請願（第二五〇號）

三　所得調査委員優遇ニ關スル請願（第二七二號）

四　鹿屋無水酒精製造工場擴張ノ請願（第二三五號）

第二分科（外務省、内務省、厚生省、農林省及商工省所管）ニ屬スルモノ

一　大伴神社再建ニ關スル請願（第二二八號）

二　山林特別伐採稅廢止ニ關スル請願（第一八〇號）

三　白峯、尾口、鳥越、川北四箇村所屬郡變更ノ請願（第四三號）

四　火災豫防ニ關スル法律制定ノ請願（第一七二號）

五　國道特二十號線改修促進ノ請願（第二一四號）

六　盛岡、沼宮内間國道鋪裝ニ關スル請願（第二五三號）

七　薄川流域砂防竝改修工事施行ノ請願（第八四號）

八　日橋川改修其ノ他ノ請願（第一四一號、第一九一號）

九　渡良瀬川上流改修ニ關スル請願（第一五三號、第一七三號）

一〇　千代川河口修築ノ請願（第二〇〇號）

一一　鳥取港修築ノ請願（第一五〇號）

一二　苫小牧町ニ工業港築設ノ請願（第一四六號）

一三　石狩川治水事業促進ニ關スル請願（第一五八號）

一四　石狩川ニ橋梁架設ノ請願（第一五九號）

一五　石狩河口ニ工業港築設ノ請願（第二七七號）

一六　庚申山地帶ヲ日光國立公園地域ニ編入ノ請願（第一三四號）

一七　北海道廳管内ニ於ケル療術取締規則制定ノ請願（第一七八號）

一八　漁業從事者保險制度ニ關スル請願（第一九六號）

一九　國民健康保險組合ニ對スル國庫補助金增額ノ請願（第九一號）

二〇　宮城縣仙南米最高販賣價格改定ノ請願（第八五號）

二一　旱害救濟施設ニ對シ國庫助成ノ請願（第九九號乃至第一〇三號）

二二　津ノ井村、八橋町、賀野村、庄内村四地方ニ溜池築造ノ請願（第一五二號）

二三　大利根用排水事業促進助成ニ關スル請願（第一七五號）

二四　大隅半島國有林地内ニ林道開設ノ請願（第一八九號）

二五　大蘆國有林野無償交付ニ關スル請願（第二二二號）

二六　小八幡漁業組合ニ漁業免許ノ請願（第一六〇號）

二七　水産行政機構ノ擴充ニ關スル請願（第一九四號）

二八　水産物ノ生産擴充ニ關スル請願（第一九七號）

二九　水産會ノ活動促進ニ關スル請願（第一九八號）

三〇　網代漁港修築ノ請願（第一九三號）

三一　千葉縣安食蘭市場買收ニ關スル請願（第二二六號）

三二　弓濱部地方ノ旱害桑園農家救濟ニ關スル請願（第二〇一號）

三三　漁業資材ノ充實ニ關スル請願（第一九五號）

三四　漁業資材ノ配給ニ關スル請願（第一九九號）

三五　沼田村ニ國有種牡馬種付所設置ノ請願（第一五六號）

三六　長沼村ニ國有種牡馬種付所設置ノ請願（第二六二號）

第三分科（陸軍省、海軍省、遞信省及拓務省所管）ニ屬スルモノ

一　靖國神社境域附近ニ從軍動物慰靈塔建設ノ請願（第一三〇號乃至第一三二號）

二　大隅半島笠野原ニ陸軍戰車學校分校設置ノ請願（第一八八號）

三　笠野原ニ軍馬補充部設置ノ請願（第二三三號）

四　大隅半島ニ海軍要港部設置ノ請願（第一九〇號）

五　鹿屋海軍支工廠昇格ニ關スル請願（第二三一號）

六　大原村ニ無集配郵便局設置ノ請願（第四四號）

七　中枝村大字中村山ニ無集配郵便局設置ノ請願（第一七九號）

八　永野田郵便局ニ集配竝電話事務開始ノ請願（第一八五號）

九　大部郵便局ニ電話交換業務開始ノ請

願（第一五四號）
一〇　鹿兒島、寧波、上海間定期命令航路開始ノ請願（第二三四號）
一一　大黑島燈臺ニ霧笛信號所併置ノ請願（第一六五號）
一二　高鷲村ニ飛行場設置ノ請願（第九四號）
一三　鹿兒島、上海間民間航空路開設ノ請願（第一八二號）
一四　鹿兒島、福岡間民間航空路開設ノ請願（第一八三號）
一五　鹿兒島、臺灣、南洋間ニ民間航空路開設ノ請願（第一八四號）
一六　臺灣特產「パイナップル」罐詰製造法特許實施並工場建設許可ニ關スル請願（第二二一號）

第四分科（司法省、文部省及鐵道省所管）ニ屬スルモノ

一　敷香町ニ區裁判所設置ノ請願（第一〇四號）
二　深川町ニ區裁判所設置ノ請願（第一三九號）
三　瀧川町ニ區裁判所設置ノ請願（第一六一號）
四　新十津川村ニ區裁判所出張所設置ノ請願（第一六二號）
五　岩內區裁判所廳舍改築ノ請願（第二四二號）
六　余呉村大字中之郷ニ區裁判所出張所設置ノ請願（第二五一號）
七　多度志村ニ區裁判所出張所設置ノ請願（第二六七號）
八　奉安殿ニ御紋章奉戴ニ關スル請願（第九號）
九　函館市ニ官立商船學校設立ノ請願（第九二號）
一〇　鹿兒島縣下ニ肇國館建設ノ請願（第二三二號）
一一　志布志、古江兩線列車時間表一部改正ノ請願（第一八六號）
一二　「中德富驛」ヲ「新十津川驛」ト改稱スルノ請願（第一三六號）
一三　永野田驛ニ驛員配置並宅扱開始ノ請願（第一八七號）
一四　小糸魚信號所ヲ停車場ニ變更ノ請願（第一四七號）
一五　久慈、田野畑間省營「バス」運輸開始ノ請願（第八七號）
一六　花泉、千厩間ニ省營「バス」運輸開始ノ請願（第二七六號）
一七　南鄕驛附近「ガード」增設並驛擴張ノ請願（第二一一號）
一八　供利加羅驛移轉ノ請願（第一二七號）
一九　瀧川、砂川間複線敷設ノ請願（第一六三號）
二〇　邊富內鐵道速成ノ請願（第一四五號）
二一　旭川、沼田間鐵道敷設ノ請願（第八〇號）
二二　瀧川、濱益間鐵道敷設ノ請願（第一六四號）
二三　標茶、厚岸間鐵道速成ノ請願（第一六八號）
二四　余市、余別間鐵道敷設ノ請願（第二二七號）
二五　鐵道豫定線函館、戶井間ヲ古武井迄延長ノ請願（第二二九號）
二六　瀨棚、岩內間鐵道敷設ノ請願（第二四三號）
二七　北見相生、鋼路間鐵道速成ノ請願（第二四九號）
二八　矢島、琴間鐵道敷設ノ請願（第二六五號）
二九　釜石、盛間鐵道速成ノ請願（第二六九號）
三〇　伊東、下田間鐵道速成ノ請願（第一九二號）
三一　北濃、城端間鐵道敷設ノ請願（第九三號）
三二　岩國、日原間鐵道速成ノ請願（第八一號）
三三　岩國、萩間鐵道速成ノ請願（第八二號）
三四　桃川、彼杵間鐵道敷設ノ請願（第一六九號）

○清委員長　是ヨリ開會致シマス、御諮リ致シマス、金鵄勳章年金令改正ニ關スル請願文書表第九七號、健康保險醫ニ對スル診療費增額支給ニ關スル請願文書表第二一八號以上ハ既ニ審議ヲ終了致シマシタ請願ト同一趣旨ノ請願デアリマスノデ、前請願ト同一ノ決議ヲ爲シタモノト認メマシテ、ソレ〴〵直接議院ニ報告致シマス――是ヨリ日程ニ入リマス、第一分科主査代理北村文衞君ノ報告ヲ求メマス――北村君

○北村委員　第一分科ハ二月二十三日午前十時ヨリ開會致シマシテ、愼重審議ノ結果、日程第一ヨリ第四ニ至ル全部ノ請願ヲ採擇スルニ決シマシタ、以上御報告致シマス

○清委員長　主査代理北村文衞君ノ報告通リ決定スルニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　左樣ニ決定致シマス

○清委員長　第二分科主査代理長井源君ノ御報告ヲ求メマス――長井君

○長井委員　請願第二分科ハ二月二十三日午後一時ヨリ開會致シマシテ、各案ニ付キ愼重審議ノ結果、日程第一ヨリ第三十六マデヲ全部採擇スルニ決シマシタ、右御報告致シマス

○清委員長　第二分科主査代理長井源君ノ御報告通リ決定スルニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　左樣決定致シマス

○清委員長　第三分科主査伊東岩男君ノ御報告ヲ求メマス――伊東君

○伊東委員　請願第三分科ハ二月二十六日午前十時ヨリ各案ニ付キ愼重審議ノ結果、日程第一ヨリ第十六ニ至ル全部ノモノヲ採擇致シマシタ、右御報告致シマス

○清委員長　主査伊東岩男君ノ御報告通リ決定スルニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　左樣決定致シマス

○清委員長　第四分科主査代理樋口善右衞門君ノ御報告ヲ求メマス――樋口君

○樋口委員　請願第四分科ノ結果ヲ御報告致シマス、第四分科ハ二月二十六日午後一時ヨリ審議ヲ始メマシテ、愼重審議ノ結果、日程第一ヨリ第三十四ニ至ル請願ハ全部採擇ト決シマシタ、右御報告シマス

○清委員長　主査代理樋口善右衞門君ノ御報告通リ決定スルニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　左樣決定致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午前十時四十分散會

（參照）

既ニ審査ヲ終リタル請願ト同一趣旨ノ請願ニシテ前請願ト同一ノ議決ヲ爲シタルモノト認メタルモノ

一　金鵄勳章年金令改正ニ關スル請願（第九七號）ハ採擇

二　健康保險醫ニ對スル診療費增額支給ニ關スル請願（第二一八號）ハ採擇

第七十五回帝國議會衆議院

請願委員會議錄（速記）第五回

會議

昭和十五年三月四日（月曜日）午前十時三十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長　清　寛君
理事坂東幸太郎君　理事山本　条吉君
理事瀧澤　七郎君　理事杉山元治郎君
木村　淺七君　永田　良吉君
庄司　一郎君　朴　春琴君
坂下仙一郎君　大内竹之助君
吉田　賢一君　伊藤東一郎君
深澤　吉平君　江原　三郎君
高畠龜太郎君　北村　文衛君
小笠原八十美君　小見山七十五郎君
北　勝太郎君　木原　七郎君
山田　六郎君　綾部健太郎君
内藤　正剛君　岡野　龍一君
樋口善右衛門君　伊東　岩男君
小泉　純也君　齋藤　直橘君
一ノ瀬俊民君　川崎巳之太郎君
松永　義雄君

二月二十八日委員川俣清音君辭任ニ付其ノ補闕トシテ同月二十九日杉山元治郎君當選セリ

同月二十九日委員長井源君辭任ニ付其ノ補闕トシテ三月一日齋藤直橘君當選セリ

二月二十八日理事川俣清音君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ三月四日杉山元治郎君理事ニ當選セリ

出席政府委員左ノ如シ

法制局參事官　樋貝　詮三君
外務參與官　小高長三郎君
内務參與官　青山　憲三君
北海道廳長官　戸塚九一郎君
大藏書記官　秋元　順朝君
農林省山林局長　田中　長茂君
農林省水産局長　粟屋　仙吉君
農林省米穀局長　横山　敬敎君
商工參與官　喜多壯一郎君
遞信政務次官　武知　勇記君
拓務參與官　男爵加藤　成之君
厚生參與官　飯村　五郎君
厚生省衛生局長　林　信夫君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員塚本　重藏君　同　栗山　博君
同　由谷　義治君　同　八角　三郎君
同　手代木隆吉君　同　森下　國雄君
同信太儀右衛門君　同　田代　正治君
同　森　幸太郎君　同　熊谷　直太君
同　助川啓四郎君　同　伊禮　肇君
同　松川　昌藏君　同　井阪　豐光君
同　紅露　昭君
外務事務官　東光　武三君
内務書記官　中村　四郎君
内務書記官　高橋　庸彌君
土木事務官　橋本芒四郎君
土木事務官　近藤　欣一君
北海道廳事務官　永山　政能君
農林書記官　平山洋三郎君
商工事務官　加藤　政一君
商工事務官　西村　彰一君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

内閣所管

一　兵役義務者及傷痍軍人並戰病死者遺族ノ待遇改善急施ニ關スル請願（第三五三號乃至第三五八號）

二　戰地又ハ事變地ニ於ケル公症者ノ待遇改善ニ關スル請願（第三五九號乃至第三六二號）

三　南部家一族ニ對スル位階追陞並贈位ニ關スル請願（第三二六號）

四　神祇院再興ニ關スル請願（第一三三號）

五　皇祖天照大神祭祝日制定ニ關スル請願（第三二四號）

六　國旗記念日制定ニ關スル請願（第三四九號）

大藏省所管

一　油津港ニ稅關監視署設置ノ請願（第三一八號）

外務省所管

一　南極地域ノ領土權ニ關スル請願（第三七四號）

二　中華民國ニ於ケル稻荷大神奉齋ニ關スル請願（第二一九號）

内務省所管

一　國幣中社新田神社昇格ニ關スル請願（第四號）

二　鄕社立磐神社昇格ニ關スル請願（第二九四號）

三　國幣小社都農神社昇格ニ關スル請願（第三一七號）

四　出雲大神宮調査ニ關スル請願（第三二七號）

五　二十五歲未滿喫煙禁止法ニ關スル請願（第二五二號）

六　國道十號線改修速進ノ請願（第二八三號）

七　石切所、金田一間國道鋪裝ニ關スル請願（第二八八號）

八　猪名川改修工事ニ伴フ「ダム」構築反對ノ請願（第一七號）

九　香東川改修工事繰上施行ノ請願（第一二五號）

一〇　三納川支流南川砂防工事施行ノ請願（第二九五號）

一一　閉伊川上流改修ノ請願（第三四五號）

一二　鬼怒川支流男鹿川河水統制堰堤築造ニ關スル請願（第三〇八號）

一三　米代川改修ノ請願（第三四六號）

一四　厚岸町大字床潭村ニ船入澗築設ノ請願（第一五七號）

一五　北海道拓殖鐵道補助年限延長ニ關スル請願（第三二三號）

厚生省所管

一　脊椎骨調整醫師法規制定ノ請願（第三二二號）

二　理髮料金引上ニ關スル請願（第一七四號）

三　層雲峽、留邊蘂町間自動車開鑿ノ請願（第二九八號）

農林省所管

一　農家世襲財産法制定ニ關スル請願（第一〇七號乃至第一二二號、第三七五號乃至第四一三號）

二　酒谷村甲前津留共同開墾施行地助成ニ關スル請願（第三二一號）

三　山形縣最上國營開墾ニ關スル請願（第三七〇號）

四　鑛業被害耕地復舊整理助成ニ關スル請願（第三六三號）

五　苧麻買收價格引上竝增殖ニ關スル請願（第三三二號）

六　譽田村國有林野一部有償交付ニ關スル請願（第四一八號）

七　鹽澤村字グミ塚山ヨリ土湯村ニ至ル林道改修許可ノ請願（第四二一號）

八　脇野澤港結溜工事擴張ノ請願（第二二四號）

九　大畑港修築ノ請願（第二三七號、第三二四號）

一〇　島野浦港修築ノ請願（第三二六號）

一一　水質汚濁防止ニ關スル請願（第二六三號）

一二　網走支廳管內蟹專用漁業權ニ關スル請願（第三〇三號）

一三　宗谷支廳管內「タラバ」蟹專用漁業權ニ關スル請願（第三〇四號）

一四　「タラバ」蟹專用漁業權付與反對ノ請願（第三四二號）

一五　愛知縣ニ於ケル有機質肥料配給ニ關スル請願（第二六四號）

一六　蔬菜ニ對スル肥料割當增額ノ請願（第三六五號）

商工省所管

一　釘及針金ノ配給統制ニ關スル請願（第九八號）

二　毛織物規格施行前ニ於ケル製品特別取扱ニ關スル請願（第二四〇號）

三　重要生活品配給圓滑化ニ關スル請願（第二九六號）

四　物品販賣免許法案ニ關スル請願（第三四三號）

五　亞鉛鐵板ノ「バケツ」製法ヲ代用品ニ變更ノ請願（第三〇九號）

六　自轉車再生加工工場設備費助成竝加工賃材配給ニ關スル請願（第三三三號）

七　自轉車「タイヤ」及部分品類配給圓滑化ニ關スル請願（第三三〇號）

八　家庭用綿縫絲生産ニ關スル請願（第三六四號）

九　沖繩縣產黑糖白下糖公定價格引上ニ關スル請願（第二三號）

一〇　渡島、檜山管內產米ノ公定價格引上ニ關スル請願（第一二八號）

一一　會津米格付引上ニ關スル請願（第四一四號乃至第四一六號）

一二　木炭ノ公定價格其ノ他ニ關スル請願（第二八九號）

一三　震災保險法制定ニ關スル請願（第二七五號、第三三四號）

遞信省所管

六　門馬村大字平津戸ニ郵便取扱所設置ノ請願（第三四四號）

七　川井村大字箱石ニ郵便取扱所設置ノ請願（第三六七號）

拓務省所管

一　臺灣米增產ニ關スル請願（第二七三號）

○清委員長　是ヨリ開會致シマス、議事日程ニ入ル＝先立チマシテ御諮リ致シマス、理事川俣君ガ委員ヲ辭任サレマシタノデ、理事ノ補闕選擧ヲ行ハナケレバナリマセヌ、先例ニ依リマシテ委員長ヨリ指名致シタイト存ジマスガ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　ソレデハ杉山元治郎君ヲ煩ハスコトニ致シマス

次ニ文書表第三二九號桃川、彼杵間鐵道敷設ノ請願ハ既ニ審査ヲ終リマシタ請願ト同一ノ趣旨ノモノデアリマスノデ、前請願ト同一ノ決議ヲ爲シタルモノト認メマシテ、直接院ニ報告致シマス

次ニ遞信省所管日程第六及ビ第七ハ、紹介議員ヨリ取下ゲノ要求ガアリマシタ、之ヲ許スニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　ソレデハ日程第六、門馬村大字平津戸ニ郵便取扱所設置ノ請願、日程第七、川井村大字箱石ニ郵便取扱所設置ノ請願ノ取下ゲヲ許可スルコトニ致シマス

是ヨリ日程ニ入リマス、內務省所管日程第一、國幣中社新田神社昇格ニ關スル請願——是ハ延期ノ申出ガアリマシタカラ延期致シマス——日程第二鄉社立磐神社昇格ニ關スル請願、文書表第二九四號——紹介議員伊東岩男君

○伊東委員　請願ノ要旨ハ鄉社立磐神社ヲ縣社ニ昇格シテ戴キタイト云フ趣旨デアリマス、極ク簡單ニ理由ヲ申上ゲマス、立磐神社ハ畏クモ　神武天皇御東遷ノ鳳圖ヲ立テサセ給ヒテ、日向國美々津港ヲ御船出遊バサレルニ先ダチマシテ、國土ノ平定、海路ノ安泰ヲ御祈念アラセ給ハツタト云フ由緒深イ所ノ御社デアリマス、　神武天皇外三神ヲ奉祀致シテ居リマス、景行天皇熊襲征伐ノ時ニ此ノ社殿ヲ造ツタト傳ヘテ居リマスガ、然ルニ天正年間島津義久、大友宗麟ノ兩軍ガ美々津川ヲ挾ンデ戰ツタ時ニ、社殿ガ兵火ニ罹リ、累世所藏ノ寶物、古書悉ク烏有ニ歸シテ、全ク其ノ跡ヲ留メテ居ラストモ言ツテ居リマス、然リト雖モ神社ノ境內ニハ　神武天皇御船出ノ際ニ多クノ軍船ヲ御親裁アラセラレシ時寄ラセ給ヒシ御靈蹟ガ澤山アルノデアリマス、此ノ御靈蹟ニ付テハ、兎ニ角モ　神武天皇ガ日向ノ美々津カラ御船出遊バサレタト云フ此ノ史實ニ依リ色々ナルヲ聖蹟ガアルノデアリマス、詳シク申上ゲマスルト非常ニ時間ヲ取リマスカラ、玆ニ其ノ書類ヲ差上ゲマスカラ、委員長カラ之ヲ記錄ニ御止メヲ願フヤウニ御取計ヒ願ヒタイト思ヒマス、サウ云フヤウナ非常ニ由緒ノ深イ神社デアリマスノデ、皇紀二千六百年ヲ向ヘル此ノ國家的記念事業ノ行ハルルニ當リマシテ、　神武天皇ヲ一小社ニ御祀リ申上ゲルト云フコトハ、御神靈ニ對シ奉リマシテモ洵ニ恐懼ニ堪ヘナイノデアリマスカラ、ドウカ此ノ機會ニ是非御昇格ヲ願ヒタイト云フ熱望デアリマス、此ノ請願ハ既ニ此ノ委員會ヲ通過スルコトガ三回デアリマス、ドウゾ滿場各位ノ御贊成ニ依ツテ御採擇ニナツテ、是非此ノ記念スベキ二千六百年祭ニ御昇格ノ御實現アランコトヲ切望致シマス

○青山政府委員　本社ノ昇格ニ付キマシテハ由緒、社殿、維持方法等十分調査研究ノ上ニ決定致シタイト思ヒマス

○坂東委員　紹介議員ニ御伺シマスガ、社殿トカ或ハ維持方法、境內トカ、サウ云フモノハ氏子ガ拵ヘナケレバナラヌノデスガ、假令由緒ガアツテソレヲ昇格シテ宜シイト思ヒマシテモ、其ノ條件ガナケレバ政府ハ認メラレナイト云フノデアリマスガ、氏子ハソレダケノ用意ガアルノデアリマスカ、其ノ點ヲ一寸御伺シマス

○伊東委員　地元デハソレ等ノ準備ハ既ニ整ウテ、奉贊會ナドモ組織致シマシテ、內務省ノ御趣意ニ副フヤウナ方法ヲ既ニ準備致シテ居ルノデアリマス、殊ニ　神武天皇ガ日向ノ美々津ヲ御出航ニナツタ時分ノ由緒ガ最モ深イノデアリマス、假ニ地方ニ其ノ準備ガナクトモ是ダケハ國家トシテ考ヘナケレバナラヌ問題デ、今政府當局ノ御答辯デハ、色々ナ由緒ナドヲ調ベタ上デ此ノ神社ノ昇格ヲ顧慮スルト云フヤウナ御答辯デアリマスケレドモ、是ハ既ニ內務省デハモウ十分調査濟ミデアル筈デアリマスルカラ、今御問ヒニナツタ其ノ點ニ對シテモ地元トシテハ十分準備ガアリ、用意ガアリマス、又內務省トシテモ十分調査濟ミノコトト思フノデアリマスカラ、其ノ意味ニ於テ御實現ヲ早カラシメルヤウ御願致シマス

○永田委員　私モ此ノ問題ニ付キマシテ、政府ト致サレマシテハモウ少シ熱意ヲ籠メテ調査モシテ戴キ、尙又斯ウ云フコトハ進ンデ解決ヲ付ケテ戴キタイト思フ次第デアリマス、吾々ノ見ル所デハ此ノ宮崎縣ト云ヒ、鹿兒島縣ノ大隅、薩摩、共ニ是ハ昔ノ日向デアツテ、此ノ地方ニハ　神武天皇、若クハ天皇ノ御父君トカ御母君、色々御兄弟ニ當ラレル命デアルトカ、色々ナ御東征前ノ御心配ヲ遊バシタ方ニ關係ノアル史蹟ガ多イノデアリマス、ソレ等ハ申スマデモナク今伊東君ガ言ハレル通リ、是ハ吾々地方ノ町村トカ、縣モ無論アリマスルケレドモ、縣、町村ノ貧弱ナ經費ヲ以テ斯ル何千年昔ノ史蹟ヲ調査シヨウト云フコトハ中々困難ナ事情モアルノデアリマス、吾々モ熱心ニヤリマスケレドモ、又政府ト致サレマシテモ地方ノ熱意ヲ御酌取遊バシテ、モウ少シ是等ノ點ニ付テ積極的ニ出ラレルヤウナコトヲ希望スル次第デアリマス、是ハ獨リ宮崎縣ノミニ限ラズ　神武天皇樣ノ御東征前後ニ係ハル史蹟ノ顯彰等ニ付テハ一段ノ御努力ヲ希望スル次第デアリマス、今伊東君ガ言ハレル通リ、ドウモ今頃調査云々ト云フコトハ少シ遲レテ居ハジナイカ遲レテモ宜シイカラ、是カラモツト豫算モ餘計御取リニナツテ仕事ヲシテ戴キタイ、ドウモ私ハ何時モ小言ガマシイコトヲ申上ゲマシテ御叱リヲ受ケルカモ知レマセヌガ、吾々ノ見ル所デハ內務省ト文部省トノ連絡ガシツカリシテ居ラヌ、是ハ先日モ申上ゲマシタ、兩省ノ關係ガドウモ斯ウ云フ點デシツクリ行ツテ居ナイカラ、文部省カ、內務省カ、ドウカ此ノ點ニハモウ少シ力瘤ヲ入レテ欲シイ、殊ニ內務省ノ神社局ト云フモノヲ私共ノ見ル所デハモツト强化スル必要ガアルト思フ、此處ニハマダモツト澤山人ヲ入レテ、サウシテ斯ウ云フ調査ノ如キハ日本全國ニ亙ツテナサレテハ如何ナモノカト思フノデアリマス、殊ニ此ノ間私共ガ　神武天皇ニ關係ノアル神社ノコトヲ文部省ニ行ツテ御願シタ所ガ、旅費ガナイカラ行ケスト仰シヤル、斯ウ云フ詰ラヌコトハナイト思フ、吾々ハ　神武天皇樣ノ二千六百年祭ニ際シテハ、政府自ラガ何万デモ何十万デモ宜イカラ豫算ヲ御取リニナツテ、サウシテ斯ウ云フ方面ニ詳シイ學者デアルトカ、役人ヲ新シク增員サレテ、サウシテ徹底的ニ斯ウ云フ傳說地ノ如キハ研究シテ戴ク、而モソレヲ研究シテ自分ガ知ツテ居ルノミデハナク、之ヲ國民ニ示シナサルト云フコトガ必要ナコトダト思フ、　神武天皇ニ關係アル神社ノ如キハ單リ宮崎縣ノミデハナイ、鹿兒島縣ノ中デモ澤山アルノデアリマス、殊ニ鹿兒島縣ノ如キハ姶良郡ノ福山町ノ縣社デアル所ノ宮浦神社、尙又肝屬郡ノ新城村ノ神貴神社、花岡村ノ高千穗神社、大根占村ノ河上神社、姶良村ノ鶴戸神社、高山町ノ櫻迫神社、是等縣社、鄉社、村社等デ　神武天皇ニ關係ノアル神社モ多イノデアリマス、斯ウ云フモノモ此ノ機會ニモツト或ハ神社ノ報告ヲ調ベナサルトカ、傳說ヲ調ベテ、廣ク天下ニ御紹介ヲシテ戴クコトガ大事ナコトダト思ヒマス、私ハ此ノ意味デ此ノ神社ノ昇格ノ如キハ速ニ之ヲ解決サレタイト云フ希望ヲ附シテ、速ニ之ヲ採擇プランコトヲ希望スル次第デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第三、國幣小社都農神社昇格ニ關スル請願、文書表第三一七號——紹介議員伊東岩男君

○伊東委員　只今ノ國幣小社デアリマス都農神社ヲ國幣大社ニ昇格シテ戴キタイト云フ請願デアリマス、當日向ノ國一ノ宮國幣小社都農神社ハ國土經營ニ勳功ノ最モ高カツタ所ノ大已貴命ヲ奉齋致シマス延喜式內社デアリマス、其ノ草創モ最モ古タ、畏クモ　神武天皇ガ御東征ノ御雄圖ヲ立テサセラレ給ウタ時ニ、丁度日向ノ美々津港カラ御發船ノ砌、國土安定、武運長久ノ祈願ヲサレタト云フ由緒ノ深イ社デアリマス、丁度美々津カラ此ノ都農神社ハ道程ガ約一里位シカナイノデアリマス、只今地方ト致シマシテハ相當崇敬ノ的ニナツテ居ル神社デアリマシテ、之ニ付テハ內務省デモ既ニ相當深イ研究ヲサレテアルコトト信ジテ居リマス、尙ホ由緒ニ付テハ神社ノコトデアリマシテ中々ムヅカシイノデアリマスカラ、此ノ請願書ノ國幣小社都農神社ノ明細書、及ビ同由緒調査書及ビ奉贊會ノ趣意書ノ詳シイモノガ添付シテアルノデアリマス、仍テ私ハ其ノ由緒ノ詳シキニ亙ツテハ說明ヲ省キマス、唯申上ゲテ置キタイコトハ昭和九年ニ宮崎縣デハ二千六百年祭ヲ施行シタノデアリマス、ソレハ今カラ遡ツテ七年目ガ　神武天皇御東遷ノ時ニ當ツテ居リマスカラ、他デハ本年ガ二千六百年ト言ツテ居リマスガ、日向デハ七年前ニヤツタノデアリマス、其ノ時分ニハ祭典總裁下ノ御推戴申上ゲ、サウシテ紀元以前ノ盛儀ヲ偲ブ所ノ御祀リヲ致シタノデアリマス、ソレヲ記念スル爲ニ二十万圓ヲ投ジテ、境內ノ擴張及ビ社頭ノ整備等一切ノ昇格ニ關スルコトヲ取計フ爲ニ奉贊會ヲ作ツタノデアリマス、サウシテ只今デハ其ノ二十万圓ノ金デ殆ド整備ガ終ツタノデアリマシテ、此ノ際是非一ツ昇格ヲシテ戴キタイト云フ非常ナル熱望デアリマス、私ハ先程モ段々御話ガアリマシタヤウニ、內務省ノ熱意ニ懇ヘテ、斯ウ云ツタ問題ハ一日モ早ク實現サレルコトガ當然ダト思フノデアリマス、ドウゾ各位ノ御贊成ノ下ニ、其ノ昇格ノ議ノ一日モ早ク實現サレンコトヲ希望致シマス、併セテ當局ノ御意見ヲ承ツテ置キタイト思フノデアリマス

○青山政府委員　本社ハ日向ノ國ノ一ノ宮

テ、先程申上ゲタヤウニ御調査ガ頗ヒタイ

今少シ積極的ニ出ラレ、豫算取ラレ

テ、今ノ所ハ相當有力ナル昇格上ノ

ポストニ考ヘテ居リマス

ノ地方ニ来ムルコトニ付テハ特ニ調査ヲ

トスルコトモ考ヘテ居リマス

ノ知ラント思フノデス

○坂東委員　進ニ調査ヲ進メテ貰ヒタイ

コトヲ希望致シマシテ、採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼ブ者アリ）

○清委員長　採擇致シマス

○清委員長　目程第四、出雲大神宮調査ニ關スル請願、文書送三七號――紹介議員由谷義治君

○由谷義治君　出雲大神宮調査ニ關スル請願

テ居リマス

ノ請願者ハ長イ間敬分熱心ニ古イ文徴ニモ

ア

テ

ル通リデアリマシテ、實ニ此ノ問題ニ付

テ

ノ請願者ハ長イ間敬分熱心ニ古イ文徴ニモ

ア

ヨトヒモ申上ゲマシタヤウニ出張ノ為ニ大変ニ多クノ人ガ死ンデ居ルノデアリマス、今日ノ場合ニ於テハ、ソノ点ニ就キマシテハ、ソノ点ニ就キマシテハ、ソノ点ニ就キマシテ

ナドトソレカラ只今申シマシタ後方ニ於テ普通ニ勤務シテ居ツタ時ニ、病氣ニナツタノト、全然同格ニ取扱フト云フコトハ、是ハ却ツテ結果ニ於テマヅクハナイカ、サウ云フコトガ考ヘラレル、今日之ヲ區別シテ戰闘ナリ、或ハ戰闘ニ準ズル、現ニバリバリ戰ツテ居ル時ニ受ケタ傷ト、サウデナイモノトノ間ニ區別ヲ致シテ居リマスガ、併シ同ジ病氣ニシマシテモ、敵ガ撒布シテ居ル黴菌ノアル所ノ水ヲ飲ンデ戰ヒツツ壕ニ入ツテ居ツタト云フヤウナ場合ノ病者ハ、是ハ戰闘ニ依ルモノトシテ取扱ツテ居リマスケレドモ、實際ノ取扱ノ方カラハ、サウ無理ハ今日デハナイト考ヘテ居リマス、實際ノ取扱ニ於キマシテハ、此ノ請願ノ趣旨ニ基イテ大イニ酌ンデヤツテ居リマスガ、制度トシテ其ノ間ニ差別ヲ撤廢スルト云フコトハ、是ハ餘リ賛成致シ兼ネルト思ヒマス、請願ノ趣旨ダケハ十分ニ酌ミマシテ、能フ限リニ於テ、現在ノ取扱ニ於テ緩和ヲ圖ルト云フコトダケヲ申上ゲタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第三ハ延期ノ申込ガアリマスカラ延期致シマス――日程第四、神祇院再興ニ關スル請願、文書表一三三號――紹介議員赤松君

○坂東委員　本請願ハ過日分科會ニ於テ審議ガ濟ンデ居リマス、此ノ審議ニ付キマシテハ、當時樋貝君ノ御説明ガアツタ通リニ、之ヲ宮中ノ制度トスルカ、府中トスルカト云フコトニ付キマシテハ、無論相當ノ研究ノ餘地ガアリマスカラ、政府ノ十分ノ研究ヲ願フト云フ意味ニ於テ採擇ヲ希望シマス

○清委員長　御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――

○清委員長　日程第五、皇祖天照大神祭祝日制定ニ關スル請願、文書表三二四號――紹介議員松井郡治君

○坂東委員　延期ヲ望ミマス

○清委員長　延期致シマス――日程第六、國旗記念日制定ニ關スル請願、文書表三四九號――紹介議員青木亮賀君

○坂東委員　延期ヲ望ミマス

○清委員長　延期致シマス――大藏省所管ニ移リマス、日程第一、油津港ニ稅關監視署設置ノ請願、文書表三一八號――紹介議員伊東岩男君

（「後廻シニ願ヒマス」ト呼フ者アリ）

○清委員長　後廻シニ致シマス――外務省所管日程第一、南極地域ノ領土權ニ關スル請願、文書表三七四號――紹介議員栗山君

○栗山博君　私ハ日本南極探檢占領地域確保權宣言ニ付テ、元日本南極探檢隊長白瀬曠君ノ請願ヲ御紹介スルノデアリマス、既ニ世間ニ知ラレテ居リマス通リ、三十年前ニ我ガ南極探檢隊一行ガ、極地ニ進出シマシテ、前人未踏ノ地ニ大キナ足跡ノ印シタト云フコトハ、廟著ナル事實デアルノデアリマス、爾來此ノ大キナル足跡ヲバ、我ガ日本ノ領地トシテ確認シ、以テ列國ニ宣言スルコトヲ强ク希望シテ居ツタノデアリマス、然ルニ未ダ此ノ事柄ガ等閑ニ附セラレテ居ルコトハ、洵ニ遺憾ニ堪ヘナイノデアリマス、ソコデ此ノ際本員ハ南緯八十五度五分、西經百五十六度三十七分、南緯七十八度十五分、西經百六十二度十分、南緯七十七度五十分、西經百五十八度四十分、南緯七十六度五十八分、西經百五十五度五十五分以上ノ占領地域ハ明治四十五年一月日本南極探檢隊先占地域トシテ占領シタモノデアリマスルカラ、其ノ面積一万二千八百四十平方浬ニ付キマシテ至急領土權ノ確保宣言セラレタキコトヲ請願ニ及ンデ居ルノデアリマス、敢テ申上ゲルコトモアリマセヌガ、當時ノコトヲ追懷致シマスト大隈重信侯ガ會長トナツテ、今生キテ居ラレル三宅雪嶺君、故人トナラレタ櫻井熊太郎君、佐々木照山君、村上濁浪君、田中舍身君等ヲ始トシテ、新聞社ノ方デハ杉村楚人冠君、美土路昌一君、代議士ニナツテ居リマス、田中万逸君ト云フヤウナ方々ガ外國ノ事例ヲ御紹介サレタリ、或ハ外國ノ探檢隊ノ著ハサレタ所ノモノヲ飜譯紹介セラレタリ、實ニ容易ナラザル苦心ヲ以テ實行サレタノデアリマス、而モ二百噸内外ノ小サナ船デ當時ハ果シテ此ノ南極探檢ナルモノガ出來ルカ、少クトモ南極ノ海岸ニ達シ得ルカドウカト云フコトヲ疑問トシタノデアリマス、世界ノ探檢家ノ中デ我ガ南極探檢隊ノ一行ハ如何ニ最少ノ設備デ結果カラ言ヒマスレバ、能ク是ダケノ成績ヲ收メタト云フコトハ全ク意表ニ出タルコトデアツタノデアリマス、私共當時學生デアリマシタガ、度々此ノ講場ニモ政府ノ支持ヲ得テ實行シタイガ爲ニ請願等ガ行ハレタノデアリマシテ、是ガ採擇ニナツテモ遂ニ政府ニ於テハ請願ヲ支持實行サレナカツタノデアリマス、ソコデ此ノ事業ト云フモノハ民間ノ眞ノ篤志家ノ奮起ニ依リ故森村市左衛門君或ハ故村井君等サウ云フヤウナ篤志家ノ醵金ト、ソレカラ全國ノ小學校生徒ノ二錢、三錢、五錢、十錢ト云フ零細ナル金ノ醵出ニ依リマシテ、到頭是ガ實行ヲ見タノデアリマス、サウシテ其ノ當時ノ小學校生徒ハ丁度今頃三十七八歳カラ四十四五歳位ノ壯年盛リデアツテソレ等ノ人々ノ間ニ深ク印象付ケラレテ居ル事業デアルノデアリマス、今ノ聖戰ヲ背負ツテ立ツテ居ル人達ノ中心ハヤハリ此ノ年代ノ人デアル、サウシテ血ヲ流サズシテ是ダケノ地域ヲ占領スルコトガ出來ルノデアリマス、此ノ地域ニ付テハ現ニ米國ノ探檢家ノ「バード」少將ニ於テスラモ其ノ探檢記ニ於テ明ニ記サレ、地圖ニモ明白ニ是ガ記載サレテ居ルノデアリマス、凡ソ探檢ヲ實行スルヤウナ人ハ其ノ氣分ハ洵ニ「フエヤー」デアリマスルカラ、遠慮ナク記載ヲシテ居ル、然ルニ日本ニ於テハ斯ウ云フコトヲ明白ニ記錄スルコトスラモ遠慮シテ居ルカノ如キ感ヲ持ツト云フコトハ何タル事柄デアリマスカ、今日廣イ南氷洋ニ於テ英國ヤ諸國ヲ追捲ツテアレダケ捕鯨漁業デ縱横ニ活躍シ得ル所以ノモノハ何デアルカ、私共能ク其ノ方面ニ働イテ居ル人々カラ聞クノデアリマスガ、肩幅ヲ廣クシテ南氷洋ニ於テ縱横無盡ニ活躍シ得ル所以ノモノハ實ニ三十年前ニ偉大ナル足跡ヲ印シマシタル所ノ南極探檢隊一行ノ勇敢ナル南極探檢ノオ蔭デアルト言ツテ感謝ノ言葉ヲ聞クノデアリマス私共ハ日本ノ地位カラ考ヘマシテモ南ニモ北ニモ大イニ探檢ヲ奬勵シテ、日本人ノ雄大ナル氣魄ヲ以テ此ノ未開地ヲ開發スルコトガ尙ホ一層繰返サナケレバナ

ラヌト思フ時ニ當ツテ、既ニ斯ノ如キ顯著ナル功績ヲ示シテ居ルニ拘ラズ、此ノ始末モセヌト云フコトハ何事デアルカ、是ハ私ハ不可思議ニ堪ヘナイノデアリマス、現在此ノ議會ニハ私共ガ此處ニ見エテ居ル森下君ニシテモ、吉植庄亮君ニシマシテモ、或ハ宮澤胤勇君ニシテモ或ハ猪野毛利榮君、櫻井兵五郎君、宮崎一君、鈴木正吾君、稻田直道君、比佐昌平君ノ如キ當時學生デアツテ、是ガ爲ニ渾身ノ努力ヲ注イダ人ガ今ヤ議員トシテ十人内外ニ達シ此ノ議會ニ居ルノデアリマス、ノミナラズ本院ニハ多數同憂ノ士ガ居ルノデアリマス、ケレドモ、今日マデ當局ヲ信賴シテ是ダケノ問題デアルカラ適當ニ處置サレルダラウト云フコトヲ期待シテ居ツタノデアリマス、併シナガラ今ニ於テ尙ホ斯ノ如キ狀態ニ置イテオカレルナラバ更ニ私共ハ故メテ適當ノ處置ヲ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、當局ハ果シテ之ニ對シテドウ云フ御取扱ヲ爲ス積リデアリマスカ、其ノ所信ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス

○小高政府委員　只今栗山代議士ヨリ南極地域ノ領土權ノ主張ニ關スル尤モナル御意見ガアリマシタガ、當局ト致シマシテモ之ヲ歇弱ニ扱ツテ居ル積リハ更ニナイノデアリマスガ、何分ニモ南極地域ニ付キマシテハ色々國際的ニモ或ハ技術的ニモ非常ナル障碍ガ伴ヒマスノデ、只今請願ノ趣旨ヲ直ダ諒承シタト云フ意味ヲ御答スルコトハ出來マセヌ、又技術的其ノ他ニ付テハ今日ハ説明員ガ同行シテ參ツテ居リマス、其ノ説明員ヨリ詳シク御説明申上ゲマス

○東光説明員　白瀬中尉ノ今カラ約三十年前ニ探檢致シマシタ地域ニ付テ、之ヲ日本ノ領土ニシテハドウカト云フコトハ大分前カラ色々言ハレテ居リマシテ、政府ト致シマシテモ鋭意考究ヲ致シテ居ツタノデアリマス、現在ノ國際法ノ下ニ於キマシテ此ノ南極ノ地域ヲ日本ノ領土トシ、之ヲ中外ニ宣言致スト云フコトハ實ハ不可能ナコトデハナイト考ヘルノデアリマス、唯實際問題トシマシテ之ヲ日本ノ領土トシ、又其ノ趣旨ヲ中外ニ宣言致シマスニ付テハ二ツノ點ヲ考慮シナケレバナラナイノデアリマス、一ツハ技術的ノ點、モウ一ツハ國際關係ノ點ナノデゴザイマス、南極地方ト申シマスト、從來探檢ニ依ツテ明ニサレマシタ如ク、天然氣候ノ非常ナ酷シイ所デゴザイマシテ、十分ニ準備致シマシテヤツト探檢スルコトノ出來ル非常ナ寒イ年中氷ニ覆ハレテ居ル所ナンデアリマス、隨ヒマシテ若シ此ノ地方ニ日本ガ領土權ヲ主張致シマシテ、之ヲ日本ノ領土ナリト宣言致シマシタ時ニ、今後ソレヲ更ニ日本ノ領土トシテ何處マデモ、確保シテ行ク上ニ於テドレダケノコトガ出來ルカト云フ點ヲ先ヅ第一ニ考慮シナケレバナラナイト思フノデアリマス、此ノ地方ハ從來各國人ガ非常ニ早クカラ探檢シテ居ルノデアリマシテ、若シ日本ガ白瀬中尉發見ノ地方ヲ日本ノ領土ナリト宣言ヲシタ後デ、他ノ國ガ此處ヘ探檢隊ヲ出シ、サウシテ是ガ其ノ國ノ領土デアルト宣言シタヤウナ場合ニ、日本ハソレニ付テ直チニ其處ヘ探檢隊ヲ出スナリ、又ハ其ノ外國ノ障碍ヲ排除スルダケノ、實際的行動ヲ爲スコトガ發展ヲシテ居リマシテ、英國ヤビ諸國ヲ現在ハ凌駕スル程ノ勢力ニナツテ居ルノデゴザイマス、此ノ日本ノ捕鯨業ガ毎年出漁致シマス時ニハ濠洲及ビ「ニュージーランド」ノ一ツ考ヘナケレバナラヌ點ハ國際關係ノ點デゴザイマシテ、實ハ南極大陸ト申シマスノハ非常ニ古ク遡リマスト、千七百七十四年ニ英國ノ「キャプテン・ジェームス・クック」ガ探檢シテ居リマス、ソレカラ引續キマシテ英國、亞米利加、諸國、佛蘭西、各國探檢家ガ此ノ地方ニ大規模ナ探檢ヲ致シテ居ルノデゴザイマシテ、ソレニ其キ各國ハソレ〴〵領土權ノ主張ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、隨ヒマシテ若シ日本ノ方デ白瀬中尉探檢ノ地域ノ領土權ヲ主張致シマスト、其ノ逆ノ效果ト致シマシテ、日本トシテ他國ノ既ニ非常ニ廣大ナ地域ニ付テ、白瀬中尉ノ探檢致シマシタ地域ノ何十倍、何百倍、何千倍、何万倍ノ廣大ナ地域ニ對シテ主張シテ居リマス所ヲ、逆ニ認メルト云フコトニナリマシテ、是ハ日本ト致シマシテハ甚ダ面白クナイト考ヘルノデアリマス、ソレカラ次ノ問題ハ白瀬中尉探檢ノ地域ヲ含ム同一ノ地方ニ對シマシテ英國ハ千九百二十三年ニ倶寧院令ヲ以テ、「ニュージーランド」ノ屬地トスル措置ヲ採ツテ居ルノデゴザイマス、サウ致シマスト日本ガ今度新ニ宣言ヲ致シマスト、玆ニ英國トノ間ニ國際上ノ紛爭ガ起ルト云フコトモ、一應考ヘテ見ナケレバナラヌノデゴザイマシテ、勿論單ニ讀論デ終始スルノデアリマスナラバ別段差支ハナイノデゴザイマスケレドモ、是ガ日本ノ捕鯨業ニマデ影響シテ來ルノデハナイカト云フコトモ一應考ヘヲレルノデアリマス、現在日本ノ捕鯨業ハ南極地方ニ於キマシテ非常ナ發展ヲシテ居リマシテ、英國及ビ諸國ヲ現在ハ凌駕スル程ノ勢力ニナツテ居ルノデゴザイマス、此ノ日本ノ捕鯨業ガ毎年出漁致シマス時ニハ濠洲及ビ「ニュージーランド」ノ港ニ入リマシテ、油、水ソレカラ色々ノ食糧品ノ補給ヲ致シテ居リマス、ソコデ若シ英國トノ間ニ斯ウ云フヤウナ國際法上ノ紛爭ガ起リマスト、日本ノ捕鯨業ニ對シテ何カ報復的ノ手段ニ出ルコトモ考ヘナケレバナラナイノデゴザイマシテ、現ニ濠洲ハ千九百三十二年ニ南極領土獲得法ニ基キテ南極捕鯨法ト云フ法令ヲ出シテ居ルノデゴザイマス、當時其ノ法律ガ出マシタ時ニ日本ノ捕鯨船ガ濠洲ノ港ヘ入ルコトニ付テ障碍ガ起ツテハナラナイノデ、當時ノ「ジドニー」總領事ガ交渉致シマシタ結果、日本ノ捕鯨船ガ濠洲ノ港ヘ入ルコトハ別段差支ナイト云フ諒解ヲ取付ケテ居ルノデゴザイマス、サウ云フ經緯ガゴザイマスノデ、今後英國トノ間ニ紛爭ガ起リマスト、斯ウ云フ問題ガ又蒸シ返ス處ガナイトモ言ヘナイノデアリマス、斯ウ云フ譯デアリマスノデ中々國際上ト致シマシテモ、日本トシテハ考ヘナケレバナラヌ點ガアリマスト同時ニ、更ニモツト大所高所カラ考ヘマシテ、實ハ斯ウ云フ將來人類ノ福祉ニ貢獻シ得ル色々ナ資源ヲ澤山包含シテ居ルト考ヘラレマス、此ノ南極領土ト云フモノヲ、各國ガ銘々分ケ取リ致シマシテ、此處ハ英國ノモノデアル、此處ハ佛蘭西ノモノデアル、此處ハ亞米利加ノモノデアル、此處ハ諸國ノモノデアルト云フ風ニ權壁ヲ設ケマシテ、他國ノ利用ヲ阻害スルト云フヤウナコトハ、新シイ國際觀念カラ致シマシテ日本ノ執ルベキ所デハナイト思フノデアリマス、寧ロ日本ト致シマシテハ斯ウ云フ將來ノ未知ノ大陸ニ付テハ列國ガ協同致シマシテ、資源ノ開發ナリ利用ナリ致シマシテ、サウシテ人類ノ福祉ニ貢獻シタ方ガ宜イノデハナイカ、サウ云フ大キナ見地カ

=議構=考へず居りマシタ、又今日此ノ委員會ノ問題ニナリマシタ、之ニ對シテ御意見ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス、此ノ點ニ就キマシテハ各方面ノ意見ヲ聞キ、能分ダケナカラ一致スル事ガ必要デアルト考ヘマス、日本ノ左翼ニ關シテハ今日ノ議會ニ於テモ或ル程度ノ意見ガ出マシタ通リ、一己ノ考デハ今ナホ日本ノ中ニ於テ相當ノ大勢ガ存在シテヰルト思ハレマス、日本ノ中ニ於テ出テ來タ左翼ノ一部ガ「ソビエト」ノ影響ヲ受ケテ、「ソビエト」ノ影響ガ日本ニ及ブコトハ、日本ノ國體ニ關シ重大ナ問題デアルト思ハレマス、日本ノ中ニ於テ出テ來タ左翼ノ一部ガ「ソビエト」ノ影響ヲ受ケテ、「ソビエト」ノ指導ニ從ヒ、日本ノ國體ヲ變革シヨウトスル運動ヲ行ヒマシタコトハ、日本ノ國體ニ對シテ重大ナ影響ヲ與ヘマシタ、今ノ日本ノ中ニ於テ、「ソビエト」ノ影響ガ日本ニ及ブ

ノヲ非常ニ遺憾ト致シマスルガ、十分檢討シテ見タイト思ヒマス、又川崎委員カラモ色々ナ主張ヲ承リマシタコトヲ篤ト諒承致シマシテ重ネテ檢討スル考デアリマスカラ左樣御承知ヲ願ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第二ハ延期ノ希望ガアリマスカラ延期致シマス、外務省所管ハ本日ハ是デ終リマス――大藏省所管日程第一油津港ニ稅關監視署設置ノ請願、文書表第三一八號――紹介議員伊東岩男君

○伊東委員　非常ニ時間ガ遲クナリマシタノデ、極ク簡單ニ請願ノ趣旨ヲ辯明致シマス、宮崎縣油津港ニ輸出貿易振興ノ工場カラ稅關監視署ヲ設置シテ戴キタイト云フノガ此ノ請願ノ要旨デアリマス、油津港ハ九州東海岸ニ於ケル天然ノ良港デアリマス、之ニ加フルニ昭和六年以來漁港トシテ政府ノ助成ヲ受ケ、最近ハ又商港トシテ總テノ設備ニ對シテ政府ノ多額ナル助成ヲ受ケテ港灣施設ニ一大新面目ヲ施シテ居ルノデアリマス、更ニ日南鐵道開通ノ曉ニ於テハ海陸連絡シテ今後國鐵ノ內海マデノ完成ニ依ツテ愈々交通ノ整備スルコトト信ジマス、後方地帶ノ最寄飫肥、北鄕ノ有名ナル飫肥杉及ビ用材及ビ竹材ガ豐富トシテ居リ、時局生產擴充ノ折柄頓ニ此ノ收穫ハ增加シテ參リ、此ノ油津港ヨリ輸出セラレル額ハ年額只今七千万圓以上ニ達シ、全ク驚異的ノ飛躍ヲ見ルニ至ツタノデアリマス、一面海產物デハ日本一ノ鮪ノ獲レル產地デアリマス、只今年ハ特ニ鮪ガ豐漁デアリマシテ、高イ時ニハ一貫目五六十圓スルノデアリマスガ、今年ハ八九圓シカシナイノデアリマス、ソレ位大豐漁デアリマスガ、若シ之ヲ罐詰ニデモシテ外國ニ輸出スルコトニナレバ、外貨獲得ノ上ニ大ナルモノダト考ヘルノデアリマス、其ノ他雜品ノ輸出入又相當ノ額ニ達シテ居リマシ、殊ニ此ノ杉材ヲ紙材トシテ最近二千万圓ノ資本デ日本「パルプ」會社ト云フモノガ油津港ニ作ラレタノデアリマス、杉紙材ヲ原料ニスル「パルプ」會社ハ日本デハ是ガ嚆矢デアリマス、只今其ノ會社ヲ中心ニシタ原料木ノ輸入及ビ燃料ノ輸入、製品ノ輸出、是ハ總テ油津港カラ爲サレテ居ルノデアリマス、更ニ昨年末工事ヲ始メマシテ二千五百噸程度ノ船ヲ付ケ得、荷役ノ出來ル岸壁モ近ク此ノ三月中ニハ出來上ルト報ジテ居リマス、今ヤ滿洲、支那方面ヘノ材木ノ輸出ハ日々增大致シテ居リマシテ業者ノ意氣ハ頗ニ軒昂ナルモノガアルノデアリマス、然ルニ當港ヨリ輸出スル材木及ビ其ノ他ノ物價ハ稅關機關ノ設備ガアリマセヌ爲ニ、只今細島稅關支署ノ手續ヲ管行セネバナラナイト云フ情勢デアリマスルガ、是ハ非常ニ遠隔ノ地ニアルノデアリマスルカラ、業者ハ非常ニ不便、不利デアリマス、仍テ此ノ支障ヲ緩和シテ輸出ノ便益ヲ與ヘ、貿易上ノ振興ヲ圖ツテ戴ク立場カラ考ヘマシテ、此ノ油津港ニ是非、稅關ナラバ宜イノデアリマスルガ、ソレハ初メカラ望ンデ出來ナイコトデアリマスルカラ、稅關ノ監視署ヲ先ヅ御設置願ツテ此ノ問題ノ緩和ヲ圖ツテ戴キタイト云フノガ請願ノ趣旨デアリマス、ドウゾ此ノ際政府當局ノ御意見ヲ拜聽シ、又各位ノ賛成ニ依ツテ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○秋元政府委員　簡單ニ意見ヲ申述ベマス、油津港ハ只今御話ノゴザイマシタル如ク、相當背後地ニ重要ナ產物ヲ持ツテ居リマシテ、其ノ出入港トシテ港灣設備等モ漸次整ツテ參リマシテ、出入船舶モ增加ノ趨勢ニアルノデゴザイマスガ、稅關ノ取扱ノ問題ハ、御承知ノヤウニ外國貿易ノ關係デゴザイマシテ、其ノ點ニ付キマシテ調ベテ見マスルト、昭和十二年、十三年アタリハ油津港ニ於キマスル外國航路ノ船ノ出入リト云フモノハ、殆ド一年間一二隻ト云フ程度ノモノデアリマシテ、ソレガ最近昭和十四年ニナリマシテ俄ニ增加致シマシテ、十隻餘リニ上ツテ居リマスケレドモ、此ノ情勢ガ將來モ續キマスカドウカ、又將來モツト輸出入貨物ガ殖エテ輸出入貿易モ盛ニナリマスカドウカ、一年ノ實績デハマダ一寸確タル豫想モ付キ兼ネル點モゴザイマスノデ、將來ニ於ケル同港ノ發展ノ情勢ヲ見マシタル上デ、稅關監視署設置ノ件ハ、將來ニ於テ此ノ情勢ノ推移ヲ見マシテ考慮ヲ致スヤウニ致シタイト存ジテ居リマス

○伊東委員　只今御答辯ニ依リマスト、油津港ハマダ外國貿易ノ船ノ出入リガ少イト云フコトデアリマス、勿論サウ云フ工合ニ紹介議員モ承知致シテ居リマスルガ、併シ戰爭ガ始ツテ以來、關東州及ビ滿洲國、支那ニ對スル材木ノ輸出ガ非常ニ增加致シマシテ、此ノ稅關ノ支署デアリマスル細島デハ昭和十四年ハ二十九隻ノ出入リガアルヤウデアリマスルガ、之ニ對シテ油津港ハ十四年ニ於テ十三隻ニ相成ツテ居リマス、金額モ相當ナ金額ニ增加ヲ致シツツアリマスルガ、此ノ趨勢ハ少クトモ將來持續ドコロデハナイ、此ノ油津港ガ專ロ細島港ヨリモ杉材其ノ他ノ用材カラ申シマスト、產地デアリマスカラ滿洲或ハ北支等ニ參リマスル所ノ電柱其ノ他ノ資材ハ必ズ此ノ港ヲ中心ニスルコトハ當然デアリマス、尙又九州ノ東、南ノ方デハ油津港ガ唯一ノ港デアリマスカラ、勿論此ノ港ヲ中心ニシテコソ初メテ貿易ノ振興ガ期シ得ラレルト私共ハ思フノデアリマス、初メカラ稅關トカ、稅關ノ支署トカ云フ大キナ希望ヲ申上ゲルノデハナクテ、監視署ヲ作ツテ戴キタイト云フノデアリマス、現ニ支署デアリマスル細島港ノ約半分ノ船ノ出入リハ現在モアルノデアリマスカラ、將來益々增加ノ趨勢ヲ持ツテ居ル同港ニハ是非右ノヤウナ施設ヲサレルヤウニ切望致シマシテ此ノ請願ノ御採擇ヲ希望致シマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

○清委員長　御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　大藏省關係ハ本日是デ終リデアリマス

○清委員長　內務省所管、日程第七、石切所、金田一間國道鋪裝ニ關スル請願、文書表第二八八號――紹介議員八角三郎君

○八角三郎君　時間モ遲クナリマシタカラ簡單ニ趣意ヲ申上ゲマス、此ノ石切所、金田一間ハ八軒ゴザイマシテ、昨年ノ十一月カラ省營「バス」ガ通ルヤウニナリマシテ、交通量モ著シク增加致シマシタノデ、是非此ノ際此ノ兩所ノ間八軒ノ鋪裝ヲ願ヒタイ、

斯ウ云フ趣意ノ請願デゴザイマス、ドウカ當局ノ御意見ヲ承リ、皆サンノ御賛成ニ依リマシテ御採擇ニナランコトヲ希望致シマス

○青山政府委員　本國道ノ鋪裝ニ付テハ十分道理アル請願デゴザイマシテ、是非財政ノ差繰ヲ致シマシテ御期待ニ副ヒタイト考ヘマス

○坂東委員　採擇ヲ願ヒマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第一二、鬼怒川支流男鹿川河水統制堰堤築造ニ關スル請願、文書表第三〇八號――紹介議員森下國雄君

○森下國雄君　時間ガアリマセヌカラ極メテ簡單ニ趣旨ヲ申上ゲテ皆樣ノ御賛同ヲ得テ採擇ヲ願ヒタイト存ジマス、鬼怒川ハ御承知ノ通リ非常ニ洪水ノ多イ所デアリマシテ、栃木、茨城、利根ニ入ツテ千葉ヲ貫流致シテ居リマシテ、其ノ沿岸ハ極メテ豐穣ナル耕地デアリマスガ、而モ鬼怒川ノ毎年ノ洪水ニ因リマスル被害ハ非常ニ激甚デアリマシテ、其ノ損害額ハ、一水百万圓乃至二百万圓位ノ損害ヲ現在被ツテ居ル譯デアリマス、是等ノ洪水ヲ調節スルノハ、獨リ鬼怒川ノミナラズ、下流茨城、千葉、東京ニモ跨ルノデアリマシテ、利根川ニ及ブノデアリマス、其ノ影響スル所ハ大ニシテ、其ノ利害ノ及ブ所ハ極メテ廣範圍デアリマス、先年政府ニ於キマシテハ鬼怒川改修工事ノ一部トシテ栃木縣鹽谷郡三依村大字五十里ト云フ所ニ高堰堤ヲ築造致シ洪水時二十二億立方尺ノ流水ヲ貯溜シ、之ヲ徐々ニ流下シテ洪水ニ因ル被害ヲ防止シ、利水ニ多大ノ效果ヲ擧ゲル計畫ノ下ニ、大正十五年工ヲ起シマシテ、昭和八年マデニ工費百三十八万圓ヲ費シタニモ拘ラズ、不幸地盤ノ關係ニ依リマシテ其ノ工事ヲ中止スルニ至ツタノデアリマス、洵ニ遺憾トスル所デアリマス、仍テ縣民ハ之ニ代ハルベキ施設ヲ多年要望シテ居ツタノデアリマス、然ル所昨昭和十四年ニ於テ日本發送電株式會社ヲシテ鬼怒川上流ニ高堰堤ヲ築造シ河水ヲ有效ニ利用スルト共ニ洪水ヲ調節セラレル計畫ヲ立テラレマシテ、既ニ其ノ工事ニ著手セシムルニ至ツタコトハ、吾々沿岸民ノ深ク感謝ヲシテ居ル所デアリマス、然ルニ鬼怒川ノ支流男鹿川ハ最大洪水量五万立方尺ニ及ビ、之ヲ治ムルニアラザレバ鬼怒川ノ河水統制ハ其ノ完全ヲ期シ能ハザルヲ以チマシテ、政府ニ於テ男鹿川ニモ亦利水ト治水トヲ兼ネタル調節池築造ノ計畫ヲ樹立セラレンコトヲ望ムノデアリマス、本案ノ請願者ハ栃木縣會議長ガ全縣會、沿岸全部ノ者ヲ代表致シマシテ、紹介議員トシマシテハ栃木縣選出各派代議士ヲ代表致シマシテ、政友會カラ小平重吉君ト民政黨カラ私ガ出マシテ、之ヲ全縣一致ノ名デ御願ヲスル次第デアリマス、何卒皆樣ノ御賛同ヲ得マシテ御採擇出來マスヤウニ御願致シマス

○江原委員　只今ノ森下紹介議員ノ請願ハ私共賛成ヲ致ス者デアリマス、森下議員ノ仰シヤル通リ、是ハ關係區域ガ非常ニ多クアリマシテ、殊ニ栃木縣ニ於テハ鬼怒川ガ氾濫致シマスコトニ依ツテ莫大ノ費ヲ費スコトニ堰堤ノ底掘ヲ致シマシテ、將ニ工事ガ始マラント致シマス時ニ、ノツピキナラナイ惡イ地層ガ發見致サレマシテ、是ガ取止メニナツタノデアリマス、併シナガラ本川ノ隣ノ財政、國ノ費用ニモ非常ナ影響ヲ來シマスシ、又是ガ完成致シマスト、鬼怒川ノ沿岸ノ人達、鬼怒川ニ依ツテ灌漑シテ居ル非常ニ廣イ面積ノ人達ガ其ノ農作物ヲ作ル上ニ於テモ、氾濫ニ依ツテ是ガ被害ヲ被ルト被ラナイト云フコトハ其ノ影響ガ非常ニ大キイノデアリマス、隨テ現時ノヤウニ農作物ノ生產力ヲ非常ニ殖ヤサウト云フコトガ大事ナ時ニ當リマシテハ、殊ニ大事デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘマスノデ、是非トモ此ノ請願ハ政府ノ御理解アル御答辯ヲ期待致シマシテ、各位ノ御賛成ノ上ニ御採擇ヲ御願スル次第デアリマス

○青山政府委員　本請願ノ男鹿川ハ鬼怒川ノ支流デアリマシテ、此ノ種鬼怒川ノ改修工ハ大正十五年度カラ內務省直轄ヲ以テ工事施行中デゴザイマシテ、上流部ニ於テハ洪水調節池ヲ設ケルコトハ治水並ニ利水ノ上ニ洵ニ望マシイコトト存ズルノデアリマス、此ノ問題ニ付テハ他ノ說明員カラ少シ細カク御話ヲ申上ゲタ方ガ宜シカラウト思ヒマスカラ、左樣御諒承願ヒマス

○橋本說明員　只今御話ノアリマシタ男鹿川ノ堰堤ノコトデアリマスルガ、是ハ今參與官カラ御說明アリマシタ如ク、鬼怒川ノ改修ト致シマシテハ、ドウ致シマシテモ上流部ニ堰堤ヲ設ケテ、ソコデ洪水ヲ調節致シマシテ、其ノ水ヲバ平常化シテ流シテ洪水ノ害ヲ除クバカリデナク、又其ノ水ヲ役立テタイ、斯ウ云フヤウナ當初ノ計畫ニ依ツテ始ツタ工事ナノデアリマス、而シテ將ニ堰堤ノ底掘ヲ致シマシテ、將ニ工事ガ始マラント致シマス時ニ、ノツピキナラナイ惡イ地層ガ發見致サレマシテ、是ガ取止メニナツタノデアリマス、併シナガラ本川ノ改修當初ニ於キマシテ左樣ナル希望ヲ持ツテ居リ、又現在ニ於テモ尙ホ如何ニカシテ之ヲ成シ遂ゲタイト云フ執著心ヲ持ツテ居ル次第ナノデアリマス、殊ニ今承リマシテ、此ノ食糧ノ自給自足、產增計畫ト云フヤウナ場面ニ當リマシテハ、更ニ之ヲ何トカ工夫ヲ致シマシテ、所謂洪水調節池ヲ作ツテ、其ノ水ノ害ヲ除クト同時ニ役ニ立タセル、斯ウ云フナヤウ觀點ニ立チマシテ、目下內務省ノ技術者ニ於テハ色々ト工夫研究ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、又其ノ箇所ニ於ケル各種ノ調査資料ハ八年間ニモ亘リマシテ調査モシ仕事モショウト云ツタ場所デアリマスカラ、是ハ非常ニ調査ガシ易イコトニナツテ居ルノデアリマシテ、今然ラバドレダケニ進ンデ居ルカト云フコトニ付キマシテハ詳細ニ申上ゲ兼ネマスガ、左樣ナ心構ヲ持ツテ內務省ハ此ノ河川ニ臨ンデ居ルヤウナ次第デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○永田委員　此ノ攪會ニ參考書類ノコトニ付テ御尋シタイノデアリマスガ、國道關係ハ內務省關係デ澤山請願ガ出テ來ルヤウデアリマスカラ、日本國內地ノ國道網ノ分ルヤウナ簡單ナ地圖ヲ委員ニ御配付願ヒタイト思ヒマス、是ダケ御願シテ置キマス

○近藤說明員　後刻御屆ケ致シマス

○清委員長　御諾リ致シマス、休憩致シマシテ午後一時半ヨリ再開シタイト思ヒマスガ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　ソレデハ一時半マデ休憩致シマス

午後零時四十分休憩

午後一時四十分開議

○清委員長　午前ニ引續キ開會致シマス、內務省所管日程第六、國道十號線改修速進ノ請願、文書表第二八三號――紹介議員篠原義政君

○永田委員　篠原君ハ此ノ間私ニ此ノ紹介ヲ依頼サレマシタカラ、代ツテ御紹介申上ゲマス、本請願ノ要旨ハ、國道十號線中群馬縣高崎市ヨリ長野縣北佐久郡軽井澤町ニ至ル區間ハ國防上、產業上竝ニ避暑觀光上頗ル重要ナル路線ナルニ拘ラズ、該路線ハ屈曲多ク幅員狹隘ニシテ、路面ハ近年著シク凹凸シ、勾配又急ナルヲ以テ交通上其ノ不便、危險洵ニ大ナルモノアリ、加之自動車ノ來往ニ依リ雨天ノ際ハ泥濘ヲ容赦ナク四邊ニ跳ネ散ラシ、晴天ニハ砂塵濛々煙ノ如ク、交通者ハ言フニ及バズ、沿道民ノ被ル損害、困憊實ニ名狀スベカラズ、仍テ前記國道改修ヲ急速ニ實施セラレタシト云フ趣旨デアリマス、何卒御審議ノ上、御採擇アランコトヲ希望スル次第デアリマスルガ、此ノ際當局ノ簡單ナル御說明ヲ希望致シマス

○青山政府委員　本請願ノ此ノ國道中、曩ニ碓氷峠ノ嶮ヲ改修致シマシテ、其ノ他局部的不良ノ箇所ハ逐次改修濟デアリマス、尙ホ爾餘ノ改修ニ付テハ政府ニ於テモ其ノ必要ヲ認ムルヲ以テ、將來政府財政ノ許ス限リ成ベク速ニ考慮シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

〔異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

縣ノ鹿角郡ニ發シマシテ、鮫蛭三十里、銀蛇ノ如ク日本海ニ流レテ居ル秋田縣下第二ノ大河川デアリマス、其ノ本支流トモ農產物竝ニ鑛產物ト致シマシテハ日本有數ノ良米ヲ出シテ居ル、即チ秋田米ノ產地デアリマス、又林產物ト致シマシテモ千古斧鉞ヲ入レザル所ノ秋田杉ノ產地デアリマシテ、洵ニ林相ハ堂々タルモノデアリマス、又鑛產物ト致シマシテハ有名ナル小坂鑛山アリ、或ハ尾去澤鑛山或ハ不老倉鑛山、或ハ小眞木鑛山、又花岡鑛山、阿仁鑛山又太良鑛山ト云フヤウナ、洵ニ鑛產物ト致シマシテハ日本デモ有數ナ所ノ鑛業國デアリマス、是等ノ資源ヲ包容シテ居ル所ヲ貫通シテ居ル米代川ハ、未ダ改修ノ全キヲ得ナイ爲ニ、年々一タビ豪雨ガ襲來致シマスト、其ノ慘害ハ非常ニ甚大ナルモノデアリマス、最近ニ起ツタ居去澤ノ慘害ノ如キ數百人者ノ損害ヲ見テ居ルコトハ、マダ吾人ノ耳ニ新シイノデアリマス、而シテ又毎年此ノ農產物或ハ林產物ガソレノ爲ニ流失致シマシテ、縣下ノ富ヲ失フコトハ洵ニ吾々慨歎ニ堪ヘマセヌ、然ルニ當局ニ於キマシテハ是等ヲ全タ雲烟過眼視致シマシテ、何等施設方法ヲモ講ジテ居リマセヌ、原始的ノ方法ニ依リマシテ之ヲ彌縫シテ居ルト云フコトハ、昭和聖代ニ於ケル私ハ一大矛盾ト思フノデアリマス、之ヲ徹底的ニ本流支流トモ改修致シマシテ、是等ノ慘害ヲ未然ニ防グト云フコトハ、國家トシテ當然執ルベキコトト私ハ考ヘテ居リマス、御承知ノ如ク文明ト云フモノハ、動モスルト自然ニ征服サレ易イノデアリマス、私ハ自然ニ征服サレルコトヲ文明ノ悲哀ダト思ヒマス、此ノ自然ヲ或ル程度マデ抑制防止スルコトガ、吾々文明國ノ人間トシテノ當然執ルベキコトト思フノデアリマスカラシテ、政府ニ於キマシテハ十分是ガ對策ヲ講ゼラレマシテ、此ノ慘害ヲ未然ニ防ギ富ノ程度ヲ增進スル上ニ付キマシテ、適當ナル積極的ノ施設方法ヲ講ジラレンコトヲ切ニ御願スル次第デアリマス、之ニ對スル內務省ノ御意見ヲ拜聽致シマシテ、場合ニ依ツテハ又質問ヲ繰返スカモ知レマセヌガ、何卒滿場ノ御贊成ヲ得マシテ、此ノ案ノ御採擇ヲ切ニ御願スル次第デアリマス

○青山政府委員　本川上流改修工事ノ緊要ナルコトハ夙ニ認メテ居ルノデゴザイマスガ、而シテ調査モ大體完了致シタノデゴザイマスカラ、速ニ改良計畫樹立ノ上ニ、只今御話ノ趣旨ニ副ヒタイ積リデゴザイマス、工事ニハ取敢ズ著手スルト云フ見込デゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第五、二十五歲未滿喫煙禁止法ニ關スル請願、文書表二五二號――紹介議員吉植庄亮君

○坂東委員　是ハ私ガ代ツテ紹介スルヤウニ委託サレテ居リマス、本請願ノ趣旨ハ喫煙ハ神經ヲ麻痺セシメ、人體諸器管ノ作用ヲ鈍ラスモノデアリマシテ、人體完成期ニ達セザル柔軟ナル組織ヲ害スルヲ以テ、社會風敎上、火災豫防上、高年ニ至ルマデ喫煙セシメザルハ最モ必要ナリト信ジマス、仍テ現行未成年者喫煙禁止法中「未成年者」ナル文字ヲ「滿二十五歲以下ノ者」ト改メ、滿二十五歲以下ノ者ノ喫煙ヲ禁止セラレタイト云フノデアリマス、是ハ以前モ採擇ニナツテ居リマスカラ、採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第八、猪名川改修工事ニ伴フ「ダム」構築反對ノ請願、文書表一七號――紹介議員前田房之助君

○坂東委員　是ハ後廻シニ願ヒマス

○清委員長　後廻シニ致シマス――日程第一三、米代川改修ノ請願、文書表三四六號――紹介議員町田忠治君

○信太儀右衛門君　本請願ノ提出者ハ町田忠治君ト、ソレカラ中田儀直君ト私ノ三名ニナツテ居リマス、御兩君トモ公務ノ爲ニ缺席シテ居リマスカラ、私カラ簡單ニ本請願ノ趣旨ヲ幾ラカ敷衍シテ說明シタイト思ヒマス、米代川ハ御承知ノ通リ其ノ源ヲ秋田

深イ所ノ海ニ棲息スル所ノ魚ヲ獲ルト云フコトヲ農林省デ奬勵シテ居リマスルガ、現ニ今年ノ豫算ニモ相當ノ金額ヲ計上シテ居リマス、其ノ深海漁業ノ中心地デモアリマス、是ハ餘談ニナリマスケレドモ、其ノ深海ノ魚族ノ價値ト云ヘバ、其ノ肉ヲ利用スルコトヨリモ內臟ヲ利用スル、所謂肝臟デ、其ノ肝臟ノ價ヲ御參考ニ申上ゲマスルト、「メヌキ」ノ肝臟ガ十貫目百四十圓、「イシナギ」ノ肝臟ガ十貫目六百五十圓ト云フ高價ナモノニ相成ルノデアリマス、此ノ深海漁業ノ根據地デアリマシテ、將來ノ重要ナル漁業ノ中心地ト目サナケレバイケナイ所ダラウト思フノデアリマス、然ルニ今マデハ其處ニ適當ナル所ノ船入澗ガナカツタ、ソレガ爲ニ年年非常ニ難儀ヲシテ居ルノデアリマス、本請願ノ意味ハ一日モ早ク其處ニ船入澗ヲ造リマシテ、是等ノ漁業ヲ安穩ニヤリ得ルヤウニシテ戴キタイ、ソレヲハ船入澗ヲ築設シテ戴キタイト云フ請願ナノデアリマス、何卒御採擇アランコトヲ希望致シマス、尙ホ政府委員ノ御說明ヲ願ヒマス

○青山政府委員　只今ノ請願中深海漁業ノ開拓ニ付テ必要ナ港ノ工事ヲ促進スルト云フコトハ私モ大賛成デアリマス、併シナガラ此ノ北海道ノ關係ハ道廳ノ方ニモ御考ガゴザイマセウカラ、ソレ等ニ對スル意見ハ道廳ノ人ガ居リマセヌノデ保留ヲ願ツテ置キマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一五、北海道拓殖鐵道補助年限延長ニ關スル請願、文書表第三二三號――紹介議員手代木隆吉君

○手代木隆吉君　請願ノ趣旨ヲ大體申上ゲマス、本請願ノ要旨ハ大正九年八月六日、法律第五十六號北海道拓殖鐵道補助ニ關スル件、之ニ依ル補助ノ期間ヲ更ニ五年間延バシテ、二十五年ニセラレタイト云フコトヲ要望シテ居ルモノデアリマス、此ノ請願ノ理由ハ北海道ノ私設鐵道軌道、之ニ對スル補助年限ハ現ニ二十年ニナツテ居ルノデアリマスガ、之ヲ更ニ二十五年ニ延バス、此ノ點ニアルノデアリマス、元來北海道ハ所謂拓殖地デアリマシテ、此ノ開拓ヲ促進スル上ニハドウシテモ交通機關ノ力ヲ借リナケレバナラヌノデアリマシテ、隨テ鐵道軌道ソレ等ノ普及ヲ必要トスルノデアリマス、此ノ北海道ノ左樣ナ交通機關ヲ促進スル建前カラ此ノ民間ノ私設鐵道軌道、斯ウ云フモノニ特別ナル補助ヲ與ヘテ、サウシテ之ヲ奬勵助長スル、斯ウ云フ趣旨デ法律ガ出來テ居ルノデアリマス、現ニ開業シテ居ル會社ガ二十二社其ノ建設費ガ四千六百万圓其ノ延長ハ七百「キロ」ニ達シ、北海道內ニアル省線ノ三千キロノ四分ノ一ニ達シテ居ルノデアリマス、隨テソレダケ此ノ拓殖促進ノ上ニ貢獻ヲシ、又一方ニハ省線ニ對スル培養線トシテ貢獻シテ居ル所ガ少クナイノデアリマス、併シナガラ現在補助ヲ受ケテ居ル會社ガ十七會社アリマスガ、其ノ營業成績ヲ見ルト開業後モウ二十年ニモナルモノガアルノデアリマスガ、併シ未ダ營業成績ハ十分デアリマセヌ、現在補助ヲ受ケテ居ルモノノ、補助ヲ受ケテソレデ初メテ配當ヲシテ居ルモノガ五分ノ會社ガ二三社、アトハ三分ノ配當ノモノガ二社、一分配當ノモノガ一社、他ハ全部無配當ニナツテ居ルノデアリマス、北海道ハ所謂沃野千里ノ拓クベキ餘地ノ多イ所デアリマスガ、之ヲ特ニ今日補助ヲ受ケテ居ル私設鐵道ノアリマス朝鮮臺灣ナドニ較ベマスト非常ニ不利益ニナツテ居ル、其ノ一ツノ例トシテ人口ノ密度ヲ考ヘマスト、府縣ノ方ハ一粁平方ニ對シテ二百四十一人、臺灣ハ百三十四人、朝鮮ハ九十八人、然ルニ北海道ハ三十人ニ過ギナイノデアリマス、隨テ所謂物資ガマダ少イ未開發ノ所ニ伸バス線デアリマスカラ、自然收入ガ少イ、斯ウ云フヤウナコトデアツテ、朝鮮、臺灣ノ如キハ北海道カラ見レバ非常ニ惠マレタ條件ニアル、而モ氣候ノ點カラ申シマシテモ、北海道ハ能ク議會デモ問題ニナリマス所ノ雪害――雪ノ影響ヲ受ケルコトガ非常ニ多クテ、是ハ害ト申ス外ニ營業費ニ於テモ隨テ經費ヲ多ク要スルヤウナ不利益ガアルノデアリマス、而シテ朝鮮ヤ臺灣ノ方ハヤハリ此ノ補助法ニ依ツテ是等ハ利益ノ補償ニナツテ居ル、然ルニ北海道ノ方ハ實際ニ於テ其ノ損失ノ補償、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマス、一方ハ既ニ利益ガアルノダカラ、其ノ上ニ足リナイダケヲ補ツテヤル、北海道ノ方ハ現ニモウ全部損失デアリマス、補助ヲ貰ツテ漸タ今申上ゲタヤウナ此ノ配當ガ辛ウジテ一部ノモノガ得ラレルト云フヤウナ狀態デアリマシテ、北海道ノ開拓ヲ促進スル上ニ必要ナル交通機關、而シテ國有ノ方、省線ノ方ハ中々是ハ伸ビナイノデアリマス、ソレデ左樣ナ所、殊ニ北海道本土ダケデモ五千里ヲ超エテ居ルノデアリマスカラ、サウ云フ所ハヤハリ私設鐵道ノ助長ニ依ツテ一部分ヲ補ハナケレバナラヌ狀態ニアルノデアリマス、是モマダ當分其ノ狀態ガ繼續スルノデアリマシテ、而シテ前申上ゲマス通リ色々ナ不利益ナ條件ガアルノデアリマスカラ、之ヲ當局ニ於テ助長セラレル、斯ウ云フコトガ必要デアル、而シテ既ニ現行ノ二十年ト云フモノヲ經過シタモノガ、例ヘバ定山溪鐵道ノ如キ、十三年ノ十月デ補助期間ガ切レ、又壽都鐵道ノ如キハ本年ノ十月ニハ切レル、其ノ外軌道デモ士別軌道ガ本年ノ五月ニ切レ、或ハ早來沙流ガ十七年ノ八月ニハ切レルト云フヤウニ、是カラ續々補助年限ノ切レルモノガ出テ來ルノデアリマシテ、是等ハ到底其ノ經營ガ繼續出來ナイヤウナモノヲ生ジテ來ルノデアリマス、若シ是ガ一朝廢線ニデモナルコトニナレバ、其ノ地方ガ非常ナ不利益ヲ受ケル、斯ウ云フコトニナルノデアリマシテ、是非此ノ補助ハ繼續ヲ願ハナケレバナラナイ、現ニ昨年朝鮮ノ鐵道ガ二十箇年ノモノヲ二十五年ニ延長ヲ致シタノデアリマス、又臺灣、樺太モヤハリ左樣ニ此ノ後改正セラレル當局ノ御方針ト承ツテ居ルノデアリマシテ、ソレヨリモ不利益ノ所ニアル此ノ北海道ノ線ハ當然現在ノモノヲ五年間延長シテ、之ヲ助成セラレルト云フコトハ當然デアラウト思フノデアリマス、尙ホ此ノ北海道ノ私設鐵道軌道ノ團體カラハ當局ニ對シテ現行ノ補助額ヲ減額シナイヤウニヲテ戴キタイ、或ハ北海道ノ此ノ營業費ノ査定ニ公式ト云フモノヲ適用サレテ居ルガ、左樣ナモノモ此ノ經營上不利益ヲ來ス點ガアルカラ、之ニ付テモ撤廢ノ點ヲ御考慮願ヒタイ、或ハ建設費ノ減價償却ヲ營業費ニ認メルヤウニシテ戴キタイ、斯ウ云フヤウナ陳情ハ度々致シテ居ルノデ

アリマス、内務及ビ大藏兩省ニ主トシテ陳情ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、ソレ等ニ付テハ當局ニ於テモ十分御考慮下サッテ居ルナウデアリマスガ、其ノ外ニヤハリ此處ニ請願ニ出シテ居リマス所ノ此ノ年限延長、是ハ是非當局ニ於テモ御認メヲ願ッテ、サウシテ此ノ希望ヲ容レテ戴キタイ、斯ウ云フ趣旨ノ請願ナノデアリマシテ、此ノ際當局ノ御意見ヲ伺ヒマシタ上デ、是非當委員會ニ於テ御採擇アランコトヲ御願申上ゲル次第デアリマス

○戸塚政府委員　只今ノ拓殖鐵道補助年限延長ニ關スル御話デゴザイマスガ、北海道ノ拓殖計畫上極メテ重要ナ役割ヲ務メテ居リマスル同鐵道、軌道、是ガ助長督勵ニ付キマシテハ從來出來ルダケノ努力ヲ致シテ參ッテ居ル所デアリマス、然ルニ現ニ補助期間中ニアリマスル是等ノ會社ノ業務成績ヲ見マスルニ、洵ニ遺憾ナガラ豫期セル程度ニ向上致サナイノハ只今御話ノ通リデゴザイマス、是ガ期間延長ニ付キマシテモ、目下篤ト考究ヲ進メツツアル次第デアリマス、申上ゲルマデモナク豫算ニ關係ヲ有スルコトデアリマスノデ、直チニ其ノ實現ハ困難ト認メマスガ、將來善處致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、尙ホ附加ヘテ御話ノ中ニアリマシタヤウニ北海道ノ鐵道軌道ガ他ノ比較スル地方トノ關係ニ於テ氣候其ノ他ノ點カラ不利ナ點ガアルノモ十分承知致シテ居リマス、又補助額ニ關シテノ色色ノ要求モ聽イテ居リマス、是ハ目下關係當局ト折衝中デアリマシテ、恐ラク御期待ニ副ヒ得ルモノト目下考ヘテ居ル次第デアリマス

○坂東委員　只今戸塚北海道長官ノ御答辯ノ中ニ私設鐵道ハ向上シナイ點ガアルト言フガ、向上シナイト云フノハドウ云フ點デアリマスカ

○戸塚政府委員　向上シナイト申上ゲタノハ鐵道其ノモノガ進歩シナイト云フ意味デハナイノデ、經濟的ニ利益ヲ擧ゲル所マデ行ッテ居ラヌ、斯ウ云フ意味ニ御答申上ゲタ積リデアリマス

○坂東委員　補助金ヲ交付スル場合ニハ鐵道ノ内容改善トカ或ハ運轉回數トカ、サウ云フヤウナ條件ガ付イテ居ルノデスカ

○戸塚政府委員　細カイ條件ニ付キマシテハ私一寸マダハッキリ承知致シマセヌノデ、能ク調ベテ申上ゲルコトニ致シマス

○坂東委員　運賃ハ只今省線ヨリハ輕クスルト云フコトデアリマスガ、運轉ノ回數ノ制限ガナケレバ補助金ハ無意味デアルト思ヒマスガ、サウ云フ點ニ付テ他ノ説明員ノ方カラデモ御伺致シマス

○永山説明員　御説明申上ゲマス、只今ノ回數等ニ付キマシテハ鐵道ノ公式ヲ援用シテ居リマスカラ、其ノ公式ニ總テ網羅サレルコトニナッテ居リマス、隨ヒマシテ此ノ計算ニ依リマシテ總テノ補助ノ基準ヲ決メテ居リマスヤウナ次第デアリマス

○坂東委員　ソレデ宜シウゴザイマスガ、前ノ内務省ノ所管ノ日程第十四ノ厚岸町大字床潭村ニ船入澗築設ノ件デアリマスガ、是ハ内務省ノ致府委員ガ深海漁業ノ發展ニハ贊成デアルガ、之ニ付テハ長官ノ意見ガアル、斯ウ云フコトデアリマスカラ、此ノ際長官ノ御意見ヲ御伺シテ置キマス、柴ハ既ニ採擇シテ居リマスガ、長官ノ御意見ヲ伺ヒマス

○戸塚政府委員　丁度私不在致シマシテ、他ノ政府委員カラドウ云フ風ニ御答申上ゲマシタカ存ジマセヌガ、特ニ私ノ意見ト云フノデハアリマセヌガ、將來適當ナ年度ニ實現スベク計畫ショウト既ニ基本調査ハ濟マシテ居リマスノデ、其ノ時期ガ參レバ實現シタイ意向デアル、是ダケ御答致シマス

○坂東委員　日程第一五ハ採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決定致シマシタ、是デ内務省關係ハ濟ミマシタ

○清委員長　厚生省所管日程第一、女書表三二二號、脊椎骨調整醫師法規制定ノ請願——紹介議員深澤吉平君

○深澤委員　私モ此ノ請願ノ紹介議員ノ一人デアリマス、此ノ請願ハ慥カ澤田君、粟山君、私ノ三名ニナッテ居ルト思ヒマスガ、紹介者ヲ代表致シマシテ請願ノ趣旨ノ説明ヲ申上ゲタイト思ヒマス、要スルニ此ノ請願ノ趣旨ハ「カイロプラクティック」療法（脊椎骨調整療法）及ビ是ガ補助タル「フォジオテラピー」（理學治療）ハ世界人類ノ治病保健上多大ノ貢獻ヲ爲シツツアリテ、我國ニ於テモ是ガ普及發達ハ國民ノ福祉增進上必要缺クベカラザルコトハ均シク痛感セラルル所ナリ、仍テ政府ハ「カイロプラクティック」及ビ「フォジァー」醫師法規ヲ制定シ、右療法ノ正規學校卒業者ニシテ一定ノ試驗ニ合格セル者ニ對シ、開業シ、診斷、出生、死亡書等作製シ得ル權能ヲ與ヘラレタシト云フノガ請願ノ要旨デアリマス、我國ニ於テハ世界ニ冠タル醫學ノ發達ト是ガ技術的方面ニハ遺憾ナキ進歩ヲ遂ゲツツアリマスガ、唯一ツ「カイロプラクティック」、即チ脊椎骨調整療法ト云フコトニ付キマシテハ缺ケテ居ルノデアリマス、米國ニ於キマシテハ、「カイロプラクティック」調整法ナル意味ハ、病氣ノ原因及ビ其ノノ性質ヲ確メ、然ル後ニ斬新且ツ的確ナル技術ヲ以テ之ヲ調整シ、根本的ニ且又永久的ニ病源ヲ驅除矯正スルト云フノガ此ノ「カイロプラ"クティック」、「フォジオテラピー」ノ本旨デアリマス、今茲ニ「カイロプラクティック」調整法ノ根本原理ナルモノガ、果シテ現代醫學ノ基礎ヲ成ス生理學、解剖學及ビ生物學等ノ公認技術ト衝突スルヤ否ヤヲ檢討シテ見ルニ、先ヅ「カイロプラクティック」ノ根本原理ナルモノハ次ノヤウニ言ヒ得ルノデアリマス、總テノ神經系統ハ腦中ニ其ノ起源ヲ發スルモノデ、是ガ集合シテ脊椎ヲ形成シ、頭蓋骨ノ底部ナル大キナ孔ヲ出テ脊椎骨間ニ入リ、下方第二腰椎骨ニ至ルモノトス、而シテ脊髓ヨリハ脊柱ノ兩側ニ向ッテ脊椎骨間ノ小孔ヨリ神經ヲ分布シ、其ノ末端ハ身體ノ各部機關ニ達スル、身體内ノ各機關、組織細胞等ノ生活力及ビ活動力ハ、生來身體内ニ具備セル精神的衝動、即チ精氣ニ依リ維持支配セラレルモノデ、此ノ精氣ハ腦ニ依ッテ變化サレ、又個人化セラレタル後神經ナル脈管ヲ通ジテ身體ノ各部ニ精神的活力トシテ傳達サレルモノデアル、是ガ概略デアリマス、而シテ米國ニ於ケル此ノ「カイロプラクティック・ハイスクール」ノ狀況ハ——所謂「カイロプラクティック」ノ學校デアリマスガ——米國ニハ二十校程現在アルノデアリマス、米國ニ於テ主ナル學校ハ「パナマ・カイロプラクティック・スクール」デアリマ

ス、而シテ是ハ米國ノ「アイオワ」州其ノ他ニ十九校アリマスガ、何レモ中等學校程度ヲ出マシテ、此ノ學校デ三箇年間ノ「カイロプラクティック」學ヲ習ヒマシテ、サウシテ普通ノ醫者トナルノデアリマス、此ノ學科目ヲ申シマスト、脊椎神經調整法、哲學、解剖學、病理學、産科、婦人科、細菌學、外科、及ビ應急手當、調整技術、生理學、組織學、顯微鏡學、化學、整形科、衛生及ビ公衆ノ健康、「エックス」光線、寫眞科、職業理論、法醫學、脊髓分析、以上ノ學科ヲ三箇年間修學スルノデアリマス、而シテ米國ニ於キマシテハ此ノ學校ヲ出マスト、一ツノ醫師トシテノ資格免狀ヲ與ヘ、サウシテ出生、死亡、診斷、其ノ他檢屍ト云フ普通ノ醫者ト何等變ラナイ所ノ權利ヲ與ヘマス、ケレドモ我國ノ醫師法ニ於キマシテハ、「カイロプラクティック」ノ醫者ニ對スル法規ガナイノデアリマス、故ニ請願ノ要旨ト云フモノハ、普通ノ醫者ト同ジク是ガ權限竝ニ免許ヲ與ヘテ貰ヒタイ、ケレドモ我國ハ此ノ學校ガアリマセヌ、亞米利加ニ於テ此ノ學ヲ修メテ國ヘ戻ッテ來テ居ル人ガアルノデアリマスガ、是等ノ人ノ技術ヲ活カス上ニ於テ、又國民ノ健康保險、衛生ノ上カラ、速ニ是ガ要望ニ副フヤウニ免許ヲ與ヘテ貰ヒタイト云フコト要望シ、當局ノ御意見ヲ御聽キシタイノデアリマス、サウシテ本請願ノ通過アランコトヲ各位ニ御願スル次第デアリマス

○飯村政府委員　先ヅ私ヨリ所見ノ大要ヲ申述ベマシテ、更ニ足ラザル所ハ又御質問等ニ應ジテ林衛生局長ヨリ御答辯ヲ致シマス、豫メ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、本請願ニ對シマスル政府ノ所見ト致シマシテハ、先般議題ニ相成リマシタル療術行爲取締法等ニ對スルアノ所見ト同趣旨デアリマス、目下醫藥制度調査會ニ於キマシテ、醫藥制度改善ノ一部ト致シマシテ、當局ト致シマシテハ極力是ガ調査考究ヲ致サナケレバナラヌノデアル、斯樣ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○深澤委員　「カイロ」ノコトヲ向フノ方ノ學説カラ見マスト、現在ノ西洋醫學ト云フモノハ主トシテ局部的療法デ、往々病氣治療ノ根本ニ對シテ區々ナ治療ハアルガ、「カイロプラクティック」ハ病氣治療ノ根本タル所ノ脊椎骨ノ形成ヲ調整シテ、神經固有ノ能力ニ活力ヲ與ヘ、以テ人間天與ノ生命力ヲ保持伸張シ、病氣ヲ治療スルモノデアル、故ニ現代局部醫療時代ニ於テハ最モ必要ノコトト存ズルノデアリマスガ、之ニ對シテ今一應衛生局方面ニ於ケル專門技術者ノ御意見ヲ聽キタイト思フノデアリマス

○林政府委員　甚ダ失禮デアリマスガ、專門的ナコトニ付キマシテハ私モ亦素人デアリマスノデ、直チニ此處デ見解ヲ申上ゲルニハ至ラナイト思ヒマス、御承知ノ如ク亞米利加デ左樣ニ發達シテ今日ニ至ッテ居リマスコトハ御述ニナリマシタ通リデアリマスガ、尙ホ是ガ他ノ列國ニ於テドウ云フ工合ニ取扱ッテ居ルカト云フ點ニナリマスト、ヤハリ日本ト同ジヤウニ其ノ僅ニナッテ、單ナル局出等ノ方法ニ依ッテヤッテ居ル國モアリマスシ、又所謂醫師法ノ取締ノ側カラ之ヲ規制シヨウトシテ居ル所モゴザイマスシ、現在區々ニナッテ居ルヤウデアリマス、唯其ノ療法ガ只今申シマス通リニ疾病ノ基本的療法トシテ適正デアリ、他ノ疾病治療ヨリハヨリ根本的ノモノデアルカドウカ、斯ウ云フ專門的ノコトニナリマシテハ、先程參與官ヨリ御述ベニナリマシタ通リ、專門家ノ方々ノ研究ニ俟ッテ、是ガ治療界ニ於ケル地位ト云フモノヲ考ヘテ行キタイ、斯ウ云フ工合ニ思ッテ居リマス

○深澤委員　此ノ案件ハ非常ニ重大ナルコトデアリマスシ、又國全體ノ醫學、又國ニ於ケル所ノ國民ノ保健衞生ノ核心ニ觸レル問題デアリマス、是非是ガ必要ト云フコトハ今亞米利加ニ於ケル成績、且又我國ノ千葉醫專ヲ出テ獨逸ノ大學ニ學ビ、サウシテ又「ロスアンゼルス」ノ「カイロプラティック・ハイスクール」ニ於テ學ンダ唐木保藏ト云フ御方モアリマスガ、是等ノ人ノ技術的方面ノ意見ヲ聽キマシテモ最モ至當デアル、殊ニ又亞米利加ニ於ケル所ノ成績、其ノ他學校ニ於ケル學科目ト云フヤウナモノカラ見マシテモ、彼ノ學校、現在整備セル亞米利加ノ「カイロプラティック・ハイスクール」ノ學科ヲ見マシテモ、日本ニ於テ之ヲ醫者トシテ認メテモ何等支障ナシト云フ意見ヲ本員ハ持ッノデアリマスガ、此ノ點ニ關シマシテ、厚生省ニ專門ノ技術者ガ居ラレナクテ、是ノ善惡ヲ批判スルト云フコトハ、非常ニ困難デアルカラ、ドウゾ技術者ヲシテ研究セシメ、國民全體ノ幸福ノ爲ニ速ニ是ガ研究、調査ヲ遂ゲラレマシテ、等處セラレンコトヲ要望シテ、本員ノ紹介ノ趣旨ヲ終リタイト思ヒマス

○坂本委員　採擇ヲ希望シマス

○清委員長　御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第二、理髮料金引上ニ關スル請願、文書表一七四號、是ハ延期致シマス——日程第三、層雲峡、留邊蘂町間自動車道開鑿ノ請願、文書表二九八號——紹介議員坂本東太郎君

○坂東委員　此ノ請願ハ旭川市長竝ニ旭川商工會議所會頭ノ請願デアリマス、其ノ趣旨ハ北海道大雪山國立公園層雲峡カラ常呂郡留邊蘂町ニ通ズル自動車道路未開鑿區ノ間八里ヲ開鑿スル時ハ、沿線ノ豐富ナル資源ヲ開發シ得テ、利益ガ頗ル大ナルノミナラズ、大雪山、阿寒兩國立公園ヲ繋グ最捷徑路トナリマシテ、觀光客誘致上ニモ利スル所ガ甚ダ大ナルモノガアリマス、仍テ前記未開鑿區間ノ速ニ開鑿ヲ希望スル所ノ請願デアリマス、一應政府ノ御所見ヲ伺ヒマス

○飯村政府委員　請願ノ御趣旨ハ當局ニ於キマシテモ洵ニ御尤モト存ジテ居ルノデアリマス、カルガ故ニ昭和十四年九月ニ於キマシテ政府ハ請願ノ趣旨ニ副フベク道路計畫ヲ決定致シマシタ、本年ノ一月十一日附ヲ以テ告示ヲ致シタノデアリマス、而シテ斯ク決定致シマシタ以上ハ、一日モ早ク工事ニ著手ヲ致シタイノデアリマスガ、如何セン目下ノ財政狀態ニ於キマシテハ直チニ著工スルコトガ出來ナイノデアリマス、將來財政物資等ノ事情ノ許ス限リニ於キマシテ、一日モ早ク請願ノ趣旨ニ副ヒタイト考ヘテ居リマス

○坂本委員　速ニ實現ヲ要望致シマシテ、採擇アランコトヲ願ヒマス

○清委員長　御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス、以上デ厚生省所管ハ濟ミデアリマス

○清委員長　農林省關係デ、都合上日程第一一、水質汚濁防止ニ關スル請願、文書表二六三號ヲ議題ニ供シマス――紹介議員森幸太郎君

○森幸太郎君　此ノ請願ニ付キマシテハ、農林省所管ノヤウニサレテ居リマスガ、此ノ請願ハ農林省ノ固ヨリ厚生省、内務省等ニ亙ツテ重大ナル關係ノアル請願ト思フノデアリマス、此ノ請願ノ趣旨ハ文書表ニモ書イテアリマスルガ、近時化學工業ノ發達ト都市ノ偉大ナル進展ニ伴ヒマシテ、工場ヨリ排出致シマスル汚物、或ハ都會ヨリ排出致シマスル所ノ糞便汚物等ガ非常ニ風致ヲ害シ、公衆衛生ニ危險ヲ與ヘルノミナラズ、延イテハ沿岸河川ノ漁業ニ重大ナル關係ヲ及ボシテ居ルノデアリマス、各地方ニ近時此ノ間ノ相剋摩擦ガ頻繁ニナリマシテ、一時業者ノ間ニ於テ彌縫策ヲ講ジテ以テ妥協ノ道ヲ講ジテ居リマスルガ、國家ノ見地カラ考ヘテ見マシテモ、都市ノ衛生上ノ點ヲ思ヒマシテモ、隨分亂暴ニ汚物廢水ガ處理サレテ居ルノデアリマス、斯ウ云フヤウナコトハ我ガ文明國ト致シマシテハ洵ニ一ツノ恥辱デアリ、是ガ必ズシモ人ノ力ニ依ツテ淨化サレナイモノデハナイト思フノデアリマス、先進國ノ獨逸ノ如キハ河水沿岸ノ汚濁サレルコトガ文化ノ發達ノ程度ヲ示スモノナリト一時ハ考ヘラレタノデアリマス、近時ニ於キマシテハ此ノ水質汚濁防止ノ輿論ガ喧シクナリマシテ、工業ノ發達ガ益〻盛ニナル一方ニ從ツテ水質ト云フモノハ淨化サレテ來テ居ルノデアリマス、是ハ今日マデ唯單ニ水産方面トノミ考ヘラレテ居ツタノデアリマスガ、風致ノ上カラ申シマシテモ國民ノ保健衛生上カラ申シマシテモ重大ナ問題ト思フノデアリマス、先般川村鐵太郎伯爵ヲ會長ト致シマシテ日本水質保護聯盟ト云フモノヲ組織致シマシテ、全國ノ水産漁業者其ノ他ノ團體ガ數十加盟致シテ組織ヲ致シタノデアリマス、サウシテ工場廢液ト原始産業デアル所ノ水産ニ最モ關係ノアル水質ノ汚濁ヲ防止シショウト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、固ヨリ唯漁業關係者ノミナラズ、先程來申シマシタ國民ノ衛生上カラ申シマシテモ容易ナラザル問題ト考ヘルノデアリマス、此ノ問題ハ此ノ請願ニモアリマス通リ獨リ水質保護聯盟ト云フ團體ノ力ニ依ツテノミ達成セラレルコトハ容易ナラザルモノト思フノデアリマス、ドウシテモ玆ニ國家ガ大キナル力ヲ以テ法律ヲ定メテ、水質汚濁ニ依ル所ノ被害問題ヲ解決スルヤウニ制定ヲ致ズト共ニ、官民合同シテ委員會ヲ設ケテ是ノ防遏ノ方法ヲ考ヘラレルナリ、或ハ工場ヲ設置致シマスル地區ヲ定メ此ノ害ヲ出來ルダケ少クスルヤウニ努メテ行クナリ、色々ノ施設ガアラウト思ヒマスルガ、今日政府ト致シマシテハ全ク放任ノ狀態デアルノデアリマス、是ハ年々叫バレテ居リマスル問題デアリマスカラ、政府ハ速ニ水質保護ニ對スル各般ノ施設ヲ設ケラレマシテ、文化ノ發達ニ從フ適當ナル施設ヲ設ケテ戴キタイト云フノガ此ノ請願ノ趣旨ト存ズルノデアリマス、幸ニ厚生省ノ政府委員モ御出席ニナツテ居ラレルノデアリマスガ、獨リ農林省ノ水産關係ノミナラズ、諸方面カラ此ノ問題ニ對スル政府ノ御所信ヲ承リタイト思フノデアリマス、何率委員諸君ノ滿場一致ノ御贊成ヲ得マシテ此ノ請願ヲ採擇セラレンコトヲ御願スル次第デアリマス

○栗屋政府委員　工場、鑛山、船舶、都市其ノ他ノ廢水ニ依リマス所ノ水質ノ汚濁ハ近時著シク增加致シマシテ、水産業ノ關係ニ於キマシテ蒙ル被害モ甚大ト相成リツツアル狀況デゴザイマス、昭和八年法律第三十三號漁業法中ノ改正法律案ニ於キマシテ、行政官廳ニ於キマシテ水産動植物ニ有害ナルモノノ遺棄バカリデナク、漏泄ニ關スル制限禁止命令ヲモ發シ得ルコトニ改正セラレマシタ、是ガ運用ニ依リマシテ水質汚濁防止ノ一端ヲ達成セラレルコトトナツテハ居リマスケレドモ、尙ホ此ノ被害ニ依リマス各種産業間ノ摩擦相剋ヲ一掃致シマシテ、國家全産業ノ健全ナル發展ヲ期スルコト切ナルモノガアルコトヲ認メマシテ、統一的水質汚濁防止ニ關スル制度ニ付キマシテ目下考究中デゴザイマス、又御述ニナリマシタヤウナ官民合同委員會、水質保護區域竝ニ鑛業ノ誘致區域其ノ他ニ關シマシテモ鋭意研究中デゴザイマス

○飯村政府委員　水質汚濁ガ保健衛生竝ニ産業上多大ノ影響ノアリマスコトハ御請願ノ趣旨ノ通リデアリマス、只今紹介議員ノ森サンノ御述ニナリマシタ通リ洵ニ政府モ同感ニ存ズルノデアリマス、政府ト致シマシテハ農林常局ヨリ只今御述ニナリマシタ通リ、請願ノ趣旨ニ副フベク急速ニ是ガ防止對策ヲ講ジナケレバ相成ラヌモノト存ジテ居リマス、其ノ他工場ノ排出致シマス廢液等ニ依ル被害ノ防止ニ關シマシテハ現ニ工場法ノ十三條、工場危害豫防及衛生規則第三十五條、之ヲ活用致シマシテ、嚴重ニ是ガ監督ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、今後ト雖モ請願ノ趣旨ニ願ミマシテ更ニ一層此ノ防止ヲ活用シ請願ノ趣旨ニ副ヒタイト存ジマス

○森幸太郎君　各政府委員ヨリ御親切ナル御答辯ヲ得マシテ洵ニ仕合セニ思ヒマスガ、今日厚生省トシテ考ヘテ戴キタイコトハ、此ノ水質汚濁ヲ防止スルト云フ點ニ對シテ消極的ニアラズシテ、積極的ニ一ツ御考ヲ煩ジタイ點ガアルノデアリマス、ソレハ近時ノ國民體位ノ低下デアリマス、是ハ非常ニ御心配ニナツテ居ルコトト思フノデアリマスガ、殊ニ國防ノ重心ト申シマスカ、兎ニ角年々徵兵檢査ニ出マス壯丁ノ體格ガ低下シテ來ルノデアリマス、是ハ色々ノ原因ガアリマセウガ、其ノ大部分ヲ占メテ居ル農山漁村方面ノ壯丁ノ體格ガ下落シテ居ルコトガ都市ノ青年ヨリモ一層著シク目ニ著クコトヲ遺憾ニ思フノデアリマス、是ハ全ク私ハ國民ノ保健上其ノ榮養ヲ攝取スル點ニ於テ何カ缺陷ガアルノデハナイカト思ハレルノデアリマス、近時戰時體制ニナリマシテヨリ有ユル角度カラ見テ水産物ノ漁獲高ガ減ツテ居ルノデアリマス、日本人ノ體位ノ上ニ於テ水産漁獲物ガ如何ニ保健上役立ツテ居ルカト云フコトハ今更申上ゲルマデモナイノデアリマス、斯ウ云フ點カラ考ヘテ漁獲物ノ減少ト云フコトガ國民體位ニ非常ナル缺陷ヲ持チ來シテ居ルノデハナイカト云フコトヲ思ハサセルノデアリマス、少クトモ此ノ戰時體制下ニ於テハ、國民體位ヲ向上スル上カラ申シマシテモ內面水或ハ外面水ノ利用ヲ十二分ニ致シマシテ、サウシテ資材ノ缺乏ニ依ツテ漁獲高ガ減ツテ行クト云フコトヲ內面水利用ニ依ツテ補ツテ行クト云フコトガ最モ必要ト考ヘルノデアリマス、消極的ニ水質ヲ汚濁スル原因ヲ矯正スルト云フ意味以外ニ更ニ國民保健、體位ヲ向上セシムル點カラ申シマシテモ此ノ水産ノ振興ト云フコトハ必要ト考ヘラレルノデアリマス、尙ホ厚生省トシテ御考慮ヲ煩ハシタイコトハ、此ノ內地ニ於ケル傳染病ノ扱ヒノ如キハ、其ノ病院內ニ於テハ完全ニ豫防設備、病毒ノ彌漫ヲ防イデ居ルノデアリマスガ、病院ヨリ第一歩外ヘ出マスト、病院カラ排出致シマスル所ノ毒物ト云フモノハ殆ド放任サレテ居ル、ソレガドン〳〵ト河水ニ流レ込ンデ居ルト云フヤウナ現狀デアリマス、病院內デハ完全ニ消毒セラレ豫防セラレテ居ルガ、病院ヲ一歩壁ノ外ヘ出レバ是ガ比較的ニ注意ヲ拂ハレテ居ラナイト云フ點ガアルノデアリマス、斯ウ云フコトハ洵ニ文明國ト致シマシテ恥辱デアル、其ノ害毒ノ及ブ所ハ洵ニ著シイモノガアルノデアリマス、大陸ト益〻交涉ヲ深メテ行ク我ガ日本ト致シマシテハ、此ノ船舶ノ旅客船ノ出入ニ付キマシテモ、餘程此ノ點ニ於テ注意ヲシナケレバナラヌト思フノデアリマス、昨年デアリマシタカ、馬關ノ方ニ於キマシテ傳染病ガ發生致シタガ爲ニ、水産漁獲物ヲ內地ニ入レルコトガ出來ナカツタト云フコトハ、單リ業者ノ迷惑ノミナラズ、ソレガ又非常ニ國民ノ體位ニモ影響ヲ及ボシテ來ルト思フノデアリマス、全國的ニ水質汚濁防止ニ對シテ厚生省トシテ御考ヲ御願シタイノデアリマス、殊ニ農林當局ヨリ此ノ請願ニ對シテ御深切ナル御說明ヲ得マシテ洵ニ請願者ト致シマシテハ滿足スルコトト思ヒマスガ、更ニ內務省ニモ關係ガアルノデアリマスカラ、政府全體ノ責任トシテ一日モ速ニ請願ノ趣旨ヲ徹底サレルヤウ折角ノ御配慮ヲ御願致シタイト云フコトヲ附加ヘテ申上ゲテ置ク次第デアリマス

○飯村政府委員　只今森サンノ御意見洵ニ御尤モト存ジマス、篤ト御意見ノ趣旨ハ諒承致シマシタ

○坂東委員　工場法ノ規定ニ基イテ地方長官ガ水質汚濁者ニ對シテ其ノ防止施設ヲ命ズルコトガ出來マスガ、實際ヲ見マストソレガ行ハレテ居ラヌ點ガ澤山アルト思ヒマス、政府ハ全部ニ行ハレテ居ルト御考ニナツテ居リマスガ、ソレヲ伺ヒマス

○飯村政府委員　政府ニ於キマシハ只今ノ御質問ノ工場法竝ニ工場危害豫防衛生規則ハ、努メテ勵行シテ居ル積リデ居リマス、今後トモ、先刻申上ゲマシタ通リ請願ノ趣旨ニ鑑ミマシテ更ニ一段之ヲ勵行致ス考デゴザイマス

○坂東委員　實際ニ於テハ其ノ防止ノ施設ヲ命ジテ居ラヌ所モアリマス、此ノ頃ハ大工場ガ澤山出來マシテ、殊ニ水質ヲ汚濁スベキ惡水ヲ盛ンニ放流シマスカラ、是ハ工場法ノ一二ノ各項ニ讓ラズ、寧ロ獨立シタ法律ヲ作ツタ方ガ宜シイ、サウ云フ感ジモスルノデスガ、是ハ御參考ニ政府ニ申シテ置キマス、尙ホ本案ハ採擇セラレンコトヲ希望致シマス

○永田委員　此ノ請願ニ關聯シテデアリマスガ、地方ノ町村ノ工場デ劇藥ヲ使ツテ居ルノデアル、例ヘテ申シマスト澱粉製造業ノ如キハ苛性曹達ヤ或ハ硫酸、アア云フモノヲ使ツテ居ル、ソレガ川ニ流レテ行キマスカラ今マデ居ツタ魚族ガ全ク死滅スルコトガ多イノデアル、是ハ水産トモ密接ナ關係ノアル問題デスガ、今マデ其ノ下流ニ居ツタ魚族ガ減少シ、若クハ殆ド影ヲ絕ツタ例ガアルノデアリマス、斯ウ云フコトハ內務省トシテハ各縣ノ事情ヲ能ク徵細ニ御調査ノ上、內務省ト厚生省ト農林省、三者ガ能ク協議ヲナサラント、大變片手落ナコトガ出來ルダラウト思フ、今日內務省ノ方ハ居ラレマセヌケレドモ、御交涉ノ際ニ此ノ點ニ著眼アランコトヲ希望シマシテ、此ノ案ハ採擇アランコトヲ望ミマス

○杉山委員　モウ同僚議員カラノ話デ大體分ツテ居ルト思ヒマスガ、府縣知事ガ適當ノ處置ヲ執リ得ル、斯ウ云フ御話デゴザイマスケレドモ、坂東委員ノ御話ノ通リ私共實際ニ見テ其ノ實ガ擧ツテ居ラナイト考ヘルノデアリマス、モウ既ニ此ノ問題ハ明瞭ナ問題デアリマスルカラ、研究ト云フ時期デハナクシテ一日モ早ク一國ノ法令ヲ以テ此ノ處置ヲ執ルベキ時ニナツテ居ルト存ズルノデアリマス、ソコデ一日モ早クサウ云フ處置ヲ執ラレンコトヲ望ミマス、ト同時ニ特ニ紹介議員ノ御話モアリマシタヤウニ、最近都市ガ屎尿處理ニ當リマシテ「ガソリン」ノ不足ヨリ致シマシテ、從來附近農村ニ配給致シテ居リマシタモノガ出來ナクナツタ、其ノ爲ニ海ニ放流致シマスル量ガ非常ニ多クナツテ來タノデアリマス、其ノ爲ニ沿岸漁民ガ迷惑シ、特ニ東京市附近ノ如キハ海苔採取業者ガ困ツテ居ルコトハ既ニ御承知ノ通リデアリマス、私此ノ際ニ內務省、厚生省及ビ農林省ガ篤ト御協議下サイマシテ、屎尿ノ配給ノ爲ニ特別「ガソリン」ヲ廻シテ、サウシテ特ニ今日ノヤウナ肥料ノ不足致シテ居リマス時ニ、之ヲ附近農村ニ利用サシテ戴クト云フコトニナリマスナラバ一石二鳥ノコトニナラウト思ヒマスノデ、一日モ早ク此ノ問題ニ對シテ國ガ法令ヲ以テ禁止スル條項ヲ作ツテ戴キタイト思ヒマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三、山形縣最上國營開墾ニ關スル請願、文書表三七一號――紹介議員熊谷直太君

○熊谷直太君　請願ノ趣旨ハ山形縣ノ最上郡――北部ト云フノハ最上郡ヲ指シマス、此ノ場所ニハ鑛産、林産物等非常ニ廣大ナルモノガアリマシテ、未開發資源ト云フモノハ實ニ廣イモノデアル、計算シタコトハアリマセヌケレドモ、此ノ一郡デモ香川縣ノ全體ヨリ廣イ位大キイ場所デアリマス、此ノ場所ヲ是マデ默ツテソツトシテ置イタト云フコトハ、ドウ云フ譯デアルカト云フト、資源ニ關シマシテ十分ノ調査ガ屆カナイ、之ヲ開墾スルトスレバ水ガナケレバイカス、其ノ點ニ付テ非常ナ躊躇ガアツタノデアリマスガ、段々調ベテ見ルト云フト其ノ水ヲ得ル所ノ方法ガ出テ來マシテ、最初ニハ約一千町歩、終ヒニハ三千町歩ノ土地ヲ開拓セラルルヤウニナツテ居リマス、是ハ非常ニ有效適切ナル所ノ方法ニ依リマスト、一大貯水池ヲ拵ヘテ、サウシテ最上郡ノ新庄、萩野、稻舟、豐里、豐田、眞室川、鮭川ノ一町六箇村ニ亙ル所ノ大キイ耕地ガ出來ルコトニ相成ルノデアリマシテ、餘計ナコトデアリマスケレドモ、今日食糧問題ハ非常ニ重大ナル問題デアリマス、玆ニ先ヅ一千町歩ヲ開キ、延イテ三千町歩ノ水田ヲ開クト云フコトニナリマスレバ、國家ノ利益ト云フモノハ非常ニ大ナルモノデアラウト存ジマス、就キマシテハ國營開墾ヲ此ノ地ニ於テ實施セラレル一面ニ於テ、食糧問題ニ苦シンデ居ル所ノ此ノ苦シミヲ除去セラ

レンコトヲ望ムト云フノガ本請願ノ趣旨デアリマス、ドウゾ皆様ノ御賛成ヲ願ヒタイト思ヒマス、政府ニ於ケル御意見モ此ノ場合ハツキリ御聴キシテ置キタイト思ヒマス

○田中政府委員　御話ノ如ク最上郡ハ非常ナ山林地帯デアリマシテ、而モ最上郡内ハ耕地ガ非常ニ狭少デアルコトモ御話ノ通リデアリマス、東北地方トシテハ相當大キナ耕地面積ヲ要スル譯デアリマスガ、最上郡地帯ノ農家ハ割合ニ耕地面積ガ少イノデアリマス、ドウ云フ意味カラ致シマシテモ耕地ノ擴張ト云フコトハ必要デアリマス、其ノ點ニ付キマシテハ吾々ト致シマシテモ勿論趣旨ニ於テ賛成デゴザイマスルガ、具體的ノ問題ニ付キマシテハ、ソレ〴〵調査ノ上考慮致シタイト考ヘテ居ルノデゴザイマス

○坂東委員　是ハ極メテ重要ナ問題デアリマスガ、政府ハ御調査ニナルト云フ御考ハナイデスカ

○田中政府委員　御話ノ通リニ具體的ナ場所ニ付テ、ソレ〴〵ノ計畫ガ縣等ニ於テモアルト思ヒマスカラ、ソレ等ト見合ヒマシテ、調査ノ上考ヘテ見タイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第六、譽田村國有林野一部有償交付ニ關スル請願、文書表四一八號――紹介議員川崎巳之太郎君

○川崎委員　是ハ國有林野ノ一部、僅カ三十五町歩ヲ拂下ゲラレタイト云フノデアリマス、物ハ小サウゴザイマスシ、普通ノ縁故拂下デアルナラバ、請願者ニ於テモ議會ヲ煩ハスコトヲセヌデアツタラウト思フシ、私トシテモ普通ノアリ觸レタ縁故拂下ナラバ玆ニ紹介ヲスルコトノ勇氣ヲ持タナイノデアリマス、然ルニ是ハ僅カ四、五十町歩ノモノデゴザイマスケレドモ、事情ヲ聡ク十、普通ノ例ニ漏レル特殊ノ事情ガアルノデゴザイマス、此ノ林野ニ接シテ居リマス部落民ガ血ノ涙ヲ搾ツテ今日マデ來テ居ル歴史ガアルノデアリマス、唯歴史ト言ツテモ御分リニナリマスマイカラ、玆ニ政府デ發行シタ文書ヲ持參シテ參ツテ居リマスル、明治十一年十一月茨城縣令野村維章ノ文書初メ、明治二十六年東京大林區署長林務官志賀泰山氏ノ通知其ノ外官文書ガゴザイマス、之ヲ一々讀上ゲルト此ノ事情ガハツキリサレテ成程風變リナ特別ノ話ダト云フコトガ、第三者ノ方々ニ御分リニナルノデゴザイマスガ、併シソレハ遠慮致シマシテ、是ハ委員長ノ御許ヲ得テ分量ニシテハ大ジタコトハゴザイマセヌカラ、速記錄ノ後ロヘ載セテ戴クヤウニ御願ヒシマシテ、朗讀ヲ略シマス、其ノ代リ大筋ダケヲ玆デ一、二言申上ゲテ見マスト、是ハ茨城縣ノ北部ノ山岳地帯ニアリマス一山村ノ又其ノ一部落デゴザイマスガ、其ノ邊ハ舊幕以來部落民ガ其ノ山林ヲ所有シテ、自分ノモノトシテ耕シテ居ツタノデゴザイマスガ、ソレヲ後ニ至ツテ經營デナイ手續ヲ以テ、政府ガ所有權ヲ取上ゲ、オ終ヒニ借地權モ取上ゲタ、斯ウ云フノデ法治國ニナリマシタ今日ノ時勢ニ於キマシテ、ドウカソレヲ戻シテ貰ヒタイ、而シテソレガ昔ノ値段ヨリ高クナツテ居リマスカラ、無償ト云フコトヲ言ハズニ有償デ交付シテ貰ヒタイ、斯ウ云フノガ本請願ノ趣旨デアリマス、ドウゾ皆様ノ御賛成ヲ願ヒタイト思ヒマス、政府ニ於ケル御意見モ此ノ場合ハツキリ御聴キシテ置キタイト思ヒマス

○田中政府委員　御話ノ如ク最上郡ハ非常ナ山林地帯デアリマシテ、而モ最上郡内ハ耕地ガ非常ニ狭少デアルコトモ御話ノ通リデアリマス、東北地方トシテハ相當大キナ耕地面積ヲ要スル譯デアリマスガ、最上郡地帯ノ農家ハ割合ニ耕地面積ガ少イノデアリマス、ドウ云フ意味カラ致シマシテモ耕地ノ擴張ト云フコトハ必要デアリマス、其ノ點ニ付キマシテハ吾々ト致シマシテモ勿論趣旨ニ於テ賛成デゴザイマスルガ、具體的ノ問題ニ付キマシテハ、ソレ〴〵調査ノ上考慮致シタイト考ヘテ居ルノデゴザイマス

○坂東委員　是ハ極メテ重要ナ問題デアリマスガ、政府ハ御調査ニナルト云フ御考ハナイデスカ

○田中政府委員　御話ノ通リニ具體的ナ場所ニ付テ、ソレ〴〵ノ計畫ガ縣等ニ於テモアルト思ヒマスカラ、ソレ等ト見合ヒマシテ、調査ノ上考ヘテ見タイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

――――――――

アリマシテモ、不要保存林ニ編入替シテ有償拂下ヲセラレンコトヲ希望スル次第デアリマス、ソコデ部落ノ戸數ハ百三十一戸、人口ハ八百餘アリ、出征軍人ハ此ノ頃デゴザイマスカラ百人近クニナツテ、其ノ中ニハ勿論怪我人ヤ死者モ若干アルヤウニ聞イテ居リマス、ソコデ百三十戸八百人ノ所ガ昭和十二年ニハ冷害デ以テ水稻等ガ全滅シテシマヒ、畑作モ半作デアツテ、縣其ノ他カラノ救助米デ漸ク生命ヲ繋イデ居リ、翌年植付ケル苗モ外カラ貰ツタト云フ程度デシタ、十三年ニハ今ノ水害デ耕地ガ減失シテ秋ノ收穫ガ三分ノ一ニ減ツテ今其ノ復興ニ懸ンデ居ツテ、其ノ崩レナイ殘ツテ居ル殘存ノ地面カラ得タ所ノ收穫ヲ實ツテ其ノ利益ヲ得、官ノ補助ト合セテ耕地ノ復興ニ努メテ居ルト云フ非常ニ氣ノ毒ナ狀態デゴザイマスカラ、一日モ早ク有償交付ノ件ヲ御許可アランコトヲ此ノ際御願シテ置キマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第四、鑛業被害耕地復舊整理助成ニ關スル請願、文書表第三五六三號

――紹介議員助川啓四郎君

○助川啓四郎君　本請願ハ石井德久次君外八名ノ請願デアリマシテ、簡牛君ガ趣旨ノ説明ヲスルコトニナツテ居ツタヤウデアリマスガ、餘儀ナイ用事デ參レマセヌノデ、私ガ代ツテ御説明申上ゲタイト思ヒマス、鑛業法改正ニ依リマシテ鑛業被害ノ賠償責任ガ明瞭ニナツタノデアリマス、所ガ本法實施ノ結果ヲ見マスト、其ノ恩惠ニ浴スルコトガ出來ナイ者ガ少クナイノデアリマス、今度ノ議會ニ被害地ノ復舊助成ニ關スル豫算ガ提出ニナツテ居ルノデアリマスガ、其ノ助成モ甚ダ不十分デアリマシテ徹底ヲ缺クト云フ所カラ、鑛業被害地ノ耕地復舊促進ニ關シマシテ、特別ナ御配慮ヲ御願致シタイト云フノガ請願ノ趣旨デアルノデアリマス、即チ被害地ニ於キマシテ、賠償責任者ガ不明デアルト云フヤウナ場合、或ハ又賠償責任者ガ鑛業者ノコトデアリマスカラ、有爲轉變ガ甚シイノデアリマス、今日ニナツテハ其ノ人ガ全ク資力ガナクナツタ、サウシテ賠償責任ヲ果スコトガ出來ナイト云フヤウナ例ガ少クナイノデアリマス、サウ云フヤウニ賠償責任者ガ何處ヘ行ツタカ居場所ガ分ラナイ、資力ガナクテ賠償責任ヲ果シ得ナイト云フヤウナ場合ニ、其ノ被害地ノ復舊ニ對シテ國庫ガ復舊費ノ助成ヲ全額助成シテ戴キタイ、ソレカラ賠償額以上ヲ要スル復舊費ニ對シマシテモ、其ノ差額ヲ政府ガ助成ヲシテ戴キタイ、今度ノ助成施設ニ依ツテ惠澤ニ浴シ得ナイ部分ニ對シマシテモ適當ナル助成ノ方策ヲ立テテ戴キタイト云フノガ請願ノ趣旨デアリマス、ドウゾ御採擇ヲ御願シマス

○田中政府委員　鑛害被害土地ニ付キマシテ色々ナ問題ガ多年ノ懸案トシテ論議サレテ居ツタノデアリマスルガ、御話ノヤウニ、是ハ鑛業法ノ改正ニ依リマシテ被害者ニ對シテ賠償サレルト云フ制度ガ出來マシテ、吾吾農業關係ノ當局ト致シマシテハ非常ニ喜ンデ居ルノデアリマスルガ、併シ御話ノヤウニ事實上既ニ被害地トシテ而モ元ハ美田デアツタモノガ被害ヲ受ケタ爲ニ其ノ儘ニナツテ居ル、要ラザル所ニ溜池ガ出來タリナンカ致シテ居リマシ、或ハ所々陷沒シテ尚ホ其ノ儘ニ放任サレテ居ル所ガアルノデアリマスルガ、ソレニ付キマシテハ御話ノヤウニ、來年度ニ於テ御協贊ノ上是等ノ被害地ニ對スル開田開畑ト云フコトガ爲サレル譯デアリマスケレドモ、其ノ金額ハ極メテ不十分デアルト吾々モ考ヘテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ時局柄一坪ノ土地ト雖モ生産力擴充、殊ニ寄與シナケレバナラヌ際デアリマスノデ、殊ニサウ云フ被害地ト致シマシテハ眞先ニ復活セシメル、サウシテ良田ニスルト云フコトガ適當デアルヤウニ思フノデアリマス、隨ヒマシテ御趣旨ノ點ハ考慮致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一ハ延期ノ申出ガアリマスカラ延期致シマス、日程第二、第五モ後廻シト致シマス、日程第七、鹽澤村字グミ塚山ヨリ土湯村ニ至ル林道改修許可ノ請願、文書表四二一號――紹介議員粟山博君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ福島縣安達郡鹽澤村字グミ塚山國有林内堺道ヨリ信夫郡土湯村内觀光道路ニ連絡スル延長一里十八町ノ林道ヲ改修スル時ハ同郡二本松町東北本線二本松驛ヨリ近ク設置セラルベキ傷痍軍人療養所土湯村溫泉場ヘノ最短距離トナリ得ベク運輸交通上其ノ利益大ナルモノガアリマスカラ、政府ハ是非此ノ道路ノ改修ヲ許可セラレタイト云フノガ其ノ趣意デアリマス、尚ホ政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○清委員長　政府委員ガオ見エナリマセヌカラ日程第七ハ後廻シニ致シマス――次ニ日程第八、脇野澤港船溜工事擴張ノ請願、文書表二二四號――紹介議員小笠原八十美君

○小笠原委員　青森縣脇野澤港船溜工事擴張ノ請願デアリマス、脇野澤村ハ青森縣下北郡ノ西端ニ位シ、陸奥灣ニ面セル漁村デアリマシテ、陸奥灣ノ咽喉部ヲ扼シテ、豐漁ナル漁場ニハ四季ヲ通ジテ數十種ノ漁獲物ガアリマス、中ニモ鰤ハ冬季二箇月ノ間ニ於テ實ニ百万尾ノ漁獲ガアリマス、陸ノ方ハ山岳ヲ繞ラシテ居リマシテ、此ノ村ハ農耕地ハ少イノデアリマス、爲ニ村ノ經濟力ハ其ノ發展ヲ漁獲海産物ニ依ラナケレバナラヌノデアリマス、然ルニ當漁港ハ昔カラ良港デアリマスケレドモ、一度東風襲來スル時ニハ波浪ガ急ニ高マリマシテ、漁船、積取船其ノ他ノ難航甚シク、特ニ酷寒ノ季節ニ於テハ鰤積船ノ日浸ヨリ暗夜ニ至ツテ河口ヘノ歸航ハ甚ダ危險ナノデアリマス、當村ノ現在ノ船溜工事ハ昭和五年ノ竣工事業デアリマスガ、其ノ當時ハ當地方トシテハ相當ノ恩惠ニ浴シタノデアリマスケレドモ、其ノ後ノ發展ニ依リマシテ今ノ船溜ニ於テハ餘リ小規模ト相成リマシテ、到底漁船ノ望ヲ滿タスニ足ラヌノデアリマス、而モ其ノ河口ノ如キハ依然波浪ニ依リ砂礫ヲ堆積シテ歸航ノ通過スラ不能ノ狀態デアリマス、加フルニ近年國有林ヨリ產出スル木材、木炭等ノ運搬業者モ此ノ不便ヲ感ズルコトハ勿論デアリマシテ、尚ホ是等林產物運搬ノ航行ハ毎年增加ノ傾向ニアルノデアリマシテ、現在ノ船溜ハ全ク漁船ノ避難ニ便ゼザルノ故ヲ以チマシテ、是ガ工事ノ擴張ニ依リマシテ船舶ノ安全ト漁業其ノ他產業ノ進展ヲ圖ラレンコトヲ御願スル次第デゴザイマス、ドウゾ政府ノ御意見ヲ承リマシテ、委員各位ノ御賛成ニ依ツテ御採擇ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○業屋政府委員　只今御述ベニナリマシタ脇野澤村ニ於ケル船溜設備ハ昭和四年度漁業共同施設奬勵金ニ依リマシテ一千二百十圓、又昭和七八兩年度ニ時局匡救農業土木事業費ニ依リマシテ助成金七千五百圓ノ交付ヲ受ケマシテ一應竣工シタノデアリマス、其ノ後漁業ノ發達ニ伴ヒ出入漁船ハ漸次增加ヲ致シ、又港口ハ只今モ御述ベニナリマシタヤウニ砂礫ニ埋沒シテ居ル爲ニ非常ナ不便ヲ感ゼラレテ是ガ擴張竝ニ修築ヲ希望セラルル御趣旨ノヤウニ承リマシタ、船溜設備工事ハ御承知ノ通リ市町村ノ實施ニ對シテ縣ガ先ヅ之ヲ補助ヲ致シマス、其ノ補助ニ對シマシテ國庫ガ補助ヲスルト云フヤウナ關係ニナツテ居リマスノデ、先ヅ青森縣ニ於キマシテ具體案ヲ立テテ補助ノ申請ヲシマシタナラバ、財政ノ許ス範圍ニ於キマシテ政府ニ於キマシテモ助成ヲ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第九、大畑港修築ノ請願、文書表二三七號及ビ三二四號――紹介議員小笠原八十美君

○小笠原委員　大畑港修築ノ請願デアリマスガ、是ハ二百三十七號ト三百十四號ト二ツアルノデアリマスガ、併シナガラ前ノ方ハ農林省デ、後ノ方ハ內務省ニ關係シテ居ルノデアリマスガ、內容ハ同ジデアリマスカラ一緒ニ御説明申上ゲルコトニ致シタイト思ヒマス

○清委員長　許可致シマス

○小笠原委員　此ノ大畑港ノ修築ニ付キマシテハ毎年御採擇ヲ願ツテ居ルノデアリマスカラ簡單ニ御説明ヲ致シタイト思ヒマス、輓近ニ於ケル漁業ノ發達ハ競ウテ大型漁船ノ建造トナリマシテ、且ツ船數モ夥シク增加シテ、曩ニ改修セル內港ノ面積ノミニテハ甚ダシク狹隘ヲ感ズルニ至リマシテ、殊ニ河口ノ狹隘ハ漁船ノ出入ニ夥シキ支障ヲ來シ、荒天激浪ノ日ニハ名狀スベカラザル危險ヲ伴ヒマシテ、既ニ昭和十四年ニ於キマシテ遭難全壞セル發動機船ハ十數艘ニ達シテ居ルヤウナ狀態デアリマス、尚ホ本港ヲ根據トスル發動機船ノ漁船ハ其ノ數ハ二百艘ヲ超エマシテ、昭和十四年ノ魚礁水揚高ハ百五十万圓ニ達シテ居リマス、更ニ鮟鱇其ノ他ノ魚獲高ヲ合算致シマスル時ハ優ニ二百万圓ヲ超エル所ノ狀況デアリマス、尚ホ又本港カラ輸移出サレル所ノ特產物ニ木材、木炭竝ニ砂鐵鑛等ガアリマシテ、其ノ產額ハ三万噸ニ上ツテ居リマス、船舶ノ出入ハ貨客船七百餘艘デアリマシテ、漁船ハ一万一千九百餘艘ニナツテ居リマス、尚ホ避難船ハ百艘、合計一万二千七百餘艘ニ達シテ居ルノデアリマシテ、貨物ハ輸移出ニ於キマシテ木材、木炭、鮮魚、水產物、加工品、砂鐵鑛其ノ他ヲ合シマシテ三万七千八百餘噸ニ上ツテ居リマス、輸移入ハ米、飲食物、油脂及ビ繩、魚網、漁具等デアリマシテ、是等モ三千噸ニ達シテ居ルノデアリマス、右ノヤウナ次第ニ加ヘマシテ舊臘十二月六日ニハ國有鐵道大畑線ノ開通ハ、本港ヲ最終點ト致シマシテ代替シテ、將來北海道室蘭港ニ連絡シテ、內地、北海道、樺太直通幹線ノ基點トナラントスル趨勢ニアルノデアリマシテ、尚ホ本港ハ津輕海峽ノ東部ヲ扼シテ大湊要港部ノ東口港タルノ重大使命ヲ有シテ居リマスガ故ニ、其ノ修築ハ時局下ニ於キマシテ最モ樞要ノコトニ屬スルト思フノデアリマシテ本請願ニ及ンダ次第デゴザイマスガ、前ノ方ハ農林省ニ於キマシテ此ノ河口港ノ方ノ修築ヲ急速ニヤツテ戴キタイト云フ請願デアリマスガ、大分此ノ點ニ關シマシテハ農林省ノ方ノ御同情モアルヤウニ承ツテ居リマス、尚ホ又是デハ迎モ、今日本港ハ今申述ベタヤウナ情勢ニアリマスノデ狹隘ヲ感ズルノデアリマスカラ、內務省ノ指定港ニ編入ヲシテ戴キタイト云フノガ後ノ方ノ請願デアリマスルカラ、農林省、內務省ノ御意見ヲ伺ツテ各位ノ御賛成ニ依リマシテ採擇ヲ戴キタイノデアリマス

○業屋政府委員　本港ハ其ノ擴張ノ必要ヲ認メマシテ只今提出致シテ居リマス豫算ノ中ニ補助費ヲ計上致シテ居ル次第デアリマス

○高橋說明員　只今御說ニアリマシタヤウニ、本大畑港ハ漁港トシテ發展シテ參リマシテ、只今漁港トシテ榮エテ居ル港デアリマス、併シナガラ御述ベニナリマシタヤウニ、鐵道ガ大畑マデ開通スルノ問題モアリマスノデ、本港ノ修築ニ關シマシテハ適當ノ機會ニ篤ト調査ヲ致シタイト思ヒマス、指定港灣ニ編入ノ問題デアリマスガ、是モ段々本港ガ發展シテ參リマスノデ、指定港灣編入ノコトニ付キマシテモ研究シテ見タイト思ヒマス、近イ內ニ全國的ニ指定港灣ヲ相當多數編入シタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレハ近時軍需關係ノ產業ノ勃興ニ伴ヒマシテ、從來非指定港灣ニシテ指定港灣ニ編入スル必要ノアルモノガ全國各地ニアリマスノデ、之ヲ全國的ニ見マシテ編入シタイト思ツテ居リマスガ、其ノ際ニ此ノ大畑港モ其ノ中ニ入レテ研究シテ見タイト思ヒマス

○坂東委員　一寸參考ニ御伺致シマスガ、本年ノ豫算ニ入ツテ居ル大畑港修築ノ補助費ハ幾ラデスカ

○業屋政府委員　只今數字ヲ一寸手許ニ持ツテ居リマセヌガ、小漁港トシテデアリマスカラ、十五万圓內外デアリマス

○坂東委員　一寸內務省ナリ農林省ノ方ヘ申上ゲマスガ、此ノ大畑港ハ青森縣ト北海道トノ連絡ノ起點ニナルト云フノデ、鐵道省トシテハ內々調査シテ居リマス、サウシマスト大畑港ハ大築港ハ鐵道省ニ於テヤラレルト云フコトデアリマスカラ、今カラ鐵道省ノ方面トモ連絡シテ計畫ヲ御立テニナラシコトヲ、此ノ點ハ私一寸知ツテ居ル關係上進言致シマス、本案ハ採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ――日程第一二、

一三、一四ハ紹介議員ヨリ延期ノ申出ガアリマス、延期致シマス

○清委員長　日程第一五、愛知縣ニ於ケル有機質肥料配給ニ關スル請願、文書表第二六四號――紹介議員渡邊玉三郎君

○坂東委員　私ガ代ツテ紹介致シタイト思ヒマス、御許シヲ願ヒマス、本請願ノ趣旨ハ愛知縣中島郡ハ米、麥、蔬菜等ノ生産地トシテアル所デアリマシテ、肥料ノ消費額ハ毎年巨額ニ達シマシテ、其ノ七割ハ有機質肥料ニ依存スルモノデアリマスケレドモ、配給不圓滑デアル爲ニ農産物増産上並ニ農家思想上憂慮スベキ點ガアリマス、仍テ政府ハ有機質肥料ノ適正ナル配給、特ニ前記愛知縣中島郡ノ特殊事情ニ鑑ミ、適當ナル配給策ヲ講ゼラレタイト云フノガ請願ノ趣旨デアリマス、政府ノ御考ヲ御伺致シマス――政府委員ガ居ラレマセヌガ、是ハ當然ノコトデアリマスカラ、政府ノ意見ヲ聽クマデモナク採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一六、蔬菜ニ對スル肥料割當增額ノ請願、文書表第三六五號――紹介議員渡邊玉三郎君

○坂東委員　是モ代ツテ紹介致シタイト思ヒマス、請願ノ趣旨ハ、蔬菜ハ國民保健上缺クベカラザル經濟的生鮮食糧タルノミナラズ、今次事變ニ對シマシテハ燃料國策タル無水酒精原料トシテ、又乾燥野菜トシテ軍需充足ノ重要ナル地位ヲ占メツツアリマス、然ルニ政府ニ於テハ重要農産物ニ對シテ積極的增産奬勵政策ヲ講ゼラレツツアルニモ拘ラズ、蔬菜ノ生産確保ニ關シテハ何等ノ指導奬勵施設ガアリマセヌ、ノミナラズ勞力ノ不足、特ニ肥料ニ對スル高度ノ制限ニ依ツテ生産減退ノ傾向ヲ示シテ居ルコトハ洵ニ遺憾ニ堪ヘマセヌ、仍テ蔬菜ニ對スル肥料割當ヲ增額セラレタイト云フノガ本請願ノ趣旨デアリマス、是モ政府委員ガ居ラレマセヌガ、當然ノ要求ト思ヒマスカラ採擇ヲ希望シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　是ヨリ商工所管ニ移リマス、農林省ノ關係ガアリマスカラ第一〇、第一一ヲ先ニ繰上ゲサシテ戴キマス、日程第一〇、渡島、檜山管内産米ノ公定價格引上ニ關スル請願、文書表第一二八號――紹介議員田代正治君

○田代正治君　本請願ハ北海道渡島、檜山ノ玄米ノ公定價格ヲ、奥地デアル所ノ旭川、瀧川ト同ジニ格付ヲシテ呉レト云フ請願デアリマス、北海道ハ産米ノ格付ガ三ツニ分レテ居リマス、即チ瀧川、旭川、サウシテソレ以外ノ管内ノモノガ第三等地ニナツテ居リマス、即チ渡島ト檜山ハ第三區域ニ入ツテ居ルノデアリマス、然ル所以前政府ガ米ヲ御買上ニナツタアノ時ノ價格ハ、旭川ノ米モ瀧川ノ米モ、又今申上ゲタ渡島、檜山ノ米モ同ジ價格デアツタノデアリマス、然ルニ此ノ米穀配給統制法ガ實施サレマシテ、玄米ノ公定價格ガ定メラレマシタ時ニ、渡島、檜山ノ米ガ石當リ四十錢ノ格差ヲ付ケラレタノデアリマス、是ハ如何ナル理由ガアルカ、渡島、檜山ノ米ハ實際ニ於テ決シテ瀧川、旭川ノモノニ劣ルモノデハアリマセヌ、其ノ證據ニハ白米トナツテ市場ニ參リマシタ場合ニ於テ其ノ値段ハ違ヒハナイ、又檢査員ノ報告ニ依リマシテモ渡島、檜山ノ米ノ品質ハ寧ロ良イト云フ御言葉ガアルノデアリマス、此ノ品質ノ劣ラナイト云フコトハ何人モ異存ハナイ所デアリマス、サウ致シマシテ、此ノ數十年ノ間ト云フモノハ政府ノ指導方針ノ下ニ艱難辛苦ヲ致シマシテ、其ノ品質ノ向上ヲ圖ツタノデアリマス、然ルニ此ノ度玄米ノ公定價格ニ於テハ四十錢ノ格下ゲヲセラレルノハ何事デアルカ、私ハ此ノ點非常ニ不思議ニ思ツテ居ル、是ハ色々又御事情モアリマセウケレドモ、百姓ガ承知シナイノデアリマス、馬鹿馬鹿シイ、今マデ一生懸命ニヤツテ今度格下ヲサレテ本當ニ馬鹿々々シイト言ウテ、金ノ問題デハアリマセヌ、癪ニ障ツテ居ルノデアリマス、此ノ點ハドウ云フ理由ニ依ルカ私ハ御伺シタイノデアリマスガ、何ハ兎モアレ是非トモ此ノ價格ヲ旭川、瀧川ト差ノナイヤウニ格付ヲシテ貰ヒタイ、是ガ此ノ請願デアリマス、ドウカ政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○栗屋政府委員　只今ノ問題ニ付テハ說明員ヨリ說明致サセマス、

○平山說明員　渡島、檜山ノ産米ノ玄米公定價格ニ付キマシテハ、只今ノ請願ノ御趣旨ハ私共ノ方ト致シマシテモ御尤モノ點ガアルヤウニ存ジマス、唯昨年十一月六日ニ玄米ノ最高販賣價格ヲ決定致シマス際ニ、多少細カイ調査ニ缺ケタ點モアツタカト思ヒマス、其ノ點ハ適當ノ機會ニ然ルベク考慮ショウト思ツテ居リマス、唯十四年産米ノ最高販賣價格ニ付キマシテハ、之ヲ變更シナイ方針デ居リマスノデ、早急ニハ困難ト思ヒマスガ、更ニ十五年産米以後ニ於キマシテハ適當ノ考慮ヲ致サウト云フ方針ニナツテ居リマス

○田代正治君　聞ク所ニ依リマスト、今度全國ノ檢査ヲ統一致シマシテ、檢査ガ國營ニナルト云フ話ヲ聞イテ居リマスガ、是ハ事實デゴザイマセヴカ、又サウナツタ場合ニ於テハ、全國ニ格差ト云フモノハナクナルト斯ウ云フ解釋ヲシテ宜シウゴザイマセウカ、御伺致シマス

○平山說明員　米等ノ檢査ヲ國營ニスルト云フコトニ付キマシテハ、只今内部デ準備ヲ進メテ居ルノデアリマス、但シ其ノ場合ニ何レ成案トナリマシテ、御協贊ヲ經タ後ニ於キマシテ、格差ヲ全部撤廢スルト云フヤウナコトハ恐ラクナイト私共ハ思ツテ居リマスガ、其ノ點ハ別ニ今決定シタ方針ガアル譯デハゴザイマセヌ

○田代正治君　檢査ガ國營ニナルト、私共ノ考ハ格差ガ全クナクナツテ同一ニナルト云フコトハナイデセウケレドモ、例ヘバ北海道ハ北海道、東北ハ東北、關東ハ關東ト云フ位ノ格差デ行クモノデアリマセウカ、其處ノ點ヲ伺ヒタイ

○平山說明員　ソコマデハ別ニ内部ノ方針ガ決ツテ居ルカドウカ、私ハ承知シテ居リマセヌ、唯現在ノヤウナ幾ツモアル格差ヲ此ノ儘維持スルコトガ適當デアルトハ考ヘテ居ナイノデアリマスガ、何レ篤ト考究シテ適當ナ方法ガ採ラレルヤウニナルト思ヒマス

○杉山委員　今ノ請願ノ出テ參リマスル趣旨ハ、格差間ノ價格ノ差ガ相當ニ大キイカラ、斯ウシタ問題モ起ツテ來ルト思フノデアリマス、格差間ノ値段ノ差ガモウ少シ低メラレテ來ルナラバ、サウ云フ問題モ非常ニ少クナツテ來ルト思フノデアリマス、今日ハ質ノ問題モ非常ニ大切デアリマスガ、增産ガ特別ニ必要ナ場合ニ於キマシテ、多收穫ノ品種ヲ栽培シナケレバナラヌ、農林省自體ガ之ヲ奬勵スルヤウナ場合ニナツテ居リマスノデ、此ノ格差ノ問題モ之ヲ置クコトハ已ムヲ得ナイト致シマシテモ、格差ノ値段ノ差ヲモウ少シ少クスルコトガ必要ダト思ウテ居ルノデアリマスガ、政府ノ方デドウ云フヤウニ御考ニナツテ居ルカ、此ノ際ニ御伺スルコトガ出來ルナラバ大變幸ヒダト思ヒマス

○平山說明員　御話ノヤウニ只今ハ米ノ全體ノ品質ノ點ヨリモ、數量ノ點ガ重キヲ爲シテ居ルトニ云フコトハ、私共モ其ノ通リト思ヒマス、自然各米ノ格差ガ複雜致シテ居リ、其ノ間ニ相當價格ノ差モアルト云フ、狀態ガ、極力米ノ生産ヲ增加シナケレバナラナイ要求トビツタリ一致シナイ點ガアルト云フコトハ、私共モ左樣ニ思ヒマスノデ、其ノ點ハ更ニ研究ヲ致シタイト思ツテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　然ラバ採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一一ハ延期致シマス、日程第一二、木炭ノ公定價格其ノ他ニ關スル請願、文書表第二八九號――紹介議員松川昌藏君

○松川昌藏君　請願ノ要旨ヲ御說明申上ゲマス、本請願ノ要旨ハ、洵ニ重大ナル事項ガ含マレテ居ルノデアリマス、第一ハ昨年カラ今年ニ亙リマシテ襲ヒマシタ木炭飢饉及ビ未曾有ノ闇取引ガアツタノデアリマスルガ、其ノ原因ハ何處ニアルカト云フト、之ヲ探究致シマスル時ニハ、此ノ第一點ハ生産原價ト公定價格トガ相一致シナイト云フ所ニアルノデアリマス、ソコデ現在ニ於ケル木炭ノ生産原價ヲ見マスルト、第一ハ原木代ガ五十錢カラ一圓位迄ルノデアリマス、燒賃ガ七十五錢、ソレカラ築窯費ガ七錢、包裝費ガ十六錢、窯元カラ發送驛マデノ運搬費ガ三十二錢、檢査料、鑒束費六錢、鐵道運賃並ニ積込料ガ十一錢、倉庫料ガ一錢、生産指導監督費ガ五錢、諸雜費並ニ手數料十五錢、合計二圓十八錢ト云フノガ木炭一俵ニ對スル生産原價デアリマス、然ルニ是等ノ木炭ハ大體公定價格ハドウナツテ居ルカト申シマスルト、東京ノ「レール」渡價格ハ一圓五十三錢ニ相成ツテ居ルノデアリマス、サウシマスト、一俵ニ付テ生産原價ガ六十五錢下廻ルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ風ニ一俵ニ付テ六十五錢ト云フモノガ生産原價ヲ割ツテ居ルノデアリマスカラ、政府並ニ農林省等ニ於キマシテハ木炭ノ增産計畫ヲ立テテ、木炭ハ心配ガナイト申サレテ居リマスケレドモ、昨年カラ今年ニ亙ツテ未曾有ノ木炭飢饉ガ出テ來タノデアリマス、サウシテ此ノ公定價格ノ出來タノヲ考ヘテ見マスト、第一回ノ公定價格ハ昭和十三年八月ニ出來テ居リマス、此ノ當時ノ公定價格ト云フモノハ時價ヨリ約五分バカリ引下ゲラレテ決定ニナツテ居ルノデアリマス、當時ハ八月デアリマスカラ、木炭ノ不需要期デアル、ソコデ其ノ理由デ以テ木炭ノ價格ガ當時ノ價格ヨリ五分引下ゲラレテ決定セラレタノデアリマス、所ガ是等ノ引下ゲタ値段デハ到底木炭ガ出來マセヌノデ、第二回ニ至リマシテ公定價格ヲ五分引上ゲタノデアリマス、其ノ時ハ昨年ノ六月デアル、其ノ時ニハ一昨年ノ八月ニ五分引下ゲタ値段ヲ漸ク引上ゲテ原狀回復ヲ致シタノデアリマスガ、其ノ當時ニ於キマシテハ物價騰貴ノ趨勢ニアリマシタノデ、到底ソレダケノ値段デハ木炭ガ出來ナイノデアリマス、隨テ第三回ニ於テ、昨年ノ九月二十九日ニ中央物價委員會ニ於テ一俵ニ付テ十六錢ノ引上ヲ致シタノデアリマス、所ガ中央物價委員會ニ於ケル十六錢ノ引上ト云フモノハ、新聞ニ發表ニナリマシタ儘デ直グ實行致サレナイデ、九月ヲ越エテ十月、十一月ニ入リマシテ、漸ク各府縣ガ告示ヲ致シテ、十六錢ノ値ヲ上ゲタヤウナ狀態デアリマス、隨テ其ノ當時木炭業者ハ木炭ハ必ズ値上ニナルト云フ豫想ノ下ニ、賣惜ヲ致シタノデアリマス、斯ウ云フヤウニ木炭ノ公定價格ノ決定ニ對スル經路ニ於テ其ノ當ヲ得ナカツタ關係上、遂ニ木炭ノ闇取引ガ出來タノデアリマス、隨テ木炭ノ値段ト云フモノハ東京ニ於テ大體一俵三圓カラ三圓五十錢位、甚シイノニ至リマスト五圓、六圓ト云フヤウナ闇相場ガ行ハレテ居ルノデアリマス、ソレバカリデハゴザイマセヌ、品質ハ非常ニ劣ツテ居ル、ソレカラ數量モ大イニ胡麻化サレテ居ル、デアリマスカラ一俵ノ値段カラ見マスト非常ニ高イモノニナツテ居ルノデアリマス、私共ハ此ノ生産原價ヲ引上ゲナケレバ、政府ガ如何ニ低物價政策ヲ高調致シマシテモ、國策デアリマセウトモ損ヲスルモノハ出セナイト云フコトニナルノデアリマスカラ、生産原價ニ引合フヤウニ、此ノ際公定價格ヲ上ゲテ戴クト云フコトガ生産擴充ニ對スル所ノ一番ノ根本問題デアラウト思フノデアリマス、此ノ問題ニ付キマシテハ、或ハ生産奬勵助成政策或ハ補助政策ト云フヤウニ色々アリマセウケレドモ、併シナガラ木炭ノ價格ヲ引上ゲルト云フ以外ニ方法ハナイト思フ、隨ヒマシテ或ハ生産費ノ補助ト云フ場合ニ於テハ、或ハ燒賃ヲ高クスルトカ、運賃ヲ安クスルトカ、色々山ニ對スル助成ト云フヤウナモノモアリマセウケレドモ、ソレ等ノ點ハ公平ニ行カナイノデアリマス、隨テ或ル方面ノ助成ハ或ハ他ノ方面ニ對シテハ何等ノ效果ガ無イト云フヤウナコトモアリマスノデ、最モ正當デアリ、最モ公平デアル所ノ木炭ノ增産奬勵方法ト云フモノハ、適正價格ニ之ヲ引上ゲルコトト以外ニナイト思フノデアリマス、第二ノ點ハ、木炭ノ生産ニ關聯致シマシテ其ノ集荷配給ノ問題デアリマスガ、集荷配給ニ對シマシテ近時漸ク産業組合系統ノ一本建ニショウト云フ農林省ノ方針ガアルノデアリマス、此ノ點ハ從來ノ實績カラ見マスト、岩手縣ノ如キハ、木炭ノ生産地デアリマスガ、大體一年ニ八百万俵位ヲ移出シテ居ツタノデアリマス、其ノ取扱ハ商人ノ方ニ於テ大體九割四五分取扱ヒ、産業組合ノ方ハ一割以下デアリマス、所ガ今回ノ規定ノ改正ニ依リマシテ、産業組合一本デ是ガ集荷及ビ配給ヲサセヨウト云フ計畫ヲ立テテ居ルノデアリマス、增産計畫ノ上カラ見マシテモ――産業組合ヲ排斥スル譯デハアリマセヌガ、産業組合一本建デハ完全ナル配給ガ出來ナイコトハ當然デアリマス、是ハ岩手縣バカリデナク、東北六縣、全國的ニ於テ

産業組合ト商業組合ノ過去ニ於ケル配給ノ實績ニ徴シマスレバ明瞭デアリマス、ノミナラズ商工省ニ於キマシテハ、木炭ノ増産計畫ノ爲ニ、或ハ今日マデ商業組合ノ設立ヲ奬勵シ、或ハ木炭倉庫等ニ付テ助成金マデ與レマシテ是ガ設立ヲ慫慂致シタノデアリマスガ、今日ニ至ツテハ最早是等ノモノハ效果ガ無イヤウニ相成ツテ居ルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ點カラ考ヘマシテ、今日マデ生業トシテヤツテ來マシタ木炭業者モ、産業組合ト同樣ニ配給及ビ集荷ノ部門ニ與ラシメナケレバナラヌト思フノデアリマス、其ノ點ニ付キマシテ、是ハ農林省ノ指令ニ依リマシテ、全國大體同一ニナツテ居リマスガ、岩手縣ニ於テモ木炭配給統制規則施行細則ト云フモノガ出來、昭和十五年二月一日ニ公布セラレテ居リマス、之ニ依リマスト商業組合ハ縣内ニ於テ木炭ヲ取扱ヒマス場合ニ於テ、府縣知事ノ許可ヲ得タ場合デナケレバ木炭ノ取扱ガ出來ナイノデアリマス、サウシテ多クハ産業組合若クハ農事實行組合ニ取扱ハス、其ノ産業組合若クハ農事實行組合ノ取扱ツタモノハ、聯合會ヲ經テ他ニ出ス以外ニハ方法ハナイノデアル、其ノ規則ノ第三條ニ依リマシテ、商業組合及ビ商人ハ完全ニ是カラ除外セラレテ居ルノデアリマス、第二條ニハ移出ニ於キマシテ商業組合ト産業組合トノ二本建ニナツテ居リマスケレドモ、第三條ノ實際ノ運用ニ於キマシテ商業組合及ビ商人ガ是カラ除外セラレテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ規定ハ農林省ノ指導ニ依ルコトデアリマセウケレドモ、餘リニ商人及ビ商業組合ヲ壓迫シ過ギルト云フヤウナ感ガアルノデアリマス、斯ウ云フ點ニ付キマシテ何レ又今後出來ル所ノ木炭ノ集荷及ビ販賣ノ爲ノ國策會社ノ設立ニ對シテモ、大體此ノ方針デ進ンデ行クダラウト思ヒマスガ、斯ウ云フヤウナ點ニ付キマシテ此ノ方針ヲ徹底的ニ行ヒマスト、商人及ビ商業組合ハ立ツテ行ク餘地ガナイノデアリマス

（委員長退席、杉山委員長代理著席）

先ヅ木炭ノ增産ヲシテ本年度以降ニ於テ木炭飢饉ヲナクスル、或ハ闇取引ヲナクスルト云フ點ニ於キマシテハ、適當ナル價格ニヲ引上ゲル、サウシマスレバ闇取引ハナクナルノデアリマスガ、ソレト同樣ニヤハリ集荷及ビ配給ノ權限ヲ産業組合、商業組合ノ二本建トシテ、サウシテ各府縣トモ是ガ實行出來ルヤウニ致シタイト考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ商工當局ト農林當局ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○喜多政府委員　只今ノ請願ニ對シマシテ、商工當局ノ所見ダケヲ申上ゲテ置荷キマス、現行公定價格ニ付キマシテハ、木炭ニ對シテハ昨年ノ秋、燃料物價專門委員會ニ於テ當時ノ木炭生産費ノ事情及ビ需要供給關係等ヲ對象トシマシテ、慎重審議ノ上決定セラレタモノデアリマスガ、併シ一方國民生活必需品ニ對スル低物價政策維持ト云フ風ナ意味カラ行キマシテ、御説ノヤウニ急ニ鼓デ價格ヲ引上ゲルト云フ風ナコトハ、頗ル至難ダト商工當局トシテハ考ヘテ居リマスガ、併シ是ガ生産確保及ビ集荷配給ナドニ關スル點ニ付テハ、商工當局トシテハ大イニ考究シナケレバナラナイト考ヘテ居リマス、特ニ昨今新聞紙上ニ傳ヘラレテ居リマス木炭配給統制法案ニ關シマシテハ、未ダ折衝中ノ點モゴザイマスノデ、其ノ結果ニ付テハ申上ゲラレマセヌガ、御趣旨ニ副フヤウニシタイト商工當局ハ考ヘテ居リマス、併シ最終持込價格ヲ一本建トスルト云フコトハ、小賣商トノ關係モアリマシテ、此ノ點ニ關シテハ特ニ商工省ハ農林省ト協議ノ上、御期待ニ副フヤウニ致シタイト思ヒマス、商工當局ノ部分ダケノコトヲ申上ゲテ置キマス

○松川昌藏君　是ハ重要ナ問題デスカラ今一週御聽キシタイト思ヒマス、只今ノ公定價格ヲ拵ヘルニ付テハ、慎重ニ考慮シテ決定セラレタト云フ話デアリマスガ、商工當局ニ於テ慎重ニ決定セラレマシテモ、何時ノ場合デモ其ノ決定セラレマシタ場合ニハ既ニソレハ安クナツテ居ルノデアリマス、物價ハ一日々々ト高クナツテ居ルノデアリマス、殊ニ木炭ノ如キハ、木炭ノ價格ダケヲ公定價格デ抑ヘマシテモ、其ノ原料デアル原木トカ、勞働賃金トカ、運賃トカ云フモノハドン〳〵上ツテ行クノデアリマスカラ、今言ハレタ中央物價委員會ノヤウナモノニハ民間業者モ入ツテ居ルヤウデスガ、實際民間業者ノ意見ヲ聽カズシテ公定價格ヲ定メルト云フコトハ最モイケナイコトデアル、文部省等ニ於テハ木炭ノ增産計畫ハ學生ヲ五十万人モ動員スレバ出來ルト云フヤウナ考デヤツテ居ルノデアリマスガ、炭窯ヲ一ツ造ルニモ一月モ二月モ掛ツテ、サウシテ山ノ中ニ食糧ヲ持ツテ行ツテ燒イテモ、一年デ二俵カ三俵シカ出來ナイノデアリマス、サウ簡單ニ炭ノ增産計畫ガ出來ル筈ハナイ、サウシテ炭ヲ燒ク部類ノ人間ハ極ク下等ナ人間デ、普通ノ人間ハ役ニ立タナイノデアル、同ジ百姓デモ炭燒ハ出來ナイ、山ノ中ニ行ツテ一週間デモ二週間デモ唯飯ヲ食ツテヤツテ居レルト云フ人シカ燒ケナイカラ、大規模ニ機械デ之ヲ拵ヘルト云フ譯ニハ參リマセヌ、斯ウ云フ點ニ於テ公定價格ヲ定メタ當時ニ於テモ慎重審議セラレタデアリマセウガ、一回、二回、三回ト公定價格ノ變更ニ依ツテソコニ非常ニマヅイ點ガアルト思フ、現在私ノ聽カントスル所ハ、今日私ハ生産費ノ原價ヲ玆ニ御參考マデニ出シテ居ルノデアリマスガ、ソレニ付テ政府ガ考ヘテ居ルヤウナ現在ノ公定價格唯一本建ダケデハイケマセヌ、公定價格ヲ唯一本建デ出スト云フコトガイケナイノデ、山元ノ公定價格、「レール」渡シノ公定價格、或ハ小賣ノ公定價格、皆別ニナラナケレバナラヌ、ソレガ何處デヤツテモ一本ニナツテ居ル、ソコデ闇取引ガ出來ルヤウニナツテ居リマス、山元ニ行ツテ公定價格ノ最高價格デ買ツテ來タモノヲ、東京ニ持ツテ來テ之ヲ公定價格デ賣レト云フコトハ到底出來マセヌ、是ハ國策會社デアル東北興業アタリニ於テモ闇取引ノヤウナ問題デ引ツ掛ツテ居ル、或ハ諸官廳ニ於テモ、恐ラクハ同ジ値段デハ買ヘナイト云フノデ、炭ヲ十俵買フ時ハ十三俵トカ十四俵買ツタコトニシテ、闇取引ヲ免レテ居ルヤウナ現狀デアリマス、公定價格ハ事實行ハレナイ、行ハレナイガ故ニ生産擴充ハ事實出來ナイ、隨テ來年度ニ於テモ木炭飢饉ガ出テ來ルノデアリマスガ、斯ウ云フ點ニ於テモウ一回商工當局ノ方デ現在ニ於テ公定價格ガ適正デアルカドウカ、或ハ是ハ不適當デアルガ、所謂低物價政策ニ反スルカラ上ゲルコトガ出來ナイデ、何等カ奬勵助長ノ方法ヲ講ズルト云フヤウナコトヲ聞イテ居リマスルガ、私ノ意見デハ奬勵助長ノ方法

ハ木炭ノ値上ヲスル以外ニハナイト思フノデアリマス、商工當局ニ於テハサウ云フ點マデ御考ニナツテ居リマセウカ、此ノ點ヲ御伺致シマス

○喜多政府委員　只今ノ生産部面、配給部面、公定價格ノ方面ニ關シマスル御説ハ私ハ全面的ニ御尤ダト考ヘマス、併シ是ハ御承知ノ通リ商工當局ダケノ態度ニ依ツテ決スルコトハ出來マセヌノデ、農林當局ト協議ノ必要モ十二分ニゴザイマスシ　殊ニ木炭配給統制法案ガ今日實現ショウトシテ居ル際デアリマスカラ、農林省ノ方トモ協議致シマシテ申上ゲマス

○松川昌藏君　ソレデ只今實ハ此ノ點ハ非常ニ困ルノデアリマシテ、農林省ト商工省ノ指導精神ガ二ツニ出テ居ル、サウシテ商工省ノ方ハ是デヤルト仰シヤラレマスケレドモ、固ヨリ木炭ノコトニ付キマシテハ價格ノ問題バカリデナク、生産配給ノ問題ガ關係シテ居ル、價格ノ問題デ商工省ガドウ取リマシテモ岩手縣ノヤウナ木炭配給統制規則施行細則ト云フヤウナモノガ出來テ居リマシテ、是ハ農林省ノ指導方針トシテ全國的ニ之ヲ强制ショウトシテ居リマス關係上如何ナルコトヲ言ツテモ是ガ實行出來ナイ、斯ウ云フ點ニ付テ私共ガ極力御願申上ゲマスルノハ、業者ノ立場バカリデハナク木炭增産ノ爲ニ御願申上ゲルノデアリマスカラ、ドウカ商工當局ト農林當局トガ十分協議ノ上、斯ウ云フ問題ニ付テハ善處シテ戴キタイト思フノデアリマス、ドウカ其ノ點ニ付テモウ一回御答辯願ヒマス

○喜多政府委員　先程申上ゲマシタ通リ、公定價格ノ部門ニ付キマシテハ、商工省ノ方ノ所管ニ屬シマスカラ十二分農林當局ト協議ヲ致シマス、併シ其ノ公定價格ノ部門ニ關シマスコトハ、御説ノ通リ生産配給カラ當然生ジテ來ルコトデアリマスカラ、此ノ點ニ關シマシテモ農林當局ト慎重ニ協議致シマシテ、御説ノ御趣旨ニ副フヤウニ致シタイト思ヒマス

○松川昌藏君　ソレカラ最後ニ御聽致シマスコトハ、商業組合ノ助成ニ付キマシテハ商工省ガ執ツテ居リマシタ從來ノ方針ニ變リハナイカドウカト云フコトデゴザイマス、實ハ斯ウ云フ規定ガ出來マスルト、商業組合トカ或ハ木炭倉庫ト云フモノハ、殆ド用ヲ爲サナイヤウニナツテ來テ居ルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ商工當局ニハドウ云フ考ヲ御持チニナツテ居リマスカ

○喜多政府委員　木炭組合及ビ其ノ倉庫即チ既設ノ制度施設ニ對シマシテ、商工省ノ方デハ從前通リ活用シテ行キタイト云フヤウニ農林省ニ申込ム積リデ居リマス

○松川昌藏君　ドウカサウ云フヤウニ致シテ貰ヒタイノデアリマスガ　今ハ商業組合ノ木炭倉庫ト云フモノハ炭ヲ入レヨウトシテモ入レル炭ハナイノデアリマス、殆ド倉敷料ヲ拂フコトモ必要ガナイヤウニナツテ居リマスカラ、ドウカソレ等ノ點ヲ十分ニ御調査願ヒタイノデアリマス

○永田委員　此ノ請願ハ重要ナル請願デアルト思フノデアリマス、只今石炭ノ問題ガ喧シク巷間ニ唱ヘラレテ居リマスケレドモ、此ノ木炭ノ問題等ニ付テモ當局ハ御承知カハ知リマセヌケレドモ、殊ニ關西方面ノ各府縣ノ營業者ガ集ツテ陳情ニモ澤山參ツタコトハ事實デアリマス、此處ニ見ヘテ居リマス請願ノ趣旨ニハ木炭ノ飢饉ノコトヲ言ツテ居ルノデアリマスガ、一面ニ於テハ生産品ガダブツイテ困ツテ居ル例モアルノデアリマス、即チ鹿兒島縣ノ如キハ、現在六十万俵殘ツテ居ル、宮崎縣モ五十万俵ト云フコトヲ聞イテ居リマス、其ノ他九州各地ニ夏ツテハ數百万俵ニ亙ルト思フノデアリマス、斯ル不思議ナ現象ヲ來シテ居ルト云フノハ、先程松川サンノ御説明ノ通リ農林省ト商工省ノ公定價格トカ其ノ他ノ配給關係等ニ於テ不備ノ點ガアルカラ、斯ル現象ヲ來シテ居ルト云フコトハ明カナル事實デアリマス、事實ガ證明シテ居ル、此ノ上ハ農林當局ト商工當局ガ御協議ノ上速ニ是ハ解決サレナケレバナラヌ、一面石炭ヲ解決シタ上ハ農村ニ關係アル斯ル木炭ノ公定價格ノ問題ニ付テモ當局ハ勇氣ヲ振ハナケレバナラヌト思フノデアリマシテ、現ニ松川サンノ御話ガアツタヤウニ縣ノ統制ノ關係、産業組合ニ一任シタ關係等デ製造業者ノ困ツテ居ル例ハ至ル所ニ多イノデアリマス、斯ウ云フ實情デ現ニ困ツタ點ガ現ハレタ以上ハ、之ヲ見逃サナイデ速ニ此ノ問題ノ解決ニ當ラレンコトヲ希望致シマシテ、本請願ハ採擇アランコトヲ希望致シマス

○綾部委員　私モ此ノ問題ニ付テ關聯シテ一寸商工當局ノ意見ガ聽キタイノデゴザイマスガ、商工當局ニハ此ノ公定價格ニ付テ農林省ト御協議ニナルサウデアリマスガ、御協議ト云フコトハ意見ガ一致スレバ宜シウゴザイマスガ、意見ガ一致シナカツタ場合ハドウサレル積リデアリマスカ、一寸御伺致シタイ

○喜多政府委員　御承知ノ通リ木炭ノ公定價格ニ關シマシテハ、一方商工省所管ノ燃料物價專門委員會ニ於テ決定ハ致シマスガ、其ノ生産及ビ配給ニ關シマシテハ松川サンカラモ御話ノアリマシタ通リ、産業組合其ノ他農林當局ノ所管ニ關スル領域ガ多イノデアリマス、隨テドウシテモ一方的ナ意思ダケデハ決定シ兼ネマスノデ、其ノ間ニ於テ對立致シマス場合ニハ、勢ヒ私ハ事實ノ問題トシテ歩ミ寄ツテ行クヨリ仕方ガナイカト思ヒマス

○永田委員　此ノ際商工省ノ方ノ意向バカリ聽イテ居ラナイデ、農林當局ヲ出シテ對決サセナケレバ吾々ハ此ノ請願ハ採擇シナイ

○杉山委員長代理　今農林當局ハ他ノ委員會デ答辯シテ居ルノデ、暫ク待ツテ與レト云フコトニナツテ居リマス

○永田委員　ソレヂヤ後廻シニシテ下サイ

○綾部委員　喜多政府委員ノ御説ハ能ク諒承致シマシタガ、只今永田君ノ言ハレタヤウニ此ノ問題ニ付テノミナラズ、主トシテ農産品ノ價格決定ニ付テハ非常ニ農村ニ取リマシテハ重大ナ關係ガアリマシテ、從來動モスレバ商工省一本デヤラレルノデ、非常ニ地方デハ怨嗟ノ聲ガアルノデアリマス、サウシテ私ハ只今申シマシタヤウニ、物價アルガ故ニ商工省ノ意思デヤル、協議權ラザルトキハ歩ミ寄ルト言ヒマスケレドモ、サウ云フ場合ハ大抵商工省ノ言フ通リニナツテシマフヤウナ嫌ヒガ多分ニアルノデアリマスガ、サウ云フ場合ニ歩ミ寄ルト云フノデナク、何カ徹底シタ方法ハナイデセウカ、一應商工參與官ノ御高見ヲ承リタイ

○喜多政府委員　出來ルダケ農漁山村ノ生産品ニ對シマシテハ、商工當局ダケノ意見デ決定スルト云フヤウナコトハ避ケテ行キタイト考ヘテ居リマス、特ニ木炭ニ關シマシテハ配給統制法案ガ議セラレテ居ル折柄

デアリマスカラ、出來ルダケ御趣旨ニ副フヤウナ風ニ鞭撻スルコトダケハ怠ラヌ積リデ居リマス

○坂東委員　後廻シニ願ヒタイト思ヒマス

○杉山委員長代理　ソレデハ農林省當局ノ説明アルマデ後廻シニ致シマス――日程第一、釘及針金ノ配給統制ニ關スル請願、文書表第九十八號――紹介議員紅露昭君

○坂東委員　是ハ後廻シニ願ヒマス

○杉山委員長代理　日程第二、毛織物規格施行前ニ於ケル製品特別取扱ニ關スル請願、文書表第二四〇號ヲ議題ニ供シマス――紹介議員渡邊玉三郎君

○坂東委員　代ツテ紹介致シタイト思ヒマス、此ノ請願ノ趣旨ハ、昭和十四年商工省令第四十六號纖維製品製造制限規則ニ依リマシテ、毛織物ノ規格ハ昭和十五年一月二十五日カラ實施セラレ、是ガ價格ニ關シマシテハ、一月二十四日マデニ整理工場ニ搬入セラレタル毛織物ハ、三月二十四日マデハ從來ノ價格ニ依リ販賣スルコトガ出來ルケレドモ、同月二十五日以降ハ價格査定ヲ改メテ行ヒ、販賣セシムルヤウ決定セラレテ居リマスガ、毛織物ノ整理工程ハ三箇月ヨリ六箇月ヲ要スル現狀ヨリシテ、前記ノ如キ期限ヲ付セラレルコトハ不都合ナルモノト信ジマス

（杉山委員長代理退席、委員長著席）

仍テ政府ハ毛織物規格施行前ニ於ケル製品ニ對シテハ特別ナル取扱方法ヲ講ジテ戴キタイト云フノガ其ノ趣旨デアリマス、一應政府ノ御意見ヲ承リマス

○喜多政府委員　毛織物ノ規格ニ付キマシテハ、昨年九月一日附纖維局長名ヲ以テ一般ノ關係業者ニ嚴重ニ徹底セシムルヤウ地方長官宛通牒ヲ致シテ置キマシタ、同年十二月二十八日公布ノ纖維製品製造制限規則ニ依リマシテ、本年一月二十五日カラ之ヲ實行シタノデアリマスガ、同規則ノ施行前ニ於キマス毛織物ハ概ネ規格外ノ番號ヲ使ツテ居リマス規格外品カ、或ハ規格絲ヲ使用シタル規格外品ニナツテ居リマスノデ、之ヲ指定買上ヲスル場合ノ團體タル毛織物工業聯合會ニ買上ゲセシメル時ハ、色々ノ點デ機構ノ不整備ノ關係カラ、生産者ニ經濟的影響ヲ及ボスモノヲ大ナルモノガアルノデ、應急對策トシテ施行前日タル一月二十四日マデ整理工場ニ搬入シタルモノハ、地方長官ノ許可ニ依ツテ自由販賣ガ出來ルヤウナ方策ヲ立テテ置キマシタ、又毛織物ノ規格ニ付キマシテハ昨年九月一日附ヲ以テ地方長官宛通牒セル規格品ニ付キマシテ公定價格ヲ決定致シマシテ、同年十二月二十八日附ヲ以テ告示ノ上同日カラ實行シテ居リマス、ケレドモ其ノ規格外品ニ對シテハ公定價格ノ、設定ヲマダ見テ居リマセヌノデ、九・一八價格ヲ以テ取引サレルコトトナリマシタ結果、規格品ニ比較シマシテ比較的上ノ方ノ價格ニアリマスノデ、規格品ノ公定價格ニ準據シナイ價格デナケレバ、不公平ガ生ジテ參ツテ居リマス、ソコデ一般業界ニ及ボス精神的影響ナドヲ考慮シマシテ、本年一月十一日地方長官宛是ガ規格外査定規準ヲ通牒致シマシテ、之ニ依ツテ地方長官ニ於テ所謂協定價格トシテ許可スベキコトト致シマシタガ、其ノ結果毛織物工業組合聯合會ニ於テソレニ基イテ二月一日カラ査定ヲ開始シテ居リマス、併シ省令實施以前ニ製造シタルモノニ付テ、色々ノ事情ヲ考慮シテ、特ニ一定ノ期間ヲ定メテソレニ依ラザル便法ヲ認メタモノデアリマシテ、無期限ニ斯ル便法ヲ認メルコトハ同一品種ノモノニ付テ二重價格ヲ認メルコトニナリマスノデ、價格政策上不適當ダト思ヒマスガ、色々ノ不便ガ生ジテ居ルコトハ實情デアリマスカラ、出來ルダケ請願ノ御趣旨ニ副ヒタイト考ヘマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇致シマス

○清委員長　日程第三、重要生活品配給圓滑化ニ關スル請願、文書表第二九六號――紹介議員伊東岩男君

○伊東岩男君　本請願ノ要旨ハ宮崎縣ニ於キマシテハ時局ノ必要性ニ應ジマシテ、各町村毎ニ地區商業組合ヲ結成致シテ居リマス、更ニ聯合會ヲ設置致シテ居リマシテ、各地區組合ノ所謂共同販賣、共同仕入ハ全部聯合會ヲ通ジテ物資配給ノ圓滑化ヲ圖ルト云フ方針ニナツテ居ルノデアリマス、然ルニ共同仕入ニ於キマシテハ最近ニ至ツテ一大支障ヲ來シテ居リマス、就中重要生活品デアリマス所ノ砂糖、「マッチ」、紙類、酒類、釘、針金等ノ配給ハ全ク圓滑ヲ缺イテ居リマシテ、地區商業組合員タル小賣商人ハ開店休業ノ狀態デアリマス、隨テ消費大衆モ非常ニ困ツテ居ルノデアリマス、仍テ此ノ重要生活品ノ配給ノ圓滑化ヲ圖ツテ戴キタイト云フノデアリマス、之ニ付テハ地方デハ價格ノ問題ト云フヨリモ、品物ノ配給ガ巧ク行カナイコトニ依ツテ一番生活上脅威ヲ受ケテ居ルノデアリマス、之ニ付テハ所謂配給機構ノ完全ト云フコトガ一番重要ナ點ダト思ハレルノデアリマス、是等ノ諸點ニ付テ當局ノ御意見ヲ承リタイノデアリマスルガ、更ニ私ハ商品別ニ付テ具體的ニ簡單ニ御話ヲ申上ゲテ見タイト考ヘテ居マリス

先ヅ砂糖配給ノ問題デアリマスルガ、地方デハ砂糖ニ一番困ツテ居リマス、ドウ云フ風ニナツテ居ルカト云フト、砂糖ハ製造工場、元賣組合地方卸組合ヲ經テ小賣商業組合ニ配給スルト云フノガ其ノ方針デアリマス、然ルニ宮崎縣ノ狀況ハ卸商ガ從來總テ實績ガ縣内ニナイノデアリマス、其ノ實績ハ僅ニ四割ニ達シテ居リマセヌ、而モ卸商ニ配給サレタ現品ハ、卸商ガ直チニ從來ノ得意先ニ配給致シマシテ、或ハ自ラ小賣ヲ爲スト云フヤウナコトデ、小賣商業組合ニハ絶對ニ流シテ居ラナイノデアリマス、隨テ各商業組合員ニ非常ナル不平不滿ガアルバカリデナク、一般消費大衆ニ巧ク砂糖ガ流レテ行カヌノデアリマス、是ハ商工省デハドウ云フ風ニ之ヲ御考ヘニナツテ居ルノカ、商工省ノ方針ガ徹底シテ居ラヌノデアリマスルカラ、將來ハ縣ノ卸賣商業組合ニ流シタ分ハ、必ズ全部之ヲ小賣商業組合ニ流シテ、サウシテ卸賣商ガ直接小賣屋ニ配給スルト云フヤウナコトヲ致シマス爲ニ、結局斯樣ナ混亂ヲ呈シマスルカラ、之ヲ止メテ戴カナケレバ、決シテ砂糖ノ配給ノ圓滑ハ圖ラレヌト考ヘテ居リマス、故ニ斯樣ニシテ戴キタイト云フ請願デアリマス

次ニハ「マッチ」ノ配給ノ件デアリマスガ、「マッチ」モ製造工場カラ共販會社ニ行ツテサウシテ各縣ニ配給所ト云フモノガアリマス、此ノ三段制デ配給スルト云フノガ

「マッチ」ノ配給方針デアリマス、併シ玆ニ一ツヲカシイノハ各縣ニ一ツヅツノ配給所ガアリマスガ、此ノ配給所ニハ積立金ヲ積マナケレバ小賣屋ニ配給セヌト云フコトニナツテ居ルノデ洵ニ奇怪千萬ナヤリ方デアリマス、隨テ此ノ販賣方針ト云フモノハ、結局品不足ニナツテ、配給ノ圓滑化ヲ缺ク所ノ原因トナツテ居リマス、共販會社ハ其ノ縣ノ配給決定數量ノ中デ毎月小賣商業組合ノ共同購入ニハ優先的ニ應ズルヤウニシテ貰ヒタイト思ヒマス、「マッチ」ハ必ズ各縣ノ配給所ノ數量ガ決定サレル、之ヲ積立金制度デ積立金ノナイ商店ニハ配給シナイト云フヤリ方ハ適當デナイカラ、之ヲ改メルト云フコトト、配當サレタモノハ小賣商業組合ヲ通ジテ一般ニ配給スルト云フ既定ノ方針通リニヤツテ戴カヌト、是ハ實行ガ出來テ居ラナイカラ、地方デハ洵ニ困ツテ居ル、是ハ其ノ點ヲ訂正シテ戴キタイト云フノデアリマス次ハ紙ノ配給問題デアリマスガ、是ハ罰リ宮崎縣ダケデハナイト思ヒマスガ、全ク紙凱僅ニ遭ウテ言語ニ絶スル所ノ品不足ノ情勢デアリマス、由來卸屋ハ從來ノ實績ガナケレバ小賣店ニハ紙ヲ賣ラナイト云フ條件ヲ附シテ居リマスカラ、卸屋ニ行ツテ紙ヲ勝手ニ買フト云フコトハ、今ノ所デハ出來ナイノデアリマス、中央デサヘモ御困リニナツテ居ルヤウデアリマスルガ、況ンヤ宮崎縣ノ如キ僻遠ノ地ニ於テハ、一層此ノ點ニ困ツテ居ルノデアリマス、獨リ是ハ商人ガ困ルバカリデナクテ、一般ノ消費者ガ困ツテ居ルノデアリマスカラ、此ノ點ヲ是非一ツ改メテ戴イテ、圓滑ニ配給ガ出來ルヤウニシテ戴キタイト思フノデアリマス

次ハ酒ノ配給ノ問題デアリマス、是ハ大分最近新聞紙上ナドモ賑ハサレテ居ルヤウデアリマス、無論酒ノ生産ガ半減サレタト云フコトハ、是ハ國策デアルカラ已ムヲ得ナイト致シマシテモ、宮崎縣ハ由來六割以上移入酒デヤツテ居ツタノデアリマス、若干土地ニハ燒酌ト云フモノガ出來テ、ソレヲ一般ノ農家ハ飲ンデ居ツタノデアリマス、所ガ移入酒ヲ目的トシテ居ツタ宮崎縣デハ、今回ノ生産半減ニ遭ウテ本當ニ困リ抜イテ居リマス、就中今度ノ二千六百年ニ當ツテハ、建國ノ慶祥ノ地ハ宮崎縣デアルノデ、此ノ地方ノ觀光客ハ從來ノ數倍ノ人ガ今ドンドン參ツテ居リマス、隨テ酒ノ消費量モ非常ニ多イノデアリマスケレドモ、右申上ゲルヤウナ關係カラ致シマシテ、只今デハ全ク酒ノ配給ガナイ爲ニ困ツテ居ル情勢デアリマスシ、事實特別ナ事情ガアリマスノデ、特別增配ノ方法ヲ御考慮シテ戴キタイ、殊ニ配給ニ付テハ商業組合聯合會ヲ通ジテ各商業組合ニ流スヤウナ組織ニシテ貰ヒタイト思フノデアリマス、併シ酒ハ免許制度ニ依ルノデアリマス、免許權ヲ持タナイ者ハ酒ヲ配給ヲ受ケタリ之ヲ賣ルコトガ出來ナイノデアリマスケレドモ、宮崎縣ニ關スル限リ、商業組合員ハ免許ヲ持ツテ居ル組合員ガ多イカラ、サウ云ツタヤウナ便法ヲ講ジテ戴キタイト云フノガ請願ノ趣旨デアリマス

モウ一點、釘、針金配給ノ件デアリマスガ、是等ノ配給ハ、現在製造工場ヨリ其ノ縣ノ限ラレタ元賣捌問屋ヲ經テ、卸屋ニ流シテ、之ヲ小賣業者ヲ以テ組織シテ居リマス纖材組合、是ガ中々ヲカシナ組合デアリマスガ、是ニ流シテ、今度各町村ニ割當テルトキニハドウ云フ工合ニ致スカト申シマスト、其ノ町村ノ小賣屋ノ實績ヲ基準ニスルノデアリマス、其ノ村ニ三軒ノ金物屋ガアツテ、釘、針金ヲ賣ツテ居ツタトスルナラバ、其ノ商店ノ實ツタ實績ヲ基礎ニシテ之ニ割當テルコトニナツテ居リマス、ソコデ田舍ニ行キマスト、一軒ニ釘、針金ヲ賣ツテ居ル店ノナイ村ガアリマス、ソコデ斯ウ云フ實績主義デヤリマスト、其ノ村ニハ一本ノ釘、一寸ノ針金モ流レテ參ラヌト云フ實情デアリマス、斯ウ云フ風ナコトハ恐ラク商工當局ハ御知リニナラヌト思ツテ居リマスノデ、是ハ大切ナル問題デアリマス、所謂配給機構ガ適正デナイカラデアリマス、現在ノ所デハドウカト言フト、一小賣商店ニ僅カ三百目カ五百目ノ釘ガ配付サレル、之ヲ五十人八十人ニ分ケルト、一人ニハ五匁カ八匁シカ釘ガ渡ラナイト云フヤウナ、實ニ御話ニナラヌヤウナ實情デアリマスカラ、ドウシテモ斯ウ云フヤウナコトニ付テハ修正サレナケレバナラヌト思フノデアリマス、之ヲ適當ニ緩和サレタイト云フ切ナル希望デアリマス

以上申上ゲタ點ハ何レノ點カラ考ヘマシテモ、是ハ配給機構ノ不備デアリマスカラ、商工省ハ商業組合ヲ御奬勵ニナツテ居ツテドン〳〵商業組合ヲ作ラシテ居ラレルケレドモ、其ノ商業組合ヲ旨ク利用シテ、配給ノ圓滑化ヲ圖ルト云フ點マデ行ツテ居ラナイコトヲ甚ダ遺憾ニ考ヘルノデアリマス、ドウゾ以上ノ事情ヲ能タ御想像ニナツテ、總テノ配給品ノ圓滑化ヲ圖ラレルヤウニ、各位ノ御賛成ニ依シテ此ノ採擇ヲ御願シ、尙ホ此ノ場合ニ當局ノ御所見ヲ承リタイノデアリマス

○喜多政府委員　只今ノ請願ニ對マシテ、政府ノ所見ヲ申上シゲマス、御説ノ通リ、「マッチ」、砂糖、釘、針金、紙、酒等ハ國民生活ノ必需品デアリマシテ、特ニ其ノ供給確保ガ生産確保ト相俟ツテ戰時下國民生活ノ安定性ヲ維持スル上ニ於テ重要ナルコトハ十二分ニ承知致シテ居リマスガ不幸ニシテ各般ノ今申上ゲマシタ方面ノ物資ニ付キマシテハ、生産確保ヲ圖ルト同時ニ、配給機構ヲ改メテ圓滑ニ致サナケレバナリマセヌガ、只今御述ニナリマシタ通リ、釘、針金ナドハ一方ニ隨分偏スルヤウナ不圓滑ナ程度モ當局トシテ認メテ居リマス、ソレニ對シテ改ムベキハ一意、意ヲ盡シマシテ御期待ニ副フヤウニ致シマシテ、單ニ配給ノ圓滑ノミナラズ、增配ト云フヤウナコトニ付テモ努力スル積リデ居リマス

○伊東委員　本件ニ付テハ尙ホ具體的ノ御答辯ヲ得タイノデアリマスケレドモ、時間ノ都合モアリマスルシ、參與官ノ立場カラハ政治的ノ御答辯ハ出來ルカモ知レマセヌガ、技術的ナ答辯ハ出來ナイト思ヒマスルカラ、私ハ他ノ機會ニ此ノ質問ヲシタイト思ツテ居リマス、例ヘバ商業組合改正法律案ガ出テ居リマスカラ、サウ云フ所デ能ク具體的ノ問題ヲ質スコトニシテ、此ノ問題ハ只今ノ答辯デハ滿足致シマセヌケレドモ、先ヅ十分此ノ點ハ善處スルト云フ意味デ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○委員長　日程第四、物品販賣免許法案ニ

デアリマスカラ、出來ルダケ御趣旨ニ副フヤウナ風ニ斟酌スルコトダケハ忘ラヌ積リデ居リマス

○坂東委員　後廻シニ願ヒタイト思ヒマス

○杉山委員長代理　ソレデハ農林省當局ノ説明アルマデ後廻シニ致シマス——日程第一、釘及針金ノ配給統制ニ關スル請願、文書表第九十八號——紹介議員紅露昭君

○坂東委員　是ハ後廻シニ願ヒマス

○杉山委員長代理　日程第二、毛織物規格施行前ニ於ケル製品特別取扱ニ關スル請願、文書表第二一四〇號ヲ議題ニ供シマス——紹介議員渡邊玉三郎君

○坂東委員　代ツテ紹介致シタイト思ヒマス、此ノ請願ノ趣旨ハ、昭和十四年商工省令第四十六號纖維製品製造制限規則ニ依リマシテ、毛織物ノ規格ハ昭和十五年一月二十五日カラ實施セラレ、是ガ價格ニ關シマシテハ、一月二十四日マデニ整理工場ニ搬入セラレタル毛織物ハ、三月二十四日マデハ從來ノ價格ニ依リ販賣スルコトガ出來ルケレドモ、同月二十五日以降ハ價格査定ヲ改メテ行ヒ、販賣セシムルヤウ決定セラレテ居リマスガ、毛織物ノ整理工程ハ三箇月ヨリ六箇月ヲ要スル現狀ヨリシテ、前記ノ如キ期限ヲ付セラレルコトハ不都合ナルモノト信ジマス

（杉山委員長代理退席、委員長著席）

仍テ政府ハ毛織物規格施行前ニ於ケル製品ニ對シテハ特別ナル取扱方法ヲ講ジテ戴キタイト云フノガ其ノ趣旨デアリマス、一應政府ノ御意見ヲ承リマス

○喜多政府委員　毛織物ノ規格ニ付キマシテハ、昨年九月一日附纖維局長名ヲ以テ一般ノ關係業者ニ嚴重ニ徹底セシムルヤウ地方長官宛通牒ヲ致シテ置キマシタ、同年十二月二十八日公布ノ纖維製品製造制限規則ニ依リマシテ、本年一月二十五日カラ之ヲ實行シタノデアリマスガ、同規則ノ施行前ニ於キマス毛織物ハ梳ネ規格外ノ番號ヲ使ツテ居リマス規格外品カ、或ハ規格絲ヲ使用シタル規格外品ニナツテ居リマスノデ、之ヲ指定買上ヲスル場合ノ團體タル毛織物工業聯合會ニ買上ゲセジメル時ハ、色々ノ點デ機構ノ不整備ノ關係カラ、生産者ニ經濟的影響ヲ及ボスモノ大ナルモノガアルノデ、應急對策トシテ施行前日タル一月二十四日マデ整理工場ニ搬入シタルモノハ、地方長官ノ許可ニ依ツテ自由販賣ガ出來ルヤウナ方策ヲ立テテ置キマシタ、又毛織物ノ規格ニ付キマシテハ昨年九月一日附ヲ以テ地方長官宛通牒セル規格品ニ付キマシテ公定價格ヲ決定致シマシテ、同年十二月二十八日附ヲ以テ告示ノ上同日カラ實行シテ居リマス、ケレドモ其ノ規格外品ニ對シテハ公定價格ノ、設定ヲマダ見テ居リマセヌノデ、九・一八價格ヲ以テ取引サレルコトトナリマシタ結果、規格品ニ比較ジマシテ比較的上ノ方ノ價格ニアリマスノデ、規格品ノ公定價格ニ準據シナイ價格デナケレバ、不公平ガ生ジテ參ツテ居リマス、ソコデ一般業界ニ及ボス精神的影響ナドヲ考慮シマシテ、本年一月十一日地方長官宛是ガ規格外査定規準ヲ通牒致シマシテ、之ニ依ツテ地方長官ニ於テ所謂協定價格トシテ許可スベキコトト致シマシタガ、其ノ結果毛織物工業組合聯合會ニ於テソレニ基イテ二月一日カラ査定ヲ開始シテ居リマス、併シ省令實施以前ニ製造シタルモノニ付テ、色々ノ事情ヲ考慮シテ、特ニ一定ノ期間ヲ定メテソレニ依ラザル便法ヲ認メタモノデアリマシテ、無期限ニ斯ル便法ヲ認メルコトハ同一品種ノモノニ付テ二重價格ヲ認メルコトニナリマスノデ、價格政策上不適當ダト思ヒマスガ、色々ノ不便ガ生ジテ居ルコトハ實情デアリマスカラ、出來ルダケ請願ノ御趣旨ニ副ヒタイト考ヘマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○清委員長　採擇致シマス

○清委員長　日程第三、重要生活品配給圓滑化ニ關スル請願、文書表第二九六號——紹介議員伊東岩男君

○伊東岩男君　本請願ノ要旨ハ宮崎縣ニ於キマシテハ時局ノ必要性ニ應ジマシテ、各町村毎ニ地區商業組合ヲ結成致シテ居リマス、更ニ聯合會ヲ設置致シテ居リマシテ、各地區組合ノ所謂共同販賣、共同仕入ハ全部聯合會ヲ通ジテ物資配給ノ圓滑化ヲ圖ルト云フ方針ニナツテ居ルノデアリマス、然ルニ共同仕入ニ於キマシテハ最近ニ至ツテ一大支障ヲ來シテ居リマス、就中重要生活品デアリマス所ノ砂糖、「マッチ」、紙類、酒類、釘、針金等ノ配給ハ全ク圓滑ヲ缺イテ居リマシテ、地區商業組合員タル小賣商人ハ開店休業ノ狀態デアリマス、隨テ消費大衆モ非常ニ困ツテ居ルノデアリマス、仍テ此ノ重要生活品ノ配給ノ圓滑化ヲ圖ツテ戴キタイト云フノデアリマス、之ニ付テハ地方デハ價格ノ問題ト云フヨリモ、品物ノ配給ガ巧ク行カナイコトニ依ツテ一番生活上脅威ヲ受ケテ居ルノデアリマス、之ニ付テハ所謂配給機構ノ完全ト云フコトガ一番重要ナ點ダト思ハレルノデアリマス、是等ノ諸點ニ付テ當局ノ御意見ヲ承リタイノデアリマスルガ、更ニ私ハ商品別ニ付テ具體的ニ簡單ニ御話ヲ申上ゲテ見タイト考ヘテ居マリス

先ヅ砂糖配給ノ問題デアリマスルガ、地方デハ砂糖ニ一番困ツテ居リマス、ドウ云フ風ニナツテ居ルカト云フト、砂糖ハ製造工場、元賣組合地方卸組合ヲ經テ小賣商業組合ニ配給スルト云フノガ其ノ方針デアリマス、然ルニ宮崎縣ノ狀況ハ卸商ガ從來總テ實績ガ縣内ニナイノデアリマス、其ノ實績ハ僅ニ四割ニ達シテ居リマセス、而モ卸商ニ配給サレタ現品ハ、卸商ガ直チニ從來ノ得意先ニ配給致シマシテ、或ハ自ラ小賣ヲ爲スト云フヤウナコトデ、小賣商業組合ニハ絶對ニ流シテ居ラナイノデアリマス、隨テ各商業組合員ニ非常ナル不平不滿ガアルバカリデナク、一般消費大衆ニ巧ク砂糖ガ流レテ行カヌノデアリマス、是ハ商工省デハドウ云フ風ニ之ヲ御考ヘニナツテ居ルノカ、商工省ノ方針ガ徹底シテ居ラヌノデアリマスルカラ、將來ハ縣ノ卸賣商業組合ニ流シタ分ハ、必ズ全部之ヲ小賣商業組合ニ流シテ、サウシテ卸賣商ガ直接小賣屋ニ配給スルト云フヤウナコトヲ致シマス爲ニ、結局斯樣ナ混亂ヲ呈シマスルカラ、之ヲ止メテ戴カナケレバ、決シテ砂糖ノ配給ノ圓滑ハ圖ラレヌト考ヘテ居リマス、故ニ斯樣ニシテ戴キタイト云フ請願デアリマス

次ニハ「マッチ」ノ配給ノ件デアリマスガ、「マッチ」モ製造工場カラ共販會社ニ行ツテサウシテ各縣ニ配給所ト云フモノガアリマス、此ノ三段制デ配給スルト云フノガ

「マッチ」ノ配給方針デアリマス、併シ玆ニ一ツヲカシイノハ各縣ニ一ツヅツノ配給所ガアリマスガ、此ノ配給所ニハ積立金ヲ積マナケレバ小賣屋ニ配給セヌト云フコトニナツテ居ルノデ洵ニ奇怪千萬ナヤリ方デアリマス、隨テ此ノ販賣方針ト云フモノハ、結局品不足ニナツテ、配給ノ圓滑化ヲ缺ク所ノ原因トナツテ居リマス、共販會社ハ其ノ縣ノ配給決定數量ノ中デ毎月小賣商業組合ノ共同購入ニハ優先的ニ應ズルヤウニシテ貰ヒタイト思ヒマス、「マッチ」ハ必ズ各縣ノ配給所ノ數量ガ決定サレル、之ヲ積立金制度デ積立金ノナイ商店ニハ配給シナイト云フヤリ方ハ適當デナイカラ、之ヲ改メルト云フコトト、配當サレタモノハ小賣商業組合ヲ通ジテ一般ニ配給スルト云フ既定ノ方針通リニヤツテ戴カスト、是ハ實行ガ出來テ居ラナイカラ、地方デハ洵ニ困ツテ居ル、是ハ其ノ點ヲ訂正シテ戴キタイト云フノデアリマス次ハ紙ノ配給問題デアリマスガ、是ハ獨リ宮崎縣ダケデハナイト思ヒマスガ、全ク紙飢饉ニ遭ウテ言語ニ絶スル所ノ品不足ノ情勢デアリマス、由來卸屋ハ從來ノ實績ガナケレバ小賣店ニハ紙ヲ賣ラナイト云フ條件ヲ附シテ居リマスカラ、卸屋ニ行ツテ紙ヲ勝手ニ買フト云フコトハ、今ノ所デハ出來ナイノデアリマス、中央デサヘモ御困リニナツテ居ルヤウデアリマスルガ、況ンヤ宮崎縣ノ如キ僻遠ノ地ニ於テハ、一層此ノ點ニ困ツテ居ルノデアリマス、獨リ是ハ南人ガ困ルバカリデナクテ、一般ノ消費者ガ困ツテ居ルノデアリマスカラ、此ノ點ヲ是非一ツ改メテ戴イテ、圓滑ニ配給ガ出來ルヤウニシテ戴キタイト思フノデアリマス

次ハ酒ノ配給ノ問題デアリマス、是ハ大分最近新聞紙上ナドモ賑ハサレテ居ルヤウデアリマス、無論酒ノ生産ガ半減サレタト云フコトハ、是ハ國策デアルカラ已ムヲ得ナイト致シマシテモ、宮崎縣ハ由來六割以上移入酒デヤツテ居ツタノデアリマス、若干土地ニハ燒酎ト云フモノガ出來テ、ソレヲ一般ノ農家ハ飲ンデ居ツタノデアリマス、所ガ移入酒ヲ目的トシテ居ツタ宮崎縣デハ、今回ノ生産半減ニ遭ウテ本當ニ困リ致イテ居リマス、就中今度ノ二千六百年ニ當ツテハ、建國ノ發祥ノ地ハ宮崎縣デアルノデ、此ノ地方ノ觀光客ハ從來ノ數倍ノ人ガ今ドンドン參ツテ居リマス、隨テ酒ノ消費量モ非常ニ多イノデアリマスケレドモ、右申上ゲルヤウナ關係カラ致シマシテ、只今デハ全ク酒ノ配給ガナイ爲ニ困ツテ居ル情勢デアリマスシ、事實特別ナ事情ガアリマスノデ、特別增配ノ方法ヲ御考慮シテ戴キタイ、殊ニ配給ニ付テハ商業組合聯合會ヲ通ジテ各商業組合ニ流スヤウナ組織ニシテ貰ヒタイト思フノデアリマス、併シ酒ハ免許制度ニ依ルノデアリマス、免許權ヲ持タナイ者ハ酒ヲ配給ヲ受ケタリ之ヲ賣ルコトガ出來ナイノデアリマスケレドモ、宮崎縣ニ關スル限リ、商業組合員ハ免許ヲ持ツテ居ル組合員ガ多イカラ、サウ云フタヤウナ便法ヲ講ジテ戴キタイト云フノガ請願ノ趣旨デアリマス

モウ一點、釘、針金配給ノ件デアリマスガ、是等ノ配給ハ、現在製造工場ヨリ其ノ縣ノ限ラレタ元賣掛問屋ヲ經テ、卸屋ニ流シテ、之ヲ小賣業者ヲ以テ組織シテ居リマス纖材組合、是ガ中々ヲカシナ組合デアリマスガ、是ニ流シテ、今度各町村ニ割當テルトキニハドウ云フ工合ニ致スカト申シマスト、其ノ町村ノ小賣屋ノ實績ヲ基準ニスルノデアリマス、其ノ村ニ三軒ノ金物屋ガアツテ、釘、針金ヲ賣ツテ居ツタトスルナラバ、其ノ商店ノ賣ツタ實績ヲ基礎ニシテ之ニ割當テルコトニナツテ居リマス、ソコデ田舍ニ行キマスト、一軒モ釘、針金ヲ賣ツテ居ル店ノナイ村ガアリマス、ソコデ斯ウ云フ實績主義デヤリマスト、其ノ村ニハ一本ノ釘、一寸ノ針金モ流レテ參ラヌトハ恐ラク商工當局ハ御知リニナラヌト思ツテ居リマスノデ、是ハ大切ナル問題デアリマス、所謂配給機構ガ適正デナイカラデアリマス、現在ノ所デハドウカト言フト、一小賣商店ニ僅カ三百目カ五百目ノ釘ガ配付サレル、之ヲ五十人八十人ニ分ケルト、一人ニハ五匁カ八匁シカ釘ガ渡ラナイト云フヤウナ、實ニ御話ニナラヌヤウナ實情デアリマスカラ、ドウシテモ斯ウ云フヤウナコトニ付テハ修正サレナケレバナラヌト思フノデアリマス、之ヲ適當ニ緩和サレタイト云フ切ナル希望デアリマス

以上申上ゲタ點ハ何レノ點カラ考ヘマシテモ、是ハ配給機構ノ不備デアリマスカラ、商工省ハ商業組合ヲ御奬勵ニナツテ居ツテドン〳〵商業組合ヲ作ラシテ居ラレルケレドモ、其ノ商業組合ヲ旨ク利用シテ、配給ノ圓滑化ヲ圖ルト云フ點マデ行ツテ居ラナイコトヲ甚ダ遺憾ニ考ヘルノデアリマス、ドウゾ以上ノ事情ヲ能ク御想像ニナツテ、總テノ配給品ノ圓滑化ヲ圖ラレルヤウニ、各位ノ御贊成ニ依ツテ此ノ採擇ヲ御願シ、尙ホ此ノ場合ニ當局ノ御所見ヲ承リタイノデアリマス

○喜多政府委員　只今ノ請願ニ對マシテ、政府ノ所見ヲ申上シゲマス、御説ノ通リ、「マッチ」、砂糖、釘、針金、紙、酒等ハ國民生活ノ必需品デアリマシテ、特ニ其ノ供給確保ガ生産確保ト相俟ツテ戰時下國民生活ノ安定性ヲ維持スル上ニ於テ重要ナルコトハ十二分ニ承知致シテ居リマスガ不幸ニシテ各般ノ今申上ゲマシタ方面ノ物資ニ付キマシテハ、生産確保ヲ圖ルト同時ニ、配給機構ヲ改メテ圓滑ニ致サナケレバナリマセヌガ、只今御述ニナリマシタ通リ、釘、針金ナドハ一方ニ隨分偏スルヤウナ不圓滑ナ程度モ當局トシテ認メテ居リマス、ソレニ對シテ改ムベキハ一意、意ヲ盡シマシテ御期待ニ副フヤウニ致シマシテ、單ニ配給ノ圓滑ノミナラズ、增配ト云フヤウナコトニ付テモ努力スル積リデ居リマス

○伊東委員　本件ニ付テハ尙ホ具體的ノ御答辯ヲ得タイノデアリマスケレドモ、時間ノ都合モアリマスルシ、參與官ノ立場カラハ政治的ノ御答辯ハ出來ルカモ知レマセヌガ、技術的ナ答辯ハ出來ナイト思ヒマスルカラ、私ハ他ノ機會ニ此ノ質問ヲシタイト思ツテ居リマス、例ヘバ商業組合改正法律案ガ出テ居リマスカラ、サウ云フ所デ能ク具體的ノ問題ヲ質スコトニシテ、此ノ問題ハ只今ノ答辯デハ滿足致シマセヌケレドモ、先ヅ十分此ノ點ハ善處スルト云フ意味デ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○委員長　日程第四、物品販賣免許法案ニ

關スル請願、文書表三四三號――紹介議員井阪豐光君

○井阪豐光君　本請願ノ趣旨ハ今期議會ニ提案セラレントシテ居リマス所ノ物品販賣免許法案――此ノ法案ニ依リマスレバ、人口二十万人以上ノ都市ニ適用セラレルヤウニ承ツテ居リマス、大阪市ニ隣接スル堺市ノ如キ、又岸和田市ノ如キ、是等ノ土地ニ於キマシテ、本法ノ適用ガナイ時ニ於キマシテハ、今後大阪市ニ開業ノ出來ナイ人々ハ續々堺市岸和田市ニ流レ込ム結果トナリマシテ、殊ニ交通網ノ發達ニ依リサラデダニ大阪市ニ於ケル所ノ百貨店其ノ他有力商店ノ壓迫ヲ受ケツツアル現在ニ於キマシテハ、眞ニ由々シキ問題ト信ジマス、仍テ物品販賣免許法案ノ適用都市ニ付キマシテハ、大都市隣接都市ヲモ包含セシメテ戴キタイト云フ趣旨デアリマス、一ツ御意見ヲ伺ヒマス

○喜多政府委員　只今ノ請願ニ對シテ政府ノ所見ヲ申上ゲマス、物品販賣業統制法案ニ依リマスト、小賣業務ニ關シマシテハ、商工大臣ニ於テ一定ノ地域ヲ指定致シマシテ、其ノ地域内ニ於テノミ小賣業ヲ許可セシムルコトニナツテ居リマスガ、併シ其ノ地域指定ニ付キマシテハ、目下ノ所仰セニナリマシタ通リ、差當リ人口二十万以上ノ都市ヲ指定スル見込ニナツテ居リマス、併シ本法案ノ趣旨ヲ徹底セシメマス爲ニハ、地域指定ニ際シマシテモ、十分各地方ノ經濟事情ヲ考慮シナケレバナラヌト云フコトハ當局モ左樣信ジテ居リマスカラ、單ニ行政的區劃ニ依ツテ決メルト云フコトハ不適當デアルト云フコトヲ深ク考ヘテ居リマス、隨テ經濟事情、其ノ隣接都市ノ交通關係其ノ他ヲ考慮致シマシテ、所謂經濟地域ト云フ風ナモノヲ一括指定スル見込ニナツテ居リマスカラ、大都市ニ近接シマス市町村中ニハ指定地域内ニ包含セラルルモノガアルダラウト考ヘテ居リマス

○杉山委員　今紹介議員ノ井阪君ヨリノ御說明デ大體御諒承戴イタト思ヒマス、喜多參與官ノ御說明デハ、大體隣接都市ハ一ツノ經濟地域トシテ含マレルト云フヤウニ解シテ居リマスガ、特ニ私ガ住ンデ居リマス布施市ノ如キハ道一ツデ大阪市ニナツテ居ルノデアリマス、サシテ今人口十四万デアリマシテ、此ノ表面的ナ二十万ト云フ區別カラ參リマスト入ラナイノデアリマス、斯ウ云フ場所ハ唯單ニ人口ダケノ區別デ參リマスト、紹介議員ノ御說明ニナツテ居リマシタヤウニ、非常ナ壓迫ヲ受ケルノデアリマス、是非參與官ノ御說明ノヤウニ單ナル人口區別デナシニ、隣接都市ト云フコトモ十分考慮シテ此ノ案ヲ御決定願ヒタイト云フコトヲ重ネテ御願申シテ置キマス

○坂夏委員　採擇ヲ希望致シマス

○清水委員長　御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○清水委員長　採擇ニ決シマス

――――――――

○清水委員長　日程第五、亞鉛鐵板ノ「バケツ」製法ヲ代用品ニ變更ノ請願、文書表第三〇九號――紹介議員杉浦武雄君――見エマセヌカラ後廻シニ致シマス――日程第六、自轉車再生加工工場設備費助成竝加工資材配給ニ關スル請願、文書表第三三三號――紹介議員伊東岩男君

○伊東委員　簡單ニ請願ノ趣旨ヲ御紹介致シマス、更ニ當局ノ御意見モ併セテ伺ヒタイト思ヒマス、請願ノ要旨ハ自轉車ノ再生加工場ノ設備費助成金ヲ與ヘテ貰ヒタイト云フコトト、今一ツハ之ニ關係スル資材ノ配給ヲシテ戴キタイト云フ趣旨デアリマス、御承知ノ通リニ自轉車ハ現在國民ノ足トシテ非常ニ大切ナモノデアリマス、所デ材料ハ主トシテ鐵ト護謨デアリマスノデ、總テ戰時下ニ於ケル制限ヲ受ケテ居ルノデアリマス、併シ制限ハ受ケテ居リマスケレドモ、ドウシテモ是ハナクテハナラナイモノデアリマス、一面カラ言フト輸出品トシテ輸出シテ外貨獲得ヲヤラナケレバナラヌ大切ナモノダト考ヘラレルノデアリマス、ソコデ考ヘナケレバナラナイ問題トシテ茲ニ請願シテ居ル要點ハ、護謨ト鐵ハ制限ヲ受ケテ居ルノデアルカラ、現在古イ自轉車ガアルカラ、之ヲ再生加工ヲヤツタラドウダラウト云フ考カラ、例ヲ宮崎縣ニ引キマスト、中古自轉車ノ數ハ大體死藏サレテ居ルノハ一軒ノ自轉車營業者ニ三十臺カラ五十臺位アルノデアル、宮崎縣ハ五百五十人業者ガアリマスカラ是バカリデ一万六千五百臺アリマス、若シ之ヲ再生加工スルト宮崎縣デ二年使フ程アル、更ニ現在使ツテ居ル車ガ十万臺アリマスカラ、新シイ車ニセズニ古クナルト之ニ再生加工致シマスト、是デ五箇年使フ程アルノデアリマシテ、通算スルト七箇年分ノ再製自轉車ガ宮崎縣ノミデモアルノデアリマス、之ヲ全國的ニ延長スルト、其ノ意義莫大デアルト云フコトガ想像サレルノデアリマスカラ、是ハ國策ノ見地カラ致シマシテモ大キナ問題ダト考ヘルノデアリマス、ソコデ自轉車ヲ再生スルコトガ非常ニ必要ダ、モウ一ツハ、此ノ自轉車ノ再生ヲ致シマスト、部分品ガ出テ來マスカラ、之ヲ利用スル、或ハ「タイヤ」等モ再生シタラドウカト云フ問題デアリマス、之ニ付テ政府ノ方カラ共同施設ノ助成金ヲ貰ヒタイト云フ趣旨デアリマス、先ヅ宮崎縣デハ自轉車ノ商業組合聯合會ガアリマスカラ、之ニ再生工場ヲ作ラウト云フ見込ヲ以テ今計畫致シテ居ルノデアリマスカラ、此ノ工場ニ對シテ相當ノ助成金ヲ貰ヒタイト云フコトデアリマス、モウ一ツハ、此ノ工場ニ使用スル所ノ材料ヲ優先的ニ配給シテ貰ヒタイト云フ點デアリマス、殊ニ再生用ノ「メッキ」資材及ビ塗料「カーバイト」ガ必要デアリマスガ、此ノ「カーバイト」ノ配當ガ只今全クナイノデアリマス、之ヲ優先的ニ配當シテ貰ハナケレバ、此ノ再生工場ノ指導技術員ニ對スル助成ノ問題、ソレカラモウ一ツハ配給運搬用自動車ニ對スル補助ノ問題デアリマス、大體商業組合ガ運搬用ノ自動車ヲ購入スル時分ニハ補助金ヲヤルト云フコトニナツテ居ルヤウデアリマスガ、是ハ只今ノ所デハ一般全國カラ要求シテ居ル自動車ニ對シテ十分補助ヲヤリ得ルコトニナツテ居ルノデアリマセウガ、是非一ツ優先的ニ補助シテ貰ヒタイ、斯ウ云フノガ此ノ出願者ノ趣旨デアリマス、ドウゾ御採擇ヲ御願致シマシテ、政府ノ御意見ヲ承リタイノデアリマスガ、特ニ私ガ政府ノ御意見トシテ承リタイノハ、此ノ共同施設ト云フモノニ對スル補助、助成金ト云フモノガ商工省ニハアルノデアリマスガ、斯ウ云ツタヤウナ、此ノ再生自動車工場ヲ拵ヘルヤウナ場合デモ、共同施設費ノ補助條件ニ該當スルノカドウカ、又是ハ非常ニ有益ナコトデアルカラ該當スルヤウニ御考慮ニナルコトガ

必要ダト思ヒマスガ、ソレニ付テハドウシテモヤハリ「メッキ」材料ヤラ塗料「カーバイト」ヲ配給スルコト、斯ウ云ツタヤウナ共同施設ニ對シテハ、助成金ト共ニ之ヲ優先的ニ認メラレルコトガ必要ダト思フノデアリマスガ、サウ云フコトニ付テノ御意見ヲ承リタイト思フノデアリマス

○永田委員　一寸議事ノ進行ニ付テ……次ノ項目ノ第七番目、自轉車「タイヤ」ト云フ方デスガ、是モヤハリ伊東君ノ紹介デスカラ一緒ニヤツテ戴キタイ

○伊東委員　ソレデハ簡單ニ、是モ同ジヤウナ趣旨デアリマス、自轉車「タイヤ」及ビ部分品類ノ配給圓滑化ニ關スル問題デアリマス、是ハ獨リ宮崎縣バカリデナク、全國的ニ此ノ自轉車ノ部分品及ビ「タイヤ」ノ配給ハ旨ク行ツテ居ナイノデアリマシテ、農村方面ノ如キハ自轉車ガアツテモ「タイヤ」ノ配給ガナイ爲ニ全ク自轉車ニ乘ルコトガ出來ナイト云フヤウナ實情デアリマス、此ノ配給ノ方法ニ付テモ、商工省ハドウ云フヤウナ方針デヤラレルノデアリマスカ、只今ノ所デハ「タイヤ」製造會社ハ發賣ヲ停止シテ居リマス、今ハ何處カラ要求シテモ賣リマセヌ、ソコデ地方ノ方ニハ全ク「タイヤ」ト云フモノハモウ何處ノ自轉車商店ニ行キマシテモ少ナイノデアリマス、「チューヴ」ハ殊ニナイノデアリマス、弱リ拔イテ居ル實情デアリマス、此ノ「タイヤ」ヲ流ス方法ニ付テハドウ云フ風ニ考ヘテ居ラレルノカ、一體製造會社ニ行ツテ見ルト、山ノヤウニ「タイヤ」ガ積ンデアルト云フ話デアリマス、之ヲ配給スルコトヲ停止セシメタ商工省ノ御意見ナドモ併セテ御說キシテ、サウシテ急ニ「タイヤ」及ビ部分品ノ配給ノ圓滑化ヲ圖ツテ貰ヒタイト云フノデアリマス、併セテ當局ノ御意見ヲ承リマス

○喜多政府委員　只今ノ請願第六ノ自轉車再生加工場設備費助成竝加工資材配給ニ關スル請願ト、第七ノ自轉車「タイヤ」及部分品類配給圓滑化ニ關スル請願ノ御趣旨ハ能ク諒承致シマシタ、出來ルダケ御期待ニ副ヒタイト思ヒマスガ、詳細ノ點ハ他ノ政府委員カラ申上ゲサセマス

○加藤鏡明員　私ハ再生加工ノ助成及ビソレニ對スル資材ノ優先的配給ト云フ問題ト「タイヤ」「チューブ」以外ノ部分品ノ配給統制ノ問題ニ付テ御說明申上ゲタイト思ヒマス

（委員長退席、松山委員長代理著席）

商業組合聯合會ノ共同施設トシテ自轉車ノ再生加工工場ヲ設ケテ、ソレニ對シテ助成金ヲ交付スルトカ或ハ技術員ヲ派遣スルトカ、資材ヲ優先的ニ配給スルトカ、斯ウ云フ風ニスレバ現在ノ古自轉車ヲ有效ニ利用シ得ルノデハナイカト云フ御質問デアリマシテ、洵ニ御尤モナコトト思ヒマスガ、併シナガラ現在商業組合ノ外ニ工業組合ガアリマシテ、再生加工工場ヲ商業組合ニ持タセルガ宜イカ或ハ工業組合ニ持タセテ現在既ニ生產シテ居リマスル設備ヲ利用スルガ宜イカト云フ問題ガアリマスノデ、此ノ點ニ付キマシテハ十分研究致シマシタ上、ドチラカヲ決定致シマシテ、決マリマシタナラバ是ガ助成ニ付キマシテ十分考慮シタイ、斯樣ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレカラモウ一ツノ問題ハ部分品ノ配給ヲ圓滑ニシテ與レト云フコトデゴザイマス、從來「タイヤ」及ビ「チューブ」ニ付キマシテハ共ノ原料ガ全部輸入品デアリマス關係上、早クカラ是ガ配給統制ヲ實施シテ參リマシタガ、ソレ以外ノ部分品ニ付キマシテハ、現在特別ノ配給統制ハ實施シテ居リマセヌ、昨年ノ八月以來自轉車ノ部分品ノ配給ハ不圓滑ニナリマシテ、是ガ配給統制ヲ實施セヨト云フ聲モ所所ニ起リマシテ、商工省トシテモ十分研究シテ居リマシタ、所ガ最近ニ於キマシテハ特ニ其ノ情勢ガ切迫シテ參リマシタノデ、先般商業組合聯合會ノ方々ト恊議致シマシテ、出來ルダケ早ク配給統制機構ヲ確立シタイ、斯ウ云フ風ニ意見モ一致致シマシタノデ、至急研究致シマシテ配給統制ヲ實施シタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ先程ノ御說明ニハナカツタヤウニ思ヒマスガ、請願ノ文書ヲ讀ンデ見マスト、規格ヲ統一シテ欲シイト云フ御要求ガアルヤウニ思ヒマス、商工省ト致シマシテモ、現在ノ物資ヲ節約スルトカ或ハ配給ヲ合理化スルト云フ見地カラ自轉車ノ規格ヲ統一致シマシテ合理的ナ品種ノミニ制限スルト云フコトヲヤル必要ガアルト考ヘマシテ、先般來研究シテ居リマシタ所、大體成案モ得マシタノデ、關係方面ノ專門家ノ方々ニ御恊議願ヒマシテ、近々是ガ規格ヲ統一致シタイト考ヘテ居リマス

○伊東委員　再生工場ノ助成ノ問題デアリマスガ、是ハ只今商工省ノ豫算ニアリマス共同施設ノ助成費ノ條件ニ合フト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、宮崎縣ノヤウナ一ツノ工場モナイ所デハヤハリ斯ウ云フ再生工場ヲ作ルコトガ必要デス、工場ノナイ所ハ之ヲ順次作ラセルコトガ非常ニ有效ナ方法デアリマス、是ハ商工省デ御氣付ニナラヌカモ知レナイケレドモ、現ニ鐵ノ止ツテ居ル今日ニ於テハ、サウ云フ古イモノヲ集メテ再生スレバ、ソレガ二年ナリ三年使ハレルノデアリマシテ、是位實用的ニ適切ナコトハナイノデアリマスカラ、是非今ノ御答辯ノ趣旨ヲ御變更ニナツテ、私ノ主張ニ合致スルヤウナ施設ヲ願ツテ、共同施設ノ助成條件ニ私ハ合致スルト思ヒマスカラ、合致スルトスレバ相當ナ助成ヲサレルコトガ當然ト思フ、是ハ時局ト非常ニ大切ナ問題デ、全國的ニ之ヲオヤリニナルト、鐵ヲ非常ニ節約ニナリマスガ、又出來テ居ルモノヲ再生スルノデアリマスカラ、非常ニ結構ナ方法デアリマス、是ハ決シテ一自轉車ト御考ニナラズ、國策的見地ニ副ウテノ御考カラ割出シヲ願ヒタイト思ヒマス、モウ一ツハ自轉車ノ「チューブ」「タイヤ」ノ配給ハ現在ナイノデアリマス、製造會社カラ今配給シテ居ラヌ、是ハ製造會社カラ共販會社ニ流シテ、縣ノ卸賣商業組合ニ流シテ、小賣商業組合ニ流シテ一般消費者ニ配給スルト云フノガ現在商工省ノ考ヘラレテ居ル建前デアリマス、然ルニ現在ハ其ノ機構ヲ活用シテ居リマセヌ、又假ニ活用スルコトニナリマシテモ、例ヘバ例ヲ宮崎縣ニ取リマスト、宮崎縣デハ「タイヤ」「チューブ」ノ卸屋ハタツタ八軒デアリマス、其ノ卸屋ガ從來他ノ方カラ取ツテ居ツタ實績ハ消費數量ノ二割シカナイ、アト八割ト云フモノハ小賣自轉車商ガ總テ製造工場又ハ他縣ノ卸屋カラ取ツテ居ルカラ八割ト云フ實績ナハイ、只今商工省ノ考ヘテ居ル砂糖、釘、「タイヤ」ニ致シマシテモ實績ニ依リ卸賣商業組合ニ流スト云フ態度ヲ根本的ニ改メラレナイト、是ハ引イテ地方ノ配給圓滑ヲ阻害シテ居ル、是ハ獨リ「タイヤ」「チューブ」バカリデハナイ、ドウシテモ此ノ實績主義ヲ御變更ニナ

ラネバナラナイノデアリマス、ソコデ私一番宜イト思フノハ自轉車ノ「タイヤ」「チューブ」ノ如キハ工業組合ノ聯合會ガアリマスカラ、此ノ聯合會ニ「タイヤ」ヲ流シテ、小賣商業組合ヲ御奬勵ニナツテオ作リニナツテ居リマスカラ、今頃ニナツテ之ヲ止メルト云フ變更ハ出來ナイト思ヒマスカラ、卸賣商業組合ニ流ス二本建ニシテ、詰マル所ハ卸賣商業組合ノ手ヲ通ジテ一般消費者大衆ニ配給スルト云フ組織ニナラナケレバナラスト考ヘテ居リマス、ドウモ此ノ點ガ商工當局ニハ或ハハツキリ分ツテ居ナイト考ヘマス、無論政務官デハ分ラスト思ヒマスカラ、私ハ說明員ノ御答辯デ滿足致シマスガ、此ノ點ヲハツキリ御答辯願ヒマス

○喜多政府委員　政務官ノ分ツテ居ル點ダケヲ申上ゲマス、實ハ「タイヤ」「チューブ」ノ配給ニ關シマシテハ、實際因ハレタル實績主義デアツテ、御迷惑ヲ掛ケテ居ルコトニ付テハ申譯ガナイト思ツテ居リマス、國家ノ爲ニ取ラザル點デアリマス、出來ルダケ地方ノ特殊事情ヲ考慮致シマシテ御期待ニ副ヒタイト思ヒマス、第二段ノ助成金ノ問題デアリマスガ、是ハ商業組合ナリ、工業組合ナリノ建前ニ於テ助成金ヲ御申請ニナルナラバ出來得ルダケ許サレタル範圍デ差上ゲルコトニナツテ居リマス

○坂東委員　日程第六、第七共ニ採擇ヲ希望致シマス

○杉山委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○杉山委員長代理　ソレデハ採擇ニ決シマシタ

○杉山委員長代理　日程第一ニ戻リマス、釘及針金ノ配給統制ニ關スル請願ヲ議題ニ供シマス――紹介議員、紅露君

○紅露昭君　極メテ簡單ニ申上ゲタイト思フノデアリマスガ、大體此ノ文書表ニ記載シタ通リデアリマシテ、統制後是等ノ業者ガ非常ニ苦シンデ居リマシテ請願ニ及ンダノデアリマスルガ、唯茲ニ一ツ申上ゲテ置キタイト思ヒマスコトハ、統制ノ結果ガ不公平ニナツテ居ルノデアリマス、甲ノ方ハ統制ノ結果非常ナル利益ヲ得、又供給ガ豐富ニナツテ居ルニ拘ラズ、乙ノ方デハ統制ノ結果却テ苦シムト云フヤウナコトニ相成ツテ居ルノデアリマス、ソレデドウカ此ノ點ヲ一ツ緩和シテ戴イテ、成ベク公平ニナツテ戴キタイト云フノガ請願ノ趣旨デゴザイマス、其ノ方法ト致シマシテ此ノ文書表ニ認メテアリマスルヤウナ地方問屋ヲ撤廢シテ戴ケンモノデアラウカ、斯ウ云フヤウナコトヲ請願ニ申シテ居ルノデアリマス、參與官モ御出席ノコトデゴザイマスカラ、商工省ノ御意見ヲ一應伺ヒマシテ御採擇アランコトヲ御願スル次第デアリマス

○喜多政府委員　請願ノ御趣旨ハ諒ト致シマスガ、實ハ釘、針金ノ配給統制ハ統制サレル色々ノ物品中デモ困難ナモノデアリマシテ、其ノ種類及ビ規格ノ複雜ナルコトハ驚クベキモノガアルノデアリマス、ノミナラズ之ヲ全國ニ散在シテ居リマス小賣業組合、小賣店數ハ全國一万ト商工當局ハ推算シテ居リマスガ、ソレニ對シテ製造業者又ハ少數ノ指定問屋カラ直接配給スルト云フコトハ配給技術上頗ル困難ダト考ヘラレルノデアリマス、第二ノ點ハ所謂重點主義ニ依リマシテ配給確保ヲ不明確ナラシメル虞ガアリマス、同時ニ他ノ方面ニ對スル供給ガ圓滑ニ行カナイト云フ風ナ缺點ガアリハシナイカト考ヘテ居リマス、第三ハ從來ノ商取引系統ヲ急激ニ變化スルト云フコトニナリマスノデ、配給業者ノ失業ト云フヤウナコトモ考慮シナケレバナリマセヌ、右三ツノ點カラ致シマシテ當局ニハ於テハ大體既存配給機構ヲ基礎トシテ、製造業者カラ指定問屋及ビ地方問屋ヘノ配給統制ヲ行ヒマシテ地方ニ於ケル小賣店ヘノ配給ハ、當該地方長官ニ委任スルコトニ致シテ居リマス、仍テ小賣店ノ取扱ヒ數量等ニ關シテハ地方長官ニ於テ其ノ地方ノ特殊事情ニ鑑ミマシテソレニ適當デアル對策ヲスルヤウナ工合ニナツテ居ルノデアリマス、尙ホ釘、針金等ノ迅速確實ナル配給ヲ期スル爲既存配給機構ノ中ニ如何ナル缺點ガアルカト云フコトニ對シテハ、當局ニハ於テ考究シテ居リマスカラ、此ノ分ニ關シテハ御期待ニ副フコトハ出來ルカト考ヘマス

○坂東委員　十分ニ御研究ヲ願フ意味デ採擇ヲ希望致シマス

○杉山委員長代理　御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○杉山委員長代理　採擇ニ決シマシタ

――――――――――――

○杉山委員長代理　日程第八、文書表第三六四號、家庭用綿絲生產ニ關スル請願ヲ議題ニ供シマス――紹介議員渡邊玉三郎君

○坂東委員　私代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ要旨ハ、今次支那事變以來家庭用綿絲絲ノ生產ハ極度ニ減少スルノ餘儀ナキニ至リマシタガ、愛知縣下ニ於ケル是ガ生產配給割當ハ人口一人當リ一錢月約〇・五匁弱デアリマシテ、各府縣ニ比シテ僅少ナル爲、縣內各地ノ需給狀態ハ極度ニ逼迫シ、加之「スフ」混紡絲ヲ多量ニ割當テラルル爲家庭ニ於ケル小兒ノ衣服裁縫並ニ縫付修理ニハ强度不足且ツ不適當トナツテ居リマス、仍テ政府ハ速ニ愛知縣下ニ於ケル家庭用綿縫絲生產配給割當千六百五十一玉ヲ三千玉マデ增額シ且ツ紡綿絲ノ使用ヲ許可セラレンコトヲ希望致シマスト云フ請願デアリマス、政府ノ御所見ヲ伺ヒマス

○喜多政府委員　只今ノ請願ニ對シマシテ當局ノ意見ヲ申上ゲマス、家庭用綿縫絲ノ其ノ必要性ニ鑑ミマシテ、每月一千梱程度生產ヲ致シテ居リマス、サウシテソレヲ關係團體ノ自治的統制ニ依ツテ配給ヲ致シテ居リマスルガ、併シ漸次手持チ減少ノ狀態ニ依リマシテ現在ノ生產數量ヲ以テシマシテハ、需要ニ應ズル譯ニ參リマセヌ、近ク當局ニ於キマシテハ、其ノ需要ニ應ズル程度ノ生產ヲ增加致シマシテ、出來ルダケ純綿絲ニ代ル物ヲ目下準備致シテ居リマス、又配給方法ニ付キマシテモ、生產ガ增加セラレマスルト同時ニ、配給機構ノ不圓滑ノ點ヲ考慮致シマシテ御期待ニ副フヤウニ致シタイト思ツテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○杉山委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○杉山委員長代理　採擇ニ決シマシタ

○杉山委員長代理　日程第九、文書表第二三號沖繩縣產黑糖白下糖公定價格引上ニ關スル請願ヲ議題ニ供シマス――紹介議員淡那憲和君

○伊禮肇君　本請願ノ趣旨ハ文書表ニアル通リデアリマシテ、卽チ沖繩縣產ノ黑糖白下糖ノ公定價格ヲ引上ゲ產地タル那覇市場ノ價格ヲ生產原價百斤當リ十八圓三十九錢八厘以上ニ引上ゲテ欲シイ斯ウ云フ趣旨デアリマス、現下ノ非常時局ニ於キマシテ此ノ種ノ地方問題ニ關シテ四万人ノ農民ガ斯樣ナ請願ヲ敢テ爲サネバナラヌト云フコトハ、銃後國民トシテ洵ニ忍ブベカラザル深刻ナル理由ガ存在スルカラデアリマス、玆ニ於テ紹介議員ハ極メテ簡單ニ其ノ理由ヲ開陳致シマシテ、政府並ニ委員各位ノ御同情ニ訴ヘタイト思ヒマス、第一ノ理由トシテ申上ゲタイコトハ、砂糖ノ公定價格ガ決定致サレマシタ昭和十四年度ハ沖繩縣ノ產糖記錄ヲ樹立致シマシタ最モ豐產十年デアツタノデアリマス、卽チ本縣最近五箇年間ノ平均產糖高ハ一億四千二百二十八万餘斤ニ過ギナイノデアリマスガ、此ノ公定價格決定ノ昭和十三年、十四年期ハ實ニ二億二百九十七万餘斤ノ大增產ヲ遂ゲ產糖記錄ヲ樹立シタノデアリマス、御承知ノ通リ黑糖ハ國內消費ニ充當サレマスル爲ニ需給關係ニ依ツテ豐產ノ時ハ低落致シマス、又平年以下ノ時ハ相當ニ昂騰スルト云フコトハ統計ノ示ス通リデアリマス、卽チ昭和七、八年期ハ昭和八、九年期ニ比シ十四万挺以上ノ增產ヲ致シタニ拘ラズ價格ニ於テ二十八万餘圓ノ減收ヲ致シテ居リマス、又昭和十年、十一年期ハ、同十一年、十二年期ニ比較致シマシテ二十二万挺以上ノ增產ヲシテ居ルニ拘ラズ砂糖價格ノ減少ハ百五十四万圓ニ及ンデ居リマス、此ノ公定價格ノ決定ヲサレマシタ昭和十三年、十四年期ハ平年作ノ十二年、十三年期ニ比較シテ百斤當リ五十八錢下落シテ居リマス、一般物價ハ高騰シテ居ルニ拘ラズ却テ砂糖ダケハ五十八錢ノ下落ニナツテ居ル狀態デアリマス、是ハ一番豐產デアツテ一番値段ノ下落シタ年ヲ押ヘマシテ公定價格ガ決定サレタノデアリマス、第二ノ理由ト致シマシテハ一ツノ砂糖ノ年期ニ於キマシテ三月、四月ト云フ月ガ、一番砂糖ノ出廻最盛期デアル爲ニ相場ガ低落致シマス、此ノ價格ノ決定ノ基準ハ、卽チ昭和十四年ノ三月四日ノ相場デアリマスガ、三月、四月ハ丁度砂糖ノ出廻最盛期デ、全砂糖ノ殆ド四三%ガ此ノ兩月ニ出廻リマス、是ハ統計ノ明ニ示ス所デアリマシテ、此ノ出廻、最盛期ハ、又砂糖ノ價格ガ低落スルコトモ統計ガ示シテ居リマス、卽チ昭和十三、四年期ノ統計ヲ見マスト、百斤當リノ相場ハ、出廻最初ノ月卽チ昭和十三年十一月ハ十二圓八十八錢、出廻最終ノ月卽チ昭和十四年ノ八月ハ十一圓四十錢、斯ウ云フ相當ナ相場ニナツテ居リマスガ、公定價格ノ決定サレマシタ三月ノ相場ハ、ズツト下落致シマシテ十圓六十四錢、四月ハ十圓七十六錢、斯ウ云フ風ニナツテ居リマシテ、其ノ年期ニ於ケル最モ下落シタ月ヲ抑ヘテ、公定價格ハ決定サレテ居リマス、更ニ第三ニ申上ゲタイコトハ、下級糖ノ消費稅增徵額ハ、生產者ノ負擔ニナツテ居ルノデアリマス、商工當局ハ砂糖價格ニ對スル方針トシテ、成ベク上級糖ノ消費稅ハ生產者負擔ノ建前ヲ執リ、大島、沖繩其ノ他ノ地方ニ於ケル家庭工業製品タル下級糖消費稅ハ、出來ルダケ生產者負擔ヲ避ケル方針ダト承ツテ居リマス、然ルニ昭和十三年ノ平均相場ト砂糖度カラ缺損ニナツテ居リマスガ、更ニ砂糖商ノ手ニ移リタル後ノ那覇港積出諸掛並ニ砂糖消費稅ハ、事變前年ノ昭和十二年一挺ハ、消費者負擔ニナツテ居ル上ニ、更ニ二錢乃至四十一錢ノ値上リトナツテ居リ、三溫赤双ノ如キ中級糖ノ消費稅增徵額ハ、消費者ト生產者ノ間ニ幾分ヅツ轉嫁サレテ居リマス、然ルニ沖繩縣、大島地方ニ於ケル下級糖タル黑糖白下糖ノ消費稅ノ增徵額ハ、全部生產者ノ負擔ニ轉嫁サレテ居リマス、今回消費稅ノ改正ニ依リマシテ增徵サレマスガ、此ノ額モ恐ラクハ又斯樣ナコトヲ繰返スノデハナイカト心配スル者デアリマス、商工省當局ノ折角ノ御厚意ハ、現實ノ問題トシテハ、今申上ゲマスヤウニ下級糖ノ生產者ニ恩典ガ無イノデアリマス、第四ニ申上ゲタイコトハ、生產資材ノ昂騰ト暴風ノ慘害ノ爲ニ、糖業ノ採算ヲ非常ニ至難ナラシメテ居リマス、昭和十四、五年期ノ生產資材、卽チ窘器、燃料用石炭、勞銀、苦力費等、是等ハ公定價格ノ決定サレマシタ十四年度ニ比較致シマシテ、非常ニ昂騰致シテ居リマス、加之昨年ノ十一月ニ五十米餘ノ暴風ガ參リマシタノデ、反當收量ハ前年期ノ十挺七分七厘ニ對シテ、十四、五年期ハ七挺七分、卽チ約三割ノ減產ヲ豫想セラレテ居リマス、隨テ生產原價ハ、公定價格決定ノ十四年度ノ十二圓四十五錢五厘ニ比較シテ、十四、五年期ハ十八圓三十九錢八厘ニ增加シ、百斤當リ六圓八十一錢八厘ノ缺損ヲ豫想サレテ居ル次第デアリマス、第五ノ理由ハ、黑糖、白下糖ノ那覇港積出諸掛ノ昂騰デアリマス、甘蔗栽培費、砂糖製造費並ニ砂糖販賣費ノ如キ、生產原價ガ著シク昂騰シテ、砂糖ノ公定價格決定ノ十四年度カラ缺損ニナツテ居リマスガ、更ニ砂糖商ノ手ニ移リタル後ノ那覇港積出諸掛並ニ砂糖消費稅ハ、事變前年ノ昭和十二年一挺當リ一圓九十三錢七厘ニ比較致シマシテ、十四年度ニハ二圓十八錢一厘、正ニ六割以上ノ增加トナツテ居リマス、更ニ今年度ニ於キマシテハ、消費稅モ增徵サレマス結果、諸掛並ニ消費稅ノ增加ヲ加算致シマス結果、諸掛並ニ消費稅ノ增加ヲ加算致シマシテハ、支那事變前ノ十割以上ノ增加ヲ見越シテ居ルノデアリマス、大阪並ニ東京ニ於ケル最高價格ガ公定サレマシタ結果、此ノ諸掛ノ增加ニ相當スル金額ダケ產地値段カラ引下ゲナケレバイカス、隨テ糖業者ノ採算ハ益々困難ニ至ツテ來ルノデアリマス、第六ノ理由ハ、產糖高ガ減少致シマシテモ糖價ハ昂騰シナイ、從來黑糖、白下糖ノ相場ハ、凶作ニ依リマシテ產糖高ガ減少致シマスト、砂糖ノ値段ガ相當ニ上リ、又相當ナ豐作ニ遭ヒマスト下落スル、サウ云フコトニ依ツテ農民ノ收入ハ、或ル程度緩和サレテ居ツタノデアリマスガ、今日ノヤウニ公定價格ガ決ツテシマヒマスレバ、如何ニ減產致シマシテモ、相場ガ昂騰スルコトハアリマセヌ、隨テ昭和十四、五年期ノ如ク暴風ニ遭ツテ三割減ヲ致シマシテモ、相場ノ昂騰ヲ見ルコトハ出來ナイ、斯ウ云フ風ニナツテ來ルノデアリマス、第七ニ、一般物價ニ比シ黑糖ハ如何ナル地位ニアルカヲ檢討致シマスト、砂糖ノ物價指數ハ非常ニ低下シテ居リマス、昭和十二、十三、十四年ノ三箇年ニ亙リマシテ、連續的ニ消費稅ノ增徵ガアツタニ拘ラズ、砂糖ノ昂騰率ハ極メテ低ク、支那事變前ニ比較シテ見マスト、昭和十三年度ノ物價指數ハ、砂糖ハ僅ニ一八%、總物價指數ハ四二%、增加シテ居リマス、又大正三年ヲ一〇〇トシマシテ、昭和十三年度ノ指數ヲ見マスト、總物價指數ハ一九九、砂糖ハ僅ニ一三六デアリマス、以上申

上ゲマシタヤウナ理由ニ依リマシテ、砂糖ノ公定價格ガ適當デナイト云フコトハ、御認識下サツタト存ジマス、殊ニ沖繩縣ノ農家ハ、其ノ耕地面積ニ於キマシテ、一戸平均僅ニ六反四畝、交通ノ不便或ハ暴風、旱魃ノ被害ハ、毎年例外ナクアリマス、其ノ爲ニ農業所得ハ各府縣ノ農家ノ半額ニ過ギマセヌ、此ノ爲ニ沖繩縣ノ農民ハ、從來非常ニ悲慘ナ生活ヲシテ居リマス、臺灣ニ於ケル大資本製糖會社ノ製品ハ、今回ノ低物價政策、公定價格ニ依リマシテモ、利益ノ低下ト云フコト言ヘルカモ知レマセヌガ、併シ沖繩縣トカ大島郡ニ於ケル原始的家庭工業程度ノ砂糖ハ、生産原價ヲ割リマシテ、寧ロ缺損ノ狀態ニアルノデアリマス、各府縣ノ米ニ對シテハ、政府ニ於テモ相當ニ考慮ヲ拂ハレマシテ、事變前ニ比較シテ石當リ五圓ノ値上モ認メラレテ居ル、又米ニ對シテハ農業保險ノ制度モ設ケラレテ居ル、併シナガラ砂糖ニ對シテハ、農業保險ノ制度モ執ラレテ居リマセヌ、更ニ以上申上ゲマスヤウニ、何等ノ保護モナク、却テ公定價格ニ依ツテ非常ニ慘メナ狀態ニ置カレテ居リマス、此ノ他府縣ノ米ニ相當スル砂糖ガ、事變前年百斤當リ十一圓三十錢ノモノガ、十四年度ニ於テハ十圓七十四錢ニ下落シ、正ニ生産原價ヲ割ルコト一圓内外、事變前ニ比較シテ事變後ノ物價ガ下落シタト云フモノハ、恐ラク砂糖以外ニナイト思ヒマス、如何ナル物價デモ事變前ニ比較シテ幾ラカヅツハ昂騰ヲ認メラレテ居ラス、而モ此ノ砂糖ダケ獨リ認メラレテ居ラス、而モ此ノ黑糖ハ沖繩縣移出全額ノ約七割ヲ占メテ居ル、此ノ砂糖代ヲ以テ、米ヲ初メ其ノ他ノ生活必需品ヲ購入シテ生活シテ居ルヤウナ狀態デアリマス、殊ニ平年度ニ於キマシテ砂糖ノ價格ガ一千二百万圓内外、ソレニ對シテ米ガ六七百万圓、其ノ他ノ必需品ヲ購入スル爲ニ、移入超過ガ五百万圓カラ千二百万圓、斯ウナツテ居リマス、所ガ今度ハ米ハ上ル、砂糖ハ下ル、此ノ結果砂糖代ハヤハリ千二百万圓内外ニ止マリ、米ハ千百万圓ヲ越シテ居リマス、サウナルト移入超過ガ恐ラク千五百万圓カラ二千万圓ニ達スルノデハナイカト考ヘマス、御承知ノ通リ交通ノ不便モアル、或ハ暴風、旱害ガ特ニ酷イ、或ハ運賃ガ高イ、色々自然條件ニ於テ不利ナ地位ニ在ル所ノ沖繩縣デアリマスカラ、特ニ此ノ點ニ御留意下サイマシテ、此ノ請願ノ趣旨ヲ速ニ實現致サレルヤウニ、政府並ニ委員諸君ニ御願スル次第デアリマス、此ノ際當局ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○喜多政府委員　沖繩縣ニ於キマス、黑糖、白下糖ノ公定價格引上ニ關シマシテモ、商工當局トシテハ今ノ請願ノ御趣旨ニ副フヤウ努力致シテ居リマス、特ニ黑糖ニ關シマシテハ、大部分ハ農民層ノ消費セラレル モノデアリマスシ、又黑糖ノ價格ハ他ノ種類ノ砂糖ノ價格トノ均衡ヲ圖ツタ上デ、御希望ニ副フヤウニ致シタイト思ヒマス、又白下糖ニ關シマシテハ、引括メテ申シマスト、砂糖消費税ノ改訂ト相俟チマシテ、全般的ニ再檢討ヲ致シマシテ、出來得ルダケ早ク此ノ改訂ヲ圖リタイト考ヘテ居リマス、其ノ他ノ詳シイ事ニ關シマシテハ、他ノ政府委員カラ御答致サセマス

○西村説明員　沖繩縣ノ黑糖、白下糖ノ問題ハ、只今參與官カラ申上ゲタ通リデアリマスガ、沖繩ノ糖業ニ對シマシテハ、振興計畫ノ方デ、農林省豫算デ糖業改良費ノ豫算等モアリ、出來ルダケ其ノ方面ノコトモ考ヘテ居リマスノデ、尙ホ農林省ト能ク打合セ致シマシテ、只今參與官カラ申上ゲタヤウニ、砂糖ハ一般價格トノ關係ガアリマスノデ、急激ニ之ヲ値上ゲスルト云フコトニ付テハ、色々困難ナ事情モアルコトト思ヒマスガ、尙ホ豫算ノ補助施行ノ方トモ關聯シテ考ヘマシテ、出來ルダケ御趣旨ニ副フヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

○伊禮聲君　今ノ説明ヲ承リマスト、助成費トノ關係モアルト仰シイマシタガ、兎ニ角産業上餘程遲レテ居リマスノデ、其ノ産業ヲ助成シテ、他ノ府縣並ノ生活ヲサセタイ、斯ウ云フ御趣旨デ政府デハ助成シテ參ツタノデアリマス、其ノ結果最近漸ク採算ガ取レルヤウニナリマシタガ、公定價格決定ノ年カラ又逆轉致シマシテ、折角原價ヲ超シテ幾ラカ利益ガアツタノニ、又利益ヲ無クシテシマツタ、斯ウ云フ狀態デ、今日ノ此ノ請願ハサウ云フ助成トカト云フ意味デナクシテ、生産原價ヲ割ツテ居ル砂糖ノ價格ヲ、生産原價以上ノ所マデ持ツテ行ツテ貰キタイ、斯ウ云フ趣旨デアリマス、所ガ政府ノ今ノ御話ハ、他ノ消費者ノ關係、物價ノ關係ガアルカラ云々ト云フヤウニ仰セラレマシタガ、大臣ガ他ノ委員會等デ御話ニナツタ所ヲ承リマスト、生産原價ヲ割ラナイヤウニ、何トカ考慮スルト云フコトヲハツキリ仰シヤツテ居リマス、又原價ヲ割ツテ居ルカドウカト云フコトハ、既ニ農林省カラ調査官ガ御出ニナツテ御分リノコト存ジマス、其ノ點ハ農林省トモ能ク御相談ノ上、出來ルダケ生産原價以上ニ價格ヲ改訂シテ戴クコトヲ切ニ御願致シマス

○永田委員　此ノ沖繩ノ砂糖ノ問題ハ沖繩縣ニ取リマシテハ重大ナ問題デアツテ、彼處ハ紹介議員モ仰シヤツタヤウニ、米ガ出來ナイノデアリマシテ、米ノ代リニ砂糖ヲ作ツテ居ルノデアリマス、是ハ沖繩ノミナラズ鹿兒島縣ノ大島郡ニ於テモサウデアリマス、尙ホ又鹿兒島縣ノ大隅半島方面ニ於テモ從來此ノ黑砂糖ヲヤツテ居ツタノデアリマス、是ハ政府當局モ御承知ノ通リ、此ノ砂糖ノ生産ハ臺灣、沖繩、ソレカラ大島、日本内地ノ大隅半島ト段々緯度ノ進ムニ從ツテ、生産上ニ於テ非常ナ困難ガ生ズルノデアリマス、隨テ現在ニ於テハ、私共ノ方ノ大隅半島ニ於テハ、昔ハヤツテ居ツタガ今ハコンナ馬鹿ナコトハヤラナイ、斯ウ云フ馬鹿ナ砂糖ヲ作ツテ居ルノハ沖繩ト大島ダケデアル、ソレハナゼカト云フト今紹介議員ノ仰シヤル通リ、他ニ何モ作レヌ、仕方ガナイノデ斯ウ云フ黑砂糖ノ生産ヲヤツテ居ルノデアリマス、沖繩ヤ大島方面等ニ取ツテハ是ハ重大ナ生命ニ係ル問題デアリマスカラ、政府トサレマシテモ、モウ少シ之ニ同情アル措置ガ欲シイト思フノデアリマス、特ニ此ノ請願ハ十万人ノ請願デアリマスガ、一面カラ言ヘバ、大島七十五万、鹿兒島縣大隅ノ二十五万、總體百万人以上ノ請願ニ係ル重要性ヲ持ツタ請願デアリマスカラ、政府當局ト致サレマシテハモウト之ニ力瘤ヲ入レテ、此ノ請願ノ通リニ價格ノ向上ヲ圖ラレンコトヲ希望シテ已マス次第デアリマス、此ノ意味ヲ以テ此ノ請願ヲ採擇アランコトヲ希望致シマス

○坂東委員　今ノ政府ノ御答辯デハ、何カ本請願ノ實現ニ難色ガアルヤウナ御言葉デアリマシタガ、ドウ云フ點ニ難色ガアルノデアリマスカ

○喜多政府委員　ゴザイマセヌ、成ベク迅速ニ當局ハ請願ノ御趣旨ニ副ヒタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　本件ハ實ニ適切ナ、又而モ沖繩縣民ノ烈々血ヲ吐ク如キ御言葉ノ請願デアリマスカラ、速カナル實現ヲ强ク要望致シマシテ、採擇ヲ希望致シマス

○杉山委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○杉山委員長代理　採擇ニ決シマシタ

○杉山委員長代理　農林當局ガ見エマシタカラ、前ノ日程第一二、木炭ノ公定價格其ノ他ニ關スル請願、文書表第二八九號ヲ再ビ上程致シマス――紹介議員松川昌藏君

○松川昌藏君　請願ノ要旨ヲ簡單ニ申上ゲマシテ、農林當局ノ御答辯ヲ承リタイト思ヒマス、木炭ノ生産、集荷、並ニ配給ノ關係ニ關シマシテハ、從來農林當局ト商工當局トノ間ニ意見ガ一致セザルガ如キ感ヲ一般ニ抱カシメテ居ルノデアリマス、而モ今回ノ增産計畫ヲ中心ト致シマシテ、農林當局ハ全國ニ指令ヲ出シマシテ、サウシテ産業組合ヲ中心ニ、産業組合ノ一元的配給機構ノ完成ニ邁進致シテ居ルヤウデアリマス、サウ致シマスト、從來薪炭業者ト致シマシテ、其ノ方面ニ從事致シテ居リマシタ幾多ノ業者ト云フモノハ、失業ノ狀態ニナルノデアリマスカラ、之ニ對シマシテハ、商業組合ト産業組合トノ二本建デ、此ノ配給ガ出來ルヤウニシテ貰ヒタイト云フノガ、此ノ請願ノ要旨デアリマス、此ノ點ニ付キマシテ農林當局ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○田中政府委員　木炭ノ配給關係ニ付キマシテハ、産業組合ノ一元統制ヲ企圖シテ居ルヤウダト云フ御話デアリマスケレドモ、私ノ方ト致シマシテハサウ云フコトハ企圖シテハ居ナイノデアリマス、從來ノ實情ニ卽シテ、其ノ縣々ノ實情ニ依ツテ木炭ノ配給ガ圓滑ニ行クヤウニト云フコトヲ希望シテ居リマス、殊ニ中心市場ニ於キマシテハ兎ニ角此ノ冬ガドウナルカト云フ大キナ問題ガ控ヘテ居ツタ關係モアリマシテ、新シイ機構ノ設置ニ付テハ吾々ト致シマシテハ非常ニ心配シタノデアリマス、從來ノ機構デ木炭ガ東京市ナラ東京市ニ速ニ澤山ドンナ方法デモ宜イカラ流レルヤウニト云フコトヲ、特ニ意圖シテ來タノデアリマス

○松川昌藏君　ソレデハ昭和十五年二月一日ニ公布セラレ、卽日施行ニ相成リマシタ木炭配給統制規則施行細則ト云フ岩手縣令ガアリマスガ、之ニ依リマスト、第三條ニ於テ木炭ノ集荷販賣ト云フモノヲ、購販聯ヲ除イテ外ノモノハ出來ナイヤウニナツテ居リマス、サウシテ一般ノ人ガ之ヲ買受クル場合ニ於テハ、自分デ使フモノハ買受クルコトガ出來ルガ、人ニ賣ルモノハ買受クルコトガ出來ナイ、サウシテ其ノ他ノ場合ニ於テハ總ニ知事ノ許可ヲ得タ場合ニ之ヲ買受クルコトガ出來ルト云フ規定ニナツテ居ルノデアリマス、然ルニ從來ノ實績ヲ見マスト、福島縣ノ如キニ於キマシテハ、商業組合ノ從來ノ取扱ハ、業者ガ九六%、産業組合ハ僅カ四%デアリマス、岩手縣ニ於テハ九百万俵業者ガ取扱フノニ對シマシテ、産業組合ハ僅ニ六十万俵シカ取扱ツテ居ナイノデアリマス、北海道ノ如キハ殆ド全部商業組合若クハ商人ガ取扱ツテ居ルノデアリマス、從來ノ實績ハサウデアリマス、斯ウ云フヤウニ木炭ノ生産及ビ集荷、配給等ニ對シマシテ業者ガ全面的ニ働イテ居ツタノデアリマスガ、恐ラクハ此ノ配給統制施行規則ト云フモノガ、岩手縣バカリデナク、農林省ノ指令ニ依ツテ全國各地ニ行ハレテ居ルト思ヒマスガ、之ニ依リマスト、一依ノ木炭ヲ買受クルニモ知事ノ許可、認可ヲ受ケナケレバナラヌト云フコトデアリマス、サウシマスナラバ業者ハ是カラ商賣ガ出來ナイト云フコトハ當然デアリマス、岩手縣等ニ於テハ業者ガ是ハ廢業シナケレバナラヌト云フコトニナツテ居リマス、サウシテ産業組合ハドウデアルカト申シマスト、此ノ規定カラ申シマスレバ、農事實行組合或ハ販賣組合デナケレバ是ハ賣ルコトガ出來ナイト云フノデ、燒子全部ヲ農事實行組合若クハ産業組合ニ加入サセル運動ヲヤツテ居ルノデアリマス、將來此ノ運動ハ盛ンニナルデアラウト思フ、燒子ノ方ハドウデアルカト言ヘバ、産業組合ニ入ラナケレバ炭ヲ賣ツタリ買ツタリスルコトガ出來ナイ、炭ヲ燒イテモ賣ルコトガ出來ナイト云フノデアリマスカラ、無意識ニ或ハ强制的ニ産業組合若クハ農事實行組合ニ入レル外方法ハナイ、産業組合若クハ農事實行組合ニ入ラナケレバ炭燒ハ出來ナイト云フコトニナルト云フ規定ニナツテ居ルノデアリマス、サウシテ産業組合若クハ農事實行組合ニ全部加入シマス關係上、商人ト云フモノハ從來九〇%乃至一〇〇%ノ取扱ヲシテ居リマシタノデアリマスガ、殆ド商賣ガ出來ナイ、斯ウ云フ場合ニ於テ、農林省ハ知ラナイト言ツテ居リマスケレドモ、斯ウ云フ規則ガ各縣デ出來テ、サウシテ是ガ擴大强化セラレテ居ルノデアリマス、業者ハ仕事ガ出來ナイ、失業スルノデアリマス、殆ドモウ全部業者トシテハ是ガ對策ニ苦慮致シテ居ルヤウナ狀態デアリマス、今度木炭ニ對スル所ノ國策會社ガ出來ルニ致シマシテモ、大體ニ於テ生産、集荷、配給ト云フモノハ産業組合一本建デヤラウト云フ方針デアル、隨テ産業組合ハ今後ニ於テドウ云フコトヲヤルカト言ヒマスレバ、山ノ買入ヲ必ズヤルト思フ、燒子モ育テテ、サウシテソレニ對シテ金モ貸シテヤラウ、殆ド有ニルカヲ以テ産業組合ガ斯ウ云フ部面ニ入ツテ行ク、私ハ産業組合ニ反對スル譯ヂヤアリマセヌガ、産業組合ノ保險進出ト云フヤウナ問題ガ今日大イニ問題化サレテ居ルノハ其ノ一ツデアリマス、産業組合ノ指導方針及ビ産業組合ノ指導精神ハ農林省ノ方ハ入ツテ居ルカドウカ知リマセヌガ、ソレ等ガ影響シマシテ、地方ニ於ケル地方官憲ト云フモノハ農林省ヨリモ强イ意味ニ於テ之ヲ强要致シテ居ル、私共ノ所ハ木炭ノ生産地デアリマスガ、此ノ冬ハ木炭ノ生産地ニ於テスラ木炭ガナイ、サウシテ各地ニ於キマシテモ、燒子ノ端ニ至ルマデ産業組合ニ入リ、サウシテ産業組合ガ山ヲ買ツテ、商人ト鼓爭ヲシテ、商人及ビ業者ヲシテ一指モ手ヲ染メルコトガ出來ナイト云フヤウナ現狀ニ立至ラシメテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ是ハ岩手縣ノ統制規則デアリマスガ、恐ラクハ東北六縣ハ殆ド皆同一ナモノデアラウト思ヒマス、一ツノ指令ガ出テ居リマスカラ、此ノ指令ニ基イテ各縣トモ是ト同ジヤウナ規則ガ出來テ居ルト思フノデアリマス、サウシテ岩手縣ニ於キマシテモ、生産業者、販賣業者ノ方カラ抗議ガアリマシタノデ、申譯ガ出來ズ、知事ノ認可

ヲ得タル場合ニハ此ノ限リニアラズト云フ文句ヲ挿入シテアリマス、是ハ山林會長ガ業者ノ會長モシテ居リマシタノデ、色々ナ問題ガ起キマシタ關係上、縣ニコンナ文句ヲ入レサセテ居リマス、所ガコンナ文句ヲ入レテモ業者ハヤツテ行ケナイ、之ニ對シテ農林省ハドウ云フ御考ヲ持ツテ居ラレルカ、御尋シタイト思ヒマス

○田中政府委員　各縣ソレ〴〵共ノ實情ニ應ジテ其ノ規則ヲ作ツテ居ル筈デアリマス、岩手縣ノ細則ノアルノモ今御話ノ通リデアルカドウカ能ク具體的ニ存ジマセヌガ、岩手縣ニ於キマシテモ、産業組合ニ依ツテ配給シナケレバナラヌト云フコトガアルカドウカ、私一寸疑問デアリマス、恐ラクサウデヤナイヤウニ感ジテ居リマスガ、私共規則ヲ見テ居リマセスカラ正確ニ分リマセヌガ、サウデナイノデナイカト思ヒマス、兎ニ角産業組合デ一元的ニヤラウト致シマシテモ、ソレ程ノ産業組合ノ實力ハナイト思ヒマス、隨ヒマシテ寧ロ炭ノ配給ヲ圓滑ニスルト云フコトガ根本デアリマスカラ、無理ニ産業組合ニ、一元的ニ何處ノ縣モサウシナケレバナラヌト云フヤウナコトハナイト私ハ思ツテ居リマス

○松川昌藏君　山林局長ハ此ノ岩手縣ノ規則ヲ御覽ニナラナイト云フノデアリマスカラ、已ムヲ得マセヌガソレデハ後カラ岩手縣ノ規則ヲ御取寄セノ上十分御取調ヲ願ヒタイ、私ガ讀ンデ見マスト其ノ通リニナルノデアリマス、サウシテ經緯カラ申シマシテモ、過日全國ノ木炭業者ノ大會ガアリ、殊ニ主要木炭産地、東北六縣ノ業者ガ集リマシテ、吾々ニ對シテ、是デハ商賣ガ出來ナイカラ政府ニ要望シテ貰ヒタイト云フ話ガアツテ此處ニ持ツテ來タノデアリマス、此處ニ岩手縣ノ縣報モアリマスカラ御覽ヲ願ヒタイト思フノデアリマスガ、ソレニ依リマスト、移出業者ニ付テハ第二條デ岩手縣ノ購買販賣組合聯合會及ビ岩手縣ノ木炭移出商業組合ニアラザレバ之ヲ移出スルコトヲ得ズト云フ二本建デ出來テ居リマス、所ガ第三條ニ行ツテソレヲ制限シテ、知事ノ認可ガナケレバ商業組合ハ縣内デ一依モ買フコトガ出來ナイ、斯ウ云フコトニナツテ居ル、是ハ間違ヒアリマセス、是ハ農林省ノ指令デ出テ居ルカドウカ分リマセヌガ、サウ云フ點デ此ノ規定ガ出來テ居ル、是ハ岩手縣バカリデハナイサウデアリマス、東北六縣聽イテ見マシタラ、大體大同小異ダト云フ話デアリマス、是ハ重大問題デアリマスカラ、御承知ナイトハ言ルトバ已ムヲ得マセヌケレドモ、此ノ問題ハ纏テ來ル所ノ木炭增産計畫ニモ關係シ、又國策會社ノ方針ニモ影響スル問題デアリマスカラ

（杉山委員長代理退席、委員長著席）

篤ト各縣ニ於ケル所ノ實情ヲ御調査ノ上、農林當局ハ、各縣ノ實情ニ基イテ縣ハ縣デ勝手ニ拵ヘテ居ル、斯ウ云フ御考ノヤウデアリマスガ、サウデハナイ、農林省ノ指導精神ガ、産業組合ノ一元化、所謂一本建デヤツテ行カウト云フ指導精神ガアル爲ニ、各縣ガ之ニ附隨シテ居ルノダト思フノデアリマス、デアリマスカラモウ一點重ネテ御伺致シマスルガ、農林當局トシテハ然ラバ産業組合、商業組合ノ二本建デモ差支ナイ、斯ウ御考デアルカドウカ、ソレカラ尙ホ各縣ノ實情ヲ御調査ノ上十分今後ノ對策ヲ講ジテ貰ヒタイト思フノデアリマス

○田中政府委員　農林省ニ於キマシテハ産業組合ダケデヤラナケレバナラヌト云フ考ヒ持ツテ居リマセス、商業組合亦結構デアリマス

○永田秀次郎君　此ノ問題ハ重要ナ問題デアリマシテ、先刻カラ商工當局ノ方カラモ段々御說モ聽キマシタガ、是ハ農林省ニ關係ノアル問題ダカラト云フノデ、農林省ノ當局ノ御出席ヲ御待チシテ居ツタ譯デアリマス、今松川サンカラ色々御質問ガアリマシタガ、此ノ機會ニ、特ニ東北地方ノ例ヲ御話ニナリマシタガ、此ノ問題タルヤ獨リ東北ノミナラズ、私ハ南九州デスガ南九州ニ於テモ斯ル苦痛ヲ感ジテ居ルノデアリマス、恐ラク是ハ日本全國津々浦々ニ不平ノ起ル問題デアルト信ジテ居リマス、價格ノ公定ガ此ノ請願ノ主目的デアリマスケレドモ、之ニハ配給統制ノ問題ト絡ンデ、確ニ農林當局ト商工當局ノ間ニヤツテ居ラッシャル現在ノ御出席ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、現ニ物ハ證據デアリマスカラ申上ゲマスガ、鹿兒島縣ノ如キハ、地方ノ一例トシテ、六十万俵炭ガ殘ツテ居ル、宮崎縣ニ於テモ五十万俵炭ガ殘ツテ居ル、然ルニ東京ノ如キハ木炭飢饉デアル、此ノ請願ニモ詳シク書イテアル、又事實サウナンデアリマス、又斯ル事實ノ上ニ於テ矛盾シタ現象ガ現ハレテ居ルト云フノハ、確ニ價格公定ニ於テモ不合理ナ點ガアルシ、尙又配給ノ方面ニ於テモ、確ニ斯ウ云フ縣ヲ一環トシタ點トカ、何處カニ支障ガアツテ、斯ウ云フ惡イ現象ヲ來シテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ際ニ於テハ、吾々人民ニ斯ウ云フ苦シミヲ與ヘルヤウナ機構ニ居ル皆樣方ガ、兩方共仲善ク協議ノ上デヤツテ戴キマセヌト、丁度夫婦喧嘩ヲシテ、其ノ爲ニ子供ガ泣イテ居ルト同ジヤウナコトデアル、是ハ困ツタ問題デアリマスカラ、此ノ問題ニ付テハ農林省ト商工省當局ガ協力シテ、速ニ國民ノ苦痛ヲ取ツテヤルト云フ善政ヲ布カナケレバナラヌト思ヒマス、自分ハ商工省デアルトカ、農林省デアルトカ云フ立場ヲ御考ニナラズニ、國民ノ苦痛ヲ去ツテ、故障ノアル所ヲ速ニ解決ヲシテ戴キタイト云フ意味ヲ含メテ、此ノ請願ヲ採擇アラコトヲ希望致シマス

○松川昌藏君　最後ニ斯ウ云フコトヲ申上ゲテ置キマス、只今ノ山林局長ノ御答辯ニ依リマスト、必ズシモ産業組合一本建デハナイ、商業組合モ認メルト云フコトデアリマスガ、恐ラクハ此ノ統制ニ付テハ岩手縣バカリデナイ、各縣ニ於テモ之ニ大同小異ノ點ガアルト思フ、此ノ點ニ付テハ商工當局ト農林當局ガ十分御協力ノ上デ考慮サレタイ、ソレハドウ云フコトデアルカト申シマスト、第三條ノ規定ノ終ニ、販賣組合ノ組合員タル農事實行組合ハ販賣組合、販賣組合ハ縣購買販賣組合聯合會以外ノモノニ販賣又ハ販賣ノ委託ヲ爲スコトヲ得ズト云フヤウナ規定ガアルガ、此ノ縣購買販賣組合聯合會以外ト云フ次ニ木炭移出商業組合ト云フコトヲ追加シテ戴クト、農林當局ノ意思ガハツキリ分ツテ來マス、ドチラモ都合ノ好イヤウニ、業者モ都合ノ好イヤウニ、縣民モ都合ノ好イヤウニ、消費者モ都合ノ好イヤウニシテ貰ヒタイ、農林當局ノ言明ガアルニ拘ラズ、岩手縣ニ斯ウシタ確固トシタ規定ガアリマスル以上ハ、農事實行組合若クハ燒子ガ燒キマシタ炭ヲ、商業組合及ビ利益業者ニ賣ルコトハ全然出來ナイコトニナツテ居リマスカラ、ドウカ此ノ點ニ付キマシテハ縣購買販賣組合聯合會及ビ木炭移出商業組合ト云フモノヲ入レマシテ、農林當局ノ趣旨ヲ明カニシタイト思ヒマスガ、此ノ點ニ付テ善處ヲ望ミマス

○田中政府委員　今ノ御話ハ多少分ツテ參リマシタガ、産業組合ノ組合員ハ産業組合ヲ利用シ、商業組合ノ組合員ハ商業組合ヲ利用スルト云フ建前ニナツテ居ルノデハナイカト考ヘマス

○松川昌藏君　サウデハアリマセヌ

○田中政府委員　或ハサウデナイカモ知レマセヌガ、サウ云フ風ニ思ヒマス、併シ其ノ點ハ具體的ニ考究致シテ見タイト思ヒマス

○坂東委員　採擇アランコトヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　ソレデハ採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一三、震災保險法制定ニ關スル請願、文書表第二七五號、第三三四號――紹介議員紅露君

○紅露昭君　極メテ簡單ニ申上ゲタイト思ヒマス、本請願ハ既ニ九回御採擇ニ相成ツテ居リマス、其ノ都度商工當局モ、考慮スル、又實現ヲ期シテ居ルシ、立法ニハ著手シテ居ナイガ調査シテ居ルト云フコトヲ仰セラレルノデアリマス、既ニ今年デ足掛九年間サウ云フ情勢ガ繰返サレテ居ルノデアリマス、此ノ震災保險法制定ニ關スル請願ノ趣旨ヲ一言ニシテ申シマスレバ、現行ノ保險制度デハ地震ニ原因スル事故ハ、保險事故トシテ殆ンド認メラレテ居ラナイ、其ノ理由トシテ當業者及ビ商工省ノ仰シヤル所ヲ聽キマスト、被害ノ範圍ガ非常ニ廣イ、殊ニ金額モ大キイ、之ニ一々保險ヲ許シテ居ツタナラバ、恐ラク國家ガヤツテモ保險業者ガヤツテモ立チ行カヌデアラウト云フ所ニ難點ガアツテ、今日マデ延ビテ居ルノデアリマス、下同時ニ保險業者ガ何カ自分ノ領域ヲ侵サレルト云フ意味デ反對シテ參ツタノデアリマス、ソレデ此ノ請願人等ノ主張ハ大分變リマシテ、玆ニ文書表ニ認メテ居リマスル通リ、保險金額ハ千圓以下トスル、ソレカラ震災若クハ震災ニ原因スル事故ハ一切之ヲ含メル、隨テ保險金額ガ小サイノデアリマスカラ、家屋トカ或ハ動産ノ所有者ノミナラズ、擔保權者、ソレカラ其ノ動産ヲ使用シテ居ル者マデモ含メテ貰ヒタイ、斯ウ云フ意味ナンデアリマス、申上ゲルマデモナク現在デモ震災保險ハ若干ヤツテ居リマスルケレドモ、保險料ガ高イノデアリマシテ、到底庶民階級、下層階級ハ利用出來ナイ實情ニアリマス、之ヲ國家デヤツテ貰ヒタイ、國營デヤツテ貰ヒタイト云フ趣旨ナノデアリマス、最初申上ゲマシタヤウニ、商工大臣ハイツモ考慮スル、或ハ調査シテ居ルト云フコトヲ仰セラレテ實現シチイノデアリマス、殊ニ昨年生命保險ノ保險法ノ改正ノ節ニ、特ニ紹介議員デアリマスル田村秀吉君ト私カラ、商工大臣ニ强ク此ノ震災保險ニ付テドウ云フ御考ヲ持ツテ居ラレルカト云フコトヲ、本會議及ビ委員會デ御聽キシタノデアリマス、其ノ時ニモ、御尤モダ、必要ヲ認メテ居ル、殊ニ保險金額ガ小サイノデ、業者ヲ介セズ、國家ガ之ヲ經營シテモ左程國家ガ被害ヲ蒙ムルコトガナイカラ、直グニモ實施サレルト云フ風ナ御答辯ガアツタノデアリマス、ニモ拘ラズ此ノ七十五議會ニモ何等御提案ガナイノデアリマス、十年ニ亙ツテ採擇セラレタ請願ガ今日マダ實現シナイト云フコトハ、庶民階級及ビ無産階級トシテハ非常ニ耐ヘラレナイコトデアラウト思ヒマス、私共ノ農散シテ居リマスル參與官ガ御出席デゴザイマスルカラ、ハツキリシタ御意見ヲ同ヒマシテ、委員各位モ御採擇アランコトヲ切望スル次第デアリマス

○喜多政府委員　請願ノ御趣旨ハ商工當局トシテモ全面的ニ贊成デアリマス、隨テ九箇年續イテノ請願ノ趣旨ニ贊成ノ意ヲ表シテ參リマシタ、特ニ地震ノ多イ我國デ震災保險制度ガ樹立サレテ居ナイト云フコトハ、遺憾千萬ダト云フ意味デ、先般來具體的調査ヲ進メマシタ結果、此ノ議會ニ提案スベク考究シタノデアリマス、ソコマデガ少クトモ過去九年間ニ於ケル商工當局ノ態度ト私ハ違ツテ居ルト考ヘマス、併シ御承知ノ通リ是ハ火災保險事業ニ關聯シテ居リマスノデ、其ノ方面ニ手ヲ著ケ、ソレト同時ニ震災保險制度ヲ樹立致サナケレバナリマセヌ、其ノ方面ニ於キマスル具體的ナ摩擦矛盾ヲドウ解決シテ行クカト云フコトガ一ツ取殘サレテ居リマス、モウ一ツハ御承知ノ通リ戰時下ノ財政狀態デアリマスカラ、提案シテモ恐ラク豫算ノ上ニ於テ許サレナカラウト云フ見透シモアツタヤニ私ハ考ヘマス、出來ルダケ早ク此ノ方面ヲ具體化スベク、私共ハ努力ヲ惜マヌ積リデアリマス、御答シテ置キマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　是デ商工省所管關係ノモノハ本日ハ終了致シマシタ、次ハ運信省所管デアリマスルガ、是ハ政府委員ノ都合ニ依リマシテ、日程第六、第七ヲ除キ全部次會ニ延期致シマス

○坂東委員　餘程時間モ遲レテ居リマスカラ、本日ハ是ニテ散會シテ戴キタイト思ヒマス

○清委員長　拓務省ノヲモウ一ツダケヤツテ置キタイト思ヒマスガ

○坂東委員　是ガ非常ニ重大ナ問題デアリマスカラ、尙ホ一層延期スル必要ガアルト思ヒマス

○清委員長　ソレデハ本日ハ是ニテ散會致シマシテ、明日午後一時ヨリ開會スルコトニ致シマス、實ハ明日ノハ日程ニナカツタノデスガ、速記ノ都合デドウシテモ明日少シヤツテ置カナケレバナラヌ、斯ウ云フ意味合デ明日ヤルコトニナリマシタノデ、ドウゾ一ツ宜シク御願致シマス、是ニテ散會致シマス

午後五時四十一分散會

（參照）

既ニ審査ヲ終リタル請願ト同一趣旨ノ請願ニシテ前請願ト同一ノ議決ヲ爲シタルモノト認メタルモノ

一桃川、彼杵間鐵道敷設ノ請願（第三二九號）ハ採擇

（伊東委員發言參照）

神武天皇御聖蹟調書

一、神都美々津

神武天皇御船出ノ津トシテ御津ト稱ヘ後美々津ト轉稱スル樣ニナツタ其ノ美シイ神都ハ山紫水明ノ舊都デ今ニ至ルマデ神代ナガラノ姿ヲ傳ヘテヲル今カラ三百餘年前ニ御關ノ藩船（高鍋藩主參勤交代ノ藩船）碇泊所トナリ爾來千石船モ四五十艘ハ絶ヘズ出入シ美々津千軒ト云ハレテ日向文化ノ輸入口トナツテキタ明治初年ニハ美々津縣廳モ置カレテ日向縣政ノ要地デアツタ

一、立磐神社ト湊柱神社

皇軍ノ戰勝ト海路ノ平安トヲ御祈願ニナツタ由緒ノ深イ御宮デ立磐神社ニハ神武天皇ト表筒男中筒男底筒男ノ三神湊柱神社ニハ速秋津彦速秋津比賣外二神ヲ齋リ鄕民ノ尊崇敬拜一入厚イ神樣デ前社ハ美々津川口南岸ノ聖地ニ後社ハ權現崎ニ鎭座シ給フ昭和九年秋　秩父宮同妃兩殿下御成リ遊バサレ暫時風光ヲ賞デサレ給ヒタル御遺跡モアル

一、御腰掛岩

立磐神社ノ境内ニアルコノ御靈跡ハ皇師船ノ艤裝ヲ御親裁アラセラレシ時寄ラセ給ヒシ處ニシテ玉垣ヲ繞ラシ御鳥居ヲ建テ靈石トシテ二千六百年來大事ニ保存サレ之ヲ汚ス者ニハ神譴忽チ顯ハルト傳フ四時人々ノ來拜絶ヘズ又大帝ニハ御立ノマヽ御戎衣ヲ繕ハセ給ヒシトテ美々津ヲ立縫ノ里トモ稱ヘル樣ニナツタ

古歌ニ

美々津トハタカ言ヒソメシ旅衣
君キテ縫フヤ立縫ノ里

尙立縫ハ楯縫ノ轉稱シタモノデアル御船出マデニ諸々ノ武具ヲ御準備遊バサレシ所ナリトシテ爾來美々津ヲ「たてぬひ」ノ里ト稱ヘシモノナラントモ傳フ

一、匠ケ河原

港口カラ約一里ノ上流ニアル神立山デ伐出サレタ老樟ノ船材ハ美々津橋ノ上方左岸匠ケ河原ニ運搬サレテ幾百ノ軍船ガ造ラレタ匠ケ河原一帶ニ瓦ル造船ノ盛況進水式ノ壯觀軍船ノ偉容次ギ次ギニ一幅ノ繪卷物トシテ神代ノ軍港ヲ偲バセル

一、遠見

權現崎ノ山頂カラ西北一帶ヲ遠見ト呼ンデヲル此所デハ風ヲ揚ゲテ風强風向ヲ觀ハセラレ御船出ノ準備ヲ整ヘサセ給ヒシト言ヒ遠見ノ名ハコヽニ由來スルモノデ簡易ナ氣象測候所ガ急設サレタモノト思ハレル

一、船間

軍船ノ艤裝モ整ヒ愈御發船マデニハ軍船數百ノ集結シタコトモ考ヘラレルコノ軍船ノ一部ガ遠見ノ東方ニ在ル入江ニ繫留サレタ此所ガ「ふなま」デ「ふなまち」ノ轉稱サレタモノデアル

一、船子ノ漕練

沖ノ七ツ礁カラ海岸ニ至ル約一浬ノ海面ハ永イ御駐輦ノ間海兵漕練ノ場所デアルトハ古老ノ語草デ吾々ノ祖先ガ漕術水練ヲ鍛ヒ御神德ニ應ヘ奉ランタメニ神技ヲ現ハシ海國大和男ノ子ノ本領ヲ捧ゲテ奉仕シタ水練發祥ノ神海デアル

一、起キヨ起キヨ

御船出ノ日取ハ天候ニヨツテ一夜ノ中ニ變更サレ舊曆八月一日ノ拂曉ト一決サレ朝闇ヲ衝イテ幽カニ傳ハル「起キヨ起キヨ」ノ神ノ御聲ハ御上ノ御立ヲ報ジタノデアル今モ尙斯ル神代ナガラノ「起キヨ起キヨ」ノ行事ハ八月一日早朝カラ行ハレ町民ハ短冊ヲ押立テ、御腰掛岩前ニ參集シ御船出祭ニ奉仕シテヲル

一、御船出ノ搗入

御神德ヲ拜シ御仁慈ニ感泣シタ鄕民ハ御別ヲ惜シミ御祝ノ眞心ニ捧ゲンモノト御團子獻上ノ準備ヲシテキタ所ガ火急ノ御發船デ間ニ合ハナイ團子ノカハニスル米粉ト餡ニスル豆ノ蒸シタモノヲ臼ニテ搗キ新タナ搗入ヲ獻上シタ大帝ニハ殊ノ外御賞味遊バサレタト言ヒ傳ヘラレテヲル爾來鄕民ハ御船出ノ盛事ヲ記念シ此日ヲ期シテ搗入ヲツクリ神代ノ昔ヲ追慕シテヲル

一、奉祝ノ短冊

舊曆七月七日ノ七夕ノ節句ヲ壽ホグ小竹短冊ハ當地デハ見ナイガ八月朝日ニ之ヲ飾ルノハ三千年來ノ恒例デアル然シ上代ニ於テハ幣ヲ以テシ後世短冊ニ轉ジタモノデ御船出ノ御盛事ヲ奉祝スル古キ習慣トシテ今モ遺サレ八月一日ノ御船出ノ日ニハ家毎ニ立テラレタ五色ノ短冊デ路ハ埋ラレ奧床シイ

一、御船出ノ瀨戸

凡ソ一浬ノ沖合ニアル七ツ礁ト一ツ上トノ間ヲ御船出ノ瀨戸ト言ヒ港口ヲ離レタ皇師船ハ此所ヲ通過シテ東向シ遂ニ御還幸ヲ拜スルニ至ラナカツタト言フノデ阪神方面ニ向フ船ハ此ノ瀨戸カラ船出シナイコトニナツテヲル大御幸ノ盛觀ヲ語リ尊嚴ヲ保タントスル鄕民ノ眞心ガ窺ハレル

一、御光ノ塔

七ツ礁ノ一島龍神礁ニ建テラレタ御光ノ塔ハ昭和九年秋　神武天皇御東遷二千六百年祭ノ時御船出ノ御壯圖ヲ記念スル爲ニ「神ノ御あかし」ヲ奉納スル趣旨ニヨツテ建設シタモノデ高約七十六尺八角五層純日本式ノ燈臺デ燈籠式トナリ照明十四浬ニ及ビ御神慮ニ應ヘ奉ルノニ相應シイモノデアル

昭和十四年二月十一日カラ二十二日マデ行ハレタ九州御神火纛走ノ際ハ御神火ヲ分火シテ御光ノ塔ニ點シ皇國日本ノ前途ヲ照ス御神火トシテ萬古不易ノ國體守護ノ靈光トシタ天下無二ノ燈デアル

一、龍神社

海中ノ孤島龍神礁ノ岩頭高ク青松枝ヲ交フル所大海ノ守護神トモ申スベキ祭神闇淤迦美神ヲ祀ル龍神社ガアル立磐神社ノ攝社デ海洋雨水ノ守神デアル御船出サレテ後御東向ノ昔ヲ追想スルニ最モヨイ景勝ノ地デ此ノ神々ノ宿ル靈島カラ東方ヲ遙拜スル時一種神祕的ナ感ジガ湧ク

一、行在所ノ阯

御腰掛岩カラ南四丁新町ニ鎭座シ給フ八坂神社ノ神域ヲ中心トスル一帶ガ　神武大帝御宮居ノ阯デ四季ヲ通ジ滾々トシテ湧出スル清水コソハ御駐輦ノ際用ヒ給ヒシ神水デアツテ代々「神之井」ト呼ンデヲル飲料水ニ乏シイコノ町ニハ神ヨリ賜ハリシ神代カラナル御寶デ鄕民ノ渴ヲ潤ホス唯一ノ神水デアル本町ノ舊家デ神官甲斐氏ハコノ神之井ノ由

緒ニヨリ姓ヲ神井ト改メ永ク此ノ聖地ニ居ヲ構ヘテキタ

東天遙カニ赤陽ヲ仰ギ背後三面自ラ臺地ヲ成シ攻防有利ナル天與ノ地形ハ建國創業ノ神慮ニ副ヒ肇國ノ大理想實現ニ日夜御鳳圖ヲ堅メサセ給ヒシ最適ノ地デアル

一、神木みゝつばいトおがたまのき

みゝつばいハ美々津地方特產ノ樹木デ美々津デハ「御柴」ト云ヒ帆船ノ出港前ニ立磐神社ニ參拜シ御柴ヲ受ケテ船內ニ祭リ入港ノトキ社前ニ額ヅキソノ御柴ヲ奉納スルヲ例トシタ神木デアル伊勢神宮デハ「とくらべ」ト稱ヘ今モ神饌ノ敷柴トシテ神前ニ供ヘラレテヲル

神代ノ名殘ヲ留メ御神樂ノ振鈴ヲ思ハセル「おがたまきのき」ハ美々津宇高松ノ菅原神社境內ニアルモノガ縣下第一ノ大木デアル高サ四丈餘圍リ一丈二尺ニ及ンデヲル又行在所趾卽チ八坂神社御鳥居ノ南側ニモ大木ノ古株ガ遺サレテヲル

衆議院請願委員第一分科會議錄第二回中正誤

頁	段	行	誤	正
九	四	一三	樋口政府委員	樋貝政府委員

衆議院請願委員第二分科會議錄第二回中正誤

頁	段	行	誤	正
二九	三	五	幾何學的	科學的非科學的

第七十五回帝國議會衆議院

請願委員會議錄（速記）第六回

會議

昭和十五年三月五日（火曜日）午後一時二十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長代理　理事山本　粂吉君
理事坂東幸太郎君　理事瀧澤　七郎君
理事杉山元治郎君
木村　淺七君　永田　良吉君
庄司　一郎君　朴　春琴君
渡邊玉三郎君　坂下仙一郎君
大內竹之助君　中田　儀直君
吉田　賢一君　伊藤東一郎君
深澤　吉平君　江原　三郎君
高畠龜太郎君　小笠原八十美君
小見山七十五郎君　木原　七郎君
山田　六郎君　稻田　直道君
綾部健太郎君　佐竹　晴記君
內藤　正剛君　岡野　龍一君
樋口善右衞門君　伊東　岩男君
小泉　純也君　田中　邦治君
山川賴三郎君　須永　好君
安藤　孝三君　齋藤　直橘君
一ノ瀨俊民君　川崎巳之太郎君
松永　義雄君

出席政府委員左ノ如シ

司法參與官　子爵高木　正得君
文部參與官　仲井間宗一君
文部省專門學務局長　關口　鯉吉君
鐵道政務次官　宮澤　裕君
鐵道參與官　大島　寅吉君
鐵道省監督局長　鈴木　清秀君
鐵道省運輸局長　長崎惣之助君
鐵道省建設局長　堀越　清六君
鐵道省工務局長　阿曾沼　均君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員高橋壽太郎君　同　東條　貞君
同　八木　逸郎君　同　曾和　義弐君
同　中野　寅吉君　同　田中　好君
同　工藤十三雄君　同　手代木隆吉君
同　南雲　正朝君　同　大石　倫治君
同　土田　莊助君　同　窪井　義道君
同　松尾　孝之君　同　池田　清秋君
同　田代　正治君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

司法省所管

一　二戸區裁判所ニ專任判事常置ノ請願（第二八七號）
二　倶知安町ニ區裁判所設置ノ請願（第二七九號）
三　志和村字川原田ニ區裁判所出張所設置ノ請願（第二五四號）
四　大杉村ニ區裁判所出張所設置ノ請願（第三六八號）
五　豐頃村ニ區裁判所出張所設置ノ請願（第三七一號）
六　上士幌村ニ區裁判所出張所設置ノ請願（第三七二號）
七　留邊蘂町ニ區裁判所出張所設置ノ請願（第三七三號）
八　大屋村ヲ矢吹區裁判所出張所管轄ニ變更ノ請願（第三三六號）

文部省所管

一　國字改善ニ關スル請願（第一三七號）
二　教育勅語遵守實行並神代文化ノ研究機關設置ニ關スル請願（第三二五號）
三　大補公史蹟顯彰ニ關スル請願（第三二八號）

鐵道省所管

一　加太電氣鐵道延長敷設免許ニ關スル請願（第一〇六號）
二　加太電氣鐵道島橋驛ヨリ二杆延長敷設免許ニ關スル請願（第三五二號）
三　白棚鐵道買收ノ請願（第三〇五號）
四　東上線買收ノ請願（第三〇六號）
五　堂島村大字谷澤ニ停車場設置ノ請願（第一七一號）
六　北大海村字兔田ニ停車場設置ノ請願（第二八一號）
七　下和知村大字廣野ニ停車場設置ノ請願（第二一三號）
八　伊萬里線東山代、楠久兩驛間ニ簡易停車場設置ノ請願（第三二五號）
九　五能線深浦、鰺作兩驛間ニ簡易停車場設置ノ請願（第三四七號）
一〇　山下村ニ停車場設置ノ請願（第三六六號）
一一　小鹽江村地內ニ停車場設置ノ請願（第四一九號）
一二　彌五島驛ニ貨切貨物取扱開始ノ請願（第二七〇號）
一三　室蘭、大畑間連絡航路開始ノ請願（第二八〇號）
一四　沼宮內、平舘間省營「バス」運輸開始ノ請願（第三五一號）
一五　中湧別驛ニ機關庫設置ノ請願（第三〇二號）
一六　五戸、毛馬內間鐵道敷設ノ請願（第九五號）
一七　三戸、千曳間鐵道速成ノ請願（第一四三號）
一八　小出、只見間鐵道速成ノ請願（第一四四號）
一九　田島、只見間鐵道敷設ノ請願（第一四八號）
二〇　若櫻、八鹿間及若櫻、新宮間鐵道速成ノ請願（第一五一號）
二一　下仁田、三反田間鐵道敷設ノ請願（第一五五號）
二二　天鹽沿岸鐵道完成ノ請願（第一六七號）
二三　士別、似峽間鐵道敷設ノ請願（第一七六號）
二四　士別、苫前間士別、北見瀧ノ上間鐵道敷設ノ請願（第一七七號）
二五　十文字、鳴子間鐵道速成ノ請願（第二二三號、第二三九號）
二六　青岩鐵道敷設ノ請願（第二二五號）
二七　上越西線鐵道敷設ノ請願（第二八四號）
二八　志津川、石卷間鐵道敷設ノ請願（第二八五號）
二九　德佐、高森間鐵道敷設ノ請願（第二八六號）

三〇　佐賀關、幸崎間鐵道速成ノ請願（第二九〇號）
三一　敦賀、武生間海岸線鐵道建設ノ請願（第二九二號）
三二　占冠、清水澤間鐵道敷設ノ請願（第二九七號）
三三　雄武、枝幸間鐵道速成ノ請願（第三〇〇號）
三四　上川、三股間鐵道速成ノ請願（第三〇一號）
三五　亀山、天津間鐵道敷設ノ請願（第三〇七號）
三六　戸井線中一部營業開始ニ關スル請願（第三一一號）
三七　志布志線油津、北郷間營業開始竝内海線開通速成ノ請願（第三二〇號）
三八　名古屋、太田間鐵道速成ノ請願（第三四八號）
三九　鶴岡、大鳥間鐵道速成ノ請願（第三六九號）
四〇　中込、高崎間鐵道敷設ノ請願（第四二〇號）

○山本委員長代理　ソレデハ是ヨリ開會致シマス、日程第一、二戸區裁判所ニ專任判事常置ノ請願、文書表第二八七號――紹介議員八角三郎君

○高橋壽太郎君　私モ紹介議員ノ一人デゴザイマスカラ、八角君ニ代ツテ本請願ノ趣旨ヲ申述ベタイト存ジマス、請願ノ趣旨ハ文書表ニ能ク現ハレテ居リマスガ、極メテ簡單ナコトデアリマス、此ノ二戸區裁判所ニハ曾テ專任判事ガ置カレタノデアリマスガ、昭和六年以來ハ專任判事ガ居ラレマセズ、盛岡地方裁判所カラ毎月定期若クハ臨時ニ判事ガ出張サレルト云フコトデ、ドウシテモ地方事務ノ敏活ヲ缺クノデアリマス、ドウゾ以前ノ通リ專任判事ヲ常任セラレルヤウニ御願シタイト云フノデゴザイマス、何卒地方民ノ希望ヲ御洞察ノ上、其ノ運ビニ相成ルヤウ御願申上ゲマス

○坂東委員　政府ノ御答ヲ御伺致シマス

○高木政府委員　二戸區裁判所ニ專任判事ヲ常置スベシト云フコトノ請願ハ其ノ趣旨ニ於テ洵ニ御尤モト存ズルノデアリマスガ、現在ノ財政經理ヲ以テ致シマシテハ、遺憾ナガラ各裁判所ニ十分ノ配置ヲ爲スコトハ困難ノ狀態ニアリマシテ、隨テ判事ノ配置ナキ區裁判所ハ他ニモ相當多數アルノデアリマス、二戸區裁判所ハ從來他廳ト比較致シマシテ事務量ガ多カラザル方デアリマシタ爲メ、已ムヲ得ズ判事ヲ配置セズ、盛岡地方裁判所ヨリ毎月數回出張シテ事件ノ處理ニ遺憾ナキヲ期シツツアル次第デアリマス、併シナガラ判事ノ常置ナキ區裁判所ガ多數アリマスコトハ、司法省ト致シマシテモ、洵ニ遺憾ニ存ジマシテ、漸次比較的事件ノ多イ所カラ配置スルヤウニ努力致シタイ考デゴザイマスガ、何分事變下ノ豫算關係モゴザイマスシ、今直チニ實現ハ困難デアリマスガ、將來適當ノ機會ニ於テ十分考慮致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　判事ノ常置ナキ區裁判所ハ何箇所位アリマスカ

○高木政府委員　只今判事ノ常置ナキ裁判所ハ全國ニ致シマシテ約二十六箇所デアリマス

○坂東委員　苟モ區裁判所ガアリマスルナラバ、判事ヲ常置スルノガ當然デアラウト思ヒマス、常置ノナイ變則ナコトヲヤルト云フコトハ、其ノ理由ハ仕事ガ少イカラデアリマスカ、或ハ財政上カラデアリマスカ、此ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○高木政府委員　御承知ノ通リ最近判事檢事ノ增員ヲ致シタイト存ジテ居リマスケレドモ、財政上大藏省ノ方デ査定ヲ受ケマセヌモノデスカラ實現ガナイ譯デゴザイマス

○坂東委員　是ハ人權擁護其ノ他ノ上ニ於テ非常ニ遺憾ノ點デアリマスカラ、ドウカ司法省ハ十分大藏省ニ要求シテ、サウシテ常置スルヤウニ御手配アランコトヲ要望致シマス

○高木政府委員　只今御說ノ如ク司法省ト致シマシテモ成ルタケサウ云フ向キニ致シタイト存ジ努力スル積リデアリマス

○坂東委員　採擇ヲ願ヒマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○山本委員長代理　左樣ニ決シマス

○山本委員長代理　日程第二、倶知安町ニ區裁判所設置ノ請願、文書表第二七九號――紹介議員板谷順助君

○坂東委員　便宜上代ツテ紹介申上ゲマス、此ノ請願ノ要旨ハ、北海道虻田郡倶知安警察署管轄區域タル倶知安町及ビ東倶知安、喜茂別、留壽都、眞狩別、狩太ノ諸村竝ニ磯谷郡南尻別村ノ一部ハ所轄若内、壽都兩區裁判所ヨリ煩ル隔ツテ居ルノデアリマシテ、往復一日以上ヲ要スル爲ニ司法事務上其ノ不利不便ハ少クアリマセヌ、仍テ前記諸町村ヲ管轄區域トスル區裁判所ヲ其ノ中心タル倶知安町ニ設置シ、同地方民ノ利便ニ資セラレタイト云フノガ其ノ趣意デアリマス、一應政府ノ御考ヲ御伺致シマス

○高木政府委員　倶知安町ニ區裁判所設置ノ件デゴザイマスガ、今御說明ニナリマシタ通リ、其ノ附近ハ現在管轄廳ニ參リマスマデニ遠路デアルコトハ確ニサウデアリマスガ、當局ト致シマシテモ其ノ交通狀況カラ考ヘマシテ、管内地方民ノ利便、殊ニ奥地ノ村部落民ノ爲ニ此ノ邊ニ一區裁判所設置ノ必要ガアルト考ヘテ居リマス、併シナガラ全國各地ヨリ區裁判所設置方ニ付キマシテ陳情又ハ請願書ノ提出アリマシタモノハ五十一箇所アリマシテ、是等トノ權衡モゴザイマスシ、且又現在ハ豫算ノ關係デ直チニ願意ニ副フコトガ出來ナイノヲ甚ダ遺憾ト致シマス

○坂東委員　成ベク速ニ實現ヲ要望致シマシテ、採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○山本委員長代理　左樣ニ決シマス

○山本委員長代理　日程第三、志和村字川原田ニ區裁判所出張所設置ノ請願、文書表二五四號、紹介議員田子一民君――後廻シニ致シマス――日程第四、大杉村ニ區裁判所出張所設置ノ請願、文書表第三六八號――紹介議員長野長廣君

○坂東委員　代ツテ紹介ノ御許シヲ願ヒマス、此ノ請願ノ趣旨ハ、高知縣長岡郡大杉村ハ曾テ同村大字杉ニ區裁判所出張所ノ設置ガアリマシテ、同村及ビ天坪、本山、田井、吉野ノ五箇村ヲ管轄トシテ登記事務ヲ處理セラレテ居リマシタガ、大正二年同出張所ヲ廢止シテ本山町ニ出張所ヲ新設セラレテカラ、大杉村ハ豐永出張所、天坪村ハ領石出張所ノ管轄ニ移サレタノデアリマス、

然ルニ兩村ヨリ各出張所マデノ距離ガ遠隔デアリマシテ、登記事務上兩村民ノ不利不便ガ少クアリマセヌ、仍テ前記兩村ヲ管轄區域トシテ高知區裁判所出張所ヲ大杉村ニ設置セラレタイト云フノデアリマス、尙ホ政府ノ御考ヲ御伺致シマス

○高木政府委員　大杉村ニ區裁判所出張所設置ノ件デゴザイマスガ、件數及ビ其ノ地方ノ交通狀態等ヨリ考ヘマスト、同地ニ出張所設置ノ必要アルヲ認メテ居リマスガ、他ニ豫定地ノ澤山アリマスル關係上、十分詮議致シタイト存ジマスガ、現在ニ於キマシテハヤハリ財政狀態カラ直ニ御認メスルコトガ出來ナイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○山本委員長代理　採擇ニ決シマシタ

○山本委員長代理　日程第五、第六、第七ハ便宜上一括上程致シマス――日程第五、豐頃村ニ區裁判所出張所設置ノ請願、文書表第三七一號――紹介議員東條貞君　日程第六、上士幌村ニ區裁判所出張所設置ノ請願、文書表第三七二號――紹介議員東條貞君、日程第七、留邊蘂町ニ區裁判所出張所設置ノ請願、文書表第三七三號――紹介議員東條貞君

○東條貞君　豐頃村、上士幌村、留邊蘂町ニ區裁判所出張所ヲ設置ヲシテ戴キタイト云フ請願デアリマシテ、請願ノ理由ハ文書表ニ依リマシテ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス、二村一町何レモ相當ノ人口ヲ持ツテ居リマシ、登記事件モ相當アルノデアリマス、殊ニ御承知ノ通リ北海道ハ地域ガ非常ニ廣ウゴザイマシテ、且ツ交通ノ便ガ惡イノデアリマス、現在管轄ノ登記所ニ參リマスニハ相當ノ時間ヲ要シマシテ、地方住民モ非常ニ迷惑致シテ居ル譯デアリマス、成ルベク速ニ登記所ノ設置ヲシテ戴キタイト云フコトヲ年々御願ヲ致シテ居ル譯デアリマス、御案議ノ上願意ヲ御採擇アランコトヲ御願致シマス、尙ホ此ノ機會ニ政府ニ於テ如何樣ニ見テ居ラレマスカ、之ヲ伺フコトガ出來マスレバ大變結構ダト思ヒマス

○高木政府委員　先ヅ北海道中川郡豐頃村ニ區裁判所出張所設置ノ件カラ申上ゲマスガ、此ノ所ハ事件數ガ少シ少イヤウナ感ジモゴザイマスガ、同村ノ十數年來ノ懸案トシテ屢、其ノ旨ノ陳情又ハ請願書モアリマスシ、本村ニ一出張所ヲ設ケマス時ニハ、現在ノ所轄廳デアリマス大津出張所ノ殘存件數ガ非常ニ減ツテシマヒマス、其ノ豐頃村ニ出張所ヲ設ケマス爲ニ、サウ云フヤウニ非常ニ減ル關係上、大イニ愼重ニ將來考慮致シタイト存ジマス、尙ホ現在大津出張所デ取扱ツテ居リマス件數ハ七百十一件デアリマシテ、今度大津ノ方カラ豐頃村ノ方ニ出張所ガ出來マスト、大津ノ方ニ殘ル件數ガ二百二十四件ニ云フ非常ニ少タナマスカラ、十分愼重ニ考慮シタ上デ決定致シタイト考ヘマス、次ニ北海道河東郡ノ上士幌村ニ區裁判所出張所設置ノ請願デゴザイマスガ、是ハ御承知ノ通リ下士幌村ト上士幌村ト兩村ノ競願ニ係リマシテ、何レモ熱心ニ出張所設置ノ陳情又ハ請願書ノ御提出ガアリマスノデ、マア競願ノ何レヲ可トスベキカト云フコトモ愼重ニ考慮シナイイケナイノデアリマス、尙ホ北海道常呂郡留邊蘂町ニ區裁判所出張所設置ノ件デゴザイマスガ、此ノ地方ノ交通狀況カラ考ヘマシテ、此ノ出張所ヲ設置致シマシタナラバ、奥地住民ノ利便ハ少クナイダラウト存ジマス、尙ホ其ノ外ニ釧路地方裁判所管内ニハ、約十二箇所ノ豫定地モゴザイマス關係上、ソレ等ト權衡ヲ取リマシテ、十分詮議致シタイト考ヘマス、此ノ三ツ共以上申述ベタ理由モゴザイマスガ、更ニ現在ノ財政上中中直ダニ設置スルト云フコトハ出來ナイ關係ニゴザイマス、此ノ點ハ御諒承ヲ御願致シマス

○東條貞君　今ノ豐頃村ニ關シテデゴザイマスガ、現在大津ノ管轄ニナツテ居ツテ、七百何件アツテ別ケマスト大津ノ方ニ殘ルモノガ僅ニ二百幾件ニナルト云フ御說明デゴザイマスガ、是ハズウツト以前鐵道ノ出來マス前ハ大津ガ中心デアツタコトハ勿論デアリマスガ、交通ノ開ケルニ從ツテ事情ノ變化ガ起ツタ結果、其ノ數字カラ致シマシテモ、三分ノ二ノ人ガ大津豐頃間ニハ鐵道モ何モアリマセヌデ非常ナ不便ヲ致シテ居リマス、三分ノ一ノ人ノ便利ノ爲ニ三分ノ二ノ人ガ非常ニ不便ヲ感ジテ居ルト云フコトヲ數字ノ上デ明ニ示シテ居ルノデアリマスカラ、此ノ點モ能ク御研究下サイマシテ、適當ニ善處シテ貰ヒタイト思フノデアリマス、ドウゾ御採擇ヲ願ヒマス

○永田委員　此ノ機會ニ、五、六、七ノ三箇所ノ請願ガ出テ居リマスガ、之ニ關係ノ各場所ノ人口若クハ戶數ノ關係ヲ、是ハ當局カラデモ或ハ紹介議員ノ方カラデモ宜シウゴザイマスカラ同ジタイト思ヒマス、尙ホ又當局ハ出張所ナンカ設ケル場合ニハ、無論件數ニ依ルモノト思ヒマスガ、大體出張所ノ管轄區域ナルモノハ全國ドノ位ト云フ人口ノ比例ニナツテリ居マスカ、大體デ宜シウゴザイマスケレドモ、一ツ御示シ願ヘレバ結構デアリマス

○高木政府委員　司法當局ト致シマシテノ此ノ區裁判所出張所設置ノ大體ノ見當ヲ申上ゲマスルト、豫定件數ハ大體千二百ト考ヘテ居リマス、ソレカラ其ノ管轄内ノ區域ノ人口デゴザイマスガ、是ハ多イ方カラ段段取ツテ行クト斯ウ云フ豫定ニナツテ居リマス、ドチラニ致シマシテモ、御承知ノ通リ昭和十五年度ノ豫算デ戴キマシタノガ、全國デ七箇所デアリマスカラ、各控訴院管内ニタツタ一箇所ト斯ウ云フヤウナ次第デアリマス、是ハ年々減ツテ居リマス、隨テ全國ニ可ナリ多數ノ出張所設置ノ請願ガゴザイマス關係上、中々直チニ御受ケスルコトガ出來兼ネルノデアリマス

○坂東委員　此ノ三件ハ各々可能性ニ付キマシテハ、多少ノ餘地ハアリセウガ、既ニ數回採擇致シテ居リマスカラ、今回モ採擇アランコトヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○山本委員長代理　左樣決シマス

○山本委員長代理　日程第八、大屋村ヲ矢吹區裁判所出張所管轄ニ變更ノ請願、文書表第二三六號――紹介議員仲西三良君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ福島縣岩瀨郡大屋村ハ登記事務上同郡長沼町所在白河區裁判所長沼出張所ノ管轄區域ニ在ルモ前記大屋村長沼町間ハ交通頗ル不便ナルヲ以テ登記事務上其ノ不利不

便ガ少クアリマセス、然ルニ大屋村ヨリ西白河郡矢吹町ニ至ル道路ハ平坦デアリマシテ、且ツ定期自動車ノ便アルノミナラズ、主タル商取引並ニ商業組合關係等ハ總テ矢吹町トノ交渉多キ現狀デアリマス、仍テ前記大屋村ヲ矢吹町所在矢吹區裁判所出張所管轄ニ變更セラレタイト云フノガ趣意デアリマス、一應政府ノ御所見ヲ御伺致シマス

○高木政府委員　大矢村ノ登記管轄變更ノ件デアリマスガ、本件ハ本年初メテノ請願デアリマス關係上、現管轄福島地方裁判所ニ對シテ諸般ノ狀況ヲ調査セシメ中デアリマス、故ニ其ノ報告ガアリ次第十分研究考慮致シタイト存ジマス

○坂東委員　十分ナル調査ヲ熟望シテ、採擇ヲ願ヒマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○山本委員長代理　左樣決シマス

○山本委員長代理　次ハ文部省所管ニ移リマス、日程第一、國字改善ニ關スル請願、文書表第一三七號――紹介議員八木逸郎君

○八木逸郎君　率直ニ申シマスレバ、オ手許ニアル請願書ニ付テ十分私ガ紹介シテ內容ノ說明ヲスルダケノ知識ヲ持ツテ居リマセヌノデ請願者ハ非常ニサウ云フコトニ熱心ニ詳シク數年調ベテ居リマシタ結果デ、私ハ其ノ熱誠ニ感心シテ居ルノデアリマスガ、專門違ヒデ、此ノ改良ガ全部宜イカ惡イカト云フヤウナコトハ皆サンニ御願スル時ニ併シ其ノ中ニ隨分今後國字ノ改良トカ云フコトニ對シテ役ニ立ツ所ガアラウト思フノデアリマス、例ヘテ言ヒマスレバ、「獻」スルト云フヤウナ字ガ改良サレテモット簡單ニナリマスレバ宜シイノデアリマス、サウデナケレバ、本當ニ康熙字典ニ書イテアルヤウナコトデアレバ、吾々ハ「獻」ト云フ字ヲ一一字引ヲ引カナケレバ書ケナイト云フヤウナコトニナリハセスカト思ヒマス、文部省デ御調ニナレバ隨分是ハ役立ツコトト思ハレルノデアリマスカラ、ドウカ請願者ノ熱誠ヲ認メラレマシテ、御採擇アランコトヲ皆サン＝御願致シマス

○關口政府委員　一寸所見ヲ申上ゲマス、私所管外デゴザイマスケレドモ、大體申付カツタ節モゴザイマスシ、御答致シタイト思ヒマス、國語ヤ國字ノ問題ハ、勿論我國ノ歷史、國民生活、國民心理、或ハ學問ノ修學ト云フヤウナ問題ト密接ナル關係ガゴザイマスノデ、文部省ト致シマシテハ從來カラ十分研究ヲシテ居ツタノデアリマスガ、唯色々ノ關係モゴザイマスノデ、現在ノ所ハ國字ヲ新ナ文字ニ變ヘルト云フヤウナコトハ、マダ考ヘテ居ラヌヤウナ譯デアリマス、今後更ニ十分研究致シタイト思ツテ居リマス

○永田委員　此ノ請願ハ紹介議員ノ仰シヤル通リ、時節柄能率ヲ擧ゲル上カラ言ツテモ亦適當ナ請願ト思フノデアリマス、全部ノ國字ヲ改良シヨウト云フ意味デハナカラウト思ヒマス、今紹介議員ノ仰シヤル通リ、當然改良シテ宜イヤウナ難シイ文字デモ未ダニ使ツテ居ルヤウナコトガアルノデアリマスカラ、サウ云フノヲ第一著ニ手ヲ著ケテ戴キタイト思フノデアリマス、サウ云フ意味デ、是ハ國字一般ヲ改良シヨウト云フ意味デナクシテ、當然過ギル程改良シテ宜イヤウナ文字ハ、文部省トシテモ積極的ニ出ラレタ方ガ宜イト思ヒマス、其ノ意味ヲ以チマシテ、是ハ當局モ何トカ之ヲ少シヅツデモ具體化スルヤウニ、速ニ取計ツテ戴キタイト云フ意味ヲ附シマシテ、採擇アランコトヲ希望スル次第デアリマス

○庄司委員　私モ只今ノ請願ニハ大贊成デゴザイマスガ、此ノ際之ニ關聯致シマシテ文部當局ニ一寸御伺シテ置キタイノハ、國字ノ改良ト云フ御熱心ナ請願者ノ趣旨ハ、固ヨリ只今御贊成ヲ申上ゲタ通リデゴザイマスガ、此ノ國字ノ根本ヲ成シテ居リマスル所ノ國語ノ發音ノ原則等ニ關シテ、文部省ハ何等カノ御研究、御調査ガ只今迄メラレテ居リマセヌデゴザイマセウカ、英語ニハ「アクセント」ガアリ、支那語ニハ御承知ノ如ク平仄四聲ガゴザイマス、我國ノ發音ニハ左樣ナ體系付イタ發音ガナイト云フコトニ長イ間考ヘラレテ居ツタ向キモアルヤウデゴザイマスガ、最近元中等學校長河合紺吉氏ノ著書等ニ依リマシテ、我國ノ國語、國字ノ根本的基本ヲ成ス所ノ發音ニ體系的ナ「アクセント」ガアルト云フ學說ガ發表ニナツテ居リマス、私ナドハ東北ノ者デゴザイマシテ、非常ニ氣候寒冷ノ結果言葉ガ鼻音ニ掛リ、所謂ズウ〳〵デ發音ガ惡イノデアリマス、御話ヲ申上ゲル場合モ極メテ明快ナ發音ガ出來マセヌデ、關東關西方面ノ方々ト共ニ伍シテ思フ存分ニ言ヘナイ、思ツテ居ルコトデモ十二分ニ表現ガ出來ナイト云フヤウナ苦シミヲ、私ナンカノ東北人ハ體驗ヲ致シテ居リマシテ、時折其ノ意ニアラザル失言ト云フヤウナ問題モ其ノ爲ニ起ル場合ガアルノデゴザイマスガ、日本ノ國語ノ發音ニモ立派ニ五十音ノ音字ヲ以テ示スコトガ出來ル體系的ナ「アクセント」ガ、元來基本的ニ、傳統的ニ國語ニハアルノデアルト云フ河合サンノ學說、此ノ方ハ篤志ナ方デゴザイマシテ、文部大臣ニモ其ノ著書ヲ提供サレテ居ルト云フ御話デゴザイマスガ、國字ノ改良ノ根本的基本ヲ成ス所ノ「アクセント」發音等ニ對シマシテ、文部省ノ御調査或ハ御研究ガドウ云フ結果ニナツテ居ルカ、參考ノ爲ニ此ノ際御伺申上ゲテ置キタイト思フノデアリマス

○關口政府委員　私所管外デゴザイマスノデ十分詳シイコトハ存ジマセヌデゴザイマスケレドモ、唯、內部デ色々ヤツテ居リマス模樣ヲ拜見致シテ居リマス間ニ、氣ガ付キマシタコトヲ申上ゲマスレバ、御趣意ノヤウナ研究ハ、或ル種ノ調査委員會ヲ作リマシテ、可ナリ前カラ研究ヲ致シテ居ル筈ダト存ジマス、其ノ結果ドウ云フ結論ニ到達致シタカト云フコトハ、ハツキリ存ジマセヌガ、ヤハリ目的ハ御趣意ノヤウナ點ニアルノデハナイカト考ヘテ居リマス、逐次結論ヲ得次第適正ナ方法ヲ講ジマシテ御要望ニ副フヤウニ、其ノ筋ノ委員ノ方ガ意見ヲ提出サレ、ソレニ依リマシテ實行方法ナドモ考ヘラレルヤウニナルノダト存ズル次第デアリマス、何分ニモ專門的ノコトデゴザイマスカラハ單ナル役人ノミノ考ヲ以テハ參ラヌト考ヘマニノデ、廣ク衆智ヲ合セテ研究致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇異議ナシ

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　左樣ニ決シマス

○清委員長　日程第二、教育勅語遵守實行竝神代文化ノ研究機關設置ニ關スル請願、文書表第三二五號――紹介議員清寶君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ、教育勅語ノ遵守實行ヲ普及セシメテ、天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼シ奉リ、我ガ肇國ノ大精神タル八紘一宇ノ思想ヲ以テ諸民族ヲ覺醒指導セシムルハ我ガ國民ニ課セラレタル最大要事ニシテ、又教育勅語ノ眞精神ノ因テ生ジタル神代文化ノ研究コソ國家トシテ爲スベキ急務ナルモノデアリマスガ、未ダ是ガ著手セラレザルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘマセス、仍テ政府ハ速ニ教育勅語遵守實行普及ヲ徹底セシムルノ途ヲ講ズルト共ニ、教育勅語ヲ歷史ニ即シテ謹解スル爲神代文化研究所ノ國家的機關ヲ設置セラレタイ、斯ウ云フノガ其ノ趣意デアリマスガ、一應政府ノ御所見ヲ伺ヒマス

○關口政府委員　御請願ニ相成リマシタ所ノ御趣意ハ洵ニ結構ナ次第ト存ズルノデアリマスガ、教育勅語ノ御趣意ヲ成ベク遵守實踐セシムルコトニ付キマシテハ、從來ト雖モ努力致シテ參ツタノデゴザイマシテ、今後ト雖モ、學校ノ教育ハ勿論一般社會教育ヲ通ジマシテ、益々教育勅語ノ御精神ノ透徹具現ニ努メマスト云フコトハ申スマデモナイコトデゴザイマス、而シテ我ガ神代文化ノ研究ニ關シマシテハ、紀記其ノ他ノ文獻學的研究ニ基イテナサレマスルト共ニ、我國ノ歷史的遺蹟ニ對スル考古學的ナ研究ニ基キマシテ、兩者相俟ツテ闡明致サレルモノト考ヘル次第デゴザイマス、我ガ國體ノ眞義ニ立脚致シマス所ノ眞摯ナル記紀其ノ他ノ研究ハ帝國大學、國民精神文化研究所ヲ初メ、私立大學或ハ民間ノ研究所等ニ於キマシテ進メラレテ居ル所デアリマス、又新年度ヨリ大學ニ昇格致ス筈デアリマス所ノ神宮皇學館ノ如キハ神代文化ノ研究ヲバ其ノ重要ナル內容ト致ス筈デゴザイマス、又考古學的ノ研究モ東京及ビ京都ノ兩帝國大學ヲ初メト致シマシテ、私立大學其ノ他ニ於キマシテモ熱心ニ其ノ研究ニ從事致シテ居ルノデゴザイマス、文部省ニ設置サレテアリマス所ノ史蹟名勝天然記念物調査會、或ハ神武天皇聖蹟調査委員會ナドノ事業ノ如キモ神代文化ノ研究ニ深イ關係ヲ有スル次第デアルノデゴザイマス、今般御請願ニ相成リマシタ所ノ研究機關ヲ設置スルト云フ御趣意ハ、洵ニ結構ナコトデアルト存ズルノデアリマスガ、以上申上ゲマシタヤウナコトニ依リマシテ、今急速ニ別個ノ研究機關ヲ設ケズニ、差當リ現在ノ是等ノ機關機能ヲ成ベク十分ニ發揮致スヤウニ努メマシテ、御要望ニ副フヤウニ致シタイト云フノガ只今ノ考デアリマス

○永田委員　此ノ請願ニ付キマシテ只今當局カラ詳細ナル說明ガアリマシタガ、此ノ請願ハ此處ニ請願者ノ氏名モアリマス通リ、山本英輔海軍大將ナド四十九名ノ請願ニナツテ居ルノデアリマス、前段ノ方ノ教育勅語ノ方面等ニ付キマシテハ無論當局ノ御說明通リデ滿足シテ居ル次第デアリマスケレドモ、私共ハ此ノ後段ノ神代文化ノ研究ト云フ點ニ付キマシテハ、マダ當局ノ說明デハ腑ニ落チヌ點ガアルノデアリマス、當局ハ現在ノ官立ト私立ノ大學トカ、其ノ他ノ研究機關ニ任シテ、ソレデヤツテ行カウト云フ御精神ノヤウデアリマスケレドモ、此ノ意味ハ、考ヘマスルニ今年ノ神武天皇二千六百年祭ヲ一新紀元トシテ、モット此ノ神代文化ノ研究ニ突込ンデ行カウト云フ願ノ意ガ此ノ請願ノ後段ノ主眼目デアルト思フノデアリマス、其ノ意味カラ考ヘマスト、二千六百年祭ノ記念事業ニハ或ハ神域ノ擴張トカ、或ハ研究機關ノ設置、或ハ考古館ノ設置等、色々ナ項目ガアルヤウデアリマスルガ、ソレ等モ含ンデ居リハセヌカト思フノデアリマス、特ニ鼓ニ申上ゲタイコトハ、斯ル神代文化ノ如キ年代ノ古イモノノ研究ハ獨リ紀記ヤサウ云フモノバカリデハイカナイ、實際ノ現地ヲ難レテハ駄目ダト思フノデアリマス、此ノ方面ハ考古學等ノ研究モ日本デ相當進ンデ參リマシタケレドモ、吾々ガ察シマスルニ、或ハ日本書紀デアルトカ、古事記ノ如キモ、考ヘテ見マスト當時ハ奈良朝ヲ中心トシテアスコデ御研究遊バシタノデアルカラ、當時ハ交通機關モ全國不備デ、日本ノ遠隔ノ地方ニアツタ歷史ノ實際ハ分ラナカツタ點モアルヤウナ氣ガスルノデアリマス、然ルニ今日ハ早ヤ世界到ル處、日本國內ニ於テモ、交通通信ガ非常ニ便利ナ狀態ニナツテ居ルノデアリマスカラシテ、今斯ウ云フ研究機關ヲ置クニハ最モ都合ガ好イト思ヒマス、特ニ神代ト申シマスト年代モ古イノデアリマセウガ、特ニ我國ノ天孫降臨後神武天皇ノ御東征前、所謂神代三代、或ハ四五代、アノ間ノ歷史ト云フモノハ、多ク日向ヲ中心トシテ起ツタノデアリマスガ、此ノ日向タルヤ現在ノ宮崎縣バカリデハナイ、卽チ鹿兒島縣ノ大隅ノ如キハ和銅六年ニ日向ヲ割イテ大隅ヲ置イタト云フコトガ記錄ニ載ツテ居ルノデアリマス、尙ホ薩摩モ昔ノ日向デアツタコトハ世間傳フル所デアリマス、斯ノ如ク神代文化ノ如キハ南九州ノ薩隅日三州ノアノ土地ヲ中心トシテ起ツタ歷史ニ外ナラヌノデアリマス、土地ヲ離レテ歷史ハナイ譯デアリマスカラ、此ノ神代文化ノ研究機關ノ如キハ如何ニ東京バカリヲ中心ニシテ、今ノ帝都ヲ中心ニシテ色色ノ學者ガ集マツテ議論ヲシタカラト云ツテ、碎ナコトハ出來ナイト思フノデアリマス、私ハ先ヅ斯ウ云フ機關ノ如キハ東京ニ本部ガアツタナラバ、斯ウ云フ實際ノコトガ行ハレタ南九州地方ニモ、或ハ研究機關ノ支所ヲ置クトカ何トカ、サウ云フ具體的ノ方法ヲ以テ進マナケレバ此ノ請願ノ趣旨貫徹ハムヅカシイト思フノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ當局ハ如何ナル御考デアリマスカ、一寸承ツテ置キタイト思ヒマス

○關口政府委員　御趣意ハ御尤モナ點モゴザイマス、詰リ一部一局ニ偏セズ、東京ト京都トカ云フヤウナ所ニ偏セズ、全國ニ手ヲ擴ゲテ、殊ニ神代文化ノ發祥ノ地デアル所ノ九州地方ニ十分力ヲ注ゲト云フコトハ極メテ必要ナコトト考ヘル次第デゴザイマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテ更ニ一段ト研究ヲ致シマシテ、此ノ種ノ研究ヲシテ出來ルダケ效果アラシメルト云フ方向ニ向ツテ當局トシマシテ盡力ヲ致シタイト考ヘル次第デゴザイマス

○永田委員　此ノ際ニモウ質問ハ止メマシテ希望ダケヲ附加ヘテ置キマス、吾々ガ見ル所デハ斯ウ云フ二千六百年祭ノ記念事業ニ對シテ、斯ル神代ノ文化等ヲ明ニスル機關ヲ置クト云フコトハ、洵ニ適當ナル施設デアツテ、此ノ機會ヲ逸シテハナラヌト思フノデアリマス、其ノ意味ニ於テ此ノ請願ノ如キハ山本英輔海軍大將ノ如キ方、其ノ他四十八名モ御請願ナサツタ譯デアリマスカラ、是ハ十分ナル研究ヲ遂ゲベキ價値

ガアルト思フノデアリマス、此ノ意味カラ考ヘマシテ、現在我國ノ博物館デアルトカ、殊ニ斯ウ云フ古イ時代ノ研究ヲスルヤウナ博物館等ノ資料ノ如キハ、諸外國ニ比ベテ大變貧弱ナ狀態ニアルト云フコトハ世間一般ノ定評デアリマス、我國ガ今日斯ル世界各國ヲ相手ニシテ色々ノ競爭ヲ爲シテ居ル際ニ、殊ニ斯ウ云フ大事ナ文化施設ニ於テ、博物館ノ如キガ貧弱デアルト云フコトハ國辱ニ外ナラヌト思フノデアリマス、此ノ點ニ鑑ミマシテ、歴史ノ古イ我國ノ博物館等ニ於テ其ノ内容ガ貧弱デアルカラ、此ノ機會ニ國立ノ大キナ博物館ヲ作ルトカ、大キナ史蹟調査機關ヲ設置スルガ如キハ當然過ギル程機宜ニ適シタ仕事ト思フノデアリマス、是等ニ對シテ文部省ノ今ノヤリ口ハ、アノ宗教局ト云ヒマスカ、アノアタリデ宗教ヤ天然記念物ノ色々ノコトヲ取扱ツテ居ラツシヤルケレドモ、是等ハ從來通リノ極ク少イ經費ヲ以テ調査ヲヤツテ居ラレル爲ニ、マダ〳〵日本ノ史蹟上當然過ギル程顯彰サレナケレバナラヌ史蹟ノ如キモ、埋マツテ居ルモノガ澤山アルノデアリマス、斯ウ云フコトヲ何故ニ斯ウ云フ適當ノ機會ニ文部當局ハ之ヲ積極的ニ擴大强化シテ、此ノ貴キ歴史ノ神代文化ノ發揚ニ意ヲ御注ギニナラナイノカト云フコトヲ大變私共ハ遺憾ニ思フ次第デアリマス、此ノ意味カラ此ノ請願ニ基イテ文部當局ハモウ少シ積極的ニヤラレタイト云フ意味ヲ附シマシテ、此ノ請願ヲ採擇アランコトヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇スルニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○山本委員長代理　左樣決シマス

○山本委員長代理　日程第三、大補公史蹟顯彰ニ關スル請願、文書表第三二八號――紹介議員曾和義弐君

○曾和義弐君　此ノ請願ハ毎議會提出サレマシテ、幸ニ各位ノ御理解ヲ得テ採擇ニナツテ居ルノデアリマスルガ、ドウモ政府ノ方デハ一向積極的ニヤツテ呉レナイノデアリマス、御承知ノコトデアリマスカラ諄クハ申シマセヌガ、大補公ノ誠忠ナルコトハ申スマデモアリマセヌ、ノミナラズ、其ノ精神ガ遠ク後ニ我國ノ歴史ノ中ニ脈々ト躍動シテ、即チ是ガ後ノ水戸勤皇學ヲ興シ、更ニ是ガ明治維新ノ大業ヲ達成セシメタト言ウテモ宜イト考ヘルノデアリマス、然ルニ文部省ニ於テハドウモ此ノ史蹟ノ保存顯彰ニ付テハ積極的ニオヤリニナラヌ、只今永田氏ガ述ベラレタノモサウ云フ點ガアツタノデアリマスルガ、經費ノ如キモ極ク僅少シカ御使ヒニナツテ居ナイ、ソレデハ國史ヲ尊重スルト云フコトニ付キマシテモドウカト思ハレルノデアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ先日モ宗教局長ニ或ル機會ニ質問シマシタ所、其ノ答辯モ私共ハ理解スルコトガ出來ナイ、モウト御考ニナルナラバ、文部當局ガ本當ニ日本ノ歴史ヲ尊重スルト云フ御意思ガアルナラバ、各史蹟ニ對シテ施設ナサルコトガ幾ラデモアルノデアリマス、殊ニ同ジ史蹟ト申シマシテモ、日本ノ肇國ノ史蹟或ハ勤皇ノ史蹟ト云フヤウナモノハ、最モ國家ガ尊重シテ施設ナサラナケレバナラス、デアリマスカラ此ノ請願ハ地元ノ町村長會長外三十六名カラ出タノデアリマシテ、大補公史蹟ヲ主トシテ申シテ居ルノデアリマスケレドモ、サウ云フ他ノ點モ一ツ政府ノ方ニ於テ能ク御考ニナツテ戴クト云フコトヲ希望致シマシテ、各委員ノ方々モ採擇ニ御贊成アランコトヲ御願スル次第デアリマス

○關口政府委員　御趣意洵ニ同感ニ存ジ上ゲマス、今マデ致シマシタコトハ勿論十分トハ申サレマセヌ、出來ルダケノコトヲシタ積リデゴザイマスガ、或ハ未ダ不十分ナ點ガナイトモ言ヘヌト省ミテ、更ニ今後其ノ方面ニ大イニ努力シテ行キタイト存ジマス、只今御請願ニナリマシタ件ニ付キマシテモ、例ヘバ金剛寺ノ境内、觀心寺ノ境内或ハ櫻井驛附近ニ付キマシテハ、風ニ顯彰ノ爲ニ標識ヲ建テテゴザイマシタノデアリマスガ、千早城阯、楠木城阯、赤阪城阯ハ大阪府及ビ地元ノ管理者ヲ督勵致シマシテ、昭和十三年度ニ於キマシテ國庫補助ヲ致シマシタ上ニ、ソレ〳〵標識及説明札等ヲ建設サセマシテ、是ガ顯彰ノ方法ヲ講ジツツアツタノデゴザイマス、尚又金剛寺ノ境内及ビ觀心寺境内ノ修理ニ付キマシテモ、史蹟ノ保存上必要ト認メマシテ、特ニ是ガ修理費ニ對シマシテ、同年度ニ於キマシテ國庫補助ヲ致シマシテ、是等史蹟ノ維持、保存ニ努メツツアル次第デゴザイマス、是等モマダ〳〵更ニ進ンデ爲スベキ點ガ多々アルカト存ジマスノデ、出來ルダケ御趣意ヲ尊重致シマシテ、當局ト致シマシテ努力致シテ行キタイト存ズル次第デアリマス

○永田委員　此ノ請願ノ如キハ度々此ノ議場ニ出マシテ、幾度モ採擇ニナツタ歴史ガアルノデアリマス、先刻紹介議員ガ仰シヤツタ通リ、當局ハ斯ル重要ナル請願ニ對シテ何時マデモ之ヲ野晒シニシテ置カレルトハ宜シクアリマセヌ、殊ニ本年ノ如キハ何トカ是ハ具體化シテ行カナケレバナラヌ年柄デハナイカト思フノデアリマス、請願ノ趣旨ハ至極御尤モダ、當局モ反對デハナイト言フガ、ソレヲ爲スノ勇氣ガナイト云フコトヲ吾々ハ遺憾ニ思フノデアリマス、前ニ紹介議員ノ御話モアリマシタ通リ、文部省ノ宗教局ナント云フノハ内務省ノ神社局ト相對シマシテ、相當是ハ重要ナル、時節柄大事ナ部門ト思フノデアリマス、内務省ニ於カレテハ今年　神武天皇紀元二千六百年祭ヲ機トシテ、或ハ神祇院ノ復興等モ此ノ間話ガアツタノデアリマスガ、獨リ此ノ大事ナ史蹟ノ研究ヲスル文部省ノ天然記念物、史蹟顯彰保存等ニ對スル豫算面等ヲ見マシテモ、餘リニ消極的デ、是ガ殖エテ居ナイ、殊ニ今年ハ豫算ノ内容、機構ノ强化、改善ニ於テモ一大生彩ヲ見ナケレバナラヌ年柄デアルニ拘ラズ、斯ル有樣デアルト云フコトハ、國家ノ進運ノ爲ニオ互ニ洵ニ遺憾ニ存ズルノデアリマス、單リ大補公ノ史蹟ノミナラズ、大補公共ニ大隅半島ニ於テ忠勤ヲ勵ンダ肝付氏ノ史蹟ニ付テモ、尚又此ノ際最モ大事ダト唱ヘラレテ居ル神武天皇ノ史蹟ニ付キマシテモ、吾々ハ十數年續ケテ是等ノ史蹟顯彰ノ請願ヲ致シテ居ルノデアリマス、文部省モ相當骨ヲ折ツテ居ラレマスケレドモ、聞キマスト、旅費ガ組ンデナイカラ鹿兒島ノ奥マデ行ケヌト云フコトヲ承ツタノデアリマス、是デハ心細イト私共ハ思ツタ次第デアリマス、斯ウ云フ二千六百年ノ　神武天皇ノ記念祭ニ當ツテ、大事ナ史蹟ヲ調査スル人ノ旅費ガナクテ、鹿兒島マデ行クコトガ出來ナイト云フコトヲ聞イテ呆レタノデアリマス、左樣ナ大事ナコトヲ調査スル役人ノ旅費ガナイト云フヤウナコトデ、何千年昔ノ史蹟ノ顯彰ガ出來ルデアラウカ、吾々ハ田舍者デ分ラナイケレドモ、ドウモ吾々ガ考ヘテモソンナ浮説デハ出來ルモノデハナイト信ジテ居リマス、モウト滯在シテ斯ウ云フ史蹟ノ如キハ心靜ニ御調査遊バスコトガ大事ナ職責上當然デハナイカト思ヒマス、斯ウ云フ點ニ付キマシテ當局ハ、此ノ大補公ノ史蹟顯彰ノ請願ニ鑑ミテ、其ノ他ノ忠臣ノ史蹟顯彰等ニ對シマシテモ、積極的ニ豫算モ取ルシ、又機構モ强化シテ戴キタイト云フ熱意ヲ以チマシテ、此ノ請願ハ採擇アランコトヲ希望致シマス

○杉山委員　モウ紹介議員ノ曾和氏並ニ今ノ永田君ノ言葉デ十分ダト思フノデアリマスガ、今政府委員ノ御答辯ヲ伺ツテ居リマスト、標識ヲ拵ヘ或ハ建札ヲ建テタ、斯ウ云フコトヲ以テ既ニ表彰ガ出來テ居ルカノ如クニ受取レタノデアリマス、サウシテ戴イテ居リマスコトハ紹介議員モ既ニ御承知デアリ、私共モ地元デアリマシテ其ノコトハ能ク諒承致シテ居ルノデアリマスガ、其ノ程度デハ尚ホ足ラナイカラ、尚ホ一層突進シテ表彰ノ方法ヲ執ツテ戴キタイ、斯ウ云フ點ニ請願ノ意モアラウト存ズルノデアリマスガ、尚ホ其ノ點ニ付テモウ一應政府委員ノ御答辯ヲ戴クコトガ出來ルナラバ幸ダト思ヒマス

○關口政府委員　御趣意能ク分リマシタ、私幾念ナコトデスガ、此ノ方面ノ事業ノコトヲ詳シク存ジマセヌノデ、御趣意ハ十分ニ所管ノ當局ニ傳ヘマシテ、或ハ又内務省ノ方トモ能ク御協議ヲ致シマシテ、今後御趣意ノ實現スルヤウニ努力致シタイト思ヒマス

○永田委員　ドウモ左樣ナ答辯デハ私ハ滿足ガ出來マセヌ、責任ヲ回避ショウトナサル點ノアルコトハ私ハ洵ニ不滿ニ思フ次第デアリマス、自分ガ答辯ガ出來ナイナラバ直接文部大臣ニ御報告ナサツテ、斯ウ云フコトハ重大ニ取扱ハレルヤウニ、希望ヲ付シマシテ、重ネテ採擇アランコトヲ願ヒマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○山本委員長代理　採擇ニ決シマス――此ノ際委員並ニ紹介議員及ビ政府委員ノ方ニ御願申上ゲマスガ、上程スベキ件數ガ非常ニ多數ニ上ツテ居リマスノデ、澤山ノ時間ヲ取ラウト思ヒマスカラ、何卒請願ノ趣旨並ニ御意見等ハ直截簡明ニ御述ベアランコトヲ希望致シマス

――――――――

○山本委員長代理　次ニ鐵道省所管ニ移リマス、日程第一、加太電氣鐵道延長敷設免許ニ關スル請願、文書表第一〇六號――紹介議員青木亮貫君

○坂東委員　紹介議員ガ居リマセヌカラ代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ和歌山市ヲ起點ト致シマシテ和歌山縣海草郡加太町ニ至ル私設加太電氣鐵道沿線ハ景勝ノ地多ク、又水産物ガ豐富デアツテ、現在加太町附近ハ阪神方面ヨリノ旅客ガ激增ヲ來シツツアルノデアリマス、而シテ加太驛ヨリ約一粁東方地點ヨリ北方大阪府泉南郡多奈川村ニ至ル約九粁ヲ延長敷設致シマス時ハ、交通上、文化振興上寄與スルモノガ多大デアリマス、仍テ政府ハ此ノ加太、多奈川村間ニ加太電氣鐵道ノ延長敷設ヲ免許セラレタイト云フノガ其ノ趣旨デアリマス、

○坂東委員　兩案トモ採擇ヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○山本委員長代理　日程第二モ同樣ノ趣旨デアリマスカラ共ニ上程致シタイト存ジマス、日程第二、加太電氣鐵道島橋驛ヨリ二粁延長敷設免許ニ關スル請願、文書表第三五二號――紹介議員青木亮貫君

○坂東委員　是モ代ツテ紹介致シマス

〔山本委員長代理退席、瀧澤委員長代理著席〕

此ノ請願ノ趣旨ハ和歌山市ヲ起點トシ和歌山縣海草郡加太町ニ至ル私設加太電氣鐵道沿線中最近海草郡野崎村北島驛ヨリ、同郡西脇野村西庄驛ニ至ル路線ニ沿ヒマシテ、重工業會社ノ工場ガ建設セラレルコトナツタノデアリマスガ、該會社建設ノ曉ハ其ノ使役職工並ニ家族デ十萬人ニ達スベク、是ガ住宅ハ海草郡補見村私設南海鐵道線紀ノ川驛附近ニ求ムルコト明カデアリマシテ、隨テ此ノ加太鐵道ガ該線ト連絡スル時ハ貨客輸送上其ノ便益大ナルモノガアルノデアリマス、仍テ海草郡野崎村加太鐵道線島橋驛ヨリ東北部約二粁延長鐵道敷設ヲ免許セラレタイト云フノガ其ノ趣旨デアリマス、併セテ政府ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○大島政府委員　本請願ハ一〇六號ト三五二號ハ地點其ノ他ニ於テ多少ノ相違ガアリマスガ、大體ニ於テ加太私設鐵道ノ延長ノ請願ノヤウデアリマス、併シ此ノ免許ノ申請ニ付キマシテハマダ本省ニ未提出デアリマシテ、參ツテ居リマセヌ、ソレデ内容ガ不明デアリマスルノデ、何レ參リマスレバ尚ト審査研究ヲ致シタイト思フノデアリマス

○坂東委員　兩案トモ採擇ヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○山本委員長代理　日程第三、白棚鐵道買收ノ請願、文書表第三〇五號――紹介議員助川啓四郎君

○中野寛吉君　私ハ紹介議員ガ居リマセヌノデ、本委員會ノ御許可ヲ得テ私ガ代ツテ御説明申上ゲマス、本請願ノ趣旨ハ福島縣西白河郡白河町東北本線白河驛ヨリ東白川郡棚倉町水郡線磐城棚倉ニ至ル私設ノ鐵道デアリマスガ、是ハ水郡線、即チ水戸カラ郡山マデノ鐵道ガ開通サレルニ至リマシテ此ノ鐵道ノ經營ノ運命ガ危ブマレタノデアリマス、然ルニ昭和十三年十月政府借上ゲト云フコトニナリマシテ、水郡線ト相俟ツテ常磐線ト東北本線ト連絡スル上ニ非常ニ便利ニナツタノデ、現在ニ於テハ貨物モ殖エ、オ客モ增加シタノデ相當利益ヲ上ゲテ居リマス、併シ何ト言ツテモ私設鐵道デアリマスカラ、官設鐵道ノヤウニ金ヲ掛ケル譯ニハ至ラナイ、又政府モ借上ゲテハ居ルケレドモ、所謂借上ゲ、則チ預カツタ子ヲ養育シテ居ルヤウナ形デアリマスカラ、損得ナシニ一杯々々ニ計算シテ居ルト云フコトガ能ク分ル、經營ノ現況カラ見マシテ此ノ際御買上ヲ願ツテモ損ハナイヤウナ立場ニナツタノデアリマスカラ、是非之ヲ買上ゲテ戴キタイト云フノガ此ノ請願ノ趣旨デゴザイマス、南會津郡ノ彌五ケ島ト云フ驛カラ今度矢吹ケ原國營開墾ノ出來ル方面ノ湯本村ニ連絡シマスト、丁度此ノ線ガ茨城縣ノ水戸ト會津ト旨ク連絡ガ付クノデス、サウスルト茨城縣ノ海ト福島縣ノ山ト相連絡シテ、

故ニ非常ニ國富ヲ增スト云フ結果ニモナルノデアリマスカラ、何卒本請願ノ趣意ヲ御採用アランコトヲ御願致シマス

○大島政府委員　白棚鐵道ハ昭和十三年十月以降借入致シマシテ、國有鐵道ノ線路網ノ中ニ包括經營致シテ居ルノデアリマスルガ、尙ホ現在諸情勢ノ推移ヲ注視致シテ居ル次第デアリマスカラ、買收ニ付キマシテハ篤ト考慮研究ヲ致シタイト思フノデアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマス

○瀧澤委員長代理　次ハ日程第四、東上線買收ノ請願、文書表第三〇六號――紹介議員宮崎一君御見エニナリマセヌカ

○坂東委員　後廻シニ願ヒマス

○瀧澤委員長代理　ソレデハ後廻シニ致シマス――次ハ日程第五、堂島村大字谷澤ニ停車場設置ノ請願、文書表第一七一號――紹介議員中野寅吉君

○中野寅吉君　本請願ハ福島縣若松市ノ磐越西線會津若松驛ト耶麻郡鹽川町鹽川驛トノ中間ニ停車場ヲ設置シテ、貰ヒタイト云フ請願デアリマス、若松ト鹽川間ノ距離ハ實ニ二里餘デアリマシテ、其ノ間ニ「ガソリンカー」ノ停ル驛ガアリマスケレドモ、ソレダケデハ此ノ地方ノ高野、勝常、笈川、堂島各村カラ產出スル豐富ナル農產物ノ輸送其ノ他ノ不利不便ガ少クナイノデアリマス、ドウシテモ此處ニハ地方產業開發ノ上カラ云ツテモ旅客計リデナク貨物モ取扱ヒ得ル完全ナル停車場ヲ建テテ戴キタイ、其ノ地點ハ河沼郡堂島村大字谷澤ガ最モ適當ダト思ヒマシテ此ノ請願ヲシタ次第デアリマス、ドウゾ御採擇ヲ御願ミ申シマス

○大島政府委員　磐越西線會津若松、鹽川間ハ十粁五分ノ距離ガアリマスノデ、只今紹介議員ノ仰シヤル通リ二里以上アリマスガ、同區間ハ義ニ旅客ノ乘車ニ便スル爲ニ「ガソリン」機動車ヲ停車セシメル旅客驛ヲ二箇所堂島笈川ニ設置シタ次第デアリマスガ、本請願ハ更ニ貨物モ取扱ヘト云フノデアリマス、之ニ付キマシテハ尙ホ「ガソリン」機動車驛トノ關係モ能ク調査研究シテ見タイト思フノデアリマス

○坂東委員　十分調査ヲサレマシテ採擇ヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　本件ヲ採擇スルニ御異議アリマセカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマシタ

○瀧澤委員長代理　ソレカラ只今後廻シニ致シマシタ東上線買收ノ請願ハ代理者ガ參リマシタカラ、發言ヲ許シテ差支アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　ソレデハ日程第四、東上線買收ノ請願、文書表第三〇六號――紹介議員宮崎一君

○永田委員　是ハ紹介議員ノ宮崎君カラ私ニ依賴ガアリマシタカラ、此ノ際御紹介申上ゲマス、本請願ノ趣旨ハ東京市豐島區池袋ヨリ埼玉縣大里郡寄居町ニ至ル東武鐵道株式會社經營ニ係ル東上線ハ、沿線開發貨客輸送ノ重要路線デアルノミナラズ、帝都ト上越ヲ結ビ裏日本ニ通ズル要路線トシテ產業國防上重要ナル使命ヲ帶ブルモ、其ノ效用ノ極度ニ發揮セシメ帝都ニ對スル輸送量ノ緩和線トシテ本線機能ノ完璧ヲ期スルニハ、國有經營ニ委ネナケレバナラヌト信ズルノデアリマス、仍テ前記東上線ヲ政府ニ於テ買收セラレタシト云フノガ本請願ノ要旨デアリマスガ、此ノ鐵道ハ特ニ近頃アノ地方ニハ陸軍ノ航空士官學校トカ、航空隊トカ色々重要ナ設施モ行ハレテ居ルノデアリマス、是等ガ私共モ行ツテ始終見テ居リマスガ、今ノ施設ノ狀態デハ大變歎カハシイ狀態デアルト思フノデリマス、一面國防上ノ見地ニ於テモ此ノ線ノ買收ハ最モ適切ナコトダラウト思フノデアリマスカラ、速ニ政府ガ買收ニ著手セラレンコトノ希望ヲ附シマシテ、此ノ際政府ノ御意見ヲ聽キ、指樣方ノ御貰成ヲ得テ採擇アランコトヲ希望致シマス

○大島政府委員　東武鐵道東上線ハ東京市ヲ圍ル產業路線ノ一ツデアリマシテ、相當重要ナルモノト認メラレマスガ、買收ニ付キマシテハ尙ホ今後諸般ノ情勢ニ付キマシテ篤ト研究調査致シタイト思フノデアリマス

○坂東委員　調査ヲ切望致シマシテ採擇ヲ望ミマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマシタ

○瀧澤委員長代理　次ハ日程第六、北大海村字兔田ニ停車場設置ノ請願、文書表第一八一號――紹介議員卯尾田毅太郎君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ石川縣河北郡高松町七尾線高松驛、羽咋郡北莊村同線寶達驛間ノ距離ハ四哩餘ニ達スル爲、略、其ノ中間ニ位スル羽咋郡北大海村附近住民ハ各種物資ノ搬出上多大ノ不利不便ヲ感ジツツアリマス、仍テ敷地竝ニ整地費ハ前記北大海村ニ於テ寄附シマスカラ、同村字兔田ニ停車場ヲ設置セラレタイト云フノガ其ノ趣旨デアリマス、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○大島政府委員　本請願ニ關シマシテハ、曩ニ當省及ビ議會ニ請願ガゴザイマシタノデ、現地ノ情勢ヲ調査中デアリマスカラ、其ノ結果ヲ俟チマシテ何分ノ決定ヲ致シタイト考ヘルノデアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマシタ

○瀧澤委員長代理　日程第七、下和知村大字廣野ニ停車場設置ノ請願、文書表第二二三號――紹介議員田中好君

○田中好君　本請願ハ山陰本線ノ京都市船井郡下和知村ノ和知驛ト何鹿郡山家村山家驛トノ間ニ停車場ヲ設ケテ貰ヒタイト云フノガ請願ノ要旨デゴザイマス、此ノ兩驛間ノ距離ハ十粁四分アリマシテ、相當長イ間ニ驛ガナイノデゴザイマス、若シ此ノ請願ノ通リニ新停車場ヲ設立致シマスルト、非常ニ此ノ驛ハ勢力範圍ガ廣イノデゴザイマスカラ、交通上ノ效果ヲ擧ゲルコトハ大キイダラウト思ハレルノデゴザイマス、ソレデ停車場設置後ニ於キマスル驛ノ勢力範圍ハ六箇村ニ過ギナイノデアリマスケレドモ、戶數ガ五千、人口ガ二万五千ト云フヤウナ勢力範圍ヲ持ツテ居リマスノミナラズ、數万町歩ノ山林ガ介在シテ居リマスルノデ、薪炭用材ヲ搬出スル上ニ於キマシテ非常ニ便利ニナルコトト相成リマスルカラ、ドウカ一ツ地方民ノ希望スル通リニ停車場ヲ設置シテ戴キタイ、是ガ此ノ請願ノ趣旨デアリマス

○大島政府委員　本請願モ曩ニ當省竝ニ議會ニ同樣ノ請願ガ出テ居リマスルノデ、最近現地情勢ヲ調査致シテ居リマス、紹介議員ノ仰シヤル通リ區間ハ相當長ク、十粁以上アルノハ事實デアリマスガ、其ノ結果ヲ見マシテ何分ノ決定ヲ致シタイト思フノデアリマス

○田中好君　更ニ私ハ附加ヘテ御願致シテ置キマスガ、此ノ請願ハ慥カ昭和五年頃カラ數回採擇ニナツテ居リマス、又私共ガ今御願ヲシテ居リマスル驛ヲ置イテ戴クト云フ所ハ、既ニ鐵道省ニ於テ信號所ヲ御設ケニナツテ居ル所デゴザイマスカラ、左樣ナ點ヲ御斟酌下サイマシテ、成ルベク早ク一ツ御設置下サランコトヲ切ニ御願致シマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマス

○瀧澤委員長代理　次ハ日程第八、伊萬里線東山代、補久兩驛間ニ簡易停車場設置ノ請願、文書表第三一五號――紹介議員一ノ瀨俊民君

○一ノ瀨委員　此ノ請願ハ東山代ト補久間ニ簡易停車場ヲ設置シテ呉レト云フ請願デアリマス、大體現在アリマスル東山代驛ハ村ノ餘リ東端ニ位シマシテ、村民ノ利便ヲ受ケルニ極メテ不便ナ地點ニアルノデアリマス、而シテ又簡易停車場ヲ作ツテ貰ヒタイト云フ所ハ、最近大伊萬里炭鑛竝ニ小岩炭鑛ガ非常ニ採掘ヲセラレマシテ、年毎ニ此ノ附近ハ人口ガ增加シツツアルヤウナ情勢ニアルノデアリマス、此ノ區間ハ距離ハサウ大シテナイヤウデアリマスケレドモ、土地ノ事情ガ大變近頃發展シテ參リマシテ、村人ガ不便ヲ感ジツツアルヤウナ狀況デアリマスルカラ、ドウカ一ツ至急ニ簡易停車場ヲ御作リ下サイマスヤウニ御願申上ゲタイト思フノデアリマス、ソレニ要シマスル所ノ費用或ハ敷地ノ如キハ村ヨリ差上ゲルヤウニシテ居ルノデアリマスカラ、ドウカ一ツ此ノ地元民ノ熱意ノアル所ヲ御聽取リ下サイマシテ、至急ニ簡易停車場ヲ設置アランコトヲ御願致スノデアリマス、ドウカ一ツ委員各位ニ於カセラレマシテモ、御賛成ノ上御採擇アランコトヲ御願スル次第デアリマス

○大島政府委員　東山代、補久間ハ其ノ距離ガ二粁四分デアリマス、蒸氣列車運轉區間ト致シマシテハ一番短イ所デアリマス、故ニ此ノ間ニ一驛ヲ新設スルト云フコトハ兩隣接驛トノ距離ガ餘リニ接近致シマシテ、運轉上好マシカラヌト思フノデアリマスルガ、尙ホ現地ニ付キマシテ調査ヲ致シテ居リマスルカラ、其ノ結果ヲ見テ、研究致シテ見タイト思フノデアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマス

○瀧澤委員長代理　次ハ日程第九、五能線深浦、艫作兩驛間ニ簡易停車場設置ノ請願、文書表第三四七號――紹介議員菊池良一君

○工藤十三雄君　私ハ紹介議員ノ一人トシテ御說明申上ゲマス、此ノ請願ノ趣旨ハ文書表ニモアル如ク、簡易停車場設置ノ問題デアリマス、請願ノ趣旨ハ青森縣ノ日本海岸ヲ通過シテ居リマスル五所川原、秋田ノ能代ヲ連絡シテ居ル所謂五能鐵道ノ路線ノ深浦町、艫作其ノ兩驛間ニ簡易停車場ヲ設ケテ戴キタイト云フ請願デアリマス、尙ホ附加ヘテ御說明申上ゲマスルガ、御承知ノ如ク靑森縣邊リハ非常ニ厚雪ノ所デアリマシテ、雪中ノ往來ハ困難ヲ極メテ居ルノデアリマス、隨テ此ノ邊ノ學童ノ通學、若クハ產物ノ輸送ニ非常ニ困難ヲシテ居リマス事情モアリマスノデ、簡易停車場ヲ設ケテ戴キマスト、非常ニ利便デアルト思フノデアリマス、尙ホ敷地、費用等ニ付キマシテハ、此ノ關係町村ニ於テ負擔シテ御迷惑ヲ掛ケナイト云フノデアリマスカラ、政府ノ御意見ヲ伺ツテ採擇ヲ希望致シマス

○大島政府委員　本請願ニ關シマシテモ、ヤハリ曩ニ本省ニモ同樣ノ請願ガアリマシタノデ、現地ニ付テ調査ヲ致シテ居リマスカラ、其ノ結果ヲ俟チマシテ何分ノ決定ヲ致シタイト思ツテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマス

○瀧澤委員長代理　次ハ日程第一〇、山下村ニ停車場設置ノ請願、文書表第三六六號――紹介議員庄司一郎君

○庄司委員　本請願ハ宮城縣亘利郡山下村ニ新シク停車場ヲ設置シテ戴キタイト云フ請願デアリマス、即チ常磐線濱吉田、坂元兩驛間ニ位スルノガ此ノ山下村デアリマス、此ノ山下村ニハ一二三年前ニ厚生省ノ軍事保護院ノ管轄ニナツテ居リマスル傷痍軍人ノ宮城縣療養所竝ニ宮城縣ノ縣民ノ結核療養所、更ニ遞信省ノ結核療養所等ノ建設ガ行ハレマシテ、又氣候風土モ洵ニ結構ナ村デアリ、又宮城縣地方トシテハ可ナリノ大農村デアリマス

米、麥、養蠶其ノ他阿武隈山脈ヲ西ニ控ヘマシテ林產物等モ相當多ク出シテ居ルノデゴザイマスガ、斯樣ナ所ニ停車場ガナイト云フコトハ此處ノ村民ノミナラズ、阿武隈山脈ヲ一ツ越エマシタ伊具郡ノ小齋村、藤尾村ト云フヤウナ隣接ノ關係村ガゴザイマシテ、其ノ方面カラ縣道ガゴザイマシテ、中々交通運輸ガ盛デゴザイマスガ、是等ニ對シテ非常ナ不便ヲ來シテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、此ノ問題ハ大正三四年頃、故菅原傳代議士ガ數回ニ亙ツテ建議或ハ當請願委員會等ヲ通シテ鐵道省ニ請願サレタ問題デゴザイマスガ、厚生省ノ傷痍軍人宮城療養所ノ建設モアリ、旁々特ニ不便デアルト云フノデ所長ガ同村長ヨリノ鐵道省ニ對スル請願書ニ副書ヲ付ケテ居ルヤウナ次第デアリマス、又同村ハ若シ之ヲ御認解ヲ戴イテ停車場ノ設置セラレタ曉ニハ、所用ノ土地ハ村ニ於テ買上ゲ、之ヲ鐵道省ニ御寄附申上ゲタイ、尙ホ設備費ノ一部トシテ、地方長官ノ認可ヲ得テ一万圓ダケヲ御補助

申上ゲルト云フコトヲ、既ニ村會ニ於テ決議ヲシテ居ルヤウナ次第デアリマス、本請願ハ昨年ノ七十四議會ニモ採擇ヲ蒙キ、鐵道省ノ相當ノ御好意アル御答辯ガアツタノデゴザイマス、ドウカ今回ノ此ノ請願ニ對シテモ、再ビ滿場一致ヲ以テ採擇ニ御賛成アランコトヲ、御願申上ゲルト共ニ、尚ホ此ノ陛政府ノ御所見ヲモ伺ツテ置キタイト思フノデゴザイマス

（調査委員長代理退席　山本委員長代理著席）

○大島政務委員　本件ニ付キマシテハ既ニ同地方ヨリ議會ニモ請願ガアリマシタノデ、昨年一應調査致シタノデアリマス、又紹介議員ノ仲シヤル通リ、偉大ナル業績所ニ出來テ居リマスルノデ、只今研究中デゴザイマス、非ノ上何レカノ決定ヲ致シタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○山本委員長代理　採擇ニ決定致シマス

○山本委員長代理　日程第一一、小鹽江村地内ニ停車場設置ノ請願、文書表第四一九號——紹介議員林平馬君

○坂東委員　私ガ代ツテ……本請願ノ趣旨ハ、隠岐郡石川郡小鹽江村地内史蹟宇津峰ハ吉野朝時代忠臣北畠氏ガ東北ノ義故ニ號令セシ勤王ノ靈地トシテ、昭和六年史蹟ニ指定セラレテヨリ山頂鎮座ノ水峰神社ニ參拜登山スル者増加スルニ至リ、岩瀬都須賀川町ヨリ宇津峰ニ至ル道路ヲ縣道ニ編入シ、陸路ニ依ル登山者ノ便益ヲ圖ラレタルモ周圍ガ五尺カラ六尺位ノモノガ普通ツテ鍋山官林ト小ツテ、此ノ六千百餘町歩ノ林相ハ目本デモ代表的ナ林相デアル、而モ丁度今ノ國有林ノ如キハ千古斧鉞ヲ入レザル所ノ大山林デアリマス、是ハ徐稱丁歩、而モ此ノ官有林ノ如キハ千古斧鉞ヲ入レザル所ノ大山林デアリマス、是ハ徐稱ガ約一万九千餘町歩、官有林ガ約六千百餘町歩ニ當リマスカラ、之ニ對スル御意見ヲ伴ツテ、本請願ハ、隠岐郡小鹽江村地内ニ停車場ノ設ケナキハ、遠來登山者ノ爲並ニ地方産業開發上遺憾ニ堪ヘマセズ、而シテ其ノ參道入口ハ、水郡線川東村及ビ田村郡谷田川村谷田川驛トノ中間部ニ位スル、仍テ道起小鹽江村地内ニ停車場ヲ設置セラレタイト云フノデアリマス、

一應政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○大島政務委員　川東、谷田川ハ六粁七分ノ距離ガアリマスガ、同區間ノ線路ハ急勾配デアリマス、且ツ其ノ區間ニハ餘リ多クノ人家モアリマセズ、調査ヲ致シテ居リマセズ、只今ノ所驛設置ノ機運ニハ至ツテ居ラスノデアリマスルガ、尚ホ能ク實際ヲ調査研究致シテ見タイト思ヒマス

○坂東委員　十分調査ヲ御願致シマシテ、採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇御異議ゴザイマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○山本委員長代理　採擇ニ決シマシタ

○山本委員長代理　日程第二二、彌五島驛ニ貨物取扱開始ノ請願、文書表第二七〇號——紹介議員中野寅吉君

○中野寅吉君　本請願ハ隠岐郡西會津郡江川村大字彌五島ニアリマス會津線ノ彌五島驛ニ貨物取扱ヲ開始シテ戴キタイト云フ趣意デゴザイマス、其ノ地方ハ良有林ニ囲ハレ、官有林ガ約六千百餘町歩ニ當リマスカラ、之ニ對スル御意見ヲ伴ツテ、本請願ハ、隠岐郡小鹽江村地内ニ停車場ノ設ケナキハ、遠來登山者ノ爲並ニ地方産業開發上遺憾ニ堪ヘマセズ、而シテ其ノ參道入口ハ、水郡線川東村及ビ田村郡谷田川村谷田川驛トノ中間部ニ位スル、仍テ道起

ノハ四十四分現在掛ツテ居リマス、又室蘭カラ札幌、岩見澤ヲ經由シテ行キマス列車ハ三時間四十分掛リマスガ、函館、札幌間ノ列車運轉ハ現在六時間二十四分掛ツテ居リマスカラ、假ニ今野邊地ヲ基點ト致シマシテ、札幌ニ著ク時間ヲ考ヘテ見マスルト大畑、室蘭間ヲ經由シテ札幌ニ著キマス時間ガ十一時間三分、青森、函館ヲ經由致シマスノハ十一時間ト三十八分デ、三十五分間程短縮致スニ止マルヤウナ計算デアリマス、ソレカラ尙ホ只今申サレマシタ貨車ト人間ヲ一緒ニ運ンデ居ルノデハナイカ、又時間ガ非常ニ遲イヂヤナイカト云フ御話モアリマスルガ、是ハ御承知ノ通リ青森ノ港ニ近クナリマシテカラ、アノ棧橋ニ著ケル爲ニ相當ニ時間ヲ要シ、又函館デモ同樣ニ時間ヲ費シマスルガ故ニ、距離ノ割合ニ時間ガ餘計掛ツテハ居リマスルガ、大體ニ於キマシテ貨物竝ニ乘客共各連絡船ガ略〻似寄ツテ居ルノデアリマシテ、關釜連絡ニ於キマシテモ、ヤハリアレハ八十浬アリマスルガ是モ七時間程掛ルノデアリマス、稚泊連絡ハ御承知ノ通リ尙ホ以上ニ掛ツテ居ルノデアリマシテ、現在ノ青函連絡ダケガ非常ニ遲イ、斯ウ云フコトニハナツテ居ラヌノデアリマスカラ大體其ノ點モ御承知ヲ願ヒタイ、併シ時代ノ進運ニ伴ヒマシテ出來ルダケ客船ナドハ早クスルト云フコトハ、是ハ御尤モノコトトハ思ヒマスケレドモ、獨リ青函連絡ダケガ遲イノダト云フ意味合デハナイヤウニ考ヘルノデアリマスモウ一ツ「バス」ニ對スル乘車賃ノコトデアリマシタガ、御承知ノ通リ鐵道ノ方ハ船ノ會計ヲ別ノヤウニ計算ヲ致シテ居リマスル關係上、取ルヤウナ仕組ニナツテ居リマスガ、是ハ度々議員諸君カラモ其ノ御話ヲ承リマスシ、又紹介議員ノ御話ノヤウナ意味合モ十分考ヘラレルノデアリマスルガ、併シ是ト亦船ハ獨リ青函連絡バカリデハナク、稚泊ノ連絡モ亦關釜連絡モ取ツテ居ルノデアリマス、只今松尾君カラ四國トノ間、ソレカラ下關、門司間ノコトモ御話ガアリマシタ、是ハ成程取ツテ居リマセス、私モ其ノ實情ハ、僅カデアルカラ取ラヌノカト云フ反問ヲ受ケマスレバ、分リマセヌケレドモ、至ツテ短距離デアツテ、殆ド紛ニ近イヤウナ實情デアルガ故ニ、アレハ除外シテ居ルノデハナカラウカ、斯樣ニ常識的ニ考ヘテ居ルノデアリマス、尙ホ彼處ヲ取ラヌ根據ハ何處ニアルカト云フ點ニ付キマシテハ、ハツキリシタ答辯ヲシ兼ネルノデアリマス、ソレカラ特急料ニ付キマシテモ、是亦同樣ニ整理上特急料ハ取ルト云フコトニナツテ居ルト思ヒマスガ、尙ホ能ク研究ヲ致シマシテ、出來ルコトデアリマスルナラバ、取ラス方ガ宜ケレバ取ラヌコトニ致シタイト思ヒマスガ、只今即答致シ兼ネルノデアリマス、左樣御承知ヲ願ヒマス

○手代木隆吉君　昔ダ時間ヲ取ツテ相濟ミマセヌガ、一二點尙ホ私カラ紹介議員トシテ申上ゲタイコトガアリマス、此ノ大畑、札幌間、青森、札幌間ノ時間ハ、私ノ方ハ少クトモ四時間位ト云フコヲ申上ゲタノニ、サウハナイト云フコトデアリマスガ、是ハ別ニ其ノ點ヲ飽マデ爭フ譯デハアリマセヌケレドモ、私ノ方ノ計算ニ依レバ、少クモ四時間位短縮サレルト云フ計算ニナリマス、ソレカラ函館ト青森間ノ貨車輸送ノ機能ヲ益〻擴大スルノダト云フ御話デアリマスガ、前ニ申上ゲタ通リ、少クモ長萬部、函館間デサヘモ四十分カ四十五分勾配ノ路線ニナツテ居ル、一方室蘭カラ奥ノ方ハ恁カ百分勾配デス、同ジ機關車ノ牽引力ニシテモ室蘭カラ奥ニ行タ方ハ五十輛ノ貨車ヲ牽ク、長萬部、函館間ハ、其ノ三分ノ一ノ十七八輛ノ貨車ヨリ牽ケナイト云フ牽引力ニ大ナル差ガアル、サウ云フモノヲ機能ヲ强化サシテ多々益〻辨ズルト仰シヤイマスケレドモ、是ハ永年ニ亘リマス經濟上カラ申シマシテモ大變ナ遠ヒデアルト私ハ思ヒマス、何モ無理ナ所ニ機能ヲ發揮サセルヤウナ無理ナ施設ヲスルト云フヨリハ——成程御話ノヤウニ、太平洋ニ向イタ方デ、未ダ施設モナイノダカラ、相當困難ダト云フコトデアリマスケレドモ、今日色々ナ科學知識ノ進歩シタ時、而モ大畑ハ技術的ニ見テモ港トシテ修築スルニ、或ハ金ハ一時餘計掛ルカモ知レマセヌケレドモ、何等差支ノナイ所デス、前カラ申上ゲマス通リ、本土ト北海道、樺太ヲ連ネル海上運絡線ガ一本ダケデ間ニ合フ內ハ間ニ合セルノダト云フコトハ、私ハ如何デアラウカト思フ、國トシテハ二本ノ交通路ヲ施設スルコトガ出來ルナラバ、ヤハリ施設シテ置イタ方ガ、色々ナ場合ニ於テ私ハ有利デアルト考ヘルノデアリマス、四十分カ四十五分勾配ノ、而モ三分ノ一ノ牽引力シカナイ所ヲ、是カラ益〻殖エル貨物ヲ運ンデ、サウシテ無理ナ所ニ努力スル必要ハナイ、斯ウ云フヤウナ感ジガスルノデアリマシテ、此ノ點ハ色々意見ノ相違モアルカモ知レマセヌガ、省トシテハモウ一段其ノ邊ヲ御研究願ヒタイ、牽引力ノ弱イ所ニ貨物ヲ集中スルヤウナコトヲセズデモ、室蘭ヘ奥地カラ來ル品物ヲ——而モ札幌カラ小樽ヘ廻ルナラバ其處ニモ四十分カ四十五分勾配ノ路線ガアル、而モ積雪八尺モ一丈ニモ及ブヤウナ所ヲ通ラナケレバナラヌ、サウ云フ所ニ奥地ノ品物ヲ運バナケレバナラヌト云フコトハナイト思フ、一方室蘭線ハ雪害ハ殆ドナイデハアリマセヌカ、サウ云フヤウナ有利ナ線ガアルノニ、元カラ其處ニアルカラト云フノデ、何處マデモソレヲ擴張スル、飽クマデモ困難ナ所ニ貨物ヲ集中スルト云フコトハナイト思フ、前申上ゲタ通リ、是ハ二本設ケルノガ國ノ施設トシテ當然デアルト考ヘルノデアリマスカラ、此ノ點ハ一ツ能ク御研究ヲ願ツテ、一方ニ因ハレナイデ、大局カラ見タル御解決ヲ願ヒタイト思フ、而モ室蘭方面ハ例ノ東ノ北海道ニ通ズル邊富內、御影線ガ出來マスト、又室蘭ニ貨物ガ殺到シテ來ル、又日高線ガ十勝マデ延ビテ來ルト、此ノ線ニ又貨物ガ殺到スル、ソレヲ今日室蘭カラ函館マデノ牽引力ノ弱イ所ヲ通ラナケレバナラヌト云フ理由ハ何處ニアルノデスカ、室蘭カラ直接大畑ニ運ブノニ何處ニ一體不利不便デアルノデスカ、能ク將來性モ考ヘラレテ是ハ十分御研究ヲ願ハナケレバナラヌノデアリマシテ、是ダケヲ意見トシテ附加ヘテ置キマスカラ、宜シク御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス

○松尾孝之君　只今大島政府委員ノ御答辯ヲ聽キマスト、一方ハ會計ノ整理ヲ別ニシテ居ルカラ、サウシテ一方ハ短距離ダカラト云フ極メテ意味ヲ成サナイ御答辯デアリマスガ、此ノ點ハ一ツ十分御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ特急料ノ方ハ整理上御取リニナルト云フコトデアリマスガ、是モ昔ダ分ラナイ御答辯デアリマス、然ラバ一體特急料ハ運賃デアルカ、使用料デアルカト云フコトヲ此處デハツキリ仰シヤツテ戴キタイト思ヒマス、法律ニハ無賃ニテ乘車スルコトヲ得トアル、無賃ト云フノハ要スルニ賃銀ガ只デ乘ルコトガ出來ルノデアル、ソレモ使用料ナラ——寢臺料カ何カナラ仕方ガナイガ、アノ特急料ハ運賃カ使用料カ、是ガ決マレバハツキリスルト思ヒマス、法律デサウ決メテ居ルモノヲ、鐵道省ガ省令ナリ勅令ナリデ勝手ニ御決メニナルト云フコトハ、是ハ法律ニ全ク違反シテ居ルノデハナイカト思ヒマス、モウ一度御答辯ヲ承リタイ

○大島政府委員　只今手代木議員カラ御話ノ點ハ、鐵道省トシテモ今後十分研究致シテ見タイト思ヒマスガ、御承知ノ通リ大畑ハ全クノ砂濱デアリマシテ、港ノ形モ何ニモ成シテ居ナイ所デアリマスカラ、斯樣ナ所ニ築港スルノハ相當ノ費用モ掛リマス、併シ尙ホ色々ノ方面カラ比較致シマシテ、獨リ大畑ノ築港ノミナラズ、北海道ヘ行ツテカラノ牽引力ノ關係モ只今樣〻御話ニナリマシタガ、十分ニ比較研究ヲ致シテ見タイト思ヒマス

尙ホ松尾議員ノ御話ハ實ハ特急料ハ賃銀ト考ヘテ居ラヌノデアリマス、使用料ト考ヘテ居リマスガ故ニ、アナタノ仰シヤル無賃ニテ乘車スルコトヲ得ト云フ規定ニハ違反シナイト解釋ヲ致シテ居ルノデアリマス、左樣ニ御承知ヲ願ヒマス

○松尾孝之君　今政府委員ハ急行料ハ使用料ト仰シヤイマシタガ、ソレデ宜シウゴザイマスカ、ソレナラドウシテ普通急行料ヲ御取リニナラナイノカ、普通急行料ハ取ラナイデ、特急料ハ整理ノ關係上御取リニナルト云フノデスカ、ソンナ馬鹿ナコトハナイ苦ダト思ヒマスガ、如何デスカ

○大島政府委員　其ノ事ニ付キマシテハ、先程船ノ御話モアリマシタガ、短イモノハ取ラスト云ツテモ五錢デモ三錢デモ取ルノガ當リ前デハナイカト云フコトモ御尤モデス、私モ先程法律的ノ根據ハ今直ダニハ分ラヌト申上ゲテ居ル譯デ、何モ近イカラ取ラスト云フ理窟ハナイノデアリマス、近クテモ五錢デモ三錢デモ取ツタラ宜イヂヤナイカト云フコトデアリマスガ、是ハ能ク調査致シマシテ御答致スコトニ致シマス、御諒承ヲ願ヒマス、又特急料等ニ付キマシテモ是モ能ク研究致シマス、左樣デハナイト考ヘテ居ツタノデアリマスガ、能ク研究致スコトニシマス

○樋口委員　一寸ソレニ關聯シテ申上ゲマス、私議員ニナツテカラ僅ニ三年デアリマスガ、此ノ間此ノ問題ハ度々當局ニ質問ノ機會ニ遭遇シテ居ルノデス、其ノ度毎ニ御答辯ハ篤ト考慮ヲシテト斯ウ云フコトガ何時モ答辯ノ結論デス、今日又政府委員ハサウ云フ言葉ヲ以テ質問ニ答ヘラレテ居リマスガ、私共モソレハイカヌナライカヌ宜シイナラ宜シイ「ノー」カ「イエス」カトハツキリ言ハレタ方ガ、度々質疑ヲ重ネル必要ガナイト思フ、若シソレガ法律デ出來テ居ルモノナラバ、尙ホ法律ノ解釋ニ依ツテ御說明ニナルガ宜シイシ、今使用料トカ手數料トカト云フヤウナ曖昧模糊ナ答辯ヲシテ、斯ウ云フ場面ニ質疑スルヤウニナルト云フコトハ、議員ノ方デモ致シタクナイノデアリマス、鐵道當局ハ何ト云フ不誠意ナ御答辯ヲセラレルカト私ハ憤慨ニ堪ヘヌノデアリマス、今期議會中ニ確答アランコトヲ望ンデ私ハ終リマス

○大島政府委員　只今ノ御話ハ御尤モノヤウニ承ルノデアリマスガ、尙ホ十分考慮サシテ戴キタイト存ジマス

○樋口委員　ソレデハ今期議會中ニハツキリシタ御答辯ヲ此ノ委員會デシテ戴クヤウニ御願致シマス

○坂東委員　北海道ノ專門的ノ研究ニ依リマスルト、將來人口ハ最低六百万人ニナル、隨テ生產物モ現在ノ或ハ二倍ニナル、樺太モ同樣ニ現在三十万ノ人口ガ百万位ニナル、故ニ北海道、樺太ヲ通ジテ生產ガ約倍ニナル、サウ云フコトヲ考ヘルナラバ、函館一本デハ强化出來ナイ、函館カラ札幌マデ全部複線ニシナケレバナラヌ、複線ニスルニハアノ線ハ「カーブ」及ビ勾配ニ於テ中々不可能デ非常ニ金ガ掛ル、人口ガ增加シ生產ガ增加スルノデ二本立デナケレバナラナイト云フ算盤ガ出ル、故ニ政府ノ答辯ハ適當デナイ、故ニズツト將來性ヲ考ヘテ、今少シ突キ進ンダ深イ御考アランコトヲ要求致シマシテ採擇アランコトヲ希望シマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○山本委員長代理　採擇ニ決シマタ

○山本委員長代理　日程第一六ハ延期致シマス——日程第一五中湧別驛ニ機關庫設置ノ請願、文書表第三〇二號——紹介議員坂東幸太郎君

○南雲正朔君　本請願ノ要旨ハ北海道北見國中湧別驛ニ機關庫ヲ設置セラレタイト云フ請願デアリマス、其ノ理由ヲ申上ゲマス、昭和十五年度完成豫定ノ湧網線完成ノ曉ニハ機關庫ノ設置ヲ必要トスルノデアリマスガ、北見國ノ中湧別驛ハ名寄線、下湧別線、湧網線、此ノ三線ノ分岐點ニ當ツテ居リマシテ、乘客竝ニ貨物ガ輻輳ヲ極メ、北見管內ニ於ケル樞要ノ驛デアリマス、該所在ノ上湧別村字中湧別ハ四百十餘戶、二千有餘人ヲ擁シ、中湧別村等常高等小學校及ビ中湧別青年學校等ガアリマシテ、鐵道從業員子弟等ノ登校ニ差支ガゴザイマセヌ、ノミナラズ該驛ヨリ約三十分デ達スル遠軽町ニハ目下開設準備中ノ遠軽中學校、實科高等女學校ノ設置セラレル便宜ノ土地デアリマス、且ツ本線ハ商工業ノ中心地デモアツテ需給品ハ該地內ニ於テ取扱ハレ、特ニ病院醫療等ニモ施設ノ萬全ヲ期シテ居ルヤウナ次第デアリマス、斯樣ニ種々ノ點ニ於キマシテ機關庫ヲ設置スルニハ、最モ適當ナ所ト思料致シマスノデ本請願ヲ出シタ次第デアリマス、此ノ際政府委員ノ御所見ヲ伺ヒマシテ、御採擇アランコトヲ御願致シマス

○大島政府委員　中湧別線全通後其ノ關係業務及ビ機關庫ノ設置箇所ニ付キマシテハ、機關庫運行上共ニ種々比較檢討中デアリマシテ、位置ニ付キマシテハマダ決定シテ居リマセヌ、其ノ利便ノ點ヲ研究ノ上ニ決定致シタイト思ヒマス

○坂東委員　調査ヲ切望シ採擇ヲ希望シマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○山本委員長代理　御異議ガナケレバ左樣決シマス

○山本委員長代理　日程第一六、一七ハ同一紹介議員デアリマスカラ一括上程致シマス、日程第一六、五戸、毛馬内間鐵道敷設ノ請願、文書表第九五號、日程第一七、三戸、千曳間鐵道速成ノ請願、文書表第一四三號――紹介議員小笠原八十美君

○小笠原委員　前ノ請願ハ青森縣ノ五戸鐵道會社線ノ五戸驛ト秋田縣ノ毛馬内驛トヲ結ブ國有鐵道ヲ敷設シテ貰ヒタイト云フ請願デアリマス、右兩驛間ヲ連絡スル所謂青秋横斷鐵道ハ青森縣五戸町、倉石村、戸來村、秋田縣大湯町、毛馬内町ヲ經由スル約六十粁ノ區間デアリマシテ、是ガ實現ノ曉ニハ東北地方ニ於ケル最捷徑ノ距離ヲ以テ青森秋田兩縣ヲ貫クコトト相成ルノデアリマス、是ガ完成ノ曉ニハ殆ド一直線ヲ以テ八戸港ト能代港トヲ結ビ、更ニ土崎、船川ノ諸港トヲ結ブコトガ出來マス、交通連絡上重大ナル使命ヲ果スベキ路線タルコトヲ確信スルモノデアリマス、尚又仄聞スル所ニ依リマスレバ本區間ハ鐵道省ニ於テ既ニ實地踏査ヲ了セラレ、經濟調査ヲモソレゾレ終了セラレタルヤニ承ツテ居ルノデアリマス、是ハ數年前ヨリ御採擇ヲ願ツテ居ルノデアリマスカラ、ドウゾ速ニ敷設アランコトヲ希望スルノデゴザイマス

又次ハ青森縣三戸驛ヨリ五戸、三本木、七戸三町ヲ經テ東北本線ノ千曳驛ニ至ル所ノ國道沿線デゴザイマシテ、三十八哩デアリマス、此ノ沿線ハ十八箇町村ヨリ成リマシテ人口十五万餘ヲ算スルノデアリマス、此ノ地方ハ古來名馬ノ産地デアリマシテ軍事上ニモ重要性ヲ有スルノミナラズ、産業上又此ノ地方ハ觀光地デアリマスカラ觀光上東北ノ振興ノ一大策源地デアルト信ズルノデアリマス、此ノ路線モ鐵道ノ豫定線ト相成ツテ居リマス、且又四五年前ヨリ度々採擇サレテ居ルノデアリマスカラ、速ニ敷設アランコトヲ希望スルノデアリマス、兩請願共政府ノ御意見ヲ承リマシテ共ニ御採擇ヲ願ヒタイノデアリマス

○大島政府委員　本區間ハ延長六十七粁デアリマシテ、敷設法豫定線ニ計上サレテ居ラヌ線路デアリマスガ、今後三戸、牛馬内間ノ豫定線ト共ニ比較研究致シテ見タイト思フノデアリマス、ソレカラ次ノ三戸ヨリ千曳ニ至ル線デアリマスルガ、是ハ敷設法ノ第七表ニ掲ゲル豫定線路デアリマスカラ、將來地方ノ發展竝ニ運輸ノ狀況ニ鑑ミマシテ緩急ノ順序ヲ考究シテ敷設スル見込デアリマス

○坂東委員　日程第十六、十七共ニ採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○山本委員長代理　採擇ニ決シマス

○山本委員長代理　日程第一八、小出只見間鐵道速成ノ請願、文書表第一四四號――紹介議員中野寅吉君

○中野寅吉君　本請願ハ新潟縣北魚沼郡小出町上薮線小出驛カラ、福島縣南會津郡伊北村大字只見ニ至ル鐵道未成線ノ完成ヲ速クシテ戴キタイト云フ請願デアリマス、現在是ハ工事中止ニナツテ居リマス、ソレデ洵ニ遺憾ニ思フノデアリマス、此ノ地方ハ林産物、鑛産物、水力電氣等ノ資源モ豐富デアリマシテ此ノ鐵道ヲ一日モ早ク完成スルト云フコトハ生産擴充等ノ國家ノ政策ニモ合致スルノデアリマス故ニ、速ニ再ビ工事ニ着手セラレ地方民心ノ奏徴ヲ救ハレンコトヲ御願スル次第デアリマス

○大島政府委員　小出カラ只見ニ至リマス鐵道ハ只今小出方面カラ軌道敷設ノ工事ヲ施行致シテ居ルノデアリマス、今後引續キ福島、新潟縣界ノ六十里越峠附近ニ出來マスル隧道工事ノ設計調査ヲ行フ豫定デアリマス、併シ此ノ線ノ完成年度ハ九年ニナツテ居リマスルガ、是ハ資材竝ニ工事施行上ノ都合カラデアリマスノデ完成ヲ早メルコトハ、前ニ申シタ長イ隧道等ノ關係デ稍ゝ困難ニ考ヘテ居リマスルガ、出來ルダケ早クヤリタイト云フ考ヲ持ツテ居ル次第デゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇スル ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○山本委員長代理　左樣決シマス

○山本委員長代理　日程第一九、田島只見間鐵道敷設ノ請願、文書表第一四八號――紹介議員中野寅吉君

○中野寅吉君　本請願ノ要旨ハ福島縣南會津郡田島町會津線田島驛ヨリ同郡館岩村ヲ經テ伊北村未成線小出、只見線只見ニ至ル鐵道ノ敷設ヲシテ戴キタイト云フ請願デアリマス、其ノ沿線ノ中只見ヨリ古町マデハ豫定線ニナツテ居ルノデアリマス、所ガ此ノ豫定線ニナツタノハ十五六年前ノ話デスカラ、寶庫ハ古町マデヨリモ寧ロ其ノ奥ニアルノデアリマス、ソレヲ一度内田鐵道大臣時代ニ調査ヲシテ貰ツタコトガアル、此ノ奥ニハ林産物、鑛産物等夥シイ富ガ埋藏シテ居ルノデアリマスカラ、鐵道省ニ於テモ相當有利ナ線ダト云フコトニナツテ居ル筈デアリマス、ソレデスカラ此ノ古町ヨリ更ニ延長シテ館岩村ヲ經、田島今市線中ノ瀬ノ原驛ニ之ヲ結ビ付ケテ、南會津全般ノ開發ヲシテ戴キタイト云フノデアリマス、南會津ハ御承知ノ通リ廣袤約百五十餘方里、香川縣程大キナ處デアリマス、此處ヲ開發スレバ全ク今ノ時局ヲ克服スル全體ノ各資材ノ十分ノ一位ノ働キガ出來ルノデアリマス、年末ニ東京ヲ初メ各地デ悲鳴ヲ擧ゲタ木炭モ此ノ邊ハ非常ニ良イ物ガ出マス、併シ汽車ガナイ爲ニ十一月二十六日頃既ニ七千俵モ雪ノ下ニシタト云フ實例ガアルノデアリマス、又米作モ相當伊南川沿岸デ出來マスカラ、ドンナコトシテモ此ノ鐵道ノ敷設ハ必要デアリマス、ソレカラ電氣モ、能タ議會デ問題ニナツタ尾瀬沼ノ下流ノ只見川カラ、今日電氣ヲ起シテ居ツタラ三十万「キロ」ハ優ニ出來タ、之ヲ山ノ中ダカラ皆馬鹿ニシテアンナ處ニ何ガアルカト云フヤウナコトニナツテ居ルノハ甚ダ殘念デ堪ラナイ、ドウモ東北、北海道ヲ馬鹿ニシテ居ルヤウナ傾キガ官廳ニアルノハ如何ニモ殘念ダ、今日上程ニナツタ鐵道省所管ノ請願四十件ノ中デ、加太電氣鐵道ハ和歌山縣、東上線ハ東京、若櫻、八鹿間、是ハ鳥取縣、マダ上程ニナラヌガ、佐賀關、幸崎間、是ハ大分縣、敦賀、武生間、是ハ福井縣、名古屋、太田間、是ハ岐阜縣カラ愛知縣ニ跨ルモノ、此ノ六件ヲ除イタアトノ三十四件ハ北海道ト東北デス、如何ニ北海道ト東北ガ鐵道ニ惠マレズ其ノ要望ノ念ガ熾ンダト云フコトハ之ヲ以テ見テモ御察シ願ヘルト思フノデアリマス、吾々東北人トシテハ、大イニ國家ニ努メテ居ルノデス、兵隊ダケデ他ノ兵隊モ强イガ、旭川、弘前、仙臺ノ兵隊ナド他ニ優レバトテ劣リハセヌ、東北人ハ精神的ニ一生懸命ヤツテ居ル、物資モ其ノ通リ增産ニ努メテ居ル、幸ニ昨年ハ東北ハ豐作デアツタカラ九州、中國地方、廣島北部等ノ旱害地ニ米ヲドン〳〵送ツテ助ケテヤツタ、サウ云フ譯デアルカラ、東北ヲイチメルヤウナ考ヲ持ツテ居ツタナラバ鐵道省モ大當違ヒデアリマス、是カラ鐵道ノ收入ヲ增スニハ東北ト北海道ニ鐵道ヲ作ルコトガ一番ダト私ハ思フノデアリマス、ドウカ此ノ意味ニ於テシツカリ御賴ミシタイ、中野ハチト辛イコト言ツタカラ一ツ仇討シテヤラウト云フヤウナ、サモシイ考ナドハ大島參與官モ監督局長モアルマイト思フカラ、公平ナ役人ノ前デ思フダケノコトヲ言ウテ置ク次第デス、必ラズ實現ヲ御願シマス、何卒御採擇ヲ御賴ミシマス

○坂東委員　實現ヲ要望シテ採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇スル ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○山本委員長代理　左樣決シマス

○山本委員長代理　日程第二〇、若櫻、八鹿間及若櫻、新宮間鐵道速成ノ請願、文書表第一五一號――紹介議員稻田直道君

○稻田委員　鳥取縣八頭郡若櫻町ヨリ兵庫縣養父郡八鹿町ニ至ル路線及ビ若櫻町ヨリ兵庫縣揖保郡新宮町ニ至ル路線ノ中、前者ハ既ニ十數年前ヨリ敷設豫定線トナツテ居リマスルシ、後者モ亦請願トシテ共ニ再度測量濟トナツテ居リナガラ、ドウモ今日ニ至ルマデ何レモ工事著手ノ運ビニ至ツテ居リマセヌノハ、中國地方民ノ齊シク遺憾トスル所デアリマス、而シテ此ノ豫定線デアリマスル若櫻、八鹿線ハ現在ノ山除本線ノ所要時間ヲ一時間内外短縮シ得ルノデアリマス、又請願線タル若櫻、新宮線ニ於キマシテハ、中部山陰ヨリ直チニ山陽道各地及ビ阪神地方ニ至ルコトガ出來マスルヲ以テ、現在線ニ依ルヨリモ相當時間ノ短縮ヲ見ルコトガ出來マス、而モ兩線トモ其ノ沿線ニハ木材、米、木炭、繭、果實等幾多ノ物資ニ惠マレテ居リマス、且又乘客ノ相當多數ナルコトハ確實デアリマシテ、國策上、地方交通文化ノ促進上、更ニ又産業開發發展上、右兩線ノ敷設ハ一日モ忽セニスベカラザルモノデアリマス、本請願ハ既ニ建議案トシテ四五回、請願ト致シマシテモ四五回、議會ヲ通過シテ居ルト思ヒマス、仍テ政府ハ財政ノ許ス限リニ於キマシテ、其ノ何レヨリ先ニセラルルモ可ナルモ速ニ工事ニ著手致サレマシテ、是ガ完成ヲ圖ラレンコトヲ望ムト云フノガ本請願ノ理由デアリマス、當局ノ御意見ヲ拜聽致シマシテ、滿場一致御採擇アランコトヲ希望致ス次第デアリマス

○大島政府委員　若櫻、八鹿間ノ中ハ鹿、關ノ宮間ハ既ニ五十六議會ニ於テ建設線ニナリマシタガ、五十九議會デ豫算而カラ削除ニナツタヤウナ線デアリマス、沿線ニハ林産物、鑛産物等ノ資源ガ相當アリマス、又昭和十二年一應調査ヲ致シマシタガ、兵庫、鳥取ノ縣界ニ相當長イ隧道ガ出來ル見込デアリマス、ソレカラ若櫻、新宮間ノ延長ハ、是ハ六十二粁アリマシテ、沿線ニハ山崎、三方等ノ村モアリ、又鑛産物、林産物モ相當アリマスルガ、本線ハ未ダ豫定線ニモ掲上サレテ居ラナイ線路デアリマシテ、昭和九年一應調査ヲ致シマシタガ、途中ノ縣界附近ニハ是亦長イ隧道ガ出來ル見込デアリマスルノデ、今後兩線トモ地形其ノ他ニ對シマシテ、十分ナ考究ヲ致シタイト思フノデアリマス

○坂東委員　調査ヲ進メラレンコトヲ切望致シマシテ、採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇スル ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○山本委員長代理　左樣決シマス

○山本委員長代理　日程第二一、下仁田、三反田間鐵道敷設ノ請願、文書表第一五五號――紹介議員羽田武嗣郎君、是ハ後廻シニ致シマス――日程第二二、天鹽沿岸鐵道完成ノ請願、文書表第一六七號――紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員　此ノ請願ノ趣旨ハ北海道苫前郡羽幌町カラ同郡初山別村ヲ經テ、天鹽郡遠別村ニ至ル鐵道豫定線デアリマシテ、昭和十二年度カラ是ハ建設線トナリマシテ、同年度カラ五箇年間ノ計畫ヲ以テ著工ノ決定ガアツタモノデアリマシテ、同地方ノ資源開發上竝ニ軍事上重要ナル路線デアルニ拘ラズ、何故カ此ノ後豫期ノ如ク工事進捗スルニ至ラズ、殆ド中止狀態ニアリマスノハ洵ニ遺憾デアリマス、仍テ前記羽幌、遠別間鐵道ヲ速ニ敷設シ、天鹽沿岸鐵道ヲ完成セラレンコトヲ望ムト云フノガ本請願ノ趣旨デアリマス、尚ホ政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○大島政府委員　羽幌カラ遠別ニ至リマスル線路ハ、十七年度マデニ完成スル豫定デアリマシタガ、資材竝ニ工事施行上ノ都合カラ完成年度ヲ二箇年繰延ベマシテ、十九年度完成ト致シタ次第デアリマス、出來ルダケ速成ニ努メタイト思フノデアリマス、併シ完成年度ヲ繰延ベマシテモ、工事ヲ中止致シタノデハアリマセヌ、近ク羽幌方面カラ工事ニ著手ノ豫定デ、其ノ準備ヲ致シテ居ル次第デアリマス

○坂東委員　速ニ著工ヲ要望シ、採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇スル ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○山本委員長代理　左樣決シマス

○山本委員長代理　日程第一二三、士別、似峠間鐵道敷設ノ請願、文書表第一七六號――紹介議員松浦周太郎君――坂東幸太郎君

○坂東委員　私モ紹介議員ノ一人デアルガ故ニ御紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ北海道天鹽國上川郡士別町宗谷本線士別驛ヨリ同郡士別村似峠ニ達スル鐵道ハ天鹽川上流地方ノ無盡藏ナル大森林、豐饒ナル農耕地及ビ各種鑛物ヲ有スル山間地方ヲ開拓スルニ必要缺クベカラザル路線デアリマス、仍テ速ニ前述士別、似峠間ニ鐵道敷設ヲ要望スル請願デアリマス、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○大島政府委員　本區間ハ五十六議會ニ追加豫定線トシテ提出サレマシタガ、審議未了トナツタ區間デ、此ノ延長ハ三十二粁アルノデアリマスガ、沿線ニハ産林物、鑛産物ノ資源モ相當ニアリマスノデ、今後更ニ

考究シテ見タイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○山本委員長代理　左樣ニ決シマス

○山本委員長代理　日程第二四、士別、苫前間士別、北見瀧ノ上間鐵道敷設ノ請願、文書表第一七七號――紹介議員松浦周太郎君――坂東幸太郎君

○坂東委員　本請願ノ趣旨ハ北海道天鹽國上川郡士別町宗谷本線士別驛ヲ中心トシ、西ハ同郡瀧根別村及ビ雨龍郡幌加内村幌加内線添牛内驛ヲ經テ苫前郡苫前村羽幌線苫前驛ニ至リ、東ハ天鹽國上川郡上士別村ヲ經テ、紋別郡瀧上村渚滑線北見瀧ノ上驛ニ連絡スル鐵道ヲ敷設スルハ、沿線地方ノ豐富ナル天然資源ノ開發上竝ニ産業振興上最必要ナリト信ジマス、依テ速ニ前述ノ士別、苫前間士別北見瀧ノ上間ニ鐵道ヲ敷設セラレタイト云フガ請願ノ趣旨デアリマスガ、政府ノ御意見ヲ御伺致シタイト思ヒマス

○大島政府委員　本請願ハ士別、添牛内間及ビ士別、牛内間ハ共ニ五十六議會ニ追加豫定線トシテ提出サレタノデアリマスガ、審議未了ニ終ツタモノデアリマス、尙ホ殘リノ添牛内、苫前間及ビ似峡、北見瀧ノ上間ハ敷設法豫定線ニハ掲上サレテ居ラヌ路線デアリマス、併シ此ノ沿線ニハ林産物、農産物ガ相當ニアリマス、又似峡、北見瀧ノ上間ハ未ダ現地ノ調査ハ致シテ居リマセヌガ、途中天鹽及ビ北見ノ國境ニハ相當長イ隧道ガ出來ル見込デアリマスカラ、今後地形其ノ他ニ付テ尙ホ十分ナル考究ヲ致シテ見タイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○山本委員長代理　左樣決シマス

○山本委員長代理　日程第二五、第二八、同一紹介議員デスカラ、一括上程致シマス、日程第二五、十文字、鳴子間鐵道速成ノ請願、文書表第二二三號、第二三九號、日程第二八、志津川、石卷間鐵道敷設ノ請願、文書表第二八五號――紹介議員大石倫治君

○大石倫治君　本請願ハ秋田縣平鹿郡十文字町奥羽本線十文字驛ヨリ宮城縣玉造郡鳴子町、陸羽東線鳴子驛ニ至ル鐵道ヲ敷設シテ戴キタイト云フ請願デアリマス、本請願ハ養ニモ御採擇ニナツテ居リマシタガ、此ノ路線ハ重要ナル幹線トモ見ルベキ路線デアリマシテ、此ノ路線敷設完成致シマスレバ、秋田縣、東京間ノ交通上非常ナ利益ヲ持來ラスノデアリマス、現在秋田、東京間ノ時間ヲ數時間短縮スルコトガ出來ルノミナラズ、東北六縣ノ總テノ官衙學校等ヲ持ツテ居リマスル仙臺トノ交通ガ、秋田市ニ於キマシテハ非常ナ不便不利ニ立ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ仙臺、秋田間ヲ數時間短縮致スノミナラズ、戀テ之ヲ東京、秋田間ノ幹線トシテ利用ノ出來ル價値ヲ持ツテ居ル程デアリマス、此ノ沿線ニハ宮城縣ノ鳴子町、鬼首村ヲ初メ、秋田縣ニ於テハ稻庭町、益田町、十文字町其ノ他農産物、林産物、鑛産物等非常ニ豐富ナ天然資源ヲ持ツテ居ルノミナラズ、軍事上カラ見マシテモ是非必要ナル路線デアリ、且ツ鬼首村ニハ陸軍軍醫學校ノ研究所ノ施設計畫モアリマシテ、同地ヨリ多大ノ敷地ヲ今常附ヲ申出デテ採納ニナツテ居ルト云フヤウナ模樣デアリマス、又此ノ沿線ニハ畜産物モ相當生産ガアリマスルシ、秋田、宮城兩縣ニ跨ツテ温泉ノ湧出ガ豐富デアリマス、國民ノ體位向上、觀光客誘致ノ上カラ見マシテモ、又其ノ資源ニ惠マレテ居ルノデアリマス、鑛産物ト致シマシテハ金、銀竝ニ硫黄、林産物ト致シマシテハ、未ダ斧鉞ヲ入レザルト云フヤウナ大森林ガアルノデゴザイマス、之ヲ速ニ建設シテ戴キマスルコトハ、富源ノ開發、東北振興ノ意味、殊ニ輸送力ノ乏シキ東北方面ノ運輸力ヲ緩和スルコトモ來出ルノデアリマス、現ニ同地方ノ沿線ハ木炭ノ大生産地デアリマシテ、現在秋田、宮城ノ兩縣下ニ跨ガリ木炭ノ搬出不能ニナツテ居ルモノハ數万俵デゴザイマス、鬼首村一箇村デモ一万俵以上ノ木炭ガ滯貨シテ居ル、木炭飢饉ハ、斯ウ云フ所ニ鐵道ガ敷設セラレテ居リマスルナラバ、決シテ中學生ナドマデモ引張リ出シテ炭燒キヲサセル程ノ必要ハナカツタト思フノデアリマス、然ルニ目下何レモ積雪ガ數尺ニナツテ居リマシテ、如何トモ搬出力ガナイノデアリマス、鐵道ノ敷設ニ依ツテ是等ハドン〳〵ト都會方面ニ供給ガ出來ル云フヤウニ、全ク鐵道ハ此ノ地方ノ開發上一日モ忽セニスベカラザル路線デアルト信ズルノデアリマス、政府ニ於キマシテハ既ニ調査モセラレタ筈デアリマス、政府ハ此ノ路線ニ對シテ如何ナル御意見ヲ御持チニナツテ居リマスルカ、ソレヲ御伺シ、又滿場ノ御採擇ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

モウ一ツノ文書表第二八五號ハ、宮城縣本吉郡志津川町ヨリ宮城縣石卷市ニ至ル鐵道ノ敷設ヲ要望スルノデゴザイマス、此ノ路線ハ所謂三陸沿岸鐵道ノ延長デアリマシテ、現在ニ於テハ石卷、小牛田間ノ鐵道ガアリマスガ、此ノ石卷、小牛田間ノ中間前谷地村ヨリ起工致シマシテ本吉郡氣仙沼町ニ至リマスル三陸鐵道ノ建設工事中ニ屬シテ居ルノデアリマスガ、ソレデハ石卷ト云フ重要ナル港灣ヲ閑却スルコトニナルノデアリマシテ、此ノ石卷ト岩手、青森ノ港灣ヲ連絡致シマスノニハ、只今請願スル鐵道ヲ必要トスルノデアリマス、此ノ鐵道ノ建設ニ依リマシテ、沿岸地方ニ於ケル所ノ資源ノ開發、交通上ノ利便ヲ得マスル所ノ東北開發振興ノ上ニ最モ必要ナル一線デアリマス、此ノ點ニ付キマシテモ政府ノ御所見ヲ承リ、滿場ノ御採擇ヲ御願致シタイト存ジマス

○土田莊助君　私モ紹介議員ノ一人ト致シマシテ只今大石サンノ申サレマシタ通リ非常ナ重大ナ路線デアルト信ジマス、此ノ十文字、鳴子間ノ鐵道ト云フノハ豫定線ニハ入ツテ居リマセヌガ、在來ノ建設サレマシタ鐵道竝ニ豫定線ハ、ヤハリ世ノ中ノ進展ニ伴ヒマシテ、産業狀態ニ重大ナル變化ヲ來シテ居ルル今日、私ガ考ヘマスルニ、豫定線ハ非常ニ古イ暦トシカ認識スルコトガ出來ヌノデアリマス、又鐵道省ニ於テモ豫定線ガ非常ナ古イ暦デアリマシテ、現在ノ交通狀態ニハ適應シナイト云フ考ヲ持ツテ居ル方モ澤山アルト思フノデアリマス、サウ云フ理由カラ致シマシテ、此ノ十文字、鳴子間ハ奥羽本線ヲ數時間短縮スル、殊ニ船川ト北滿ノ最短距離ニアル秋田縣ノ港灣ト、表日本ノ仙臺或ハ岩手方面、福島方面ヨリ最モ短距離ニ大陸ニ連絡スル所ノ航路トモ連絡ガ付クノデアリマス、尙ホ又海軍、陸軍ノ方面ニ於キマシテモ、秋田ニ用ガアツテ參ル時ニ、北滿ノ交通關係上幾多ノ折衝ヲ重ネル際ニ秋田ニ參リマス東京カラノ鐵道ハ、哩數ニ比例致シマシテ、非常ナ迂回ヲナシテ居ル關係上、又非常ナル難工事ガ其ノ途中ニアツタ關係上、非常ナ多クノ時間ヲ要スルノデアリマシテ、既ニ舊來ノ鐵道政策ニ對シテ改良ヲ加ヘナケレバナラヌ、斯ウ云フ御趣旨カラ致シマシテ特ニ鳴子、十文字間ハ大體ノ測量ヲナサレタノデアリマス、又是ハ交通關係デアルノデアリマスガ、産業關係ニ於キマシテハ、秋田縣ノ地帶ニ於キマシテハ非常ニ米ノ産地、幾多ノ木工品ノ産地デアリマス、又仙臺方面ニ於キマシテハ鑛山資源ニ而モ軍需資材ガ非常ニ豐富デアリマス、又傷痍軍人ノ療養所ト致シマシテハ殆ド模範的デアリマス、夏分ニテ炎熱ノ際ニ於キマシテ、病苦ニ惱ム病人デアリマシテモ、殆ド一服ノ感ガアリ、又相當ナル海拔ノ標高ヲ持ツテ居ル關係上非常ナ玲瓏ナ氣分ニ浸シ、サウシテ非常ナ紫外線ガ多イト云フコトガアリマスシ、又山林資源ガ豐富デアルノデアリマシテ、木炭ノ問題、又秋田縣ノ農産物等ノ食糧問題カラ致シマシテモ、先程大石君ガ申サレマシタ如ク、只今ハ五尺以上ノ積雪ノ中ニ居ルノデアツテ折角ノ米モ、折角ノ木炭モ、需要地デアル大都市ノ市場ニ輸送スルコトガ出來ヌヤウナ狀態ニ在ルノデアリマス、斯ウ云フ風ニ地方ノ資源ヲ開發スベキ路線ヲ速成致スト云フコトハ、其ノ地方ノ開發ノミニアラズシテ、眞ニ今日ノ都會地ノ生活上ノ大キナ問題ダト思フノデアリマス、段々産業ガ開發致サレマス關係上、原始産業ニ屬スル部門、所謂食料品デアルトカ薪炭ト云フモノハ、必ズヤ今マデ開發ノ出來ナイ山嶽地帶ニ入リ、又山村地帶ニ入ツテ、初メテ都會地ノ需要ヲ滿足スルコトガ出來ルノデアリマス、今日ノキウナ食糧ヤ薪炭資源ノ不足ノ際、又軍需資材ノ鑛物ノ不足ノ際ニ於テハ、特ニ此ノ千古ノ未開發ノ地帶ニ鐵道ヲ敷設致シマシテ、サウシテ一日モ早ク國民生活ノ安定竝ニ國防資源ノ確保ニ、當局トシテ力ヲ盡スト云フコトガ、相當重要ナコトト私ハ考ヘルノデアリマシテ、願クバ十五年度ニ於キマシテハ精密調査ヲ致シテ下サルヤウ御願致スノデアリマス、サウ云フ意味合カラ致シマシテ政府ノ御同意ヲ得、又諸君ノ御賛成ヲ御願致ス次第デアリマス

〔山本委員長代理選席、瀧澤委員長代理著席〕

○大島政府委員　本線ハ沿線ニ增田、稻庭等ノ町村ガアリマスシ、又温泉モ附近ニ數箇所アルノデアリマス、鑛産物、林産物ト豐富ナコトモ只今紹介議員ノ仰シヤル通リデアリマス、本區間ハ一應現地ノ調査ヲ致シタノデアリマスガ、途中ノ秋田、宮城ノ竝ニ同地方文化産業開發上貢獻スル所甚大ナルモノアルノミナラズ、北陸線ヨリ上野驛ニ至ル場合ノ如キ、信越線ヲ經由スルニ比シ、距離竝ニ所要時間ニ於テ多大ノ短縮ヲ見ルニ至ルベシト信ズ、仍テ速ニ前記鐵道ヲ敷設セラレタシト云フノデアリマス、何卒政府ノ御意見ヲ懇取サレマシテ、御採擇アランコトヲ希望致シマス

○大島政府委員　本線ハ、高田、六日町間ノ敷設法ノ豫定線ニ掲上サレテ居ル路線デアリマス、沿線ニハ安塚、松代、千手、十日町等ノ町村モアリマスシ、他ニ農産物、鑛産物、林産物等、物資ハ豐富デアリマス、一應現地ノ調査ヲ致シタイノデアリマスガ、途中ノ十日町、六日町間及ビ安塚附近ニ相當ノ隧道ガ出來ル見込デアリマスノデ、地形其ノ他ニ付テ今後尙ホ考究致シテ見タイト思フノデアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマス

○瀧澤委員長代理　日程第二六、青巻鐵道敷設ノ請願ハ延期致シマス――日程二七、上越西線鐵道敷設ノ請願、文書表第二八四號――紹介議員武田德三郎君外一名

○永田委員　紹介議員ノ武田德三郎君ト增田君ガ度々御出デニナリマシタケレドモ、日程ニ上リマセヌノデ御歸リニナリ、其ノ紹介ヲ私ニ依賴サレマシタ、仍テ是ヨリ御紹介申上ゲマス、本請願ノ要旨ハ新潟縣中頸城郡直江津町信越本線直江津驛ヨリ高田市高田驛經由東頸城、中魚沼ノ二郡ヲ經テ南魚沼郡六日町ニ至リ、六日町驛ニ於テ上越線ニ接續スル鐵道ヲ敷設スルトキハ、軍事上竝ニ同地方文化産業開發上貢獻スル所甚大ナルモノアルノミナラズ、北陸線ヨリ上野驛ニ至ル場合ノ如キ、信越線ヲ經由スルニ比シ、距離竝ニ所要時間ニ於テ多大ノ短縮ヲ見ルニ至ルベシト信ズ、仍テ速ニ前記鐵道ヲ敷設セラレタシト云フノデアリマス、昭和十九年マデニハ完成ノ豫定ニナツテ居リマス、横山以西ノ區間ハ敷設線ニハ掲上サレテ居リマセヌノデ、マダ調査ヲ致シタコトガアリマセヌガ、途中ニハ追波川、北上川等ニ非常ニ長イ橋梁ガ出來ル見込デアリマスカラ、今後氣仙沼、前谷地間ノ線路關係ヲ併セテ考慮シテ見タイト思フノデアリマス

○坂東委員　日程第二十五、第二十八ハ共ニ採擇ヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマス

○瀧澤委員長代理　日程第二九、德佐、高森間鐵道敷設ノ請願、文書表第二八六號――紹介議員窪井義道君

○窪井義道君　請願ノ趣旨ヲ申上ゲマス、山口縣阿武郡德佐村山口線德佐驛ヨリ佐波郡柚野村、都濃郡長穗村、熊毛郡八代村ヲ經テ玖珂郡高森町ニ至リ、周防高森驛ニ於テ山陽本線ニ連絡スル鐵道ハ、軍事上竝ニ沿線地方ノ資源開發上必要ナルノミナラズ、德佐、大井間豫定線ト共ニ、萩、清津、雄基間ノ連絡ニ資シ本土ト朝鮮滿洲トヲ連絡スルニ必要ナル線路デアルト信ジマス、仍テ速ニ前記德佐高森間ノ鐵道ヲ豫定線ニ編入セラレマシテ、此ノ鐵道ヲ敷設セラレタイト云フノガ請願ノ趣旨デアリマス、是ハ昭和二年カラ沿線ノ者ガ相謀リマシテ、期成同盟會ヲ組織シテ屢〻請願ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、鐵道省ニ於テモ其ノ必要ヲ認メマシテ昭和三年八月ニ鐵道省カラ技師ヲ派遣セラレテ、更ニ昭和四年以來本案ノ敷設法ノ豫定線ニ掲上サレテ居ル路線デアリマシテ、現在ニ於テハ石卷、小牛田間ノ鐵道ガアリマスガ、此ノ石卷、小牛田間ノ中間前谷地村ヨリ起工致シマシテ本吉郡氣仙沼町ニ至リマスル三陸鐵道ノ建設工事中ニ屬シテ居ルノデアリマスガ、ソレデハ石卷ト云フ重要ナル港灣ヲ閑却スルコトニナルノデアリマシテ、此ノ石卷ト岩手、青森ノ港灣ヲ連絡致シマスノニハ、只今請願スル鐵道ヲ必要トスルノデアリマス、此ノ鐵道ノ建設ニ依リマシテ、沿岸地方ニ於ケル所ノ資源ノ開發、交通上ノ利便ヲ得マスル所ノ東北開發振興ノ上ニ最モ必要ナル一線デアリマス、此ノ點ニ付キマシテモ政府ノ御所見ヲ承リ、滿場ノ御採擇ヲ御願致シタイト存ジマス

○土田莊助君　私モ紹介議員ノ一人ト致シマシテ只今大石サンノ申サレマシタ通リ非常ナ重大ナ路線デアルト信ジマス、此ノ十文字、鳴子間ノ鐵道ト云フノハ豫定線ニハ入ツテ居リマセヌガ、在來ノ建設サレマシタ鐵道竝ニ豫定線ハ、ヤハリ世ノ中ノ進展ニ伴ヒマシテ、産業狀態ニ重大ナル變化ヲ來シテ居ルル今日、私ガ考ヘマスルニ、豫定線ハ非常ニ古イ暦トシカ認識スルコトガ出來ヌノデアリマス、又鐵道省ニ於テモ豫定線ガ非常ナ古イ暦デアリマシテ、現在ノ交通狀態ニハ適應シナイト云フ考ヲ持ツテ居ル方モ澤山アルト思フノデアリマス、サウ云フ理由カラ致シマシテ、此ノ十文字、鳴子間ハ奥羽本線ヲ數時間短縮スル、殊ニ船川ト北滿ノ最短距離ニアル秋田縣ノ港灣ト、表日本ノ仙臺或ハ岩手方面、福

院ノ請願委員會ニ於キマシテモ、十回ニ亘リ御採擇ヲ願ヒ、又建議案、其ノ他貴族院ニ於テモ御採擇ニナツテ居ルノデアリマス、此ノ線ハ從來岩國、德佐間ノ二ツノ線ガアルノデアリマスガ、ソレト比較致シマスト、距離ニ於テモ三十五粁ヲ短縮スルコトガ出來マスシ、更ニ先程申上ゲマシタヤウニ、萩港ト連絡致シ、日滿連絡ノ上ニ於テ極メテ重要ナルモノト思フノデアリマシテ、是非豫定線ニ御編入セラレテ、速ニサウ云フ施設ヲセラレンコトヲ希望致シ、御採擇アランコトヲ御願申上ゲル次第デアリマス

○**大島政府委員**　此ノ沿線ハ林產物、農產物ガ相當多イ見込デアリマス、一應調査致シテ見マシタガ、途中ノ防長ノ國境及ビ都濃、熊毛ノ郡界附近ハ地形ガ複雜デアリマシテ、相當長イ隧道ガ出來ル見込デアリマス、今後尙ホ地形其ノ他ニ付テ能ク考究シテ見タイト思フノデアリマス

○**坂東委員**　採擇ヲ希望致シマス

○**瀧澤委員長代理**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**瀧澤委員長代理**　採擇ニ決シマス

○**瀧澤委員長代理**　日程第三〇、佐賀關、幸崎間鐵道速成ノ請願、文書表第一九〇號——紹介議員綾部健太郎君

○**綾部委員**　請願ノ要旨ヲ簡單ニ申上ゲマス、本請願ノ要旨ハ、日豐本線幸崎驛カラ佐賀關町ニ至ル鐵道デ僅ニ九粁デゴザイマス、之ヲ早ク敷設、速成シテ戴キタイト云フ趣旨デアリマス、御承知ノヤウニ佐賀關町ニハ日本第一ノ非常ニ大キナ製鍊所ガアリマシテ、時局下最モ我國ニ於テ要求スル所ノ金竝ニ銅ノ製鍊ヲ主トシテ居リマシテ、ソコニ運ビ込マレル所ノ荷物ト云フモノハ、概算最近ノ統計デハ一年ニ百三十万瓲バカリアルノデアリマス、サウシテ其ノ港ガ冬ハ風浪激シク、中々荷揚ゲガ困難デゴザイマシテ、陸路ニ依ルニアラズンバ、中々輸送ニ困難ヲ生ズルノデアリマス、然ルニ其ノ間ハ僅ニ省營「バス」ガ通ツテ居ル位デゴザイマシテ、此ノ運搬ニ大ノ經費ヲ要シ、隨テ時局下最モ必要ナ銅、金等ノ製鍊費モ高クナルト云フヤウナ狀態デゴザイマシテ、洵ニ困ツテ居ルノデアリマス、加フルニ此ノ佐賀關町ト云フノハ、四國ト九州ヲ結ブ最短距離デゴザイマシテ、此ノ鐵道ガ出來マシテ、更ニ港ヲ改築スルナラバ、四國、九州ヲ最短距離ニ依ツテ連絡スルコトガ出來ル利便モアリマス、又此ノ佐賀關町ニハ豐豫要塞司令部ト申シマシテ、要塞ノ司令部モゴザイマシテ、軍事上モ極メテ重要トセラレテ居ルノデアリマス、サウシテ此ノ線ハ嘗テ田中內閣ノ時デアツタト思ヒマスガ、既ニ著手ニナラントシテ居ツタノデアリマスガ、其ノ次ノ濱口內閣ノ時ニドウ云フ事情カ中止ニナリ、其ノ儘ニナツテ居ルノデアリマス、僅ニ九粁デゴザイマシテ、「トンネル」モ何モナイ實ニ工事ノシ易イ平坦ナ場所デゴザイマシテ、而モ只今申シマシタヤウナ重要ナ地點ヲ結ブ支線ニナルノデゴザイマスカラ、日豐本線ノ非常ニ有力ナ榮養線ニナルト思フノデアリマスカラ、ドウカ一ツ速ニ建設速成セラレンコトヲ要望スルト云フノガ本請願ノ趣旨デアリマス、政府當局ノ御所見ヲ承リマシテ、滿場ノ御賛同ヲ得テ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○**大島政府委員**　本區間ハ紹介議員ノ仰シヤル通リ五十六議會デ建設線ニ編入サレタノデアリマスガ、五十九議會デ削除ニナツタ豫定線デアリマス、此ノ區間ニハ昭和八年カラ省營自動車ヲ開業致シテ居リマス、沿線竝ニ佐賀關ニハ日本鑛業株式會社ノ大製鍊所モアリマスルノデ、今後省營自動車ノ關係ト併セテ考慮シテ見タト思フノデアリマス

○**綾部委員**　省營自動車ト併セテ考慮スルト云フノハ、ドウ云フコトニナルノデスカ、ソレハ當分ソレデヤツテ行クト云フノデスカ、ドウ云フ風ニナルノデセウカ

○**大島政府委員**　此ノ間ニハ其ノ必要ヲ感ジテ、省營自動車ヲ運轉致シテ居ルノデアリマスガ、尙ホ省營自動車デ足リ得ルヤ、輸送力其ノ他ノ關係ニ付テ十分考慮シテ見タイ、斯ウ思フノデアリマス

○**綾部委員**　モウ調査シナクテモ、一年ニ鑛石ダケデモ百三十万瓲アルノデスカラ、省營自動車デ送ルトスレバ、凡ソ何臺デ、ドノ位掛ルカト云フコトヲ、目ノ子デ勘定シテモ分ルノデゴザイマスガ、ソンナコトデナク、何カモウ少シ簡單明瞭ニ、調査ヲシナクテモ、目ノ子デ、大體百三十万瓲ヲ省營自動車デドウ云フ設備ヲサレルノカ知ラヌガ、恐ラクハ一噸積ノ自動車ヲ百万臺位、少クトモ五十万臺位持ツテ來ナイト自動車デヤルコトハ出來ヌト思ヒマス、サウ云フノハ調査サレルト云フヨリ、簡單ニ是非ヤツテ戴キタイト思フノデスガ、御所見ヲモウ一遍承リタイト思ヒマス

○**大島政府委員**　十分考慮致スコトニ致シマス

○**坂東委員**　本件ハ速ニ實現ヲ要望シ、採擇ヲ希望致シマス

○**瀧澤委員長代理**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**瀧澤委員長代理**　採擇ニ決シマス

○**松尾孝之君**　此ノ請願ハ現在鐵道省ニ於テ工事ヲヤツテ居ラレル十勝カラ邊富內ニ通ズル鐵道ニ付テ、アノ邊富內カラ分レテ夕張郡ノ夕張町清水澤ニ結ンデ貰ヒタイト云フ請願デアリマス、是モ何回モ採擇ニナツテ、又省ノ方ニ於テモ御調査ニナツテアル筈デアリマスガ、此ノ沿線ガ非常ニ色々ナ資源ノアルト云フコトハ、是モ御分リニナツテ居ル筈デアリマス、現ニ此ノ石炭鑛區ナドハ、或ハ「プローム」鑛區ナドモアルノデスガ、「ピーム」ニ遷イ爲ニ中々其處ニ手ガ付ケラレナイト云フヤウナ狀態デス、生產力擴充ヲ要スル際、殊ニ北海道ガ內地トシテハ一番豐富ナ資源ヲ持ツテ居ル時ニ、斯ウ云フヤウナ鐵道路線ヲ速ニ敷設サレルト云フコトガ現下ノ情勢カラ見テモモ適當デヤナイカト思ヒマスガ、ドウゾ速ニ豫定線ニ編入シテ、而シテ實現スルヤウニ御配慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、クド〳〵ジイコトハ省略致シマシテ、政府ノ御意見ダケヲ伺ツテ御採擇ヲ願ヒマス

○**大島政府委員**　本區間ハ只今仰セノ通リ豫定線ニハナツテ居リマセヌガ、一應現地ヲ調査致シマシタガ、沿線ニハ石炭及ビ林產物ガ澤山アルノデアリマス、又途中ノ石

飼、贈振ノ國境ニハ長イ隧道モ出來ルヤウナ點モアルノデアリマスルガ、今回建設線ノ御影、邊富內間鐵道ノ進捗ノ模樣ヲ見マシテ、附近ノ豫定線ト併セテ考慮致シテ見タイト思フノデアリマス、此ノ邊ハ只今紹介議員ノ仰セラルル通リ至ツテ樞要ナ線デアルトハ思ツテ居リマスルケレドモ、尙ホ其ノ附近ノ比較線モアリマスルノデ十分調査シテ見タイト思ヒマス

○**坂東委員**　採擇ヲ希望致シマス

○**瀧澤委員長代理**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**瀧澤委員長代理**　採擇ニ決シマス

○**瀧澤委員長代理**　日程第三三、雄武、枝幸間鐵道速成ノ請願——紹介議員坂東幸太郎君

○**坂東委員**　此ノ請願ノ趣旨ハ、北海道紋別郡雄武村興濱南線雄武驛ヨリ枝幸村興濱北線北見枝幸驛ニ至ル鐵道ヲ敷設スルハ、南北兩興濱線連絡上、又沿線「オホツク」海岸ノ漁業進展上、其ノ他農、林、牧、鑛、各種產業發達上極メテ必要ナリト信ジマス、仍テ前記雄武、枝幸間鐵道ヲ速ニ敷設セラレタイト云フノデアリマス、尙ホ政府ノ御考ヲ御伺致シマス

○**大島政府委員**　本區間ハ敷設法ノ豫定線デアリマスガ、沿線一帶ハ「オホツク」海ニ面シテ居リマシテ、海產物モ多イノデアリマス、又裏ノ方ニハ山地カラ林產物、鑛山物等モ相當アル見込デアリマスガ、一應現地ヲ調査シテ見マスルト、海岸一帶ハ非常ニ凸凹ノ多イ複雜ナ地形デアリマスノデ、尙ホ能ク考究シテ見タイト思フノデアリマス

○**坂東委員**　採擇ヲ希望致シマス

○**瀧澤委員長代理**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**瀧澤委員長代理**　採擇ニ決シマス

○**瀧澤委員長代理**　日程第三四、上川、三股間鐵道速成ノ請願、文書表第三〇一號——紹介議員坂東好太郎君

○**坂東委員**　此ノ請願ハ上川、三股間鐵道速成ノ請願デアリマス、此ノ請願ノ趣旨ハ北海道石狩國上川郡上川村石北線上川驛ヨリ河東郡士幌村士幌線上士幌驛ニ至ル鐵道中、上士幌驛ヨリ河東郡三股ニ至ル區間ハ既ニ開通ヲ見タルモ、三股、上川間ノ未ダ起工セラレザルハ甚ダ遺憾ニ堪ヘマセス、而シテ同線沿線地方ハ廣大ナル沃野連リ、且ツ大雪山國立公園地帶ナルヲ以テ、同線ノ速成ハ音源竝ニ名勝地開發上、最モ必要ナリト信ズルノデアリマス、依テ速ニ前記上川、三股間豫定線ヲ速成セラレタイト云フノデアリマス、尙ホ此ノ十里餘リノ鐵道ガ開通致シマスルナラバ、石狩十勝平野ヲ通ジマシテ、此處ニアリマスル通リ音源ノ開發上非常ニ有利ダト思ヒマス、尙ホ政府ノ御考ヲ御伺致シマス

○**大島政府委員**　是ハ紹介議員ノ仰シヤル通リ豫定線デアリマスルガ、又林產物モ相當豐富ノヤウニ思ハレマス、此ノ經過地帶一帶ハ大雪山國立公園デアリマスシ、有名ナ層雲峽竝ニ層雲峽溫泉等モアルノデアリマス、一應調査ヲシテ見マシタガ、石狩、十勝ノ國境ニ相當長イ隧道ガ出來ル見込デアリマスルカラ、今後地形其ノ他ニ付テ尙ホ能ク考究致シテ見タイト思ヒマス

○**坂東委員**　ソコニ堀越建設局長ガ居ラレマスルガ、此ノ鐵道ハ軍事上ニモ非常ニ必要デアル、勿論隧道ハアリマスケレドモ、是非共是ガ速成ヲ要望シナケレバナラヌ線デアリマス、是非共其ノ速成ヲ要望致シマシテ、採擇ヲ希望致シマス

○**瀧澤委員長代理**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**瀧澤委員長代理**　採擇ニ決シマス

○**瀧澤委員長代理**　日程第三五、龜山、天津間鐵道敷設ノ請願、文書表第三〇七號——紹介議員池田清秋君

○**池田清秋君**　本請願ハ千葉縣君津郡龜山村ト安房郡天津町ノ連絡ヲ圖ラレタイト云フノデアリマス、君津郡龜山村ト安房郡天津町ハ南北ニ連亙シテ房總交通ノ咽喉ヲ扼シ、古來外房地方ヨリ久留里、木更津ヲ經テ京濱地方ニ通ズル捷路トシテ往還繁ク、商業取引上及ビ社會交通上ノ要路ヲ占ムル現狀ニ鑑ミ、鐵道線路モ龜山驛ヨリ天津驛ニ連絡セラルルコトヲ適當且ツ緊要ト思考致シマス、加フルニ天津町ハ戶數千五百餘、人口約八千ヲ有スル房陽屈指ノ漁業地トシテ知ラルル所ニシテ、年產漁獲物凡ソ百万圓、水產製造加工品約五十万圓ニ達シ、其ノ仕向地タル京濱地方ヘノ輸送ハ、現在ノ循環線ニ依ルトキハ迂遠ニシテ、比較的軽數ノ多キ故デアルカ、大半ハ今尙ホ海運ニ依ルノ狀態デアリマシテ、其ノ不便尠カラズ、若シ今後龜山、天津間ノ鐵道連絡ヲ見タナラバ、輸送時間ノ短縮ト輸送費ノ輕減ニ依リ、是等物資ノ大部分ハ此ノ線ヲ利用シ非常ナル便益ヲ得ルコトト存ジマス

次ニ此ノ沿線タル龜山村四方木、黃和田畑及ビ天津町、清澄地方ハ本縣南部隨一ノ林業地ニシテ、東京帝國大學演習林約二千三百町歩ヨリ產スル用材年約一万立方米、木炭約三万俵、其ノ他民林ノ林產物モ相當多量ニシテ、且透林木ノ生長ニ從ツテ、林產物ハ逐年增加シツツアリマス、而シテ是等物資ハ半バ天津町ヘ、半バ龜山村ヘ數里ノ間、車ニ依リ、又ハ背負出ニ依ルモノニシテ、其ノ不便尠カラズ、加之龜山村、黃和田畑、四方木及ビ天津町、清澄區ノ高等小學兒童ガ數里ノ山路ヲ天津高等小學ニ通學シツツアル如キハ、此ノ地方ノ交通ノ如何ニ不便ナルカヲ證スルモノデアリマス故ニ天然資源ノ開發、山村經濟ノ進展及ビ兒童通學ノ爲鐵道ノ通過ヲ望ムコト切デアリマス、更ニ同沿線ニハ日蓮宗發祥ノ地トシテ有名ナル靈峰清澄山縣立公園アリ、東京帝國大學演習林アリ、同林小屋ケ尾野獸園アリテ、參詣人、遊覽客ハ一箇年三十万餘ヲ算シ、四時其ノ跡ヲ絕タズ、加フルニ過年房總縱斷「ハイキングコース」ガ鐵道省後援ノ下ニ開發宣傳セラルルヤ、旅客益々增加ノ傾向ニアリ、尙ホ清澄寺ハ近年全國青年徒步旅行宿泊所ニ指定セラレ、旅行者俄ニ激增シツツアリ、旅行者ノ爲此ノ沿線ニ鐵道ノ開設ヲ必要トスルノハ言ヲ俟タズ、殊ニ小湊ノ誕生寺及ビ東條村ノ祖師法難ノ靈蹟ト共ニ、日蓮宗ノ聖地タル清澄山ヘノ巡禮ハ、此ノ鐵道連絡ニ依リテ非常ナル便宜ヲ得ラレルノデアリマス

以上大體申述ベタル如ク、久留里線龜山驛ヨリ天津驛ニ路線ノ延長連絡ヲ爲スコトハ、外房地方ヨリ上總ヘノ古來ノ交通線ヲ完成スルノミナラズ、地方產業ヲ促進シ、

天然資源ヲ開發シ、參詣遊覽ノ旅行ヲ便ニスル爲、剡下ノ急務タルヲ信ジ、天津町及ビ龜山村並ニ隣接小湊町及ビ東條村ノ有志相謀リ、久留里線上總龜山驛ヨリ房總東線安房天津驛ニ延長連絡ノ工事ノ實現達成ヲ切望シ、玆ニ請願致シタ次第デアリマス、何卒政府當局ノ御意見ヲ伺ヒマシテ、御採擇アランコトヲ希望致シマス

（瀧澤委員長代理退席、山本委員長代理著席）

○大島政府委員　是ハ建設法ニハ豫定線ニ入ツテ居リマセヌガ、此ノ沿線ハ紹介議員モ申サレル通リ、林産物、水産物モ豐富デアリマス、殊ニ清澄寺モアツテ、參詣人ノ多イコトモ事實デアリマス、一應現地ヲ調査シテ見マスト、安房上總國境附近ノ地形ハ相當複雜シテ居リマスノデ、尙ホ能ク地形ニ付テ研究致シテ見タイト思フノデアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○山本委員長代理　採擇ニ決シマシタ

○山本委員長代理　次ハ日程第三六、戸井線中一部營業開始ニ關スル請願、文書表第三一一號――紹介議員田代正治君

○田代正治君　本請願ハ函館本線五稜郭驛ヨリ東ニ分岐シマシテ、龜田郡戸井村字小安ニ至ル約二十粁ノ鐵道ガ十五年度ニ完成スル豫定デアリマシタ所、既ニ土木工事モ終リマシタニモ拘ラズ、「レール」ト枕木ノ不足ノ爲ニ十六年度ニ延期シタヤニ仄聞スルニ付テハ、斯クテハ多年其ノ開通ヲ一日千秋ノ思デ待望シテ居リマシタ沿線各村デハ、非常ニ殘念ニ思ヒマシテ、是非共當初ノ豫定通リ十五年度ニ完成セラレンコトヲ望ムトノ願意ヲ以テ、本請願ニ及ンダノデアリマス、少シク本鐵道ノ一日モ速ニ開通スルノ必要ナル所以ヲ申述ベルナラバ、本鐵道ノ經濟勢力範圍ハドウカト申シマスルト、本鐵道ハ函館市並ニ龜田郡龜田村、錢龜澤、戸井、尻岸內、椴法華ノ五箇村ニ亙リ、戸數ガ八千、生產年額一千万圓ニ及ブ一大農山漁村地帶ニ屬スルノデアリマス、然ル所此ノ十五里ノ沿海線ニハ船舶ノ碇泊スベキ港灣ナク、唯一條ノ地方貴道路ニ依ツテ交通ヲシテ居ルノミデアリマス、洵ニ色々ノ輸送關係ガ困難ニ陷ツテ居ルノデアリマス、此ノ沿岸ニハ三十三方里ニモ跨ル鑛山ガアリマスルノミナラズ、其ノ他農林、水產ノ產額モ亦莫大ナノデアリマス、斯ウ云フ事カラ考ヘマスルト、生產擴充ト云フ點カラ、此ノ鐵道ガ一日モ早ク開通スレバ、ソレダケ國益ニ資スル所ガ大ナリト思フノデアリマス、三十年モ本鐵道ノ敷設ヲ待望シテ居リマシタ此ノ沿岸住民四万ノ衷情ヲ御賢察下サイマシテ、御差繰ノ上、豫定ノ如ク昭和十五年ニ完成、開業ノ出來ルヤウニ御取計ヒアランコトヲ御願致シマシテ、滿場ノ御採擇ヲ希望スル次第デアリマス、政府委員ノ御意見ヲ伺ヒマス

○大島政府委員　本請願ハ十五年度ニ全部完成ノ豫定デアリマシタガ、之ヲ十六年度ニ變更致シタノハ、資材並ニ工事執行上ノ關係カラ致シマシテ洵ニ已ムヲ得ナカツタノデアリマス、只今ノ請願ノ御趣旨ハ五稜郭驛カラ龜田郡戸井村字小安ニ至ル中間二十粁餘ノ間ヲ十五年度開通ト云フコトデノ御話デゴザイマスガ、鐵道省ト致シマシテハ出來ルダケ早ク開業致シタイノデアリマス、唯併シ今日ノ資材ノ關係カラ致シマシテ、十五年度ニ開業出來得ルヤ否ヤト云フコトハ尙ホ見透シ得ナイノデアリマスガ、出來ルダケ何トカ資材ノ蒐集ヲ致シマシテ、御期待ニ副ヒタイト云フ考ヲ持ツテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

○山本委員長代理　採擇スルニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○山本委員長代理　左樣決シマス

○山本委員長代理　日程第三七ハ延期致シマス――日程第三八、名古屋、太田間鐵道速成ノ請願、文書表第三四八號――紹介議員樋口善右衞門君

○樋口委員　請願ノ趣旨ヲ說明致シマス、名古屋、太田間ノ鐵道速成ノ請願デアリマスガ、名古屋市ヨリ高山線ノ太田ニ至ル鐵道ハ是ハ既ニ鐵道豫定線路ニモナツテ居ルノデゴザイマスガ、今日名古屋ト致シマシテ高山線ヲ經テ富山ニ至ルト云フ斯ウ云フ便利ヲ得ルコトハ、產業上非常ニ必要デアリ、國防上此ノ橫斷ヲシテ行ケルト云フコトガ非常ニ便利ナノデアリマス、然ルニ現在ニ於キマシテハ富山方面ノ連絡ハ、ドウシテモ高山線ヲ經テ岐阜市ニ至ツテ名古屋ニ至ルト云フ路線ニナツテ居ルノデアリマス、或ハ米原ヲ經由シテ來ルト云フヤウナ狀態デアリマシテ、日本海ニ面スル富山方面ニ接續スルニハ非常ニ不便ナ狀態デアルノデアリマス、此ノ線ニ付テハ既ニ鐵道省ニ於テモ御調査ニナツテ居ルモノデアリマスガ、其ノ御調査ノ後ノ現在ノ狀況ヲ申上ゲマスルト、近年ニ於テ其ノ沿線ニハ砲兵工廠ナド色々二ツモ三ツモ大キナ工場モ出來、尙ホ幼年學校モ其ノ沿道ニ今建設中デアリマシテ、一層其ノ線ガ軍事上ニモ亦必要ナ狀態ニナツテ居ルノデアリマスカラ、ドウカ之ヲ一日モ早ク名古屋、太田間ヲ完成シテ戴キマシテ、高山線ヲ利用シテ富山ニ至ルト云フコトヲ沿道民ガ非常ニ熱望シテ居ルノデアリマス、ソレガ此ノ請願ノ趣旨デアリマスガ、是ガ此ノ地方ヲ代表シテ居ルノデアリマス、ドウカ此ノ際政府ノ御所見ヲ伺ヒマシテ御採擇アランコトヲ切ニ望ミマス

○大島政府委員　本區間ハ豫定線デアリマスルガ、其ノ中鵜沼、美濃太田間約十粁ハ既成線ニナツテ居ルノデアリマス、殘リノ鵜沼カラ名古屋ノ間ニハ澤山ノ村落モアリマシテ、農產物モ豐富デアルコトハ能ク分ツテ居リマス、一應現地ノ調査ヲ致シテ見マシタ所、本區間ニハ比較線ガアリマスルガ、何レモ名古屋鐵道トノ關係ガアリマスノデ、此ノ方面ノコトヲ尙ホ能ク考究致シテ見タイト思フノデアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇スルニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○山本委員長代理　左樣決シマシタ

○山本委員長代理　日程第三九鶴岡、大鳥間鐵道速成ノ請願、文書表第三六九號――紹介議員熊谷直太君

○坂東委員　便宜上代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ山形縣鶴岡市ヨリ南方東田川郡本郷村大字熊出ヲ經テ同郡大泉村大字大鳥ニ至ル鐵道豫定線沿線地方ハ鑛、林其ノ他豐富ナル天然資源ヲ藏シ、附近一帶ニ諸種鑛業施設アルモ、交通機關ノ便益ナキ爲ニ、資源開發上頗ル困難ヲ感ジテ居リマス、仍テ政府ハ前記鶴岡、大鳥間豫定線鐵道ヲ速ニ速成サレンコトヲ要望スル請願デアリマス、此ノ線ハ私モ視察致シマシテ、其ノ必要ヲ痛感シテ居リマスカラ一應政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○大島政府委員　本線ハ豫定線ニナツテ居リマスルガ、沿線ニハ鑛產物、白土、林產物等ノ物資モ豐富デアリマス、又東村ニハ湯殿山神社等モアリマスノデ、參詣者ガ多イノデアリマス、一應現地ヲ調査シタコトモアリマシタガ、目下是ガ調査ヲ尙ホ取纏タイト思ヒマス

○坂東委員　此ノ大鳥ニハ既ニ住友系デ鑛山ヲ採掘シテ居リマシテ、相當多量ノ鑛物ガ出テ居リマスノミナラズ、其ノ沿線ニハ林產物モ、立木モ約一千五百万石程アル、ソレハ事務所長カラ私ハ聽イタノデアリマスガ、其ノヤウニ鑛物、林產物共ニ豐富デアリマスカラ、是非共速成ヲ希望致シマシテ採擇ヲ御願致シマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○山本委員長代理　左樣決シマス

○山本委員長代理　日程第四〇、中込、高崎間鐵道敷設ノ請願、文書表第四二〇號――紹介議員羽田武嗣郎君

○坂東委員　紹介議員ガ居ラレマセヌカラ代ツテ紹介致シマス、長野縣南佐久郡中込町小海線中込驛ヨリ群馬縣高崎市高崎線高崎驛ニ至ル鐵道ヲ敷設スル時ハ、帝都ト裏日本ヲ聯ゲ捷路トナリ、且ツ沿線地方ノ文化、產業、名勝開發、交通運輸ニ資スル所大ナルノミナラズ、現在信越線ノ最大難關タル碓氷「トンネル」ノ輸送力ヲ緩和シ、其ノ利益大ナルモノアリト信ズ、仍テ速ニ中込、高崎間鐵道ヲ敷設セラレンコトヲ望スル請願デアリマス、一應政府ノ所見ヲ伺ヒマス

○大島政府委員　中込、下仁田間ハ豫定線ニハ揭上致シテ居リマセヌガ、途中群馬、長野ノ縣界附近ハ地形ガ複雜デアリマス、大キナ隧道モ出來ル見込デアリマス、又線路ノ勾配ヲ通ル爲ニハ「ループ」型ノ線路ヲ造ル必要モアルト思ハレルノデアリマス、下仁田、高崎間ニハ上信電氣鐵道ガ三十四粁バカリ開業致シテ居リマスルカラ、今後地形其ノ他社線等ノ狀況ヲモ併セテ考究致シタイト思フノデアリマス

○瀧澤委員　本件ハ羽田君ヨリノ紹介デアリマスケレドモ、私ノ國モアチラデス、今信越線ノ一番難關ハ御承知ノ通リ碓氷ノ「トンネル」ガ二十六アル、是ガ爲ニ非常ニ輸送力ヲ減ジテ、而モアノ「トンネル」モ此ノ頃ハ方々ニ傷ミテ生ジテ來テ居リマス、ソレデドウシテモ彼處ヲ時間ヲ早ク、而モ貨物ヲ輸送スルニハ今玆ニ請願シテアル線路、高崎ヲ通ジテ小諸驛ニ至ルノガ一番宜イノデアリマス、只今ノ御答ニハ隧道モ拵ヘナケレバナラナイト云フ御話ガアリマシタケレドモ、無論アノ山間ノ土地デアリマスカラ、色々隧道ノ必要モアリマセウケレドモ、此ノ碓氷ニ代ルベキ道ヲ今日ニ於テ御求メニナリマセヌト、將來非常ニ困ルコトガ出來ルト私ハ信ジテ居リマスカラ、此ノ線路ニ付テハ特ニ熱心ニ御調査ノ方法ヲ進メテ戴キタイト云フコトヲ併セテ申上ゲテ御採擇賜ハランコトヲ希望致シマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○山本委員長代理　採擇ニ決シマシタ

○山本委員長代理　本日ノ日程ハ全部是ニテ議了致シマシタ、次會ハ八日午前十時ヨリ開會致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後四時四十分散會

第七十五回帝國議會
衆議院

請願委員會議錄（速記）第七回

（一九四）

會議

昭和十五年三月八日（金曜日）午前十時十三分開議

出席委員左ノ如シ

委員長　清水　寛君
理事坂東幸太郎君　理事山本　条吉君
理事石井德久次君　理事瀧澤　七郎君
理事杉山元治郎君
木村　淺七君　永田　良吉君
庄司　一郎君　渡邊玉三郎君
大内竹之助君　中田　儀直君
吉田　賢一君　伊藤東一郎君
深澤　吉平君　高畠龜太郎君
北村　文衛君　小笠原八十美君
小見山七十五郎君　木原　七郎君
山田　六郎君　稲田　直道君
綾部健太郎君　佐竹　晴記君
内藤　正剛君　岡野　龍一君
樋口善右衛門君　伊東　岩男君
小泉　純也君　田中　邦治君
山川頼三郎君　須永　好君
安藤　孝三君　齋藤　直橘君
一ノ瀬俊民君　川崎巳之太郎君
松永　義雄君

出席政府委員左ノ如シ

法制局參事官　樋貝　詮三君
内務參與官　青山　憲三君
北海道廳長官　戸塚九一郎君
大藏書記官　氏家　武君
專賣局長官　花田　政春君
陸軍政務次官　三好　英之君
海軍政務次官　松山常次郎君
海軍少將　阿部　勝雄君
海軍大佐　千田　金二君
司法參與官　子爵高木　正得君
文部參與官　仲井間宗一君
農林省農務局長　土屋　正三君
農林省山林局長　田中　長茂君
農林省水產局長　栗屋　仙吉君
農林省蠶絲局長　吉田　清二君
馬政局長官　村上冨士太郎君
商工參與官　喜多壯一郎君
商工省化學局長　永田彦太郎君
商工省纖維局長　辻　謹吾君
遞信政務次官　武知　勇記君
航空局長官　藤原　保明君
鐵道參與官　大島　寅吉君
厚生參與官　飯村　五郎君
厚生省豫防局長　高野　六郎君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員泉　國三郎君　同　松井　郡治君
同　守屋　榮夫君　同　寺田　市正君
同　小柳　牧衛君　同　增田　義一君
同　曾和　義弐君　同　山田　清君
同　眞鍋　勝君　同　立川　平君
同　三木　武夫君　同　栗山　博君
同　森田重次郎君　同　西川　貞一君
同　森　幸太郎君　同　世耕　弘一君
同　伊藤　五郎君　同　猪野毛利榮君
同　森田　縮市君
内務書記官　高橋　庸彌君
考證官　阪本廣太郎君
商工技師　稲見　愼一君
遞信書記官　小笠原光壽君
電氣廳事務官　千葉　三男君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

内閣所管

一　南部家一族ニ對スル位階追陞竝贈位ニ關スル請願（第三二六號）
二　皇祖天照大神祭祝日制定ニ關スル請願（第三二四號）
三　國旗記念日制定ニ關スル請願（第三四九號）
四　吾平山上陵復興ニ關スル請願（第四七五號）

大藏省所管

一　酒類釀造販賣制限竝輸入禁止ニ關スル請願（第六七〇號）
二　大隅半島ニ樟腦試驗場設置ノ請願（第六三一號）

外務省所管

一　中華民國ニ於ケル稻荷大神奉齋ニ關スル請願（第二一九號）

内務省所管

一　皇祖ノ大御璽頒布ニ關スル請願（第四四四號）
二　國幣中社新田神社昇格ニ關スル請願（第四四號）
三　郷社鵜戸神社昇格ニ關スル請願（第四七四號）
四　自家用自轉車稅減免ニ關スル請願（第五五〇號）
五　鹿屋警察署昇格ニ關スル請願（第五五號）
六　新潟港擴築ニ關スル請願（第六六三號）
七　新潟港ヲ第一種重要港灣ニ指定ノ請願（第六六七號）
八　直江津港ヲ第二種重要港灣ニ選定竝修築費國庫補助ノ請願（第六六八號）
九　鳥取縣ニ於ケル道路改良工事促進ノ請願（第五四八號）
一〇　櫻島、志布志間道路ヲ國道ニ編入ノ請願（第六八二號）
一一　猪名川改修工事ニ伴フ「ダム」構築反對ノ請願（第一七號）
一二　香東川改修工事繰上施行ノ請願（第一二五號）
一三　三納川支流南川砂防工事施行ノ請願（第二九五號）
一四　閉伊川上流改修ノ請願（第三四五號）
一五　大野村大字大柏、取手町間利根川堤防築造ノ請願（第四四六號）
一六　十勝川治水工事區域延長ノ請願（第四六四號）
一七　大和川改修ノ請願（第六四三號）
一八　高瀨川改修工事速進ノ請願（第六七八號）
一九　厚内漁港修築ノ請願（第四六一號）
二〇　大津漁港修築ノ請願（第四六二號）
二一　中頓別村ニ農事試驗場支場設置ノ請願（第六二二號）

厚生省所管

一　理髮料金引上ニ關スル請願（第一七四號）

二　花柳病豫防法改正ニ關スル請願（第四五〇號）

三　癩豫防ニ關スル請願（第四七二號）

四　旭川市內舊土人共有地拂下ノ請願（第六四四號）

五　中頓別村ニ簡易保險健康相談所設置ノ請願（第六四一號）

農林省所管

一　農家世襲財產法制定ニ關スル請願（第一〇七號乃至第一二二號、第三七五號乃至第四一三號）

二　米穀專賣法實施ニ關スル請願（第四七九號）

三　西日本旱害救濟ニ關スル請願（第四三四號乃至第四三八號、第四八四號乃至第五四六號、第五六一號乃至第六一四號、第六四八號乃至第六五九號、第六六五號）

四　酒谷村甲前津留共同開墾施行地助成ニ關スル請願（第三二一號）

五　苧麻買收價格引上竝增殖ニ關スル請願（第三三二號）

六　樟樹御料林設置ニ關スル請願（第六二九號）

七　鹽澤村字グミ塚山ヨリ土湯村ニ至ル林道改修許可ノ請願（第四二一號）

八　島野浦港修築ノ請願（第三二六號）

九　能生漁港修築工事促進ノ請願（第四五七號）

一〇　小舟渡漁港修築ノ請願（第六四七號）

一一　新潟港ニ家畜檢疫所設置ノ請願（第六六四號）

一二　蠶業試驗場設備改善費及女子入場生奬勵費ニ對シ國庫補助ノ請願（第四七八號）

一三　國用生絲配給統制撤廢ニ關スル請願（第六二一號）

一四　鹿屋町ニ國有種馬所設置ノ請願（第四七三號）

一五　肥料ノ農家必需量配給徹底ニ關スル請願（第六六二號）

一六　支那東海方面出漁漁船ニ對スル漁業用資材配給ニ關スル請願（第四八〇號）

商工省所管

一　亞鉛鐵板ノ「バケツ」製法ヲ代用品ニ變更ノ請願（第三〇九號）

二　合成染料販賣機構ニ關スル請願（第六二三號乃至第六二六號）

三　滋賀縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生產ニ關スル請願（第四八一號）

四　大隅半島ニ人絹「パルプ」工場設置ノ請願（第六三七號）

五　醫療器械製作資材配給ニ關スル請願（第六二〇號）

六　醫藥品、衞生材料及醫療器械資材配給ニ關スル請願（第六三四號）

七　會津米格付引上ニ關スル請願（第四一四號乃至第四一六號）

八　東北地方ニ於ケル燐寸軸木工業組合ニ對シ燐寸製造許可ノ請願（第四四七號）

九　木炭ノ國家管理及生產配給販賣ニ關スル請願（第六七三號）

陸軍省所管

一　鹿屋憲兵分遣隊昇格ニ關スル請願（第五五七號）

二　笠野原ニ戰車學校設置其ノ他ノ請願（第六三六號）

海軍省所管

一　鹿兒島縣ニ海軍燃料廠及貯油所設置ノ請願（第六四〇號）

遞信省所管

一　旭川市ニ貯金支局設置ノ請願（第二九九號）

二　山南村又ハ德王子村ニ無集配郵便局設置ノ請願（第一三八號）

三　坂下町字市中ニ無集配郵便局設置ノ請願（第一三八號）

四　廣島村大字手島ニ郵便取扱所設置ノ請願（第二七四號）

五　高鍋町大字持田ニ無集配郵便局設置ノ請願（第三一九號）

六　與島村大字瀨居島ニ郵便取扱所設置ノ請願（第四二二號）

七　長內村大字小久慈ニ集配郵便局、大字長內ニ無集配郵便局設置ノ請願（第四四五號）

八　三ツ家町ニ三等郵便局設置ノ請願（第四六五號）

九　有磨郵便局ニ集配事務開始ノ請願（第二八一號、第二八二號）

一〇　金ケ瀨郵便局ニ集配事務開始ノ請願（第四四九號）

一一　志和池郵便局ニ集配事務開始ノ請願（第四八三號）

一二　豐間郵便局ニ集配事務開始ノ請願（第六三三號）

一三　大河內郵便取扱所ヲ三等郵便局ニ改定竝電話事務開始ノ請願（第三三一號）

一四　荒尾貝塚郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願（第四四〇號）

一五　與路郵便取扱所ニ電信、電話事務開始ノ請願（第四四一號）

一六　佐柳島郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願（第四五二號）

一七　高見島郵便取扱所ニ電信、電話事務開始ノ請願（第四五三號）

一八　自働電話建物內廣告實施ニ關スル請願（第四六八號）

一九　船員組合法制定ニ關スル請願（第二五七號）

二〇　下關海峽ノ海難防止施設ニ關スル請願（第二五八號）

二一　大洋ニ於ケル霧中船舶衝突豫防ニ關スル請願（第二五九號）

二二　鳴門海峽竝平戶瀨戶ノ海難防止施設ニ關スル請願（第二六〇號）

二三　船舶ニ教育勅語下附ノ請願（第六四六號）

二四　航空局昇格ニ關スル請願（第六二八號）

二五　大島郡ニ飛行場設置其ノ他ノ請願（第六七六號）

二六　毛織工業ニ對スル電力供給取扱ニ關スル請願（第二五六號）

二七　福井縣下ニ於ケル日本發送電水路工事設計一部變更ノ請願（第二九一號）

拓務省所管

一　臺灣米增產ニ關スル請願（第二七三號）

司法省所管

一　志和村字川原田ニ區裁判所出張所設置ノ請願（第二五四號）

二　知覽區裁判所ニ常任判事配置ノ請願（第六六四〇號）

三　鹿屋町ニ刑務所支所設置ノ請願（第五五四號）

四　札幌市ニ少年審判所竝矯正院設置ノ請願（第四三九號）

文部省所管

一　新潟縣ニ綜合大學設立ノ請願（第六六六號）

二　鳥取縣ニ高等工業學校設立ノ請願（第五四九號）

三　沖繩縣ニ專門學校設立ノ請願（第五八號）

四　鳥取高等農業學校ニ林學科設置其ノ他ノ請願（第五五一號）

五　小學校教員俸給增額其ノ他ノ請願（第四五一號）

六　皇祖ノ神勅等ヲ修身教科書ニ謹載ノ請願（第四四二號）

七　肝付兼重公ノ勤王事蹟顯彰ニ關スル請願（第六三二號）

八　「ローマ」字教育ヲ國民學校正科ニ加フルノ請願（第四六七號）

九　孝道振作ニ關シ學校總動員ノ請願（第四四八號）

一〇　信教自由ノ限界闡明ニ關スル請願（第四四三號）

一一　鹿屋町ニ國立氣象觀測所設置ノ請願（第五五六號）

一二　國立博物館新設擴張ニ關スル請願（第六三〇號）

一三　始良村ニ神代館設置ノ請願（第四七一號）

一四　古日向國聖蹟顯彰ニ關スル請願（第四六六號）

一五　神武天皇聖蹟顯彰ニ關スル請願（第四七〇號）

一六　安德天皇聖蹟顯彰ニ關スル請願（第四七六號）

一七　阿比良藪史蹟顯彰ニ關スル請願（第四七七號）

○清委員長　是ヨリ開會ヲ致シマス、議事ニ入ルニ先チマシテ御報告ヲ致スコトガアリマス、震災保險法制定ニ關スル請願、文書表第四二五號、堂島村大字谷澤ニ停車場設置ノ請願、文書表第六七九號、以上ハ既ニ審査ヲ終リマシタ請願ト同一趣旨ノモノデアリマスノデ、前請願ト同一ノ議決ヲナシタルモノト認メマシテ直接議院ニ報告致シマス

本日ノ日程ニ入リマス、內閣所管日程第一、南部家一族ニ對スル位階追陞竝贈位ニ關スル請願、文書表第三二六號——紹介議員泉國三郎君

○泉國三郎君　本請願ノ趣旨ハ吉野朝時代ニ於テ、皇室ニ對シ奉リ稀有ノ忠勤ヲ擢ンデマシタ所ノ贈正五位故南部師行、贈正五位南部政長、贈從四位故南部信政、贈正四位故故南部政持、贈從三位故南部信光、是等ノ人々ハ曩ニ前途ノ通リノ御贈位ノ恩典ニ浴シテ居ルノデハアリマスルガ、右諸氏ハ夙ニ順逆ヲ審ラズ忠節ヲ盡シマシテ歷世傳承ノ天業ノ中興ヲ佐ケテ、吉野朝以後ハ同ジク盡忠一貫一族ヲ擧ゲテ南朝ニ殉ズルニ至リマシタコトハ、我國ノ稀歷史ノ上ニモ稀ニ見ル所ノ臣節ヲ全ウシタモノト言ハナケレバナラヌノデアリマシテ、是ハ洵ニ千載ノ龜鑑トスルニ足ルモノデアリマス、現ニ前記五氏ハ先ニ鎌倉神社トシテ遠野町ニ祀ラレテ居リマシテ、地方民ハ齊シク忠君愛國ノ精神ヲ爰ニ仰イデ崇敬厚キモノガアリマス、昨年ハ後醍醐天皇六百年ノ御式年祭ノコトガアリ、又本年ハ畏クモ神武天皇ガ皇祖肇國ノ大精神ヲ體セラレテ天業ヲ恢弘シテ人皇第一代ノ天皇トシテ御即位ノ大典ヲ擧ゲサセラレマシテカラ當ニ二千六百年ニ相當スルノデアリマス、此ノ光輝アル紀元二千六百年ヲ迎ヘマシテ、遠ク肇國創業ノ偉業ヲ仰ギ歷朝ノ聖德ヲ景慕シ我ガ國體ノ精華ヲ廣ク中外ニ顯揚シマシテ、內ニハ清新潑溂タル國民精神ヲ昂揚シ、外ニハ八紘一宇ノ大理想ヲ具現スル爲ニ邁進シ、昭和聖代ヲ壽ギ奉ルベク絕好ノ機會デアリマシテ、今秋帝都ニ於テ大奉祝典ヲ行ハセラレルト云フコトヲ漏レ承ツテ居ルノデアリマス、此ノ千載一遇ノ好機ニ於キマシテ、前記五氏ニ對シテソレ〳〵其ノ位階追陞ノ御沙汰ヲ賜ハリマスルナラバ、聖恩重ネテ枯骨ニ及ブ有難サニ吾々ガ感激スルコトガ出來ルノデアリマス、此ノ五氏ノ功績ニ付キマシテ一々茲ニ申上ゲルト致シマスレバ、洵ニ大變ナ時間ヲ費シマスノデ、極ク簡單ニ申上ゲテ御紹介ヲシタイト思フノデアリマス、南部師行公ハ元弘、建武ノ交官軍ニ屬シマシテ北畠顯家卿ニ扈從シテ奧州ニ下ツテ信任最モ厚ク、國代ヲ命ゼラレテ郡治ヲ圖リ、屢〻賊軍ト戰ツテ功アリ、後延元三年北畠顯家卿ト共ニ和泉國石津ニ於テ戰死シテ居ルノデアリマス、南部政長公ハ元弘三年五月ノ鎌倉攻圍戰ニ參加シテ以來、建武、延元、興德ノ間、陸奧官軍ノ驍將トシテ勇ヲ四隣ニ振ヒ、正平五年殁スルマデ、殆ド絕エルナキ戰亂ノ間ニ處シテ、名利ヲ捨テテ誘惑ヲ斥ケ、以テ忠孝ノ二道ヲ全ウシ、南朝ノ爲ニ戰ツタノデアリマス、南部信政公ハ、建武二年ニ陸奧ノ國司北畠顯家卿ノ旗下ニ屬シテ第一西上軍ニ從ツテ足利尊氏、直義ノ軍ト京都ニ戰ツテ、絕エズ官軍ノ爲ニ力ヲ盡シテ正平年中父ニ先チテ卒スルマデ忠勤ヲ擢ンジテ居ルノデアリマス、南部政持、信光ノ二氏ノ功績ハ茲ニ縷〻申上ゲマセヌデモ、正平十六年十一月九日ニ、後村上天皇カラ南部信光公及ビ政持公ニ「今度合戰致忠節之由被聞食畢、尤以神妙御感不少者天氣如此悉之以狀」ト云フ御綸旨ヲ戴イタノ見テ、其ノ功績ハ明カナ所デアリマス、隨テ此ノ五公ニ對シマシテ、其ノ勳功一段ト顯著ナモノガアリマスノデ、願タハ其ノ位階ヲ追陞セラレタイト云フノガ此ノ請願ノ趣旨デアリマス

更ニ義ニ御贈位ヲ戴イタ諸公ニ對シマスル外ニ、故南部實繼公、南部政光公、此ノ二人ニ對シマシテモ、願クハ御贈位ヲ戴キタイノデアリマス、實繼公ハ鎌倉時代ノ末葉、皇室ガ式微ノ際ニ、大義ニ則ツテ、親王ヲ奉ジテ王事ニ殉シテ、其ノ餘烈永タ子孫ヲシテ忠勤ヲ抽ンデサセルノ基ヲ作ツタノデアリマス、故南部政光ハ、其ノ祖先ノ遺志ヲ繼承シテ、克ク衰運ノ迫ツテ居ル吉野朝ニ忠勤ヲ抽ンデ、其ノ操守ヲ變セザル臣節ヲ全ウシタル人デアリマシテ、茲ニ紀元二千六百年ノ式典ガ擧行セラルル機會ニ、斯ウシタ一家一族、子孫相繼イデ忠勤ヲ抽ンデタル所ノ人達ニ對シテ、之ヲ遇スルニ位階ノ追陞竝ニ御贈位ヲ賜リマスナラバ、天恩枯骨ニ及ブノミナラズ、現在ノ事變下ニ於ケル世道ノ昂揚、人心ノ作興カラ見マシテ、極メテ有意義ナコトデアルト思フノデアリマス、何卒御詮議ノ上格別ノ御取計ヒヲ以テ御採擇アランコトヲ切ニ希望シテ已マヌ次第デアリマス

○樋貝政府委員　是等ノ方々ガ非常ナル忠臣デアラセラレタコトハ、只今ノ御説明ヲ俟ツマデモナク非常ニ輝カシイモノト考ヘテ居リマス、從來御廟位ヲ奏請致シマスルコトハ、歴代ノ内閣ト致シマシテハ、式年ニ當ル時、即チ死後五十年、百年ニ、二百年ト云フヤウナ時ヲ取リマシテノミ致スコトニ、相當長イ意味ニ於テノ近頃デアリマスガ、サウ云フコトニ致シテ居リマス、非常ニ古イ時代ニソレニ外レタ例ガ一件カソコラアリマスガ、最近ニ於キマシテハサウ云フコトハナイノデアリマス、ケレドモ此ノ二千六百年ノ今年ハ特殊ナ意味ガアルト思ヒマスノデ、果シテ從來通リノ考ヘ方デ宜イカドウカト云フコトモ考ヘ直サナケレバナラヌト思ヒマスヤウナ譯デ、政府ニ於キマシテ、ソレニ付キマシテ未ダ決シタモノハアリマセヌケレドモ、研究ヲ致シテ見タイト云フ考ヲ只今持ツテ居リマス、隨テ本件ニ關シマシテ、何レトモ特別ノ意見ヲ申上ゲ兼ネマスガ、サウ云フヤウナ事情デアリマスカラ、其ノ點御諒承願ヒタイト思ヒマス

○泉國三郎君　前例ト致シマシテハ今政府委員ヨリ御説明ノ通リカモ知レマセヌケレドモ、今年ハ特ニ二千六百年ニ當リマシテ、是ハ吾々一代ニ一度シカ其ノ光榮ニ浴シ得ナイ程デ、國ト致シマシテモ、吾々ト致シマシテモ非常ニ重大ナ、國家ノ發展ノ爲ニ御祝シナクテハナラナイ年ヲ迎ヘルノデアリマスカラ、政府ニ於テハ特ニ其ノ際ニ於キマシテ色々御研究モサレル餘地ガアルダラウトハ思ヒマスケレドモ、要スルニ其ノ君恩枯骨ニ及ブト云フ精神ヲ活カシテ戴キマスヤウ、切ニ御願スル次第デゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二、皇祖天照大神祭祝日制定ニ關スル請願、文書表第三二四號――紹介議員松井郡治君

○松井郡治君　紹介議員ト致シマシテ私カラ簡單ニ申上ゲタイト思ヒマス、　天照大神ノ祝祭日制定ノ請願ニ付キマシテハ、昭和十二年ノ三月九日ノ委員會ニ於キマシテ、一度採擇セラレタ請願デアリマスルガ、未ダ其ノ實現ヲ見マセヌノデ、重ネテ茲ニ請願ニ及ンダ次第デアリマス、其ノ趣旨ヲ簡單ニ申上ゲマスナラバ、世界唯一ノ神ノ國ト致シマシテ、皇統連綿、萬世一系ノ天皇ヲ戴キマシテ、鮮カシイ長イ間ノ歴史ヤ傳統ノ矜持ヲ持ツテ居リマスル我ガ日本ノ國ニハ、各種ノ意義深イ祝祭日ガ制定サレテ居ルノデアリマス、其ノ日ニハ儀カナ祭典ヤ色々ナ行事ガ行ハレマシテ、世界ニ竝ビナイ光榮アル日本皇民デアリ、大和民族タル所ノ感激ヲ深ウ致シテ、又更ニ覺悟ヲ新ニシ、修養ニ資スルコトハ、洵ニ崇高ナル我ガ日本ノ御國振ト申スベキ國風デアリマシテ、國家的、國民的意義信念ヲ固メル世界無比ノ民族的特異性ヲ表示スルモノデアリマス、一言ニシテ申シマスナラバ、此ノ祝祭日ハ大切ナ民族的精神ノ修養日デアリマス、世間ニハ此ノ日ヲ休日ト致シマシテ、唯無意義ニ遊ブ日ノヤウニ思ツテ居ル者モアルヤウデアリマスガ、此ノ日ハ神聖清淨ノ聖日ト致シマシテ、諸ノ業務ヲ措イテ、長イ歴史ノ傳統ヲ顧ツテ、遠キ昔カラノ神々様ヲ親シク眼ノアタリ拜シ奉ツテ、民族精神ヲ養フ一ツノ大切ナ修養日デアルノデアリマス、彼ノ明治節御制定ノ御大詔ニモ茲ニ十一月三日ヲ明治節ト定メ、臣民ト共ニ永ク　天皇ノ遺德ヲ仰ギ明治ノ昭代ヲ追憶スル所アラムトスト仰セラレテ居リマス、　明治天皇ノ偉大ナル御聖德御大業ヲ追憶シ奉ルコトハ吾々ノ覺悟決心ヲ深メル所以デアリマシテ、尊イ意義ノアルコトナノデアリマス、他ノ多クノ祝祭日モ皆斯様ニソレ〴〵深イ尊イ意義ヲ有スルノデアリマシテ、實ニ日本國民ノミノ有スル光榮ト感激ノ心ノ世界ノ日デアルノデアリマス、然ルニ其ノ中最モ大切ナル日本民族ノ根源デアラセラレ、萬世ニ亙ツテ日本民族中心ノ御大祖ニ在シマス　天照大神様ヲ御祀リ申上ゲマス祝祭日ガ特ニ決ツテ居ナイコトハ甚ダ遺憾トスル所デアリマス、勿論日本民族タルモノハ日々ニ其ノ御神德ヲ仰ギ、又元旦ニハ初日ヲ仰イデ御祭ヲ致スノデアリマスガ、併シ　神武天皇ノ鳥見山ニ於ケル御祭ノ詔ヲ拜シ奉ツテモ、特ニ一日ヲ定メテ一段ト嚴カナ意義深キ祭典ヲ行ヒ、　皇祖ノ御天業ヲ仰ギ、鴻大ナル御盛德ヲ偲ビ、感激ト崇敬ノ念ヲ深メ、民族意識ヲ新ニスル途ヲ講ズルコトハ極メテ必要ト存ジマス、代々ノ　天皇陛下ガ最モ壯嚴ニ御親祭遊バス宮中三殿、即チ賢所、神殿、皇靈殿ハ、東ガ神殿デ代々ノ神々様ヲ祀リ、西ガ皇靈殿デ　神武天皇以來ノ皇靈ヲ御祀リ申上ゲ、其ノ中央ノ賢所ガ即チ特ニ奉祀サセ給フ　天照大神ノ御分靈デアリマス、此ノ祭事ヲ仰イデモ國民的民族的一ツノ御祭日デナクテハナラヌ所ト存ジマス、ソコデ或ハ皇祖祭トカ天照節ト云フヤウナ適當ナ御名稱ヲ定メラレマシテ、其ノ御祭日ハ　神武天皇ガ靈畤ヲ鳥見山ニ造ツテ、皇祖ヲ御祀リ給フタ二月二十三日カ、又垂仁天皇ガ今ノ伊勢ノ渡會宮ニ　皇大神宮ヲ御鎮座在シマシタ九月十七日ヲ最モ適當ナ日ト考ヘテ居ルノデアリマス、斯様ナ譯デアリマシテ、是非　天照大神ニ付テノ祝祭日ヲ決メテ戴キタイト云フノガ本請願ノ趣旨デアルノデアリマス、尚ホ參考ニ申上ゲテ置キマスガ、大正十二年ノ請願者ノ中ニハ靖國神社ノ賀茂宮司ソレカラ斯道ノ權威デアル今泉定助氏、ソレカラ貴族院議員デハ德富猪一郎氏、水野錬太郎氏、山岡萬之助氏其ノ他ノ諸君竝ニ陸海軍ノ大將達ガ多數連署サレテ請願書ヲ出シテ居ラレルノデアリマス、左様ナ譯デアリマスカラ是非本議會ニ於カレマシテモ此ノ請願ヲ御採擇ニ相成ランコトヲ切ニ御願スル次第デアリマス

○樋貝政府委員　此ノ請願ハ度々貴衆兩院共ニ現ハレテ居リマシテ、政府モ亦度々ソレニ對スル所ノ所信ヲ披瀝致シテ居ル次第デアリマスルガ、政府ノ見ル所ニ依リマシテハ十月十七日ノ神嘗祭ガ正ニ此ノ　天照大神様ノ爲ノ祭日デアルト云フコトニ考ヘテ居リマスノデ、ソレヲ更ニ節會日ニスル、即チ今日四大節アリマスガ、更ニ一節ヲ加ヘテ五大節ニスルト云フヤウナコトニ致スカドウカト云フコトダケガ殘サレテ居ルコトデアリマスガ、唯節日ハ御承知ノ通リニ宮中ニ於カセラレマシテノ節會ガアルト云フコトガ其ノ意味ヲナシテ居ルノデアリマシテ、宮中ニ於カセラレテ節會ヲ行ハセラレルカドウカト云フコトハ、ソレハドウモ政府ト致シマシテ如何様トモ差出ガマシイコトヲ申上ゲルコトガ出來ナイ事柄デアリマスカラ、ナントモ之ニ付テハ意見ヲ申上ゲ

ルコトハ出來マセス、サウシテ見マスルト殘ツテ居リマスル所トシテハ、現在ニ於ケル神嘗祭ヲ以チマシテ請願デ考ヘラレテ居ルヤウナ事柄ハ十分ニ現在ニ於テ果サレテ居ルト云フコトヲ考ヘテ居ル次第デアリマス、前々申上ゲテ居リマスノデ、細カイコトハ申上ゲマセヌガ、結論ヲ申上ゲルトサウ云フコトニナツテ居リマス

○松井郡治君　神嘗祭ノコトモ只今御話ガアリマシタガ、私ハ實ハ素人デ其ノ御祭ノ精神ヲ能ク存ジテ居リマセヌガ、聞ク所ニ依リマスト、專門家ノ話ニ依リマスト其ノ日ハ　天照大神様ヲ御祭リスルト云フ意味ハ勿論アリマスガ、意味ガ少シ違ツテ居ルト云フコトデアリマスカラ、　天照大神様ヲ祭ルト云フ其ノ日ヲ特ニ制定スルノガ必要デナイカト、斯ウ云フノガ本請願ノ趣旨デアルノデアリマス、先年モ樋貝政府委員カラ色色御話ガアツタノデアリマスガ、ドウカ當院トシテハ採擇ニナツタノデアリマカラ、是非採擇アランコトヲ希望致シマス

○坂東委員　之ヲ五大節ニスルト云フコトナラバ、今樋貝政府委員ノ御説ノ如ク事實宮中ニ關シマスルガ、之ヲ單ニ祭日ニスルト斯ウ云フコトニナリマスナラバ、政府モ考慮スル範圍内ト思ヒマスカラ、兎ニ角十分御考ヲ願フト云フ意味デ採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三、國旗記念日制定ニ關スル請願、文書表第三四九號、――紹介議員青木亮貫君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ、近時一般臣民ノ國旗ニ對スル崇敬ノ念厚クシテ、祝祭日ハ固ヨリ、諸種ノ公私集會、出征歸還軍人ノ送迎、其ノ他諸儀式ニハ殆ド例外ナク掲揚セラレ、謹嚴ナル態度ヲ以テ之ニ敬禮スルノ情勢トナリタルハ、君國ノ爲欣賀ニ堪ヘザル所デアリマス、仍テ國旗ニ對スル崇敬心ヲ益〻助長シ、國民精神ノ作興ニ資スル爲、明治三年太政官布告ヲ以テ正式ニ國旗ヲ制定セラレタル一月二十七日ヲ國旗記念日ニ制定セラレテ、毎年全國一齊ニ當日國旗ヲ掲揚セシメラレタイト云フノガ趣旨デアリマス、尚ホ政府委員ノ御意見ヲ伺ヒマス

○樋貝政府委員　此ノ請願ノ氣持ト申シマセウカ、趣旨トスル所ニ付キマシテハ、洵ニ異論ハナイノデアリマス、唯一月二十七日ト云フ日ハ、要スルニ國旗ニ關スル所ノ法令ガ決メラレタト云フダケノコトデ、是ガ記念日ニスルニハ少シ緣故ガ淡イヤウニ考ヘテ居リマス、ソレカラモウ一ツハ、茲ニ國旗ノ記念日ヲ決メテ其ノ日ニ全國一齊ニ國旗ヲ掲ゲルト云フコトデアリマスガ、是モ特ニサウシタコトガ惡イト云フコトハ無論アリマセヌケレドモ、國旗其ノモノガ、我國ニ於ケル國旗ノ意味ト、外國ナドニ於ケル國旗ノ意味トハ非常ニ違ヒマス、ト申シマスルノハ、外國ナドニ於テ、殊ニ亞米利加ナドニ於テハ國旗ヲ非常ニ尊重スルノデゴザイマス、其ノ意味ガ我國ニ於テ尊重スル意味ト非常ニ違ツテ亞米利加ナドニ於キマシテハ、國ノ中心トシテ何人モ異論ナク心ヲ其處ニ傾ケテ行クモノガナイノデゴザイマスガ、我國ニ於キマシテハ畏多クモ上ニ　御一人在シマシテ、何者ヲモ超越シテ神聖ナ方トシテ國民ガ一人殘ラズ茲ニ向イテ心ヲ集メテ參リマスノデ、サウ云フヤウナ外國ニ於テ羨望ノ限リデアル所ノ尊イ國體ヲ持ツテ居リマスヤウナ次第デ、國旗ニ依ツテ國民ノ精神ヲ統一シテ行クト云フ意味ハアリマセヌノデスカラ、餘程其ノ點ニ於テハ意味ガ違ツテ居ルヤウニ考ヘラレテ居ル、ソコデ國旗ト云フモノハ或ル後ロニ在ルモノヲ現ハシテ居ルト云フ意味ヲ我國ニ於テハ持ツテ居リマスシ、外國ニ於テハ國旗其ノ物ガ中心デアルト云フヤウナ考ヲ持ツテ居ル次第デアリマス、其ノ點餘程考ヘ方ガ違フト云フコトモ考ヘラレマス、隨テサウ云フヤウナモノニ對スル記念日ト申シマスル意味モ餘程違ツテ來ハシナイカト云フコトガ考ヘラレマスノデ、ソレヲ其ノ日ニ國旗ノ爲ニ國旗ヲ掲ゲル所ノ記念日ヲ作ルト云フコトモ、敢テ惡イコトハ無論アリマセヌケレドモ、全國一齊ニ强制シテマデヤル所ノ理由ガアルカ否ヤト云フコトハ、餘程考究シテ見ナケレバナラヌデヤナイカト云フ風ニ考ヘラレマス、御趣旨ノ國旗ヲ尊重スルト云フ點ニ付キマシテハ、無論異論ノアル所デハゴザイマセヌケレドモ、サウ云フヤウナ事情デ方法ニ關シマシテハ、尚ホ政府トシテハ考究シタ上デ何分ノ意見ヲ申上ゲタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○坂東委員　本件ハ政府參考送付トサラレソコトヲ望ミマス

○清委員長　參考送付ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　左様ニ決シマシタ

○清委員長　日程第四、吾平山上陵復興ニ關スル請願、文書表第四七五號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　此ノ請願ハ鹿兒島縣ノ肝屬郡姶良村字上名吾平山ト云フ處ニアル御陵ノ復興ニ關スル請願デアリマス、是ハ請願人ハ村長デアリマスルガ、此ノ御陵ハ昭和十三年ノアノ大風水害ヲ被リマシテ、畏多クモ破壞ヲシタノデアリマス、其ノ後縣ヤ内務省、農林省方面殊ニ宮内省ニ於カセラレマシテモ、色々協力ノ結果、復興ニ當ツテ居ラレルノデアリマスルガ、不幸ナ事ニハ又昨年モ大風水害ガアリマシテ、斯ル尊イ神域ヲ二回マデモ汚シ奉リマシタコトハ、洵ニ御陵ノ尊嚴維持ノ上カラ恐懼ニ堪ヘナイ次第デアリマス、ソレデ今年ハ二千六百年ノ記念祭モアリマスシ、而モ此ノ御陵タルヤ神武天皇様ノ御父君ニ當ラセラレル山緒ノアル御陵デアリマスカラ、政府ハ天災豫防ノ見地カラ言ヒマシテモ、無論是ハ直接ノ關係ハ御陵デアリマスケレドモ、此ノ御陵ノ上流ノ方ガ、皆國有地デアル關係モアリマスカラ、民有地モ多少アリマスガ、何レニシテモ此ノ問題タルヤ宮内省ダケノ御仕事デハ完全ニ此ノ水害ノ豫防ハ出來ナイノデアリマス、是ハ宜シク政府ト宮中ト連繫ヲ能ク御保チニナツテ、上流地帶ノ國有林ヲ先ヅ保安林ニ編入スルカ、或ハ今デモヤツテ居ラシヤイマスガ、砂防工事ヲ完全ニヤルカ、或ハ又別ニ放水路ヲ設ケルトカ、色々設備ヲセラレナイト、今後再ビ斯ウ云フコトガアツテハ眞ニ吾々ハ恐懼ニ堪ヘナイコトト思フノデアリマス、此ノ意味カラ此ノ御陵ノ上流地域ヲ保安林ニ編入サレルカ、若クハ帝室御料林ニ編入サレルヤウニ政府カラ御交渉ヲ願ヒタイ、或ハ斯ウ云

フコトハ政府トシテハ宮中ノコトダカラ構ヘスト仰シヤルカモ知レマセスガ、併シ全國ノ中デ北海道ノ如キハ御料林ヲ民有地ニ開放シテ呉レト云フ請願モ出テ居ル、又南九州ニ於テハ國有地トカ色々ノ所ヲ御料地ニ編入シテ戴キタイト云フ請願モ出テ居ルノデアリマス、斯ウ云フ日本國中ノ前例ト振合モ御考ニナツテ、内務省ノ方ニモ御交渉ヲシテ戴イテ、サウシテ此ノ治水計畫ヲ完全ニ樹立サレテ、再ビ斯ル畏多イ災害ガ御陵ヲ荒サナイヤウニト云フコトヲ御願スル意味デ、此ノ請願ガ出タ譯デアリマス、是ハ固ヨリ御互田舎ノ村長ナドガ出シタ請願デアリマスカラ、或ハ文章其ノ他色々ノ方面ニ於テ落ガアルカモ知レナイケレドモ、ドウカサウ云フ點ハオ取ナシノ上、呉々モ宮中ニ對シテ不敬ニナラヌヤウニ政府ノ方デ旨イ工合ニ御交渉ヲ願ヒタイト思ヒマス、尚ホ御陵ノ關係ニ對シテ、多少御陵域ガ狭イ關係モアリマスカラ、此ノ際ニ擴張ヲ御願スルトカ、或ハ御陵道モ此ノ際ニ改修シテ戴クヤウナ風ニ、色々政府ト宮中ト兩方ニ當局カラ旨ク御斡旋ヲ願ツテ、此ノ御陵ノ復興ガ二千六百年ノ記念祭ニ當ツテ出來マスルヤウニ御願致シマス、殊ニ斯ウ云フ際ニ神武天皇樣ノ御父君ノ御陵ガ荒廢ノ狀態ニアルト云フコトハ、眞ニ畏多イコトト思ヒマスカラ、速ニ此ノ復興ノ計畫ガ完成スルヤウニシテ戴キタイト云フ請願デアリマス、是ハ特ニ御陵ニ關係ノアル問題デアリマスカラ、政府當局ノ御意見等モ承リマシテ、何卒御採擇アランコトヲ伏シテ御願スル次第デアリマス

○**樋貝政府委員**　洵ニ恐懼ニ堪ヘナイ事情デアルヤウデアリマス、政府ニ於キマシテモ只今御陵道ハ修築中ト心得テ居リマス、紀元二千六百年ノ祝典ノ事業ト致シマシテモ、此ノ事ヲ考ヘテ居リマシタノデスガ、御陵道ノ方ハ別途修築中デアリマス爲ニ其ノ方ハ差控ヘテ居リマス、尚ホ其ノ他ノ點ニ關シマシテモ、出來得ル限リ政府ニ於キマシテ恐懼ニ亙ルコトノナイヤウニ心懸ケタイト考ヘテ居リマス

○**坂東委員**　採擇ヲ希望致シマス

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○**清委員長**　採擇ニ決シマシタ

―――――

○**清委員長**　大藏省所管、日程第一、酒類醸造販賣制限竝輸入禁止ニ關スル請願、文書表第六七〇號――紹介議員森田重次郎君――坂東君

○**坂東委員**　是ハ私モ紹介議員デアリマスカラ私カラ申上ゲマス、此ノ請願ハ屬、出テ居リマスガ、群馬縣北甘樂郡一ノ宮町大字田島、井上愛松外三千八百六十九名ノ請願デアリマス、其ノ趣旨ハ飲酒ハ神經系統ヲ害シ、國民ノ腦力體力ヲ損傷スルノミナラズ、風俗壞亂ノ動因トモナリ貧困、犯罪ノ是ヨリ生ズル實例尠カラズ、今ヤ未曾有ノ事變ニ際會シ、意ヲ長期建設事業ニ傾注スベキ秋デアリマスカラ、之ヲ放任シ置クコトハ國家ノ爲大ナル損害デアル、依テ政府ハ酒類醸造販賣ニ大制限ヲ加ヘ、又酒類ノ輸入ヲ禁止セラレタイト云フノガ、其ノ趣旨デアリマス、一應政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○**氏家政府委員**　此ノ請願モ屬、現ハレタモノデアリマシテ、其ノ都度政府ノ意見ヲ申上ゲテアルノデアリマスガ、御話ノヤウニ飲酒ノ害ニ付キマシテハ、色々世間カラ聽カサレル所デアリマスガ、一方ニ於キマシテ又必ズシモ飲ムコトガ惡イノデハナイ、其ノ飲ミ方ガ惡イノダ、或ハ國民ノ生活ノ上ニハ酒ハ是非必要ナモノダト云フヤウナ議論モ色々アリマシテ、マダ輿論ノ歸趨ガ明カデナイコトハ御承知ノ通リデアリマス、斯ノ如キ情勢ノ下ニ於キマシテ、今直チニ政府ガ醸造或ハ販賣ニ付キマシテ禁止的ノ制限ヲ行フト云フヤウナコトハ、是ハ餘程慎重ニ考慮シナケレバナラヌ問題デアルト思フノデアリマス、尤モ酒類ノ輸入ノ方ニ付キマシテハ、只今不急不要品ヲ一般的ニ成ベク輸入防止ヲショウト云フコトニナツテ、居リマスノデ、其ノ趣旨カラ致シマシテ、眞ニ已ムヲ得ナイモノノ外ハ之ヲ容認シナイト云フ方針ヲ執ツテ居ルノデアリマスガ、如何ナル酒モ一切輸入ヲ禁止スルト云フコト ニ付キマシテハ、又色々實行ノ困難ナ事情ガアルノデアリマス、此ノ點御諒承ヲ御願シタイト思フノデアリマス

○**坂東委員**　此ノ請願ハ時局柄醸造ニ關シテハ現在相當制限シテ居リマスガ、ソレヲ一層制限サレタイ、絶對醸造禁止デハナイ、ソレカラ輸入ノ禁止ハ絶對デアリマスガ、是ハ時局柄成ベク禁止スル方ガ宜シイト考ヘル、前議會デハ輸入禁止ノ方ハ採擇、ソレカラ醸造禁止ノ方ハ參考送付デアリマシタガ、今回ノハ大體制限ト云フヤウニ內容ガ變ツテ居リマス、此ノ點ハ政府ニ於テモ十分御諒承ヲ願ツテ、サウ云フ意味カラ本案ハ採擇アランコトヲ希望致シマス

○**清委員長**　異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○**清委員長**　採擇ニ決シマシタ、此ノ際政府委員ニ一寸私申上ゲタイト思ヒマスコトハ、酒ニ對スル問題ガ御承知ノ通リ大變澤山起ツテ居リマス、私共ノ聞ク所ニ依ルト米ヲ使ハズニ酒ヲ造ル方法ガ現在相當ニ行ハレテ居ル、ソレデサウ云フ方法ガアルナラバ、何故政府ハモツト早ク米ヲ使ハナイデ酒ノ出來ル方法ヲヤラナカツタカ、私共ノ考ヘルノニハ、ドウモサウ云フ點ニ於テ政府ノヤリ方ガ物足ラナイノデアツテ、酒ノ醸造ヲ減石スルト云フコトニナルト、必ズ値上ニナリ、品物ガ惡クナルト云フノハ當然ノコトデアルカラ、ソレト相竝行シテ、米デ造ル酒ヲ斯ノ如ク減ズルケレドモ、米ヲ用ヒナイデ造ル方法ニ依ツテ補ヒヲスルト云フヤウナ呼聲デモ大キク擧ゲタナラバ、今日ノ酒ノ問題ハ斯ノ如クニハ起ラナカツタラウト思フ、ドウ云フ風デサウ云フ所ニ手抜リヲシテ居ルカ、ソレカラ最近サウ云フ方面ニ向ツテ酒ノ醸造ヲ許スト云フ話モ聞イテ居リマスガ、以上ノ私ノ質問ニ對シテ何カ御考デモアリマシタナラバ、此ノ機會ニ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○**氏家政府委員**　米ノ不足ノ爲ニ酒ノ醸造石數ヲ非常ニ減ジタト云フコトノ爲ニ、色色不都合ヲ生ジテ居ルト云フコトニ付キマシテハ、政府モ之ヲ認メテ居ルノデアリマス、御話ノヤウニ米ヲ使ハナイデ酒ヲ造ルコトガ出來ルト云フ方法ガアレバ、是モ考ヘテ見タイト思ツテ居ルノデアリマスケレドモ、只今考ヘラレル方法トシマシテハ、ヤハリ原料品ヲ外國カラ持ツテ來ナケレバナラヌト云フヤウナ事情モアルノデアリマシテ、今直グニドウ斯ウスルト云フコトヲ申上ゲルコトハ出來ナイノデアリマス、ケレドモ酒ノ不足ノ爲ニ色々面白クナイ事情ガ起ツテ來ルコトニ付キマシテハ、今後色々

ト考ヘマシテ對策ヲ講ジナケレバナラヌト考ヘテ居リマス

○**清委員長**　尚ホ一言申上ゲマスガ、今日ノ酒ノ狀況カラ見ルト、將來勞働者階級ト云フモノハ殆ド接スルコトガ出來ナイト云フヤウナコトニナリツツアルコトヲ私共ハ非常ニ心配シテ居リマス、一面ニハ酒ト云フモノハナカテモ宜イト云フ說ヲ唱ヘル人ガアルヤウデアリマスガ、勞働者ニハ是非ナクテハナラナイモノデアリマス、ソレガ今日ノ實際情勢カラ言フト高イ、或ハモノヲ惡クスル、餘裕ノアル人ハ高クテモドン〳〵買フ、或ハ色々ナ便宜ノ方法デ買フコトガ出來ルガ、勞働階級ハ其ノ爲ニ餘手ニ入ラナクナル、是ハ大キナ恐シイ問題ガ起ルノデハナイカト云フコトヲ私共ハ憂慮スルノデアリマス、政府ハ常ニ代用品々々々ト大聲疾呼シテ居ル、酒ノ代用品モ或ル程度マデ出來ルト云フコトヲ酒ノ組合ノ人々ガ吾吾ニ陳情シテ居ル、盛ニ代用品ヲ强調スル政府ガ酒ノ代用品ヲ放任シテ居ルト云フコトハ不都合千萬ダト思ヒマス、何カ之ニ對シテ善處サレンコトヲ要望シマス

○**氏家政府委員**　只今ノ御話ハ尤モデアルト思フノデアリマス、何カ適當ナ代用品ヲ見付ケ、或ハ內地ダケデ調達ガ出來ナケレバ外國カラ大シタ金額デモナケレバ輸入スルト云フヤウナ方法モアリハシナイカト云フヤウナコトヲ考ヘテ居リマスガ、御話ノヤウニ、斯ウ云フ風ニ不足ナ時ニ付キマシテハ、唯代用品ナリ何ナリヲ以チマシテ少シ位ノ酒ヲ多クシタダケデハ、下層階級、勞働者ト云フヤウナ方面ニ行渡ラナイト云フ事情モアリマスノデ、將來配給ノ方法ニ付キマシテ篤ト考慮致シマシテ、金持デアルトカ、或ハ都會ノ人ダケガ十分ニ飲メテ、田舍ノ人、或ハ金ノ十分デナイ方面ニ行渡ラスト云フヤウナコトノナイヤウニ考ヘテ行キタイト思ツテ居リマス

○**杉山委員**　ソレニ關聯シテ――今極ク少イ酒ヲ出來ルダケ公平ニ分ケルヤウニト云フ委員長ノ言葉デ、政府委員ノソレニ對シテ善處スルト云フ御言葉デゴザイマスガ、若シサウ云フヤウニ致シマスルナラバ、今「コンデンブルグ」アタリデ行ハレテ居ルヤウニ、何ト申シマスカ、酒ノ專賣制度ト名ヲ付ケテ宜イカドウカ分リマセスガ、詰リ人ニ應ジテ何ボ賣ル、別ニ金持ダカラ餘計賣ル、或ハ勞働者ダカラ少ク賣ルト云フコトデハナシニ、人ニ應ジテ此ノ量ダケハ賣ル、斯ウ云フコトナラハツキリ配分ガ分ルト思ヒマス、斯ウ云フ免許制度ヲモウ一段强化シテ一人當リ何ボマデ賣ル、斯ウ云フヤウニシテ配分ヲ公平ニスルト云フヤウナ御考ハナイデセウカ

○**氏家政府委員**　酒ハ御話ノヤウニ免許制度ニナツテ居ルノデアリマス、先程申上ゲマシタ酒ノ配給方法ヲ考ヘルト云フ時ニハ、只今執ツテ居リマス免許制度ト云フモノヲ大イニ活用スル必要ガアルト思フノデアリマスガ、御話ノヤウニ此ノ人ニハ幾ラト云フ風ニ各人別ニ其ノ消費量ヲ制限シテ行クト云フ所マデ行ケルカドウカ、是ハ直チニ何トモ申上ゲルコトノ出來ナイ所デアリマス

○**清委員長**　日程ニ入リマス、日程第二、大隅半島ニ樟腦試驗場設置ノ請願、文書表第六三一號――紹介議員永田良吉君

○**永田委員**　此ノ請願ノ趣旨ハ、天然樟腦ハ今マデ豪潤ガ多カツタケレドモ、是モ隨分伐リ盡シテ、只今天然樟腦トシテ世界ニ誇ルベキモノハ獨リ鹿兒島縣ダケデアルノデアリマシテ、鹿兒島縣ノ中デモ特ニ大隅半島ハ多イノデアリマスルガ、此ノ天然樟腦ノ主產地ニ從來ハ指導トカ保護トカ色々ナ方面ニ於テ終始一貫シタ點ガナイノデアリマス、之ヲ此ノ際政府トシテ統一シタ指導擁關ヲ置イテ戴キタイト云フノガ此ノ請願ノ趣旨デアリマスガ、現在鹿兒島縣ニハ沸生ノ神社ノ如キニハ根株ノ太サガ疊八疊敷モアルヤウナ世界ニ誇ル大樟ガアリマス、其ノ他志布志ノ山宮神社、指宿、根占方面ノ池田ノ神社、到ル處ニ樟ノ大樹ガ多イ、斯ウ云フモノモ相當保護シテ行カナケレバナラヌガ、之ヲ神社改築ノ際ニ伐ツテシマフト云フ惜シイモノモアルノデアリマス、又植樹ト云フコトモ或ル場合ニハ奬勵シテモ、樟腦ガ安クナルト、濫伐スルヤウナ困ツタ狀態モアルノデアリマス、之ヲ生產者モ困ラヌヤウニ政府ノ方カラ保護シテ貰ヒタイト云フノデアリマス、尙ホ製造ノ方法等モ田舍デヤツテ居ルノハ昔ナガラノ極ク幼稚ナ粗雜ナ製造方法デアリマスカラ、之ヲ成程中央デ試驗シテイラツシヤルガ、東京ヨリモ現地ニ踏ミ込ンデ行ツテ指導シテ貰フ、ソレニハ試驗場ガ必要デアルト思フノデアリマス、斯ウ云フ意味カラ致府ノ樟腦試驗場ヲ將來此ノ地方ニ置イテ戴キタイト云フ請願デアリマス、何卒政府當局ノ御意見ヲ御聽取ノ上御採擇アランコトヲ希望致シマス

○**花田政府委員**　只今御話ノ點デアリマスガ、製腦方法ノ試驗研究ヲ致ス目的ヲ以テ大正十年ニ鹿兒島玉里ニ鹿兒島地方專賣局玉里分工場ヲ設立シマシテ爾來製腦用器具機械樟樹ノ造林及ビ樟樹病蟲害ノ驅除豫防等ニ關スル試驗研究等ヲ行ヒ、之ヲ製腦業者ニ實地ニ應用サセテ製腦業ノ進歩ヲ促スコトニ努メテ居ルノデアリマス、之ヲ鹿兒島ニ置キマシタノハ今御話ノ如ク鹿兒島縣ガ內地ニ於キマスル製腦人員ナリ或ハ製腦場ノ約半分ヲ占メテ居リマスルコト竝ニ樟樹ノ關係ニ於キマシテハ、鹿兒島縣ガヤハリ全國ノ約五〇%ヲ占メテ居リマス、サウ云フヤウナ關係カラ積極的ニ製腦業ノ中心地デアル鹿兒島ニ於テ是ノ指導統一ニ當ラシテ居ルノデアリマス、最モ現況ヲ申シマスレバ、更ニ製腦業以外ニ其ノ副產物ノ利用ト云フコトモ相當考慮シナケレバナラヌノデアリマスガ、現在ハ東京ニアル專賣局ノ中央研究所ヲ以テ之ニ充テテ居リマス、御話ノヤウニ之ヲ副產物ノ研究所ト製腦自體ノ研究トノ二ツニ分ケマシテ、一方ハ副產物ノ利用地ノ中心地ニ、又一方ハ產地ノ中心地ニ置クノガ宜イノデアリマセウガ、現在ハ其ノ二箇所ヲ以テ辛抱シテ居ル譯デアリマス、將來更ニ之ヲ擴張致スヤウナ際ニハ請願ノ御趣旨ヲ參酌シテ決定致シタイト存ジテ居リマス、尙ホ樟樹ノ保護等ニ付キマシテハ、是ハ農林省、地方營林局等ト連絡ヲ取リマシテ出來ルダケノコトヲ致シタイト思ヒマス

○**永田委員**　丁寧ナ御說明ヲ承ツテ滿足シマシタガ、唯御說明ニ依リマシテモ分ルヤウニ、現在ハ副產物ノ方ハ東京、ソレカラ直接ノ指導ハ鹿兒島市附近ニアルト言ヒマスケレドモ、此ノ兩者トモ一貫シテ指導セラレルヤウニ、主產地ニ其ノ試驗場ガアツテ、ソコデ將來加工マデシテ、都會バカリデハナイ、地方農村ニモ農村デ出來ル加工作

業ヲ施シテ之ヲ指導シテ戴キタイ、ソレニ依ツテ農村工業ガ起ルコトト信ズルノデアリマス、斯ウ云フ意味デ今御話ノ通リニ、其ノ儘ニシテ置クヨリ、進ンデ此ノ世界ニ誇ルベキ物ノ試驗場ヲ主産地ニ作ツテ戴キタイト思フノデアリマシテ、此ノ請願ノ趣旨ヲ御吟味ノ上積極的ニ將來ヤラレルト云フ希望ヲ附シテ御採擇アランコトヲ御願致シマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　大藏省所管ハ本日ハ是デ終リマシタ、外務省所管ハ紹介者ガオ見エニナリマセスカラ後廻シニ致シマス、内務省所管ニ入リマス、日程第四、第九ハ紹介議員ヨリ延期ノ申出ガアリマスノデ延期致シマス、日程第一、皇祖ノ大御璽頒布ニ關スル請願、文書表第四四四號――紹介議員守屋榮夫君

○守屋榮夫君　簡單ニ請願ノ要旨ヲ御説明致シマス、現在神宮ノ大麻ハ勅令ニ依ル頒ノ規程ガゴザイマシテ、御初穂料一體十錢ヲ微シ神宮ノ神部署ガ全國ニ頒布シテ居ラレマスガ、其ノ頒布ノ成績ヲ見マスルニ、昭和十三年ノ統計ニ依リマスルト、千戸ニ對スル配布ノ率ガ九百以上ニ達シテ居ルノハ僅ニ佐賀九百六十一、鹿兒島九百四十四、群馬九百二十三、熊本九百十一ノ四縣ニ過ギマセス、大阪ノ如キハ二百五十三、島根ハ三百四十一等デアリマシテ、未ダ其ノ半ニモ達セナイモノガ八府縣ヲ數ヘルヤウナ狀態デアリマシテ、全國ノ平均歩合ハ五九。九%ニ過ギナイ狀況デアリマス、抑ゝ大麻ノ頒布ハ明治五年畏クモ　明治天皇ノ御思召ニ依リマシテ天下ノ臣民ヲシテ天照大御神ノ御前ヲ慎ミ敬ヒ拜ガマシメ給ハンガ爲ニ、伊勢神宮ノ大御璽ヲ何レノ家ニモ漏ルル所ナク頒布セシメ給ウタノニ由來スルノデアリマス、其ノ趣旨ハ當時北小路大宮司ノ奏上サレタ祝詞ニ明カナ所デアリマス、然ルニ其ノ後七十年ヲ經過シテ居ルニ拘リマセズ、大麻ノ奉戴ガ全國戸數ノ尚ホ六割ニモ達シナイト云フノハ洵ニ遺憾ニ堪ヘナイ次第デアリマス、仍テ今後ニ於キマシテハ　明治天皇ノ惟神ノ大道ヲ宣揚シ給フ思召ヲ以チマシテ、神宮ノ大御璽ヲ頒布シ給ウタ趣旨ヲ奉戴致シ、先ヅ皇祖ノ大御璽ヲ大麻ト奉稱シ來レルコトヲ正スコト、又御初穂料ヲ微シテ頒布ノ經費ニ充當スルコトヲ廢止シ、其ノ經費ハ國費ヲ以テ支辨スルコト、又各行政機關ノ長官及ビ市區町村長ヲシテ頒布ノ責ニ任ゼシムルコト、斯クシテ大御璽ノ他ノ神札ト意義ガ異ル所以ヲ明ニスルヤウニ致シ、其ノ趣旨ヲ以テ現行ノ頒布規程ヲ改正シテ戴キタイ、依ツテ以テ各戸ニ對シテ伊勢神宮ノ大御璽ヲ奉戴セシメマシテ　明治天皇ノ優渥ナル思召ノアル所ヲ全國ニ普及徹底セラレタイト云フノガ其ノ要旨デアリマス、何卒滿場一致御採擇ヲ賜リタク存ジマスガ、此ノ際政府ノ所見ヲ承ルコトガ出來レバ幸デアリマス

○青山政府委員　本請願ノ要旨ハ、明治五年ヨリ頒チ給ヒマシタ皇祖ノ大御璽ヲ大麻ト奉稱シテ來マシタコトヲ正シ、頒布ノ經費ハ國費ヲ以テ、領布ノ責ハ各行政機關ノ長官及ビ市區町村長ヲシテ任ゼシメテ、大御璽領布ニ關スル御聖旨ノ普及徹底ヲ圖リタイト云フ御趣旨デゴザイマス、案ジマスルニ、神宮ニ於キマシテハ明治四年十二月ノ神祇省告諭ニ基キマシテ、國民ニ朝夕皇大神ノ御前ヲ拜セシメ給フ爲ニ、明治五年ヨリ大御璽ヲ頒ツコトトナツタノデゴザイマス、之ヲ大麻ト稱シテ全國ニ頒布致シテ居リマスルガ、斯ク大麻ト稱シマスルコトニ付テハ相當長期ニ亘ツテ稱ヘラレテ來マシタノデ、俄ニ之ヲ變更スルコトニ付テハ、尚ホ慎重ニ考慮ヲ致シタイト存ズルノデゴザイマス、次ニ此ノ大麻ノ頒布ニ付キマシテハ、國費ヲ以テ、又是ガ薄ニ當ル者ヲ行政機關ノ長官及ビ市區町村長ヲ以テ爲サントスルコトニ付テモ、從來ノ取扱其ノ他ヲ篤ト研究致シマシテ、請願ノ趣旨ハ洵ニ結構デゴザイマスルカラ、然ル上ニ相當ノ考ヲ致シタイト存ジマス

○守屋榮夫君　一寸質問シタイコトガアリマス、今政府委員カラ親切ナ御答辯ガアリマシテ拜承致シマシタ、大麻ト云フ稱呼ヲ長イ間御使ヒニナツテ居ルノデアルカラソレヲ變ヘルコトニ付テハ慎重ニ考慮シタイ、又御初穂料ヲ取ツテ居ル代リニ國費ヲ以テ之ヲ支辨スルト云フコトニ付テモ慎重ニ考慮シタイト云フ御答辯ノヤウデアリマスガ、政府ニ於キマシテモ大麻ノ頒布ノ成績ガ御期待ニ反シテ居ルト云フコトハ能ク御承知ノコトダラウト思フノデアリマス、又大麻ト云フモノハ伊勢神宮ノ大御璽デアルト云フコトハ明瞭ナンデアリマス、ナゼ之ヲ明瞭ニナサラナイデ置カレルノカ、明瞭ニサレタ方ガ宜イデハナイカ、今マデノ成績カラ考ヘマシテモサウ云フ點ニヤハリ考慮ガ足リナカツタノデハナイカ、他ノ神社ノ御札ノヤウニ初穂料ヲ微サレルト云フヤウナコトニ付キマシテモ、ヤハリ政府ノ考ガ不徹底ダツタノデハナイカ、今日ハ天照大神樣ノ思召ヲ體スルト云フコトガ有ユル點ニ於テ必要ニ感ゼラレテ參ツタノデアリマシテ、國體ヲ明徴ニシマス上カラ申シマシテモ、皇民精神ヲ振作更張スル上カラ言ヒマシテモ、是ハ非常ニ必要ナコトト考ヘルノデアリマス、デアリマスカラドウカ慎重ニ考慮スルト云フヤウナコトヲ御答辯ナサイマシテ、唯此ノ機會ヲ濟マサレルト云フコトデハナクシテ、ドウシタナラバ　明治天皇ノ思召ガ全國ニ徹底スルカト云フコトニ付テ眞面目ニ御考ヘ下サイマシテ、速ニ之ヲ實行ニ移サレルヤウニ切望致シタイノデアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二、國幣中社新田神社昇格ニ關スル請願、文書表第四號――紹介議員寺田市正君

○寺田市正君　此ノ請願ハ私風ニ紹介致シテ置イタノデアリマスガ、不幸ニシテ病氣ノ爲ニ屢、御延期ヲ願ヒマシテ、洵ニ皆樣方ニ御手數ヲ掛ケマシテ恐縮ノ至リデアリマス、此ノ際一言御詫ヲ申上ゲマス、既ニ御承知デアラセラレマス通リ、國幣中社新田神社ハ鹿兒島縣川内市ニ鎮座マシマス神社デゴザイマス、御祭神ハ天孫瓊瓊杵尊デ居ラッシヤイマス、天孫瓊瓊杵尊ガ日向國ニ御降臨遊バサレマシテ、サウシテ國々ヲ御求メニナリマシテ、笠砂之碕ヨリ海ヲ渡リマシテ、更ニ川内川ヲ遡ツテ此ノ川内市ニ御出マシニナリマシテ、此處デ高城川内、川

ノ森ト云フ所謂都ヲ御造リナサイマシテ、宮居ヲナサイマシタ場所デゴザイマス、即チ日本ノ最初ノ首府デゴザイマス、所謂神都デアツタ所デアリマス、ソコデ此ノ首府ニ居ラセラレマシテ、所謂瑞穂國ノ、米ヲ作ル人類生活ノ方法ヲ御授ケ下サイマシテ、茲ニ日本國ト云フモノガ創マツタノデアリマス、此ノ天孫瓊瓊杵尊ノ崩御遊バシマスヤ、畏多クモ此ノ地ノ可愛ノ山陵ニ葬リ奉リマシテ、爾來約三千年ノ間此ノ地方ニ此ノ御陵ガ在シマスノデゴザイマス、此ノ御陵ノ同ジ場所ニ瓊瓊杵尊ヲ祭神トシマシタ神社ガ即チ此ノ新田神社デアラセラレルノデアリマス、天孫御降臨ノ日向ノ國ハ、其ノ後和銅年間ニ薩摩、大隅ノ國等ニ分レマシテ、日向ノ國ダケデハ分ラナカツタノデアリマスガ、其ノ後日本書紀ニ依リマシテ、即チ日向國ノ高千穂ノ峰ニ御降臨ト云フコトニナツテ居リマスノデ、所謂今ノ霧島デアラセラレルト云フコトガハツキリ分リマシテ、既ニ是ハ永イ間茲ニ天孫御降臨ノ地トシテ御祀リ申上ゲテアルノガ即チ霧島神宮デアリマス、此ノ霧島神宮ハ明治七年ニ官幣大社ニ御昇格ニナリマシテ御祀リニナツテ居リマス、サウシテ永イ間勅祭社ト云フコトデアラセラレタノデアリマスガ、此ノ勅祭社ト云フモノガ御廢メニナリマシテ、今日ハ單ナル官幣神社デアラセラレルノデアリマス、然ルニ御降臨地ノ霧島ハ官幣社デアラセラレルニ拘ラズ、崩御ニナリマシタ御山陵ニアラセラレル新田神社、同ジ祭神デ瓊瓊杵尊ヲ奉齋シ奉ツテ居ル新田神社ハ明治十八年ニナリマシテ初メテ國幣中社ト云フ社格ヲ奉ルコトニナツタノデアリマシテ、同ジ祭神デ社殿ガ――神社ノ結構カラ申シマシテモ、或ハ社殿ノ壯麗ノ點カラ申シマシテモ、森嚴ノ點カラ申シマシテモ既ニ内務當局、殊ニ事務當局ノ方々ハ御承知ニナツテ居ルノデアリマスガ、爾來明治十八年ニ國幣中社ニナラセラレマシタ後、其ノ儘御放任ニナツテ居ルノデアリマシテ、何等御取扱等ニ付テ御考究ニ相成ツテ居ナイヤニ承知致シテ居リマス、ソコデ二千六百年ヲ期シマシテ、茲ニ此ノ請願ヲ致シマシタノハ、瓊瓊杵尊カラ御四代目ニアラセラレル即チ御曾孫ニアラセラレルノガ神武天皇デアルノデアリマス、神武天皇ガ御即位ニナツテカラ二千六百年ニナリマスカラ、ソレ以前デゴザイマストドウシテモ約三千年ノ年數ヲ經テ居ルダラウト思フノデアリマス、其ノ御陵地ハ恐ラク日本國中ニ於キマシテモアレ程ノ神殿ナ、アレ程ノ壯麗ナ立派ナ御陵地ハアラレナイト私ハ考ヘテ居ル程デアリマス、其ノ山陵ト祭神ト神社トガ同ジ場所ニ御祀リシテゴザイマシテ、縣民ハ勿論全國志アル者ノ總テガ崇敬措カザル所ノ神社デアリマス、從來ハ兎角或ハ御調査等ノ御疎漏ト云フヤウナコトガアリマシテ、今日マデ其ノ儘デ置カレタノデアルカモ存ジマセスガ、二千六百年ト云フ國民ガ等シク回顧シナクチヤナラヌ斯ウ云フ目出タキ年ニ當リマシテハ、特ニ何等カサウ云フ御取扱ニ相成ル方ガ當然デアラウト私共ハ考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ機會ニ當局者ニ對シマシテサウ云フ點ヲ御促シ申上ゲテ、何等カ茲ニ神社ニ對スル國民ノ崇敬ノ念ヲ表徴スル意味合ヲ以チマシテモ、御昇格ヲ御願スルノガ當然デアラウト考ヘマシタ故ニ、私共茲ニ請願ヲ申上ゲ、且又自ラ御紹介ヲ申上ゲタヤウナ次第デアリマス、何卒皆樣方ノ深甚ノ御考慮ニ依リマシテ御採擇ヲ御願スルノデゴザイマス、此ノ際當局者ニ於カレマシテ何等カ御意向等ガアリマスナラバ、御伺スルコトガ出來レバ仕合セニ存ズルノデアリマス

○青山政府委員　本請願ニ付テ只今寺田君ヨリ非常ニ熱心ナ趣旨辯明ガゴザイマシタ、内務省トシテハ斯樣ニ考ヘテ居ルノデアリマス、本社ハ延喜式内ノ神社ノ中ニモ國史ノ中ニモアリマセスガ、薩摩國ノ一ノ宮ト稱シテ地方ノ最モ古イ由緒ノ點カラ見マスル時ハ、本神社ハ國幣社ガ適當デアラウト存ズルノデ、現社格ヲ至當ト思ウテ居ルノデゴザイマス、尚ホ本社ハ天孫瓊瓊杵尊ノ御山陵ノ所在ノ故ヲ以テ、尊ヲ奉祀シタ神社トシテ特殊ノ由緒ヲ有シテ居リマスルコトハ、只今御述ベニナツタ通リデゴザイマス、唯茲ニ同尊ヲ祀ツタ神社ニ、只今御話ノ如ク降臨ノ靈蹟ト傳ヘラレル霧島ダケニ霧島神宮ガアリマシテ、既ニ官幣大社ニ列セラレテ居リマスルガ故ニ、更ニ祭神ノ點カラ本社ヲ官幣大社ニ昇格シ、社號ヲ新田神宮ニ改メルト云フコトニ付テハ、尚ホ茲ニ考慮スベキモノデナカラウカト思フノデゴザイマス、併シナガラ本請願ノ御趣旨ハ、只今拜承スルニ御尤モデゴザイマシテ、此ノ二千六百年ノ記念ニ本社格ヲ昇進サセタイト云フ御理由ハ十分ニ分リマシタカラ、私ノ方ト致シマシテモ月並ニ唯調査研究ト云フヤウナ意味ヨリ進メマシテ、直チニ慎重考究ヲ致スト云フコトニ御承知ヲ願ヒタイト思フノデゴザイマス

○寺田市正君　只今内務當局ノ御説明デ大體諒承致シマシタ、將來直チニ昇進昇格ノ意味ヲ以テ調査考究シタイト云フ御話デ、左樣ニ御願申上ゲタイノデゴザイマス、延喜式ニモ何モナカツタト云フヤウナコトヲ能ク内務事務當局ノ方デハ仰セラレルノデアリマスガ、ソレハ内務當局ノ方ノ御調ベ、ガ足ラナイノデアリマス、モウ少シ能ク御調ベ戴キマスレバ、此ノ社務所カラ出マシタ古文書ノ中ニモハツキリトアルノデアリマス、ソレ等ヲ今日マデ少シモ御調ベナイノデス、洵ニ私ハ其ノ點ハ遺憾ニ存ズルノデアリマスガ、社務所カラ出シマシタ古文書等ヲ御調ベ下サイマスト、チヤントソレガ存在シテ居リマス、ソレカラ又薩摩ノ一ノ宮ト云フ所ニ付テモ、最初ハヤハリ一ノ宮デナカツタラウト云フコトデ居ラレマシタケレドモ、ソレモ一ノ宮マデアツタト云フ古文書ヲチヤントト内務省ニモ差出シテアリマスカラ、是モ御調ベ下サイマスレバ、内務當局ノ從來ノ御考ヘ方ガ間違ツテ居ラツシヤルト云フコトガハツキリ分リマス、ソレカラ又其ノ前ニ今日マデ屢内務當局ノ方デ、此ノ昇格ニ付テ或ハ社格ニ付テ相當ナリト認メラレタ趣旨トシテ、能ク斯ウ云フコトヲ言ウテ居ラレタノデアリマス、同ジ祭神デ同ジ縣内ニ所謂官幣大社ト云フモノヲ設ケタコトハナイシ、又サウ云フ例ガナイカライケナイト云フ理由デ以テ、今日マデハ今ノ社格ヲ相當ナリトシテ、昇格ト云フコトニ付テハ何等御考慮ガナカツタヤウナ御答辯ニナツテ居リマスガ、併シ是モ近來ハサウ云フノヲ外ニモ見付ケマシテ、成程同ジ縣内ニハサウ云フノガナカツタカモ知レマセヌガ、一寸申上ゲマスト宮崎神宮ト云フノハ所謂　神武天皇ヲ御祭神トシテ居ラレル、大和ノ橿原神宮モヤハリ是ハ同ジ祭神デアラセラレマス、サウシテソレハ何レ

モ官幣大社デアラセラレマス、サウ云フ例モアルチヤアリマセヌカト云フコトヲ申上ゲマスト、ソレハモウ人ノ御代ニナツテ居ルカラサウ云フコトガアラセラレルガ、神ノ時代ニハサウ云フコトハマダ日本デハ認メラレナカツタト云フノガ、内務省ノ事務當局ノ御考ヘ方デアツタノデアリマスガ、私共ハ神代デアレバコソ一層サウ云フ點ニ付テ御考慮ニ相成ルベキモノデアラウト思フノデアリマス、人ノ代ニナリマシテモ此ノ神武天皇ニ對シテハ、官幣大社ガ二社御祭リニナツテ居ルト云フコトデアルナラバ、此ノ神武天皇ヨリ所謂四代前ノ瓊瓊杵尊ニ對シマシテモ、ヤハリ同ジ官幣大社トシテ御祭リニ相成ルト云フコトガ、至當ナコトダト思フノデアリマス、ソレヲ人間ト云フモノハ洵ニ吾々ハ淺マシイ智慧ノ足ラスモノト思ヒマスガ、其ノ人間ノ分際ヲ以テシテ、是デナケレバナラヌ、是ガ相當デアルト神様ノ位ヲ勝手ニ定メテシマツテ、サウシテソレヲ以テ何等ノ御調査モ願ハスト云フコトガアツテハ、洵ニ遺憾ニ存ズルト云フコトヲ私ハ深ク考ヘルモノデアリマス、サウ云フ點カラ見マシテドウカ今少シク神社、若クハ地方カラ出シマシタ古文書等ニモ、親シク御調査ヲ御願申上ゲタイノデゴザイマスガ、神社局ニ於カレマシテハ一向サウ云フ所ニ御手ガ著イテ居ナカツタヤウニ思ヒマス、ソコデ神祇院ト云フモノモ設ケラレルヤウナ御話ニナツテ居リマスシ、殊ニ近來ハ一層神代ニ付テノ考ヘ方モ、皆國民一般ニ盛ニナツテ來タ折カラデゴザイマスカラ、特ニ此ノ二千六百年ト云フ此ノ際ニ於キマシテハ、何卒然ルベク社格等ニ付テモ特ニ御考慮、御調査ヲ下サイマスヤウニ重ネテ御願申上ゲマシテ、御採擇ヲ願ヒマス

○永田委員　今紹介議員ノ寺田サンカラ御熱心ナ御紹介ガアリマシタガ、此ノ問題タルヤ多年アノ地方縣民ノ熱望デアツタノデアリマス、今政府當局ノ説明ヲ承リマシテモ、直チニト云フヤウナ御言葉ガアリマシタガ、併シ寺田サンガ仰シヤツタ通リ、ドウモ此ノ南九州方面ノ色々ナ史蹟デアルトカ、斯ウ云フ神社ノ昇格問題等ニ付キマシテハ、内務省ト云ヒ文部省ト云ヒ、地方カラ遠ザカツテ居ルト云フ關係カモ知レマセヌガ、今マデノ狀態ヲ見マスト吾々國民トシテモ委員トシテモ、甚ダ不滿ノ點ガ多イノデアリマス、此ノ際ハ一刻モ早ク斯ル大事ナ場所ハ速ニ之ヲ昇格シテ戴キタイト云フ希望ヲ付シマシテ、之ヲ直チニ採擇アランコトヲ希望スル次第デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三、郷社鵜戸神社昇格ニ關スル請願、文書表四七四號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　此ノ請願ハモウ十數年前カラ、或ハモット早クカラ何回モ請願ヲ致シマシテ、採擇ニナタツノデアリマスルガ、大體ノ要旨ヲ申上ゲマスト鹿兒島縣肝屬郡姶良村字麓鎮座郷社鵜戸神社ハ、祭神鸕鷀草葺不合尊、玉依姫、五瀬命、三毛入野命、稻飯命、神日本磐余彦命ヲ奉祀シ、天平十九年ノ九月十九日ニ勅語ヲ賜ハリマシテ、六所大權現ト稱シタコトモアルノデアリマス、尙ホ其ノ後弘安三年ノ二月十日ニモ勅使ノ御下向ガアツタノデアリマス、其ノ他明和五年ニハ島津大信公、淨國公ガ屏風ノ進獻ヲナサイマシテ、其ノ後此ノ神社ハ鹿兒島縣ノ管内ノ中デ三大社ノ一ツトシテ崇敬サレテ居ツタノデアリマス、是ガ明治ノ世ニナリマシテ、明治六年ニ此ノ神社ノ側ニアル御陵ヲ吾平山陵トシテ御指定ニナツタ關係上、同ジ山陵ノ中ニ神社ヲ置クコトハ工合ガ惡イト云フノデ、一里下ノ現在ノ所ニ鵜戸神社ハ移轉ヲサレタノデアリマス、其ノ後是ハ郷社トシテ祭ツテアリマスルガ、同ジ祭神デアツテ宮崎縣ノ方ノ鵜戸ハ、現在官幣大社トシテ祭ラレテアルノデアリマスガ、先程寺田サンノ御説明ト同ジヤウニ、無論縣ハ違フノデアリマスケレドモ、是ガ同ジ祭神デアリナガラ、神代ノ御神様ガ一方ハ僅ニ郷社トシテノ禮ヲ受ケルト云フコトハ、洵ニ恐懼ニ堪ヘナイノデアリマス、此ノ意味ヲ以テマシテ今回村長ヤ其ノ他ノ者ガ此ノ請願書ヲ出シタ譯デアリマス、此ノ神社タルヤ神武天皇樣ノ御父君ニ當タラレル鸕鷀草葺不合尊、御母君ノ玉依姫、其ノ他御兄弟ノ御三人トモ御祭リシテ居ル大事ナ神社デアリマスカラ、此ノ二千六百年記念祭ニハ、當然是ハモツト上ノ方ニ昇格ヲシテ戴カナケレバナラヌト思フノデアリマス、何卒此ノ二千六百年ト云フ大事ナ記念事業ノ一ツトシテ、斯ル尊キ神社ヲ一郷社トシテ置カズニ、少クトモ國幣中社位ニハ御昇格ヲ遊バシテ戴キタイト云フ請願デアリマス、特ニ此ノ神社ニ取ツテ困ツタコトハ、享保四年ノ五月十三日ニ此ノ神社ガ火災ニ罹リマシテ、由緒書ガ燒ケタノデアリマス、此ノ點甚ダ殘念ニ思ツテ居ルノデアリマスガ、何人カ考ヘテモ是ハ先ノ寺田サンノ御説明ノヤウニ――吾平山陵ニ一緒ニアツタ鵜戸神社デアツテ、ソレガ一里下ノ方ニ移ツタノデアリマスガ、宮崎縣ノ鵜戸神社ガ官幣大社ニナツタ關係上、是ガ郷社トシテ其ノ儘殘ツテ居ルノハ甚ダ遺憾デアリマス、此ノ意味カラ今回ノ二千六百年ト云フ御目出度イ年ヲ記念サレル時ニ、是モ御昇格ヲシテ戴キタイト云フ請願デアリマス、地元ニ於テモ村有地ヲ社有地ニ編入シテ居ルシ、又神社ノ改築其ノ他ニ付テハ萬端ノ用意ガ整ツテ居リマスシ、内務省デハ神祇院等モ御設置ナサルト云フ機會デアリマスカラ、此ノ機會ニ於キマシテ鹿兒島縣ノ薩摩半島ノ鵜戸神社モ、先ノ寺田サンノ紹介ニナリマシタ新田神社ノ昇格ト同樣ニ昇格シテ戴キタイト思ヒマス、此ノ頃ハ飛行除モ出來ルトカシテ色々參拜者モ澤山アルノデアリマス、殊ニ二千六百年ヲ記念トシテ、大隅、薩摩、日向等此ノ地方ニハ觀光ノオ客樣モドン〳〵來ルノデアリマス、然ルニ神武天皇樣ノ大事ナ神社ガ一郷社デアルシ、サウシテ御陵ハ一昨年昨年ノ水害デ荒レテ居ルト云フヤウナコトハ、是ハ時局柄國民トシテモ大變恐懼ニ堪ヘナイシ、又餘程考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス、何卒此ノ點ニ内務當局トシテハ深甚ノ注意ヲ御拂ヒノ上、此ノ神社ノ昇格ハ吾平山上ノ御陵ノ荒廢復興ト共ニ、關聯シタ問題デアリマス、延イテ此ノ千臺ノ新田神社トモ關係ノアルコトデアリマスルカラシテ、何卒手落ノナイヤウニ深甚ノ注意ヲ拂ツテ此ノ昇格ニ善處サレタイト云フ希望ヲ附シマシテ御採擇アランコトヲ希望スル次第デアリマス、此ノ機會ニ内務當局ノ御説明ガアレバ尙ホ結構ト思ヒマス

○青山政府委員　本社ハ鸕鷀草葺不合尊ヲ奉祀スル神社デアリマシテ、同尊ノ御陵ト謂ハレテ居ル吾平山ノ陵ノ附近ニアリマシテ非常ニ密接ナ關係ガアリマスガ、此ノ神社ノ昇格ニ付テ何時デモ條件ニナルヤウナ延喜式竝ニ其ノ他ノ皇室崇敬ニ關スル由緒等ニ付テハマダハツキリシナイ點ガゴザイマスルカラ、之ニ依ツテ尙ホ相當研究スベキモノトシテ、此ノ問題ニ對スル方針ヲ決メタイト云フ考デゴザイマス

○坂東委員　政府ノ御調査ヲ切望シ、採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第五、鹿屋警察署昇格ニ關スル請願、文書表第五五五號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　此ノ鹿屋警察署ハ、現在海軍航空隊等モ出來マシテ、今市制モ實施ショウト云フヤウナ狀態ニナツテ居ルノデアリマス、現在デハ警察ノ署員モ足ラズニ非常ニ混雜ヲ致シテ居リマスルガ、彼此レノ都合上、又無水「アルコール」工場ガ出來テ居ルトカ、或ハ彼處ニハ厚生省ノ癩病院ノ敬愛園ト云フノモ近クニ出來テ居ルノデアリマス、彼ヤ是ヤ、内務省、大藏省、海軍省又陸軍ノ憲兵隊等ガアル等是ハモウ誰ガ見テモ警視ヲ置ク警察デナケレバナラヌト思フノデアリマス、ソレニ現在デハ警部ノ警察署デアリマシテ困ツテ居リマスカラ、是非此ノ際ニ速ニ警視ヲ署長トスル警察署ニ昇格シテ戴キタイト云フ請願デアリマス、何卒此ノ際當局ノ御説明ヲ承リマシテ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○青山政府委員　本請願ノ趣旨ハ能ク之ヲ諒承致シマシタ、政府ニ於キマシテモ、時局ニ鑑ミテ昭和十五年度ニ於テ全國警察署中極メテ樞要ナルモノヲ昇格セシメント致シテ居ルノデゴザイマシテ、目下豫算モ要求致シテ居ルノデゴザイマスカラ、十分考慮ヲ致サウト存ジマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第六、新潟港擴築ニ關スル請願、文書表第六六三號、紹介議員松井郡治君――小柳君

○小柳牧衛君　紹介議員ト致シマシテ御説明ヲ申上ゲテ御採擇ヲ御願致シタイト存ジマス、新潟港ハ滿洲國ノ建設サレマシテ以來、其ノ利用ガ頓ニ進ンダノデアリマシテ、寺ヒ今年度ヨリ六箇年ノ繼續ヲ以チマシテ、其ノ港口ノ修築ニ著手セラレテ居ルノデアリマスルガ、去ル二月國策ニ基キマシテ日本海汽船會社ガ設立セラレマシテ、一段ト其ノ利用ガ多クナツタノデアリマシテ、拓植移民ヲ初メ、旅客ノ數ノ增加又輸出入ノ貨物ノ增加ハ著シイモノガアルノデアリマシテ、今日隔日ノ航行ハ更ニ毎日發航スルヤウニシナケレバナラヌト思ヒマスルシ、又船舶モ一段ト大キナモノヲ用ヒナケレバナラヌ狀況ニ相成ツテ居ルノデアリマシテ、更ニ又對岸ノ連絡港デアル羅津ノ狀況ヲ見マスト、從來ノ計畫ヲ以テシテハ到底此ノ國策ニ基ク使命ヲ果スコトガ出來ナイト存ズルノデアリマス、ソレデアリマスカラ、此ノ際更ニ擴築ノ大計畫ヲ御立テヲ戴キマシテ或ハ埠頭增加、水深ノ增加及ビ防波堤ノ擴張ト云フヤウナ方面ニ港ノ利用ニ應ズルダケノ設備ヲシテ戴キタイト存ズルノデアリマス、ドウゾ左樣ノ趣旨デアリマスカラ御採擇ノ上實施セラレンコトヲ切ニ御願スル次第デアリマス

○青山政府委員　新潟港ハ昭和十四年度ヨリ六箇年繼續事業トシテ工費三百万圓ヲ以テ國ニ於テ修築工事ヲ直接實施中ニ屬スルモノデゴザイマスガ、最近ノ港勢ニ鑑ミルニ、更ニ之ヲ擴築ノ要ガゴザイマスノデ、以テ將來國庫ノ財政ノ許ス限リ只今請願ノ趣旨ニ仰セノ如ク出來ルダケ速ニ考慮ヲ致シタイト思ヒマス

○坂東委員　新潟港ノ將來ハ今紹介議員ノ申サレマシタ通リ非常ニ重要性ガアリマスノデ、現在政府ノ計畫ノ六箇年計畫デハ足ラヌヤウニ考ヘマスガ、今カラ擴張ノ大方針ヲ決メテ置カナケレバナラヌト思ヒマスガ、ソレニ對シテ政府ハ其ノ方針ガ立ツテ居ルノデゴザイマスカ、ソレヲ御伺致シマス

○高橋説明員　私カラ御答致シマス、新潟港ハ只今御説明ガアリマシタヤウニ三百万圓、六箇年ノ工事ヲ進捗シテ居リマスガ、第二期計畫トシテ既ニ土木會議ノ議ヲ經マシタ所ノ計畫ハ出來テ居リマス、唯ソレガ豫算化サレテ居ナイト云フ狀況デアリマス、只今ノ御趣旨ニモアリマシタヤウニ新潟港ハ滿洲國ノ發展其ノ他ニ依ツテ段々重要ニナツテ參リマスノデ、出來ル限リ速カナ機會ニ於テ之ヲ豫算化シタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ナイト認メマシテ採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第七、新潟港ヲ第一種港ニ編入シテ戴キタイト云フ請願、文書表第六六七號――紹介議員松井郡治君

○小柳牧衛君　新潟港ヲ第一種港ニ編入シテ戴キタイト云フ請願ハ、屢〻提出ヲシ、御採擇ヲ戴イタノデアリマスガ、今尙ホ實現スルニ至ラヌノデアリマス、仄聞スル所ニ依リマスト、政府當局ニ於カレマシテハ此ノ第一種、第二種等ノ制度ニ付キマシテ根本的ノ改正ヲ御考ニナツテ居ルヤウニ承ツテ居ルノデアリマシテ、サウ云フヤウナ關係デ實現セラレナイ狀況デアルノデハナイカト想像致スノデアリマスガ、併シ既ニ此ノ制度ガアリ、敦賀港ノ如キハ浦鹽ト連絡ノ關係ニ於テ既ニ第一種港灣ニ編入サレテ居ルノデアリマスカラ、滿洲國ト新潟港トノ關係カラ考ヘマスレバ、是亦第一種港ニ編入シテ戴イテ宜イノデハナイカト考ヘラレル次第デアリマスルガ、若シ此ノ制度ガ今直チニ改正セラレルコトニナレバ、兎ニ角此ノ制度ガアリマスル以上第一種港灣トシテ重要ナル國策遂行ノ港トシテ政府ニ於テ御經營アランコトヲ御願スル次第デアリマス、勿論第一種港ニ編入セラレタト致シマシテモ地方ノ利用モ極メテ多イコトデアリマスルカラ、地方民トシテ其ノ負擔ニ應ズルコトハ吝デハナイノデアリマス、港ノ國策上ニ於ケル地位ヲ御考下サイマシテ是亦第一種港ニ編入シテ戴キタイト思ヒマス、

何等御採擇アランコトヲ御願致シマス

○青山政府委員　本請願ノ理由ハ十分承知致シマシタ、成ルベク御希望ニ副フヤウニ致シタイト思ヒマス

○坂東委員　現在ノ第一種港ハ何處デアリマスカ

○高橋說明員　横濱港、神戸港、關門海峽――關門海峽ノ中ニハ下關港ト小倉港ト門司港ガアリマス、ソレカラ敦賀港、此ノ四ツデアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――――

○清委員長　日程第八、直江津港ヲ第二種重要港灣ニ選定竝修築費國庫補助ノ請願、文書表第六六八號――紹介議員增田義一君

○增田義一君　此ノ請願ハ御手許ニアリマスル請願ノ趣旨デ明瞭ニナツテ居ルト思ヒマスルガ、直江津港ハ單ニ新潟縣ダケノ局部的ナ關係デナク、此ノ港ハドチラカト云ヘバ新潟縣ヨリ長野縣ノ方ガ關係ガ深イノデアリマシテ、隨テ地元以外ニ長野縣ノ方ガ最モ熱心デアリマス、ソレカラ此ノ港ヲ利用スル關係ハ長野縣ヨリ埼玉縣、群馬縣一方ハ長野縣ヲ通ジテ山梨縣、丁度北陸道ノ中デ越後ニ最モ關係ノ多イ地方ハ此ノ港ヲ利用スルコトガ比較的多イノデアリマシテ、物資ノ出入等ニ於テハ中々關係ガ廣ウゴザイマス、今マデモ港トシテハ相當ニ働イテ居リマスケレドモ、何ヤママダ規模ガ小サク不完全デゴザイマスカラ、ドウカシテ早ク此ノ港ヲ第二種重要港灣ノ中ヘ入レテ戴イテ修築費ノ國庫補助ヲ願ヒタイト云フコトハ地方民バカリデナク全體ノ産業界カラ見マシテ極メテ必要デアルト痛感致シマスノデ熱心ニ希望シテ居ル譯デアリマス、何卒御審査ノ上採擇アランコトヲ切ニ希望致シマス

○青山政府委員　直江津港ハ昭和七年度カラ國庫補助ノ工事費四十餘万圓ヲ以テ工事ヲ施行シテ居ルノデゴザイマス、是ハ一應竣工致シマシタガ、只今御話ノ如ク此ノ港モ古イ港デゴザイマシテ、非常ニ將來性ノアル港ト思ヒマス、第二種重要港ニ選定シテ貰ヒタイト云フコトガ請願ノ趣旨デゴザイマスガ、此ノ點ニ付テモ將來適當ナ機會ニ十分研究ヲ致シマシテ、成ベク御希望ニ副ヒタイト思ヒマス

○坂東委員　第二種港ハ何處ト何處デスカ是モ御伺シテ置キマス

○高橋說明員　現在全國ニ三十七アリマス、東京港、京都府ノ舞鶴港、大阪府ノ大阪港、兵庫縣ノ飾磨港、長崎縣ノ長崎港、新潟縣ノ新潟港、三重縣ノ四日市港、愛知縣ノ名古屋港、靜岡縣ノ清水港、宮城縣ノ鹽釜港、福島縣ノ小名濱港、岩手縣ノ宮古港、青森縣ノ青森港、同ジク八戸港、山形縣ノ酒田港、秋田縣ノ船川港、石川縣ノ七尾港、富山縣ノ伏木港、鳥取縣ノ境港、岡山縣ノ宇野港、廣島縣ノ尾道港、及ビ廣島港、山口縣ノ宇部港、和歌山縣ノ和歌山港、德島縣ノ小松島港、香川縣高松港、愛知縣ノ今治港、高知縣ノ高知港、福岡縣ノ若松港及ビ博多港、大分縣ノ大分港、佐賀縣ノ伊萬里港及ビ唐津港、熊本縣ノ三角港、宮崎縣ノ細島港、鹿兒島縣ノ鹿兒島港、沖繩縣ノ那覇港、以上三十七港デゴザイマス

○坂東委員　本件ハ採擇ヲ希望致シマス

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――――

○清委員長　日程第一〇、櫻島、志布志間道路ヲ國道ニ編入ノ請願、文書表第六八二號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　此ノ請願ハ鹿兒島市ノ對岸デアル櫻島カラ肝屬郡垂水町ヲ經テ花岡村古江、尙ホ同郡ノ鹿屋町ヲ經テ志布志町ニ至リ、ソレカラ先ハ宮崎縣ニ至ルノデアリマスガ、宮崎縣ノ方ハ都城カラ低肥ノ方ニ延シテ行キタイ、此ノ間ノ道路ハ未ダ縣道デアリマスケレドモ、是ハ只今鹿屋ニ海軍ノ航空隊ガ出來マシタ關係、尙又志布志灣ニハ聯合艦隊デアルトカ其ノ他ノ艦隊ガ始終入港スル關係上、或ハ又鹿屋ニ無水「アルコール」工場ガアリマス關係其ノ他厚生省ノ敬愛園トノ關係、色々考ヘテ見マスト、是ハ國道ニ編入シテ戴イタ方ガ結構ト思ヒマス、又現在交通運輸ノ關係等モ昔ニ比較シテ大變頻繁ニナツテ居リマスカラ、之ヲ國道ニ編入シテ戴キタイト云フノガ此ノ請願ノ趣旨デアリマス、尙ホ之ヲ國道ニシマスニ付テハ現在此ノ縣道ハ兩脇ノ松ノ並木ガアリマシテ道幅ガ狹イヤウナ氣持ガシマスノデ、之ヲ相當ノ幅ニスルニハ舗裝スルモ金ガ掛リマスカラシテ、現在ノ線路ガ金ガ掛ツテ御困リデアルナラバ、或ハ車方面トモ御打合セノ上新ニ一ツノ線路ヲ計畫サレテソレヲ御造リニナツタ方ガ經費モ安ク便利カト思ヒマス何レニシテモ是ハ重要ナ問題ト考ヘマスカラ、國防等ノ關係ヲ考慮サレマシテ海軍省トモ御打合セノ上此ノ大隅半島ニハマダ國道ハナイノデアリマス、日本全國ノ例ヲ見テモ佐世保デモ、吳デモ其ノ他海軍等ノ國防ノ重點ニハ新ラシイ國道ヲ御設ケニナツタ例モアルノデアリマスカラ、何卒政府當局ノ御意見モ徵シマシテ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○青山政府委員　本道路ヲ國道ニ認定スルニ付テハ現行道路法上困難ナ點ガアルノデアリマス、是ハ指定府縣道ニ當ツテ昭和十一年度以降毎年改修助成ヲシテ來タノデゴザイマス、昭和十五年度ニ於テモ其ノ一部鋪裝工事ニ對シテ助成ヲ爲スモノデアツテ、今遽ニ本請願ニ贊成致スト云フコトハ出來マセヌガ、尙ホ篤ト考究致シテ見タイト思ヒマス

○坂東委員　考究ヲ希ヒ採擇ヲ希望致シマス

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――――

○清委員長　日程第一一、猪名川改修工事ニ伴フ「ダム」構築反對ノ請願、文書表第一七號、前田房之助君――居ラレマセヌヤウデスカラ後廻シト致シマス――日程第一二、香東川改修工事繰上施行ノ請願文書表、第一二五號――紹介議員松浦伊平君

○坂東委員　代ツテ私カラ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ香川縣ノ中央部ヲ貫流スル香東川ハ流域狹小勾配急ナルヲ以テ豪雨出水ニ際シテ忽チ氾濫シ渴水時ニハ直チニ涸渴シ灌漑用水ト不利不便少カラズ、而シテ現在實施中ニ屬スル內務省關係ノ河川改修事業ハ昭和十九年度ヲ以テ完了ノ豫定ナルモ、現下疲弊困憊ノ極ニアル同地方農村經濟ヲ救濟センガ爲ニハ、是ガ改修ハ最急速ヲ要スルモノト信ズ、仍テ政府ハ同川改修事業年度ヲ三箇年短縮セラレタイト云フノガ本請願ノ趣旨デアリマス、一應政府ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○青山政府委員　本工事促進ニ付テハ政府モ望ム所デゴザイマス、國家財政ノ許ス限リ成ベク速ニ繰上等ニ依ツテ工事ヲ進メタイ積リデゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――――

○清委員長　日程第一三、三納川支流南川防砂工事施行ノ請願、文書表第二九五號――紹介議員伊東岩男君

○伊東委員　本請願ハ宮崎縣兒湯郡三納村三納川ノ支流ノ南川ヲ砂防區域內ニ指定シテ戴イテ、昭和十五年カラ工事ヲ實施シテ戴キタイト云フ請願デアリマス、南川ハ源ヲ宮崎縣ノ最モ雨量ノ多イ吹山國有林ニ發シテ居リマス、毎年洪水ガ氾濫シテ土砂崩壞シテ耕地其ノ他ノ流失埋沒等慘害洵ニ甚シイノデアリマシテ、今日マデ屢〻當局ニ是ガ對策ヲ歎願致シテ居タノデアリマス、幸ヒ昭和八年度ニ於テ砂防工事ヲ施行セラレタノデアリマスルガ、尙ホ其ノ時カラ同村デハ砂防組合ヲ組織シテ縣ト協力シテ是ガ實施ニ當ツタノデアリマス、引續イテ昭和九年モソレカラ昭和十二年、昭和十三年各年度トモ工事ヲ施行シテ戴イテ村民ハ非常ニ喜ンデ居ツタノデアリマス、然ルニ昭和十四年度ニ於テ此ノ工事ガ繰延ベラレタノデ非常ニ失望シテ居ル譯デアリマス、殊ニ昭和十五年カラ南川筋ニ林道ガ出來マシテ、サウシテ吹山國有林ニ官行研伐事業ガ開始セラレルコトニナツタノデアリマシテ、此ノ事業ノ開始ト共ニ此ノ河川ノ流域ガ一層荒レマシテ被害ガ增大スルコトガ考ヘラレマスノデ、隨テ此ノ儘デ置キマスト耕地ノ崩壞ハ勿論住宅地特ニ本流トノ合流點附近ニ小學校ナドモアリ、或ハ部落ノ集團地モアリマスノデ甚ダ危險ニ瀕シテ居ルノデアリマスルカラ、本村トシテハ非常ニ心配致シテ居ル譯デアリマス、隨テ此ノ區域ヲ砂防區域トシテ御指定ニナツテ、今後之ニ對應スル所ノ工事ヲ施行シテ戴キタイト云フノデアリマス、ドウゾ御採擇ニナツテ、其ノ工事ノ施行アランコトヲ希望スル次第デアリマス、當局ノ御意見ヲ拜承シタイト思ヒマス

○青山政府委員　明年カラヤリマス、施行計畫ニ付テハ縣ノ打合セガ進捗シテ居リマス

○伊東委員　只今ノ御答辯ニ依リマスト、縣ノ方デモ工事施行ニ對スル計畫ヲ內務省ト打合ハシテ居ル、サウシテ施行スル豫定ノヤウニ御發表ニナツテ、非常ニ喜バシイコトダト思フノデアリマスガ、此ノ砂防區域ニ編入スルト云フ問題デアリマス、砂防區域ニ編入シテ戴イテ置クト、今後モ內務省デ仕事ヲシテ戴クノニ非常ニ都合ガ好イト思フノデアリマス、此ノ砂防區域ノ指定ノ關係ハ、是ハ縣カラ出願致シマスナラバ、指定ガ出來ルモノト考ヘテ居リマスルガ、ドウ云フ風ナ手續ガ要ルノデアリマスカ、是等ニ對スル內務省ノ御方針ヲ承ツテ置キマス

○青山政府委員　縣ノ出願ニ依ツテ本省トシテソレヲ指定スルコトニナツテ居リマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　ソレデハ採擇ニ決シマス

――――――――

○清委員長　日程一四、閉伊川上流改修ノ請願、文書表第三四五號――紹介議員高橋壽太郎君

○坂東委員　本請願ノ趣旨ハ、岩手縣下閉伊郡ヲ貫流シ宮古町ニ於テ海ニ注グ閉伊川ニ關シテハ、農ニ宮古港修築ト共ニ是ガ下流ノ改修ガ行ハレタルモ同川及ビ其ノ支流長澤川、近內川ハ何レモ急流ナルヲ以テ一朝豪雨ニ際會センカ忽チ氾濫シ、盛ニ土砂ヲ流失シ其ノ被害甚大ナルモノガアリマス、隨テ同川上流部及ビ其ノ支流ノ改修工事ヲ爲サザレバ同川下流竝宮古港ノ改修ハ其ノ效力ヲ失フニ至ルベシト信ズ、仍テ政府ハ速ニ前記閉伊川ノ上流部及ビ其ノ支流長澤川、近內川ノ改修計畫ヲ新タニ樹立スルト共ニ既定計畫年度ヲ繰上ゲラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○青山政府委員　閉伊川上流及ビ同支流長澤川改修竝ニ目下施行中ノ下流部ノ改修工事ノ進捗ニ付テハ政府ニ於テモ望ム所デゴザイマシテ、國庫財政ノ許ス限リ成ベク之ヲ助成シ且ツ工事施行中ノモノニ對シテハ是ガ促進ヲ期シタイト云フ見込デゴザイマス、又支流近內川改修ニ付テハ現在工事施行中ニ掛リ下流部ノ改修ヲ待ツテ考慮ヲ致シタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――――

○清委員長　日程第一六、十勝川治水工事區域延長ノ請願、文書表第四六四號――紹介議員南雲正朝君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ、北海道十勝川治水工事ハ、河西郡芽室村字伏古、中川郡豐頃村豐頃間ト定メラレ、現在實施中デアリマスガ、近時上流方面ニ於ケル施工ニ伴ヒ下流地方ハ水勢彌々猛烈トナリ、出水ノ都度堤塘道路ヲ決潰シ農耕地ノ浸水被害ヲ蒙ル事一再ニ止マラズ、洵ニ寒心ニ堪ヘザルモノガアリマス、仍テ十勝川治水工事區域ヲ十勝郡大津村大津川口マデ延長シ速ニ施工セラレタシト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○青山政府委員　北海道長官ガオ見エニナリマセヌカラ、私ガ代ツテ說明申上ゲマス、十勝川ハ流路延長五十里、其ノ源ヲ十勝嶽ニ發シテ、十勝平原ニ出テ諸支流ヲ合流シ、下流ニ於テ大津川ニ分岐シテ太平洋ニ注イデ居ルノデゴザイマシテ、其ノ下流區域ハ低位濕潤ナル土性ニシテ上流部タル十勝平野ノ開拓ニ伴ウテ治水量ガ增大シテ洪水ノ災厄年ト共ニ加フル實情ニ鑑ミマシテ、大正十二年其ノ被害最モ甚シキ本流千代田、茂岩間、竝ニ支流利別、帶廣、猿別、途別等諸川ノ治水工事ニ著手シ總工事費一千三百九十七万餘圓ヲ計上シ、昭和二十年度完成ノ豫定ヲ以テ目下鞭續工事施行中デゴザイマス、而シテ本請願ノ區域タル茂岩ヨリ河口ニ到ル間ハ水害除却、及ビ浸水未開地ノ開發上其ノ必要ヲ認ムルニ至ツタノデアリマスガ、其ノ概算工事費約八百万圓ヲ要シ、國家財政ノ關係上急速實施ハ困難ナルヲ以テ現計畫ノ完成ヲ待ツテ是ガ實現ヲ圖ラント致ス意向デゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――――

○清委員長　日程第一七、大和川改修ノ請願

願、文書表第六百四十三號――紹介議員曾和義弐君

○曾和義弐君　大和川ハ以前奈良縣境カラ右岸ガズット改修ニナリマシテ、左岸モ鼓ニ出テ居リマス國分、ソレカラ其ノ下流ノ片山ノ下マデ出來テ居ルノデアリマス、所ガ戸數六七百モアリマス大字國分、ソレカラ片山ニ引續イテ左岸ガ出來テ居リマセヌ、之ヲ大阪ノ内務省土木出張所デ聽キマスルト、豫算ヲ削ラレタガ爲ニ最初ノ改修計畫ヲ變更シテ、途中デ切ッテ、而モ其ノ片山ノ所デハ其ノ堤防ヲ片山部落ノ裏ヲ通ッテ山端ニタッ付ケテ、而モ其處ニ道路ガアリマスガ、其ノ道路ヨリ堤防ノ方ガズット高クナッテ居ル、ダカラ道路ヲ陸上ゲシナケレバナラヌ、又洪水ガ出タ時ニハ其處ニハ堰板ヲ立テル、ガ何ノコトハナイ、洪水ガ出レバ片山部落ノ七十戸ヲ水ノ中ニ入レテシマフト云フコトニナル、是ハ村民ノ非常ニ諒解ニ苦シム所デアリマス、即チ最初ノ通リデアリマスナラバ大字片山ノ部落ノ中ヲ通ッテ、堤防ノ内面ニアル家ハ約十戸バカリヲ移轉サセル、ソレヲ大藏省デ豫算ヲ削ラレタ爲ニ全部部落ノ裏ヘ廻サレタ、隨テ其ノ上流ノ大字國分ノ所マデ改修ニナッテ居リマセヌ、改修出來マシタ向側ノ岸ニ對シマシテコチラハ堤防ノ高サガ二米以上モ低イ、殊ニ脆弱デアル、デアリマスノデ村民ハ冬ノ間ハ兎モ角、是ガ出來マシタ昭和十四年以來殆ド春夏ニ掛ケテ不安ニ日ヲ送ッテ居ルト云フ狀態ニナッテ居ルノデアリマス、ドウカ政府ノ方ニ於カレマシテモ何卒特ニ御考慮ヲ願ヒマシテ、村民ノ希望シマスル通リ此ノ堤防ノ改修ヲ一日モ速クヤッテ戴キタイ、斯ウ云フ趣意ノ請願デアリマス、何卒御採擇アランコトヲ願ヒマス

○靑山政府委員　此ノ地域ハ既ニ調査モ完了致シテ居ルノデアリマシテ、成ベク堤防ノ增築其ノ他必要ナ施設ヲ行フヤウ考慮ヲ致シタイト思ヒマス

○曾我養弐君　モウ一言申上ゲマスガ、只今ノ參與官ノ御答辯デハ、私ハ或ハ近クヤッテ下サルコトダラウト思ヒマスガ、其ノ際特ニ今申シマシタ片山部落ノ裏側ヘ廻シテ山端ニクッ付ケタ堤防ヲ、ヤハリ最初ノ豫定通リ片山部落ノ前面ヘズットヤッテ戴キタイ、サウデナイト何時マデ經ツテモ村民ガ安心出來ナイノデアリマスカラ、ソレヲ特ニ御願シテ置キマス

○靑山政府委員　分リマシタ

○坂東委員長　採擇ヲ希望致シマス

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――――

○清委員長　日程第一八、高瀨川改修工事速進ノ請願文書表第六七八號――紹介議員小笠原八十美君――後廻シニ致シマス、日程第一九、厚内漁港修築ノ請願、文書表第四六一號紹介議員南雲正朝君

○坂東委員長　北海道關係デアリマスルカラ、私カラ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ北海道十勝郡大津村厚内漁港ハ太平洋ニ面シ前面ニ豐富ナル漁場ヲ有スルモ天然ノ港灣形體ヲ有セズ、海岸線ノ屈曲ナキ爲メ一朝荒天ニ際會センカ漁船ノ遭難一再ナラズ、隨テ漁業ノ發達ハ舊態依然トシテ遲々タル狀態デアリマス、仍テ速カニ厚内漁港ヲ修築セラレタイト云フノガ其ノ趣意デアリマスルガ、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○戸塚政府委員　只今ノ御話ノ厚内漁港ハ御話ノ如ク近海ニ魚族ノ多イ所デアリマシテ、殊ニ沿岸ノ地勢ガ概シテ屈曲ニ乏シイヤウナ關係カラ船ノ定繫ガ困難デアリマス、隨テ沖合及ビ沿岸ノ漁業ガ不振デアルコトハ洵ニ遺憾ニ存ジテ居ルノデアリマス、是ガ爲ニ斯業振興ノ爲ニハ船入澗ヲ修築スルコトノ必要ハ十分認メテ居ルノデアリマスガ、何分地勢上船入澗ノ設置ニモ技術的ニ困難ナ點モアリマスルノデ、研究ニ日ヲ費シテ居ルヤウナ次第デアリマス、尚ホ適當ナ機會ニ實地調査ノ上御希望ノ如ク實現ニ努力致シタイ、斯樣ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――――

○清委員長　日程第一五、大野村大字大柏、取手町間利根川堤防築造ノ請願、文書表第四四六號――紹介議員豐田豐吉君

○坂東委員　代ッテ紹介致シマス、右請願ノ趣旨ハ茨城縣北相馬郡利根川沿岸取手町及ビ稻戸井村、高野村、大野村ノ三箇村ハ鬼怒川改修工事竝ニ對岸千葉縣側ノ築堤ニ因リ一朝豪雨ニ際會スル時ハ一時ニ增水ヲ來シ、水流激甚ヲ極メ、被害逐年累加シツツアリ、隨テ是ガ防止策ヲ講ズルハ刻下ノ急務デアルト信ジマス、仍テ政府ハ前記大野村大字大柏地先ヨリ取手町ニ至ル利根川沿岸ニ堤防ヲ築造セラレタイト云フノガ其ノ趣意デアリマスルガ、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○靑山政府委員　本件地域ハ利根川遊水池トシテ存置ノ個所ニ當ッテ居リマシテ、之ニ築堤ヲ爲スト云フコトハ自然河床ヲ狹メル結果ト相成リマシテ、治水上危險ヲ伴フモノナルヲ以テ急速ニ築堤ヲ實現セシムルコトハ困難ナリト思フノデゴザイマス、尚ホ大野村大柏地先無堤地ニハ利根川增補工事ニ於テ最近ニ築堤スルコトニナルヲ以テ全部落ノ人家、耕地等ハ完全ニ水害ヲ免ルルコトトナルト思フノデゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――――

○清委員長　日程第二〇、大津漁港修築ノ請願文書表第四六二號――紹介議員南雲正朝君

○坂東委員　代ッテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ北海道十勝郡大津村大津漁港ハ太平洋ニ面シ十勝川ニ依ル舟運ノ便ガアッテ將來帶廣市ノ關門タルベキ地タル共ニ、天與ノ漁業地デアリマス、然ルニ沿岸一帶ハ常ニ波浪高ク、殊ニ海岸線屈曲ナキ爲、一朝荒天ニ際シテハ漁船ノ遭難一再ナラズ、仍テ同地ノ漁業ハ依然トシテ舊套ヲ脫セズ、沖合漁業ノ如キハ殆ド其ノ影ヲ認メザル狀態ニアルコトハ洵ニ遺憾ニ堪ヘマセヌ、仍テ速ニ前記大津漁港ヲ修築セラレタイト云フノガ本請願ノ趣旨デアリマス、政府ノ御意見ヲ御伺シマス

○戸塚政府委員　只今御話ノ大津漁港ハ十勝川ノ下流ヨリ分岐シテ居リマス大津河口ニアッテ、古タカラ海陸交通ノ要路ニ當ッテ居ッタノデアリマスルガ、御話ノ如ク船ノ定繫ガ困難ノ爲ニ衰退ニ赴キツツアル實情ニアッタノデアリマス、昭和七八年ノ匡救事業トシテ二箇年計畫ヲ以テ約六万圓ヲ支出致シマシテ、河口改修、導水堤ヲ施工シテ併セテ漁船定繫ノ利便ヲ圖ッタヤウナ次第デアリマスルガ、尙ホソレデ足リルモノデハナイノデアリマシテ、將來漁業振興ヲ圖ル爲ニハ漁港ノ修築ヲ緊切トスルコトモ承知致シテ居リマス、適當ノ時期ニ於テ是ガ實現ヲ圖ラントスル意思デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇スルニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――――

○清委員長　日程第二十一、中頓別村ニ農事試驗場支場設置ノ請願、文書表第六二二號――紹介議員松浦周太郎君

○坂東委員　私モ紹介議員デアリマスカラ紹介致シマス、右請願ノ趣旨ハ、北海道宗谷支廳管内ハ僻陬寒冷ノ土地ナルニ加ヘテ交通不便デアリマスルガ爲ニ、從來拓殖事業ノ進展ヲ見ルニ至ラザリシモ、近時交通機關ノ發達ト移住民ノ增加トニ依リマシテ、農業經營者モ亦激增シテ居リマス、然ルニ其ノ農業經營ハ甚ダ幼稚デアリマシテ、而モ氣候冷涼、土壤强酸性ナル爲ニ、此ノ實情ニ即セル綜合的試驗指導ヲ必要トスルコト切ナルモノガアリマス、仍テ同管内中央ニ位シテ交通ノ便アル枝幸郡中頓別村ニ農事試驗場支場ヲ設置シ、以テ農民ノ福利增進ト同地方開發ニ資セラレタイト云フノガ此ノ請願ノ趣旨デアリマス、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○戸塚政府委員　中頓別地方ハ農耕適地約三万二千町歩、放牧適地十万五千町歩アル地方デアリマシテ、現在同村ヲ中心トスル常盤、枝幸、猿拂、頓別、此ノ五箇村ニ於ケル開墾地ガ約一万九百町歩ニ達シテ居ルノデアリマス、今後農家ノ增加ト共ニ益々御話ノ如ク開拓セラルベキモノデアルト信ジテ居リマス、是ガ目下ノ農業經營指導ハ現在上川農事試驗場支場ニ於テ綜合試驗ヲ施行致シテ居リマス、又天鹽及ビ稚内ニ試作場ヲ設ケテ地方的ニ試作ヲ爲シテ居ルノデアリマス、其ノ實情ニ基イテ該地方ノ農事ヲ指導シツツアル現狀デアリマス、今後更ニ此ノ地方ノ開發ノ進度ニ鑑ミマシテ、必要ヲ認メマスレバ適當ナ機會ニソレ等ノ地方ニ農事試驗分場若クハ試作場ヲ設置スルニ至ルモノト考ヘテ居リマス

○坂東委員　此ノ請願ハ屬ヶ採擇ニナッテ居リマスルシ、又該地方ハ上川地方ト稚内地方トノ中間デ、ドウシテモ試驗場ノ支場ガナケレバナラヌ所ト信ジマスルノデ、ドウカ速ニ實現サレンコトヲ强ク要望シテ採擇ヲ希望シマス

○清委員長　採擇スルニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決ジマシタ――是デ内務省關係ハ本日ハ終リマシタ、此ノ際御諮リ致シマス、遞信省所管日程第四、第六ハ紹介議員ヨリ取下ノ申出ガアリマシタ、此ノ取下ヲ許スコトニ御承諾願ヒマス――ソレデハ暫時休憩致シマス、午後ハ一時半ヨリ開會シタイト思ヒマス

午後零時二十五分休憩

――――――――

午後一時四十四分開議

○清委員長　開會致シマス、厚生省所管日程第一、理髮料金ノ引上ニ關スル請願、文書表一七四號――紹介議員矢野庄太郎君

○坂東委員　矢野君ノ方カラ委員長ニ何カ申出ガアリマセヌデシタカ

○清委員長　濟ミマセヌガ、坂東君ニ說明シテ戴キタイ

○坂東委員　ソレデハ致シマス、右請願ノ趣旨ハ香川縣下ニ於ケル現在理髮最低料金ハ「二十五錢」ナルモ近時諸物價昂騰ニ因リ該料金ヲ以テシテハ業者ハ生活ヲ持續スルコト到底不可能ナル狀態ニ在リ依テ香川縣ニ於ケル理髮最低料金ヲ愛媛、德島兩縣ト同樣「三十錢」ニ値上セシムルノ途ヲ講ゼラレタシト云フコトニナッテ居リマス、是ハホンノ些細ナ請願デアリマスガ、政府ニ於キマシテ何カ御考ガアリマスナラバ此ノ際承リタイ

○飯村政府委員　此ノ請願書ヲ拜讀致シテ見マスト、香川縣知事宛ニ事情ヲ具シテ許可願ヲ出シタノデアルガ許可サレルニ至ラナカッタト云フコトデ、本院ニ現レタヤウデアリマスガ、縣知事宛ニ事情ヲ具シテ値上ノ許可申請ヲ出シマシタノハ何時デアリマセウカ、坂東サン御分リニナリマセヌカ

○坂東委員　ソレハ分リマセヌ

○飯村政府委員　ソレデハ政府ノ所見ヲ開陳致シマス、政府ト致シマシテハ、御承知ノ如ク低物價政策ヲ堅持致シテ居リマス趣旨ニ於キマシテ、成ベク理髮業ノ料金ノ値上ヲ認メナイト云フ方針ヲ執ッテ來タノデアリマスルガ、本件ノ請願ノ趣旨、其ノ他此ノ事變以來不適當ナリト認メラルル部分モ少クナイノデアリマス、是ガ爲ニ本年ノ二月三日附ヲ以テマシテ、政府當局ハ各地方廳ニ對シマシテ左ノ如キ内容ノ訓令ヲ發シタノデアリマス、即チ五十錢未滿ニ對シマシテハ十錢ヲ限度トシテ値上シテ宜シイ、五十錢以上ノ現在ノ料金ニ對シマシテハ五錢程度ノ値上、五十五錢以上ハ絶對ニ値上ヲ許サヌト云フ訓令ヲ發シタノデアリマス、勿論香川縣ニ對シマシテモ此ノ訓令ハ到達致シテ居ルノデアリマスカラ、恐ラク此ノ訓令ニ基イテ請願ノ趣旨ニ副フヤウニ値上サレテアルコトト存ズルノデアリマス、或ハ許可願ヲ香川縣廳ニ出シマシタノハ此ノ訓令ノ到達前デハアルマイカ、斯樣ニ存ズルノデアリマス

○伊東委員　只今ノ厚生當局ノ御辯明ニ依リマスト、理髮料ニ對シテハ全國的ニ値上ヲスルヤウニ通達ヲ出シタト云フコトデアリマスガ、是ハ洵ニ其ノ通リデナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、理髮料金ダケガ舊態依然トシテ、數年前ノ料金ト變ッテ居ラナイノデアリマス、外ノモノハ總テ公定價格ガ出來、公定價格ガ出來マシテモ、所謂協定値段トカ、適正價格トカ云フモノガ出來テ居リマス、ソコデ是ノミガ非常ニ安イ料金ダト云フコトハ事實デアルノデアリマス、洵ニ結構ナコトト思ヒマス、然ルニ東京邊リデモ私共昨日モ見タコトデアリマスガ、理髮賃材ガ非常ニ暴騰シタカラ、定額料金カラ十錢ヲ頂戴スルト云フナヤウ貼札ガシテアルノデアリマス、サウシテ實際徵收シテ居ルノデアリマス、或ハ或ル縣ノ如キデハ、頭洗料トシテ名前デ十錢ヲ徵收スルト云フヤウナ適當デナイコトヲヤッテ居ルノデアリマス、謂ハバサウ云ッタヤウナコトガ一ツノ闇取引デアリマス、併シ今回厚生省ガ一般的ニ統制スル立場カラサウ云フ通牒ヲ出サレタト云フコトハ、結構デアリマスガ、以上ノヤウナ事實ガアッタト致シマスナラバ、當然地方廳デハ之ヲ一ツノ

基準ニ依リ料金ヲ訂正スルコトト思ヒマスガ、此ノ點ハ如何デアリマスカ、尚ホ五十錢以上ハ値上セヌト云フ通達ノヤウデアリマスガ、併シ之ニモ實際無理ガアルト思フノデアリマス、理髪業ハ相當ノ設備ヲ爲シ、サウシテ衞生設備モ爲サナケレバナラヌ立場カラ言ヒマシテ、是ハ或ル程度ノヤハリ其ノ店々、或ハ地方、町ニ依ツテ相當料金ヲ上ゲルコトガ必要ダト存ジマス、モウ一ツハ是ハ議會デモ屢〻問題ニナツタコトガアルヤウデアリマスガ、理容師法ノ制定ノ問題デアリマス、料金ノ問題ノ如キモ此ノ問題ガ解決スレバ、隨テ解決ガ出來ルコトト思フノデアリマス、理容師法ガ制定サレルナラバ、設備ノ命令、或ハ衞生上ノ命令モ出スコトガ出來ルシ、尚又理髪師ノ資格問題ニ付テモ、總テノ技術ノ點、或ハ衞生技術ノ點、其ノ他ソレ〴〵ノ點ニ於テ一ツノ免許制度ニ致セバ宜カラウ、今ノ所ハ試驗制度デアリマス、尚ホ困ツテ居ルノハ所謂理髪師ナル者ガ非常ニ轉業致シテ少ナツテ、今デハ餘程困ツテ居ル事實ヲ始終私共聽クノデアリマス、是等ノ問題ニ付テモ是ハ可ナリ考ヘナケレバナラナイ問題ダト考ヘテ居リマスルガ、是等ニ對スル所見ニ付テ、厚生當局ハ如何御考デアリマスルカ、承ツテ置キタイト思ヒマス

○**飯村政府委員**　御答ヲ致シマス、先刻申上ゲマシタ通リ、五十五錢以上ハ絶對ニ許サヌト云フ訓令ヲ出シタノデアリマス、左樣御承知ヲ願ヒタイ、此ノ訓令ヲ二月三日ニ出シタノデアリマスルガ、此ノ訓令ニ基イテ各府縣ガ各郡各村トモ一律ニ値上ヲスルト云フコトハ、果シテ實際ノ運用上ドウ云フモノデアラウカト云フコトモ考ヘテ居リマスノデ、其ノ點ハ地方長官ニ一任シテアルノデアリマスカラ、全府縣一時ニ値上ヲスルヤウナ方針ハ執ツテ居ラヌト思ツテ居リマス、隨テ訓令ハ出テ居リマスルガ、値上ヲ實際ニ致サヌ所モアルダラウト考ヘテ居リマス、今度ノ訓令ノ運用ニ依リマシテ、更ニ政府トシテハ考ヲ致サナケレバ相成ラス、斯樣ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○**坂東委員**　本件ニ付キマシテハ、政府モ大體之ヲ是認シテ居ルヤウナ風向デアリマスカラ、採擇ヲ望ミマス

○**清委員長**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**清委員長**　採擇ニ決シマス

○**清委員長**　日程第二、花柳病豫防法改正ニ關スル請願、文書表第四五〇號――紹介議員山田清君

○**山田清君**　此ノ請願ハ東京帝國大學醫學部皮膚科泌尿器科教室內財團法人日本性病豫防協會會頭遠山郁三氏ノ請願デアリマスガ、私ハ紹介議員ノ故ヲ以チマシテ、其ノ請願ノ理由ヲ御說明申上ゲマス、本問題ニ付キマシテハ第七十四帝國議會ニ提案ヲサレマシタル花柳病豫防改正法案ニ付テ政府ノ所見ヲ質シ、花柳病豫防法ノ根本的改正法案ヲ提出スル意思アリヤト云フコトヲ私ハ質問シマシタノデアリマスガ、其ノ時ニ政府トシテハ、第七十五議會若クハ極メテ近キ議會ニ提案ヲシテ御協賛ヲ得タイ、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、未ダ提案ガアリマセヌ、ソコデ此ノ請願ヲ出シタヤウナ次第デアリマス、改正ノ理由ニ付キマシテハ、近時經濟生活ノ逼迫ト文化ノ進展トハ、晩婚ト純潔輕視ノ傾向ヲ馴致シ、其ノ結果花柳病ノ異常ナル發展ハ性病ノ蔓延ヲ招來シ、偶〻今次事變ニ際會スルヤ性病益〻猖獗ノ微ヲ呈シテ居ルコトハ諸君御承知ノ通リデアリマス、蓋シ戰時ニ於キマスル性病ノ蔓延ハ、古來ノ歷史ニ徵スルモ又當然ノコトデアリマシテ、殊ニ國民保健ノ局ニ當ル者ノ最モ意ヲ致スベキ時デアラウト思ヒマス、而シテ現行花柳病豫防法ハ、此ノ趨勢ヲ阻止スルニ不十分デアリマスカラ、本協會ハ夙ニ根本的改正ノ必要ヲ痛感シマシテ、是ガ新シイ改正案ヲ出シテ貰ヒタイト云フコトヲ屢〻御願シテ居ルヤウナ次第デアリマス、其ノ大體ノ要旨ヲ御說明申シマスト、第一ニ花柳病豫防法ノ稱呼ヲ性病豫防法ト改稱シテ貰ヒタイ、花柳病ト云フ呼名ハ花柳界ノ疾病ニ限局セラレタルガ如ク考ヘラレマシテ、現在ノ如ク普ク國民間ニ瀰漫シテ居ル實情ニ鑑ミテ不適當ナルノミナラズ、從來ノ本症ニ對スル觀念ヲ一掃スル意味カラ考ヘマシテモ、性病ト改稱スルヲ適當ト考ヘル次第デアリマス、第二點ハ花柳病ノ對象トシテハ完全ニ國民全部ヲ包括スベキモノデアルト云フコトデアリマシテ、現行花柳病豫防ノ主タル對象ハ所謂業態者デアリマスガ、今次改正ニ當ツテハ普ク國民一般ヲ包括スルコトガ適當デアル、卽チ花柳病ハ一名國民病ト云フ呼名ヲ冠セラレテ居ルノモ、本病ノ如何ニ瀰漫シテ居ルカト云フコトヲ表徵スル一ツノ言葉デアルト思フノデアリマス、第三ハ性病ニ罹ツテ居ル業態者ニ付テハ就業ヲ停止シテ貰ヒタイ、性病ニ罹ツテ居ル業態者ニ對シテ其ノ就業ヲ停止シテ、實毒ノ蔓延ヲ未然ニ防遏スルコトハ極メテ緊要デアル、世上往々ニシテ檢診治療ヲ厲行シナガラモ、他面ニ於テハ罹病業態者ガ客席ニ侍ツテ媒介體ヲ爲シツツアルト云フヤウナ實情デアリマシテ、此ノ點ニ付テ一段ト留意ヲシテ貰ヒタイ、又次ノ點ハ診療施設ノ充實ヲ圖ルコトデアリマシテ、花柳病豫防法ノ全面的施行以來全國樞要都市ニ對シマシテ、診療施設ノ充實ヲ督勵中ナリト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、速ニ是ガ擴充ヲ企圖致シマシテ、施療若クハ輕費ノ施設ニ重點ヲ置キ、豫防及ビ治療ニ當ツテハ專門的ノ醫術ニ依ツテ戴キタイト云フコトデアリマス、次ハ性病患者ニ治療義務ヲ負ハシムルト云フコトデアリマシテ、施療、輕費等ノ診療施設ヲ充實スルト共ニ、他面患者ヲシテ治療ノ義務ヲ負ハシメナケレバナラヌト云フ點デアリマス、次ハ醫者ニ屆出ノ義務ヲ課スルト云フコトデアリマシテ、性病ノ豫防撲滅ヲ期センガ爲ニハ、本病蔓延ノ狀態ヲ知ルコトガ肝要デアリマスルト共ニ、醫者ガ診斷ヲシテ確定シタ性病患者ニ對シテハ之ヲ屆出デシムルト共ニ、其ノ治療義務ノ履行ヲ監督セシメ、之ヲ怠ツタ者ヲ制裁スルニ便ナラシメヨウトスル事柄デアリマス、次ハ業態者ノ健康診斷ヲ行ヒ得ル途ヲ開クコトデアリマシテ、健康診斷ノ施行ハ性病豫防上最モ重要ナル事項デアリマスカラ、萬難ヲ排シテ採用シテ戴キタイ、卽チ健康診斷ノ施行ハ常ニ娼婦ノ緊張ヲ促シ、豫防措置ニ注意スルコトデアリマシテ、尚ホ健康診斷ノ回數ハ一週二回トシ、之ヲ統制スルコトガ必要デアルト存ジマス、更ニ診療ニ從事致シマス醫者ノ補習教育ハ、是ハ決シテ怠セニスルコトガ出來ナイノデアリマシテ、講習會其ノ他ノ方法ヲ講ジマシテ、其ノ地方ノ啓發ニ努力スルコトガ必要デアルト存ジマス、次ハ

豫防事業ヲ目的トスル團體ニ對シテハ國庫補助ヲ爲シテ戴キタイト云フコトデアリマス、性病ノ豫防ハ是ガ知識ノ喚起ヲ必要トスルヲ以テ、豫防思想ノ喚起ヲ使命トスル團體、並ニ性病無料又ハ輕費診療ヲ行フ施設ニ對シテハ、國庫ヨリ補助金ヲ交付シ、以テ豫防ノ達成ニ邁進シテ戴キタイト云フコトデアリマス、次ハ性病ノ罹患者ニ對シ結婚ヲ禁止シ、姙產婦、乳幼兒ニ關スル規定ヲ制定スルコトデアリマス、性病ニ罹リナガラ結婚生活ニ入ルト云フコトハ、配偶者ニ對スル衞生上並ニ道德上看過シ難キ問題タルニ止マラズ、國民ノ體力ヲ低下セシメ、人口ヲ減少スルノ虞ガアリマス、故ニ德義上ノ制裁ニ止マラズ、法律上ノ制裁ヲ以テ膺懲スルコトガ必要デアルト存ズル次第デアリマス、尙ホ姙產婦及ビ乳幼兒ノ保護ニ對シテモ宜シク規定ヲ設ケテ適當ナル措置ヲ講ジテ戴キタイ、以上ノ諸點ヲ以テ花柳病豫防法ノ根本的改正ヲ速ニ實現シテ戴キタイト云フコトヲ請願致ス次第デアリマス、何卒委員諸君ノ御贊成ヲ得テ御採擇アランコトヲ望ミマス

○**飯村政府委員**　私ヨリ所見ノ大要ヲ御答致シマシテ、足ラザル所ハ高野豫防局長ヨリ御答致スコトニ致シマス、現行花柳病豫防法ヲ改正シナケレバナラヌト云フコトハ、只今山田紹介議員ヨリ縷々陳述セラレタル通リデアリマシテ、政府ニ於キマシテモ其ノ必要ヲ認メテ居ルノデアリマス、隨テ去ル七十四議會ニ於キマシテモ改正ノ意思アリトノ言明ヲ致シタノデアリマス、爾來鋭意是ガ成案ヲ得ベク努力致シタノデアリマスガ、今議會ニ提出スル運ビニ至リマセナカツタコトハ甚ダ遺憾千萬ニ存ズルノデアリマス、成案ヲ得ル程度ニ至ラザリシノミナラズ、政府ノ方針ト致シマシテ、今議會ニハ直接支那事變ニ關係アル法案ノ提出ヲ先ニショウトシテ云フ一般方針モアリマシタ爲ニ、繰返シテ申シマスルガ、今議會ニ間ニ合ヒマセヌデシタコトハ、甚ダ遺憾千萬ニ存ズルノデアリマス、努メテ近キ將來ニ於キマシテ政府ハ此ノ提案ヲ致ス運ビニ相成ルコトト存ズルノデアリマス

○**坂東委員**　採擇ヲ望ミマス

○**清委員長**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**清委員長**　採擇ニ決シマシタ

○**清委員長**　日程第三、癩豫防ニ關スル請願、文書表第四七二號――紹介議員永田良吉君

○**永田委員**　本請願ノ要旨ハ、現在癩病患者ハ國立癩療養所ニ相當多數收容サレマシテ療養ヲ受ケテ居リマスノハ洵ニ結構デアリマスガ、唯地方的ニ一寸狀況ヲ申上ゲマスト、一番多イ南九州方面ノ方デハ、マダ民間ニ居ルノモ相當アルノデアリマス、ソレデ折角國立ノ療養所ガ出來マシタカラ、ソレニ入ツテ居ツテ全部ガ療養出來マストト結構ナノデアリマスガ、マダ相當ニ民間ニ多クアル模樣デハ、癩豫防ノ上カラ見テモ目的ノ貫徹ガ難カシイ事情ニアリマス、斯ウ云フコトハ、政府ノ財政上ノ都合モアラウト思ヒマスケレドモ、斯ル忌ハシキ病氣ハ成ベク速ニ之ヲ驅逐シタ方ガ宜イト思フノデアリマス、ソレデ、成タケ斯ウ云フ裏ナキ患者ヲ國立療養所ニ入レマシテ、サウシテ患者其ノモノモ、成ベク安心シテ、不平モ言ハナイヤウニ、丁寧ニ取扱ツテ、此ノ世ヲ終ラセタ方ガ宜イト思フノデアリマス、斯ウ云フ意味カラ、現在モ厚生省トシテハ此ノ癩豫防ノ方ニハ全力ヲ傾注シテ戴イテ居ルノハ結構デアリマスケレドモ、成タケ斯ウ云フ方面ノ擴張增設ヲシテ戴イテ、此ノ忌ハシキ病氣ヲ根絶シタイト云フ請願デアリマス、殊ニ是ハ地方的ノコトヲ申上ゲテ相濟ミマセヌガ、大隅ニアリマス敬愛園ト共ノ關係デアリマス、是ハ元々斯ウ云フ療養所ノ如キハ、地方民トシテハ是ガ出來ルコトハ大嫌嫌フヤウナ狀況デアリマスケレドモ、此ノ大隅ノ敬愛園ノ如キハ、特ニ其ノ地方ノ村長サンデアルトカ色々ナ人ガ援助シテ出來上ツタノデアリマス、所ガ之ニ付テ、此ノ療養所ト例ヘバ其ノ地方ノ中心地ノ鹿屋トノ連絡ト云フモノガ、直通道路ガアリマセヌ、ソレデ之ニ入ツテ居ル者ノ家族トカ、或ハ斯ウ云フ場所ヲ視察ニ來ラレル人トカ、又委員、役員ナドモ大變不便ヲ感ジテ居ルノデアリマスカラ、敬愛園ト中心土地ノ鹿屋トノ連絡道路、又敬愛園トノ鐵道連絡ガ今デハ調子ガ惡イノデアリマス、現在宅扱ノ如キハ隣村ノ始良村ノ方カラヤツテ居ル、是等ハ大變調子ガ惡イカラ、其ノ村ニアル所ノ永野田ト云フ所ニ停車場ガアリマスカラ、被處ト敬愛園ノ間ニ直通ノ道路デモ造リタイ、是ハ地元ハサウ云フ意向ヲ持ツテ居リマスガ、何分道路問題ノ如キハ、鹿屋竝ニ停車場ノ永野田ト連絡スルニハ相當ナ經費ガ掛リマスノデ、貧弱ナ町村トシテハ困ツテ居ル點ガアルノデアリマス、ソレデ私共ハ國ニ附屬シタ斯ウ云フ道路ノ問題ノ如キハ、日本全國ノ他ノ地方ニ設置セラレマシタ例ニモ倣ツテ、一ツ厚生省ノ方カラモ相當經費ヲ御出シニナツテ、出來ルダケ、甚ダ申上ゲ兼ネマスケレドモ、斯ウ云フ苦痛ヲ忍ンデヤツテ居ル地元ニハ迷惑ガ行カヌヤウニ厚生省ノ方カラ一ツ出シテ戴イテ、道路問題ノ解決ヲシテ欲シイト云フ希望ガアルノデアリマス、何卒當局ノ說明ヲ徵セラレテ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○**飯村政府委員**　本件ニ對シマシテハ、永田紹介議員ノ御陳述ノ通リ、政府モ極メテ御尤モニ存ズルノデアリマス、殊ニ永田紹介議員ハ多年本問題ニ盡力致サレテ居リマス其ノ行動ニ對シマシテハ、政府ト致シマシテハ深甚ナル敬意ヲ常ニ表シテ居リマス、御話ノ通リ、地方的問題ト致シマシテハ九州地方ニ多イノデアリマス、是ガ爲ニ政府ニ於キマシテハ、明年度ニ於テ鹿兒島縣下ニ更ニ一箇所奄美大島ニ國立癩療養所ヲ設置スル計畫ヲ立テテ居リマス、更ニ又是ガ根本問題ト致シマシテハ、昭和十年度ノ全國一齊ノ調査ニ依リマスト、癩患者數ハ一万五千百九十三人ト云フコトニナツテ居リマス、何ト致シマシテモ是等ノ患者ヲ隔離スルコトガ癩病ヲ根絶スル根本問題デアリマスノデ、此ノ患者ヲ隔離スル方策ト致シマシテ、十二年度ヨリ三箇年計畫ヲ以チマシテソレ〴〵ノ施設ヲ致シテ居リマス、丁度本年ハ完成スル時期ニ到達致シテ居ルノデアリマス、多少計畫ノ一部分ガホンノ僅カデアリマスガ、明年度ニ延ルモノガアリマスガ、此ノ完成ヲ見マスレバ少クトモ一万人ダケハ隔離出來ルト云フコトニ相成ルノデアリマスカラ、請願ノ御趣旨ニ副フコトガ出來ルコトモ遠クナイ、左樣ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○**永田委員**　大變御丁寧ナ說明デ感謝致シ

マスガ、序ニ一寸忘レマシタコトガアリマシタカラ申上ゲテ置キマスガ、先程道路問題ヲ申上ゲマシタガ、實ハ患者數ガ殖エマスト、之ニ使ヒマス水道ノ擴張トカ或ハ水源地ノ構築トカ云フコトガ當然起ツテ來ルノデアリマス、是等ニ付キマシテモ、水源地ノ問題デ、是ハ極ク一少部分僅カ五戸カ十戸ノ家デスガ、ソレ等ガ多少困ツテ居ル事情モ度々役場ヤ縣廳方面デ聞イタコトモアリマスガ、是ハマア國家的ノ事業デアリマスカラ、ドウカ地方ノ此ノ附近ノ農民トカ一部ノ僅カ五人カ十人トカ云フ人ガ僅カ四五千圓以下ノ金デ苦シンデ居ルヤウナ實情ニ付テハ、例ヘバ癩患者ノ爲ニ其ノ健全ナ農民ニコンナ迷惑ヲシナケレバナラヌト云フヤウナコトヲ、一人デアツテモ恨ミヲ持タセルト云フコトハ宜クナイト思ヒマスカラ、是ハ道路問題ト序ニ水源地ノ問題モ御高配ヲ願ツテ、サウシテ今ノ計畫デハ鹿兒島縣ニハモウ一ツ作ツテ戴ケルト云フ話デ、洵ニ感謝スル譯デアリマス、茲ニ御禮旁、小サイ問題デハアリマスガ、サウ云フ點ニ付テモ御配慮ヲ願ヒタイト思ヒマス

○**飯村政府委員**　只今永田サンカラ御述ニナリマシタ趣旨ハ政府ニ於テモ能ク了承致シマシタ

○**坂東委員長**　採擇ヲ希望致シマス

○**清委員長**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」呼フ者アリ〕

○**清委員長**　採擇ニ決シマス

○**清委員長**　日程第四、旭川市內舊土人共有地拂下ノ請願、文書表第六四四號――紹介議員坂東幸太郎君

○**坂東委員**　此ノ請願ノ旭川ノ舊土人共有地申スノハ現在八十數町歩アリ、舊土人タル五十數戸ガ之ヲ共有シテ居リマス、サウシテ之ヲ小作人ニ貸シテ居リマスガ、小作料ニ付テ爭議ガ絶エナイノデアリマス、所ガ現在耕作シテ居ル者ハ未開ノ時代カラ開墾シテ耕作シテ居リマシテ、而モ此ノ五十數戸ノ舊土人ガ此ノ土地ヲ貸シテ得ル小作料ハ實ニ微々タルモノデアリマス、ソコデ其ノ從來ノ事情ヲモ考慮シテ、ソレ等ノ人ニ特賣シテヤツテ、其ノ金ヲ舊土人ニ持タシメルナラバ、是ハ旭川市內ノ宅地ニナルノデスカラ、實ニ一坪數十圓ニモナリ、舊土人一戸ニ付數千圓ニモ當リマスノデ、現在ノ小作料ニ依ル利益ヨリモ其ノ金ノ利息ノ方ガ非常ニ多イ、サウ云フ點カラ一方ニハ小作人ノ從來ノ事情ヲ認メルト共ニ、又一方ニハ舊土人ガ多クノ利益ヲ得ルト云フ點カラ、之ニ特賣スル方ガ兩方共利益ガアルト思ヒマス、所デ其ノ金ヲ舊土人ニ持タセルト直ダ使ツテシマフカラ、公債等ヲ以テ之ヲ興ヘルトカ、道廳若クハ旭川市役所ガ之ヲ保管シテ其ノ利息ヲ與ヘル、サウ云フヤウナ主義ヲ執ツタ方ガ兩方共ニ利益デアルト云フ所カラ此ノ請願ガ出タ譯デアリマスカラ、一應政府ノ御意見ヲ御伺ヒ致シマス

○**飯村政府委員**　本請願ハ只今坂本サンヨリ御述ニナリマシタヤウニ、一日モ早ク解決シナケレバナラヌコトト存ジテ居リマス、殊ニ七十三議會以來本請願ガ現ハレテ居リマスノデ、政府ニ於キマシテハ昭和十二年四月以來小作調停委員會ノ議ニ付キマシテ、特賣ニ依ツテ本件ヲ解決スルコトニ態度ヲ決定致シテ居ルノデアリマス、併シナガラ小作人側ノ意向ガマダ一致シマセヌノデ、調停ハ成立ヲ見ナイノデアリマスガ、只今ノ御趣旨ニ副フベク速ニ此ノ調停ヲ促進シタイト存ジテ居リマス

○**坂東委員**　是ハ小作料ノ爭議ノ調停ノミナラズ、更ニ進ンデハ特賣ノ相談モシテ居リマスガ、道廳側ガエラク高イコトヲ言フノデマダ決リマセヌ、此ノ小作人ハ普通ノ小作人デナク、舊土人ノ土地ヲ借リテ全部開墾シタトカ、開墾ノ權利ヲ得テ耕作シテ居ルノデアリマスカラ、其ノ從來ノ特殊事情ヲ認メテ、之ヲ特賣シテヤルナラバ、先程申上ゲタヤウニ小作人ノミナラズ舊土人ノ利益ニモナルノデアリマス、私ハ地元デアルカラ其ノ間ノ事情ハ能ク知ツテ居ルノデアリマシテ、速ニ特賣ヲ實現セラレルヤウ政府ノ御努力ヲ御願シテ採擇ヲ希望致シマス

○**清委員長**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**清委員長**　採擇ニ決シマシタ

○**清委員長**　日程第五、中頓別村ニ簡易保險健康相談所設置ノ請願、文書表第六四一號――紹介者坂東幸太郎君

○**坂東委員**　此ノ請願ノ趣旨ハ北海道枝幸郡下ニ於ケル簡易保險加入者ノ保護シ、住民ノ體位向上ニ資スル爲、同地方ニ簡易保險相談所ヲ設置スルコトハ、同地方ニ於ケル醫師ノ貧弱ナル分布狀態ニ鑑ミ、最モ必要ナリト思ヒマス、因テ速ニ前記枝幸郡中交通至便ナル中頓別村ニ簡易保險健康相談所ヲ設置セラレタイト云フノガ趣旨デアリマスガ、尙ホ政府ノ御意向ヲ御伺ヒ致シマス

○**飯村政府委員**　或地ニ簡易保險健康相談所ヲ設ケルカドウカト云フ決定ノ標準ハ、政府トシテハ、各相談所相互間ノ距離、保險契約件數、交通ノ關係等ヲ標準トシテ從來決定致シテ居ルノデアリマス、是ガ決定ノ標準デアリマス、殊ニ北海道ニ對シテハ醫療機關ノ分布狀態ニ重點ヲ置イテ決定ヲ致シテ居ルノデアリマス、斯樣ナ政府ノ大方針ヨリ見マスト、本請願ノ中頓別村ニ直チニ政府ニ於テ之ヲ設置サナケレバナラヌト云フ狀態ニハ到達致シテ居ラヌト云フコトヲ御答致シテ置キマス

○**坂東委員**　尙ホ十分御調査ヲ進メラレンコトヲ希望シテ採擇ヲ望ミマス

○**清委員長**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**清委員長**　採擇ニ決シマス、是デ厚生省所管ハ本日ハ終リデゴザイマス

○**清委員長**　農林省所管日程第一、第二ハ紹介議員ガ居ラレマセヌカラ後廻シト致シマス――日程第三、西日本旱害救濟ニ關スル請願、文書表第四三四號乃至第四三八號、第四四四號乃至第五四六號、第五六一號乃至第六一四號、第六四八號乃至第六五九號、第六六五號――紹介議員眞鍋勝君

○**眞鍋勝君**　本請願ハ要旨ハ文書表ニアリマス通リ、西日本ノ旱害救濟ニ關スル請願デアリマスガ、昭和十四年西日本一帶ヲ襲ヘル旱魃ハ、其ノ被害激甚ニシテ、農村ノ窮狀甚シキヲ以テ速ニ徹底シタル應急對策竝ニ拔本塞源ノ恒久對策ノ實現方ヲ取計ラレタイト云フノデアリマス、其ノ理由ハ昭和十四年西日本一帶ニ於ケル未曾有ノ大旱害ノ爲ニ、農村ノ窮狀ハ眞ニ言語ニ絶スルモノガアリマスノデ、政府ハ眞ニ第二豫備

金ノ支出ヲ以テ應急對策ヲ講ゼラレマシタガ、頗ル微溫的デアリマシテ、尙ホ未ダ殘サレタルモノ多キヲ以テ此ノ際速ニ罹災農民ノ救濟竝ニ農業生產計畫ノ遂行等、聖戰下ニ於ケル緊急對策ハ勿論、將來斯ル大旱害ヲ防止スベキ施設ヲ爲シ、農村民ヲシテ其ノ堵ニ安ンゼシメラレンコトヲ緊要ナリト認メルノデアリマス、大體應急對策ニ付テハソレ〴〵考究ノ上此ノ對策ヲ講ゼラレタノデアリマスガ、恒久的對策ニ付テハ、地元ニ於テハソレ〴〵計畫ガアルカモ知レマセヌガ、政府トシテハ一般ニ如何ナル對策ヲ以テ之ニ應ズルカト云フコトハマダ是カラ研究實施サレルコトト存ジマスガ、之ヲ實施スルニ付テモ大局カラ見、又部分的ニ考察サレマシテ十分生產擴充ニ遺憾ナキコトヲ期セラレタイノデアリマス、此ノ請願ハ私バカリデナシニ、同僚二三此處ニオ出デニナツテ居ラレル方ガアリマスカラ、私ノ足ラザル所ハ同僚諸君ニ依ツテ補充サレルコトト存ジマスガ私ハ是ダケ申上ゲテ置キマス

○**清委員長**　立川君

○**立川平君**　私モ同樣ノ請願ヲ紹介致シタノデアリマスガ、請願ノ趣旨ハ只今眞鍋君カラ申サレタ通リデアリマス、ソレニ特ニ附加スベキモノモアリマセヌガ、此ノ際當局ヨリ恒久對策トシテハドウ云フ處置ヲ講ゼラレテ居ルカ、又講ゼラレントスルカト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマス、一例ヲ申上ゲマスレバ、私ノ選擧區デアル淡路ノ如キハ特殊ナ關係ガアリマシテ灌漑用水ハ殆ド全部溜池ニ依ツテ居ルノデアリマス、河川ノ修理ト云フコトデハ土地ノ事情ニ當嵌ラナイノデアリマス、小サナ所ニ少サナ溜池ガ二万幾ツモアルノデアリマシテ、之ヲ悉ク地元ノ者ガ修築シ、又改造スルコトハ到底出來得ナイ、又縣ノ補助ニ於テモ、到底及ビ得ナイノデアリマシテ、是等ノ如キハ特ニ私ハ國ト致シマシテ何トカシテ貰ハナケレバナラヌト思フノデアリマスル斯樣ノ特殊ノ事情ガアル地方モアリマスルノデ、此ノ際具體的ニ當局カラ恒久對策ニ付テノ方針ヲ示サレンコトヲ希望致シマシテ、請願ノ趣旨ノ說明ニ代ヘル次第デアリマス

○**清委員長**　三木武夫君

○**三木武夫君**　私モ西日本旱害救濟ニ關スル請願ノ紹介議員ノ一人デアリマスガ、眞鍋、立川兩氏ニ依ツテ大體ノ趣旨ハ述ベラレタノデアリマスルケレドモ、特ニ申添ヘテ置キタイコトハ、應急對策費ハ第二豫備金或ハ昭和十四年、昭和十五年ノ追加豫算ニ依ツテ各省引括メテ大體四千二百万圓ノ額ニ相成ツテ居ルノデアリマス、此ノ請願ニモゴザイマス通リ政府ノ應急對策ハ甚ダ旱害地方ノ被害民トシテハ不滿足デアリマス、次ニ出ルベキ恒久對策、徹底シタ案ガ出ルコトヲ期待シテ、不滿足ナガラ政府ノ應急對策ニ我慢ヲ致シタノデアリマス、次ニ出ル恒久對策ニ甚ダ期待ガ大キイノデアリマス、大體ドノ程度ノ豫算ヲ御要求ニ相成ツテ居リマスカ、ドウ云フ點ヲ恒久對策ト御考ニナツテ居ルカト云フコトヲ承リタイ、同時ニ特ニ申添ヘテ置キタイコトハ、應急對策費ノ中ニハ、エテシテ部分的被害ヲ受ケタ縣ヲ度外視サレタ項目ガアルノデアリマス、縣ノ財政ガ裕カデアレバ、縣デ救濟サス方法モアルノデスケレドモ、御承知ノ如ク被害ヲ受ケタ所ノ縣財政ハ、逼迫ヲシテ居ル地方ガ多イノデアリマシテ、縣自體ノ救濟ハ困難デアリマス、隨テ今度ノ恒久對策費ト云フモノハサウ云フコトハ恐クアルマイトハ存ジマスケレドモ、被害ヲ受ケタ全般ノ縣ニ向ツテ恒久施設ヲ施サナケレバイケナイ、前ノ應急對策費ノ一部ノ費用ノ中ニアツタガ如キ、部分的ノ被害ヲ受ケタ所ヲ除外スルト云フコトガアツテハナラナイト思ヒマス、其ノ點モ特ニ御注意ヲ喚起シテ置キタイ、被害ヲ受ケタ縣民ニハ等シク政府ノ恒久對策ノ費用ヲ均霑セシメルト云フコトヲ强ク要望致シテ、私ノ請願ノ趣旨ノ補足ニ代ヘテ置ク次第デアリマス

○**清委員長**　政府委員ハ何カ……

○**土屋政府委員**　只今ソレ〴〵御紹介ノ議員カラ御話ノアリマシタ通リ、昨年ノ西日本ノ旱魃ハ洵ニ稀有ノ災害デゴザイマス、罹災民ニ對シテハ深甚ナ同情ヲ有スルモノデアリマス、政府トシテハ急遽旱害ノマダ進行中ニ、防止輕減ノ爲ニ第二豫備金ヲ支出致シマシテ、前例ノナイコトダサウデアリマスガ、助成ヲシタノデアリマス、其ノ後旱害ガ益〻深刻ニナリマシタガ爲ニ、主トシテ救濟ノ目的ヲ以チマシテ、農林省ト致シマシテハ農業土木事業、林道等ノ開發助成、種苗、肥料ノ購入助成等ノ各般ノ施設ヲ講ジマシタ、又內務省、厚生省等ニ於テモソレ〴〵所管ノ救濟事業ヲ行ヒマシタコトハ御承知ノ通リト存ジマス、尙ホ其ノ外ニ復舊事業ノ必要アモノニ付テハ、復舊事業ノ助成モ致シタイ、ソレカラ立川、三木兩議員カラ御述ベニナリマシタ恒久ノ事業ノ方デゴザイマスガ、是ハ只今大藏省ト農林省ト豫算ノ折衝中デゴザイマシテ、確定的ニ此ノ席デ是〻ノ事業ヲヤルナドト云フコトハ申上ゲ兼ネルノデアリマス、最近ノ閣會ニ於テ豫算トナツテ現ハレマスカラ、其ノ際ニ諒ニコトヲ御諒承願ヒタイノデゴザイマス、併シ考ヘテ居リマス仕事ノ一番大キナモノハ、何ト申シマシテモ農業水利ノ改良事業デアリマス、其ノ農業水利ノ改良事業ヲ行ヒマスニ付キマシテハ、只今立川議員ナリ三木議員カラ御述ベニナリマシタ趣旨ヲ能ク參考ト致シマシテ、御趣旨ニ副フヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

○**坂東委員**　採擇ヲ願ヒマス

○**清委員長**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**清委員長**　御異議アリマセヌカラ、採擇ニ決シマシタ

○**清委員長**　日程第四、酒谷村甲前津留共同開墾施行地助成ニ關スル請願、文書表第三二一號――紹介議員伊東岩男君

○**伊東委員**　此ノ請願ハ昨年モ御採擇ニナツタノデアリマス、食糧問題ガ戰時下ニ於テ最モ必要デアルコトハ申スマデモナイコトデアリマス、米其ノ他ノモノヲ增產スルニ付テハ第一ドウシテモ耕地ガ必要デアルノデアリマス、請願者ノ村ハ全ク山村デアリマシテ耕地ガナイノデス、米ノ自給自足モ出來ナイノデアリマス、然ルニ官有地ニ澤山ナ開墾適地ガアリマスノデ、此ノ請願ノ土地ノ如キハ其ノ適地ノ中ノ最モ適地デ、營林署カラ借受ケテ之ヲ開墾スル、サウシテ開墾助成法ニ依ツテ助成金ヲ戴キタイト云フ現ニ手續ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、中〻容易ニ助成金ノ交付ガナイノデ

アリマスカラ、是非本年ハ此ノ請願ノ趣旨通リニ開墾助成法ヲ適用シテ開墾ガ出來ルヤウニシテ戴キタイト云フノガ請願ノ趣旨デアリマス、ドウゾ御採擇ノ上デサウ云フコトノ實現スルヤウニ御願致シマス、此ノ機會ニ當局ノ御意見ヲ拜承致シタイト思ヒマス

○土屋政府委員　只今御提出ノ請願、酒谷村甲前津留共同開墾施行ノ問題ニ付キマシテハ、伊東議員ヨリノ御述ノ通リデゴザイマス、昭和十五年度ハ開墾助成ノ豫算モ相當認メラレテ居ルコトデゴザイマスカラ、只今兩院ニ於テ御審議中ノ豫算ガ成立致シマシタ曉ニ於キマシテ、他ノ出願ニ係ル事業ト共ニ緩急ヲ參酌致シマシテ、成ベク御希望ニ副フヤウニ圖リタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第五、苧麻買收價格引上竝增殖ニ關スル請願、文書表第三三二號——伊藤岩男君

○伊東委員　本請願ハ宮崎縣「ラミー」協會長カラ請願ニナツタモノデアリマス、「ラミー」ノ買收價格ノ引上及ビ增產ニ關スル施設竝ニ資材配給ヲ十分ニシテ戴キタイト云フ請願デアリマス、簡單ニ其ノ要旨ヲ申上グレバ、「ラミー」生產事業ノ擴充ハ現下ノ戰時資材ノ最モ不足シテ居ル國情ニ鑑ミテ極メテ緊切ナルモノデアリマス、殊ニ「ラミー」纖維ハ軍用ニ缺クベカラザル特性ヲ持ツテ居リマシテ、目下生產纖維ノ全部ヲ軍需品トシテ供出セネバナラナイコトニ相成ツテ居リマスガ、併シ未ダ其ノ供給ガ不足デアリマシテ、十分ニ之ヲ充スコトガ出來ナイ情勢ニアリマスノデ、政府ニ於テモ此ノ軍需及ビ民需ノ自給自足ヲ目標トシテ只今是ガ增產計畫ヲ立テテ居ラレマスルガ、就中宮崎縣ハ「ラミー」ノ生產ニ最モ適シタ土地デアリマシテ、縣ト致シマシテモ此ノ國策ニ順應シテ增殖奬勵ニ努力シテ居ルノデアリマス、如何セン此ノ價格ガ安イ爲ニ只今ノ所デハ增產ドコロデナイ、此ノ希望者モ段々少クナツテ地方デハ減反ノ虞サヘアルノデアリマス、隨テ生產ニ一大頓挫ヲ來ス狀態ニアルノデアリマス、是ハドウ云フ譯カト申上ゲマスルト、一般農作物ハ昭和十三年度ヨリ漸騰致シマシテ、昭和十四年度ニ於テハ五割三分ト云フ上騰ヲ見テ居ルコトハ御承知ノ通リデアリマス、然ルニ「ラミー」ノ軍部ノ買上價格ト云フモノハ昭和十三年一月ニ決定ニナツタ其ノ儘ヲ踏襲セラレテ今日ニ至ツテ居ルノデアリマスルカラ、隨テ他ノ農作物ニ比シテ採算關係ガ非常ニ不利デアリマス、尙ホ一面「ラミー」ハ特異性ヲ有スル作物デアツテ、ドウシテモ資材ガ外ノ物ト同ジツタ資材ガ要ルノデアリマス、此ノ配給ガ甚ダ圓滑ヲ缺イテ居リマスルノデ、生產增殖デナタ、只今ノ所デハ激減ト云フヤウナ情勢デアリマス、斯樣ナコトハ國家ノ現狀カラ致シマシテ、洵ニ憂フベキコトダト思フノデアリマス、仍テドウシテモ此ノ際價格ヲ引上ゲテ貰ハナケレバ、到底豫期ノ增產ハ出來得ナイ、隨テ民需ハ別ト致シマシテモ軍需ダケデモ、才困リニナルト云フ意味合ニ於テ業者ハ九州關係ノ「ラミー」協會長連署デ既ニ農林大臣、陸軍大臣、海軍大臣等ニ陳情書モ提出致シテ居リマス尙ホ詳シイコトハ請願書ノ中ニ、生產費ノ一反歩ノ收入トカ、收支關係等ガ詳シイモノガ添付シテアリマスカラ是ハ御覽下サツタコトト思フノデアリマス、此ノ事業ノ如キハ相當大キナ問題デアリマスガ、農林省トシテドウ云フ工合ノ御意見ヲ持ツテ居ラレルノデアリマスカ、價格ノ問題ハ近時議會ノ大問題ニナツテ居ルノデアリマス、値上ノ問題ハ容易ニ解決致シマセヌケレドモ、此ノ種ノ軍需品ノ如キハドウシテモ必要ナモノデアリマスカラ、特別ナ御考慮ガ必要デハナカラウカト斯樣ニ考ヘマス、當局ノ御意見ヲ承ツテ尙ホ各位ノ御贊成ヲ以テ御採擇ヲ希望致シマス

○土屋政府委員　只今御話ノ通リ「ラミー」ハ軍需上極メテ必要ナル資材デアリマシテ、從來支那カラ輸入シテ居リマシタモノガ此ノ事變ノ爲ニ輸入ガ困難デアリマスカラ、政府ハ近キ將來ニ自給自足ガ出來ルヤウナ計畫ヲ樹テマシテ、年々相當ノ金額ヲ之ニ對シテ支出シテ居リマス、價格ノ問題ハ是モ御話ノ通リ昭和十三年ニ決メタモノガ其ノ儘引續キ據置ニナツテ居リマシタ關係上、他ノ農產物ノ價格ニ比シマシテ割安ニナツテ居リマス、ソコデ當業者カラ是非之ヲ上ゲテ貰ヒタイト云フヤウナ熱心ナ希望ガゴザイマス、私共モ其ノ事情ヲ諒ト致シマシテ、是ハ主トシテ軍需品デゴザイマスカラ、陸海軍、農林省ト三事務當局ノ間ニ於キマシテ、或ル程度價格ノ引上ヲスルコトニ實ハ最近話ガ纏リマシタ、近タソレヲ公表スルコトガ出來ルダラウト考ヘテ居リマス、尙ホ資材ニ付キマシテハ增產ニ差支ナイヤウニ極力便宜ヲ圖ル積リデゴザイマス

○伊東委員　只今ノ所デハ農林省ノ增殖計畫ト云フモノガ實行ガ出來テ居ルノカ、又軍部ノ要求通リノ供給ガ現在出來テ居ルノカ、吾々ノ見ル所デハ是ハ出來テ居ナイト思ヒマス、此ノ點及ビ只今ノ御話デハ近ク價格ヲ引上ゲルト云フ御話デアリマスガ、値上スル價格及ビ時期等ノ御發表ハ出來ナイノデアリマスカ、出來得ベクンバ御發表ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○土屋政府委員　苧麻ノ增產ハ當初ノ計畫ソツクリ其ノ儘行ツテ居リマセヌケレドモ、先ヅ大體ニ於テ增產ハ順調ニ行ツテ居ルノデハナカラウカト私共ハ考ヘテ居リマス、ソレカラ價格ニ付キマシテハ事務當局ノ間デハ既ニ意見ハ一致シテ居リマス、オ互ニマダ上局ノ御承認ヲ得ルト云フ程度ニ行ツテ居リマセヌカラ、最近ノ機會ニ、實ハ主任官會議——十一日カ十二日カノ主任官會議ニ於テ出來レバ其ノ席上デ發表シタイト思ヒマス

○坂東委員　「ラミー」ノ昨年ノ生產高ハ幾ラ位デスカ

○土屋政府委員　此處ニ持ツテ居リマスノハ、計畫デアリマシテ實績ハ一寸持ツテ居リマセヌカラ、實績ハ後カラ調ベテ申上ゲマスガ、計畫デ申上ゲマスト、苧麻ハ昭和十四年ニ於キマシテ、增產ノ計畫ガ六千町歩、纖維ニ致シマシテ七百万斤、ソレカラ十五年ガ八千町歩、一千万斤、ソレカラ十五年ガ二千町歩增產ノ三百万斤ノ纖維ト斯樣ニナツテ居リマス、實績ニ付キマシテハ調ベマシテ後カラ申上ゲマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　御異議ナシト認メマシテ採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第六、樟樹御料林設置ニ關スル請願、文書表第六二九號——紹介議員永田良吉君

○永田委員　皇紀二千六百年祭ノ記念事業トシテハ、或ハ記念館ヲ御造リニナルトカ、又一面ニ於テハ博覽會等ノ御計畫モ色色アツタノデアリマスガ、事變ノ關係等デサウ云フコトハ多少御延シニナツテ居ルト思フノデアリマス、但シ此ノ大事ナ二千六百年祭ノ記念事業トシテ何人ガ考ヘテモ最モ適當ナモノト云フノハ、私ハ樹ヲ植エルコトガ最モ適當デハナイカト思フノデアリマス、而シテ此ノ樹ヲ植エルニ付キマシテハ、世界デ最モ珍ラシク、我國ニ相應シイモノハ樟樹ヲ植エルコトデアル、是ハ地方ニ依ツテ異ナル問題デアリマスガ、此ノ樹ハ寒イ所ニハ無論駄目デアリマスケレドモ、特ニ皇祖發祥ノ靈地タル宮崎縣ヤ鹿兒島縣ニ於テハ樟樹ノ大木ガアリマス、午前ニモ申上ゲマシタガ根株ガ疊八疊敷モアルヤウナ、千何百年モ經ツタヤウナ古イ大キナ樟樹ガ鹿兒島縣ニハ澤山アル、斯ウ云フモノガ若シ將來林トシテアルヤウニナリマスルナラバ、外國ノ觀光團等モ來テ大變賑ハフコトト思フノデアリマス、斯ウ云フ意味カラ二千六百年祭ノ記念事業トシテ、是非樟樹ノ大キナ造林計畫ヲシテ戴ク、サウスルニハ、因ツタコトニハ關西ニハ帝室ノ御料林ト云フモノガゴザイマセス、又一面カラ聽イテ見マスト、本州中部カラ東北、殊ニ御料林ノ多イノハ北海道地方デアルト思フノデアリマス、北海道地方ヤ東北地方デハ、今ハ却テ帝室御料林ヲ民間ニ開放シテ戴キタイト云フヤウナ御希望モアルヤウニ聞イテ居リマス、現ニ請願委員會ニモ北海道ノ方面ノモノハ之ヲ民間ニ開放シテ貰ヒタイト云フヤウナ請願モ出タコトヲ記憶致シテ居リマス、斯ウ云フコトデアリマスカラ、無論是ハ帝室ニモ關係ノアルコトデアリマスルカラ、直接ハ申上ゲラレマセヌガ、斯ウ云フコトヲ政府、特ニ政府ノ中デモ農林省ノ方カラ宮中ト府中トノ御交渉ガ旨ク行ツテコソ達成スベキコトデアルト思フノデアリマス、私ハ以上ノ意味カラ將來世界ノ誇トナルヤウナ大キナ樟樹林、是ハ幸ニ吾平山陵ノ丁度隣リニハ國有地ガ數万町歩アリマスカラ、此ノ中ノ一万町歩カ或ハ五千町歩位ヲ帝室御料林ノ大樟樹ノ造林計畫ヲ此ノ際ニ立テテヤツテ戴キタイ、無論吾々關係村デアルトカ、縣デモヤツテ居リマスケレドモ、斯ウ云フ大キナ計畫ハ國家自ラガ其ノ範ヲ示サレタ方ガ適當デハナイカト思フノデアリマス、其ノ意味カラ特ニ宮內省方面トモ御交渉ノ上、此ノ請願ノ願意ガ達成スルヤウニ御願致シマス、何卒政府當局ノ御意見ヲ承リマシテ、此ノ際採擇アランコトヲ希望致シマス

○田中政府委員　時局下其ノ他國民精神作興ノ意味カラ二千六百年ヲ記念ト致シマシテ、造林運動ヲスルト云フ趣旨ニ付キマシテハ大賛成デアリマス、現ニ既ニ計畫ヲ進メツツ將ニ實行セントシテ居ル譯デゴザイマス、然ルニ樟ノ造林ニ付キマシテハ、色々ナ意味カラ致シマシテ計畫ヲシテ居リマシテ、殊ニ御承知ノ通リ大藏省ノ樟腦ノ關係カラ致シマシテ造林計畫ヲ立テ、地方的ニ其ノ協議會等モ開イテ樟樹ノ造林ヲ盛ニヤラウト云フコトモ既ニヤツタ譯デアリマス、殊ニ斯ウ云フ特別ナ尊嚴ヲ維持セナケレバナラヌ地域ニ付キマシテハ、吾吾ト致シマシテモ特ニ考ヘタイト思ヒマス、具體的ノ地域ニ付キマシテハ少クトモ此ノ樟樹ノ造林ヲ致シタイ、サウ云フヤウニ考ヘテ居リマス

○永田委員　是ハ當局モ御承知ノ通リ此ノ地方ハ一昨年、昨年ノ風水害等ノ關係モアリマシタシ、丁度其ノ都合デ宮內省ヤ農林省竝ニ內務省、又今亦リマスト大藏省トモ大變御融通ガ付イタヤウナ狀態ニナツテ居リマスカラ、是ハ最モ良イ時期ト思フノデアリマス、即チ此ノ好機ヲ逸セズシテ、皇室ノ爲ニモ世界ニモ誇ルベキ記念事業トシテ世界唯一ノ大樟樹林ガ出來マシテ、吾々ガ亡クナツテ何百年後、何千年後ニ於テモ世界ノ人ガ彼處ニ參リマシテ、眼ヲパツタリサセテビツクリスルヤウナ立派ナモノガ出來ルヤウニト思ヒマシテ、是非此ノ請願ノ採擇ヲ希望スル次第デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　御異議ナシト認メ採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第七、鹽澤村字グミ塚山ヨリ土湯村ニ至ル林道改修許可ノ請願、文書表第四二一號——紹介議員粟山博君

○粟山博君　此ノ請願ノ目的ハ國有林地一里十八町ノ林道改修ヲ御願スルノデアリマス、工事施行ノ場所ハ福島縣安達郡鹽澤村字グミ塚山國有林內堺道ヨリ信夫郡土湯村地內觀光道路取付ケマデ延長一里十八町間觀光道ニ關スル問題デアリマス、觀光道路トハ即チ福島ヲ基點トシテ會津若松カラ鬼怒川、日光ニ至ル線ヲ言フノデアリマシテ、是ハホンノ一地方ノ問題ノヤウデアリマスガ、從來アリマシタ道路ガ甚シク荒廢致シマシテ、關係町村ハ是ガ爲ニ壓、其ノ復舊ヲ圖ツタノデアリマス、併シ其ノ關係町村ハ工費ノ負擔ニ堪ヘズシテ其ノ儘放任シテ居リマシタガ、近時事變ノ爲ニ戰病傷兵ノ收容所ト致シマシテ、土湯溫泉ニハ相當大規模ノ療養所ガ設置サレントシテ居ルノデアリマス斯樣ナ有樣デ觀光道路ノ連絡利用ト言ヒ、又ソレ等ノ利用ノ上カラ言ヒマシテモ此ノ東北本線ノ主要驛デアリマスル二本松ト土湯トノ連絡ト云フモノハ人ノ交通バカリデナク、更ニ物ノ運搬等ニモ洵ニ利用サレル範圍ガ廣クナツテ參ツテ居ルノデアリマス、然ルニ此ノ區間ガ農林省關係ノ營轄署ノ管轄ニ相成ツテ居リマスガ爲ニ、折角昭和十三年十一月此ノ路線ヲ縣道ト致シマシタガ、其ノ復活更生ノ目的ヲ達スルコトガ出來ナイヤウナ狀態ニナツテ居リマス、ソコデドウカ此ノ問題ハ是非トモ早急ニ御當局ニ於テ施設ヲ取計ハレンコトヲ御願スルノデアリマスガ、斯樣ナ問題ハ獨リ此ノ路線バカリデハアリマセヌデ、東北ナドハ各地ニ斯ウ云フコトガアリ、全國ニモ其ノ例ガ少クナイト思フノデアリマス、元來行政機構ノ改革ト云フヤウナコトハ度々ソレ等ノ方面ニ於テ考究シ、論ゼラレテ居ル事柄デアリマスルガ、現在ノ機構ノ上ニ於キマシテモ、斯樣ナ問題ヲ手輕ニ御實行下サルコトガ出來マスナラバ、難カシイ道路ノ一貫管理ナドト云フ根本問題ニマデ觸レズシテ、其ノ實際ニ即シタル利用厚生ヲ圖リ得ルト思フノデアリマス、ドウゾ此ノ請願ニ付テハ篤ニ決シマシタ

ト御當局ニ於テ御留意アツテ欲シイト思フノデアリマス、私共ハ幸ニ此ノ委員會ノ席上ニ於テ、實行セント思フナラバ、明日ニモ實行シ得ル權威アル有力ナル當局ノ方々ガオイデニナツテ、私共ノ請願ヲ具サニ聽イテ戴クコトガ出來テ居ルノデアリマス、サウ云フ機會ヲ以テ本員等ガ請願ヲ取扱ツテ居ルノデアリマスガ、ドウゾ是等ノ問題ニ付テハ、單ナル一地方ノ問題ニアラズシテ、トモスレバ行政機構ノ問題ニモ關係スル事情ニアリマスノデ、此ノ種ノ問題ニ付テハ深甚ナル御考慮アラレンコトヲ希望スルノデアリマス、何卒委員諸君ニ於カレマシテモ、此ノ請願ニ付テ御同意下サツテ、當局モ亦一日モ速カニ是ガ實施サレンコトヲ望ンデ、御採擇アランコトヲ希望スル者デアリマス

○田中政府委員　御趣旨ハ御尤モデゴザイマスカラ、吾々ノ方ト致シマシテモ善處シタイト考ヘテ居ルノデアリマス

○永田委員　林道計畫デアリマスガ、是ハ一年間ニ大概ドノ位ノ豫算ヲ以テヤツテ居ラレルノカ伺ヒタイ

○田中政府委員　民有林ニ關シマシテハ、十四年度ニ於キマシテ約百万圓ノ林道建設ヲ目論ンデ居ツタノデアリマスガ、來年度ニ於キマシテ御協賛ヲ願ツテ居ル豫算ハ、民有林ニ於テ約五百万圓見當ノ豫算ヲ盛ツテ居ルノデアリマス

○伊東委員　只今ノ請願ハ最モ適當ダト思ヒマシテ採擇ヲ希望致シマスガ、簡單ニ御尋致シマス、時局下ニ非常ニ木材ガ必要ダ、尚ホ又木炭ノ必要ニ迫ラレテ、愈政府モ意ヲ決シテ、是ガ需給ニ關スル法案ヲ御提出ニナル準備ガ出來タヤウニ承ツテ居リマス、特ニ增產計畫ニ付テデアリマスガ、增產上一番基本ヲ成スノハ其ノ原木デアリマス、此ノ原木ハ今ヤ奥ヘ〳〵ト行カナケレバナイ時代ニナツテ參リマシタ、ソコデ其ノ生產シタ木炭モ、運搬ニ非常ニ多額ノ費用ガ要リマシテ、其ノ生產費ガ非常ニ殖エルヤウニナルノデゴザイマス、ソレヲ緩和致スニ付テハ、ドウシテモ林道運搬施設ガ一番必要デアリマス、ソコデ農林省モ、只今御話ノヤウニ、相當豫算ヲ計上シテ是ガ計畫遂行ニ當ツテ居ル、府縣デモソレ〳〵林道計畫ト云フモノガアリマスガ、然ルニ此ノ林道計畫ト云フモノガ實際地方ノ要望スル通リニ進ンデ居リマセヌ、是ハモウ少シドウシテモ農林省ガ力ヲ入レナケレバナラナイ非常ニ重要ナ問題ダト思フノデアリマス、之ニ對スル御意見、及ビ地方デハ府縣道ノ計畫豫定線ト云フモノガアリマス、所ガ斯ウ云フ時局下デ總テ縣道ノ開鑿ガ中止サレテ居リマス、而モ其ノ豫定線タルヤ、多クハ山奥ノ林產物ノ最モ多イ場所ニ此ノ豫定線ガアルノデアリマス、ソコデ此ノ種ノ狀態ニアル豫定線ニ對シテハ、寧ロ林道施設トシテ林道兼縣道ト云フヤウナモノヲ造ルコトガ樣メテ必要デアル、今殘サレタ線ハサウ云フ線デアリマスケレドモ、斯ウ云フ內務省關係ト農林省ノ關係ヲ合理化シテ、サウシテ運搬路ヲ造ルト云フコトニ付テ、意見ノ一致ヲ見ナイト云フヤウニ承ツテ居リマス、尚又府縣ノ林道計畫ノ中ニモ縣道ノ豫定線ハ多クハ除カレテ居ル、一番大切ナ路線ガ除カレテ居ツテハ、此ノ必要ニ迫ラレテ居ル林道計畫ニ非常ナル支障ガアルト思フノデアリマスガ、此ノ點及ビ官有地ガ澤山アル所ガアリマシテ、其ノ眞ン中ヲ縣道ガ通ル、或ハ村道ガ通ル場合ガアルノデアリマシテ、所謂國ハ其ノ結果トシテ非常ニ受益ガアルノデアリマスカラ、官有地帶ニ縣道ヲ開鑿スル場合ニハ、是ハ農林省トシテ適當ナル額ノ補助ヲサレルノガ、此ノ林道開鑿ノ精神ト合セテ必要デアルト思フノデアリマス、是等ニ對スル當局ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○田中政府委員　木材木炭ノ增產ニ伴ツテノ林道網ノ擴充ガ極メテ必要デアル爲、先程申上ゲマシタヤウニ、相當額ヲ增額致シマシテ御協賛ヲ願ッタ譯デアリマスガ、此ノ林道網ノ施行ニ付キマシテハ、從來モヤハリサウデアリマスガ、今回ニ於キマシテハ、特ニ林產物ノ增產ト、林道網ノ擴充ト云フコトヲ直接的ニ考ヘマシテ、林道網ノ實施ヲヤリタイト考ヘテ居ルノデアリマス、就キマシテハ今ノ御話ノ縣道ト林道トノ關聯デアリマスガ、從來トモ內務省ト聯關ヲ取ツテヤツテ居リマシ、又地方廳ニ於テハソレ〳〵縣內ノ林道、縣道ノ聯關ヲ考ヘテヤツテ居ルノデアリマス

兩樣ニ跨ルヤウナ道路デアリマシテ、寧ロ林道トシテ造ル方ガ、其ノ本質ニ於テ適當デアルト云フヤウナモノニ付キマシテハ、縣當局ニ於カレマシテ計畫ヲ立テテ、何ト言ヒマスカ、縣道計畫ヲ林道網ニ編入スルト云フヤウナコトヲ爲サツテ、或ハ內務省方面ニ於キマシテモ結構ダト云フコトデアリマスレバ、吾々ノ方ト致シマシテ林道トシテ適當ナルモノト思フモノニ付キマシテハ、林道ノ豫算デ以テ助成ヲスルコトニ致シタイト思フノデアリマス、國有林中ヲ通過致シマス道路ニ付キマシテハ、國自ラ御承知ノ通リヤツテ居ル道路モ勿論アリマス、併シ縣道ニ對シテ補助ヲスルト云フヤウナコトハ今ノ所考ヘテ居リマセヌガ、併シ其ノ縣道敷地等ニ關シマシテハ、從來トモ非常ナ便宜ヲ圖ツテ居リマス、勿論今後ニ於キマシテモ、道路施設ニ付テハ便宜ヲ圖ル積リデアリマス

○坂東委員　採擇ヲ願ヒマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　此ノ際皆樣ニ御諮リ致シマス、大分案件ガ澤山アリマスカラ、成ベク簡潔ニ議事ヲ進行サシテ戴キタイト思ヒマス、日程第八、島野浦港修築ノ請願、文書表第三一六號――紹介議員伊東岩男君

○伊東委員　委員長ノ御注意モアリマスノデ、極ク簡單ニ申上ゲマス、只今上程ノ請願書ハ、島野浦漁業組合長外組合員全員及ビ同村ノ村會議員、區長全員數百人ノ請願ニナルモノデアリマス、既ニ此ノ請願ハ昨年ノ本委員會ニ於テモ御採擇ニナツタノデアリマス、同地方ノ非常ナル切望バカリデナク、宮崎縣ニ於ケル漁港ノ計畫ノ中ニ是非優先的ニ造ラナケレバナラナイ港ニ相成ツテ居ルノデアリマス、即チ宮崎縣東臼杵郡南浦村大字島野浦デアリマスルガ、只今ノ所デハ自然ノ僅ノ港デアリマス、今日マデ縣及ビ農林省カラ助成ヲ受ケテ若干施設ガ出來テ居リマスケレドモ、其ノ施設タルヤ極メテ貧弱デアリマシテ、殊ニ夏秋ノ候ニナリマスルト、暴風ノ時ハ波浪ガ港口ニ押寄セテ來テ船ヲ入レル ニ洵ニ困難ナ情勢デアリマス、農林省ニ於キマシテモ、此ノ港ノ改修ニ付テハ既ニ調査濟ミト考ヘテ居リマス、又島野浦漁業組合ト農林省ノ間ニモ可ナリ諒解ガアルト考ヘテ居リマス、宮崎縣ニ於テ先程申上ゲル最モ大切ナ重要漁港デアリマシテ、縣ノ水產發展政策遂行ノ上ヨリ必要ナ港デアリマスカラ、是非十五年度ノ經費ニ於テ此ノ漁港ノ改修ヲサレルヤウニ御願ヲ致シマス、此ノ場合當局ノ御意見ヲ拜聽シ實現アランコトヲ希望致シマス

○粟屋政府委員　御述ベニナリマシタ漁港ニ付キマシテハ、縣ヨリモ補助ノ申請ガアルノデアリマス、當局ト致シマシテモ修築ノ必要ヲ認メテ居ル次第デアリマス、財政ノ許シマス範圍ニ於テ成ベク速ニ修築致シタイト考ヘテ居リマス

○伊東委員　漁港計畫ニ付テハ全國的ニ農林省デハ計畫ガアル筈デアリマスルガ、豫算ヲ實施スル上ニ於テ何カ順位等ヲ御極メニナツテ居ルノデアリマスルカ、ソレ等ノ條件ヲ簡單デ構ヒマセヌカラ御答願ヒタイ

○粟屋政府委員　漁港修築ノ計畫ハ持ツテ居リマス、又今順序ト云フ御話ガアリマシタガ、コチラトシテハ相當ノ重要性ニ依ツテ考ヘテ居ル所モアリマスケレドモ、實施スル場合ニハ、縣ガ先ヅ計畫ヲ立テテ具體的案ヲ以チマシテ補助ヲ申請シテ來ルト云フコトガ條件ニナツテ居リマスノデ、縣ノ方ノ都合モアリマスカラ、コチラノ決メマシタ順序ノ通リ運ブト云フ譯ニモ參リマセヌ、大體コチラトシテハ重要ナル港灣ト云フモノニ付テハ調ベテ居ル次第デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第九、能生漁港修築工事促進ノ請願、文書表第四五七號――紹介議員增田義一君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ、新潟縣西頸城郡能生漁港ハ同方面ニ於ケル唯一ノ避難港デアリマスガ、港灣設備不完全ニシテ漁船ノ避難碇繫上多大ノ不便危險ヲ感ジツツアリマス、仍テ前記能生漁港ノ既設防波堤ノ高サヲ增加スルト共ニ、同港內ノ浚渫其ノ他適切ナル施設ヲ講ジ、以テ同港ヲシテ完備セル漁港タラシメラレタイト云フ趣意デアリマスルガ、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○粟屋政府委員　能生漁港ハ眞ニ國庫補助ノ下ニ修築ヲ爲シタノデアリマスガ、更ニ現在マデ今御述ベニナリマシタヤウナ不便モアリ、種々擴張工事ノ必要ガアルト云フ御請願デアリマスガ、先程モ申シタヤウニ、縣ニ於キマシテ具體的ノ案ヲ立テマシテ補助ノ申請ヲ爲シテ參リマスナラバ、當局ト致シマシテモ、之ニ應ジマシテ修築ヲ決定スルヤウナ運ビニナツテ居リマス、將來十分考ヘタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一〇、小舟渡漁港修築ノ請願、文書表第六四七號――紹介議員森田重次郎君

○森田重次郎君　本請願ハ青森縣下岩手縣ノ丁度境ニアリマスル三戸郡階上村小舟渡漁港擴張修築工事ヲ速ニ國庫補助ニ依ツテヤツテ戴キタイト云フノガ大體ノ趣旨デアリマス、昭和十四年五月三日此ノ漁港ハ大火ニ罹リマシテ非常ニ困難致シテ居ルト云フノガ實情デアリマシテ、一日モ早ク此ノ漁港ヲ修築致シマシテ新シク出發致シタイト云フノガ此處ノ漁民ノ熱烈ナル希望デアリマス、大體縣ニ於キマシモ豫算ヲ立テテ居リマシテ、十七万圓デ三箇年繼續ト云フヤウナ案ガ立ツテ居リマス、ソシテ今マデ若干內港ノ設備ガアツタノデアリマスケレドモ、是デハ迚モ其ノ邊ニ漁撈致シテ居リマスル船ノ收容ガ出來ナイト云フノデ、是ハ更ニ外港工事ヲ致シマシテ、サウシテ大キイ船モ入ルヤウニ致シマシテ、遠洋漁業ノ根據地ニマデ致シタイト云フ希望デアリマス、御存ジノ通リ此ノ邊ノ漁港ト致シマシテハ、下北郡ノ大畑港ト白糠港ト云フ極ク小サイノガ此ノ沿岸ニアリマシテ、ソレカラ今ノ小舟渡、此ノ三ツノ他ニ八戸ノ港、是ハ別ニ色々爲サツテ居ラレルヤウデスガ、兎ニ角八戸ヲ除イタ他ノ三ツダケデハ迚モ全國カラ群ツテ來ル漁業地ノ避難港ト云フヤウナ譯ニハ參ラヌ實情ニナツテ居ル次第デアリマスカラ、ドウカ一日モ早ク此ノ漁港ヲ設備シテ戴キタイト云フノガ請願ノ趣旨デアリマス、ドウカ政府當局ノ御意見ノ在ル所ヲ御伺致シマシテ御採擇ヲ御願致シマス

○粟屋政府委員　小舟渡漁港ニ付キマシテハ只今御述ベノ通リデアリマシテ、其ノ修築ノ必要ヲ認メテ居ル次第デゴザイマスガ、度々申シマスヤウニ、之ニ付キマシテハ縣ニ於テ具體的ノ計畫ヲ立テマシテ、其ノ補助ノ申請ガアリマシタ場合、財政ノ關係ノ許スカ限リ詮議ヲ致ス方針デゴザイマス、何レ縣カラモ申請ガアルト考ヘマスカラ、其ノ時ニ考慮スルコトニ致シタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第第一一、新潟港ニ家畜檢疫所設置ノ請願、文書表第六六四號――紹介議員小柳牧衛君――一寸御諮リ致シマスガ、今政府ノ之ニ對スル答辯ヲスル人ガ居ラナイサウデアリマスガ、ソレデモ宜シウゴザイマスカ

○小柳牧衛君　宜シウゴザイマス、――本請願ノ要旨ハ、近時滿洲國及ビ北鮮地方ニ於ケル牧畜業ノ發展ニ伴ヒマシテ、北陸諸縣及ビ關東、東北ニ移輸入セラレル生牛及ビ生皮ノ額ハ逐次增加シテ居リマス、殊ニ事變以來農耕馬ノ減少等ニ依リマシテ益々生牛ノ移輸入ノ多キヲ見ツツアルヤウナ次第デアリマス、然ルニ此ノ家畜ノ檢疫ニ關スル場所ハ日本海ニ於キマシテハ敦賀港ガアルバカリデアリマシテ、而モ其ノ敦賀港デ移輸入セラレルモノガ大部分關東或ハ東北地方ニアルト云フコトヲ考ヘマスルト、新潟港ニ此ノ家畜ノ檢疫所ヲ設ケマシテ、サウシテ此ノ背後地帶ノ農家ノ支出ヲ減少セシメルコトハ極メテ緊要ノコトト存ズル次第デアリマス、本件ハ眞ニ馬場大藏大臣ノ際ニ政府ニ於キマシテ其ノ必要ヲ認メマシテ一タビ豫算ニ計上セラレタノデアリマスルガ、結城大藏大臣ノ際ニソレガ除カレタヤウナ沿革ヲ持ツテ居ル次第デアリマシテ、是非共近キ將來ニ於キマシテ此ノ實現ヲ見マシテ、サウシテ農家負擔ノ減少、農業ノ振興ニ資スルヤウニシテ戴キタイト思フノデア

リマス、又島野浦漁業組合ト農林省ノ間ニモ可ナリ諒解ガアルト考ヘテ居リマス、宮崎縣ニ於テ先程申上ゲル最モ大切ナ重要漁港デアリマシテ、縣ノ水產發展政策遂行ノ上ヨリ必要ナ港デアリマスカラ、是非十五年度ノ經費ニ於テ此ノ漁港ノ改修ヲサレルヤウニ御願ヲ致シマス、此ノ場合當局ノ御意見ヲ拜聽シ實現アランコトヲ希望致シマス

○粟屋政府委員　御述ベニナリマシタ漁港ニ付キマシテハ、縣ヨリモ補助ノ申請ガアルノデアリマス、當局ト致シマシテモ修築ノ必要ヲ認メテ居ル次第デアリマス、財政ノ許シマス範圍ニ於テ成ベク速ニ修築致シタイト考ヘテ居リマス

○伊東委員　漁港計畫ニ付テハ全國的ニ農林省デハ計畫ガアル筈デアリマスルガ、豫算ヲ實施スル上ニ於テ何カ順位等ヲ御極メニナツテ居ルノデアリマスルカ、ソレ等ノ條件ヲ簡單デ構ヒマセヌカラ御答願ヒタイ

○粟屋政府委員　漁港修築ノ計畫ハ持ツテ居リマス、又今順序ト云フ御話ガアリマシタガ、コチラトシテハ相當ノ重要性ニ依ツテ考ヘテ居ル所モアリマスケレドモ、實施スル場合ニハ、縣ガ先ヅ計畫ヲ立テテ具體的案ヲ以チマシテ補助ヲ申請シテ來ルト云フコトガ條件ニナツテ居リマスノデ、縣ノ方ノ都合モアリマスカラ、コチラノ決メマシタ順序ノ通リ運ブト云フ譯ニモ參リマセヌ、大體コチラトシテハ重要ナル港灣ト云フモノニ付テハ調ベテ居ル次第デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一〇、小舟渡漁港修築ノ請願、文書表第六四七號――紹介議員森田重次郎君

○森田重次郎君　本請願ハ青森縣下岩手縣ノ丁度境ニアリマスル三戸郡階上村小舟渡漁港擴張修築工事ヲ速ニ國庫補助ニ依ツテヤツテ戴キタイト云フノガ大體ノ趣旨デアリマス、昭和十四年五月三日此ノ漁港ハ大火ニ罹リマシテ非常ニ困難致シテ居ルト云フノガ實情デアリマシテ、一日モ早ク此ノ漁港ヲ修築致シマシテ新シク出發致シタイト云フノガ此處ノ漁民ノ熱烈ナル希望デアリマス、大體縣ニ於キマシモ豫算ヲ立テテ居リマシテ、十七万圓デ三箇年繼續ト云フヤウナ案ガ立ツテ居リマス、ソシテ今マデ若干內港ノ設備ガアツタノデアリマスケレドモ、是デハ迚モ其ノ邊ニ漁撈致シテ居リマスル船ノ收容ガ出來ナイト云フノデ、是ハ更ニ外港工事ヲ致シマシテ、サウシテ大キイ船モ入ルヤウニ致シマシテ、遠洋漁業ノ根據地ニマデ致シタイト云フ希望デアリマス、御存ジノ通リ此ノ邊ノ漁港ト致シマシテハ、下北郡ノ大畑港ト白糠港ト云フ極ク小サイノガ此ノ沿岸ニアリマシテ、ソレカラ今ノ小舟渡、此ノ三ツノ他ニ八戸ノ港、是ハ別ニ色々爲サツテ居ラレルヤウデスガ、兎ニ角八戸ヲ除イタ他ノ三ツダケデハ迚モ全國カラ群ツテ來ル漁業地ノ避難港ト云フヤウナ譯ニハ參ラヌ實情ニナツテ居ル次第デアリマスカラ、ドウカ一日モ早ク此ノ漁港ヲ設備シテ戴キタイト云フノガ請願ノ趣旨デアリマス、ドウカ政府當局ノ御意見ノ在ル所ヲ御伺致シマシテ御採擇ヲ御願致シマス

○粟屋政府委員　小舟渡漁港ニ付キマシテハ只今御述ベノ通リデアリマシテ、其ノ修築ノ必要ヲ認メテ居ル次第デゴザイマスガ、度々申シマスヤウニ、之ニ付キマシテハ縣ニ於テ具體的ノ計畫ヲ立テマシテ、其ノ補助ノ申請ガアリマシタ場合、財政ノ關係ノ許スカ限リ詮議ヲ致ス方針デゴザイマス、何レ縣カラモ申請ガアルト考ヘマスカラ、其ノ時ニ考慮スルコトニ致シタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第第一一、新潟港ニ家畜檢疫所設置ノ請願、文書表第六六四號――紹介議員小柳牧衛君――一寸御諮リ致シマスガ、今政府ノ之ニ對スル答辯ヲスル人ガ居ラナイサウデアリマスガ、ソレデモ宜シウゴザイマスカ

○小柳牧衛君　宜シウゴザイマス、――本請願ノ要旨ハ、近時滿洲國及ビ北鮮地方ニ於ケル牧畜業ノ發展ニ伴ヒマシテ、北陸諸縣及ビ關東、東北ニ移輸入セラレル生牛及ビ生皮ノ額ハ逐次增加シテ居リマス、殊ニ事變以來農耕馬ノ減少等ニ依リマシテ益々生牛ノ移輸入ノ多キヲ見ツツアルヤウナ次第デアリマス、然ルニ此ノ家畜ノ檢疫ニ關スル場所ハ日本海ニ於キマシテハ敦賀港ガアルバカリデアリマシテ、而モ其ノ敦賀港デ移輸入セラレルモノガ大部分關東或ハ東北地方ニアルト云フコトヲ考ヘマスルト、新潟港ニ此ノ家畜ノ檢疫所ヲ設ケマシテ、サウシテ此ノ背後地帶ノ農家ノ支出ヲ減少セシメルコトハ極メテ緊要ノコトト存ズル次第デアリマス、本件ハ眞ニ馬場大藏大臣ノ際ニ政府ニ於キマシテ其ノ必要ヲ認メマシテ一タビ豫算ニ計上セラレタノデアリマスルガ、結城大藏大臣ノ際ニソレガ除カレタヤウナ沿革ヲ持ツテ居ル次第デアリマシテ、是非共近キ將來ニ於キマシテ此ノ實現ヲ見マシテ、サウシテ農家負擔ノ減少、農業ノ振興ニ資スルヤウニシテ戴キタイト思フノデア

リマシテ、何卒御採擇アランコトヲ御願スル次第デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一二、蠶業試驗場設備改善費及女子入場生奬勵費ニ對シ國庫補助ノ請願、文書表第四七八號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　此ノ請願ノ趣旨ヲ簡單ニ說明申上ゲマス、地方蠶業試驗場ノ練習生ハ、今ヤ日支事變等ノ時局ノ關係デ、男子デアツタモノガ、大分入場者ガ少クナルヤウナ傾向ガアルノデアリマス、元々養蠶業ハ女子ガ大部分ノ仕事ニ從事スル關係上、斯ル地方ノ試驗場ノ如キハ女子ヲ多ク入場サシテヤツタ方ガ宜イト思フノデアリマス、其ノ一例ヲ申シマスルト、鹿兒島縣ノ大隅始良ノ試驗場、ソレカラ南薩ノ試驗場、大島ノ試驗場等ニ於テハ特ニサウ云フコトヲ研究シテ女子ヲヤツテ居ルノデアリマス、是ハ御案内ノ通リ大島ハ大島紬ノ產地デモアリマスシ、又鹿兒島ハ薩摩絣ノ產地デアリマスガ、斯ウ云フ地方ノ女子ノ練習生ハ大變歡迎サレテ居ルノデアリマス、併シナガラ此ノ女子ノ練習生ハ僅カ修業年限一箇年ノ爲ニ、桑ノ栽培ヤ養蠶トカ或ハ蠶絲業ノ關係等ヲ研究スルダケデ、一年デハ足リナイノデアリマス、是ハヤハリ製絲トカ若クハ刺繍、機織ノ點マデ進ンダ方ガ時節柄結構ナコトデハナイカト思フノデアリマス、特ニ女子ノ職業戰線ハ伸ビテ行ク關係モアリマスシ、時局ノ關係等カラ、是ハ政府トサレマシテモ隨分御考ニナラナケレバナラスコトト思フノデアリマス、此ノ意味ヲ以チマシテ地方ノ縣ノ蠶業試驗場デアツテモ、國ガ之ヲ多少補助シテヤリ、而シテ設備ノ改善ヲヤル、又女子ノ練習生ニ對シテハ相當ノ給費デモヤルトカ云フヤウナ方法ヲ講ジテ戴キタイト云フ請願デアリマス、政府ハ蠶種ノ國營ノ問題等デ九州方面ニ於テハ熊本デアルトカ、宮崎、臺灣等ニハ隨分施設ヲシテ居ルケレドモ、鹿兒島縣ノ如キハ蠶業試驗場ヲ幾ツモ持ツテ居ル、日本全國一番ノ縣費ヲ使ツテ蠶業試驗場ヲヤツテ居ルノニ拘ラズ、マダ中央トシテ此ノ御加勢ガ少シ物足ラナイヤウナ氣ガスルノデアリマス、此ノ點ニ對シマシテ政府トサレマシテモ、斯ル女子ヲ中心トシタ試驗場ノ改善ヲヤルト云フ方面ニ御著眼ニナツテ、此ノ方面ノ施設改善ト奬勵トヲシテ戴キタイト云フ請願デアリマス、政府當局ノ意見ヲ徵シマシテ、何卒採擇アランコトヲ希望致シマス

○吉田政府委員　地方ノ蠶絲試驗場ノ設備改善ノ問題ニ關シマシテハ、原蠶種管理法ノ實施ニ伴ヒマシテ、其ノ必要ヲ認メマシテ、昭和十一年度カラ五箇年計畫デ、國庫補助ヲ致シマシテ整備致シタノデアリマス、明昭和十五年度ニ於テ大體設備改善ノ仕事ガ完成ヲ見ルヤウニナツテ居ルノデアリマス、唯此ノ所謂講習生ノ問題デアリマスルガ、永田委員ノ仰シヤツタ通リ、事變ノ關係カラ非常ニ是ガ減少致シテ居ルノデアリマシテ、當局ト致シマシテハ是ガ對策ニ付テ苦慮致シテ居ル譯デアリマス、今御述ベニナリマシタヤウナコトモ考慮ニ入レマシテ、出來ルダケノ努力ヲ拂ヒマシテ對策ニ遺憾ナキヲ期シタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一三、國用生絲配給統制撤廢ニ關スル請願、文書表第六二一號――紹介議員山田六郎君

○坂東委員　代ツテ說明致シマス、右請願ノ趣旨ハ、蠶絲業ハ內ニ對シテハ銃後農村ヲ潤スト共ニ、關係各部門ヲ振興セシメ、外ニ對シテハ戰爭資材調達ノ使命ヲ擔フ重要產業ニシテ、政府ハ曩ニ之ガ統制ノ爲生絲配給統制規則ヲ公布シ、且ツ最近糸物公定價格ヲ改訂シ、適正價格設定案ヲ研究中ト仄聞シマスケレドモ、斯クテハ農村ヲ衝擊シ、國用製絲並ニ機業家ノ業態ヲ沈衰セシムルハ必然デアリマシテ、洵ニ遺憾ニ堪ヘマセス、而シテ前記公定價格ノ改訂ハ之ヲ放任シ、織物消費稅ヲ課スルガ最緊要事ナリト信ジマス、仍テ政府ハ速ニ國用生絲配給統制規則ヲ撤廢セラレタイト云フノガ其ノ趣旨デアリマスガ、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○吉田政府委員　一昨年以來他纖維ノ不足ガ段々深刻ヲ加ヘテ參リマシテ、生絲ノ國內消費ニ非常ナ激增ヲ來シツツアツタノデアリマスガ、此ノ後ニ於テ此ノ傾向ヲ此ノ儘放置致シマスル時ハ、生絲ノ輸出數量ノ確保ヲ期スルコトガ出來ナイヤウナ狀況デゴザイマシテ、其ノ結果ハ生絲ノ需給ノ甚ダシイ不安ト思惑ノ旺盛ト云フコトニ依リマシテ生絲ノ値段ハ徒ニ不健全ナル高値ヲ迫フノミデアリマス、隨テ海外需要ノ激減ヲ來スコトトナリ、外貨獲得上重大ナル支障ヲ來ス虞ガアリマシタノデ、政府ハ生絲國內消費數量ヲ統制スルコトニ依リマシテ生絲全體ノ需給ノ調整ヲ圖リマシテ、適當ナル輸出可能數量ヲ保持致シマスト共ニ、生絲ノ價格ノ安定ヲモ圖ル爲ニ、今般生絲配給統制規則ヲ制定致シタヤウナ次第デゴザイマス、隨ヒマシテ此ノ規則ノ施行當初ニ當リマシテハ、多少經過的ノ問題ト致シマシテ、支障モ生ジタヤウニ感ジテ居ルノデアリマスガ、何シロ制定以來マダ日モ淺イコトデアリマシテ、十分此ノ運用ニ留意致シマシテ、趣旨ノ實現ニ誤リナイコトヲ期シタイトハ考ヘルノデゴザイマスガ、今モ申シマスヤウニ、制定致シマシテマダ日モ淺イコトデゴザイマスノデ、是ガ撤廢ト云フコトハ困難ナコトト存シテ居ル次第デアリマス

○坂東委員　政府側ノ辯明モ道理ト思ヒマスケレドモ、事實ニ於テハ此ノ規則デ相當不便ヲ感ジテ居ルト思ヒマスカラ、政府トシテハ十分ニ御研究ヲ願フト云フ意味ニ於キマシテ採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一四、鹿屋町ニ國有種馬所設置ノ請願、文書表第四七三號――紹介議員永田色吉君

○永田委員　本請願ノ趣旨ハ、鹿兒島縣大隅半島ハ農牧適地多ク、數千頭ノ蕃殖牝馬ヲ有スルモ、民間種牡馬ノ數僅少ナル爲、產馬ノ改良並ニ生產ニ影響スル所甚大ナル

モノアリ、而シテ始良郡牧園村所在牧園國有種馬所ハ北方ニ偏在シ、交通不便ニシテ、主要馬產地ノ中心ハ大隅半島ニ移動シツツアル現狀ニ鑑ミ、大隅半島ニ國有種馬所ヲ設置スルハ產馬振興上最適當ナリト信ズ、仍テ大隅半島中央部タル肝屬郡鹿屋町ニ國有種馬所ヲ設置セラレタイト云フノガ願意ニナツテ居リマス、御案內ノ通リ政府ハ軍馬資源保護法案ヲ昨年御出シニナリマシタシ、又今年ノ議會ニモ牧野法中改正法律案ヲ出シテ馬ノ方面ニハ隨分銳意努力シテ居ラレルノデアリマスルガ、鹿兒島縣ノ如キ關西デ唯一ノ產馬縣ニ對シマシテ、マダ政府ノ施設ガ不十分デアルト思フノデアリマス、私考ヘマスルニ、鹿兒島縣ノ如キハ大島ノ端カラ霧島ノ山麓マデハ百數十里モ離レテ居ル、之ヲ理想的ニ國有種馬所ヲ配置スルモノトシマスレバ、大隅ノ中ニモ以上申上ゲマシタ牧園、鹿屋、薩摩方面ニモ一箇所、ソレカラ離島トシテ馬ノ良イ種ケ島ニモアツテ欲シイト思フノデアリマス、斯ウ云フ點カラ是非一番多イ鹿屋町ニ此ノ際國有種馬所ヲ設置シテ貰ヒタイト云フ請願デアリマスルカラ、速ニ實現ヲ希望シテ政府ノ意見ヲ聽取シテ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○村上政府委員　鹿屋方面ニ種馬所ヲ設置致シマスコトハ現在ノ所土地及ビ工作物ノ物資取得ノ關係上困難ト認メマス、併シナガラ、大隅半島ガ馬產地トシテ今後愈々發達スベキコトハ私共モ十分認メテ居リマス、出來ルダケ種付所ノ增置及ビ國有種馬ノ貸付ノ增配ヲ致シマシテ、御期待ニ副ヒタイト思ツテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一五、肥料ノ農家必需量配給徹底ニ關スル請願、文書表第六六二號――紹介議員杉山元治郎君

○坂東委員　後廻シニ願ヒマス

○清委員長　ソレデハ後廻シニ致シマス――

日程第一六、支那東海方面出漁漁船ニ對スル漁業用資材配給ニ關スル請願、文書表第四八〇號――紹介議員西川貞一君

○西川貞一君　當局ハ居ラレマセヌヤウデスガ……

○清委員長　ソレデハ來ルマデ、御待チヲ願ヒマス、日程第一六ハ後廻シニ願ヒマス――是ヨリ商工省所管ニ移リマス、日程第一、亞鉛鐵板ノ「バケツ」製法ヲ代用品ニ變更ノ請願、文書表第三二〇九號――紹介議員杉浦武雄君

○坂東委員　私代ツテ紹介シタイト思ヒマス、右請願ノ趣旨ハ家庭必需品タル「トタンバケツ」ノ需用ハ現時軍、官公署、民間、各方面ノ必需品トナリマシタガ、其ノ資材タル亞鉛鐵板ハ今日ノ戰時經濟ノ結果十分ナル使用ヲ許サレナイニ鑑ミマシテ、「マルサン」鐵器株式會社ハ「バケツ」代用品トシテ提手並底ヲ木製トシ堅牢、輕便、廉價ナル「バケツ」製法ヲ考案セリ、仍テ鐵板節約ト耐久强化ノ見地ヨリ前記「バケツ」製法ヲ普及セラレタシト云フノガ其ノ趣旨デアリマス

○喜多政府委員　御答申上ゲマス、「バケツ」ノ提手及ビ底ヲ自然木ヲ以テ代用シテ亞鉛鐵板ヲ節約シヨウト云フコトハ、當局ニ取リマシテモ、洵ニ結構ナコトデアリマスガ、併シソレガ「バケツ」代用品トシテ十分使用能力ヲ持チマスカ否カハ、實物ニ付テ其ノ性能ヲ驗シテ見ネバナリマセヌカラ、良イ物ナラバ十分其ノ使用ヲ普及致シテ當局ハ力ヲ致ス考デ居リマス

○坂東委員　是ハ實際問題トシテ必要デアリマスカラ、一ツ十分御確メ下サイマシテ採擇ヲ希望シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　一寸後ヘ戻リマシテ農林省所管ノ日程第一六、支那東海方面出漁漁船ニ對スル漁業用資材配給ニ關スル請願、文書表四八〇號――紹介議員西川貞一君

○西川貞一君　此ノ請願ハ支那東海方面ニ出漁致シマス漁船ニ對スル資材ノ必要量ヲ配給サレタイト云フ趣旨デアリマス、水產資源ノ開發ガ食糧政策上極メテ重要デアリマスコトハ、此ノ議會ニ於キマシテ、各方面ニ於テ論議サレテ居ル所デアリマスガ、今ヤ益々痛切ニソレガ迫ツテ居ルノデゴザイマス、漁業用ノ資材ト致シマシテ一番痛切ニ感ジテ居リマスノハ、燃料油デアリマスガ、從來ハ段々此ノ消費ヲ規正サレテ居リマシタケレドモ、ヤハリ多少ノ「ストック」ナドモ民間ニ殘ツテ居リマシタリ、色々工夫ヲ致シマシテ節約ヲシテ、ドウニカ斯ウニカヤツテ來テ居ツタノデアリマスガ、最近ニナツテ全ク漁船ヲ動カスコトガ出來ナクナツテ居ル、企畫院ニ於カレマシテハ、十四年度ノ漁業用油トシマシテ四十三万瓲ヲ割當テラレタサウデゴザイマスガ、ソレガ實際ノ配給ハ三十九万二千瓲ニ減少サレテ居ルト云フ風ニ吾々聞イテ居ルノデアリマス、ソレガ爲ニ常ニ窮屈ニナツテ居ル、是ハドウシテモ四十三万瓲デハ足リナイノデアツテ、今マデハ在來カラノ多少ノ「ストック」ガアツタリ、輕油ナドヲ混用シタリシテドウカ斯ウカヤツテ來タノデアリマシテ、此ノ年度ニ於キマシテ四十五万瓲ナリ五十万瓲ナリ配給ガナイト漁船ハ動クコトガ出來ナクナツテ來ル、水產ノ生產力ノ上ニ非常ナ影響ガ及ンデ來ルノデアリマス、此ノ請願ノ趣旨ヲ辯明スルニ當リマシテ、此ノ點ニ對シマシテ水產局トシテ、又農林省ノ臨時對策部トシテ、又商工省ノ燃料局トシテハ、ドウ云フ風ナ考ヲ持ツテ居ラレルノデアルカ、詰リ次ノ年度ニ於キマスル漁業用ノ燃油ニ對シマシテハ、ドノ位ノ數量ヲ確保スル方針デ居ラレルノデアルカト云フコトガ御伺ヒシタイ一點デアリマス、ソレカラ現ニ東洋第一ノ漁港デアリ、漁船ノ集散地デアリマス所ノ下關ニ於キマシテハ、油ガ殆ド一滴モナイ、漁船ガ動カセナイ、現下差迫ツテ居ル、之ニ對シマシテハ水產當局ナリ、臨時對策部ナリ又燃料局ト致シマシテ、直チニドウ云フ手配ヲナサル御方針デアルカモ此ノ際承ツテ置キタイ

ソレカラ此ノ請願ニ出シテ居リマスル支那東海ニ出漁致シテ居リマスル漁船ト申シマスノハ、主トシテ「トロール」船、及ビ長崎縣、福岡縣、山口縣及ビ是等ノ地方ニ在住スル德島縣ノ漁民ヲ以テ組織スル大型ノ機船底曳網デアリマス、是等ハ十分ナル資材ノ配給ヲ致シタイコトヲ希望致シテ居リマスルガ、斯ウ云フ時節柄デアリマスカラ、十分ナル配給ヲ受ケナイコトモ亦覺悟シナケレバナラス、成ベクナラバ此ノ資材ノ合理的ナル

使用ヲ爲シ、出來ルダケ能率ヲ上ゲテ、互ニ研究シ合ツテ有效ニ資材ヲ使フ爲ニ、是等ノ水産組合ヲ聯合致シマシテ水産組合聯合會ノ設立ヲ企圖シ、其ノ認可ヲ當局ニ申請致シテ居ルノデゴザイマシテ、既ニ可ナリノ歳月ヲ經テ居リマスルガ、未ダ其ノ認可ヲ得テ居ラナイノデゴザイマス、之ニ對シテハドウ云フ御方針デアリマスルカ、先日モ決算委員會ニ於キマシテ、食糧政策上陸軍及ビ海軍ノ政府委員カラ御答辯ニナリマシタガ、ドウシテモ此ノ際水産資源ノ一大開發ヲ圖ラナカツタナラバ食糧問題ノ將來ニ大キナ影響ヲ及ボス、此ノ問題ニハ大キナ關心ヲ持ツテ居ルト云フコトヲ陸軍及ビ海軍ノ政府委員カラモ答辯サレテアツタノデアリマス、特ニ是等ノ漁船ニ對シテハ一朝有事ノ際ニハ産業上ダケデナシニ、國防上ニモ海軍トシテハ極メテ重要ナル關心ヲ持ツテ居ルノデアルカラ、是等ノ水産組合聯合會ノ如キハ一日モ早ク成立シテ、適當ナル指導ヲシテ行カナケレバナラヌト云フコトヲ海軍ノ政府委員カラモ御答辯ニナツテ居ルノデアリマスガ、此ノ際此ノ請願ノ趣旨ニ鑑ミラレマシテ、是等ニ對スル當局ノ御方針ヲ明ニサレルト共ニ、此ノ重大ナル問題ノ解決ヲ促進スル意味ニ於キマシテ、此ノ請願ヲ御採擇アランコトヲ希望スル者デゴザイマス

○栗屋政府委員　御答致シマス、只今、油ハ漁業ニ取リマシテ特別ナル意味ヲ持ツテ居ルモノデアル、隨ツテ之ニ對シテ當局トシテドウ云ウ心配ヲシテ居ルカト云フ御趣旨ノコトヲ御述ニナリマシタノデスガ、其ノ點ニ付キマシテハ私共モ同樣ニ考ヘテ居リマス、漁業ニ於ケル油ハ農業上ノ肥料ノヤウナモノデアル、是ナクシテ沖ニ行ツテ魚ヲ獲ルト云フコトハ困難デアリマシテ、是ガ減ズレバソレト正比例シテ魚獲ガ減ズルト申シテモ差支ナイト思ヒマス、其ノ意味ニ於キマシテ漁業用ノ油ト云フコトニ付キマシテハ關係當局ハ特ニ其ノ點ニ付キマシテ十分ノ理解ヲ持ツテ居リ、又其ノ意味ニ於テオ互ニ話シ合ツテ、漁業ニ關スル油ノ確保ヲ計畫致シツツアルノデアリマス、數字ヲ擧ゲテ物動計畫ノコトヲ御尋ニナリマシタガ、是ハ御承知ノ通リ發表ヲシ兼ネルコトデアリマシテ、御述ニナリマシタ數字ガ其ノ通リダトモ申上ゲニクイノデアリマスガ、先程申シマスヤウナ事情デモアリマスカラ、出來ルダケ此ノ方面ニ油ヲ多量ニ配給シタイ、若シ減ズル場合ニ於テモ成ルベク少ク減ズルヤウニ努力ヲ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレカラ下關ニ油ガナクテ困ツテ居ラレルト云フ事情ニ付キマシテハ、是ハ資材配給ノ方法ニ依リマシテ府縣ヲ通ジテ其ノ方面ニ油ヲ流スコトニナツテ居リマスガ、十分打合セヲ致シマシテ其ノ困難ヲ速ニ取除クヤウニ努力ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、東海黃海ニ於ケル「トロール」或ハ汽船底曳網ノ組合ノ組織ヲセントスル計畫ニ付テドウ云フ意見ヲ持ツテ居ルカト云フコトデアリマシタガ、之ニ付キマシテハ當局ト致シマシテモ今日ノ場合一應サウシタ團體ヲ作ツテ色々ナ點ニ付テ便宜ヲ圖ルナリ、或ハ資材ノ配給等ニ付テモサウシタ組合ニ依ツテ配給ヲ受ケルト云フコトハ適當デアルト考ヘテ居リマス、速ニ是ハ認可ノ運ビニナルモノト考ヘマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　商工省所管日程第二、合成染料販賣機構ニ關スル請願、文書表第六二三號――紹介議員渡邊玉三郎君

○渡邊委員　本請願ハ昭和十五年二月九日商工省告示第四十七號價格統制令第七條ノ規定ニ依ツテ、各地ニ散在スル小賣業者ハ生活ノ安定ヲ脅カサレ、自然消滅ノ運命ニ陷ルヤウナ狀態デアルカラ、同染料販賣及ビ機構ノ一部ヲ御訂正ニナリタイト云フノガ請願ノ趣旨デアルノデアリマス、理由ヲ申上ゲマス、染料ノ生産會社ガアリマシテ、其ノ生産會社カラ卸賣商ヘ流レ、小賣商ヘ流レテ消費者ヘ流レルト云フ順序デアルナラバ適當デアルト思ヒマス、此ノ合成染料ノ販賣機構ハ其ノ生産致シマス會社カラ卸賣商ニ販賣致シマス、其ノ卸賣商ナルモノガ全國ニ十數箇ヨリ外ナイノデアリマス、僅カノ數ノ卸賣商ガ次ノ段階デアル小賣商ヲ通ゼズニ消費者ヘ出ス、染料デアリマスカラ其ノ消費者ト稱シマスノハ多クハ中小商工業者デアリマス、卸賣商カラ消費者ヘ移ル、ドウシテサウ云フ傳路ニナルカト申シマスト、卸賣商カラ消費者ガ買ヒマスト、卸ノ値段ガ決定シテ居リマスカラ安ク買ヘマス、消費者ハ卸カラ小賣ニ移リマスト、小賣ノ「マージン」ガ加ヘラレマスカラ自己ノ利益ヲ考ヘマスカラ、高ク買ハナケレバナラナイ小賣商カラ買ヒマセス、消費者ト申シマシテモ今申シマス通リ中小工業者デアリマスカラ卸商ト連絡シテ直接取引スルコトガ自然デアリマス、斯ウ云フヤウナ關係カラ全國ニ散在シテ居リマス小賣商、全國千數百名ノ染料商ト云フモノガ全ク商品ヲ扱フコトガ出來ナイト云フ狀態ニ陷ルコトヲ心配スルノデアリマス、更ニ其ノ卸賣商ガ國内デ賣リマスヨリハ圓「ブロック」等ヘ賣ルコトガ却テ利益デアルト云フノデ、サウ云フ方面ヘ流ス、即チ此ノ染料ノ消費者ト云フモノハ纖維關係ノ業者トカ、或ハ菓子ノ製造業者トカ云フモノガ多イノデアリマシテ、纖維ノ關係業者ノ弱者ニハ染料入手難トナリサウ云フコトハ、延イテハ詰リ織物ノ輸出ガ之ニ關聯ヲシテ極メテ阻害サレルコトニナリマス、又圓「ブロック」内ヘ多ク出マスモノハ、或ル程度マデハ已ムヲ得ナイトシマシテモ、其ノ染料ガナイカラ或ル製品ガ出來ナイ、斯ウ云フヤウナ國内ノ困難ナル狀態ニ陷ルコトモ併セテ御考ヲ願ツテ置キタイト思ヒマス、要ハ我國ノ總テノ販賣機構――商工省ノ御執リニナツテ居ル考ハ、生産者カラ元賣トカ卸商ヨリ小賣ヲ通ジテ、戰前ニアリマシタ總テノ機構段階ノモノガ全部生活ノ出來ルヤウナ方法ニ總テノ統制ガナツテ居ルヤウニ承知シテ居リマスケレドモ、此ノ合成染料ノ販賣機構ニ關シテハ、卸賣商カラ消費者ヘ賣ルコトヲ認メテ居ルト云フ點ニ付テ、業者ガ請願ヲシテ居ル重點ガアルト思ヒマス、尙ホ此ノ際御伺シテ置キタイノハ、食糧品例ヘバオ菓子ナンカニ使ハレマス染料及ビ、圓「ブロック」内ヘ流レマス染料ノ數量ト金額ハドノ位デアルカト云フコトモ、併セテ承ツテ置キタイト思フノデアリマス、何卒請願ノ趣旨ヲ諒トサレマシテ御採擇アランコトヲ希望致シマス、其ノ前ニ先ヅ以テ當局ノ御答辯ヲ求メマス

○喜多政府委員　只今ノ請願ニ對シテ商工當局ノ所見ヲ申上ゲマス、大體私ハ大筋ダケヲ申上ゲテ、詳シイ數量ヲ四「ブロック」等ノ關係ハ、他ノ政府委員カラ御答辯致サセマスカラ、御諒承ヲ願ヒマス

御話ノ合成染料ハ其ノ品種ダケデモ極メテ多ク、通常販賣セラレテ居リマス國産染料ニ付キマシテモ、約三百餘種ニ上ツテ居リマシテ、一種ニシテ一年間約一千斤ニモ達スルモノガアルト云フ事實ニ對シテ、又ルナイモノハ數十斤ニ過ギナイモノガアリマスカラ、斯樣ナ商品ヲ取扱フ販賣機構ト云フモノモ、今日マデハ頗ル複雜デアリマシテ、消費者ニシテ直接製造業者ト取引ノナイ配給業者、商工當局デハ之ヲ第二次配給業者ト呼ンデ居リマスガ、ソレカラ購入スルモノ以外ニ、生産者カラ直接購入スルモノガアリマシテ、製造業者ト直接取引スル配給業者、之ヲ商工省デハ第一次配給業者ト呼ンデ居リマスガ、サウ云フモノカラ購入スルト云フ風ナ、複雜ナ購入販賣ノ仕方ニナツテ居リマスカラ、一言ニシテ申上ゲルト卸商ト小賣商トノ間ニ判然タル區別ガゴザイマセヌ、隨テ統制販賣機構ヲ目下設立準備中デアリマスガ、御期待ニ副フヤウナ機構ニ致シテ行キタイト存ジテ居リマス、只今御尋ノ圓「ブロック」ヘ輸出スル染料ハ、大體過去ノ實績數量カラ割リ出シマシテ、其ノ範圍内デ輸出制限ヲ行ツテ居リマス、食料品ニ關スル染料ノ數量等ハ、他ノ政府委員カラ答辯致サセマス

○稻見說明員　私カラ數字ノ點ヲ御答申上ゲマス、只今圓「ブロック」ヘノ輸出ガ、非常ニ多クナツテ居ルデハナイカト云フ御話ガゴザイマシタガ、圓「ブロック」ヘノ輸出ハ大體全國ノ全體ノ生産數量ノ二割以内デゴザイマシタガ、昨年中少シ多イ時期ガゴザイマシタノデ、圓「ブロック」ヘノ輸出ヲ制限致シマシテ、現在デハ最近ノ實績以内デナケレバ輸出ヲ許サナイト云フ程度ニ致シテ居リマス、ソレカラ食料品方面ニ使フ染料ガドノ位ニナツテ居ルカト云フ御尋デゴザイマスガ、是ハ全體ノ生産數量ノ約五割以内カト承知シテ居リマス、金額ニ致シマシテ大體五六十万圓ノモノデハナイカト思ヒマス

○渡邊委員　一寸重ネテ伺ヒ致シマスガ、北參與官カラ大體ノ說明ヲサレマシタ要領ハ生産會社カラ第一次卸商ヘ移ル、第二次ヘ直グ流レズニ消費者ヘ移ルコトモ、過去ノ複雜ナル取引情勢、種類ノ多イコト、數量ノ多寡ニ依ツテ之マデ已ムヲ得ナイノデアルト云フ御言葉ノ次ニ、成ベク期待ニ副フト云フヤウナ御言葉ガアリマシテ、私ハ稍〻滿足ヲシカケテ居ルノデアリマスガ、其ノ期待ニ副フト云フコトハ、卽チ小賣商ニハ卸賣商業組合ヲ作ラセテ、サウシテ各其ノ領域ヲ侵サナイヤウニ、只今御說明ノ第一次商人カラ第二次商人ヘ移リ、サウシテ消費者ヘ流スト云フコトデアリマスカ、重ネテ御伺シテ置キマス、私ハサウ云フコトヲサレタイト云フ希望ヲ持ツテ居ルノデアリマス

○喜多政府委員　御尋ノ通リデアリマス、御期待ニナツテ居リマス、ヤウニ商工當局デハ計ラツテ、今後ノ統制機關ノ運用ヲ圓滑ニシタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三、滋賀縣ニ於ケル家庭用綿絲生産ニ關スル請願、文書表第四八一號――紹介議員服部岩吉君

○森幸太郎君　文書表ニモ記載シテアリマスガ、是ハ各府縣トモ斯ウ云フ憐ミニナツテ居ルコトト察シマスケレドモ、此ノ請願ハ滋賀縣綿絲商業組合其ノ他七團體ノ請願デアリマス、此ノ團體ノ中ニハ各女學校、國防婦人會、愛國婦人會等女子ノ主ナ團體ガ入ツテ居リマスガ、文書表ニモアリマス通リ纖維ノ統制ノ結果、今日縫絲トシテ配給サレテ居リマスノハ、一箇月約四百玉デアリマシテ、七十万ノ人口ト致シマスト一箇月當リガ○・五匁ト云フ洵ニ小サイ數字デアリマス、固ヨリ澤山使用スルモノデハアリマセヌガ、御承知ノ如ク縫絲ニ「スフ」人絹等ヲ混用致シテ居リマスモノハ、使用ニ堪ヘナイコトハ申上ゲルマデモナイノデアリマス、如何ニモ此ノ數量ガ少イ爲ニ、家庭的ニ非常ニ迷惑ヲ及ボシテ居ルノデアリマス、固ヨリ斯ウ云フ統制下ニ於キマシテ十分ナルコトヲ希望スルコトハ無理デハアリマスケレドモ、セメテ家庭ノ用ヲ達スル程度ニ於テ――滋賀縣ノ事情カラ申シマスト一箇月四百玉シカ配給サレテ居リマセヌモノヲ、少クトモ千二百玉ノ配給ヲ受ケタイ、斯樣ナ切ナル請願デアリマス、吾々ト致シマシテハ斯ウ云フ家庭ノ細カイ事情ハ、能ク察スルコトハ出來ナイノデアリマスガ、物資節約ノ折柄色々ナモノヲ綴合セテ、廣物ヲ利用シテ家庭ヲ維持シテ行カウトスル主婦ノ立場ト致シマシテハ、洵ニ同情ニ堪ヘナイ請願デアルト思フノデアリマス、政府ニ於カレマシテハ此ノ請願ノ趣旨ヲ體サレマシテ、此ノ希望ニ副フヤウニ出來ルダケ多クノ縫絲ノ綿絲ヲ、配給サレンコトヲ望ム次第デアリマス、此ノ際政府當局ノ此ノ請願ニ對スル御所見ヲ承リマシテ、滿場ノ諸君ノ御賛成ヲ得テ、採擇セラレンコトヲ御願スル次第デアリマス

○喜多政府委員　森君ノ請願ニ對シテ當局ノ意見ヲ申上ゲマス、只今御話ノ家庭用綿縫絲ガ非常ニ缺乏致シテ居リマシテ、御說ノ通リ一箇月ノ使用量○・九匁ト云フコトデハ、隨分御迷惑デアルコトハ泌ミ〳〵御察シシテ居リマスガ、唯是ハ其ノ必要ニ鑑ミマシテ、當局ハ毎月一千梱程度ノモノヲ生産致シテ居リマス、サウシテソレハ關係團體ノ主トシテ自治的統制ニ依リマシテ、配給ヲ致シテ居ツタノデアリマスガ、段々手持ノ減少ニ依リマシテ現在ノ生産數量ヲ以テシテハ、ヤハリ依然トシテ迷惑ヲ御掛ケシナケレバナラナイヤウニナツテ居リマスノデ、當局ハ近ク毎月一千梱程度ノ生産量ヲ增加スル積リデ居リマス、ソレカラ增加サレタ生産品ニ對シテハ、出來ルダケ純綿絲ニ代ルヤウニ目下其ノ配給ノ機構等ニ付テモ特ニ考慮ヲシテ居リマシテ、家庭ニ御迷惑ヲ掛ケヌデ濟マシテ行クヤウニシタイト云フコトヲ考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第四、大隅半島ニ人絹「パルプ」工場設置ノ請願、文書表第六三七號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　政府ハ國策ノ「パルプ」會社ヲ御設ケニナツテ北海道ニモ數箇所、或ハ東

北地方等ニ此ノ工場ヲ御設置ニナツテ居ルヤウニ伏聞致シテ居ルノデアリマス、是等ハ洵ニ時局柄適當ノ施設ト思フノデアリマスガ、是等ニ付キマシテ特ニ關西カラ九州方面デアリマスガ、鹿兒島縣ニ付テノ一例ヲ申上ゲマスト、アノ地方ノ如キハ大隅半島ニ大變森林等ガアルノデアリマス、然ルニマダ鹿兒島縣ニハ「パルプ」ノ工場ガ一ツモナイ、隣縣ノ宮崎縣ニハ延岡ニモアリマスシ、又熊本ノ八代ニモ製紙會社等ガアリマス、アノ地方ニハ政府ノ事業モ、民間ノ工場モ一ツモナイノデアリマス、又工場ヲ餘リニ都會地方而トカ或ハ一地方ノミニ集中スルコトハ地方ノ疲弊ヲ來ス憂等モアリマス、殊ニ鹿兒島縣ノ如キハ殆ド工業ト云フモノガナイ、商業モナイ、純然タル農村ノ狀態デ、農村カラハ商工業地帶ニ飛出シテ行ク爲ニ、大分地方ノ民力ガ疲弊シテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ點ニ鑑ミマシテ、商工省ニ於カレマシテハ將來國策「パルプ」會社ノ工場等ヲ――廣ク南九州方面ニ御著眼遊バシテ、此ノ地方ノ國有林若クハ民間ノ木材ヲ以テ工場ガ出來ル見込ガアリマスナラバ、先ヅ御調査ノ上此ノ工場ノ設置ヲ希望シタイト云フ請願デアリマス、場所ト致シマシテハ、鐵道ノ關係トカ水ノ關係等モ考慮致シマシテ大隅半島ノ永野田若クハ高山町、此ノ附近ガ適當ト思ヒマスカラ、斯ウ云フ地點ニ調査ノ上設置サレタイト云フ請願デアリマスカラ、此ノ際當局ノ御意見ヲ聽キマシテ此ノ案ヲ御採擇アランコトヲ希望スル次第デアリマス

○喜多政府委員　御答致シマス、昭和十五年度生産力擴充計畫ニ依リマシテ、「パルプ」工場增設ヲ認ムル場合ニ於キマシテハ、大隅半島地方ノ原木ノ蒐集狀況、副原材料ノ入手狀況、及ビ其ノ他所謂工場ノ地方分散主義ト云フ風ナ點カラ考ヘマシテ、愼重ナル調査ノ上成ルベク御期待ニ副フヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――――

○清委員長　日程第五、醫療器械製作資材配給ニ關スル請願、文書表第六二〇號――紹介議員土屋清三郎君

○坂東委員　代ツテ紹介致シタイト思ヒマス、此ノ請願ノ趣旨ハ國民保健ノ目的達成上最必要トセラレル醫療器械ハ近時其ノ製作ニ要スル資材ノ配給量頗ル少量デアリマシテ、且ツ輕視セラルル傾向ガアリマス、是ガ製作量ハ漸減シ、加之熟練職工ノ轉業等ノ爲ニ國內需要ニスラ應ズル能ハザル狀況デアリマス、是ハ洵ニ遺憾ニ堪ヘマセヌカラ、政府ハ醫療器械ノ製作資材ノ必要量ハ優先的ニ迅速ニ配給セラレタイト云フ趣旨デアリマスガ、政府ノ御所見ヲ御伺致シマス

○喜多政府委員　御答申上ゲマス、只今ノ請願ニ關シマシテハ同ジ御趣旨ノコトガ既ニ豫算分科會ニ於キマシテモ商工當局ニ强イ御要求ガアリマシタガ、當局ト致シマシテハ醫療器械製造用資材ノ配給ニ付キマシテハ、特ニ是ハ國民保健上重大ナル關係ヲ持ツコトデアリマスカラ、遺憾ナキヲ期シツツアリマス、併シ御承知ノ通リ醫療器械製造用資材ト一口ニ申シマシテモ、非常ニ多種多樣デアリマシテ、個々別々ノ場合ニ付テハ特ニ又其ノ事情モゴザイマスガ、大體トシマシテハ工業組合ノ一般割當ニ依ラズ特別割當ノ措置モ講ジテ、今後ニ於キマシテハ醫療器械ノ重要性ニ依ツテ、其ノ資材ノ配給ニ對シテモ深甚ナ考慮ヲ拂ツテ圓滑ヲ期シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

――――――――

○清委員長　日程第六、醫療品、衞生材料及器械資材配給ニ關スル請願、文書表第六三四號――紹介議員土屋清三郎君

○坂東委員　是ハ大體前ノ場合ト同樣デアリマスカラ採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第七及ビ第八ハ都合ニ依リ延期致シマス――次ハ日程第九、木炭ノ國家管理及生產配給販賣ニ關スル請願、文書表第六七三號――紹介議員世耕弘一君

○世耕弘一君　請願ノ要旨ヲ簡單ニ申上ゲマス、近來木炭ハ家庭燃料タルニ止マラズ、燃料國策上重要ナル使命ヲ有スルニ至ツタノデアリマスガ、政府ノ木炭政策ノ缺陷カラ增產擴充ニ背馳シテ、却テ需給ノ調節ヲ失ツテ國策ニ反スルヤウナ、今日ノ現狀ニナツタコトヲ非常ニ遺憾ト思フノデアリマス、ソレニ付テ第一木炭ノ國家管理ハ之ヲ撤廢シテ貰ヒタイコト、第二ハ「ガソリン」代用木炭會社案ヲ中止シテ貰ヒタイコト、第三、產業組合系統ノ木炭取扱ハ木炭業者ト同一ニスルコト、次ニ木炭ノ販賣統制ハ商工省ノ主管トシテ置イテ貰ヒタイコト、生產府縣ノ集荷移出ノ統制ヲ一元化スルコト、公定價格ヲ是正シテ貰ヒタイコト、木炭規格ノ改正ヲ行ツテ以テ生產配給上ノ圓滑ヲ期セラレタイト云フコトヲ請願スル次第デアリマス、此ノ點ニ付テ一言說明ヲ加ヘタイト思ヒマスガ、昭和十三年ニ於テ木炭ノ生產額ハ約六億九百万貫トナツテ居リマス、昭和十四年度デ六億五千万貫、約六分强ノ增加ニナツテ居ルノデアリマスガ、今其ノ實情ヲ調ベテ見マスルト、木炭ノ產額ノ九割九分ト云フモノガ卽チ民間ノ業者並ニ民間ノ山林ニ依ツテソレガ生產サレテ居ルト云フ有樣デアリマス、而モ其ノ企業關係ヲ調ベテ見マスルト、約八割ガ木炭ノ企業家ニ依ツテ是ガ經營サレテ、今日ノ木炭生產ノ實情ヲ成シテ居ルト云フコトヲ此ノ際申上ゲテ置キタイノデアリマス、故ニ產業組合ノ金融關係ニ出ルモノハ其ノ他ノモノガ約二割程度ノモノデアルト云フコトヲ玆ニ申上ゲテ置キタイ、尙ホ企業家ノ出資額ハ現在ニ於テ約五十万圓ヲ支出シテ居ルヤウナ次第デアリマス、斯ウ云フヤウナ實情デアリマシテ、是カラ推シテ行キマスト、先程申シマシタ最近行ハントスル木炭政策ナルモノヲ取上ゲテ見マスト、サウ云フヤウナ政策ヲ實行スル場合ニハ、正ニ木炭飢饉ヲ更ニ助長スルモノナリト云フ結論ガ現ハレルト云フ風ニ見テ居ルノデアリマス、此ノ點特ニ請願者側ガ主張シテ已マナイ所デアリマス、尙ホ念ノ爲ニ附加ヘテ申上ゲタイコトハ「ガソリン」代用ノ木炭ト普通木炭トハ全然別個ノ如ク考ヘテ居ルケレドモ、ソレハ非常ナ誤デアル、製法ニハ大シタ區別ガナイノダト云フコトヲ此ノ際特ニ力說シテ置キタイト思ヒマス、其ノ他ノ點ニ付テ詳シイコトハ申上ゲマセス、大體以上ノ實情デアリマス、尙ホ是ハ一例ニ過ギナイノデスガ、政策ノ一トシテ御參考マデニ申上ゲタイノハ、米ノ國策會社ヲ作ツテ米ノ行詰リヲ來シ、今又政府ガ木炭ノ國策會社ヲ作ツテ又木炭ノ行詰リヲ更ニ增大シハセヌカト云フコトガ陳情ノ要旨デアリマス、反對ノ理由モ其處カラ現ハレテ來ルノデアリマス、ヨク世間デ十五圓生活ト云フコトヲ最近言ツテ居ル、米ガ無クテ飯ガ食ヘヌ（九圓）、酒ガ水ポクテ醉ヘヌ（四圓）、木炭ガ無クテ物ガ煮エヌ（二圓）、是レ卽チ十五圓生活ダト云フコトヲ言ツテ居ル、是ハ民情ヲ能ク現ハシテ居ルト思フ、正ニ政府ノヤリ方ガ惡クテ穫立テノ米モ食ヘヌヤウニシ、又木炭ヲヤリ損ツテ物ガ煮エナクナツテシマツテ居ル、酒ハ水ポクテ醉ヘヌト云フコトニナレバ、低物價政策ノ十五圓生活ハ宜イケレドモ、其ノ爲ニ吾々ハ斯ノ如ク悲慘ナ目ヲ見ルト同時ニ、銃後ノ護ノ完璧ヲ期スルコトガ出來ナイ、サウ云フヤウナ國策ニ矛盾シタ、時局ニ逆行シタ政策ハ此ノ際止メテ、本當ニ木炭ノ需給ヲ調節出來ルヤウニシテ貰ヒタイト云フコトガ本請願ノ趣旨デアリマス、何卒此ノ際政府御當局ノ御說明ヲ承ツテ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○喜多政府委員　世耕君ノ請願ニ對シテ商工當局ノ考ヲ申上ゲマス、世耕君ノ請願ノ御趣旨ハ、商工當局トシテハ全面的ニ有難ク考ヘル點デアリマスガ、木炭ハ御承知ノ通リ生產ハ主トシテ農林當局ノ主管ニ屬シテ居リマス、配給ノ一部分モ產業組合ニ關スル部分ハ農林省ノ主管ニナツテ居リマス、其ノ他ノ木炭商業組合ニ依リマスノガ商工當局ト云フ風ナ工合デ、公定價格ヲ決メマス場合ニ付テモ、生產ト配給ノ關係上農林省ト商工省ガ由來折衝シテ決メテ居リマス爲ニ、只今仰セニナリマシタヤウナ、國策ニ反スルヤウナ諸點ガ現ハレタコトハ洵ニ遺憾千萬ニ存ジテ居リマス、併シ只今仰セニナリマシタヤウニ直グ國家管理ニ行クカ、或ハ之ヲ全廢スルカ、或ハ仰セノ通リ民間ノ企業資本ガ八〇%アルカラト云フ風ナ點カラ、全部之ヲ民營ニ委スト云フヤウナコトハナニ付テモ、商工省トシテハ申上ゲマシタ通リ贊成デアリマスガ、併シ其ノ間ニ農林當局トノ折衝ノ部分モ非常ニ多イノデアリマス、木炭配給統制法案ガ只今審議セラレテ居ルヤウデアリマス、其ノ點ニ關シテハ御期待ニ副ハナイ點ガ稍アルヤウニ聞及ンデ居リマスガ、商工當局トシテハソレガ法案トナリマス時ニ、大ニ御期待ニ副フヤウナ點ヲ纖込ンデ行キタイトハ思ツテ居リマスケレドモ、一言ニシテ申上ゲマスト非常ニ難カシイ問題デアリ、同時ニ商工省モ眞實手ヲ燒イテ居リマス、又農林省モ手ヲ燒イテ居リマス、此ノ點ハ再々仰シヤツタヤウナ點カラ兩省歩ミ寄リ、且ツ民間ノ御期待ニ副フヤウニ致シテ行キタイト考ヘテ居リマス

○伊東委員　只今ノ請願ハ御話ノ如ク農林省關係ガ多イノデアリマス、併シ商工當局ニ對シテ御尋シテ置キタイコトガアリマス、木炭ニハ公定價格ガアルノデアリマス、然ルニ只今ノ取引ハ諒解價格ト云フモノガ確立致シテ居リマス、其ノ價格ハ公定價格ヨリモ一依ニ付テ二十錢乃至三十錢高イノデ、是ハ商工當局モ御認メデアラウト考ヘテ居リマス、農林當局ハ無論生產者デアリマシテ高イコトヲ望ムノデアリマスカラ、是亦御認メダト思ツテ居リマスガ、扨テ今後國家管理ノ會社ガ出來タ場合ニハ、此ノ諒解價格デ御取引ニナルノデアルカ、逆轉シテ公定價格デ御取引ニナルノデアリマスカ、是コソ商工當局トシテ非常ニ大切ナ、又業者トシテモ最モ注目シテ居ル點デアリマスガ、此ノ點如何デアリマスカ、御伺マシテ置キタイト思フノデアリマス

○喜多政府委員　木炭ニ關シマス現行ノ公定價格ニ付テ、商工當局トシテハ業界價格ト云フコトハ認メテ居リマセス、現行公定價格ハ昨年ノ秋燃料物價專門委員會デ定メタノデアリマシテ、其ノ間ニ於テ實際ノ間キガアルカモ存ジマセヌガ、業界價格ト云フコトヲ當局ハ認メルコトハ、低物價政策ノ維持ノ上カラ言ツテモ出來難イト思ヒマスガ、先程世耕君ノ請願ニ對シテ申上ゲマシタ通リ、是ハ當然昨年ノ秋ノ物價專門委員會デ定メマシタモノト今日トハ情勢モ違ツテ居リマスカラ、木炭配給統制法案ヲ中心ニシテ議論セラルベキモノト思ツテ居リマスガ、成ベクナラバ無論私ノ方トシテハ安イ生產費ニ依ツテ安ク賣ツテ行クコトヲ希望致シマスケレドモ、ソコニ農林當局ノ主張モアルコトト思ヒマスカラ、オ互ニ歩ミ寄リマシテ、十二分ニ民間ノ御不自由ノナイヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

○伊東委員　是ハ中々重大問題デアリマスガ、是以上上申ゲマセヌ、唯アナタハ業界價格ト仰シヤツタケレドモ、是ハ諒解價格ト云フ名前デ地方デハ言ツテ居リマス、或ハ協定價格トモ言ツテ居リマス、事實此ノ縣ノ物ハ二十錢高、此ノ縣ノ物ハ二十五錢高、此ノ縣ノ物ハ三十錢高ト協定シテ、是ガ協定價格ニナツテ居ルノデアリマス、而シテ事實ハ公定價格デハナイノデ、誰ガ諒解シテ居ルカ知ラヌガ、全部世間ガ之ヲ諒解シテ居ル價格デアリマスノデ、業界價格ト諒解價格ト云フ其ノ點ダケヲ申上ゲテ置キマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ、是デ本日ノ商工省關係ハ終リマシタ

――――――――

○清委員長　陸軍省所管、日程第一、鹿屋憲兵分遣隊昇格ニ關スル請願、文書表第五七七號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　詳シイコトハ文書表ニ書イテゴザイマス、政府當局ノ御意見ヲ俟ツマデモナク御採擇アランコトヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

――――――――

○清委員長　日程第二、笠野原ニ戰車學校設置其ノ他ノ請願文書表第六三六號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　少シク說明致シタイト思ヒマス、鹿兒島縣ノ笠野原ト云フ所ハ六千町歩モアツテ、現在水道モ引イテアリマス、又畑地ノ耕地整理モ出來テ、陸軍ノ練兵等色色ナコトニハ持ツテ來イノ地形ニナツテ居ルノデアリマス、從來二十年近クモ陸軍ノ施設ヲ要望シタノデアリマスガ、陸軍ハ何故カ此ノ地方ノ希望ノモノヲ一向持ツテ參リマセヌノデ大變悲觀シテ居ルノデアリマス、今陸軍ハ大變國防ノ機械化トカ、或ハ航空機方面ニ重點ヲ置イテ居ラレルヤウデ

○支庁表第六四○號——紹介議員永田良吉君

○永田委員長　本請願ノ趣旨ヲ簡単ニ申上ガタイト思ヒマス、鹿兒島縣ノ志布志湾ハ従来ノ漁業ノ発展ニ伴ヒ、漁獲物ノ処理ヲ為スベキ工場ガ、漁業者ノ経営ニ属シ、其ノ工場ハ大体ニ於テ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第八、三ツ家町ニ三等郵便局設置ノ請願、文書表第四六五號――紹介議員高橋壽太郎君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ盛岡市ノ西端部ニ位スル三ツ家町及ビ隣接村一帯ハ最近各種産業ノ發展ニ伴ヒマシテ通信利用關係ガ著シク增加致シマシタガ、最寄ノ郵便局ハ遠距離ニ位スル爲、關係地方民ノ不利不便ガ尠クアリマセヌカラ、前記盛岡市三ツ家町ニ三等郵便局ヲ設置セラレタイト云フ請願デアリマス、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○武知政府委員　只今御請願ノ御要旨ヲ承リマシテ洵ニ御尤モト存ジマス、隨テ三ツ家町ニ無集配郵便局ヲ新設スルコトニ付キマシテハ、速ニ設置スルヤウニ努力致シタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第九、有磨郵便局ニ集配事務開始ノ請願、文書表第二八一號――紹介議員森田福市君

○森田福市君　本請願ノ廣島縣蘆品郡有磨村ハ近時産業ノ發展ニ伴ヒマシテ人口モ增加致シマスルシ、軍需産業モ相當興ツテ居リマス、殊ニ纖維工業ノ盛ナ所デアリマスガ、此ノ局ハ現在無集配局デアリマスノデ、地方ノ者ガ洵ニ不便ヲ感ジテ居リマスカラ、ドウカ此ノ有磨郵便局ヲ速ニ集配局ニシテ戴キタイト云フ請願デアリマス、是ハ屬當局ニモ御願致シテアリマスノデ、御採擇ヲ願フト同時ニ實現ヲ御願致シタイト思ヒマス、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○武知政府委員　森田サンノ御話ノヤウニ有磨村ハ此ノ頃非常ニ産業ガ發展ヲ致シマシテ、人口モ增加シテ居リマス、通信機關ノ利用頗ル增加シテ居ルヤウデアリマス、同村所在有磨郵便局ハ無集配局ニナツテ居リ、而シテ隣接集配局ハ御話ノヤウニ非常ニ遠イノデアリマス、其ノ爲ニ村民ノ不利不便ハ少カラヌモノガアルト認メマスカラ、集配事務ヲ開始セシムルヤウ速ニ施設ヲ致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第一〇、金ケ瀬郵便局ニ集配事務開始ノ請願、文書表第四九九號――紹介議員庄司一郎君

○庄司委員　本請願ハ宮城縣柴田郡金ケ瀬村村長青木豐治君外二名ノ關係町村長ノ請願デゴザイマス、金ケ瀬村郵便局ハ多分明治四十年頃ノ改築デゴザイマス、所ガ無集配ノ郵便局デゴザイマシテ、大河原郵便局ガ現ニ集配ヲ致シテ居リマス、此ノ金ケ瀬村ハ近時産業ノ發展勃興ニ連レマシテ人口モ非常ニ增加シテ居リマス、附近ノ船岡村ニ軍ノ火藥工廠ガ一昨年カラ出來マシタ、サウ云フ關係デ非常ニ人ノ往復ガ頻繁デゴザイマシテ、人口戸數ガ殖エテ參ツタノデアリマス、又此ノ村カラ北米、布哇等ニ百戸以上ノ家カラ二男三男ガ移民致シテ居リマス、ソレ等ノ外國爲替ノ送金等モアリ、左樣ナ特異性ヲ持ツテ居ルノデ、僞替ノ事務ガ非常ニ多イノデアリマス、大河原町ノ郵便局ヨリ集配ヲ受ケテ居ル關係上、ソレ等ノ關係ガ洵ニ滑カニ行ツテ居ナイノデアリマス、是非此ノ金ケ瀬局ヲシテ集配局タラシメテ戴キタイト云フノガ此ノ關係三町村長ノ請願デゴザイマス、一言更ニ附加ヘサシテ戴キタイコトハ、宮城縣ノ省線白石驛ト大河原驛ノ間ニ北白川ト云フ「ステーション」ガアリマス、東北本線ニ於テ上野・青森ノ間デ省線ノ驛ガアルニ拘ラズ、郵便局ノナイノハ此ノ白川村ダケデアリマス、其ノ白川村ハ北ノ方ハ大河原郵便局ノ管轄デゴザイマス、南ノ方ハ宮城縣刈田郡白石町ノ集配管轄ニナツテ居リマス、金ケ瀬村ト云フノハ省線北白川驛ノ傍ノ白石川ト云フ川ノ丁度向側ニアル所デ約三町程デゴザイマス、ソコデ若シ夫レ金ケ瀬村ガ集配郵便局ニ御昇格ヲ願フコトガ出來マスルナラバ、此ノ惠マレナイ白川村ガ運信文化ノ恩惠ニ浴シ得ルノデゴザイマス、サウ云フヤウナ關係上、請願者ハ金ケ瀬村村長外二名ト云フヤウニシテ、其ノ關係町村長ノ署名捺印ヲ致シテ居ル請願デゴザイマス、何卒政府ノ御意見ヲ拜聽スルト同時ニ、滿場ノ御採擇御贊成ヲ御願申上ゲマス

○武知政府委員　此ノ請願ノ要旨ヲ見マスルト、紀元二千六百年肇國記念事業トシテ金ケ瀬郵便局ノ集配事務ヲ開始セラレタイトアリマス、實ニ其ノ地方ノ御熱意ニ依ツテモ現ハレルノデアリマシテ、旁〻只今庄司サンカラ詳細ヲ極メタ御説明洵ニ御尤モト存ジマスルガ故ニ、集配事務開始ニ付キマシテハ他ノ振合ヲ見テ速ニ施設スルコトニ致シタイト考ヘマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一一、志和池郵便局ニ集配事務開始ノ請願、文書表第四八三號――紹介議員伊東岩男君

○伊東委員　志和池郵便局ハ無集配デ非常ニ不便、不利且ツ集配等モ遲延致シテ支障ガ起リ勝チデアリマスカラ、之ヲ集配局トシテ事務開始ヲシテ戴キタイト云フ御願デアリマス、詳細ハ請願書ニ書イテアリマスルカラ簡單ニ申上ゲマスルガ、、此ノ志和池村ハ郡ノ中央ニアリマスル平坦部ノ農村デアリマシテ、戸數ガ千二百戸位アルノデアリマス、養蠶地トシテ又有力ナル農村デアリマスルガ、殊ニ志和池局ノ附近ニハ役場、産業組合、小學校、青年學校、駐在所、變電所、製材工場等ガアリマシテ、ソレ等ノ諸官衙ノ通信モ非常ニ多イノデアリマス、只今ハ其ノ隣ノ高城郵便局カラ配達ニナツテ居ルノデアリマスガ、丁度高城ト志和池ノ間ニハ大キナ大淀川ト云フ川ガアリマシテ、只今橋ガ架ツテ居リマスケレドモ、時々夏季ハ是ガ落チマシテ、全ク交通ガ出來ナイヤウナ場合ガアリマス、左樣ナ場合ニハ非常ニ不便ヲ極メテ居リマス、又少クトモ一千二百戸ノ集團農村デアリマスル其ノ中央ノ郵便局デアリマスルノデ、是非集配事務ヲ開始シテ戴キタイ、又是ハ當然カトモ考ヘテ居リマスルカラ、是非此ノ點御尠酌ノ上デ實現スルヤウニ御願致シマス、尚ホ御意見ヲ承リタイト思フノデアリマス

○武知政府委員　御話ノヤウニ此ノ志和池村ハ最近諸官衙設置ニ伴ヒマシテ通信利用關係ガ非常ニ增加ヲ致シテ居リマス、ニモ拘ラズ高城町郵便局ノ集配地域ニ屬シマスル爲ニ、郵便物ノ受發上、其ノ他通信上、村人ノ蒙ル御不便ハサコソト御察シ申上ゲマス、他ノ振合等モ見ナケレバナリマセヌガ、速ニ設置致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ希望シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○坂東委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一二、豐間郵便局ニ集配事務開始ノ請願、文書表第六三三號――紹介議員星一君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ福島縣石城郡豐間村ハ前面ニ海ノ豐漁場ヲ有シ、且ツ近時産業ノ發展及夏期ニ於ケル都會地ヨリノ外來者等ニ依リマシテ電信利用ガ頗ル增加シテ居リマスガ、同村所在豐間郵便局ハ集配事務ヲ取扱ハナイ爲ニ不便不利ガ甚ダ大ナルモノガアルノデアリマス、仍テ前記豐間郵便局ニ集配事務ヲ開始セラレタイト云フ請願デアリマスガ、政府ノ御所見ヲ伺ヒマス

○武知政府委員　只今坂東サンノ御説明ヲ承リマシテ御尤モト存ジマス、此ノ豐間郵便局ニ集配事務ヲ開始シテ與レト云フ請願ハ既ニ四回アリマス、昭和四年九月鈴木藤次郎君外二名ガ初メテデアリマス、アト三回請願ガアツタノデアリマスガ、他トノ振合上今マデハ施設ヲスルコトガ出來ナカツタノデアリマスケレドモ、成ベク速ニ御希望ニ副ヒタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一三、大河内郵便局取扱所ヲ三等郵便局ニ改定並電信電話事務開始シテ戴キタイト云フ請願デアリマスガ、伊東岩男君

○伊東委員　大河内郵便局取扱所ヲ三等郵便局ニ昇格シテ、電信電話ノ取扱事務ヲ開始シテ戴キタイト云フ請願デアリマスガ、是ハ若干説明ヲサシテ戴キタイト思フノデアリマス、椎葉村ト云フ村ハ地域ガ非常ニ廣大デ、一村ノ面積ガ丁度香川縣一縣位ニ當ツテ居ル日本一ト云フヤウナ大キナ村デアリマス、サウ云フヤウナ田舍デアリマスノデ、隨テ文化ノ恩惠ヲ全ク受ケルコトノ出來ナイ實ニ氣ノ毒ナ地方デアリマス、現在ノ取扱所ノ區域ハ大河内本郷部落デアリマスガ、丁度椎葉村ト云フ南ノ方ノ一ツ瀬川ノ上流ニ位シテ東西三里、南北四里、在籍戸數ハ二百餘戸アルノデアリマシテ、一部落デサウ云フ大キナ部落デアリマスガ、交通關係ハ極メテ不便デアリマス、山林實測面積ノ如キハ實ニ其ノ一部落ダケデ一万町歩モアリマシテ、ソレガ殆ド利用サレテ居ラナイノデアリマス、部落民ノ經濟狀態ハ又非常ニ疲弊ヲ致シテ居リマス、然ルニ昨年ノ末球磨川電氣株式會社ガ隣村ノ西米良村ヨリ發電堰堤工事ニ著手致シマシテ、只今工事進捗中デアリマスガ、尚ホ其ノ上流ニ向ツテ繼續中ノ工事モアルノデアリマス、熊本縣球磨郡水上村湯山郵便局ト、此ノ川ガ丁度四里アリマス、片一方ノ郵便局ハ西米良村ノ村所デアリマスガ、此ノ郵便局ヲ離レルコトガ五里デアリマシテマ何レモ道ガナイノデアリマシテ、車道モ全クナイノデアリマスカラ、歩イテアチラコチラシナケレバナリマセス、尚又最近デアリマスガ、此ノ附近ニ九州帝國大學ガ廣大ナ山林ニ著目致シマシテ、演習林ヲ拵ヘマシテ昨春三千餘町歩ヲ買收シテ只今施業中デアリマス、サウ云フヤウナ關係カラ致シマシテ、昔ハ郵便局ナドモサウ必要ハナカツタノデアリマスケレドモ、斯ウ云フヤウナ關係カラ段段必要ヲ感ジテ參リマシタ、ノミナラズ、先程申上ゲマスヤウニ、二百餘戸シカナカツタ戸數ガ段々殖エマシテ、近ク在籍戸數ガ倍加スルト云フコトモ全ク疑ノナイ所ダト考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス、此ノ取扱所ハ同村ノ尾崎局ニ屬シテ居リマシテ、其ノ里程ハ約四里ノ隔テテ居リマス、而モ海拔凡ソ四千尺ト云フ山嶽重疊、全ク車道モナイト云フヤウナ不便ナ土地デアリマシテ、洵ニ困ツテ居ル次第デアリマス、遞信省ノ享便戸數カラ申シマスト現在デハソレニ達シマセヌケレドモ、斯ウ云フ特別ノ事情ノアル所ハ又特別ノ御取計ヒヲ戴クコトガ必要デアラウ、又未開發ノ山林地帶デアリマスケレドモ、此ノ開發ニ依ツテ益スル點モ非常ニ多イノデアリマスカラ、是等ノ點モ併セテ御考ヘ下サイマシテ、ドウカ願意ヲ御聽届ケ下サルヤウニ御願致シマシテ、尚ホ採擇ヲ希望致シマス

○武知政府委員　大河内郵便取扱所ヲ三等郵便局ニ改定スルト云フコトデアリマスガ、明年度豫算ノ成立ヲ待チマシテ此ノ郵便取扱所ヲ無集配三等郵便局ニ改定スルコトハ是ハ間違ナイノデアリマス、サウシテ電話事務開始ノ問題デアリマスガ、本件ニ關シマシテハ、マダ所轄遞信局ヨリノ提案ガナイノデアリマシテ、十五年度計畫ト致シマシテハ實現困難デアリマスケレドモ、將來遞信局ヨリノ提案ヲ待チマシテ考慮致シタイト思ヒマス、サウシテ此ノ集配事務ヲ開始スルニ付キマシテハ、目下ノ所ハ計畫上ヨリモ適當ト認メラレナイ事情ガアルノデアリマス、伊東サンカラ詳細ナ御説明ガアリマシタノデ、唯計畫上適當ナラズト私ガ素氣ナク御答スルコトハ如何ニモ本意デアリマセヌノデ、委員長ノ御許ヲ得テ郵便局ノ企畫課長ガ來テ居リマスカラ、説明員ニ説明サセテ戴キタイト思ヒマス

○小笠原説明員　ソレデハ私カラ御説明申上ゲマス、只今御請願ノ大河内郵便取扱所ヲ集配郵便局ト致シマス場合ニ於キマシテ、郵便ヲ遞送致シマス徑路ハ、上椎葉郵便局カラ尾崎郵便局ヲ經マシテ大河内郵便局ニ參ル、斯ウ云フコトニナリマス、隨ヒマシテ大河内郵便取扱所ヲ集配郵便局ニ致シマシテモ、早クナリマス郵便物ハ大體大河内郵便局所在地及ビ其ノ附近部落宛ノ郵便物デゴザイマシテ、其ノ他ノ部落宛ノモノハ、大體現在ト殆ド變リガナイト云フコトニナリマス、場所ニ依リマシテハ却テ尾崎郵便局カラ一度大河内郵便局ヘマデ行キマシテ、又逆ニ戻ツテ來ルト云フヤウナ場合モ起ツテ來ル譯デゴザイマス、全體的ニ見マシテ「サービス」ノ點ニ於キマシテハ現在ト殆ド差異ガナイト云フコトニナルダラウト存ジマス、又大河内郵便局ニ集配事務ヲ開始致スト云フコトニ致シマスト、其ノ郵便區ノ構成ニ付キマシテハ、椎葉村大字大河内ヲ分割スルコトニナリマス關係上、現在集配ヲ受持ツテ居リマス所ノ尾崎郵便局ノ郵

但區ヲ極メテ狹小ナラシムルト云フコトニモナリマスヤウナ關係モゴザイマスノデ、只今政務次官カラ申上ゲマシタヤウニ、計畫上適當トモ存ゼラレマセヌヤウナ譯デゴザイマス、ソレデ集配事務ヲ開始致シマスノハ困難ト存ジマスガ、只今政務次官カラ御答申上ゲマシタヤウニ、無集配二等郵便局ニ改定致シマスコトハ、明年度豫算ガ成立致シマスレバ、是ハ自然改定致スコトニナル豫定ニナッテ居リマス

○伊東委員　詳細ナル御説明ヲ戴キマシテ洵ニ感謝致シマス、尚ホ能ク當局者ガ此ノ地理、狀況等ヲ御勘案ニナッタ點ニ對シマシテモ洵ニ感謝致シマス、地方ノ田舍ノ人達モ此ノ區域所ガ二等郵便局ニナッタダケデモ、ドレダケ冷ブカ知レマセヌ、尚ホ集配事務ノ不可能ナル點ノ御説明ハ、私共モ左樣デアラウト想像致シテ居リマスガ、集配ガ出來ナイト云フコトニナレバ、電信電話ノ事務ハ開始トモ云フコトガ最モ重要ニナリマスノデ、此ノ點ノ實現ガ出來ルヤウニ御願ヲ致シマシテ、御採擇ヲ希望致シマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一四、荒尾貞塚郵便局ニ四〇號——紹介議員伊藤五郎君

○伊藤五郎君　本請願ノ趣旨トスル所ハ、熊本縣玉名郡荒尾村所在荒貞塚郵便局ヘ電信電話事務ノ開始ガナイ爲ニ、同局管内ニアリマス荒尾町南部及ビ同郡有明村村一回ハ、歳末物価騰貴等ノ生産販賣、政府ノ物価騰貴及ビ配給統制等ニ不利不便ナル事ガアリマスカラシテ、政府ハ一日モ早クモ此ノ荒尾貞塚郵便局ニ、電信電話事務ヲ開始シテ戴キタイト云フ所デアルノデアリマス、何卒政府ノ御答辯ヲ拜聽シテ滿場ノ御贊成ヲ得タイト思ヒマス

○武知政府委員　荒尾貞塚局ハ既設電信電話取扱局デアル荒尾局電話特別加入區域内ニアルモノデ以テ之ヲ加入區域内電信電話事務開始局トシテ、十五年度ニ實施ヲ致ス豫定ニナッテ居リマス、若シ同年度ニ於テ萬々一實現困難ナルヤウナ事情ガ起リマシタ場合ト雖モ、十六年度ニ於テハ必ズ實現スル樣リテアリマスカラ御承諾願ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ、日程第一五、一六、一七ハ紹介議員ヨリ延期申込ガアリマスカラ之ヲ延期致シマス——日程第一八、自治電話建物内廣告實施ニ關スル請願、文書表第四八八號——紹介議員永田良吉君

○永田委員　詳シイコトハ此ノ文書表ニアリマス、此ノ際當局ノ説明ヲ承リマシテ、御採擇ラシコトヲ希望致シマス

○武知政府委員　公衆電話室内ニ廣告ヲ掲載スル問題ニ付キマシテハ、從來カラ廣告ヲ掲出願又ハ陳情等モアッタノデアリマスガ、公衆電話設備ノ保守修理移轉等ニ支障ガアルコトカラ、許可條件ガ實際問題トシテ困難デアルコト、其ノ他色々ノ理由ニ基ク上支障ノ點ガアリマスノデ、從來ハ不許可ノ方針デ進ンデ來テ居ルノデアリマシテ、今日ニ於テモ同樣ノ方針ニ基キタイト考ヘテ居リマス

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一九、請願組合法制定ニ關スル請願、文書表二五七號——紹介議員塚本三君

○坂東委員　延期ニ願ヒマス

○清委員長　延期致シマス——日程第二〇、下關海峡ノ海難防止施設ニ關スル請願、文書表二五八號——紹介議員塚本三君

○坂東委員　延期ヲ願ヒマス

○清委員長　延期致シマス——日程第二一、紹介議員塚本三君

○坂東委員　私ガ代ッテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ信州船員ハ遠ク故郷ヲ離レ外國民ト接スル機會ガ多ク、定ミタル生活ヲ營ス則用ガ多イケレドモ、我ガ船舶ハ我ガ國土ノ延長デアリマスカラ、船内ニ於テ常ニ國民精神作興ノ方途ヲ講ズルハ、最モ必要デアルト信ジマス、乃チ政府ハ近海及ビ遠洋航路ノ航路定限ヲ有スル船舶ニ教育勅語ヲ下付シ、之ヲ總テ船長ニ安置セシメ、大祝祭日ニハ船内ニ一同ヲ集メ、船長又ハ其ノ代理者ヲシテ奉讀セシメ、以テ我ガ國民精神ノ作興ニ資モレタシト云フノ趣旨デアリマス、政府ノ御所見ヲ伺フ

○坂東委員　參考送付ニセラレンコトヲ望ミマス

○清委員長　參考送付ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　ソレハ參考送付ニ致シマス

○清委員長　日程第一九、請願組合法制定ニ關スル請願、文書表二五七號——紹介議員塚本三君

○坂東委員　延期ニ願ヒマス

○清委員長　延期致シマス——日程第二〇、下關海峡ノ海難防止施設ニ關スル請願、文書表二五八號——紹介議員塚本三君

○坂東委員　延期ヲ願ヒマス

○清委員長　延期致シマス——日程第二一、紹介議員塚本三君

○坂東委員　私ガ代ッテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ信州船員ハ遠ク故郷ヲ離レ外國民ト接スル機會ガ多ク、定ミタル生活ヲ營ス則用ガ多イケレドモ、我ガ船舶ハ我ガ國土ノ延長デアリマスカラ、船内ニ於テ常ニ國民精神作興ノ方途ヲ講ズルハ、最モ必要デアルト信ジマス、乃チ政府ハ近海及ビ遠洋航路ノ航路定限ヲ有スル船舶ニ教育勅語ヲ下付シ、之ヲ總テ船長ニ安置セシメ、大祝祭日ニハ船内ニ一同ヲ集メ、船長又ハ其ノ代理者ヲシテ奉讀セシメ、以テ我ガ國民精神ノ作興ニ資モレタシト云フノ趣旨デアリマス、政府ノ御所見ヲ伺フ

○坂東委員　參考送付ニセラレンコトヲ望ミマス

○清委員長　參考送付ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　ソレハ參考送付ニ致シマス

○清委員長　日程第一四、航空局昇格ニ關スル請願、文書表六二八號——紹介議員永田良吉君

○永田委員　此ノ航空局昇格問題ニ付キマシテハ、曾テ航空省ニシテ貴ビタイト云フノ所カラ、色々是ハ度々出マシタ請願デアルノデアリマス、尚承知ノ通リ只今我國ノ民間航空モ、此ノ事變ノ結果愈々重細至大ノ地ニ進出シテ來マシタシ、尚又二而「タイ」國ニ向ッテ試驗飛行モヤッテ居ルヤウナ狀態デアリマス、更ニ南洋ヘノ進出トカ、將來ノ海外航路ニ付テモ、今直要ナ場面ニ到達シテ居ルト思フノデアリマス、所謂サ云フ點カラ考ヘマシテ、現在運信省ノ航空局トシテ活動シテ貰タノモ適當ト思フノデアリマスガ、斯ウ云フ民間航空未來ノ使命カラ考ヘテ、國防上ノ見地從ニ將來ノ經濟上ノ關係ニカラ考ヘマシテモ、是ハ寧ロ獨立シタ航空局トシテ取扱フ必要ヲ痛メテ來ルノデアリマス、ソレデ集配事務ヲ開始致シマスガ、只今政務次官カラ御答申上ゲマシタヤウニ、無集配二等郵便局ニ改定致シマスコトハ、明年度豫算ガ成立致シマスレバ、是ハ自然改定致スコトニナル豫定ニナッテ居リマス

○伊東委員　詳細ナル御説明ヲ戴キマシテ洵ニ感謝致シマス、尚ホ能ク當局者ガ此ノ地理、狀況等ヲ御勘案ニナッタ點ニ對シマシテモ洵ニ感謝致シマス、地方ノ田舍ノ人達モ此ノ區域所ガ二等郵便局ニナッタダケデモ、ドレダケ冷ブカ知レマセヌ、尚ホ集配事務ノ不可能ナル點ノ御説明ハ、私共モ左樣デアラウト想像致シテ居リマスガ、集配ガ出來ナイト云フコトニナレバ、電信電話ノ事務ハ開始トモ云フコトガ最モ重要ニナリマスノデ、此ノ點ノ實現ガ出來ルヤウニ御願ヒ致シマシテ、御採擇ヲ希望致シマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

ル御答辯ヲ要求致シマス

○武知政府委員　毛織工業ニ對シテ特別ノ取扱ヲ爲シマスルコトハ、他ノ產業トノ權衡其ノ他ノ關係モアリマシテ困難デアリマスルガ、一般原則ノ範圍內ニ於キマシテ、御說明ノ如ク事業ノ特殊性ヲ十分參酌シテ運用致シタイト思ヒマス、尤モ輸出毛織及ビ軍需品ニ對シマシテハ、他ノ纖維工業同樣優先的取扱ヲ爲シテ、三月カラ實施致シテ居リマス、尙ホ休電日ニ付キマシテハ、既ニ一般ノ希望ニ應ジテ、是ガ豫告ヲ爲サシメテ居ルノハ勿論デアリマスガ、制限電力ニ應ズル料金減額ニ關シマシテモ、昭和十四年二月遞信省告示ニ依リ請願ノ御趣旨ニ副フヤウ、實施中デアリマス、休電期間中ノ職工手當ノ補償等ニ付キマシテハ、今日ノ電力制限ガ戰時下ニ於ケル緊急事態發出ノ事情、並ニ其ノ及ボス影響等ニ鑑ミマシテ目下ノ所考慮致シテ居リマス

○渡邊委員　政府當局トシテ御尤モナル點モ多々アリマスガ、輸出、軍需ニ對シテ電力ガ「フル」ニ供給サレルコトハ承知シテ居リマス、併シナガラ百「パーセント」輸出、軍需ヲヤツテ居ルモノガ局出ガ遲レタカラ許可シナイト云フコトハ、實際ニ卽シテ後カラ局出タモノデモ其ノ取扱ヲセラレタイト云フコトヲ更ニ一點御願致シマス、ソレカラ私ガ請願ノ理由ヲ述ベマシタ時ニ、特殊ノ事情、特別ノ事情ト餘リニ多ク言ヒマシタノデ、特別ニ電力ガ餘計欲シイノダト云フヤウニ或ハ政府當局ノ御耳ニ入ツタカモ知レマセヌガ、ソレハ私ノ言葉ガアナタ方ニ徹底シナカツタノデアツテ、他ノ織物工業デハ絲ノ量ニ依ツテ織機ガ動カヌヤウニナツテ居ルガ、毛織工業ハ絲ノ配給制限ヲセズ、織機ノ封緘ト休日ヲ以テ制限シ、殘ツタ織機ヲ「フル」ニ動カセルト云フ二ツノ統制方法ヲ商工當局ガ講ジタノデス、サウシテ今日ニ至ツテ居ル、隨テ休日ガ多イノデ、過去ノ實績ト云フコトニナルナラバ、電力ノ使用量ヲ實績ニシテ行カナケレバ、實績ニナツテ行カナイ、休日ガ餘計アル、其ノアルコトガ實績ダカラ、節減ダカラソレヨリ餘計休マセルノダト云フナラバ、毛織工業ダケニハ犧牲ヲ多ク强ヒルト云フ結果ニナルノデアリマス、之ヲモウ一遍言ヒ直スト、毛織工業ハ絲ノ配給ノ代リニ休日制ヲ設ケテアツテ、其ノ休日ト休電日ト二日アリ、月ニハ四日アル、故ニ此ノ二日ハソレニ振替ヘルコトガ合理的デアルト信ズルノミナラズ、ソレガ適正ナノデアリマス、ドウカ其ノ點ヲ十分御考慮下サイマシテ、此ノ請願ノ趣旨ヲ諒トセラレタイ、サウ云フ理窟デアルカラ、「エー」ト云フ綿ヲ持ツテ居ル工場ト「ビー」ト云フ毛ヲ持ツテ居ル工場ガ、同ジ操業率ニ於テ犧牲ノ負擔ハ公平デアツタ、毛織工業ダケハ二日間餘計休マセテ織機ヲ封緘シテ居ツタ、其ノ代リ絲ノ配給制限ハセズニ、アトノ織機ダケハ「フル」ニ動カセルト云フ手段ヲ取ツテ居ツタノデスカラ、其ノ二日休日ガ多ク、月四日ノ休日制デアルガ、其ノ二日間ダケハ休電日ニ振替ヘルノガ適當デアルト私ハ信ジマス、其ノ點ヲ遞信當局モ諒トセラレテ、本請願ノ趣旨ヲ御採擇願ヒタイト思ヒマスノデ、此ノ際モウ一遍武知政務次官ノ御理解アル御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○武知政府委員　只今ノ御意見ヲ參酌シテ考慮致シマス

○櫻口委員　只今ノ渡邊サンノ請願ノ中ニ電力制限ニ依ル休業ニ對スル補償ノ件ガアリマシタガ、工場主ハ電力制限ニ依ル休業賃工ニ、賃金ノ六割ヲ支給セヨト云フ通牒ダケガ出テ居ル、ソコデ仕上ナド電力ヲ要セザル仕事ガアツテモ、例ヘバ日給ガ四圓ノ六割、二圓六十錢貰ツテ仕事ヲセズ、「カフエー」ヘ遊ビニ行クトカ、其處ヲヲ遊ビ廻ツテ、自宅ヘハ金ヲ持ツテ歸ラヌ職工ガ多イト云フ實情デアル、是ハ本人ノ爲ニモ惡イシ、工場主トシテモ一人前拂ヘバ働イテ貰ヘルノニ、サウ云フ通牒ガアル爲ニ困ツテ居ルト云フコトヲ私共ハ聽イテ居リマスガ、其ノ點ニ付テハドンナ風ニ御考デアリマセウカ

○千葉說明員　渡邊サンノ先程ノ御話ヲモウ一度……

○渡邊委員　今マデ軍需輸出ヲ八割生產シテ居ル者ハ屆出ニ依ツテ「フル」ニ動カセルコトニナツテ居ルガ、屆出ノ遲レタモノハ許可シナイト云フ御方針ノヤウデアルガ、サウ云フ可哀サウナコトヲセズ、許可シタラドウデスカ

○千葉說明員　ソレハ後カラ追加ト云フヤウナ恰好デモ出來ルト思ヒマスガ、萬一屆洩レガアリマシタナラバ仰シヤツテ戴ケバ、ソレガ眞ニ輸出專門ノ工場デアリ、一般ノ原則ノ範疇ニ入リマスモノナラバ、後カラ追加出來ルト思ヒマス

○清委員長　樋口サン、アナタノ質問ハ厚生省ノ所管ニ屬スルト思ヒマスカラ、其ノ時ニ又再質問ヲ願ヒマス

○坂東委員　本件ハ政府ニ於テ十分御研究ヲ願フト云フ意味ニ於テ採擇ヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二七、福井縣下ニ於ケル日本發送電水路工事設計一部變更ノ請願、文書表第二九一號――紹介議員猪野毛利榮君

○猪野毛利榮君　此ノ請願ノ趣旨ハ、福井縣大野郡遲羽村大字下荒井カラ吉田郡上志比村大字市荒井ニ至ル日本發送電株式會社ノ水路設計ハ、地上三十尺程度ノ高架式ナルノミナラズ、現道路ヲ四五尺程度切下ゲラルルヤニ仄聞スルノデアリマスガ、同水路經過地タル大野郡鹿谷村大字矢戸口ノ東西南三方山ニ圍マレタル盆地デアリマスカラ、前記水路ヲ敷設セラルル時ニ於キマシテハ、生活並ニ產業上最モ肝要ナル北方卽チ北風ノ入ツテ來ル所ヲ塞ガレ、且ツ日光及ビ通風ヲ遮斷セラレマスルガ爲ニ、米、養蠶、煙草ナドノ被害ト云フモノハ非常ニ甚大ナルモノデアリマシテ、殆ド約百戶カラアル所ノ矢戶口ノ死活ニ關スル問題デアリマス、仍テ政府ハ前記設計ヲ、矢戶口ニ影響ノナイ山岳地帶ヲ迂回セシメテ下サルカ、又ハ地上高架式ヲ隧道式ニ切下ゲシムルヤウ變更セシメラレタイ、斯ウ云フ趣旨デアリマス、何卒御採擇アランコトヲ希望致シマス

○武知政府委員　日本發送電會社市荒川發電所建設計畫ニ係ル水路中、矢戶口部落附近ハ水路橋ヲ以テ通過セシムルノ設計デアリマシタガ、之ニ對シマシテハ冀ニ當該部落ヨリモ、現計畫ニ依ル水路橋ハ當該部落ニ支障ヲ及ボスモノデアルカラ、之ヲ隧道式ト爲スカ、又ハ其ノ部落ノ南方山地寄リヲ迂回スルヤウニ變更シテ呉レト云フ御話モ既ニアリマシタ、只今御說明ヲ承リマシテモ、事情洵ニ酌ムベキモノガアリマスノデ、電氣廳ニ於キマシテハ、既ニ最モ經濟的ニシテ且ツ該部落ニ支障ヲ及ボサザルモノト爲スベク、目下鋭意之ニ關シマスル工事實施設計ヲ取進メツツアルヤウナ次第デゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス、遞信省關係ハ是デ本日ハ終リマシタ

――――――――

○清委員長　拓務省所管モノハ延期致シマス、司法省所管ニ移リマス、日程第一、志和村字川原田ニ區裁判所出張所設置ノ請願――是ハ延期ヲ申出テ居リマス――日程第二、知覽區裁判所ニ常任判事配置ノ請願、文書表第四六〇號――紹介議員井上知治君

○永田委員　延期ヲ御願致シマス

○清委員長　延期致シマス――日程第三、鹿屋町ニ刑務所支所設置ノ請願、文書表第五五四號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　此ノ請願ハ曾テ數年前モ出シテ採擇ニナツタ經驗ガアルノデアリマス、御承知ノ通リ、刑務所ニ入ツテ居ル者ニ對シマシテモ、ヤハリ家族デアルトカ、知人、先輩等ガ直接面會ニ行ツテ慰メテヤル、或ハ差入デモスルトカスレバ、早ク罪ヲ懺悔シマシテ善心ニ立返ルト思フノデアリマス、所ガ鹿兒島縣ハ沖繩縣ノ近タカラ大隅ノ端マデシマスト殆ド百何十里ニ亙ツテ居ルノデアリマス、サウシテ海ヲ隔ツテ薩摩、大隅ノ二半島ガアル、ソレニ種子島デアルトカ、屋久島、大島等澤山ノ島嶼ニ分レテ居ルノデアリマス、現在鹿兒島ニ刑務所ガアツテ、支所ガ大島ニアリマスケレドモ、斯ル地形ノ所デハ今一ツ此ノ大隅半島方面ノ鹿屋ニ是ガアリマスト以上ノ目的ヲ貫徹スル爲ニ大變調子ガ宜イト思フノデアリマス、是ハ既ニ二回モ採擇ニナツタ經驗ガアリマスカラ、今回モ政府當局ノ意見ヲ承リマシテ速ニ此ノ請願ノ趣旨ヲ達スルヤウニト云フ希望ヲ付シマシテ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○高木政府委員　只今御述ニナリマシタ鹿兒島縣肝屬郡鹿屋町ニ刑務所支所設置ノ件デアリマスガ、今仰セニナリマシタ通リ、地勢上カラ申シマシテモ、此ノ附近ニ支所ヲ設置スルコトハ、其處ニ住ンデ居リマスル人々ニ大變利便ガアルトハ考ヘテ居リマスルガ、目下國家財政ノ都合上今俄ニ豫算ヲ計上シ難イ事情モゴザイマスノデ、將來ハ十分考慮シタイト考ヘマス

○坂東委員　採擇願ヒマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――――

○清委員長　日程第四、札幌市ニ少年審判所並矯正院設置ノ請願、文書表第四三九號――紹介議員東條貞君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ、北海道ハ開拓以來七十餘年、各般ノ施設漸ク完備致シマシテ、人口三百數十万ヲ超エルニ至リマシタガ、未ダ少年審判所並ニ矯正院ノ設置ガアリマセヌ爲ニ放膽的氣風ニ流レ、細事ニ拘泥セザル青少年ハ、勤モスルト道德ヲ忘レ、法ヲ犯シ、有爲ノ前途ヲ誤ラシムルナキヲ保シ難キ點ガアリマス、仍テ政府ハ北海道青少年犯罪ノ防遏策トシテ札幌市ニ少年審判所並ニ矯正院ヲ設置セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○高木政府委員　札幌市ニ少年審判所並ニ矯正院ヲ設置スルノ件デゴザイマスガ、請願ノ御趣意ニ對シマシテハ司法省ト致シマシテモ洵ニ御同感ノ至リデアリマス、少年保護事業ハ、少年ヲ保護シテ、其ノ不良行爲ヲ防止スルモノデアリ、之ニ依ツテ社會一般ノ治安ヲ維持スルノハ勿論、我等ノ次ニ來ルベキ第二ノ國民ノ健全ナル育成ヲ期スルモノデアリマシテ、實ニ刑事政策、社會政策ノ見地カラ時局下ニ於テ最モ緊要ナル國家事業ノ一ツデアリマス、我國ノ少年法ハ其ノ施行以來十八年ノ歲月ヲ閱シテ居リマスルニ拘ラズ、同法ニ規定セラレマシタ所ノ少年保護ノ中樞機關タル少年審判所並ニ矯正院ニ付テ見マスレバ、現在僅ニ東京、大阪、名古屋、福岡ノ四箇所ニ設置ヲ見タニ過ギマセズデ、我國少年保護ノ完璧ヲ期スル上カラ遺憾ノ點ガ少クナイノデアリマス、司法當局ト致シマシテハ來年少年審判所並ニ矯正院ノ全國的設置ヲ切望シテ居ル次第デアリマス、殊ニ札幌控訴院管內ニ於ケル其ノ設置ニ付テハ豫テカラ地元各位ノ示サレタル深キ御理解ト御熱意ヲ尠ナシ昭和十五年度豫算ノ作成ニ際シ、札幌少年審判所並ニ矯正院ヲ設置スルニ必要ナル費目ヲ計上致シテ置イタノデアリマス、然ルニ御承知ノ如ク時局ハ洵ニ多事多端デアリマシテ、大藏省ニ於テ刻下ノ財政狀態ヲ考慮セラレ、右費用ハ同省ノ査定ニテ遺憾ナガラ之ヲ削除セラレルノ已ムナキニ至ツタ次第デアリマス、而シテ本年度ニ於テハ廣島市ニ少年審判所並ニ矯正院ヲ新設シ、廣島控訴院全管內ヲ其ノ管轄區域ト爲シ、又既設ノ東京及ビ大阪ノ兩審判所管轄區域ヲ約二倍ニマデ擴張スルコトモ認メラレ、是ガ豫算ハ幸ニ當院各位ノ御協贊ヲ得タノデアリマス、札幌控訴院管內ニ於ケル少年審判所並ニ矯正院ノ設置ノ必要モ是等ノ地方ニ劣ラザルモノガゴザイマス、殊ニ北海道ハ殷賑產業地帶、例ヘバ室蘭ニ於ケル少年犯罪增加現象ノ如キハ全國的ニモ屈指ノモノデアリ、是ガ對策トシテ少年保護機構ノ整備ハ洵ニ焦眉ノ急ヲ告ゲテ居ルト申サネバナリマセス、昭和十六年度ニ於テハ必ズ是ガ設置ノ實現ヲ期シタイト考ヘテ居リマスルガ、其ノ節ハ更ニ又各位ノ一層ノ御支援ヲ願ヒタイト存ジマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

――――――――

○清委員長　是デ司法省關係ヲ終リマシテ文部省所管ニ移リマス――日程第一、新潟縣ニ綜合大學設立ノ請願、文書表第六六號――紹介議員松井郡治君

○小柳牧衛君　紹介議員ノ一人トシテ私カラ御說明ヲ申上ゲタイト思ヒマス、帝國大學ガ最高ノ教育機關デアルト同時ニ、文化ノ最高ノ殿堂デアリ且ツ地方振興ノ推進力デアルコトハ申スマデモナイノデアリマシテ、隨テ其ノ分布ハ適切公正ナルヲ要スルノデアリマス、今日帝國大學ノ所在地ヲ見マスルト、太平洋方面所謂表日本ト稱スル地方ニ多クアリマシテ所謂裏日本ニハ一ツモナイヤウナ次第デアリマス、然ルニ裏日

本ト稱スル地方ハ其ノ氣候風土ニ於キマシテ、表日本ト著シク異ツテ居リマスシ、又民情風俗ト云フ文化ノ方面カラ見マシテモ亦差ガアルノデアリマシテ、此ノ地方ニ帝國大學ヲ置キマシテ、熱心ナル向學ノ青年學徒ノ希望ヲ滿タスト同時ニ、地方振興ノ特別ノ研究ヲスルト云フコトハ極メテ必要ノコトト存ズルノデアリマス、殊ニ最近日本海ヲ中心ト致シマシテ所謂東洋文化ノ昂揚ヲ期スベキ時期ニ際會致シマシテハ、一層其ノ然ルヲ覺ユル次第デアリマス、然ルニ新潟ハ所謂五港ノ一トシテ早クヨリ開港セラレマシテ、英語學校等ヲ初メトシテ、早ク新シイ文化ヲ吸收シタノデアリマスルガ、其ノ後最近ニハ或ハ高等學校、醫科大學ト云フヤウナモノモ設ケラレマシテ、北陸地方ニ於ケル有數ノ教育市トナツタノデアリマスルガ、更ニ又最近ハ日滿交通ノ要衝ニ位致シマシテ色々重大ナ使命ヲ持ツ地方ニ相成ツタ次第デゴザイマス、斯樣ナ地方ニ文化ノ最高ノ殿堂デアリ、且ツ地方振興ノ推進力タル綜合大學ヲ設ケルト云フコトハ極メテ必要ト考ヘル次第デアリマスルガ、幸ヒ此處ニハ醫科大學ガアリマスルノデ、此ノ醫科大學ヲ母體ト致シマシテ、之ニ配スルニ工學部、農學部或ハ理學部等ノ自然科學ヲ先ヅ第一ニ附設致シマシテ、サウシテ日本海ヲ中心トスル地方ノ文化ノ交渉ノ其ノ推進力ヲ此處ニ作リ上ゲルト云フコトハ、洵ニ必要ト存ズル次第デアリマスルガ、何卒本案ヲ御採擇アランコトヲ御願スル次第デアリマス

○仲井間政府委員　事變下ニ於キマシテ一層科學ノ振興ヲ圖ルト共ニ將來東亞ノ天地ニ活動スベキ人物ヲ養成スルコトハ極メテ緊要ト存ジテ居リマスルノデ、文部省ニ於キマシテハ此ノ點ニ留意シ大學研究所等ノ創設竝ニ諸施設ノ擴充ヲ圖リ或ハ學生ヲ多數增募スル等如上ノ趣旨達成ニ努メテ居ル次第デアリマス、請願ノ御趣旨ハ斯ル目的ニ副フ爲、地域的見地カラ新潟縣ニ新潟醫科大學ヲ母體スル工、農、理科ヲ併置スル自然科學ニ關スル綜合大學ヲ設立セントスルノデアリマスルガ、特ニ新潟縣ハ日本海ニ面スル要津デゴザイマシテ日本海方面ノ運輸交通産業開發カラ見マシテ、極メテ重要ナリト考ヘルノデアリマスルガ、御承知ノ通リ綜合大學ヲ創設致シマスルニハ巨額ノ經費ガ掛ルノデアリマシテ、國家財政其ノ他ノ關係等ヨリ考ヘマシテ、尙ホ一段研究ヲ要スルノデアリマスカラ、爲ト一ツ考慮ノ上ニ成ベク事情ノ許ス限リ御希望ニ副ヒタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○坂東委員　政府ノ御研究ヲ要望シ採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二、第三、第四ハ紹介議員ヨリ延期ノ申出ガアリマス、日程第五、小學校教員俸給增額其ノ他ノ請願、文書表第四五一號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　本請願ノ趣旨ハ最近諸物價ノ騰貴ニ從ツテ、會社員、勞働者等ハ多額ノ俸給慳勞金等ヲ給與セラルルニ反シ小學校教員ノ俸給ハ舊態依然タル爲生活ノ脅威ヲ感ジ他方面ヘノ轉出者多ク人材ヲ求ムルニ支障ヲ來シツツアリマスノハ國民教育上洵ニ憂慮ニ堪ヘマセス、仍テ政府ハ第一教員ノ俸給ヲ增額スルコト、第二師範學校二部ノ修業年限二箇年ヲ一箇年ニ短縮スルコト、第三師範學校卒業者ノ兵役服務年限二箇年ヲ事變中一箇年ニ短縮スルコト等優遇ノ方途ヲ講ジ、以テ小學校教員ノ充實ヲ計ラレタイト云フノデアリマス、當局ノ說明ヲ承リマシテ採擇アランコトヲ希望致シマス

○仲井間政府委員　小學校教員ノ待遇及ビ地位ノ向上ニ關シマシテハ、鋭意當局ニ於キマシテモ努力シツツアル所デアリマシテ、昭和十五年度ニ小學校教員ノ年功加俸ニ關スル國庫補助ノ增額ヲ圖リマシテ、是ガ六十三万圓ヲ要求致シテ居ルノデアリマス、又師範學校第一部生徒ニ對シ學資ヲ補給スルコトト致シテ居リマスルガ、二十四万四千餘圓ノ補給ヲ致シマシテ今議會ニ要求シテ居ルノデアリマス、又地方廳ニ於キマシテモ教員ノ初任給及ビ平均給ノ引上ヲ實施セルモノガアリマシテ、其ノ待遇改善ニ關シマシテハ、種々考慮セラレツツアルノデアリマス、尙ホ單ニ物質上ノミナラズ、精神方面ノ優遇ニ關シマシテモ、出來得ル限リ努メタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス、所デ御趣旨ノ一、二、三ニ付キマシテ、甚ニ意見ヲ申上ゲタイト思ヒマスガ、第一ノ點ニ付キマシテハ、現下ノ國策ニ鑑ミ、直チニ俸給ノ增加ヲ實施スルコトハ、外ノ色々ノ見合等カラ致シマシテ困難ト考ヘテ居ル次第デゴザイマス、第二ノ點ニ付キマシテ、從來一箇年デアリマシタ師範學校本科第二部ノ修業年限ハ、國民教育ノ重要性ニ鑑ミマシテ、昭和六年度ヨリ修業年限二箇年ニ改メラレタモノデアツテ、殊ニ近ク國民學校制度ノ實施セラレントスルニ際シマシテ、之ヲ一箇年ニ短縮スルコトハ、却テ後退ヲスルト云フヤウナコトニナリマスルノデ、困難カト存ズルノデアリマス、又第三點ニ付キマシテハ、現下ノ國情ニ鑑ミマシテ、緊要ナリトシテ昨年改正セラレタモノデアリマスカラ、假令事變中ト雖モ、之ヲ一箇年ニ短縮スルト云フコトハ適當デハナイト、今ノ所ハ考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス

○永田委員　只今ノ御說明デ、地方ノ實情、又實際ノ現下ノ實情ニ徹セス點ガアルノデアリマス、成程當局ノ御理想トシテハ、一應ハ二箇年、然ルニ現在私ハ鄕里カラ來タ新聞ヲ見マシタガ、宮崎縣ニ於キマシテハ志願者ノ數ガ、募集人員ノ數ノ半分ニモ達シナイト云フ現況デアル、政府ハサウ云フ積リデアルガ、國民ハ笛吹ケドモ踊ラズデ、教員ニナル者ハアリマセヌ、日本ガ今日ノヤウニ進歩發達ヲ致シタト云フコトハ、外ニモアリマスケレドモ、全タ教育ノ賜デアリマス、然ルニ今若イ有爲ナ青年教育者ガ他ノ方面ニ逃ゲテシマフ、只今鹿兒島縣ノ如キハ、小學校ノ教員ノ殆ド半分以上ハ女教員、代用教員デ埋マツテシマツテ居ル、最モ堅實ヲ誇リニシテ居タ鹿兒島デサヘモサウデアリマスカラ、日本全國サウデハナイカト思フノデアリマス、斯ルコトデハ、將來日本ノ伸ビル力ノ源泉トナル國民ニ、小學校教員ノ意氣ガ萎ラナケレバ、女教員ナンカニ任シテ置イタ所デ、世界ノ競爭場裡ニ立ツテ、立派ナ勝ヲ制スルヤウナ國民ノ涵養ハ出來ナイト思フノデアリマス、今ノ當局ノ趣旨ハ、成程理想トシテハ結構デアルケレドモ、實際ノ伴ハナイ待遇ヤ制度ヲ以テシハ、私ハ空論ニナルト思フノデアリマス、實際サウ云フ多年ノ缺陷ガ目ノ前ニ展開シテ居ルノデアリマスカラ、是ハ

一寸シタ請願ト御考ニナラズニ、サウ云フ地方ノ民意ノアル所ヲ御察シノ上ニ、事實ニ適シタ方策ヲ執ラレンコトヲ切望致シテ、本請願ノ採擇ヲ希望致シマス

○川崎委員　關聯シテ簡單ニ――文部參與官カラ承ル所ノ技術上色々御困難ノアル點ハ、甚シ左樣ナコトガアルカモ知レスト同情申上ゲルノデス、サリナガラ全體カラ見テ何トカシナケレバ、今ノ全國ノ小學校教員ガ待遇ガ惡カツタリ、或ハ色々ノ拘束ガ多カツタリシテ、有爲ナ者ガ教育界カラ逃ゲ出スト云フ傾向ガアリマス、當局トシテ左樣ナコトヲドウシテ止メルカト云フコトヲ、愼重ニ御研究ヲ願ヒタイト思フノデス、勿論知ラヌ譯デハナシ、放ツテ置ク譯デハナカラウト思ヒマスケレドモ、其ノ防禦策トシテハ、是モ一ツデハナイカ、斯ウ云フコトデ請願ガ玆ニ出テ居ルコトト思ヒマス、デゴザイマスカラ、其ノ技術上ノ點ハマダ御練リ下サツタラドウカト思ヒマス、デゴザイマスカラ此ノ請願ハ採擇シテ戴キタイト思フノデス、殊ニ此ノ教員ノ俸給增額ト云フコトハ、數ガ多イノデ、是ハ府縣費ニ移スニシテモ何ニシテモ大キナコトデアルト思ヒマスガ、併シ今ハ石炭ダノ外ノアア云フ資材ニ對シテモ、增産スレバ石炭ナラ一應五圓、外ノモノナラ何トカ奬勵金マデ出ス位デスカラ、生キタ人間ニ俸給デナクモ――殊ニ第二ノ國民ヲ預ケル小學校教員諸君ニ、賞與ト云フ形デヤルカ、臨時ノ形デヤルカ、何カ方法ガアルト思フノデス、俸給ト云フモノデヤラナクテハ、外ノ金デハイカヌト云フ趣意デハナカラウト思ヒマスカラ、其ノ邊モ御考慮下サツテ、サウシテ今紹介議員永田君ノ言ハレタ所ノ現狀ハ、關東地方ノ各府縣デモ皆實際慨ミ拔イテ居ルノデゴザイマスカラ、有爲ナ人物ヲ教育界カラ逃サヌヤウニ、特ニ御考慮下サランコトヲ御願シマシテ、此ノ請願ノ採擇ヲ望ミマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

〔委員長退席、瀧澤委員長代理著席〕

○瀧澤委員長代理　日程第七、肝付兼重公ノ勤王事蹟顯彰ニ關スル請願、文書表第六三二號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　此ノ請願ハ今マデ度々出マシテ採擇ニナツタ歷史ヲ持ツテ居ルノデアリマス、是ハ當局ガナゼ斯ウ云フ大事ナコトヲ其ノ儘ニシテ居ラレルカ、洵ニ遺憾ニ思フノデアリマス、御案内ノ通リ此ノ肝付兼重公ハ日本ノ南ノ涯ノ大隅ニ居ツテ、而モ四百年ニ亙ツテ祖先カラ代々引續イテ南朝ノ忠臣トシテ皇道扶佐ノ大功ヲ建テラレタノデアリマス、然ルニ彼ノ補公デアルトカ、菊地氏ノ如キ、他ノ當時ノ諸公ハ、或ハ別格官幣社トカ、色々ナ優遇ヲ受ケ、又國定教科書ヤ色々ナ本ノ上ニモ著ハサレテ居リマスケレドモ、獨リ南ノ涯大隅ニ居ツテ忠勤ヲ勵ンダ肝付兼重公ノコトガ、マダ一行タリトモ國定教科書ニ載ツテ居ラヌノデアリマス、今年二千六百年祭デ罪ヲ犯シタ者マデモ特赦ガアルヤウナ狀態デアリマスガ、斯ル南朝ノ忠臣ヲ大隅ノ涯ニ埋メテ置クト云フコトハ洵ニ恐懼ニ堪ヘマセヌカラ、何卒此ノ機會ニ肝付兼重公ノ忠勤ノ程ヲ一頁デモ宜イカラ國定教科書ニ載セテ戴キタイト云フ請願デアリマスカラ何卒當局ノ說明モ徵サレタ上採擇アランコトヲ希望致シマス

○仲井間政府委員　肝付兼重公ノ勤王事蹟ハ顯著デアリマスノデ、之ヲ表彰スルコトハ極メテ必要カト存ジマス、而シテ其ノ方法ト致シマシテ、國史ノ上ニ其ノ大要ヲ授ケルコトヲ本旨トスル所ノ小學校ノ歷史ニ於キマシテハ、其ノ教科書ノ歷史上ノ編纂ノ體系デアルトカ、或ハ又其ノ編纂サレル分量デアルトカ、其ノ他色々ノ關係等ガアリマスルノデ、之ヲ教科書ニ採錄スルト云フコトニ付テハ、今暫ク一ツ考慮ヲサセテ戴キタイト云フ政府ハ意見ヲ持ツテ居ル次第デゴザイマス、併シナガラ之ヲ鄕土資料トシテ、關係鄕土ニ於キマシテ其ノ忠勤ノ事蹟ヲ敎ヘ、其ノ偉業ヲ欽仰セシムルコトハ、教育上極メテ望マシイコトト存ジテ居ル次第デゴザイマス、暫ク考慮サセテ戴キタイ、斯ウ云フ政府ノ意見デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマス

○瀧澤委員長代理　日程第八、「ローマ」字教育ヲ國民學校正科ニ加フルノ請願、文書表第四六七號――紹介議員中山福藏君

○坂東委員　此ノ請願ハ既ニ數回採擇ノ經歷ヲ持ツテ居リマスシ、政府ニ於テ十分研究ヲ願フト云フ意味デ採擇ヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマス

○瀧澤委員長代理　日程第九、孝道振作ニ關シ學校總動員ノ請願、文書表第四四八號――紹介議員川崎巳之太郎君

○川崎委員　此ノ請願ハ少シ形ガ變ツテ居リマスケレドモ、二三回此ノ請願委員會ヲ通過シテ居ルノデゴザイマス、變ツタ點ハ以前ハ孝道ヲ振作スル爲ニ國祭日ヲ定メテ、ソコデ國民一同ガ此ノ孝道ノ振興ニ協力努力スルト云フコトヲ主眼トシタノガ、今マデ三回程通過シテ居ルノデゴザイマスガ、サウスルト例ノ內閣ノ方ノ側カラ政府委員ガ出テラレマシテ、何時モ難點ニ引掛ルノハ、ソレデハ宮中ノ御式ノ中ニ加ヘテ戴イテ天皇陛下ニ孝道ニ關スル御親祭ヲ願フノカト云フ話ニ引掛ルノデアリマス、サウスルトソレハ宮中ノコトダカラ內閣デハ引受ケ惡イシ、又議會ガソコマデ踏入ルベキコトデハナイト思フト云フヤウナ所デ引掛ルノデゴザイマス、ソコデ數年掛ツテ居ル間ニ、子供ハドン〳〵育ツテ孝道ヲ疎カニスル其ノ子供ハ育ツテ外ニ出テ惡太郎ニナル、是ハ國民教育上甚ダ困ルカラ、其ノ技術上ノ話ハドウデモシテ、今ノ有力ナル文部當局者ニモウ少シ奮發ヲシテ貰ツテ、差當リ學校、殊ニ中等學校、初等學校、男女ノ各種ノ是等ノ學校ヲ總動員スルコトガ、文部省ノ手デ出來ルノダカラ、ソコデ孝道振作ノコトニ骨折ツテ戴ケマイカ、斯ウ云フ請願ナノデゴザイマス、ソコデ兎ニ角日本ハ忠孝ヲ以テ昔カラ國ノ特色トシテ居リマスノニ、忠義ノ方ハ是ハ澤山說明ガアル、所謂休日、祭日等ニ於テモ忠義ヲ鼓吹スルモノハ澤山アル、又宮中ノ御儀式ニモ澤山ア

ルノデアリマス、ケレドモ孝道ニ至ツテハ相並ブベキモノガ非ダダウシテ居ルノデアリマス、ユヱニ己デチクヘ、國民ガ不平不滿ガアルノ私ニ

マス、ソレハ當局ノ御命令デ、ドンナコトニ不平ヲ抱イテ居ルカ？御趣旨ヒタイト思ヒマスガ、文部省ガ「國體ノ本義」ト云フ本ヲ數年前ニ發行セラレマシテ、何十万部ノ部分天下ニ配付シテ居リマスガ、ソレハ忠君愛國ノ方ガ勝過ギテ居ル、孝道ニ云フモノハ殆ド無イノデアリマス、絶対ニ

無カトニ云フト牛頁ガ取レナイ、非ノ牛頁モ、青日松陰ノアル、少シモ釣合ガ取レナイ、非ノ牛頁モ、青日松陰ノアル、少シモ釣合ガ取レナイ、武士階級デ行ハレタ孝道、即チ忠君愛國ノ文章ヲ引イテ居ルノデアリマス、櫻東雄ノ歌ヲ引イテ居ルダケデアリマス、櫻東雄ノ歌ハ、君ニ仕ヘルヤウナ、

リト、櫻東雄ノ歌ハ、君ニ仕ヘルヤウナ、忠ニハ有難イト思ヒマス、云ヒ換ヘニ生ンデ下サツタ親ノ恩ニハ有難イト思ヒマス、云ヒ換ヘニ生ンデ下サツタ親ノ恩ニハ有難イト思ヒマス、云フ話デ、是ハ忠ノ基礎トシタ所ノ結構ナコトデアリマスケレドモ、武士ノ孝道デアツテ、ソレニ以外ニハナイノデアル、アノ大楠公ナ文部省ガ出版ノ「國體ノ本義」ト云フ本ニハナイノデス、トンデモナイ本ガ出來テ居ル、文部省ガ今ノ方ノコトデハナイガ、大川遠ヒノコトガ今ノデアルト心得ル、此ノ川遠ヒノコトガ今ノ全國ニ行ハレテ居リマス、高等文ビ尋常ノ小學校ノ教科書ニソレガ及ンデ居ル、例ヘバ孝道ニ付如何ニ文部省ガ社鑑ナコトヲヤツテ居ルカ、此ノ道ニ於テ川遠ツタコトヲ見レバ、孝道ニ云フ言葉ハ成程支那カラ來タナイ、日本ノ昔カラアツタ、國體ノ一番ノ帝ノ

ナマシタラウレドモ、是ハ船來ノモノデハナイ、日本ノ昔カラアツタ、國體ノ一番ノ帝ノ相並ブベキモノガ非ダダウシテ居ルノデアリマス、ケレドモ孝道ニ至ツテハ私ニ己デチクヘ、國民ガ不平不滿ガアルノマス、ソレハ當局ノ御命令デ、ドンナコトニ不平ヲ抱イテ居ルカ？部省ガ「國體ノ本義」ト云フ本ヲ數年前ニ發行セラレマシテ、何十万部ノ部分天下ニ配付シテ居リマスガ、文

○議長（田邊）次ニ移リマス

○議長（田邊）次ニ移リマス

○議長（田邊）次ニ移リマス

○坂東委員　尙ホ政府ニ於テ研究調査ヲ切望シ、本案ハ採擇サレンコトヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマス、次ハ日程一四――永田君

○永田委員　古日向國聖蹟顯彰ニ關スル請願デアリマスガ、此ノ要旨ヲ申上ゲマス、紀元二千六百年祝典事業ニ依リ、皇祖發祥ノ地デアリマスル日向國ノ聖蹟ヲ顯彰セラレルヤウニ仄聞シテ居ルノデアリマスガ、古日向國ハ和銅六年ニ分割ヲセラレテ、薩摩、大隅、日向ノ三箇國トナツテ居ルノデアリマス、卽チ現在ノ宮崎縣、鹿兒島縣トナツテ居ルノデアリマスガ、前記ノ祝典事業中色々聖蹟ノ顯彰ニ付キマシテハ、動トモシマスト鹿兒島縣ガ世間一般ニ忘レラレテ居ルヤウナ氣ガ致シマスノデ、大變殘念ニ思ツテ居ルノデアリマス、仍テ古日向國ノ聖蹟ノ顯彰ノ如キハ鹿兒島、宮崎兩縣ニ亙リマシテ、其ノ史蹟ヲ詳シク御調査ニナツテ、是ノ顯彰ヲ圖ツテ戴キタイト思フノデアリマス、卽チ特ニ大隅ヲ日向カラ割イタト云フノハ、元明天皇ノ和銅六年、日向四郡ヲ割イテ大隅ノ國ヲ立テルト云フ歷史モアルノデアリマス、尙ホ大隅ハ日向ノ國ノ一部デ最初ハ襲ノ國ト稱シ、後又熊曾ノ國ト稱シタ歷史モアルノデアリマス、天孫降臨ノ故地デアリマシテ、實ニ本朝ノ今日マデ隆興シタ所以ノ大事ナ土地デアリマスカラ、何卒尊イ古日向ノ聖蹟調査ニ關シテハ此ノ二千六百年ノ記念事業トシテ、御奮發願ヒタイト云フ請願デアリマスカラ、幸ニ政府當局ノ說明ヲ承リマシテ御採擇アランコトヲ希望致シ次第デアリマスガ、先程ノ當局ノ說明ニ依リマスト、是ハ各地方村民ナドガ熱望スルノデアルカラ、政府トシテハ輕ク視ルト云フヤウナ御趣旨デハナイカト思フ、ケレドモ若シ斯ウ云フ大事ナ神武天皇樣ノオ父樣ノ御墓ト、奧樣ノ御墓トガアツテ、神武天皇ヲ祀ツテアル神社デアリマスカラ、斯ウ云フ大事ナ史蹟ニ對シテハ如何ニ一村ノ人ガ申上ゲヤウガ、縣ノ人ガ言ハウガ、是ハ苟モ日本ノ國體ノ明徵ニ重大ナ意義ヲ持ツタ請願デアリマスカラ、ドウゾ輕ク取扱ツテ戴カヌヤウニシテ、十分調査研究ヲシテ戴キタイ希望ヲ持ツテ居ルノデアリマス、此ノ意味ヲ以チマシテ何卒政府ノ意見ヲ徵セラレテ、採擇アランコトヲ希望致シマス

○仲井間政府委員　只今御注意ガアリマシタガ、政府ニ於キマシテモ斯ウ云フ神代竝ニ歷代ノ聖蹟ニ付キマシテハ、決シテ輕ク見テ居ル譯デハゴザイマセヌノデ、重ク見レバ見ル程慎重ニ決定ヲ致サナケレバナラヌノデ申上ゲタ次第デゴザイマシテ、此ノ請願ニ付キマシテモ文部省ハ紀元二千六百年奉祝記念事業トシテ、神武天皇ノ聖蹟調査ヲ進行中デアリマシテ、神武天皇聖蹟トシテハ昨年鹿兒島縣下ニ付テハ實地調査ヲ遂ゲマシテ、目下文獻資料ニ付キ愼重ニ考慮中デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマス、日程第一五――永田君

○永田委員　是モ給良ノ村長其ノ外ノ人カラ請願ニナツテ居ルノデアリマスガ、此ノ要旨ヲ申上ゲマスト、鹿兒島縣肝屬郡給良村ハ神代御三代吾平山上陵ノ所在地ナノミナラズ、神代ノ御祭神ヲ奉祀セル鄕社鵜戸神社、大川內神社ヲ有シ、且ツ附近ニハ神武天皇ノ御東征御發航地等傳說地モ多アルノデアリマス、古日向大隅半島ノ山緖ハ極メテ深遠ナモノガアル、仍テ政府ハ速ニ紀元二千六百年祭ノ聖蹟調査委員會ニ於テ、前記ノ聖蹟ヲ御調査ノ上之ガ顯彰方法ヲ講ゼラレタイト云フノデアリマスガ、是等ニ付キマシテハ玆ニ詳シイ調査ヲシタ地方ノ記錄ガアリマスカラ、ドウカ請願委員長ノ許シヲ得マシテ速記錄ノ後ニ掲載シテ戴クヤウニシタイト思ヒマスガ、如何デセウカ

○瀧澤委員長代理　承知致シマシタ

○永田委員　ソレデハ左樣ニ御願致シマシテ、當局ノ御說明ヲ願ヒ、採擇アランコトヲ希望致シマス

○仲井間政府委員　本件ニ關シマシテモ、神武天皇ノ御東征御發航ノ傳說ニ付テ、既ニ昨年ノ七月本省職員ヲシテ實地調査ヲ爲サシメ、又同年九月ニハ、神武天皇聖蹟調査委員會委員ノ實地調査モ行ツタモノデアリマシテ、目下愼重ニ考慮中デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○瀧澤政府委員代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○瀧澤委員長代理　採擇ニ決シマス

○瀧澤委員長代理　日程第一六――永田君

○永田委員　本請願ハ初メテデハアリマスルガ、其ノ要旨ヲ御說明申上ゲマス、壽永年間ニ平家ノ一族ハ安德天皇ヲ奉ジマシテ、大隅ノ國ニ遁レタノデアリマス、サウシテ同地ノ高山町波見浦ニ上陸ヲシマシテ、其ノ後吾平鄕ニ居住シ、其ノ後佐多村邊塚ヨリ種子島、屋久島、硫黃島ニ渡ツタト言ヒ傳ヘテ居リマス、サウシテ現ニ大島郡ノ十島村硫黃島大字宮ノ馬場ト云フ所ニ熊野神社ト云フ鄕社ガアリマス、是ハ氏子ガ僅ニ七八十戶ノ鄕社デアリマスガ、此ノ鄕社ノ祭神ハ三種ノ神器ト安德天皇ト明記シテアルノデアリマス、サウシテ起原ヲ讀ミマスルト、天曆二年種子島浦田港ヨリ當地御著、寬元元年五月五日ニ崩御云々ト云フ記錄モアルノデアリマス、尙又種子島ノ西ノ表町ノ伊勢神社ト云フ神社ニハ九丈ニ餘ル枯木ガアツテ、此處ニモ古イ鏡ガ二ツモアルト云フ記錄ガアリマス、尙又一面ニ於テハ、此ノ硫黃島ハ俊寬僧都ガ流サレタト云フ記錄モアルノデアリマス、又成經ガ治承元年ニ流サレタト云フ記錄モアリマス、佐多ノ邊塚ニハ現在其處ノ神官ノ家ニ、開ケズノ箱ト云フ箱ガアリマシテ、ソレハ現ニ私モ十年バカリ前ニ行ツテ見タコトデアリマスガ、鎧ノ直垂ヤ、刀劍、掛軸、雁股ノ鏃等ガアルノデアリマシテ、此ノ點ヲ文部省ノ方デ御調査ニナリマシタナラバ、或ハ意外ノ發見ガアリハシナイカト思フノデアリマス、無論日本ノ歷史ニハ安德天皇ガ壇ノ浦デ三種ノ神器ヲ抱カレタ儘海中ニ云々ト書イテアリマスケレドモ、能ク考ヘテ見マスト、吾々ノ祖先ハ皇室ニ對シマシテ、今モ昔モ變リハアリヤセヌガ、特ニ昔ノ人ハ强カツタト思ヒマスガ、水ヲ潛ツテモ岩ヲ分ケテモ陛下ノ御壽命ヲ御救ヒ申サナケレバナラス

ト思フノデアリマス、御承知ノ通リ、昔カラ大名ガ戰爭ヲスル際ニモ、大將ノ代リニナツテ臣下ガ腹ヲ切ツテ名ヲ僞ツテ通レタコトモアル、況シテ一天萬乘ノ君ヲ歷史ニハ壇ノ浦云々ト書イテアルガ、私ハ此ノ大隅ニ今傳ヘラレテ居ル此ノ事實ハ、或ハ吾々大和民族ノ傳統的ノ忠義ニ篤イ精神カラ考ヘルト壇ノ浦デ入水說ニ四ハレテバカリ居ナイデ、吾々平民共ノ家族ガ一寸居ナクナツテモ、新聞ニ廣告ヲ出シタリ、友達ヲ賴ツタリシテ探スノデスガ、斯ル一天萬乘ノ君ノコトニ對シマシテ、斯ウ云フ傳說ヤ、記錄ガアル以上ハ、文部省トシマシテハ、何卒此ノ機會ニ調査委員會ヲ設置サレテ、此ノ請願ノ趣旨ヲ詳シク御調査ノ上此ノ趣旨ヲ貫徹シテ戴クヤウニ御願スル次第デアリマス、右ノ次第デアリマスカラ、此ノ際當局ノ御決心等モ承リマシテ御採擇アランコトヲ希望スル次第デアリマス

○仲井間政府委員　壽永年間平家ノ一族ガ安德天皇ヲ奉ジテ大隅ノ國ニ逃レント云フ傳說ハ今ノ所何等正史ニ見エナイノデアリマシテ、右ハ單ナル地方傳說デハナイカト見ラルル點ガアリマスノデ、篤ト考ヘテ見タイト思ヒマス

○永田委員　只今ノ當局ノ御說明ヲ聽キマシテ洵ニ呆氣ニ取ラレタノデアリマス、私ハ左樣ナル研究心ノナイ方ガ文部省ノ宗敎局トカ或ハ史蹟調査係カ何カニ居ラレルト云フコトヲ、國家ノ爲ニ一面カニ居ラレルト洵ニ心細ク思フノデアリマス、幾多ノ國文學ノ大學モアリマスシ、又今日伊勢ノ國學院ノ昇格問題モ起ツテ居ル、斯樣ナ研究所ノアル一ツ拘ラズ、昔ハ交通通信ガ不便デアツタカライザ知ラズ、今日ハ通信其ノ他色々ナ方面ガ便利ニナツテ居リマス、若シサウ云フコトガ一部ノ傳說デアルトシテモ、之ヲ輕々ク閑捨テニスルト云フコトハ、畏ダ不本意デアルト思フノデアリマス、當局ガサウ云フコトヲ仰シヤイマスナラバ、吾々ハ何カノ機會ニ於テ此ノ參考資料ヲ持ツテ參リマス、左樣ナ輕イ態度ヲ以テ此ノ請願ヲ御取扱ニナラズ、モツト進ンデ御研究ガ欲シイト思フノデアリマス、今日ハ隨分時間モ經ツテ居リマスケレドモ、私共カラ見マスト 參與官バカリデハ――ト言ツテハ失禮デスケレドモ、其ノ御答辯ニハ滿足シマセヌ、文部省ノ宗敎局長ノヤウナ方ガナゼオ出デニナリマセヌカ、私ハ非常ニ不平ヲ持ツテ居リマス、サウ云フ御答辯デハ餘リニ輕イ御答辯デアルト思フ、私ハ決シテ無イ所ノ詰ラヌコトヲ書イテ當局ヲ困ラセルヤウナコトハ致シマセヌ、之ニハ一方ニ日本ノ有名ナ學者ノ研究ニ成ル資料モ私ハ持ツテ居リマスカラ、サウ云フコトヲ仰シヤルナラバ、私ハ此ノ問題ヲ十分討議シテ見タイト思ヒマス

○仲井間政府委員　歷代天皇ノ聖蹟或ハ事績ニ付キマシテ、文部省トシテハ決シテ之ヲ等閑ニシ、輕視シテ居ルノデハアリマセス、何カノ資料ガアリマスレバ、之ヲ調査致シマシテ、殊ニ國體明徵ノ爲ニ之ヲ顯彰致サナケレバナラヌノデアリマスガ、今ノ件ニ付キマシテモ、或ハ宗敎局長ナリ、或ハ文部省其ノ他ノ方面ニ於キマシテモ、相當留意致シマシテ、答辯ノ資料ト致シタ次第デアリマシテ、決シテ怠慢ナコトハアリマセヌ、又或ハ人間ノ仕事デゴザイマスカラ、手ガ足リナイヤウナ所モアルカモ知レマセヌノデ、サウ云フヤウナ立派ナ資料ガゴザイマスルナラバ、御注意ニ依リマシテ、調査ナリ色々ノ手ヲ進メサセル機會ヲ作ルコトニ付テ考ヘテ見タイト思フ次第デアリマス

○樋口委員　一寸關聯シテ……只今ノ御答辯デ、是ハ傳說デハナイカト云フコトハ、調ベタ上ノコトデアルカ、唯書類ヲ見タダケデアルカ、御調査ニナツタ其ノ程度ヲ御伺致シタイ

○仲井間政府委員　斯ウ云フ史蹟ニ付キマシテハ、先ヅ正シキ歷史ガアルカナイカト云フコトヲ調ベルノデアリマスガ、只今ノ請願ノ案件ニ付キマシテハ、文書ノ歷史ニ見エナイノデアリマス、是ハ成程日本中ニアル歷史ヲ皆隅カラ隅マデ調ベマスレバ、或ハ目ニ付クコトガアルカモ知レマセヌガ、先程申上ゲマシタヤウニ、今ノ所正史ニ見エナイノデアリマスカラ、或ハ地方的傳說デハナイカト申上ゲタ次第デアリマス

○永田委員　大變奇怪ナコトヲ聽イテ、洵ニ文部當局ガ斯ウ云フ大事ナ史蹟ニ付テ如何ニ宗敎局ノ連中ナドニ熱ガナイカト云フコトヲ僕ハ悲シム、日本ノ歷史ハ長慶天皇ノ史蹟ニ付テモ吾々若イ時ハアア云フコトヲ知ラナカツタ、ソレヲ段々文化ノ發達ニ伴ツテ、色々ナ學者トカ地方ノ人ガ研究ノ結果、斯ノ如ク日本ノ歷史ハ一層明カニナツタノデアリマス、斯ル事實ガ皆民間ノ聲トシテ請願委員會ニ出タ以上ハ――無論今議會中デアリマスカラ、直チニサウ云フ史蹟ヲ大隅ノ方マデ行ツテ御踏査サレルコトハ無理ダト思ヒマス、其ノ點ハ認メマス、但シソレヲ今マデ何モナイノハ拋ツテ置ク、是デハ請願ノ趣旨ニ反スル、當局者ハ月給取ダカラ、或時マデ仕事ヲシテ居タラ宜カラウケレドモ、此ノ大事ナコトヲ聽キナガラソンナニシテ置クト云フコトハ、畏ダ私ハ不親切ナヤリ方ダト思フノデアリマス、斯ウ云フ意味カラ、大變失禮ダケレドモ、僕等ハ政治家カラナツテ居ラレル參與官ノ答辯ヲ伺フヨリモ、文部當局ノ實際ノ答辯ヲ聽カント欲スル者デアリマスカラ、此ノ請願ハ延期セラレンコトヲ望ミマス

○坂東委員　延期ヲ希望致シマス

○瀧澤委員長代理　日程第十六ハ次會文部當局者ノ出席辯明ヲ求メル爲ニ延期致シマス――日程第一七、永田君

○永田委員　此ノ請願ハ既ニ一、二回トモ採擇ニナツテ居ルノデアリマスガ、其ノ大體ヲ申上ゲマスト、鹿兒島縣肝屬郡給良村字麓鎭座村社大川內神社ハ 神武天皇竝ニ皇后阿比良姬外三神ヲ奉祀シ、古來地方民ノ尊崇篤キ所デアリマス、仍テ政府ハ紀元二千六百年記念祭典ヲ擧行セラルルニ當リ、前記阿比良姬ノ史蹟調査ヲ爲スト共ニ、其ノ顯彰方法ヲ講ゼラレタイト云フノデアリマス、是ハ神武紀ニモチヤント書イテアリマス、「天皇日向國吾田邑吾平媛ヲ娶リ妃ト爲ス子手研耳尊ヲ生ム」云々ト書イテアリマスガ、此ノ神社ニハ鏡モアリマスシ、奈良朝、平安朝ト言ハレル御紋章ノ入ツタ幣モアリマス、 神武天皇ハ十五歲デ立太子セラレ、四十五歲マデ日向ノ吾田地方ニ居ラレタヤウニ書イテアリマス、隨テ人皇ラシテ大和橿原デ御卽位ノ際ニハ五十鈴媛ヲ皇后トシテ居ラレルケレドモ、其ノ前ノ所謂神代時代ニハ、阿比良姬ガ居ラレタコトハ明カニ神武紀ニモ載ツテ居リマ

スカラ、是モ大隅ノ涯ノコトデアルカラ、幅ク取扱ッテ置クト云フコトヲサラズ、十分之ニ付テハ重點ヲ置イテ調査ヲ願ヒタイ、殊ニ種子ノ故鹿島中佐ハ遠ク東京カラ大隅マデ自分ノ旅費ヲ使ッテ而カモ戰爭ニ行ク前ノ日マデ　神武天皇ノ史蹟顯彰ニ付テ努力シタト云フ洵ニ美ハシイコトガアリマス、此ノ點カラモ阿比良姫ノ史蹟顯彰ニ付テ當局ノ說明ヲ願キ、速ニ此ノ請願ヲ採擇アランコトヲ希望致シマス

○仲井間政府委員　阿比良姫ノ史蹟顯彰ニ關スル請願デアリマスガ、此ノ件ニ付キママシテハ、一昨年末鹿兒島縣知事カラ調査ノ報告ガアッタノデアリマス、又昨年四月末省ヨリ該員ガ實地ヲ調査致シマシタガ、尚ホ調ベタイ所ガアリマスノデ、目下重ネテ照會中デアリマシテ、非ノ資料充備ノ上ハ適當ニ處理スル見込ヲ持ッテ居ルノデアリマス

○坂東委員　希望シ採擇ヲ願ヒマス

○清瀧委員最代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清瀧委員最代理　異議ナシト認メマス、

次部省所管ハ是デ終リマシタ――次ノ議題

○坂東委員　全部延期ヲ願ヒマス

（「賛成」ト呼フ者アリ）

○清瀧委員最代理　ソレデハ殘餘ノ日程ハ次會ニ延期致シマス

シテ、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後六時四十分散會

（參照）

既ニ希望ヲ終リタル請願ト同一趣旨ノ請願ニシテ前請願ト同一ノ議決ヲ爲シタルモノト認メタルモノ

一　震災保險法制定ニ關スル請願（第四二五號）ハ採擇

二　常陸村大字谷澤ニ停車場設置ノ請願（第六七九號）ハ採擇

（永田委員發言參照）

神武天皇御跡

高月山並ニ畝傍殿

柏原ヨリ約二粁西南方ニ在ル

「ソノ山ノ形態ハ恰モ大和ノ畝傍山ト瓜二ツトイフ樣ニ相似シテ居ル、而シテ背後ニ見ヘル國見山、母養手畝ノ一脈ハ恰モ金剛山カラ見タ國見山ニ連亘スル一脈ト相似タヤウナ感ジヲ起スノデアッタ」

高月山ノ西麓小高キ所ニ畝傍殿トイフ所アリ。

丘ノ上ニハ明治初年迄ハ六畳位ノ堂宇アリ、今ハ祀殿ヤド何處ニ行キシカ御神燈サヘ倒ラズ、タダ石造ノ燈籠ニ行キシカ御神燈ミ、因ニ明治初年ノ廢佛毀釋ニ會ハレル斯クナリシナリ。

「橿神四十九所神社御幸祭ノ筥、此所ヲ御通過ノ際ハ太鼓ヲ打ッテハナラナイ。何故ナラバ「母子ノ神樣ガオ別レガ幸イカラ」今デモ畝傍殿ノ前ヲ通過サレル時ハ太鼓ヲ打タス。

註　四十九所神社御幸祭　濱下ノデアル、ソノウネドンノ祭神ハ必ズヤ大和ノ畝傍口感神社ノ非山宮ノ一致スル

（永田委員發言參照）

神武天皇御跡

高月山並ニ畝傍殿

柏原ヨリ約二粁西南方ニ在ル所

「ソノ山ノ形態ハ恰モ大和ノ畝傍山ト瓜二ツトイフ樣ニ相似シテ居ル、而シテ背後ニ見ヘル國見山、母養手畝ノ一脈ハ恰モ金剛山カラ見タ國見山ニ連亘スル一脈ト相似タヤウナ感ジヲ起スノデアッタ」

高月山ノ西麓小高キ所ニ畝傍殿トイフ所アリ。

丘ノ上ニハ明治初年迄ハ六畳位ノ堂宇アリ、今ハ祀殿ヤド何處ニ行キシカ御神燈サヘ倒ラズ、タダ石造ノ燈籠ニ行キシカ御神燈ミ、因ニ明治初年ノ廢佛毀釋ニ會ハレル斯クナリシナリ。

「橿神四十九所神社御幸祭ノ筥、此所ヲ御通過ノ際ハ太鼓ヲ打ッテハナラナイ。何故ナラバ「母子ノ神樣ガオ別レガ幸イカラ」今デモ畝傍殿ノ前ヲ通過サレル時ハ太鼓ヲ打タス。

註　四十九所神社御幸祭　濱下ノデアル、ソノウネドンノ祭神ハ必ズヤ大和ノ畝傍口感神社ノ非山宮ノ一致スル

祭神ト同一デアラウ、ソレデ此ノ地ノ名ヲ畝地ニ移シテ後ノ地ニ顯祭サレタノデナカラウカト考ヘタ、

然シ又古事記ニ「香具ノ畝傍ノ樹ノ下ニマス神帝漂女命」云ヒトママスガ、此ノ名ハ泣澤女神」云々　日本書紀ニ「畝傍ノ樹ノ下ニマス神帝漂女命」云ヒトアルヲ思フ時、ウネドン神ヲ帝漂女命ニ非ザルモノ思フコトヤキニ非ザルモ、山ノ形態ガ畝傍山ニ相似セルヲ以テ矢張リ畝傍口感神社ナルベシト考定スルヲ好イカト思フノデアル、由來鹿兒島縣人ハ一般ニ神社ヤ長上ノ人ニドント云フ稱ヲ用フル習慣ガアル、例ヘバ酉郷ドン、東郷ドント云フガ如シ、サレバウネドント云ヒ畝傍山ノ神樣ト云フ意ナランカ」

宮ノ山並ニ宮平

城山ノ西北方約五粁ノ點ニ、平成山ト相似タル宮山ナル地名ノ發地アリ

神武天皇御即位後「マツリノニハ」ヲ開キ給ヒシ場所見山ニ一致シナイカ、此ノ附近小古墳多ク二十柴位群集セル所アリ、他ハ散在ス

此ノ地ニ高明天皇ノ御代創建サレタト傳フル笠野藥師（全國三藥師ノ一ツアリ、續イテ笠野原ニ連ル笠野神ト關係ナキヤ

宮ノ山ノ地上並ンデ宮下ナル地アリ、宮家カ或ハ後代ノ屯倉カ斯ノ地モ小古墳多ク散在ス

宮下ノ俗稱地トシテハ水神明イヤノ前遷座ト御產氣ヲ催サレ神武天皇ヲ御安產遊ベサレタ跡ト傳フ

イヤノ前ノイヤハ慶兒島縣ノ方言デ胎盤ヲ埋メタ巾

盤ヲ意味シ、コヽハ天皇ノ胎盤ヲ埋メタ巾

名ヲ畝地ニ移シテ後ノ地ニ顯祭サレタノデナカラウカト考ヘタ、

然シ又古事記ニ「香具ノ畝傍ノ樹ノ下ニマス神帝漂女命」云々　日本書紀ニ「畝傍ノ樹ノ下ニマス神帝漂女命」云ヒトアルヲ思フ時、ウネドン神ヲ帝漂女命ニ非ザルモノ思フコトヤキニ非ザルモ、山ノ形態ガ畝傍山ニ相似セルヲ以テ矢張リ畝傍口感神社ナルベシト考定スルヲ好イカト思フノデアル、由來鹿兒島縣人ハ一般ニ神社ヤ長上ノ人ニドント云フ稱ヲ用フル習慣ガアル、例ヘバ酉郷ドン、東郷ドント云フガ如シ、サレバウネドント云ヒ畝傍山ノ神樣ト云フ意ナランカ」

宮ノ山並ニ宮平

城山ノ西北方約五粁ノ點ニ、平成山ト相似タル宮山ナル地名ノ發地アリ

神武天皇御即位後「マツリノニハ」ヲ開キ給ヒシ場所見山ニ一致シナイカ、此ノ附近小古墳多ク二十柴位群集セル所アリ、他ハ散在ス

此ノ地ニ高明天皇ノ御代創建サレタト傳フル笠野藥師（全國三藥師ノ一ツアリ、續イテ笠野原ニ連ル笠野神ト關係ナキヤ

宮ノ山ノ地上並ンデ宮下ナル地アリ、宮家カ或ハ後代ノ屯倉カ斯ノ地モ小古墳多ク散在ス

宮下ノ俗稱地トシテハ水神明イヤノ前遷座ト御產氣ヲ催サレ神武天皇ヲ御安產遊ベサレタ跡ト傳フ

イヤノ前ノイヤハ慶兒島縣ノ方言デ胎盤ヲ埋メタ巾

盤ヲ意味シ、コヽハ天皇ノ胎盤ヲ埋メタ巾

シタ趣デ矢ノ櫻迫神社ハニニギノ命、木花開耶姫、彦火々出見命、豐玉姫、サガヤフキアヘズノ命、玉依姫ノ六柱ヲ祀リ所權現トモイフガ、神武天皇御降誕後六柱ヲ過サセ給ヒタ宮ノ跡ダト傳ヘテ御幼時ヲ祀ル

前述ノ山野ト云ヒ宮下ト言ヒ此等御誕生地說ニ對シ、明治初年ノ郷土ノ研究家等ハ都宮東太先生ノ詩ガアル

神武帝降誕日

岡　起西國遠定東　扶桑朝近日光紅

倉　間主業基此地　常嶽鎭靈降大雄

土俗習慣

金國的デナイモノヽミヲ畏ガル

デフヲ畏ク　又戸口ニカケテ魔除ニスルデオタキトモ云フ、「デオ」ハ「大王」ナリ大給良濱田ニ「デオ」坂アリ、「大王坂」ナリ。

十一日　厄變リ

……大キイ竹ヲ炎キ鳴ラス所謂爆竹也

猫柳ト

ラノ木又ハヒモロギヲ立テテ魔除ケトスル（餅ヲ切リテ木ノ小枝ニサシ祝フ）

椿又ハタブノ木ニヒモロギノ例リカケヲ立テル

新綠ノ內ニ變裝シテコキヒヲ祝フ。

粥ノ日

先祖祭リ

日和定メト云フ。神武天皇御東征ヲ書ギ奉ル日トイフ。

常地デハ風ヲ怪ル所　舟ヲ沖ヤテ出シテ見ル所アリ又早馬ヲ行フ所アリ。

三嶽詣リヲナス近年部落相寄ッテ花見

シタ趣デ矢ノ櫻迫神社ハニニギノ命、木花開耶姫、彦火々出見命、豐玉姫、サガヤフキアヘズノ命、玉依姫ノ六柱ヲ祀リ所權現トモイフガ、神武天皇御降誕後六柱ヲ過サセ給ヒタ宮ノ跡ダト傳ヘテ御幼時ヲ祀ル

前述ノ山野ト云ヒ宮下ト言ヒ此等御誕生地說ニ對シ、明治初年ノ郷土ノ研究家等ハ都宮東太先生ノ詩ガアル

神武帝降誕日

岡　起西國遠定東　扶桑朝近日光紅

倉　間主業基此地　常嶽鎭靈降大雄

土俗習慣

金國的デナイモノヽミヲ畏ガル

デフヲ畏ク　又戸口ニカケテ魔除ニスルデオタキトモ云フ、「デオ」ハ「大王」ナリ大給良濱田ニ「デオ」坂アリ、「大王坂」ナリ。

十一日　厄變リ

……大キイ竹ヲ炎キ鳴ラス所謂爆竹也

猫柳ト

ラノ木又ハヒモロギヲ立テテ魔除ケトスル（餅ヲ切リテ木ノ小枝ニサシ祝フ）

椿又ハタブノ木ニヒモロギノ例リカケヲ立テル

新綠ノ內ニ變裝シテコキヒヲ祝フ。

粥ノ日

先祖祭リ

日和定メト云フ。神武天皇御東征ヲ書ギ奉ル日トイフ。

常地デハ風ヲ怪ル所　舟ヲ沖ヤテ出シテ見ル所アリ又早馬ヲ行フ所アリ。

三嶽詣リヲナス近年部落相寄ッテ花見

（コノ懇談會）ヲナス風アリ別獨樂（ヒキコマ）ヲ子供ガラス風習アリ、竹櫻空アリカブラ矢ノ背ヲナス。

各家庭ニテハダンゴヤ煮メナドシテ祖先樣ヤ神樣ニ供フ。

又古老ハ（ジンムテンノ）トモイヒ、各家ニテ團子ヲ造リ、又ハ赤飯ヲ炊キ先祖マツリヲナシ一日業ヲ休ムカ又ハ打連レテ三嶽詣リニキ饅塗粉食ニ出テ粉食ノ流行ヲ見ルヲ慣例トスル。鵜戸ノ早馬アリ、鉛トオコシヲ賣ル。

有里部落デハ此ノ日ヲ（神武天皇遙拜式日）ト書カラ相傳ヘテ團子等ヲ造リ先祖祭ニアゲル。

各家庭ニテハ煮メナドシテ御馳走アリ、節句ノ一日トシテ行事ノ中ニ入レル。

唐仁部落デハ水神踊アリ、コレガ踊リ初メデ此ノ月中各部落水神ヲ祭リ二十八日ノ夜見水神踊ヲ最後トス。

（コノ懇談會）ヲナス風アリ別獨樂（ヒキコマ）ヲ子供ガラス風習アリ、竹櫻空アリカブラ矢ノ背ヲナス。

各家庭ニテハダンゴヤ煮メナドシテ祖先樣ヤ神樣ニ供フ。

又古老ハ（ジンムテンノ）トモイヒ、各家ニテ團子ヲ造リ、又ハ赤飯ヲ炊キ先祖マツリヲナシ一日業ヲ休ムカ又ハ打連レテ三嶽詣リニキ饅塗粉食ニ出テ粉食ノ流行ヲ見ルヲ慣例トスル。鵜戸ノ早馬アリ、鉛トオコシヲ賣ル。

有里部落デハ此ノ日ヲ（神武天皇遙拜式日）ト書カラ相傳ヘテ團子等ヲ造リ先祖祭ニアゲル。

各家庭ニテハ煮メナドシテ御馳走アリ、節句ノ一日トシテ行事ノ中ニ入レル。

唐仁部落デハ水神踊アリ、コレガ踊リ初メデ此ノ月中各部落水神ヲ祭リ二十八日ノ夜見水神踊ヲ最後トス。

中華議院請願委員會議錄第五回

正誤

頁	段	行	誤	正
二六	三	三―三	「ラフ ヒキ ジオ」	「フ キ ジオ」
二六	四	九―10	「ラフヒキ ジオ」	「フキ ジオ」

第七十五回帝國議會衆議院

請願委員會議錄(速記)第八回

會議

昭和十五年三月十三日(水曜日)午前十時十四分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清水 寛君
理事坂東幸太郎君 理事山本 条吉君
理事石井德久次君 理事瀧澤 七郎君
理事杉山元治郎君
永田 良吉君 庄司 一郎君
渡邊玉三郎君 大内竹之助君
中田 儀直君 吉田 賢一君
伊藤東一郎君 深澤 吉平君
江原 三郎君 高畠龜太郎君
北村 文衛君 小笠原八十美君
小見山七十五郎君 木原 七郎君
山田 六郎君 稻田 直道君
樋口善右衛門君 伊東 岩男君
小泉 純也君 山川賴三郎君
安藤 孝三君 齋藤 直橘君
一ノ瀬俊民君 川崎巳之太郎君

三月七日委員朴春琴君辭任ニ付其ノ補闕トシテ同月八日石坂繁君當選セリ

出席政府委員左ノ如シ

内務參與官 青山 憲三君
文部省宗教局長 松尾 長造君
遞信省電務局長 田村謙治郎君
航空局長官 藤原 保明君
鐵道參與官 大島 寅吉君
鐵道省監督局長 鈴木 清秀君
鐵道省運輸局長 長崎惣之助君
鐵道省建設局長 堀越 清六君
鐵道省工務局長 阿曾沼 均君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタルモノ左ノ如シ

議員塚本 重藏君 同 林 平馬君
同 曾和 義弐君 同 田子 一民君
同 鈴木憲太郎君 同 服部 英明君
同 松尾 孝之君 同 川副 隆君
同 森 幸太郎君 同 猪野毛利榮君
同 中野 寅吉君 同 金井 正夫君
同 松浦 伊平君 同 小田 榮君
同 守屋 榮夫君 同 高橋壽太郎君
同 武田德三郎君 同 小山 亮君
内務書記官 澤 重民君
内務事務官 小幡 治和君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

鐵道省所管

一 傷痍軍人ニ鐵道無賃乘車許可ノ請願(第六一八號)
二 停車場待合室内廣告放送實施ニ關スル請願(第四六九號)
三 會津若松驛昇降設備擴張ノ請願(第六八一號)
四 歌志内村字文珠ニ簡易停車場設置ノ請願(第四二六號)
五 南郷村大字谷之口ニ停車場設置ノ請願(第四八二號)
六 美深町字恩根内ニ停車場設置ノ請願(第五四七號)
七 春日出町ニ停車場設置ノ請願(第六一九號)
八 島本村大字櫻井ニ停車場設置ノ請願(第六四二號)
九 水上村大字大穴ニ簡易停車場設置ノ請願(第六六〇號)
一〇 本所區綠町三丁目ニ停車場設置ノ請願(第六七四號)
一一 沼宮内、平舘間省營「バス」運輸開始ノ請願(第三五一號)
一二 櫻島、鹿屋間省營「バス」運輸開始ノ請願(第六三九號)
一三 八戸、田名部間省營「バス」運輸開始ノ請願(第六七七號)
一四 前川鐵橋延長ニ關スル請願(第六八三號)
一五 錦糸町驛操車線路除去ニ關スル請願(第六七五號)
一六 下仁田、三反田間鐵道敷設ノ請願(第一五五號)
一七 青岩鐵道敷設ノ請願(第二五五號)
一八 敦賀、武生間海岸線鐵道建設ノ請願(第二九二號)
一九 志布志線油津、北郷間營業開始並内海線開通速成ノ請願(第三二〇號)
二〇 日ノ影、高森間鐵道速成ノ請願(第四二七號)
二一 安藝阿賀、志和口間鐵道敷設ノ請願(第四五八號、第四五九號)
二二 厚内、忠類間鐵道敷設ノ請願(第四六三號)
二三 柳津村字出倉ニ停車場設置ノ請願(第五五二號)
二四 木曾福島、久々野間鐵道ヲ豫定線ニ編入ノ請願(第五五三號)
二五 北陸線今庄、新保間改良工事施行ニ關スル請願(第五五九號)
二六 大樹、浦河間鐵道敷設ノ請願(第六二七號)
二七 隼人、川北間鐵道速成並川北、大泊間ヲ豫定線ニ編入ノ請願(第六三八號)
二八 白石、上ノ山間鐵道速成ノ請願(第六四五號)
二九 岡崎、多治見間鐵道速成ノ請願(第六六九號)
三〇 武雄、川棚間鐵道敷設ノ請願(第七一號)
三一 余呉村ニ停車場設置ノ請願(第七二號)
三二 野澤、名入間鐵道敷設ノ請願(第八〇號)

遞信省所管

一 與路郵便取扱所ニ電信、電話事務開始ノ請願(第四四一號)
二 佐柳島郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願(第四五二號)
三 高見島郵便取扱所ニ電信、電話事務開始ノ請願(第四五三號)
四 船員組合法制定ニ關スル請願(第五七號)
五 下關海峽ノ海難防止施設ニ關スル請願(第二五八號)
六 大洋ニ於ケル霧中船舶衝突豫防ニ關スル請願(第二五九號)

七　鳴門海峡鉉平戸瀬戸ノ海難防止施設ニ關スル請願（第二六〇號）
八　大島郡ニ飛行場設置其ノ他ノ請願（第六七六號）

文部省所管
一　鳥取縣ニ高等工業學校設立ノ請願（第五四九號）
二　沖繩縣ニ專門學校設立ノ請願（第五五八號）
三　鳥取高等農業學校ニ林學科設置其ノ他ノ請願（第五五一號）
四　皇祖ノ神勅等ヲ修身教科書ニ謹載ノ請願（第四四二號）
五　信教自由ノ限界闡明ニ關スル請願（第四四三號）
六　安德天皇聖跡顯彰ニ關スル請願（第四七六號）

内務省所管
一　自家用自轉車稅減免ニ關スル請願（第五五〇號）
二　鳥取縣ニ於ケル道路改良工事促進ノ請願（第五四八號）
三　猪名川改修工事ニ伴フ「ダム」構築反對ノ請願（第一七號）
四　高瀬川改修工事速進ノ請願（第六七八號）
五　青年禁酒法制定ニ關スル請願（第七號、第八號、第四八號乃至第五八號、第六九號、第二一二號、第二二五號、第二四一號、第二四八號、第二六一號、第二七八號、第二八〇號、第二八一號、第二八六號、第三五〇號、第六一五號乃至第六一七號、第六六一號）
六　青年禁酒法制定反對ノ請願（第一三號、第一五號、第一六號、第一九號、第二〇號、第二四號、第二五號、第二八號、第六八號、第七一號、第八三號、第八六號、第一〇五號、第一二三號、第一二九號、第一四〇號、第一四二號、第一四九號、第一六六號、第一七〇號、第二〇二號乃至第二一〇號、第二一五號乃至第二一七號、第二二〇號、第二二六號、第二三〇號、第二四七號、第二九三號、第三一二號、第三三五號乃至第三四一號、第四一七號、第四二三號、第四二四號、第四二八號乃至第四三三號、第四五四號乃至第四五六號、第五六〇號

○清委員長　開會致シマス、鐵道省所管、都合ニ依リマシテ日程第一〇、本所區綠町三丁目ニ停車場設置ノ請願、文書表第六七四號――紹介議員瀧澤七郎君

○瀧澤委員　本請願ハ前議會ニモ請願致シマシテ、調査研究セラレルト云フコトデ御採擇ニナツテ居ルノデアリマス、資源、資材不足ノ時ハ萬々承知致シテ居リマスガ、「ガソリン」ノ不足、其ノ他交通機關ノ非常ニ不便ヲ來シテ居ル時デアリマスルシ、又鐵道省ニ於カレマシテモ帝都ノ交通調整ニ乘出サレルヤウニナツテ居ル今日デアリマスカラ、何卒此處ニ一停車場ヲ增設セラレテ市民ニ便利ヲ御與ヘ下サランコトヲ特ニ御願致シ、政府當局ノ御答ヲ戴キタイノデアリマス

○大島政府委員　兩國・錦糸町間ノ距離ハ僅ニ一粁五分デアリマシテ、此ノ區間ニ新驛ヲ設置スルコトハ、兩驛間ノ距離ガ餘リニ近過ギルノデアリマス、御希望ノ地點ハ錦糸町驛カラ○・五粁バカリデアリマスガ、多額ノ工事費ヲ要シマスルノデ、昭和七年五月ニハ一度不採用ニ決定致シタノデアリマスガ、其ノ後何回モ同樣ノ請願ガアリマスルノデ、研究ヲ致シマシタガ、時局柄資材ノ不足ノ折デモアリマスルノデ、斯樣ナ近距離ノ區間ニ於キマシテハ多少御不便ハ御忍ヲ願ハナケレバナラスト思ツテ居ル次第デアリマス

○瀧澤委員　距離ガ短イト云フコトガ唯一ノ御答辯ノ資料ニナツテ居リマスケレドモ、此ノ位ノ距離ノ所ハ省線電車ニハ他ニモアリ勝ノコトデアリマスカラ、今日資材不足ノ時デアリマスカラ私共モ直チニヤツテ戴カウトハ申上ゲマセヌガ、十分御考慮ヲ戴キマシテ、非常ニ交通不便ナ時デアリマスカラ交通統制ヲセラレル御考ノ下ニ於テ、是非十分ノ御考慮ヲ戴キタイト云フコトヲ申上ゲマシテ御採擇ヲ戴キタイト思ヒマス

○坂東委員　距離ハ近イト思ヒマスガ、併シナガラ非常ニ利用者モ多ウゴザイマスカラ、更ニ御研究ヲ願フト云フ意味デ採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一五、錦糸町驛操車線路除去ニ關スル請願、文書表第六七五號――紹介議員瀧澤七郎君

○瀧澤委員　本請願ハ前議會、前々議會ニモ請願ヲ致シマシテ、非常ニ此ノ除去ニハ困難ダト云フコトデアリマスルシ、又私共モ相當困難トハ承知致シテ居リマス、尙ホ資材不足ノ今日ニ於キマシテハ非常ニ難問題ダトハ考ヘテ居リマスケレドモ、時局ニ際シテ一層交通ノ頻繁ヲ來シマシテ、往時ノ新宿驛前ノ交通ノ如キ狀態ヲ呈シテ居ルノデアリマスルカラ、何卒十分ノ御調査ト御研究トヲ戴キマシテ、資材其ノ他ヲ取入レラレル時機ニハ、早急ニ是ガ除去ヲシテ戴キタイト云フコトヲ請願ノ趣旨ト致シテ居リマス、政府ノ御答辯ヲ承リマシテ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○大島政府委員　本請願ニ對シマシテハ既ニ紹介議員カラモ縷々御話ノ通リデアリマスルガ、此ノ平面交叉ヲ取除ケヨウトシマスルト非常ニ多額ノ費用モ掛ルノデアリマス、或ハ高架式ニスルカ他ニ移轉スルカ、何レカニスル必要ガアルノデアリマスガ、本驛ハ東京市内ニ於ケル貨物驛ノ輸送上重要ナ地位ヲ占メテ居ルノデアリマシテ、直チニ他ニ移轉スルト云フヤウナコトハ、又其ノ影響モ大キイト思ヒマス、彼此レノ關係ヲ能ク調査シテ研究致シテ見タイト思フノデアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　都合上日程第二〇五、北陸線今庄、新保間改良工事施行ニ關スル請願、文書表第五五九號――紹介議員齋藤直橘君

○齋藤委員　先ヅ先ニ請願ノ趣旨ヲ申上ゲマス、本請願ハ北陸本線ノ改良工事施行ニ當リマシテ、福井縣敦賀市敦賀、南條郡武生町武生兩驛間ノ一部勾配緩和並ニ雪害排除ノ見地ヨリ、之ヲ海岸線ニ迂回セシメントスル云フコトニ付テ地元民ハ非常ニ心配ヲ致シテ居リマス、海岸線ハ昔カラ非常ニ崩壞ガアルノデアリマス、私ハ最近ノコトヲ委員諸君ノ御參考ニ申上ゲテ見マスト、明治二十九年九月敦賀郡東浦村山林各所ニ於キマシテ崩壞地ヒガアリマシタ、特ニ阿曾地係ニ於キマシテハ住家三十餘戸ヲ海中ニ突出シマシテ、死傷五十餘名ニ達シタル大慘害ヲ蒙ツタコトガアルノデアリマス、其ノ後昭和九年ノ一月ニ於キマシテハ、同村杉津地係山嶽ニ大地辷ガアリマシテ、鐵道線路車輛諸共ニ海中ニ突出シタコトガアリマシテ、斷崖ニ墜落ヲ致シタコトガアリマスカラ、是ハ鐵道當局ノ能ク御承知ノコトデアリマス、更ニ昭和十三年以來同村大谷地係山林ニ於キマシテ、大地辷ガ起ツテ居ルノデアリマス、是ハ纒續的ニ地上ヲ見テ居ルノデアリマスガ、福井縣ノ當局ニ於キマシテモ、地質學者ヲ招致致シマシテ如何ナル原因デ左樣ナ大崩壞ヲ來スモノデアルカト云フコトヲ調査中デアリマスガ、マダ其ノ原因ガ明瞭デナイト云フコトデアリマス、隨テ彼處ヲ通ツテ居リマス所ノ國道モ如何ナル箇所ヲ選ンデ此ノ國道改良工事ヲ施行シタラ宜イカト云フコトガマダ行惱ンデ居ル、尙ホ此ノ箇所ノ地上ニ付キマシテハ三月十日ノ大阪朝日新聞ニ依リマス、「敦賀灣ニ沿ツテ北上スル敦福國道ノ南條郡川野村大谷地藉長谷山ノ崩潰及ビ同國道長サ六百「メートル」ニ亘ル沿岸ノ沈下運動ハ昨春四月上旬以來緩漫ナ運動ヲ續ケ數回ニ亘ツテ道路下海岸線、高サ九十「メートル」ヘノ決潰ニ交通杜絶ノ事故ガアリ福井敦賀ヲ結ブ唯一ノ產業道路デアルダケニ一大脅威ヲ加ヘツツアリ敦賀土木出張所デハ絕エズ監視人ヲ派遣シテ警戒ニ當ツテ居ルガ、マタ〳〵去月二十七日以後沈下運動ガ活潑ナ活動ヲ始メ山腹カラノ崩潰ヤ國道下ノ海岸線ヘノ決潰アリ九日現在マデニ同國道ハ長サ百「メートル」ノ區間ニ亘ツテ二「メートル」乃至三「メートル」ガ沈下シテ遂ニ交通杜絕ノ狀態ニ立至リ、益々著シク沈下ヲ續ケテ居ルタメ同出張所デハ多數ノ所員、土木工夫ガ出張シテ之ヲ監視シテ居ル」斯ウ云フコトガ報道サレテ明デアリマスガ、地方民ハ海岸線ノ改良工事ノ路線ヲ通ルコトニナリマシタナラバ、斯樣ナ崩壞箇所ヲドウシテモ避ケルコトハ出來ス、サウ云フコトニ對シテ鐵道當局ノ御調査ハドウ云フ經路ニ進ンデ居ルノデアルカ、之ヲ私非常ニ心配シテ居ルノデアリマス、更ニ又此ノ請願ノ趣旨ニ依リマスト、サウ云フヤウナ危險ナ所ヲ避ケテ木ノ芽峠ノ下ヲ隧道デ以テ今庄新保ヲ連絡スルヤウナコトニナツタナラバ、サウ云フ危險モナイ、海岸ノ地質ハ如何ニモ含水性デアリマシテ、崩壞スルノデアリマス、山岳地帶ハ硬土性デアツテ更ニ崩壞ノ虞レガナイノデアリマスカラ、此ノ方面ヲ通ツテ貰ツタ方ガ宜イノデハナイカ、隨テ建設費モ少クテ濟ムノデハナイカ、又此ノ工事ガ終リマシテカラノ維持費ガズツト少イノデハナイカ、海岸線ニ於キマシテハ年々歲々降雪ノ爲ニ維持費ガ相當必要ダト思ヒマスガ、隧道ニ依ルトサウ云フ經費ガ節約出來ルノデハナイカ、斯ウ云フノガ此ノ請願ノ趣旨デアリマス、私ハ政府委員ノ御說明ヲ承リ、委員諸君ノ御賛成ヲ得マシテ、此ノ請願ノ採擇セラレマスヤウニ、茲ニ御願ヲ致シマス

○大島政府委員　北陸本線ハ輸送力ヲ增强スル爲ニ、十五年度カラ敦賀、武生間ニ線路增設ヲ行フコトニハナツテ居リマスガ、其ノ增設線ハ、現在線ニ沿ウテ增設致シマスルカ、又他ノ方面ニ別線ヲ選ビマスルカ、只今紹介議員ノ御話ニナツタヤウナ海岸線ヲ選ビマスルカニ付キマシテハ、篤ト調査研究ヲ致シタ上デ決定致シタイト思ツテ居ルノデアリマス、現在デハ何レトモマダ決定致シテ居ラヌ次第デアリマス

○齋藤委員　現在ハ何レトモ決定シテ居ラヌガ、將來能ク調査研究ノ上デ決定スルト云フ御答辯ヲ戴キマシテ滿足デアリマス、私ガ先刻申シマシタヤウナ百年ノ大計カラ考ヘマスト、此ノ海岸線ハ非常ニ危險ガアルノデハナイカト思フ、假ニ此ノ海岸線ヲ御選ビニナルコトニナリマスト、鐵道當局ハ既ニ御承知ノコトト思ヒマスガ、北陸線ハ積雪ニ對シテ十分御考慮ヲ願ハナケレバナラヌト思ヒマス、年々歲々非常ナ積雪ノ爲ニ脅カサレテ居ルノデアリマスカラ、崩壞ノ虞ガアレバ勿論ノコト、又先程申上ゲマシタヤウニ維持費ガ非常ニ多イ、而モ是ハ軍事上カラ見テモ、海岸ノ非常ニ高イ所デアリマシテ、恐ラク數百尺ノ高イ切ツタヤウナ所デアリマスカラ、或ハ爆擊ヲ受ケ或ハ砲擊ヲ受ケルコトニナリマスト、急速ナ回復ガ困難ダ、隧道ニ於キマシテハ建設費ハ多少高クナリマシテモ、年々維持費ガ殆ド要ラヌ、又軍事上カラ見テ、砲擊トカ爆擊トカニ對シマシテハ、隧道ガ最モ安全ナノデアリマスカラ、斯ウ云フ觀點カラ思切ツテ隧道ヲ開鑿サレタラドウカ、只今政務官ノ御話ニ依ルトマダ決定シテ居ラヌ、研究中ダト云フ御話デアリマシタガ、豫算ハ御提出ニナツテ居ルノデアリマスカ

ラ、局長サンカラ只今マデノ御調査ノ結果ハドウ云フ程度ニナツテ居ルカ、サウ云フコトヲ此ノ際承レバ非常ニ參考ニナルト思ヒマス

○堀越政府委員　御答致シマス、只今御請願ノ北陸線ノ改良工事ニ付テ調査ノ程度ハドウカト云フ御話デアリマスガ、海岸方面ノ調査ハ一應ヤツタノデアリマス、ソレカラ現在線ニ沿ウテ行キマス線モ一應ハ調査致シマシタガ、只今御請願ノ線路ハマダ調査致シテ居リマセヌケレドモ、是ハ國上デハ研究シテ見タコトガアルノデス、只今御話ノヤウニ此方ハ隧道ガ出來ルト仰シヤイマシタガ、相當長イ隧道ガ出來ル見込ナノデアリマス、愈〻工事ニ掛リマスル前ニハ、尙ホモウ一回能ク是等ノ線ニ付テ研究ヲシタ上デ決定スル豫定デアリマス

○鷲藤委員　海岸線ヲ通ツテモ若干ノ隧道ガアルヤウデアリマス、ソレデ新保ト今庄ノ間ヲ貫キマシテモ、只今局長サンノ仰シヤルヤウニ相當長イ隧道ガアルノデアリマスケレドモ、是ハサウ大シテ難工事デハナイト思ヒマス、此ノ請願ハ戸數三千六百戸、約二万ノ沿道民ガ非常ニ熱望シテ居ル請願デアリマスカラ、ドウカ政府當局ニ於キマシテモ十分御研究下サイマシテ、其ノ施行ニ當ルコトヲ切ニ御願致シマス

○坂東委員　只今政府委員ノ御答辯デハ、此ノ請願ノ線ハ國上ノ調査デ、マダ實地ノ調査ガナイサウデアリマス、此ノ請願ハ相當理由ガアリマスカラ、此ノ線ニ付キマシテモ實地ノ調査ヲ願ツテ、最善ノ方法ヲ採ラレンコトヲ要望致シマシテ、採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　日程第四、歌志内村字文珠ニ簡易停車場設置ノ請願、文書表第四二六號

――紹介議員深澤吉平君

○深澤委員　本請願ハ松尾代議士ト私ノ兩名ノ紹介ニナツテ居リマスガ、本員ハ其ノ一人トシテ、本請願ノ趣旨、理由ヲ申述ベタイト存ジマス、請願ノ要旨ハ北海道空知郡歌志内砂川驛ト神威驛ノ中間ニ乘降簡易停車場ノ設置ヲ御願スルト云フ趣旨デアリマス、其ノ理由ト致シマス所ハ、現下東亞新秩序建設下ニ在リマシテ、石炭鑛業界ハ國策ノ要求ニ呼應致シマシテ、飛躍的增産計畫ヲ樹立シ、純炭礦地帶トシテ著シク名ヲ成ス歌志内炭山ハ、五十年ノ歴史ヲ有シテ居ル北海道炭礦汽船ヲ初メ、住友鑛業三井鑛山、金澤鑛業ノ大資本家ノ經營スル各炭礦ハ何レモ事業ノ大擴張ヲ行ヒ無盡ニ藏スル石炭層ノ開發、增産ニ總力ヲ傾注セル現狀デアリマシテ、從業員ハ增員ニ增員ヲ以テシ、今ヤ歌志内村ハ戸數七千百五十一、人口三万九千九百五十七ヲ算シ、事變前ニ比シ戸數、人口共ニ二倍以上ノ大激增ヲ示シマシテ、村勢ハ劃期的進展ヲ遂ゲテ、目下町制施行ノ手續中デアリマス、而シテ隣接砂川町ハ各種工業勃興シマシテ、遠カラズシテ一大工業都市タラントシ、本村々勢ノ發展ト相俟チマシテ、鄙輸交通ノ繁劇ニ拍車ヲ加ヘ、其ノ實情ニ鑑ミ僅スルモノガアリマス、殊ニ歌志内線中神威驛利用地區内ニ於ケル狀況ハ事變前千四百七十六戸、人口七千六百七十五人ナリシモ、昭和十四年度ニ於テハ二千八百四十八戸、人口一万三千三百十二人ヲ數ヘ、戸數人口共約二倍ニ近キ增加ニシテ、更ニ今明年ヲ以テ三井鑛山、住友鑛業、北海道炭礦汽船ノ各社ガ增産計畫ヲ完成スベク、然ル上バ出炭量、戸口共ニ現在ノ五割增加ハ確定的ナルヲ認メラレル次第デアリマス、而シテ神威驛利用ノ實績ニ徵スルニ事變前昭和十一年度ノ乘客十万五千四百五十二人、降客十万五千二百十二人合計二十一万六百六十四人デアツタノガ、昭和十四年度ニハ乘客十八万八千二百六人降客十八万七百九十六人合計三十六万九千二人ヲ算シ實ニ約八割ノ激增ヲ示スニ至リマシタ、是ハ商取引其ノ他往來ノ頻繁ナルト人口增加ニ因ルコトハ言ヲ俟チマセヌ、而シテ本請願タル文珠假停車場設置實現ノ曉ハ之ヲ利用スル地域ニハ戸口密集セル三井文珠礦、住友歌志内礦及ビ中村市街、文珠市街、大曲部落ガアリマシテ一万三千有餘ノ人口ヲ算シ、從來神威驛ノ乘降ニ依リ二粁乃至五粁ヲ距テタル該地域ハ是ガ恩恵ニ浴シ、生産ノ擴充ニ資スル所多大ナルモノガアリマス、殊ニ同地域ヨリ瀧川町、岩見澤町、砂川町ニ通學ノ男女學徒ノ通學ニ至便ナルト、幅輳限リナキ神威驛ノ綏和トナリマシテ稗益スル所大ナルモノガアリマス、本請願ハ昭和十三年十二月札幌鐵道局及ビ昭和十四年二月本省竝ニ第七十四回帝國議會ニ請願シ幸ニ御採擇ニ相成リマシタガ、未ダ實現ヲ見ズ今日ニ至ツテ居ルノデアリマス、本簡易停車場ノ設置ハ本村住民ノミナラズ、本村ニ來往スル者多數民ノ願望スル所デアリマスカラ、何卒以上述ベマシタ事情ヲ御賢察ノ上ニ、此ノ要望ヲ御許容アランコトヲ御願スル次第デアリマス、此ノ場合當局ノ御意見竝ニ委員各位ノ御賛同ヲ得テ御採擇ヲ要望スル次第デアリマス

○松尾孝之君　私モ紹介者ノ一人トシテ簡單ニ御願シタイト思ヒマス、只今深澤委員ガ詳細ニ御説明ニナツタノデモウ盡キテ居リマスカラ、ドウカ政府ハ速ニ極メテ簡單ナ昇降場デ宜イノデアリマスカラ設ケラレルヤウ私カラモ切ニ御願致シマス、ソレカラ此ノ機會ニ鐵道當局ニ尙ホ御願旁〻御伺シタイノハ、是ト同樣ナ請願ガ從來屢〻提出サレテ居リマシタ、岩見澤カラ出ル所ノ幌内線ノ中ニ幌内ノ次ニ藤松澤ト云フ驛ガアリマス、ソレト幾春別ノ中間ノ彌生ト云フ所ニ假ノ昇降場ヲ設ケテ戴キタイト云フ件デアリマス、之ニ付テモ從來政府ノ方デハ色色御調査ニナツタト思ヒマスガ、此ノ機會ニ其ノ點ニ付テモ御伺シ、併セテ御願シタイト思ヒマス

○大島政府委員　砂川彌生間ハ十一粁八分ノ距離デアリマスガ、御希望ノ地點ハ神威驛カラ二粁内外デアリマシテ、少シ驛ノ區間ト致シマシテハ偏在スル嫌ヒガアリマスノト、又此ノ線路ノ狀態ガ少シ急勾配デアリマスガ爲ニ、驛設置ノ箇所ト致シマシテハ餘リ適當デナイヤウニ存ジマスルガ、併シ此ノ地方ノ發展ハ只今ノ紹介議員ノ御話ノ通リ最近ニ著シク發展ヲ致シテ居ル實情モアリマスノデ、能ク調査研究ヲ致シテ見タイト思フノデアリマス、ソレカラ尙ホ松尾議員カラノ御話ノ幌内線ノ驛ニ付キマシテハ、只今札幌局デ調査中デアリマスカラ、何レ其ノ調査ノ報告ヲ待チマシテ研究致シテ見タイト思フノデアリマス

○坂東委員　神威驛カラ二粁内外デアリマスガ、是ガ出來マスナラバ、約三千戸近ク

ノ人ガ利用スル極メテ有利ナ又非常ニ多數人民ガ利益ヲ得ルノデアリマスカラ、其ノ勾配等ニ付キマシテハ多少慣ヘ寄セレバ其ノ緩和ガ出來ルト云フ地勢デアリマスカラ、ドウカ更ニ調査ヲ進メラレマシテ實現ヲ希望シ採擇ヲ願ヒマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一、傷痍軍人ニ鐵道無賃乘車許可ノ請願、文書表六一八號――紹介議員塚本重藏君

○塚本重藏君　本日此ノ請願ニ對スル説明ノ下書ヲシタモノヲ失念シテ參リマシテ、十分ノ説明ガ出來ナイコトヲ甚ダ遺憾ニ思フノデアリマス、參考書類等モ集メテ居ツタノデアリマスガ、持ツテ來ルコトヲ忘レマシタノデ詳細申上ゲルコトガ出來マセヌガ、併シ請願ノ要旨ハ玆ニ書カレテアリマスヤウニ、今回ノ事變ニ於ケル戰公症者優遇ノ趣旨ヲ以テ、昭和十四年六月六日勅令第三百六十號軍人傷痍記章授與臨時特例ニ依ツテ軍人傷痍記章ヲ授ケラレタル者及ビ恩給法施行令中目症該當者ニシテ軍人傷痍記章ヲ授與セラレタル者ハ、其ノ傷痍ニ依リ傷痍記章ヲ授與セラレタルモノナルニ拘ラズ鐵道無賃乘車ノ恩典ニ浴セナイノハ洵ニ遺憾デアルカラ、之ニ對シテ鐵道無賃乘車ノ特典ヲ與ヘテ貰ヒタイト云フノガ此ノ請願ノ要旨デアリマス、此ノ點ニ關シマシテハ、六大都市ニ於キマシテモ市營ノ電車等、斯ウ云フ軍人ニ對シテ無賃乘車ノ特典ガ十三年ノ慣カ十一月頃カラ實施セラレテ居ルノデアリマス、勿論其ノ傷痍ノ程度ニ應ジマシテ、重キ者ニハ附添人ヲモ認メテ無賃乘車券ヲ發行致シテ居リマス、又輕キ者ニ對シマシテハ、一箇年間回數券ヲ何回分ト云フ風ニ致シマシテ、傷痍ノ程度ニ應ジテソレ〳〵六大都市トシテハ市電等、市ノ經營シマスル交通機關ノ乘車ニ特典ヲ與ヘテ居ルヤウデアリマス、隨ヒマシテ斯ウ云フ方法ニ依ツテ鐵道省ニ於テモ何トカ致シマシテ、無賃ノ乘車ノ特典ヲ與ヘテ貰ヒタイト云フノガ此ノ請願ノ要旨デアリマス、勿論鐵道省ニ於カレマシテモ、或ル者ニ付テハ現ニ無賃乘車ノ途ガ開カレテ居ルト聞イテ居ルノデアリマス、此ノ機會ニ於キマシテ、斯ウ云フ傷痍軍人記章ヲ授ケラレタ者、或ハ恩給法ニ依ツテ此ノ軍人傷痍記章ヲ授ケラレテ居ル者、斯ウ云フ者ニ對シテドウ云フ取扱ヲ爲サレテ居ルカト云フコトヲ承リ、更ニ此ノ請願ノ要旨ニ鑑ミラレマシテ、其ノ程度ニ應ジテ差ヲ付ケラレルコトハ已ムヲ得ナイノデアリマスルガ、何レニ致シマシテモ、傷痍ノ結果ト致シマシテ、從來ノ職業ニ就クコトガ出來ナイデ、他ニ職業ヲ求メテ故郷ヲ離レテ他ニ行クカ、或ハ又其ノ傷痍ニ依ツテ轉地療養ヲスルトカ、溫泉ニ行タトカ云フヤウナ場合、其ノ他傷痍ニ依ツテ他ニ移ルベク鐵道ヲ利用セネバナラヌヤウナ場合ガ多々アルト思フノデアリマス、セメテサウ云フ場合ニダケデモ、私ハ無賃乘車サスベキ方途ガ設ケラレルコトガ必要カト考ヘラレルノデアリマス、今日現ニドウ云フ風ニ取扱ハレテ居ルカト云フコトヲ承ルト同時ニ、此ノ請願ノ要旨ニ對シテ當局ノ御方針ヲ承ツテ、皆ノ中ニモ第一カラ第四マデアルヤウナ譯デアリマシテ、目ニモ第一カラ第四、是ハ何レモ輕重ニ依ツテ決メテアルノデアリマスルガ、第一ノ項ニ付キマシテハ十二回無賃乘車券ヲ出スト云フヤウナコトニナツテ居ルノガアリマス、或ハ又款ニ付キマシテハ三回位、或ハ目ノ方達ニ對シマシテハ――目ト申シマスルノハ大體ニ於キマシテ輕イ負傷者デアリマスガ、サウ云フ方達ニハ五割引ヲスルトカ云フヤウナ、傷痍ノ程度ニ依ツテ詳細ナ規定ガアルノデアリマシテ、此ノ規定ニ依ツテヤツテ居ル次第デアリマス、ソレデ只今御話ノ臨時記章ヲ受ケタ者ヲ直チニ無賃デ乘セルト云フコトハ、從來取扱ツテ居リマス規定カラ行キマシテモ、同樣ニスルト云フコトモ困難ナ事情ガアリマスノデ、何トカ五割引位ノコトヲヤツテハドウデアラウカト云フヤウナ點ニ付テ今研究中デアリマス、御趣旨ハ能ク分ツテ居マス

○坂東委員　只今政府ノ御説明ノ如クニ、款項目各〻差等ガアリマスノハ、ソレハ支給スル金額等ノ關係デアリマスケレドモ、鐵道ノ乘車券ニ至リマシテハ、其ノ賜金ニ依ル差等ヲ標準ニシテ運賃ノ割引ヲ決メテモ、既ニ鐵道省ニ於テハ多數ノ乘車券ガ出テ居リマス關係上、サウ云フ差別ナシニ、ヤハリ一般ニ斯ウ云フ請願ノアルモノニ對シテハ無賃乘車ニスルコトガ適當ダト思ヒマスカラ、ドウカ政府ハ其ノ意味ニ於テ研究ヲ進メラレテ、本案ヲ採擇アランコトヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　ソレデハ採擇ニ決シマシタ

――――

○清委員長　日程第二、停車場待合室内廣

告放送實施ニ關スル請願、文書表第四九號――紹介議員永田良吉君

○**永田委員**　請願ノ要旨ハ文書表ニ出テ居リマスカラ、重複ヲ省ク爲ニ説明ヲ省略シマス、尚ホ此ノ際當局ノ説明ヲ承リマシテ、採擇アランコトヲ希望シマス

○**大島政府委員**　本請願ニ對シマシテハ、擴聲器ニ依ル放送ハ旅客ノ指導案内ニ專ラ使用シテ居リマスノデ、此ノ放送ニ依ル有料廣告ハ旅客指導案内ニ支障ヲ來ス處ガアルカトモ思フノデアリマシテ、有料廣告ニ之ヲ使用スルト云フ意思ハ只今持ツテ居ラヌノデアリマルト云フ意思ハ只今持ツテ居ラヌノデアリマセヌガ、或ハ「ラヂオ」放送ノ規定ニモ有料ニヤルコトガ果シテ出來ルヤ否ヤト云フ點モ考ヘラレルカト思フノデアリマシテ、兎ニ角鐵道省ト致シマシテハ、有料廣告ハ用ヒルト云フ考ハ只今持ツテ居ラヌノデアリマス

○**永田委員**　當局ノ仰シヤルコトモ御尤モダト思ヒマス、仍テ是ハ參考送付ニシテ置キタイト思ヒマス、左樣ニ取計ツテ戴クコトニ致シマス

○**坂東委員**　參考送付ヲ望ミマス

○**清委員長**　參考送付ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**清委員長**　デハ左樣ニ決シマシタ

○**清委員長**　日程第三、會津若松驛昇格竝整備擴張ノ請願、文書表第六八一號――紹介議員林平馬君

○**林平馬君**　本請願ハ請願ノ要旨ニモアリマス通リ、會津若松驛ヲ昇格シテ貰ヒタイト云フコトト、モウト整備擴充シテ貰ヒタイト云フ二點デゴザイマス、其ノ理由トスル所ヲ簡單ニ御紹介致シマス、昇格シテ貰ヒタイト云フコトノ理由ト致シマシテハ、由來會津ノ若松ハ騎隊ガアルトカ、陸軍ノ病院ガアルト云フヤウナ現在ノコトバカリデナク、歴史的ニモ御承知ノヤウニ戊申ノ役ニ天下ノ兵ヲ一手ニ引受ケテ三十日モ籠城シタト云フヤウナコトガアツタリ、或ハ白虎隊ノ自刄ノ跡ガ今ニ遺ツテ、其名ガ内外ニ冠絶シテ居ルト云フヤウナ歴史的物語ノアルバカリデナク、現在若松ノ郊外ニハ東山溫泉ガアリマスガ、是ハ觀光遊覽ノ客ガ非常ニ多イノデゴザイマス、又此處カラハ相當多數ノ大臣、大將ヲ出シテ居リマス、殊ニ程遠カラザル猪苗代湖ノ湖畔ニハ、昇クモ高松宮殿下ノ御別莊サヘモ設ケラレテアルヤウナ次第デゴザイマスノデ、隨テ高貴ノ方々ガ屢御乘降セラレルコトガアルノデゴザイマス、所ガ此ノ若松ニアル郵便局、營林署、稅務署、裁判所、警察署、或ハ各種學校、中等學校ハ勿論、小學校ニ至ルマデ、悉ク皆高等官ガ其ノ主宰者トナツテ居ルニモ拘ラズ、唯獨リ驛長バカリガ判任官ニナツテ居ル譯デゴザイマス、洵ニ鐵道省トシテノ面目ニモ係ハル不釣合ナ狀態デアルバカリデナク、始終高貴ノ方々ト接見スル機會ノ多イ職掌柄カラ考ヘテ見テモ、驛長ハ判任官デハ不釣合ナ場所柄ニナツテ居ルノデゴザイマス、斯樣ナ見地カラ見マシテ、町ノ大キイトカ小サイトカ云フヤウナ、唯數字上ノ觀點ヲ離レテ、別個ノ觀點カラ考察シマシテ速ニ一等驛ニシテ貰ヒタイ、是ガ昇格請願ノ理由デゴザイマス

尚又擴張整備ヲシテ貰ヒタイト云フコトニ付テノ理由ノ大要ヲ御紹介致シマス、會津若松驛ハ最近著シク殷賑ヲ極メマシテ、一昨昭和十三年度ノ如キハ旅客ノ收入ダケデモ五十万圓ヲ突破シテ居リマス、乘降リノ人員ハ百五十數万ニ達シテ居リマス、又貨物ノ收入ニアリマシテハ三十万圓ニ垂々トシテ居ルヤウナ次第デ、發著ヲ合スト其ノ數量ハ十四万噸ニ達シテ居ルノデゴザイマス、從業員ノ數ヲ調ベテ見マスト、驛員ダケデモ百二十餘名、機關庫員ガ二百名、其ノ他保線區、通信區、檢車區、車掌支區、車電支區ト云フヤウナ色々ノ機關ヲ合算スルト、其ノ數實ニ六百人ノ多キニ達シテ居ル次第デゴザイマス、明治三十二年初メテ此處ニ鐵道ガ出來マシタ頃ヲ回顧シマシテ全ク隔世ノ感ガアルノデゴザイマス、尤モ其ノ間絶エズ鐵道省トシマシテハ擴張建設等ガ行ハレテ來タノハ勿論デゴザイマスケレドモ、其ノ多クハ切張リ式ト申シマセウカ繼足ジ式ト申シマセウカ、間ニ合セヲヤツテ來タヤウナ次第デゴザイマシテ、現在ノ此ノ多數ノ旅客貨物或ハ勤務員等ヲ收容スル上ニハ極メテ不便デアリマス、唯當事者ガ不便デアルバカリデナク、此ノ驛ヲ利用スル所ノ多クノ人々ノ不便ハ洵ニ一方ナラナイモノガアルノデゴザイマス、殊ニ會津地方トシマシテハ凡ソ四十年ニ亙ツテ請願ヲ續ケテ居ル所ノ野岩羽鐵道ノ貫通ト云フ大キナ念願ヲ持ツテ居リマシテ、是ハアト米澤ト日中ノ僅カノ間サヘ出來レバ、此ノ目的ハ達セラレルヤウナ狀態ニマデ進ンデ居ルノデアリマスガ、近タ野岩羽鐵道ガ貫通スルヤウナ場合ヲ想像スルナラバ、今ノ中ニ大若松驛ヲ建設スル必要ガ大イニアラウト思フノデアリマス、土地ノ買收ニシテモ、其ノ時ニ迫ツテヤルヨリハ今ヤツタ方ガ色々ノ意味ニ於テ便利ガ多イト思フノデゴザイマス、斯樣ナ意味合カラシテ是非共擴充整備ヲシテ貰ヒタイト云フ趣旨デゴザイマスガ、此ノ際鐵道當局ノ御所見ヲ伺ヒ、委員各位ノ御熱心ナル御賛同ヲ得タイト思フ次第デゴザイマス

○**大島政府委員**　一等驛ノ指定ハ驛從業員竝ニ取扱數量、其ノ他驛ノ狀態、外部トノ關係等ヲ考慮致シテ決定致スノデアリマスガ、御希望ノ會津若松驛ハ只今ノ情勢ニ於キマシテハ他トノ釣合モアリマシテ遺憾ナガラ一等驛ニ直チニ指定スルト云フコトハ少シ困難ノヤウニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、更ニ整備擴張シタト云フ御趣旨ニ付キマシテハ、紹介議員ノ御話ノ通リ野岩羽線或ハ川口線ノ開通等ヲ見マシテ、是ト關聯調査ノ上十分考慮致シタイト思フノデアリマス

○**林委員**　鐵道省ノ御方針ト致シマシテハ勤務員ノ數デアルトカ、其ノ乘降客ノ數トカ云フヤウナ方面ニ重キヲ置カレルヤウデゴザイマスガ、ソレハ一應御尤モト思ヒマス、サウデナケレバ際限ノナイ話デゴザイマスカラ、基準ヲ其處ニ置クト云フコトハ當然ノ御方針ト思ヒマス、併シ特殊ノ驛何處デモ眞似ノ出來ナイ特別ノ地點ト云フノハ全國ニモ方々ニ多少ハアルダラウト思フ、サウ云フヤウナ所ハ例外的ニ御考ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、サウシテ其ノ例外ノ中ニ會津若松ナドハ當然入ルモノダラウト思フノデゴザイマス、私共ハ是非入レテ戴キタイモノダト思フノデゴザイマス、今モ申上ゲマシタヤウニ始終高貴ノ方々ノオ出デノ多イ所デゴザイマス、大臣大將モ始終オ出デニナル所デゴザイマス、鐵道ノ驛

長バカリガ如何ニモ肩身ガ狹イト云フヨリハ甚ダ不釣合デアリマス、特別ニ鐵道ノ驛長ダケヲ判任官ニシテ置カナクテハナラヌト云フコトモナカラウト思フ、ドウカソコノ所ヲ一ツ御考直シヲ願ツテ、數字ノ上デハ貨物ノ扱ガ足リナイトカ、收入ガ足リナイトカ云フヤウナ點ガアルカモ知レマセンケレドモ、餘所デ持タナイ獨特ノモノヲ會津若松驛ガ持ツテ居ルト云フ所ヲ計算ニ御入レヲ願ツテ、是非トモ特別ノ觀點カラ御顧シタイト思フノデゴザイマス、此ノ請願ノ趣旨ニモ特別ノ觀點ヨリ御顧スルト云フコトヲ謳ツテアルノデゴザイマスカラ、ドウカ是非トモ請願ノ趣旨ニ叶ヒマスヤウニ御考慮ヲ御願致シマス

○**坂東委員**　此ノ請願ノ趣旨ハ御尤モデアリマシテ、會津若松ノミナラズ、全國ニハ隨分澤山アルノデス、例ヘバ北海道デ申シマスレバ小樽驛、帶廣驛、釧路驛、稚内驛、斯ウ云フ風ナ驛ハ奏任官ニシナケレバナラナイノデス、鐵道ノ從業員二十八万デ、本年豫算ガ通リマスレバ約二十九万デアリマスガ、ドウモ其ノ人々ノ中デ奏任官ニナル人ガ餘リニモ少イノデスカラ、鐵道ノ從業員奬勵ト言ヒマセウカ、サウ云フ點カラ申シマシテモ奏任官ヲ殖ヤス必要ガアルシ、又今林君ガ申サレマスヤウニ、其ノ土地ノ特殊事情等カラ考ヘマシテモ相當增ス必要ガアルト思ヒマス、隨テ昭和十五年ニ於テ增加セラルベキ鐵道省ノ奏任官ノ數、サウ云フヤウナモノヲ參考ニ伺ヒタイ

○**長崎政府委員**　只今ノ林サン竝ニ坂東サンノ御話ノ通リニ御尤モデゴザイマシテ、要スルニサウ云フ重要ナ都市ノ驛長ナドガ奏任官ニナレナイト云フコトハ結局定員ノ問題デゴザイマシテ、定員サヘ澤山アレバ無論增スノデアリマスガ、定員ガ中々思フ通リサウ殖ヤセナイ、一方會津若松ノヤウナ特殊ナ箇所モゴザイマスガ、他方ニ於テハ取扱ノ數量、驛ノ從業員其ノ他ガ非常ニ多イ所ガアルノデアリマシテ、ソレ等ノ振合デ中々アア云フ方面マデ及バナイト云フコトハ私共非常ニ遺憾ニ思ツテ居ルノデアリマス、併シ將來ハ出來ルダケ努力シマシテ奏任官ノ定員ヲ澤山取ルヤウニシテ、順次其ノ方面ノ從業員モ世間並ニオ付合ガ出來ル程度ニシテ地位ヲ上ゲテ行キタイト思ヒマス

尚ホ只今坂東サンカラノ御質問デゴザイマスガ、ハツキリシタ細カイ數字ハ一寸ゴザイマセヌガ、事業費詰リ驛ノ方ノ關係ハ、サウ云フヤウナ方面デゴザイマスト、奏任官ハ十五年度ノ豫算デ六十人バカリ殖エルコトニナツテ居リマス、是ハ現場ノミデハナクテ、本省、局ト云フヤウナ方面ニモゴザイマスデノデ、現場ダケデハドレ位デアリマシタカ、只今正確ナ數字ヲ持ツテ居リマセヌノデスガ、局、本省全部ヲ通ジマシテ奏任官六十人バカリ殖エルノデアリマス

○**坂東委員**　奏任官ノ定員ガ非常ニ少イノデスカラ殖ヤスヤウナ方針ヲ立テテ貰ヘバ議會ハソレヲ拒ムモノデハナイ、實ニ他省ニ比ベマシテモ二十八万以上ノ職員ヲ擁シテ居リナガラ奏任官ハ少イノデス、デスカラ遠慮ナシニ殖ヤス方針ヲ立テテ宜シイト思ヒマス、尚ホ參考ニ伺ヒマスガ、改良費豫算ノ二億五千万圓ノ中デ驛舍ノ改築整備等ニ要スル費用ハ幾ラデゴザイマスカ

○**阿會沼政府委員**　十五年度豫算九百五十万圓デアリマスガ、併シ是ハ建物ダケデハナク線路ダ一部ノ費用モ入ツテ居リマスカラ實現ヲ要望致シマシテ採決ヲ望ミマス

○**清委員長**　採擇ニ異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**清委員長**　採擇ニ決シマス

○**清委員長**　日程第六、美深町字恩根内ニ停車場設置ノ請願、文書表第五四七號――紹介議員松浦周太郎君

○**坂東委員**　私モ其ノ一員デアリマスカラ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ北海道天鹽國中川郡美深町字恩根内二十五線ハ同郡常盤村所在宗谷本線唹來、美深町字恩根内所在恩根内兩驛ノ中間ニアリマシテ、兩驛ヲ距ル各四哩ノ地點ニアリマス、而シテ同地ハ常盤村方面及ビ枝幸村方面ニ通ズル要衝ナルモ停車場ノ設置ガアリマセヌ爲ニ、産業交通上住民ノ損失ガ甚ダ大デアリマス、仍テ前記恩根内二十五線ニ停車場ヲ設置セラレタイト云フノガ其ノ趣旨デアリマス、一應政府ノ御意見ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○**大島政府委員**　恩根内唹來間ニ驛設置ニ關シマシテハ、當省及ビ議會ニ請願ガゴザイマシタノデ、昭和十年ニ一度調査致シタノデアリマスガ、尚ホ其ノ後ノ地方ノ狀況ニモ變化ガアルト思ヒマスカラ、最近ノ狀況ヲ能ク調査研究ノ上決シタイト思ヒマス

○**坂東委員**　採擇ヲ希望致シマス

○**清委員長**　御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**清委員長**　採擇ニ決シマシタ

○**清委員長**　日程第七、春日出町ニ停車場設置ノ請願、文書表第六一九號――紹介議員塚本重藏君

○**塚本重藏君**　本請願ハ極メテ理由アルト思ヒマスカラ實現ヲ要望致シマシテ採決ヲ望ミマス

○**清委員長**　採擇ニ異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**清委員長**　採擇ニ決シマス

○**塚本重藏君**　是ハ「カスガデ」ト讀ムノデスガ、此ノ請願ハ前議會ニモ出サレマシテ御採擇ヲ願ツタノト同一ノ請願デゴザイマス、請願ノ要旨ハ鐵道省ノ省線西成線、是ハ大阪驛カラ櫻島ニ參リマス大阪市カラ貫通シテ居ル線デアリマス、其處ニ西九條驛ト安治川口驛ト云フ二ツノ驛ガアリマス、其ノ中間ニ春日出驛ヲ設置シテ貰ヒタイト云フ請願デアリマス、此ノ地方ハ四貫島町、春日出町、島屋町、恩貴島町方面ヲ包含スルノデアリマシテ、大阪ニ於キマスル所謂重工業地帶、軍需工業地帶トシテノ中心ヲ成シテ居ルノデアリマス、更ニ又分ケテモ春日出方面ハ數年前マデハ全ク開ケナイ野原ノヤウナ所デアリマスガ、其處ガ全部工場地帶ニナリ、更ニ又餘ス所ナク住宅ガ建設サレマシテ數年前トハ全ク其ノ面目ヲ一新シテ來タノデアリマス、斯ウナル前カラモ此ノ驛ノ設置ト云フコトハ地方民ノ長イ間ノ要望デアリマシタ、而モ最近ニ至リマシテ軍需工業、重工業ノ活潑ナル發展ニ從ヒマシテ益々殷賑ヲ極メテ參ツタノデアリマス、隨ヒマシテ此ノ驛設置ノ要望ト云フモノモ非常ニ熾烈ニナツテ參リマシタノデアリマス、此ノ地帶ノ工場ニ從事致シテ居リマスル勞働者ニシテ此ノ西成線ニ依ツテ運搬セラルベキ勞働者ノ數ハ數万ニ達シテ居リマス、私共ノ想像スル所デハ、此ノ地方ニ於ケル大キナ工場數箇ニ働イテ居ル勞働者ノ數ハ約六万アルト思ツテ居リマス、然ルニ此ノ地方ノ交通機關ヲ見マスルト、此ノ西成線トモウ一ツハ大阪市電ガアルノミデアリマス、市電モ朝晩「ラッシュ・アワー」ニ其ノ全能力ヲ發揮シテ居ルノデアリマス

ヰヤンヌ、地元＝各聯隊＝於キマシテ入隊ニ際シ、例ヲ以テ、併シ此ノ間隙ニ付キマシテハ、或ル倉庫ヲ借受シ、新ニ「ヌ」ノ方ニ、鐵道省ノ御用ニ供スベキ物資ヲ、「ヨ」ノ方ニ、「キ」ノ方ニ、「ロ」ノ方ニ、「ヨ」ノ順番ニ、ナルベク、ソノ、ヤ、ヌ、ヲ、ワ、カ、ヨ、タ、レ、ソ、ツ、ネ、ナ、ラ、ム、ウ、ヰ、ノ、オ、ク、マ、ケ、フ、コ、エ、テ、ア、サ、キ、ユ、メ、ミ、シ、ヱ、ヒ、モ、セ、ス、ン、ト、カ、ナ、ニ、ホ、ヘ、ト、チ、リ、ヌ、ル

ノ修繕デ
デ直チニ詳細ナ修繕ノ報告ガアツタ
ル恩ヨリ貴案兩院ニ對
マス、然ルニ今般ノ米坂線ノ修繕ハ
重大ナ問題デアリマシテ、此ノ地方ノ關係
者ハ現在非常ナ不安ヲ感ジテ居ルノデアリ
チニ詳細ナ調査ヲ之ヲ報告スベキモノ
デアツテ、東北ト關西トニ一種ノ差別待遇
ヲシテ居ルヤウナ一ツノ不滿ヲ持ツテ居ル
ノデアリマス、此ノ點ハ參與官カラ然ルベ
ク御取計ヒヲ希望シタイト思ヒマス

○大島政府委員　是ハ豫算總會ニ於キマシ
テ慫カル大臣ガ報告致シタ筈デアリマシタ
ガ、本會議デ一寸私ハ失念致シテ居リマ
シタガ、或ハシナカツタカモ知レマセズ、
御趣旨ノ點ハ能ク大臣ニ申上ゲタイト思ヒ
マス

○中田委員　豫算總會デ報告サレタト言フ
ガ、大阪ノ「ガソリン・カー」ノ修繕ノ際ニ
取扱ニナツテ居ル、併シ其ノ修繕ヲ比較シ
今回ノ米坂線ノ修繕ト云フ點ニ付テハ、
ナルモノガアルト考ヘルノデアリマス、斯
サウ云フ時ニコソ詳細ニ報告スルノガ然ル
キモノト考ヘテ居ルノデアリマスガ、ソコ
ニ差等ヲ付ケルト云フコトハ如何ナル御趣
旨デアルカ、吾々ハ諒解ニ苦シム者デアリ
マス、其ノ點ハ總會ニ於キマシテ然ルベ
ク御取計ヒヲ希望シマス

○大島政府委員　決シテ等差ヲ付ケタ譯デ
ハナイ、又真鍮院デハ私ハ本會議デ報告サレタト言フ
ノガ、大阪ノ「ガソリン・カー」ノ修繕ノ際ニ
取扱ニナツテ居ル、併シ其ノ修繕ヲ比較シ
今回ノ米坂線ノ修繕ト云フ點ニ付テハ、
ナルモノガアルト考ヘルノデアリマス、斯
サウ云フ時ニコソ詳細ニ報告スルノガ然ル
キモノト考ヘテ居ルノデアリマスガ、ソコ
デ、東北ト關西トニ一種ノ差別待遇ヲシテ
居ルヤウナ一ツノ不滿ヲ持ツテ居ルノデ
アリマス、此ノ點ハ參與官カラ然ルベク
御取計ヒヲ希望シタイト思ヒマス

○大島政府委員　是ハ豫算總會ニ於キマシ
テ慫カル大臣ガ報告致シタ筈デアリマシタ
ガ、本會議デ一寸私ハ失念致シテ居リマ
シタガ、或ハシナカツタカモ知レマセズ、
御趣旨ノ點ハ能ク大臣ニ申上ゲタイト思ヒ
マス

○中田委員　豫算總會デ報告サレタト言フ
ガ、大阪ノ「ガソリン・カー」ノ修繕ノ際ニ
取扱ニナツテ居ル、併シ其ノ修繕ヲ比較シ
今回ノ米坂線ノ修繕ト云フ點ニ付テハ、
ナルモノガアルト考ヘルノデアリマス、斯
サウ云フ時ニコソ詳細ニ報告スルノガ然ル
キモノト考ヘテ居ルノデアリマスガ、ソコ
デ、東北ト關西トニ一種ノ差別待遇ヲシテ
居ルヤウナ一ツノ不滿ヲ持ツテ居ルノデ
アリマス、此ノ點ハ參與官カラ然ルベ
ク御取計ヒヲ希望シタイト思ヒマス

○大島政府委員　決シテ等差ヲ付ケタ譯デ
ハナイ、又真鍮院デハ私ハ本會議デ報告サ
レタト言フノガ、大阪ノ「ガソリン・カー」ノ
修繕ノ際ニ取扱ニナツテ居ル、併シ其ノ修
繕ヲ比較シ今回ノ米坂線ノ修繕ト云フ點
ニ付テハ、ナルモノガアルト考ヘルノデ
アリマス、斯サウ云フ時ニコソ詳細ニ報
告スベキモノト考ヘテ居ルノデアリマス
ガ、ソコニ差等ヲ付ケタ譯デハナイ、又
真鍮院デハ私ハ本會議デ報告サレタト言
フノガ、大阪ノ「ガソリン・カー」ノ修繕ノ
際ニ取扱ニナツテ居ル、併シ其ノ修繕ヲ
比較シ今回ノ米坂線ノ修繕ト云フ點ニ付
テハ、ナルモノガアルト考ヘルノデアリ
マス、斯サウ云フ時ニコソ詳細ニ報告ス
ベキモノト考ヘテ居ルノデアリマスガ、
ソコニ差等ヲ付ケタ譯デハナイ、又真鍮
院デハ私ハ本會議デ報告サレタト言フノ
ガ、大阪ノ「ガソリン・カー」ノ修繕ノ際ニ
取扱ニナツテ居ル、併シ其ノ修繕ヲ比較
シ今回ノ米坂線ノ修繕ト云フ點ニ付テハ、
ナルモノガアルト考ヘルノデアリマス、
斯サウ云フ時ニコソ詳細ニ報告スベキモ
ノト考ヘテ居ルノデアリマスガ、ソコニ
差等ヲ付ケタ譯デハナイ、又真鍮院デハ
私ハ本會議デ報告サレタト言フノガ、大
阪ノ「ガソリン・カー」ノ修繕ノ際ニ取扱
ニナツテ居ル、併シ其ノ修繕ヲ比較シ今
回ノ米坂線ノ修繕ト云フ點ニ付テハ、ナ
ルモノガアルト考ヘルノデアリマスガ

村ヲ經テ廣尾郡大樹村廣尾線ニ至ル鐵道ヲ敷設シマシテ、前記費用ノ開發ニ資セラレタイト云フデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺フ致シマス

○大島政府委員　本會ハ敷設法豫定線ニ掲上サレテ居ラス線路デアリマスガ、今後能ク考究シテ見タイト思フノデアリマス

○坂東委員　調査ヲ切望シ、採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第二四、木曽福島、久々野間鐵道ヲ豫定線ニ編入ノ請願、文書表第五三號――紹介議員服部崎市君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、請願ノ趣旨ハ長野縣西筑摩郡福島町中央本線木曽福島駅ヨリ同郡三岳、開田兩村及ビ岐阜縣益田郡高根、朝日兩村ヲ經テ、大野郡久々野村高山本線久々野驛ニ至ル路線ヲ豫定線ニ編入シ、以テ前記中央、高山兩本線間ノ連絡ヲ圖ル時ハ、同地方交通上並ニ資源開發上利便極メテ大ナルモノアリト信ジマス

ノデ、前記路線ヲ鐵道敷設法豫定線ニ編入セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺フ致シマス

○大島政府委員　本會福島カラ縣界附近マデハ敷設法豫定線ニ掲上サレテ居ラス區間デハ、高山線ノ一部ニ該當シテ居リマスガ、今後松本、高山間ノ豫定線トノ關係ヲ考究致シマシテ、敷設法豫定線ニ編入ノ可否ヲ決シタイト思フノデアリマス

○坂東委員　採擇希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第二六、大樹、浦河間鐵道敷設ノ請願、文書表第六二七號――紹介議員服部崎市君

○坂東委員　代ツテ申上ゲマス、本請願ノ趣旨ハ北海道廣尾郡大樹村廣尾線大樹驛ヨリ浦河郡浦河町日勝線浦河驛ニ至ル鐵道ヲ敷設スルハ沿線地方ノ林、鑛、牧等各種產業開發上、交通上最モ必要ナト信ズ、仍テ前記大樹、浦河間路線ヲ豫定線ニ編入シ、速ニ敷設セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○大島政府委員　本區間ハ未ダ敷設法豫定線ニ編入サレテ居ラスノデアリマスガ、今後豫定線ニ編入シ可否ヲ決シタイト思フノデアリマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二七、平人、川北間鐵道速成敷設ニ川北、大沼間ヲ豫定線ニ編入ノ請願、文書表第六二八號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　此ノ請願ノ要旨ヲ說明申上ゲマス、鹿兒島縣姶良郡隼人町ヨリ肝屬郡花岡村古江ニ至ル鐵道豫定線及ビ肝屬郡鹿屋町大字高須ヨリ同郡小根占村大字川北ニ至ル鐵道豫定線ヲ建成スルコトハ、沿線地方ノ豐富ナ資源開發上、又國防上頗ル必要トスル點デアリマスガ、是ハ一應豫定線ニ掲上サレテ居ラス區間ヲ敷設法豫定線ニ編入セラレタイト云フノデアリマス、信ズ、仍テ政府ハ前記ノ豫定線ヲ速ニ敷設シ、沿線地方ノ開發ニ努力シ、必要ト認ムル時ハ、前記川上ヨリ同郡佐多村字大泊ニ至ル區間ヲ敷設法豫定線ニ編入シ可否ヲ決シタイト思フノデアリマス

○坂東委員　採擇希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二八、大樹、浦河間鐵道敷設ノ請願、文書表第六二九號――紹介議員服部崎市君

○坂東委員　代ツテ申上ゲマス、本請願ノ趣旨ハ北海道廣尾郡大樹村廣尾線大樹驛ヨリ浦河郡浦河町日勝線浦河驛ニ至ル鐵道ヲ敷設スルハ沿線地方ノ林、鑛、牧等各種產業開發上、交通上最モ必要ナト信ズ、仍テ前記大樹、浦河間路線ヲ豫定線ニ編入シ、速ニ敷設セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○大島政府委員　本區間ハ未ダ敷設法豫定線ニ編入サレテ居ラスノデアリマスガ、今後豫定線ニ編入シ可否ヲ決シタイト思フノデアリマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二九、岡崎、多治見間鐵道速成ノ請願、文書表第六二九號――紹介議員天野一郎君

○服部英明君　本請願ハ大正十四年デアリマシタカ、岡崎停所請願書ヲ呈出致シマシテ、既ニ御採擇ニナツテ居ルノデアリマスルガ、此ノ際改メテ其ノ理由ヲ簡單ニ申上ゲマス、本運輸區間ハ東海道線岡崎驛ヲ起點トシ、岡崎市ヲ貫通シ、瑞浪町ヲ經テ、澤戸市ニ出テマシテ、更ニ多治見町ニ連ジテ中央線多治見驛ニ連絡スルノデアリマス、此ノ沿道ハ二市五岡町村ニ亘リマシテ沿道ノ產物資源又樹ル豐富ナルモノガアリマス、最近各山線ノ全通ニ依リマシテ多治見ヨリ富山ニ通ズルヲ待チ、尙ホ多治見ヨリ美濃大田ヲ經マシテ飯美線ニ依ツテ福井ニ達スル線路モ亦近ク實現セントスル狀況デアリマシテ、日本海ヲ通ジ、洋洋、瀚洋海ヨリ滿蒙地方ニ至ル最捷經路ナル經路トナツテ居ルノデアリマシテ、岡崎市ヨリ南ハ愛知電氣鐵道ニ依ツテ吉田港ニ達スル コトヲ得、即チ本邦ノ中部ニ於テ日本海ト見ヲ承リ、地方民ガ滿ヘナイヤウニ、御意見ノ御發表ヲ願ヒマシテ、御採擇ヲ願ヒマス

○大島政府委員　本會ハ敷設法ノ豫定線トヲ讀ンデ御願申上ゲル所以デゴザイマス、

○大島政府委員　本區間ハ敷設法ノ豫定線ニ掲ニナツテ居ルノデアリマスガ、唯貧村其ノ他ノ關係モアリマスルノデ、將來此ノ地方ノ殖産興業ニ運輸ノ狀況モ十分調査シ、緩急ノ順序ヲ考究致シマシテ敷設スル見込デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三〇、武雄、川棚間鐵道敷設ノ請願、文書表第六一號――紹介議員服部崎市君

○川副隆者　此ノ請願ハ九州線ノ佐賀ノ少シ先ニ武雄ト云フ溫泉地ガゴザイマス、其ノ溫泉地デアル武雄ガラ上波佐見町、下波佐見村ヲ通リマシテ長崎、佐世保間ノ鐵道ノ一驛デアリマス川棚驛ニ出ル鐵道ノ敷設ヲ御願スル次第デアリマス、上波佐見町、下波佐見村トモ云フノハ、是ハ陶器ノ非常ニ產地デアリマシテ、鐵道等ヲ交通ノ便カゴザイマセスタメニ、現在ハ特ニ有田ノ方ニ出テ居リマス、佐賀縣ノ有田町ニ出テ居リマスニ有名ナ有田燒、大衆向ノ品物、雲泉レバ中以下ノ品物ノ殆ド全部ハ、波佐見燒ト云フコトガ言ヘルノデアリマス、此ノ產業ノ開發トモ云フコトト、併セテ波佐見金山トシテ相當ニ出テ居ツタノデアリマス、先年三菱ガ之ヲ手ニ入レマシテ、現在デハ非常ニ三菱ノ金山ノ施設ヲ續張ヲ致シテ居ル時デゴザイマス、ドウカシレ等ノ點ヲ御考下サイマシテ、非常ニ產業上ニ必要ナ線デアルト云フコトヲ御認願ヒタイト存ジマス、何ホ只今急行ガ通ツテ居リマス記前山口カラ長崎ニ參リマス路線ハ山口、鹿島間ニ於キマシテ地盤ガ非常ニ惡イトニフノデ研究ヲ鐵道省デモシテ居レルヤウニ承ツテ居リマス、若シ只今ノ線ガ何處カ變更サレルトト云フヤウナ場合デモアリマシタラバ、此ノ請願ノ線ハ急行ヲ通ハセル爲ニモ非常ニ便利デ居ル次ノ運行ヲ見ル爲ニ至リマシタコトハ沟ニ於テ、白石ヨリ上ノ山間ハ昭和十年省ノ「スハ」ノ鐵道ハ未ダ其ノ緒ニ著イテ居リマセヌ、昨年ノ請願ノ趣旨ハ鐵道省ノ政府委員ヨリ、速ニ著手ヲスル方針デアル旨ノ御答辯ヲ頂戴致シテ居リマス、而モ一向其ノ緒ニ著カナイノデゴザイマシテ、二十有八年ト云フ長イ間年々熱心ニ地方ニ於キマシテハ此ノ請願ノ呈出致シマシテ、昨年滿ク近キ將來ニ於テ著手スル旨ノ御答辯モアリマシタノデゴザイマスガ、此ノ上ノ山、白石間ハ非常ニ林產資源ガ豐富デゴザイマスノ、又現在開發ヲシテ居ル鑛山關係ガ十何箇所、金鑛銅或ハ鐵、硅藻土、其ノ他有ユル鑛山資源ノ開拓ガ現實ニ行ハレテ居リマス、鐵道ノ交通運輸ノ便ヲ待ツコト極メテ大ナル此ノ白上間ノ要望デゴザイマシテ、希クハ二十有八年ノ長イ歲月ノ請願デアリ、又建議デゴザイマスカラ、皆樣ニ御採擇ヲ御願申上ゲルト同時ニ、政府ニ於カレマシテハドウカ誠意ノアル御答辯ヲ願ヒ、同時ニ本線ノ著手ニ關シテ國際ヲ開カレテ、本邦ノ御意見ヲ承リ、地方民ガ迷ハナイヤウニ、御意見ノ御發表ヲ願ヒマシテ、御採擇ヲラコトヲ願ヒ申上ゲル所以デゴザイマス、

○大島政府委員　本區間ハ敷設法ノ豫定線ニ掲ニナツテ居ルノデアリマスガ、唯貧村其ノ他ノ關係モアリマスルノデ、將來此ノ地方ノ殖産興業ニ運輸ノ狀況モ十分調査シ、緩急ノ順序ヲ考究致シマシテ敷設スル見込デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三一、岡崎、多治見間鐵道速成ノ請願、文書表第六九號――紹介議員天野一郎君

○服部英明君　本請願ハ大正十四年デアリマシタカ、岡崎停所請願書ヲ呈出致シマシテ、既ニ御採擇ニナツテ居ルノデアリマスルガ、此ノ際改メテ其ノ理由ヲ簡單ニ申上ゲマス、本運輸區間ハ東海道線岡崎驛ヲ起點トシ、岡崎市ヲ貫通シ、瑞浪町ヲ經テ、澤戸市ニ出テマシテ、更ニ多治見町ニ連ジテ中央線多治見驛ニ連絡スルノデアリマス、此ノ沿道ハ二市五岡町村ニ亘リマシテ沿道ノ產物資源又樹ル豐富ナルモノガアリマス、最近各山線ノ全通ニ依リマシテ多治見ヨリ富山ニ通ズルヲ待チ、尙ホ多治見ヨリ美濃大田ヲ經マシテ飯美線ニ依ツテ福井ニ達スル線路モ亦近ク實現セントスル狀況デアリマシテ、日本海ヲ通ジ、洋洋、瀚洋海ヨリ滿蒙地方ニ至ル最捷經路ナル經路トナツテ居ルノデアリマシテ、岡崎市ヨリ南ハ愛知電氣鐵道ニ依ツテ吉田港ニ達スル コトヲ得、即チ本邦ノ中部ニ於テ日本海ト見ヲ承リ、地方民ガ迷ハナイヤウニ、御意見ノ御發表ヲ願ヒマシテ、御採擇ヲラコトヲ願ヒ申上ゲル所以デゴザイマス、

○大島政府委員　本區間ハ敷設法ノ豫定線ニ掲ニナツテ居ルノデアリマスガ、唯貧村其ノ他ノ關係モアリマスルノデ、將來此ノ地方ノ殖産興業ニ運輸ノ狀況モ十分調査シ、緩急ノ順序ヲ考究致シマシテ敷設スル見込デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三二、大樹、浦河間鐵道敷設ノ請願、文書表第六二七號――紹介議員服部崎市君

○坂東委員　代ツテ申上ゲマス、本請願ノ趣旨ハ北海道廣尾郡大樹村廣尾線大樹驛ヨリ浦河郡浦河町日勝線浦河驛ニ至ル鐵道ヲ敷設スルハ沿線地方ノ林、鑛、牧等各種產業開發上、交通上最モ必要ナト信ズ、仍テ前記大樹、浦河間路線ヲ豫定線ニ編入シ、速ニ敷設セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○大島政府委員　本區間ハ未ダ敷設法豫定線ニ編入サレテ居ラスノデアリマスガ、今後豫定線ニ編入シ可否ヲ決シタイト思フノデアリマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三三、木曽福島、久々野間鐵道ヲ豫定線ニ編入ノ請願、文書表第六二八號――紹介議員服部崎市君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、請願ノ趣旨ハ長野縣西筑摩郡福島町中央本線木曽福島駅ヨリ同郡三岳、開田兩村及ビ岐阜縣益田郡高根、朝日兩村ヲ經テ、大野郡久々野村高山本線久々野驛ニ至ル路線ヲ豫定線ニ編入シ、以テ前記中央、高山兩本線間ノ連絡ヲ圖ル時ハ、同地方交通上並ニ資源開發上利便極メテ大ナルモノアリト信ジマスノデ、前記路線ヲ鐵道敷設法豫定線ニ編入セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺フ致シマス

○大島政府委員　本會福島カラ縣界附近マデハ敷設法豫定線ニ掲上サレテ居ラス區間デハ、高山線ノ一部ニ該當シテ居リマスガ、今後松本、高山間ノ豫定線トノ關係ヲ考究致シマシテ、敷設法豫定線ニ編入ノ可否ヲ決シタイト思フノデアリマス

○坂東委員　採擇希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三四、木曽福島、久々野間鐵道ヲ豫定線ニ編入ノ請願、文書表第六二九號――紹介議員服部崎市君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、請願ノ趣旨ハ長野縣西筑摩郡福島町中央本線木曽福島駅ヨリ同郡三岳、開田兩村及ビ岐阜縣益田郡高根、朝日兩村ヲ經テ、大野郡久々野村高山本線久々野驛ニ至ル路線ヲ豫定線ニ編入シ、以テ前記中央、高山兩本線間ノ連絡ヲ圖ル時ハ、同地方交通上並ニ資源開發上利便極メテ大ナルモノアリト信ジマスノデ、前記路線ヲ鐵道敷設法豫定線ニ編入セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺フ致シマス

○大島政府委員　本會福島カラ縣界附近マデハ敷設法豫定線ニ掲上サレテ居ラス區間デハ、高山線ノ一部ニ該當シテ居リマスガ、今後松本、高山間ノ豫定線トノ關係ヲ考究致シマシテ、敷設法豫定線ニ編入ノ可否ヲ決シタイト思フノデアリマス

○坂東委員　採擇希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三五、白石、中村間ハ昭和十年省「スハ」ノ鐵道ハ未ダ其ノ緒ニ著イテ居リマセヌ、昨年ノ請願ノ趣旨ハ鐵道省ノ政府委員ヨリ、速ニ著手スル方針デアル旨ノ御答辯ヲ頂戴致シテ居リマス、而モ一向其ノ緒ニ著カナイノデゴザイマシテ、二十有八年ト云フ長イ間年々熱心ニ地方ニ於キマシテハ此ノ請願ノ呈出致シマシテ、昨年滿ク近キ將來ニ於テ著手スル旨ノ御答辯モアリマシタノデゴザイマスガ、此ノ上ノ山、白石間ハ非常ニ林產資源ガ豐富デゴザイマスノ、又現在開發ヲシテ居ル鑛山關係ガ十何箇所、金鑛銅或ハ鐵、硅藻土、其ノ他有ユル鑛山資源ノ開拓ガ現實ニ行ハレテ居リマス、鐵道ノ交通運輸ノ便ヲ待ツコト極メテ大ナル此ノ白上間ノ要望デゴザイマシテ、希クハ二十有八年ノ長イ歲月ノ請願デアリ、又建議デゴザイマスカラ、皆樣ニ御採擇ヲ御願申上ゲルト同時ニ、政府ニ於カレマシテハドウカ誠意ノアル御答辯ヲ願ヒ、同時ニ本線ノ著手ニ關シテ國際ヲ開カレテ、本邦ノ御意見ヲ承リ、地方民ガ迷ハナイヤウニ、御意見ノ御發表ヲ願ヒマシテ、御採擇ヲラコトヲ願ヒ申上ゲル所以デゴザイマス、

○大島政府委員　本區間ハ敷設法ノ豫定線ニ掲ニナツテ居ルノデアリマスガ、唯貧村其ノ他ノ關係モアリマスルノデ、將來此ノ地方ノ殖産興業ニ運輸ノ狀況モ十分調査シ、緩急ノ順序ヲ考究致シマシテ敷設スル見込デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三六、大樹、浦河間鐵道敷設ノ請願、文書表第六二七號――紹介議員服部崎市君

○坂東委員　代ツテ申上ゲマス、本請願ノ趣旨ハ北海道廣尾郡大樹村廣尾線大樹驛ヨリ浦河郡浦河町日勝線浦河驛ニ至ル鐵道ヲ敷設スルハ沿線地方ノ林、鑛、牧等各種產業開發上、交通上最モ必要ナト信ズ、仍テ前記大樹、浦河間路線ヲ豫定線ニ編入シ、速ニ敷設セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○大島政府委員　本區間ハ未ダ敷設法豫定線ニ編入サレテ居ラスノデアリマスガ、今後豫定線ニ編入シ可否ヲ決シタイト思フノデアリマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三七、平人、川北間鐵道速成敷設ニ川北、大沼間ヲ豫定線ニ編入ノ請願、文書表第六二八號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　此ノ請願ノ要旨ヲ說明申上ゲマス、鹿兒島縣姶良郡隼人町ヨリ肝屬郡花岡村古江ニ至ル鐵道豫定線及ビ肝屬郡鹿屋町大字高須ヨリ同郡小根占村大字川北ニ至ル鐵道豫定線ヲ建成スルコトハ、沿線地方ノ豐富ナ資源開發上、又國防上頗ル必要トスル點デアリマスガ、是ハ一應豫定線ニ掲上サレテ居ラス區間ヲ敷設法豫定線ニ編入セラレタイト云フノデアリマス、信ズ、仍テ政府ハ前記ノ豫定線ヲ速ニ敷設シ、沿線地方ノ開發ニ努力シ、必要ト認ムル時ハ、前記川上ヨリ同郡佐多村字大泊ニ至ル區間ヲ敷設法豫定線ニ編入シ可否ヲ決シタイト思フノデアリマス

○坂東委員　採擇希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三八、大樹、浦河間鐵道敷設ノ請願、文書表第六二九號――紹介議員服部崎市君

○坂東委員　代ツテ申上ゲマス、本請願ノ趣旨ハ北海道廣尾郡大樹村廣尾線大樹驛ヨリ浦河郡浦河町日勝線浦河驛ニ至ル鐵道ヲ敷設スルハ沿線地方ノ林、鑛、牧等各種產業開發上、交通上最モ必要ナト信ズ、仍テ前記大樹、浦河間路線ヲ豫定線ニ編入シ、速ニ敷設セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○大島政府委員　本區間ハ未ダ敷設法豫定線ニ編入サレテ居ラスノデアリマスガ、今後豫定線ニ編入シ可否ヲ決シタイト思フノデアリマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三九、岡崎、多治見間鐵道速成ノ請願、文書表第六九號――紹介議員天野一郎君

○服部英明君　本請願ハ大正十四年デアリマシタカ、岡崎停所請願書ヲ呈出致シマシテ、既ニ御採擇ニナツテ居ルノデアリマスルガ、此ノ際改メテ其ノ理由ヲ簡單ニ申上ゲマス、本運輸區間ハ東海道線岡崎驛ヲ起點トシ、岡崎市ヲ貫通シ、瑞浪町ヲ經テ、澤戸市ニ出テマシテ、更ニ多治見町ニ連ジテ中央線多治見驛ニ連絡スルノデアリマス、此ノ沿道ハ二市五岡町村ニ亘リマシテ沿道ノ產物資源又樹ル豐富ナルモノガアリマス、最近各山線ノ全通ニ依リマシテ多治見ヨリ富山ニ通ズルヲ待チ、尙ホ多治見ヨリ美濃大田ヲ經マシテ飯美線ニ依ツテ福井ニ達スル線路モ亦近ク實現セントスル狀況デアリマシテ、日本海ヲ通ジ、洋洋、瀚洋海ヨリ滿蒙地方ニ至ル最捷經路ナル經路トナツテ居ルノデアリマシテ、岡崎市ヨリ南ハ愛知電氣鐵道ニ依ツテ吉田港ニ達スル コトヲ得、即チ本邦ノ中部ニ於テ日本海ト見ヲ承リ、地方民ガ迷ハナイヤウニ、御意見ノ御發表ヲ願ヒマシテ、御採擇ヲラコトヲ願ヒ申上ゲル所以デゴザイマス、

○大島政府委員　本區間ハ敷設法ノ豫定線ニ掲ニナツテ居ルノデアリマスガ、唯貧村其ノ他ノ關係モアリマスルノデ、將來此ノ地方ノ殖産興業ニ運輸ノ狀況モ十分調査シ、緩急ノ順序ヲ考究致シマシテ敷設スル見込デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第四〇、武雄、川棚間鐵道敷設ノ請願、文書表第六一號――紹介議員服部崎市君

○川副隆者　此ノ請願ハ九州線ノ佐賀ノ少シ先ニ武雄ト云フ溫泉地ガゴザイマス、其ノ溫泉地デアル武雄ガラ上波佐見町、下波佐見村ヲ通リマシテ長崎、佐世保間ノ鐵道ノ一驛デアリマス川棚驛ニ出ル鐵道ノ敷設ヲ御願スル次第デアリマス、上波佐見町、下波佐見村トモ云フノハ、是ハ陶器ノ非常ニ產地デアリマシテ、鐵道等ヲ交通ノ便カゴザイマセスタメニ、現在ハ特ニ有田ノ方ニ出テ居リマス、佐賀縣ノ有田町ニ出テ居リマスニ有名ナ有田燒、大衆向ノ品物、雲泉レバ中以下ノ品物ノ殆ド全部ハ、波佐見燒ト云フコトガ言ヘルノデアリマス、此ノ產業ノ開發トモ云フコトト、併セテ波佐見金山トシテ相當ニ出テ居ツタノデアリマス、先年三菱ガ之ヲ手ニ入レマシテ、現在デハ非常ニ三菱ノ金山ノ施設ヲ續張ヲ致シテ居ル時デゴザイマス、ドウカシレ等ノ點ヲ御考下サイマシテ、非常ニ產業上ニ必要ナ線デアルト云フコトヲ御認願ヒタイト存ジマス、何ホ只今急行ガ通ツテ居リマス記前山口カラ長崎ニ參リマス路線ハ山口、鹿島間ニ於キマシテ地盤ガ非常ニ惡イトニフノデ研究ヲ鐵道省デモシテ居レルヤウニ承ツテ居リマス、若シ只今ノ線ガ何處カ變更サレルトト云フヤウナ場合デモアリマシタラバ、此ノ請願ノ線ハ急行ヲ通ハセル爲ニモ非常ニ便利デ居ル次ノ運行ヲ見ル爲ニ至リマシタコトハ沟ニ於テ、白石ヨリ上ノ山間ハ昭和十年省「スハ」ノ鐵道ハ未ダ其ノ緒ニ著イテ居リマセヌ、昨年ノ請願ノ趣旨ハ鐵道省ノ政府委員ヨリ、速ニ著手スル方針デアル旨ノ御答辯ヲ頂戴致シテ居リマス、而モ一向其ノ緒ニ著カナイノデゴザイマシテ、二十有八年ト云フ長イ間年々熱心ニ地方ニ於キマシテハ此ノ請願ノ呈出致シマシテ、昨年滿ク近キ將來ニ於テ著手スル旨ノ御答辯モアリマシタノデゴザイマスガ、此ノ上ノ山、白石間ハ非常ニ林產資源ガ豐富デゴザイマスノ、又現在開發ヲシテ居ル鑛山關係ガ十何箇所、金鑛銅或ハ鐵、硅藻土、其ノ他有ユル鑛山資源ノ開拓ガ現實ニ行ハレテ居リマス、鐵道ノ交通運輸ノ便ヲ待ツコト極メテ大ナル此ノ白上間ノ要望デゴザイマシテ、希クハ二十有八年ノ長イ歲月ノ請願デアリ、又建議デゴザイマスカラ、皆樣ニ御採擇ヲ御願申上ゲルト同時ニ、政府ニ於カレマシテハドウカ誠意ノアル御答辯ヲ願ヒ、同時ニ本線ノ著手ニ關シテ國際ヲ開カレテ、本邦ノ御意見ヲ承リ、地方民ガ迷ハナイヤウニ、御意見ノ御發表ヲ願ヒマシテ、御採擇ヲラコトヲ願ヒ申上ゲル所以デゴザイマス、

○大島政府委員　本區間ハ敷設法ノ豫定線ニ掲ニナツテ居ルノデアリマスガ、唯貧村其ノ他ノ關係モアリマスルノデ、將來此ノ地方ノ殖産興業ニ運輸ノ狀況モ十分調査シ、緩急ノ順序ヲ考究致シマシテ敷設スル見込デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

第デアリマス、尚ホ此ノ線路ニ付キマシテハ佐世保海軍當局トモ打合セヲシ、佐世保ヲ廷回線デ急行ガ通ルト云フコトニ對シテハ佐世保海軍鎮守府ニ於キマシテモ、多少ノ關心ハ持ツテ居ラレル譯デアリマス、ドウカ御審議ノ上御採擇ヲ願ヒ、又當局ノ御說明ヲ承リタイト思ヒマス

○大島政府委員　本請願ノ區間ハ敷設法ノ豫定線ニ掲上サレテ居ラヌ線デアリマスガ、尙ホ今後十分研究シテ見タイト思ヒマス

○坂東委員長　採擇ニ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

――――――――――――

○清委員長　日程第三一、余吳村ニ停車場設置ノ請願、文書表第六七二號――森幸太郎君

○森幸太郎君　文書表ニ記載シテアリマスルカラ極ク簡單ニ趣旨ヲ御說明致シタイト思ヒマス、政府ハ時局ノ必要ニ鑑ミラレマシテ、北陸線ノ複線計畫ヲ立テラレテ既ニ著々工事ヲ進行サレテ居ルノデアリマス、今回ノ新線ハ米原ヨリ木之本マデハ現在ノ線ニ沿ウテ行クノデアリマスガ、米原ヨリハ左ニ分レテ敦賀ニ出ルコトニナツテ居ルノデアリマス、就キマシテハ此ノ請願ニ關シテ居リマスル余吳村ニ現在中之郷ト云フ停車場ガアルノデアリマスガ、今度ノ計畫ノ內容ハ詳シク分リマセヌケレドモ、木之本ヨリ敦賀ノ方ヘ新シク分レテ行キマスル線ガ、勿論余吳村ヲ通過スルノデアリマスガ、此ノ余吳村ニハ御承知ノ賤ケ嶽ト云フ古戰場モアリ、又其ノ名ヲ能ク知ラレテ居リマスル余吳湖ト云フ湖モアルノデアリマス、沟ニ觀光ノ良イ場所デアリマスノデ、相當人ノ出入モ多イノデアリマス、ソコデ此ノ新線ヲ開設セラレルニ付キマシテ、此ノ余吳村地內ニ是非停車場ヲ設ケテ戴キタイト云フ請願ノ趣意デアリマス、尙ホ此ノ地方ハ非常ニ山嶽ヲ持ツテ居ル地方デアリマスカラ、區域ガ廣クアリマシテ、林產物、農產物、水產物等ノ產額モ相當多イノデアリマス、此ノ停車場設置ノ請願ハ斯ウ云フ大貨物ノ取扱ヲ要求致スト云フ趣旨ヨリモ、寧ロ人ノ乘降ト云フコトヲ目的トシテ、停車場ノ設置ヲ請願致シテ居ルノデアリマス、併シナガラ今申シマシタナウナ各數ノ產業モ發達致シテ居リマスルノデ、隨テ是等ノ利便モ受ケタイト云フ希望ヲ持ツテ居ルノデアリマス、此ノ際政府當局ノ御意思ノアル所ヲ承リマシテ、滿場一致ノ御採擇ヲ仰ギタイト思フノデアリマスガ、此ノ機會ニ地方民ガ非常ニ不安ニ考ヘテ居リマスルコトハ、今北陸線ガ複線ニナリマシテ新シク線ガ付クノデアリマスガ、之ヲ電化サレルト云フコトモ承ツテ居ルノデアリマス、サウシマスルト現在ノ鐵道線路ノ所謂難工ト言ハレテ居ル柳ケ瀨ノ「トンネル」ガアル爲ニ、電化ノ必要ヲ從來叫バレテ來タノデアリマスガ、舊線ハ詰リ木之本ヨリ敦賀ニ出マスル今ノ中之郷、柳ケ瀨、刀根、疋田、敦賀、此ノ間ハ舊線ニナル譯デアリマスガ、此ノ舊線ハ今後ドウ云フ風ニ旅客ヲ取扱ヒ貨物ヲ御取扱ヒニナルノデアルカ、又此ノ線ガ電化サレルノデアルカ、新シク作ラレル線ノミガ電化サレルノデアルカ、斯ウ云フコトヲ非常ニ地元ト致シマシテモ心配致シテ斯ウ云フ請願モ致スノデアリマスカラ、此ノ機會ニ政府トシテ此ノ點ヲ說明シ得ラレル程度ニ說明ヲ承レバ沟ニ好都合ト思フノデアリマス、ドウゾ諸君ノ御贊成ヲ得マシテ採擇セラレンコトヲ願フ次第デアリマス

○大島政府委員　余吳村ハ現在同村ノ中心地帶デアリマシテ、且ツ杉野村、丹生村、片岡村ニ至ル道路ノ分岐點ニナツテ居リマス、宇ノ中之郷ト云フ所ニ驛ガ設置サレテ居ルノデアリマス、今回線路增設工事ヲ施行スルヤウニナツテ居リマスガ、新線ハ同驛ノ南方約一粁ノ地點カラ左ニ分岐シテ、水田ノ中ヲ通過シ、直チニ「トンネル」トナツテ鹽津村ニ入ル豫定デアリマスカラ、現在ノ驛ト餘リニ接近シテ居リマシテ旅客、貨物取扱上停車場ヲ別ニ設置スル必要ヲ認メテ居ラヌノデアリマス、併シ折角ノ御請願デアリマスルカラ一應取調ベテ見タイト思フノデアリマスルガ、尙ホ電化ノコト、又今後ノ線路ノ廢止ニナルカドウナルカト云フヤウナ點ニ付キマシテハ、何等マダ決定シテ居ラヌノデアリマシテ、マダ運輸系統モ決定シテ居リマセヌガ、無論是ハ唯複線ノ關係上新線ヲ設置致スノデアリマスカラ、左樣ニ御諒承ヲ願ツテ置キタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

――――――――――――

○清委員長　日程第三二、野澤、名入川鐵道敷設ノ請願、文書表第六八〇號――紹介議員林平馬君

○林平馬君　本請願ハ屢〻本委員會ニ呈出サレマシテ、又其ノ度每ニ採擇ニナツタモノデゴザイマスガ、今以テ實現ノ模樣ガ見エナイノデ、玆ニ又請願サレタヤウナ次第デゴザイマス、極ク簡單ニ要旨ヲ申上ゲマスルト、磐越西線野澤驛ヨリ近ク開通ニナリマスル柳津川口線ノ中ノ名入ト云フ所ニ鐵道ヲ敷イテ貰ヒタイ、斯ウ云フ請願デゴザイマス、此ノ地方ハ只見川ノ沿線デゴザイマシテ、從來木材ヲ頗ル多ク產出シテ居ツタノデゴザイマス、殆ド無盡藏ト言ハレテ居ル木材ガ此ノ川ヲ利用シテ遠ク新潟方面ニ移出シテ居ツタノデゴザイマスガ、近來發電工事ガ盛ニ出來マスル爲ニ、所々ニ堰堤ガ築造セラレマシテ、其ノ唯一ノ運輸ノ機關デアル流木作業ト云フモノガ全ク停止サレテシマツタノデゴザイマス、隨テココ數年來次第ニ沿川ノ山村ガ疲弊ニ陷ツテ參ツタノデゴザイマス、若シ此ノ鐵道ガ出來マスルナラバ、其ノ無盡藏ト言ハレル木材ガ容易ニ出テ來ルバカリデナク、近來色々ノ鑛產物ナドモ發見サレ、現ニ有望ナル金鑛モ經營シテ居ル所ガ數箇所ゴザイマス、木材、薪炭其ノ他ノ重要資源ヲ多量ニ開發スルコトノ出來ル極メテ經濟線ニナルノデゴザイマス、而モ此ノ間ハ僅ニ十粁足ラズノ近距離デゴザイマシテ、殊ニ都合ノ好イコトハ今最モ大事ナ鐵材ヲ要シナイノデゴザイマス、鐵橋ト云フモノハ一ツモナクテ通ズルコトノ出來ル便利ナ場所デゴザイマス、唯僅ニ一粁位ノ「トンネル」サヘ開鑿スレバ極メテ便利ナ經濟線ニナルノデゴザイマスガ、年々請願ヲシテ居リマシテ、一向其ノ實現ノ模樣ガ見ヘナイノデ、重ネテ玆ニ請願ガ出タ次第デゴザイマス、當局ニ於カレマシテハ今マデ此ノ線ヲ御調査下サイマシタカドウカ、又今後ノ御見込ハドウカト云フコトヲ伺ヒマシテ、委員各位ノ滿場一致ノ御採擇ヲ希望スル次第デゴザイマス

○大島政府委員　本區間ハ鐵道豫定線ニハ掲上サレテ居ラヌ線路デアリマスガ、尙ホ今後十分考究シテ見タイト思ヒマス、從來昭和十年頃一度多少研究ハシテ見テ居リマスケレドモ、尙ホ能ク調査致シタイト思フノデアリマス

○林平馬君　モウ一度繰返シマスケレドモ、十年頃ニ御調査下サツタト言ハレマスケレドモ、近來ハ非常ニ情勢ガ變ツテ居リマシテ、一層此ノ鐵道ノ必要性ガ增加シテ居ルノデゴザイマス、最近開通ノ柳津川口線モアルコトデアリマスカラ、ドウカ議會デモ濟ミマシタナラバ、大急キデ最近ノ實情ヲ御調査願ヒタイト思フノデスガ、如何デゴザイマセウカ

○大島政府委員　尙ホ能ク考慮シテ置キマス

○坂東委員　採擇ヲ願ヒマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ナイト認メマス、採擇ニ決シマシタ

――――――――――――

○清委員長　日程第二三、柳津村字出倉ニ停車場設置ノ請願、文書表第五五二號――紹介議員中野寅吉君

○中野寅吉君　本請願ハ福島縣河沼郡柳津村ヨリ大沼郡川口村ニ至ル未成線柳津、川口線ト云フノガ今工事中デアリマス、其ノ區間柳津ト云フ所ノ先ニ瀧谷ト云フ驛ヲ設置セラレルヤウニ鐵道省デ內定シテ居ル筈デゴザイマス、所ガ柳津ト瀧谷ノ間ノ距離ハ二里ゴザイマシテ、其ノ中間ニ只今御願スル出倉ト云フ部落ガアリマス、其處ニハ溫泉ヲ引イタノデアリマス、其ノ溫泉ハ非常ニ效能モアリ又熱イ溫泉デアツテ、相當客モ來テ居リマシテ昨年ハ一箇年ノ延人員入浴客十万ヲ越エテ居リマス、サウシテ溫泉ノ六戶、井ノ奧ニハ鄰戶ノ六十戶、出倉ノ十五戶、長倉ノ二十五戶、小ノ川ノ十八戶、麓野ノ十四戶、輕井澤ノ二十三戶、田代ノ七十戶、大峰ノ十八戶、野老澤ノ五十戶、麻生ノ二十戶、持寄ノ九戶卽チ三百三十八戶、人口二千八百八十人ノ住居スル部落ガアルノデアリマスガ、其ノ部落ハ林產物ハ勿論、鑛物ガ非常ニ多イ、而モ其ノ部落ハ瀧谷驛ニ出シマスニモ柳津驛ニ出シマスニモ、其ノ中間ニ山ガアリマシテ非常ニ不便デアル、仍テ出倉部落ニ一驛ヲ設置シテ戴イテ便益ヲ圖リタイト云フノガ、此ノ請願ノ趣旨デアリマス、溫泉ノ性質上傷病兵ノ治療所ニモ適スルト云フコトデアリマス、ソレカラ「スキー」場モ勿論適當ナ所ガ澤山アリマス、又登山ニモ明神嶽、博士山ノ如キ沟ニ好適ノ地ガアリマス、ドウカ此處ニ一ツ驛ヲ設置セラルルヤウニ切ニ御願シタイト云フノデ、村長以下四百九十七名ト云フ多數ノ者ガ、此ノ雪ノ中ヲ步イテ判ヲ取ツテ出願シタヤウナ次第デアリマスカラ、ドウゾ御願申上ゲマス、鐵道當局ノ御意見ヲ承ルコトガ出來レバ此ノ際御伺シテ、皆樣ノ御同情ノ下ニ御採擇アランコトヲ切ニ御願ヲ申上ゲマス

○大島政府委員　此ノ現地ハ只今工事中デゴザイマスガ、線路選定ノ際、調査シタ結果ニ依リマスト、勾配ノ關係モアリ、又當地ニ停車場ヲ設置致シマシテモ、餘リ利用價値ガナカラウト云フヤウナ見込デ、停車場ハ置カナイコトニナツテ居リマスルガ、尙ホ一應地形又紹介議員ノ御話ノヤウナ點ニ付テモ調査致シテ見タイト思フノデアリマス

○坂東委員　採擇ヲ願ヒマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――――――――

○清委員長　日程第一八敦賀、武生間海岸線鐵道建設ノ請願、文書表第二九二號――紹介議員猪野毛利榮君

○猪野毛利榮君　此ノ請願ハ既ニ貴衆兩院ニ於テ採擇濟ノモノデアリマス、卽チ北陸本線福井縣敦賀驛カラ南條郡ノ武生驛ニ至ル區間ハ隧道ガ非常ニ幾ツモアリ、且ツ長イモノガゴザイマシテ、冬期降雪ノ際ハ雪崩、地辷リナドニ依リマシテ屢〻人命ヲ損ジタコトガアルコトハ皆樣ノ御存ジノコトデアリマス、交通上ハ固ヨリ、產業發達ヲ阻碍スルコトハ是等ノ爲ニ頗ル甚大ナモノガアルノデアリマス、然ルニ前記ノ區間ノ線路ヲ西方卽チ日本海ノ沿岸地方ニ敷設ヲ致シマス時ニ於テハ、地形ガ平坦デアリマスシテ、雪ハ殆ド降ラナイト云フヤウナ狀態デ、最モ安全且ツ適當ナルモノト信ズルノデアリマス、仍テ政府ニ於テハ敦賀カラ敦賀郡ノ東浦村、南條郡河野村、丹生郡ノ白山村、南條村ノ神山村ヲ經テ武生驛ニ至ル海岸線鐵道ヲ敷設セラレタシ、斯ウ云フ趣旨デアルノデアリマス、何卒御採擇ヲ願致シマス

○大島政府委員　北陸本線ハ生產力擴充上、又ハ國防上カラ見マシテ、全般的ニ其ノ輸送力ノ增强ヲ圖ル必要ガアルノデアリマス、既ニ米原・敦賀間ハ二線增設ニ著手致シテ居リマスルガ、十五年度カラ敦賀、木田間モ線路增設ヲ行フ計畫ニナツテ居リマス、此ノ中敦賀、武生間ハ勾配區間デアリマシテ、運轉保安上注意ヲ要スル所デアリマスカラ、現在線ニ沿ウテ一線增設ヲ行フカ、又別線ヲ新設スルカト云フコトニ付キマシテハ、今後篤ト調査研究ノ上決定致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　御異議ナシト認メマシテ採擇ニ決シマシタ、鐵道省所管ハ是デ終リマシタ、ソレデハ是デ休憩致シマシテ、午後ハ一時半カラ開會致シタイト思ヒマス

午後零時四十一分休憩

――――――――――――

午後一時四十分開議

○清委員長　是ヨリ開會ヲ致シマス、遞信省所管、日程第一、與路郵便取扱所ニ電信、電話事務開始ノ請願、文書表第四四一號――紹介議員金井正夫君

○金井正夫君　只今議題ニナリマシタ與路郵便取扱所ニ電信、電話事務開始ノ請願ニキマシテ、其ノ理由ヲ極ク簡單ニ申上ゲタイト存ジマス、鹿兒島縣大島郡鎭西村與路島ハ、大島本島ノ南端ニ位シマシテ、國防上最モ重要ナ位置ニアルノデアリマスケレドモ、地理的恩惠ニ薄ク、而モ鎭西郵便局所在地タル押角ヲ去ル陸里一里三合、海里六浬ノ一孤島デアリマシテ、殊ニ海上ハ潮流激シク、人力ニ依ル小舟デハ航海甚ダ危險ナルノミナラズ、少シ天候不良トナリマ

シタ場合ニハ、發動機船ニシテモ航海杜絶ノ已ムナキコトガ多々アルノデアリマス、隨テ各地ノ狀況ヲ知悉スルコトハ不可能デアリマスノミナラズ、產業上ニ及ボス影響ハ勿論、防空、教育、村治、其ノ他ノ方面ニ共大ナル支障ヲ來シ、通信、交通ノ不便ハ眞ニ言語ニ盡シ難イ次第デアリマスノデ、何卒此ノ事情ヲ御憫察ノ上、特別ノ御詮議ヲ以テ電信、電話ヲ架設シテ貰ヒタイト云フ請願デアリマス、幸ニ政府當局ガ御出席ニナツテ居リマスカラ、大體ノ御意見ヲ拜聽スルコトガ出來レバ仕合セデアリマス

○田村政府委員　本件ノ與路郵便取扱所ニ電信、電話事務ノ開始ニ付キマシテハ、既ニ所轄遞信局ヨリモ提案ガゴザイマシテ、御話ノ通リニ洵ニ必要ノ施設ト認メラレマスガ故ニ、昭和十五年度ニ於キマシテ出來ルダケ實施シタイト云フ考ヲ持ツテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二、佐柳島郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願、文書表第四五二號――紹介議員松浦伊平君

○松浦伊平君　只今議題トナツテ居リマス佐柳島郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願デアリマスガ、本郵便局ハ香川縣仲多度郡佐柳島ニゴザイマシテ、四國ノ本島カラ離レマスコト十二粁ノ地點デアリマシテ、人口ハ約三千位アルノデアリマス、申スマデモナク瀨戸內海ハ漁場ノ多イ所デアリマスガ、特ニ此ノ島嶼ノ附近ハ漁場ノ中心地デアリマシテ、水產物ノ取引モ相當盛デアリマス、隨テ漁船ノ往來ハ相當其ノ數ガ多イノデアリマス、又近來重工業ノ股賑ト共ニ京阪神ニ向ツテ青年ハ勞働ニ出掛ケルノデアリマシテ、本島ト出先トノ連絡ニ於テモ各種ノ關係デ迅速ヲ要スルコトガ屢々アルノデアリマス、尙又國防ノ見地カラ考ヘマシテモ、近來空襲警報トカ或ハ防空演習ト云フヤウナ工合デ屢々他トノ連絡ノ必要ヲ感ズルノデアリマス、然ルニ急速ナル連絡設備ガナイ結果色々ナ事故ヲ來シテ居ルノデアリマス、以上申上ゲタ次第デ、其ノ重要性ハ特ニ感ズルノデアリマスガ、尙ホ今回ノ事變ニ鑑ミマシテ、應召軍人ノ入隊先ト家庭トノ連絡トカ、又應召ノ際ニ出稼先トノ連絡トカ、斯ウ云フヤウナ點カラ見マシテモ、一日モ等閑ニ附スベカラザル所ノ施設デアルト私ハ考ヘルノデアリマス、此ノ機會ニ政府當局ノ御答辯ヲ戴クト共ニ、委員各位ノ御贊成ヲ賜ハリタイト思フノデアリマス

○田村政府委員　本件ハ左柳島郵便局ニ電信、電話事務開始ノコトニ付キマシテハ、既ニ所轄遞信局カラモ提案ガゴザイマシテ、御話ノ通リニ洵ニ必要ノ施設ト考ヘラレマス、隨ヒマシテ豫算經理上ニ於テ支障ガナケレバ昭和十五年度ニ實施スル見込ヲ以テ審議シタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三、高見島郵便取扱所ニ電信、電話事務開始ノ請願、文書表第四五三號――紹介議員松浦伊平君

○松浦伊平君　只今御採擇ヲ賜ハリマシタ佐柳島ニ通ズル途中ノ高見島ノ郵便取扱所デアリマシテ、是モ四國ヲ離レルコト海上約六粁ノ地點ニアリマシテ、殊更ニ理由ハ申上ゲル必要ハアリマセヌガ、前ニ申上ゲタ佐柳島同樣ノ不便ヲ感ジ、又必要性ヲ感ジテ居ルノデアリマス、特ニ佐柳島ニ海底電線ヲ敷設スルナラバ、別ニ此ノ高見島ニ立寄ルコトニ格段ノ經費モ要シナイト思フノデアリマス、此ノ際政府當局ノ御所見ヲ承ルト同時ニ委員各位ノ御贊成ヲ賜ハリタイト思フノデアリマス

○田村政府委員　高見島郵便取扱所ニ電信、電話事務開始ノ件ニ付キマシテハ、只今御趣旨ヲ御述ニナリマシタ通リニ、佐柳島郵便局ニ電信、電話事務ヲ開始スルト云フコトニナリマスレバ、當然是ト同時ニ高見島ニモ電信、電話事務ヲ開始スル方ガ宜カラウト考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ前ノ案ト同ジヤウニ、昭和十五年度ニ於テ實施スル見込ヲ以テ審議スルコトニ致シマス

○坂東委員　此ノ請願ノ中ニモウ一ツ項目ガアリマスガ、高見島村役場ニ町村電話ノ架設ノ要望、是ハ如何デゴザイマスカ

○田村政府委員　高見島郵便取扱所ニ電信、電話事務ヲ開始致シマスレバ、當然高見島ノ村役場ノ町村電話ニ付キマシテモ考慮致シマス

○坂東委員　採擇ヲ願ヒマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第四カラ第七マデハ延期ノ申出ガアリマス――日程第八、大島郡ニ飛行場設置其ノ他ノ請願、文書表第六七六號――紹介議員金井正夫君

○金井正夫君　鹿兒島縣大島郡ニ飛行場ヲ設置シテ現在ノ沖繩及ビ臺北間航空路ノ中間著陸地開設ノ請願デアリマス、其ノ理由ヲ極ク簡單ニ申上ゲマスレバ、鹿兒島縣大島郡ハ鹿兒島本土ト沖繩トノ間ニ散在致シテ居リマスル島々カラナツテ居ル郡デアリマシテ、地理的恩惠ニ浴スルコト甚ダ薄ク、隨ツテ交通其ノ他通信機關ニ非常ナ不便ヲ來シテ居ル次第デアリマス、然ルニ現今、文化發達シ航空輸送ハ非常ニ盛ニナツテ居リマシテ、既ニ福岡及ビ臺北間ニハ航空路ガ開設セラレ、同ジ交通不便ナ狀態ニアル沖繩縣ノ如キハ其ノ中間著陸地トシテ航空輸送ノ恩惠ニ浴シツツアル次第デアリマス、尙ホ全國主要都市間ハ勿論南洋諸島ニ對シテモ航空路ガ開始セラレ、或ハ又京城、新京、北京、上海等ノ方面ニモ航空路ガ開始セラレテ居リ、尙ホ四月カラハ九州循環航空路ノ開設ヲ見ルト承知シテ居リマスルガ、獨リ大島ノミガ其ノ文化ノ恩惠ニ浴スルコトガ出來ナイト云フコトハ洵ニ遺憾至極ニ堪エナイノデアリマス、デアリマスカラ此ノ機會ニ於テ大島郡內ニ於テモ適當ナ場所ヲ御選定ニナツテ飛行場ヲ設置致サレ、現在ノ福岡及ビ臺北間航空路ノ中間著陸地トセラレタイト云フ請願デアリマス、此ノ件ニ付キマシテハ地元ヨリモ度々村長其ノ他村會議員連中モ參ツテ御出席ノ薄原航空局長官ニモ御眼ニ掛リ陳情致シタコトモアリマス、其ノヤウニ地方民ハ之ヲ非常ニ要望致シテ居ル次第デアリマスルカラ、是非此ノ機會ニ於テ調査官デモ御派遣ヲ願ヒ然ルベク御處置ヲ戴キタイト存ジマス、幸ヒ藤原長官ノ御意見ヲ拜聽スルコトガ出來ルト共ニ又皆樣方ノ御贊同ヲ得マスレバ其ダ幸ヒニ存ジマス

○藤原政府委員　大島郡ニ飛行場ヲ設ケテ、定期航空路ヲ開イテ呉レロト云フ御希望ハ既ニ數年來伺ツテ居リマシテ、昨年ノ如キハ地元ノ村長初メ有志ガ見エラレマシテ、親シク實情ヲ伺ツタノデアリマス、至極御尤モニ存ジテ居リマス、此ノ本陸ト離レタ遠隔ナ交通不便ノ島嶼ニハ成ルベク航空路ヲ開拓シマシテ連絡ヲシ島民ノ便益ニ供シタイト云フ考ハ吾々常ニ持チマシテ計畫ヲ立テツツアルノデアリマス、殊ニ大島郡ハ非常ニ大キナ島デアリマシテ、此處ニ定期航空路ヲ開クコトハ、ドウシテモ早クヤラナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、唯大島ノ地況ハ山ガ多イノデアリマシテ、此處ニ陸上飛行場ヲ設ケルコトガ可能デアルカドウカ、出來ナケレバ水上基地ヲ何處ニスルカト云フヤウナ點ニ付テ、技術上ノ關係デ色々調査致サナケレバナラヌ點ガ多多アルノデアリマシテ、趣旨トシマシテハ是非早ク實行シタイト思ヒマスノデ、御希望ノ通リニ、局員ノ操リノ付ク都合ヲ見マシテ、一度是非實地ノ踏査ヲシテ計畫ヲ進メタイト思ヒマス

○金井正夫君　只今藤原長官カラ御同情アル御答辯ヲ得テ感謝シテ居リマスガ、併シ是ハ昨年既ニ御調査ヲ御願致シテ居リマスノニ、尙ホ御手際ガナクテ御調査ガ出來ナイノヲ其ダ遺憾ニ思ツテ居リマス、ドウカ暇ガ出テカラト云フコトヲ言ハズ此ノ議會デモ濟ミマシタナラバ出來ルダケ早イ期間ニ於テ御調査ヲ願ヒタイト思ヒマスガ其ノ點ハ如何デゴザイマセウカ

○藤原政府委員　御希望ノ點ハ諒承致シマシタ

○永田委員　此ノ機會ニモウ少シ當局ニ御尋シヌ希望ヲ申シテ置キタイ、ソレハ內地ト大島、ソレカラ沖繩、臺灣間ノ航空路ニ付キマシテ現在デハ福岡ヲ中心トシテヤツテイラツシヤル、南九州トノ最短距離ノ航空路ガ開ケナイコトハ吾々南九州ノ者トシテ多年航空局ノ方ニモ熱望シテ居ル問題デアリマシテ、九州ノ「ローカル」線ダケハ何レ四月カラト云フコトデアリマス、ソレガアツタニシテモ今金井サンノ紹介サレマシタ大島、次ニ沖繩、先ヅ鹿兒島、大島、沖繩ヲ連絡シマスレバ、沖繩ニハ福岡、臺灣間ノ飛行機ガ寄リマスカラ大變調子ガ宜イト思フノデアリマス、此ノ路線ハ先ニ長官モ仰シヤツタ通リ、ドウモ陸上機トシテハ飛行場設置等ノ計畫ハ經費ヲ要スルトカ、色々ナ困難モアルヤウニ私共モ度々アノ地方ノ地勢ヲ見テ感ズルノデアリマスガ、但シ水上機ニ依ル時ハ大隅ニハ古仁屋モアレバ、コチラノ方ニハマダ外ニ適當ナ良イ港モアルヤウデアリマス、水上機ニ依ツテヤツタラバ早ク埒ガアクト思フノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ御調査ヲ遊バサヌデモ、チヤント御調査ガアツタモノト思フノデアリマス、尙ホ又國防上ノ見地カラ見テモ古仁屋ニハ要塞モアリマスシ、航空路ヲ開クコトハ陸海軍トシテモ所望セラレルコトト思フノデアリマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ水上機ヲ使フヤウニ御配慮ヲナスツタコトガアリマセヌカ、確メテ置キタイト思ヒマス

○藤原政府委員　日本ハ四面環海デアリマスノデ、今後水上機ヲ使用シナケレバナラヌ場合ガ非常ニ多カラウト思ヒマス、現在ノ發達ノ程度デハ中型以下ハ陸上機ノ方ガ有利デアリマシテ、輸送機トシテノ水上機ノ研究ハ稍ヽ立チ遲レテ居ルト云フヤウナ狀況デアリマスルガ、ドウシテモ日本ノ周圍ノ航空連絡ヲ旨クヤルニハ水上機ノ利用ヲ大イニヤラナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、今問題ニナツテ居リマスル線ノ如キモ、陸上ノ基地ヲ得ルコトガ相當困難ダト云フバカリデナク、殆ド海ノ上ヲ飛ビマスノデ、水上機ヲ使フコトガ宜イノデハナイカト云フ考デ進ンデ居リマス、本縣ニ付キマシテ內臺線ノ那覇ニ寄ル間ノ中間基地トシテ、大島ニ飛行場ヲ設ケテ著陸サセテ貰ヒタイト云フ御註文デアリマスガ、內臺間ノ便ハ、遠距離デアリマスルカラ、途中ニ澤山寄ラナイコトガ適當デハナイカト思ヒマス、本件ノ如キ線ヲ開キマス時ニハ、寧ロ九州南端カラ「ローカル」線トシテ島々ヲ縫ツテ行ク方ガ有利デハナイカト考ヘテ居リマス、水上機ノ問題トシテモ相當研究進メテ居リマスガ、將來斯ノ如キ水上ヲ主トシタ線路ヲ開クニ付テモ努力ヲ致ス積リデアリマス

○永田委員　速ニ實現ヲシテ戴キタイト云フ希望ヲ附シマシテ、御採擇アランコトヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ――是ニテ運信省所管ハ終リマシタ

○清委員長　次ハ文部省所管、日程第一、鳥取縣ニ高等工業學校設立ノ請願、文書表第五四九號――紹介議員稻田直道君

○稻田委員　鳥取縣ニ高等工業學校設立ニ付キマシテノ請願デアリマス、今ヤ支那事變ハ汪精衞氏ノ新政權樹立モ近付キマシテ、隨テ抗日蔣政權ノ潰滅モ最早ヤ遠クハナイノデアリマス、仍テ東亞新秩序ノ建設ハ愈ヽ新段階ニ入ルコトトナリマシタ、ソコデ帝國ハ現在總力ヲ擧ゲテ、此ノ使命ノ達成ヲ期サナケレバナラヌノデアリマス、此ノ秋ニ當リマシテ、政府ハ帝國ノ內外ノ新情勢ニ即應致シマシテ、緊急必要ナ人材ヲ養成スベク、近時全國ニ高等工業學校增設ヲ企圖セラルルニ至リマシタコトハ、吾々ノ最モ贊同措カザル所デアリマス、而シテ此ノ高等工業學校增設ノ機ニ際シマシテ、特ニ吾々ノ痛感致シマスノハ、山陰道地方ニハ從來此ノ種ノ高等教育機關ガ全クナイノデアリマス、隨テ他府縣ニ比較シマシテ產業文化ノ遲レテ居ルコトハ吾人ノ最モ遺憾トスル所デアリマスルト共ニ、又日本海ヲ距テマシテ、「ソ」聯邦ニ最モ近接シテ居ル我ガ山陰地方ガ、斯クノ如キ實狀ニアリマスルコトハ、帝國ノ國防上ノ見地ヨリ致シマシテモ、洵ニ寒心ニ堪ヘナイモノガアリマス、仍テ政府ハ此ノ際如上ノ理由ニ基キマシテ、今後增設セラレマスル中ノ一校ヲ我ガ山陰道ニ配置シ、而シテ其ノ建設地ハ、未ダ此ノ種類ノ高等教育機關ナク、而モ現在竝ニ將來ニ於キマシテ、山陰道中、工業ノ最モ隆盛地タラントシテ居リマスル鳥取縣ノ內ニ、適當ナ地ヲ選定セラレマシテ、速ニ是ガ實現ヲ期セラレンコトヲ希望スル者デアリマス、之ニ對シマシテ政府當局ノ御所見ヲ承リマシテ、滿場一致、御採擇アランコトヲ希望スル次第デアリマス

○松尾政府委員　仰セノ通リ時局ニ稽ヘマシテ、本年度即チ昭和十四年度ニ於キマシテ室蘭、盛岡、多賀、大阪、宇部、新居濱、久留米、是ダケノ七ツノ高等工業學校ヲ新設致シタノデアリマスルケレドモ、尚ホ産業ノ情勢ニ對應致シマシテ、此ノ種ノ教育機關ノ擴充ヲ圖ルコトガ緊要デアルト云フコトニ付キマシテハ、御同感ノ次第デアリマス、隨テ色々ノ立場カラ研究致サナクテハナリマセヌガ、高等工業學校ノ設置ニ付キマシテハ、只今モ仰セノ通リ産業ノ狀況カラモ見ナクテハナラヌシ、或ハ學校ノ分布狀態、或ハ財政關係、其ノ他各般ノ觀點カラ十分ニ考究ヲ致ス必要ガアラウト存ジマス、サウ云フ意味ニ於キマシテ本請願ノ趣旨ニ付テハ、篤ト考究ヲ致シテ見タイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二、沖繩縣ニ專門學校設立ノ請願、文書表第五五八號――紹介議員三浦虎雄君

○永田委員　私ハ此ノ間御依頼ガアリマシタカラ私カラ御紹介申上ゲマス、本請願ノ趣旨ハ、地理的ニ惠マレザル沖繩縣ノ文化ハ他府縣ニ比シ遙ニ低位ニシテ、若シ現狀ノ儘ニ推移センカ、其ノ程度ハ低下ノ一途ヲ辿ルベク、洵ニ寒心ニ堪ヘザルモノアリ、仍テ政府ハ沖繩縣ニ專門學校ヲ設置シ、以テ子弟教養ノ便ヲ圖ルト共ニ、同縣文化ノ向上發展ニ資セラレタシト謂フノデアリマス、何卒當局ノ意見モ徴セラレテ、御採擇アランコトヲ希望致シマス

○松尾政府委員　沖繩縣ニ官立專門學校ヲ設置セラレタイト云フ要望ハ、豫テ文部省ト致シマシテモ諒承シテ居ルノデアリマス、而シテ是ガ設置ハ、沖繩縣地方ノ文化開發上資スル所ガ極メテ多イト云フコトモ御同感デアリマス、唯現在國家財政等ノ實情ニ顧ミマシテ、慎重考慮ヲ要スル必要ガアリマスルト共ニ、如何ナル種類ノ學校ヲ設置シタラ宜イカ、ソレ等ニ付キマシテモ慎重ニ調ベル必要ガアラウカト考ヘテ居リマス

○小田榮君　沖繩縣ガ地理的ニモ惠マレズ、ソレ故ニ文化的ニ一般ノ進運ニ遲レガチデアルコトハ、今更申スマデモナイノデアリマス、今日ノ日本ノ發展ノ段階ニ於キマシテ、沖繩縣ガ如何ナル役割ヲ負ウテ居ルカト云フコトモ、今更申スマデモナイコトダト考ヘテ居リマス、現在日本ハ南進日本ト云フ言葉ガ示スヤウニ、南ニ對シテ一大躍進ヲ遂ゲナケレバナラナイ段階ニアリマス、此ノ南進日本ノ課題ヲ身ヲ以テ果成スル者ハ、先ヅ第一ニ沖繩縣民デアルトサヘ吾々ハ自負致シテ居リマス、然ルニ此ノ南進日本ニ對シテ應ヘヨウトスル所ノ素質ト歴史性ヲ持ツテ居ル沖繩縣民ガ、其ノ教育ノ程度ニ於テ高等ノモノヲ充テガハレテ居ナイ、若シモ高等ノ學府ニ學バントスルナラバ、中央ニ出向カナケレバナリマセヌ、ソレヲ果シ得ルノハ經濟的ノ事情ニ於テ極ク一部ノ有産者子弟ノミガ其ノ恩惠ニ浴スルノデアリマス、然ラバ其ノ有産者ノ子弟ガ南進日本ノ一大民族的使命ヲ果ス爲ニ、高等ノ學府ヲ終ヘタカラト云ツテ、身ヲ以テ其ノ課題ヲ果シ得ルト云フナラバ、私ハ大キナ疑問ナキヲ得ナイノデアリマス、然ラバ貧窮大衆子弟コソガ其ノ南進ノ課題ヲ果ストスルナラバ、此ノ貧窮ノ子弟ニ對シテ高等ノ學問ヲ容易ニ攝受シ得セシメル狀態ニ置カナケレバナラヌ、ソレニハ地理的ノモノニ於テモ、經濟的ノモノニ於テモ今更申スマデモナイノデアリマス、然ラバ只今申サルル如ク如何ナル種類ノ高等學府ヲ設置スベキカト云フコトニ對シテハ明確ナ判斷ガ付クト思ヒマス、即チ南進センガ爲ニ拓殖的ナル學校、或ハ環海――四面海ニ閉サレテ居ルガ故ニ其ノ海洋資源ヲ開拓スルヤウナ水産部面ニ對シテ途ヲ開クト云フコトニナルノデアリマス、ソレニ對スル御見解ヲ承リタイト思ヒマス

○松尾政府委員　御意見御尤モデアリマスルガ、ソレ等ノ點ニ付キマシテ十分ニ研究ヲ致シテ見タイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ願ヒマス

○清委員長　採擇スルニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三、鳥取高等農業學校ニ林學科設置其ノ他ノ請願、文書表五五一號――紹介議員稲田直道君

○稲田委員　生産力擴充竝ニ大陸開發等ノ爲ニ要スル人的資源充實ハ我國目下ノ急務デアリマシテ、特ニ林業方面ノ擴充ハ國策ノ遂行上極メテ緊急切要ナルモノデアリマス、政府ハ此ノ機會ニ於テ山林ノ研究ニ至便ナル鳥取高等農業學校ニ林學科ヲ新設セラレ、同時ニ農藝化學科ノ學級增加ヲ爲シ、以テ一ハ中國地方ノ林業開發ノ爲ニ、他ハ以テ日滿支林業資源開發ノ爲ノ人材ヲ育成シテ、東亞ノ新秩序ノ大業完成ニ資セラレンコトヲ願望スル次第デアリマス、之ニ對シマシテ政府當局ノ御所見ヲ承リマシテ、翼クハ滿場御採擇アランコトヲ希望スル次第デアリマス

○松尾政府委員　森林ノ保護及ビ資源ノ開發ノ爲ニ林業技術員養成ヲ圖ルト云フコトハ最モ肝要ノコトデアルト存ジマス、而シテ我國ノ林業教育ノ現狀ニ付キマシテハ、大學ニ林學科ガ只今四ツゴザマス、又高等農林學校ガ八校アリマス、中等林業學校及ビ林科ヲ合セマスト六十アリマス、毎年約三千人ノ卒業生ヲ出シテ居ルノデアリマスケレドモ、生産力擴充及ビ大陸ノ開發ノ爲ニハ更ニ是ハ以上多數ノ技術員ヲ要スル譯デアリマシテ、今後是ガ養成機關ノ擴充ニハ極力努力致シタイト存ジテ居リマス、而シテ學校ノ種類及ビ配置等ニ關シマシテハ是ハ篤ト研究考慮致ス積リデゴザイマス、尚ホ仰セノ農藝化學科ニ關スル技術員ノ需要ト云フモノハ最近常ニ多クナリマシタノデ、是ガ增募ニ付キマシテハ財政ノ關係等モ考慮ノ上デ其ノ實現ニ是又極力努力致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○坂東委員　今政府委員ノ御説明ニハ本件ニ關スルモノガナカツタヤウデアリマス

○松尾政府委員　御説御尤モデアリマスルノデ、設置ニ付キマシテハ十分考究致シマスケレドモ、前ノ件ニ付テモ申上ゲト同ジ意味ニ於キマシテ、其ノ如何ナル所ニ之ヲ配置スルカニ付キマシテモ、慎重ニ考究致シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ願ヒマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　次ハ日程第四、皇祖ノ神勅等ヲ修身教科書ニ謹載ノ請願、文書表第四四二號――紹介議員守屋榮夫君

○守屋榮夫君　本請願ハ惟神ノ道ノ大家タル今泉定介先生外十六名カラ請願サレテ居ルモノデアリマスガ、其ノ趣旨ヲ簡單ニ御説明申上ゲマス、我ガ肇國ノ理想ノ宏遠雄大ニシテ、國體ノ崇高無比ナルコトハ、今更申スマデモナイコトデアリマスガ、其ノ淵源カラ敬忠ノ至情ヲ捧ゲテ皇運ヲ扶翼シ奉ルコトヲ光榮トスル世界ニ卓越シタ皇民精神ガ生レ出テ來タモノデアリマス、隨テ皇國體ノ明徴ト、皇民精神ノ涵養トハ一體不離ノ關係ニアル譯デアリマス、天祖天照大御神ハ天孫ノ御降臨ニ際シマシテ、三種ノ神器ト三大神勅トヲ授ケラレ、ソレニ五ツノ伴緒ヲ臣侍セシメラレマシテ、君臣ノ大義名分ヲ明ニセラレ、皇國體ノ天壤無窮ナル所以ヲ昭示シ給フタノデアリマス、三大神勅トハ、即チ天壤無窮ノ御神勅、天津神籬、天津磐境ノ御神勅、齋鏡及ビ齋庭ノ穂ノ御神勅ガ是デアリマス、此ノ御神勅ニ依リマシテ、我國ハ世界ニ類ナキ萬世一系、祭政一致ノ國家トシテ繁榮シテ來タノデアリマスガ、中世以降外敎ノ傳來及ビ武家政治ノ實現等ニ依リマシテ其ノ本質ガ晦冥サレタ憾ガアツタノデアリマス、畏クモ明治天皇ハ、明治ノ維新ニ際シ、之ヲ復古サレマシテ「神祇ヲ崇メ、祭祀ヲ重ンズルハ皇國ノ大典ニシテ政務ノ基本ナルコト」ヲ明示セラレマシタ、其ノ趣旨ハ畏クモ政敎基本ノ詔、大敎宣布ノ宣命、神祇鎮祭ノ詔、皇祖ノ大神璽頒布ノ祝詞等ニ明瞭ニ現ハレテ居ル次第デアリマス、今上陛下モ御即位ノ詔ニ於テ、此ノ趣旨ヲ詔述シ給ウタノデアリマシテ、我々臣民トシテハ誠ニ恐懼感激ニ堪ヘナイ所デアリマス、然ルニ翻ツテ我ガ國民教育ノ實情ニ顧ミマスレバ此ノ祭政一致ノ御皇謨ノ普及徹底ニ於テ遺憾ノ點ガ少クナイノデアリマス、天壤無窮ノ御神勅ハ、國定教科書ニ謹載サレテアリマスガ、他ノ御神勅等ノ御趣旨ハ未ダ其ノコトガナイノデアリマス、是非此ノ際是等ノ御趣旨ヲ修身教科書ニ謹載セラレマシテ、是等ノ御神勅ヲ以テ國民教養ノ要義ト爲シ、且ツ國民ノ心理ヲ明治維新ノ皇謨ニ順應セシムル所以ヲ明ニサレマシテ、愈皇國體ヲ明徴ニ致シマスト同時ニ、皇民精神ノ徹底ト涵養トヲ圖ルキウニセラレタイ、殊ニ我國ハ現在曠古未曾有ノ事變ニ際會シテ居ルノデアリマスカラ、之ニ依ツテ愈擧國一致ノ體制ヲ强化シ、東亞永遠ノ新秩序ヲ建設シテ八紘一宇ノ天業ヲ翼贊シ奉ルベキデアルト云フノガ本請願ノ要旨デアリマス、何卒滿場一致御採擇アランコトヲ切望致シマス、此ノ際當局ノ御意見ヲ承ルコトヲ得レバ幸デアリマス

○松尾政府委員　皇祖ノ御神勅等ハ兒童及ビ生徒ノ理解力ノ發達ノ程度ヲ考慮致シマシテ、與フ限リ之ヲ奉揭致シマシテ、其ノ尊キ御精神ヲ奉戴セシムルコトヲ努メテ居ル次第デゴザイマス、唯併シ只今御示ノ詔勅ニ付キマシテハ是ハ必ズシモ其ノ全部ヲ奉揭シテハ居ラナイ現狀デゴザイマスルガ、併シ機會アル度毎ニ此ノ精神ノ徹底ニ學校ト致シマシテハ極力配慮ヲ致シテ居ル次第デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　日程第五、信教自由ノ限界闡明ニ關スル請願、文書表第四四三號――紹介議員守屋榮夫君

○守屋榮夫君　信教自由ノ限界闡明ニ關スル請願ノ趣旨ヲ御説明申上ゲマス、前ノ請願ノ要旨ニ於テモ申述ベマシタヤウニ、天祖天照大御神ノ御神勅ノマヽニ神明ヲ奉齋シ、神ナガラナル祭典ノ本義ニ則リ、盡忠報國ノ赤誠ヲ其ノ日常生活ノ上ニ具現シ、以テ祭政一致ノ御皇謨ヲ翼贊シ奉ルコトハ皇國臣民ノ本分デゴザイマス、我國ニ於テハ是ガ絶對ノ道デアツテ、我ガ臣民ノ總テガ之ヲ遵奉スベキ義務ガアルモノト信ジマス、之ト抵觸スル宗教、思想、信仰ノ存在ハ許サレナイ筈デアリマス、然ルニ歐米文化ノ輸入ニ伴ヒマシテ、思想、信仰ノ混亂甚ダシク、往々ニシテ皇民精神ヲ喪失スルモノヲ生ジ、今日ノ如キ世態人情ヲ馴致スルニ至ツタノハ、國家ノ爲ニ洵ニ憂慮ニ堪ヘザル所デアリ、抑〻祭政一致ノ道ハ我ガ政敎ノ基本デアリ、憲法第二十八條ノ信教自由ノ上ニ超然卓越スルモノナノデアリマス、隨テ我ガ憲法治下ニ於ケル信教ノ自由ナルモノハ絶對ノモノデナク、此ノ崇高ナル皇民ノ義務ト背反セザル範圍内ニ限局サルベキ筈ノモノデアリマス、近ク宗教團體法モ實施セラレルノデアリマスカラ、其ノ以前ニ於キマシテ此ノ趣旨ヲ天下ニ闡明公示セラレマシテ、人心ノ擾ル所ヲ明ニセラレタイト云フノガ本請願ノ趣旨デゴザイマス、滿場ノ委員ノ方々ノ御贊成ヲ願フト同時ニ、併セテ政府ノ御所見ヲ伺ヒタク存ジマス

○松尾政府委員　御承知ノ通リ憲法第二十八條ノ信教ノ自由ト云フノハ、安寧秩序ヲ妨ゲズ、及ビ臣民タルノ義務ニ背カザル限リニ於テ存スルノデアリマス、隨テ神社ニ對シ崇敬ノ誠ヲ致シマスルコトハ、是ハ固ヨリ日本臣民ノ責務デアルト考ヘルノデアリマス、隨テ信教自由ノ其ノ限界ニ付キマシテハ、昨年第七十四帝國議會ニ於テ宗教團體法案ガ審議サレタ際ニモ、屢〻文部大臣ヨリ言明ヲ致シテ居ル所デアリマス、ノミナラズ來ル四月一日カラ施行セラレマスル宗教團體法第十六條ニ於テモ、此ノ憲法保障外ノ行爲ニ對スル監督規定ガ立派ニ設ケラレテ居リマシテ、特ニ其ノ點ニ付テハ私共モ十分注意ヲ拂ヒタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○永田委員　先ノ請願ト本請願トハ時局柄極メテ重要ナ請願ダト思フノデアリマス、吾々ハ此ノ特ニ神社或ハ寺院ノ取扱ニ付テ、豫ネテカラ一ツノ疑問ヲ抱イテ、尚ホ又政府當局ニ希望ヲ申上ゲテ居ツタノデアリマスガ、此ノ機會ニ於テ宗教局長ニ少シ御尋シテ置キタイト思フノデアリマス、神社ニ關係ノアルコトハ主トシテ內務省ガ取扱ツテ居ラレマスカラ、此ノ點等ハ吾々ノ年來ノ希望ガ達セラレマシテ、慥カ來年度カニ神祇院ヲ分置スルトカ云フヤウナ御話モ承ルノデアリマス、時節柄洵ニ結構ナコトデアルト考ヘマス、次ニ文部省ノ宗教局ニ關シテハ、或ハ史蹟ノ調査デアルトカ、寺院ノ取扱、或ハ天然記念物ノ指定等色々重要ナコトヲ取扱ツテ居ラツシヤルノデアリマス、

吾々ハ此ノ點ニ付テハ文部當局ガモット内務省ガヤツタト同ジヤウニ、時局柄宗教局ノ――言葉ヲ換ヘテ申上ゲマスト、機構ノ擴大强化ト云フコトハ、時宜ニ適シタ最モ望マシイコトト思フノデアリマス、是等ニ付テ從來吾々ガ地方施設等ノ請願ヲ致シタ場合ニハ、相當丁寧ニハ取扱ツテ戴イテ居リマスケレドモ、吾々他面カラ見マスト、マダ〳〵人モ少イヤウデアリマス、尙ホ又地方ヲ御旅行ナサツタ場合ニユツクリト其ノ土地ニ留マツテ調査ヲナサルト云フヤウナコトガ、困難ナ事情ニアルコトヲ承ツテ居リマスガ、是等ハ洵ニ數ハシイコトト思フノデアリマス、史蹟ノ如キハ唯一般ノ官吏ガ地方ヲ行政視察ヲシテ歸ルヤウナ工合ニハ行カヌ、餘程地方ノ實際ニ踏込ンデ調査ヲナサラナケレバ、何年掛ツテモ及バナイヤウナコトモアルノデアリマスカラ、モット宗教局ノ方ノ機構ヲ擴大强化サレテ、人モ御增シニナリ、殊ニ考古學デアルトカ史蹟ノ關係ナドハズツト新シイ學者ナドモ入レラレルガ宜イト思フ、何故カ宗教局デハ從來ノ多少弊風ニ囚ハレテ居リハシナイカト云フヤウナ、惡ク言ヒマスト消極的ノヤウナ氣ガシテ吾々ハ不滿ニ思フノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ內務省ノ神社局ト同ジヤウニ宗教局ノ擴大强化ニ付テハ如何ナル御考ヲ持ツテ居ラレルカ、尙ホ是ハ長多イ話デアリマスケレドモ、內務省ノ神社局ト文部省ノ宗教局、ソレカラ宮內省ニ於ケル御陵等ノ關係ハ隨分密接ナル關係ガアルノデアリマス、是等ハ成タケ內務省ヤ宮內省ノ方トモ能ク交涉ヲ保タレテ適當ナル解決ニ進ムヤウニ御調和ヲ圖ツテ戴キタイ點ガ吾々臣民トシテ多イノデアリマス、例ヘバ神社ノ昇格問題トカ史蹟ノ調査等ニ付テハ文部省バカリニ於テモ出來ヌコトガアル、斯ウ云フ點ヲ能ク宮內省方面、內務省方面ト連繫ヲ保タレテ、ウマク解決シテ戴クヤウニト云フコトヲ要望シテ已マス次第デアリマスガ、此ノ機會ニ宗教局長ノ宗教局ノ擴大强化ニ付テノ御意見ヲ御參考ニ拜聽シテ置キタイノデアリマス

○松尾政府委員　文部省宗教局ノ所管致シマス保存行政ニ付テ大變御同情アル御言葉ヲ戴キマシテ感激致シタ次第デアリマス、仰セノ通リ此ノ種ノ事業ニ對シテ御理解ノアル方ハ直グニ御氣付ニナル點デアリマスケレドモ、只今ノ所私共ノ手許ニ於テ處理シ得ル豫算モ甚ダ少イノデアリマス、是等ノ點ニ付キマシテハ極力增額ヲ共ノ方面ノ當局ニ交涉致シテ居ル現狀デゴザイマス、尙ホ機構ノ擴大ニ付キマシテモ慎重ニ考究致スベキ點ガ色々アラウカト考ヘテ居リマス

ソレカラ神社ノ問題ニ付キマシテ、共ノ昇格等ニ付テ神社局ト連繫ヲ圖レト云フコトニ付テハ、是ハ一寸サウ參ラナイノデアリマス、神社共ノモノノ行政ハ內務省ニ於テ所管致シテ居リマスノデ、私ノ方トハ關係ヲ切ッテ居ル次第デアリマス、併シナガラ仰セノ通リ共ノ他ノ諸般ノ問題ニ付テハ或ハ內務省或ハ宮內省等ト密接ナ關係ノアル事柄モ少クナイノデアリマス、ソレ等ニ付キマシテハ或ハ共ノ方面ノ方ガオ互ニ委員ニナルト云フタヤウナ恰好デ以テ連絡モ圖リマスシ、又事務當局ト致シマシテモ絕エズ連絡ヲ密ニ致シマシテ、萬遺漏ノナイヤウニ努力致シテ居ル次第デアリマス

○永田委員　ソレニ付テハ特ニ今年ガ一番好イ時機デハナイカト思フ、卽チ　神武天皇ノ二千六百年ノ記念祭ガ行ハレル年デ、直接文部省ノ豫算デナタテモ、他ノ經費モアルヤウニ承ツテ居ルノデアリマス、無論神社ノコトハ內務省ノ關係デ神社境域ヲ擴張スル費用トシテ四五百万圓モ使フ、或ハ博覽會トカ徵古館ヲ造ルトカ色々ヤツテ居リマスガ、私共ノ見ル所デハ是ガ主トシテ內務省ガ力瘤ヲ入レ過ギテ、肝腎ナ文部省ノ方ハ一寸立遲レテ居リハセヌカト思フ、內務省ガ神祇院デモ獨立致シマスナラバ、文部省トサレテモ或ハ斯ウ云フ機會ニ歷代ノ史蹟ノ今マデ分ツテ居ナイノヲ積極的ニ調査ヲシテ、之ヲ顯彰スルトカ、色々仕事ハ澤山アルト思フノデアリマス、ドウモ其ノ點ニ付テ心細イヤウナ氣ガシマスノデ御尋シタ譯デスガ、ドウゾ此ノ機會ニ餘ニ善處サレタイト云フコトヲ希望ヲ申上ゲマシテ、本案ノ採擇ヲ希望致シマス

○川島委員　信教自由ノ限界闡明ニ關スル請願ノ要旨ヲ見マスト、結構デ至極贊成デゴザイマス、ソコデ、帝國憲法第二十八條ニ信教ノ自由ニ付テ條件ヲ付ケテアルコトハ勿論デゴザイマスガ、其ノ條件ノ範圍ヲ限定シテ無制限デナイト云フコトヲ明瞭ニシテ呉レ、斯ウ云フ御趣意デ、ソレハ私モ至極贊成デゴザイマス、ソレト同時ニ、信教ノ自由、其ノ制限以外ハ自由ダト云フコトヲ明ニスル方ノ側カラ、私ハ此ノ請願ガ一層必要ダト思フノデアリマス、ソコデ最近ノ傾向ヲ見マスト、殊ニ事變以來ハ神社崇敬ノ念ガ盛ニナツテ來タコトハ洵ニ結構デゴザイマスガ、其ノ神社、神宮、官幣大社、國幣大社、中社、小社ト云フ由緒ノ正シイモノヲ尊敬崇拜スルノハ無論結構デゴザイマスガ、田舍ノ山間僻地ニ於キマシテ、其處ヤ此處ニアル、得體ノ分ラナイ、由緒ノ正シクナイ、素姓ノハッキリシナイ、唯神社ノ形ヲ成シテ居ルモノヲ、ソレヲ小學校ノ先生ガ生徒ヲ連レテ行ツテ參拜ヲサセル、ソレガ神社崇敬ダ、斯ウ云フコトデ、神社ヲ崇敬スルコトハ宗教ノ自由ト又違ヒマスカラ、誰モヤルコトデゴザイマスガ、其ノ限度ヲ超エル狀況ガ往々ニシテアル、ソレデハ八紘一宇ノ、儒教デモ佛教デモ何デモ包容シテ居ル吾々ノ御先祖デアル神々ノ道ニ適ハナイコトデアルト思フ、ソレデ此ノ請願ハ、此處カラ先ハ自由ダ、此處カラ先ハ日本帝國臣民トシテ拘束サレナイノダト云フコトヲハッキリシテ、自由ノ範圍ヲハッキリシテ戴キタイ、神社ノ方ハ只今纏ヤ御述ニナリマシタヤウニ內務省ノ所管デアリマス、其ノ方ニ對シテ何人モ異議モ何モナイ、信教ノ自由ノ方ヲ是カラ先ト云フ限度ヲ明ニシ、且ツソレヲ保障スルノハ、是ハ政府トシテ重大ナ仕事デアリマス、憲法制定ノ當時ニ二十八條ノ條項ヲ入レル爲ニ非常ナ議論ヤ何カノアツタノヲ、伊藤サン初メ大奮發デ入レタノデアル、ソレヲ政府トシテ保護シナケレバナラヌ、ソレヲ保護スル責務ハ文部省ノ宗教局ニ懸ツテ居ルノデゴザイマスカラ、ソレヲハッキリシテ戴キタイト思ヒマスガ、此ノ際ニ政府當局ノ御立場ヲ御述ベ下サレバ幸ト思ヒマス

○松尾政府委員　御尤モナ御意見ダト伺ヒマス、其ノ點ニ付キマシテハ差當リ宗教團體或ハ宗教家ノ方面ニ其ノハッキリシタ理解ガナケレバナルマイト存ジマシテ、今年ノ一月カラ三月ノ初ニ掛ケマシテ、全國十一箇所ニ宗教關係者ヲ招集致シマシテ、協議會ヲ開催致シマシタ際ニ、憲法第二十八條竝ニ宗教團體法第十六條ノ精神ヲ能ク說キ聞カセマシテ、理解ヲ深メル處置ヲ講ジタ次第デアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第六、安德天皇聖跡顯彰ニ關スル請願、文書表第四七六號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　此ノ請願ノ要旨ハ此ノ間ノ委員會デ申上ゲマシタケレドモ、玆ニ場面ガ違ヒマシタカラモウ一遍簡單ニ御紹介申上ゲマス、壽永ノ四年三月二十四日ニ壇ノ浦デ安德天皇ハ御入水遊バシテ崩御ノヤウニ傳ヘラレテ居ルノデアリマスケレドモ、事實ハ然ラズシテ、平家ノ一族ハ其ノ後日向ノ方カラ大隅ニ逃レテ參リマシテ、安德天皇ヲ奉ジテ大隅ノ高山町波見浦ニ御上陸ヲ遊バサレテ、ソレカラ吾平鄕ニ暫ク御行在ノ上、其ノ後大隅半島ノ佐多村邊塚ト云フ所カラ種子島ニ御渡リニナリマシテ、ソレカラ、硫黃島ニオ出デニナリマシテ、サウシテ六十何歲カマデ御長命遊バシテ云々ト云フコトガアノ地方ニ傳ツテ居ルノデアリマス、ソレデ是ハ今マデノ歷史上ニアツタコトヲ覆スヤウナ請願デアリマスカラ、文部省ノ方モ隨分材料ガナカツタ爲ニ此ノ間シツカリシタ御答辯ガナカツタノカモ知レマセヌガ、此ノ間ノ請願委員會ニ於キマシテハ、何等據ルベキ史料ガナイカラト云フヤウナ御答辯デアツタノデアリマス、私モ何等史料ガナイ筈ダト思フ、文部省ヤ此ノ邊ニアルベキ筈ハナイ、但シ書類ハナクテモ、地方ニサウ云フ色々ナ實在ガアル、ソレヲ、此ノ請願ノ趣旨ハ、聖蹟ヲ調査ノ上顯彰ヲシテ戴キタイト云フ請願デアリマスカラ、吾々ハ地方カラ斯ル請願ヲ爲シタ場合ニハ、ソレヲ御調査遊バシテ、サウシテソレヲ顯彰スルヤウナ途ヲ文部省トシテ採ツテ戴キタイト云フ趣旨デアリマシタガ、此ノ間ノ參與官ノ御答辯デハドウモハッキリシナカツタ、ソレデ今日ハ改メテ此ノ請願ヲ紹介申上ゲテ宗教局長ノ責任アル御答辯ヲ願ヒタイノデアリマスルガ、尙ホ一寸此ノ問題ノ詳細ヲ此ノ前ニ漏シタ點ヲ玆ニ御參考ノ爲ニ申上ゲテ置キマス、大島郡十島村硫黃島大字宮ノ馬場ニハ、鄕社ノ熊野神社ト云フノガアルノデアリマス、此ノ神社ニハ三種ノ神器ト安德天皇ヲ祭神トシテ祀ツテアリマスルガ、其ノ神社ノ記錄ニハ、天曆二年種子島浦田港ヨリ平家ノ殘族ハ硫黃島ニ渡ツタト云フコトガ書イテアリマス、サウシテ寛元元年五月五日ニ安德天皇ハ此ノ地ニ於テ崩御遊バシタトアリマス、サウシテ現在此ノ熊野神社ノ氏子ハ七十九戶位アリマスルガ、是ハ皆平家ノ殘族ガ彼處ニ天皇ヲ守護シ奉ツテ此處ニ今マデ傳ツテ居ルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、尙ホ此ノ途中ノ種子島ニ居ラレタ場合ニ、西ノ表町ノ伊勢神社、此處ニハ古イ鏡ガ二面アリマスシ、尙ホ中種子村ニモ熊野神社ト云フモノガアルノデアリマス、此ノ史蹟ヲ調ベラレルニハ、種子島ノ伊勢神社ヤ熊野神社ノ調査ガ必要ト思ヒマス、ソレカラモウ一ツ看逃シテハナラヌ點ハ屋久島デアリマス、彼處ノ宮ノ浦ニ益救神社ト云フノガアリマスガ、是ハ現在縣社ニナツテ居リマス、此ノ宮ノ浦ノ益救神社ノ川上ノ方ニ平家ノ城趾ガ今ニ歷然トシテ殘ツテ居ルノデアリマス、是等ノ點ト、モウ一ツ看逃シテナラヌ點ハ大隅ノ佐多村邊塚ニハ平家ノ落武者ガ今デモモウ二百何十戶ニ殖エテ居リマシテ、一ツノ小學校モアリマスルガ、其處ニ行ク途中ニハ道モナイ、私モ一遍行ツテ見タコトガアリマスガ、其處ニハ平家ノ落武者ノ鎧袖等相當年代ノ、七八百年以上經ツタカト思ハレルモノガ澤山アルノデアリマスハ、殊ニアソコノ神宮ノ家ニハ開ケズノ箱ト云フ箱ガアリマシテ、其ノ庭ニ獨立ノ一寸小サイ神社ガアツテ祀ツテアリマス、此ノ平家ノ落チマシタノハ今カラ丁度七百五十年ニナリマスカラ、アノ大隅ノ國ノ歷史、種子島ノ歷史、屋久島ノ歷史、硫黃島ノ歷史等ヲ文部省ノ歷史ニ詳シイ方ガ親シク御調査ヲナサイマシタナラバ何カ得ル所ガアリハセヌカト思フノデアリマス、歷史上ニ於テハ壇ノ浦デ終ツタヤウニ書イテアリマスガ、現ニ平家ノ落武者ガ熊本縣ノ球磨郡ノ山奧ニモ今多數殘ツテ居ル事實モアリマスシ、鹿兒島ノ薩摩半島ノ川邊ニモ此ノ史蹟ガ澤山アル、無論大隅ニハ澤山アツテ、私ノ地方ニモアルノデアリマスガ、ソレハ獨リ屋久島ノミナラズ大島ノ本島マデモ延ビテ、史蹟ガ未ダニ殘ツテ居ル所ガ澤山アルノデアリマスカラ、此ノ事ハ文部省トシテモ唯聞キ捨テニナサレズニ御調査ヲサレ、サウシテ若シサウ云フ事實ガアツタトシマスレバ洵ニ恐懼ニ堪ヘナイコトデアリマスカラ、斯ウ云フ二千六百年ノ記念ノ際等ニ今マデ田舍ニ埋レテ居ツタ聖跡ガ顯彰サレルコトハ洵ニ皇室ノ爲ニモ國民トシテモ結構ナコトト思フノデアリマス、長慶天皇ノ事蹟ガ吾々若イ時ニハ分ラナカツタノガ調査ノ結果分ツテ斯ル目出タイコトニナツタノデアリマスカラ、一旦壇ノ浦デ云々ト傳ヘラレタ安德天皇ノ聖跡ガ斯ウ云フ薩摩ノ無人島ミタヤウナ硫黃島アタリニアルト云フコトガ明ニナリマシタナラバ、洵ニ結構ナコト吾々ハ考ヘルノデアリマス、尙ホ是等ニ付キマシテハ、其ノ他詳シイ史實等ノ材料モ、高山町ノ野村ト云フ人ガ調ベテ居リマスカラ、此ノ人カラ材料ヲ文部省ノ方ニ差上ゲテモ宜ウゴザイマス、此ノ問題ハ決シテ唐人ノ寢言ミタヤウナ話デハアリマセヌ、現在ノ大隅ノ田舍ニ斯ウ云フ傳說ヤ聖跡ガ明ニアルノデアリマスカラ、文部省ハ積極的ニ之ヲ御調査サレタイト云フ請願デアリマスカラ、何卒當局ノ意見ヲ徵セラレテ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○松尾政府委員　仰セノ通リ壽永年間ニ平家ノ一族ガ安德天皇ヲ奉ジテ壇ノ浦カラ遁レ、續イテ此處ニ來タ、彼處ニ來タト云ツタヤウナ諸說ハ、是ハ只今ノ御話バカリデナク、隨分アルノデアリマス、主トシテ江戶時代ノ諸家ノ隨筆ニ載セラレテ居ルノデアリマスガ、ソレ等ニ付キマシテ研究致シマシテモ、所謂其ノ傳說ト云フモノハ阿波トカ備前、肥後、日向、因幡、對島、攝津ト云ツタヤウナ國々ニ其ノ傳說ガ關係ヲ持ツテ居ルノデアリマス、申スマデモナク天皇ヲ敬仰シ奉ル衷情カラ出デタモノデアリマシテ、其ノ點ニハ深ク敬意ヲ表シマス次第デアリマスケレドモ、何分ニモ是ガ我國ノ正史ニ見エナイト云フ所ガ非常ニ遺憾ナ點デアリマシテ、隨テ、冷ヤカナ學術的ノ結論ヲ申シマスルト、オ氣ニ觸ルカモ知レマセヌケレドモ、正史ニ見エナイト云フ立

場カラ申シマシテ、ヤハリ地方的ノ傳說トシテ尊重シテ行クベキモノデハナイカ、斯ウ云ツタヤウナ考ヲ持ツテ居ル次第デアリマス

○永田委員　私ハ其ノ冷ヤカナル點ヲ實際殘念ニ思フ、是ハ遠ク何千年昔ノ歷史サヘモ、ソレ等ハ分ラヌノデアリマスルガ、ソレ等ハ或ハ古墳ノ調査トカ、出土品ノ勾玉デアルトカ、色々ナ刀劍、サウ云フ考古學上ノ知識トカ、有ユルモノヲ綜合シマスト、今マデ全ク不明デアツタ史蹟ナドモ相當明瞭ニナツテ來ルコトハ世間何處ニモアルノデアリマス、況シテ安德天皇ニ關係ノアルコトハ僅ニマダ七百五十五年ノ昔ナノデアル、サウ大シタコトデハナイ、殊ニ此ノ大隅ニハ其ノ當時肝付氏ト云フノガ九百五十年昔カラ居ツタ、其ノ時代ノ忠臣デアル、サウシテ其ノ後ニ島津サンガ來ラレタノデアルガ漸ク七百年ニシカナラス、ソコデ七百年カラ八百年ノ間ニ行ハレタ平家ノ滅亡デアルガ、昔ハアノ通リ大將ガ死ヌ場合ハ僞ツテ大將ノ身替リニナツテ本物ハ逃ゲタリ或ハ逃ガシタリシテ餘命ヲ他ノ地方ニ送ツタ例ガ日本ノ歷史ニハ澤山アルノデアリマス、況シテ一天萬乘ノ僅カ御歲七八歲ニナラセラレザル幼君ヲ如何ニ淸盛ノ妻ノ二位ノ局ガ慘酷ナ人カ知レマセヌガ、一天萬乘ノ君ヲ抱イテ入水スルト云フヤウナコトハ日本國民ノ傳統的ナ精神ニ是ハ悖ルモノデアル、吾々ハ天皇陛下ニ對シ奉ツテハ海ノ底ヲ潛ツテモ嚴ヲ分ケテモ御救ヒ申スト云フノガ日本國民ノ傳統的ナ精神ニナツテ居ルノデハアリマセヌカ、然ルニ斯ル無慈悲ナコトヲシテ入水スルト云フコトハ是ハ決シテ受取レス、又源氏ニシテモ如何ニ範賴ヤ義經ガ勇猛デアツテモソンナ亂暴ナコトヲスル筈ハナイト思フノデアリマス、私ハ斯ウ云フ點カラ或ハ文部當局ガ徒ニ記紀ヲ重ンゼラレル、是モ無論大事ナコトデアリマスケレドモ、今日學術ガ進歩シテ交通ヤ色々ナ方面ニ於テ、各種ノ事情ガ明ニナツタ以上ハ現代ノ學者ハモツト進ンデ、殊ニ文科ノ人ナドハ斯ウ云フ問題ニ付テハ身ヲ粉ニシテモ、自分ハ食ハズトモ之ヲ研究シテ明ニシタイト云フ熱意ガ必要デアル、現在ノ役人ト云フモノハドウモ徒ニ旅費ガ云々トカ、人ガ居ナケレバ之ヲ放ツタラカシテ置ク傾向ガアツテ、是ハ甚ダ吾々ハ遺憾ニ思フ、殊ニ文部省當局ハ斯ウ云フ問題ニ向ツテハ誰カ一ツ熱意ヲ持ツタ人ニ調査ヲ命ゼラレテヤラレナケレバイカヌト思フ、今仰シヤイマシタヤウナ御說明デハ大隅ノコトハ隱レテ居ル、現ニ大隅ニ斯ウ云フ史實ガアツタ以上ハ、平家ガ居ツテ、斯ウ云フ鎧、下垂、又三種ノ神器、サウ云フモノヲ寫眞機ヲ持ツテドンナモノデアルカ一ツ行ツテ寫眞ニ撮ツテ來ル位ノ熱意ガナケレバナラヌト思フ、今ノ學者ヤ役人ガ知ラヌコトガ澤山アル、サウ云フコトハ進ンデ研究スレバ今マデ忘レラレテ居ツタ史蹟ニ顯彰サレルモノガ澤山アルト思フノデアリマス、顯彰シテソレガ有ユル國民ノ爲ニ、國ノ爲ニ惡イト云フコトナラバ吾々ハ何モ請願ハ致シマセヌ、確ニ國民思想善導ノ上ニ效果ガアルト信ジマシタカラ之ヲ請願シテ居ルノデアリマス、ソレヲ此ノ間カラノ答辯ニ依リマスト、如何ニモ呆氣ナイヤウナソンナコトハ何モ聽キモシナケレバ書イテモナイカラ、倦等ハ知ラヌト言ツテ振放スヤウナ不親切ナ御答辯デアツタカラ、私等ハ此ノ請願ヲ繰返シテ居ルノデアリマス、私ハドウモ分ラヌカラモウ一遍尋ネマスガ御答辯ヲ希望致シマス

○坂東委員　今專門ノ宗教局長ガ居ラレマスカラ、進ンデ永田君カラモウ一度御聽ニナツタラドウデスカ

○永田委員　デハモウ一遍宗教局長、是ハドウデスカ、冗談デハアリマセス、モウ一遍答辯願ヒマス、サウ云フ冷ヤカナ答辯デハ私ハ滿足シマセヌ

○稻田委員　宗教局長サンノ御答辯ニ依リマスト、正史ニナイカラ取上ゲナイ、贊成スルコトガ出來ナイト云フヤウナ御答辯デアリマスガ、正史モ人ノ作ツタ正史デアリマスカラ、是ガ絕對性ノモノデハナイト思フ、サウ云フ風ナ非科學的ナ御答辯デナシニ、熱誠アル所ノ請願人ナリ、紹介人ナリノ意向ヲ尊重セラレマシテ——私ハ鳥取縣デアツテ、因幡ニモ安德天皇ノ御陵モアルノデスカラ、大イニ調ベテ參リタイト思フ、デスカラサウ云フ正史ニナイカラト云フヤウナコトデナシニ、一ツ文部省ハ畏多クモ上皇室ニ對スル御陵ノコトデアリマスカラ、是ハ一ツ愼重ナ態度ヲ以テ調査スルト云フコトヲ決定アランコトヲ希望致シマス

○坂東委員　此ノ請願ソレ自體ハ安德天皇ヂ聖跡顯彰ニ關スル請願デアリマスカラ、無論採擇スベキモノデアリマスト同時ニ、正史ニナイトハ言ヒナガラ、各地方デ各種ノ傳說ガアル、或ハ何カ事實ガアルト致シマスレバ、政府トシテハヤハリ調査スル所ノ責任ガアルト思ヒマスカラ、ドウカ適當ナ機會ニ於キマシテ、此ノ請願ノ箇所ノミナラズ、總テ傳說等ガアル所ハ十分調査セラレンコトヲ希望致シマス

採擇セラレンコトヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ、是デ文部省關係ハ終了致シマシタ

———

○清委員長　內務省所管、日程第一、自家用自轉車稅減免ニ關スル請願、文書表第五〇五號——紹介議員稻田直道君

○稻田委員　全國農漁山村及ビ中小商工業者其ノ他殆ンド一般ノ各家庭ガ有シテ居リマス自家用自轉車ハ家事上缺クベカラザル必需品ナルニ拘ラズ、現在各府縣市町村ニ於テ之ニ課稅シ、且ツ其ノ稅率ハ一樣ニ重キニ失シツツアリマスコトハ、洵ニ遺憾ニ堪ヘナイノデアリマス、本案ハ既ニ數回帝國議會ノ請願委員會ヲ通過シテ居リマス、仍テ政府ハ今回地方稅制ノ改革ヲ斷行セラルルニ當リマシテ、此ノ際人ノ足ニ課稅スルヤウナ自家用自轉車稅ヲ出來レバ全廢シテ貰ヒタイノデアリマス、併シ時局柄全廢ガ出來ナイナラバ、此ノ機會ニ於テ高率減稅ニ關シ適當ナル措置ヲ講ゼラレンコトヲ望ム次第デアリマス、此ノ際政府當局ノ御方針ヲ承リマシテ、速ニ私ノ申シマス希望ノ實現サレマスヤウニ、本委員會ニ於テ御採擇ヲランコトヲ希望スル次第デアリマス

○靑山政府委員　自轉車ニ對シマスル地方稅負擔ノ輕減ヲ圖リマスコトハ社會政策的見地ヨリ致シマシテ極メテ緊要ナ事柄ト考ヘマス、昭和十二年度以來、臨時地方財政補給金ヲ以テ普通自轉車一臺ニ付キ本稅二圓ヲ超ユルモノハ二圓ヲ目當トシテ課稅セシムルコトト致シテ參ツタノデアリマス、此ノ度ノ稅制改正ニ當リマシテハ、自轉車稅ハ之ヲ市町村ニ移讓シテ、更ニ其ノ賦課率ハ大體現在ノ負擔額ノ半額程度卽チ一臺ニ付キ二圓程度ニ輕減セシムル方針デアリマス、尙ホ自轉車稅ノ賦課ニ付キ、自家用自轉車ト其ノ他ノ自轉車ト區分シ、自家用自轉車ニ對スル課稅ヲ全廢シ、又ハ特ニ輕減致シマスコトハ、用途ノ誤界ガ明瞭デアリマセヌシ、用途ニ依ツテ區別シテ課稅スルコトハ、物織稅トシテ適當デナイヤウニ存ジマスノデ、斯樣ナコトニ相成ツテ居ルノデゴザイマスルカラ左樣御承知ヲ願ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

———

○清委員長　日程第二、鳥取縣ニ於ケル道路改良工事促進ノ請願、文書表第五四八號——紹介議員稻田直道君

○稻田委員　鳥取縣ハ全國稀ニ見ル水害地デアリマシテ、是ガ爲ニ縣債ノ多イコトモ全國中有名ナモノデアリマス、斯樣ニ水害ノ多イ縣デアリ、而モ金ノナイ縣デアルト云フコトニ於テ縣內ノ土木事業ハ洵ニ振ハナイノデアリマス、隨テ道路ノ狹少ト粗惡ナルコトハ全國ニ比類ガナイノデアリマス、ソレガ爲ニ產業ハ萎靡シ、文化ハ遲延セルノ狀態デアリマシテ、既ニ屢〻當局ニ陳情致シテ居リマス如ク、鳥取縣ノ振興ハ實ニ道路政策ノ根本的解決ニ存スルモノト言ウテモ過言デハアリマセヌ、今ヤ支那事變ハ益〻進展シ、國民齊シク長期戰ニ耐ユルノ覺悟ヲ以テ政府ノ意圖セラルル國家總動員計畫ニ順應シ、其ノ目的達成ニ協力シツツアルノデアリマス、時局ニ卽應セル各種施設ノ擴充ハ當局ノ夙ニ唱導セラルル所デアリマシテ、之ヲ道路政策上ヨリ見ルニ、生產力ノ擴充、銃後ノ安定又ハ軍事施設ニ直接關係アル道路ノ整備ハ、其ノ最モ重要ニシテ適切ナル事業デアリマス、本縣ノ如キハ奧地ニ多數ノ森林鑛山等ノ資源ヲ包藏シ、軍事施設又各所ニ點在シテ居ル現況デアリマスルガ、之ニ適應スベキ道路ハ一トシテ見ルベキモノガナイノデアリマス、縣民ノ常ニ痛恨事トシテ居ル所デアリマシテ、其ノ改修ハ眞ニ此ノ地方ト致シマシテ、洵ニ喫緊ノ事業デアルノデアリマス、茲ニ政府ハ是等事業ノ重要性ニ鑑ミ、昭和十四年度ニ於テ其ノ一部ヲ認メラレマシテ、國庫助成ノ途ヲ講ゼラレマシタルハ、地方民ノ感激措ク能ハザル所デアリマス、併シ右ハ何レモ局部ニ止リ、今後引續キ延長施行セラレルニアラザレバ所期ノ目的ヲ達スル能ハザルモノガ多イノデアリマス、希クハ如上ノ事情ヲ御諒察セラレマシテ、今後政費ノ許ス限リ是ガ實現ニ付テ特別ノ御高配ヲ賜ハランコトヲ願望スル次第デアリマス、政府ノ御所見ヲ承リマシテ御採擇アランコトヲ希望スル次第デアリマス

○靑山政府委員　只今稻田君ノ請願ノ御趣旨ハ至極御同感デアリマス、政府ハ昭和十五年度ニ於テ國道轄ヲ以テ鳥取市內ノ國道ノ改修ヲ致シ又縣道ノ改良事業ニ對シテモ相當ノ額ヲ助成致ス考デゴザイマス、併シナガラ斯ノ如キコトガ必ズシモ十分ハ思ハレマセヌカラ、尙ホ政府財政ノ都合ヲ考究致シマシテ、御期待ニ副フベク努メル考デゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

———

○清委員長　日程第三、猪名川改修工事ニ伴フ「ダム」構築反對ノ請願、文書表第一七號——紹介議員前田房之助君

○坂東委員　御依頼ニ依ツテ私カラ紹介致シマス

右請願ノ趣旨ハ兵庫縣猪名川改修工事ニ關聯シテ、同縣川邊郡東谷村大字蟲生字ヒゼンコ地先ヨリ、同郡多田村大字蟲生字ヒゼンコ地先ニ亙リ、猪名川ニ堰堤ヲ構築シテ一大貯水池タラシメ、該堰堤ノ高サヲシテ四十五米ニ達セシムルノ計畫アルヤニ仄聞スルガ、斯クテハ多田村ノ一部東谷村及ビ中谷村三笘村ノ中心地帶耕地面積約三百町歩、住家約五百戶ヲ浸沒セシムルニ至ルハ必至デアリマシテ、鄕土愛ニ燃ユル住民ハ祖先墳墓ノ地ヲ棄テ四方ニ離散スルノ悲境ニ陷ルノミナラズ、三笘村自治體ノ破滅ヲ來スニ至ルハ頗ル憂慮ニ堪ヘマセヌ、仍テ前記猪名川改修工事ニ伴フ「ダム」構築ハ、之ヲ取止メラレタイト云フノガ請願ノ要旨デアリマス、一應政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○靑山政府委員　本問題ハ相當重大ナ問題デゴザイマシテ、此ノ際政府ノ考ヲ一應申述ベテ請願者ニ對スル御答辯ト致シタイ積リデゴザイマス、猪名川ハ阪神間ヲ流下スル神崎川ノ支流デアリマシテ、其ノ氾濫面積兵庫縣下ニ二千五百三十七町歩、大阪府下ニ一千百五十町歩デアリマス、本川タル神崎川ハ洪水量五万個ヲ改流セシメル計畫デアツテ、中小河川トシテ、昭和七年度以降國庫ノ補助ヲ受ケ、根本改修工事ヲ施行致シマシテ、現在ハ殆ド竣功ニ近付イテ居ルノデアリマス、然ルニ昭和十三年度ニ於ケル洪水ハ、上流ノ猪名川デ氾濫致シマシタ爲メ、改修部分ハ安全デアリマシタガ、上流ニ於テ氾濫セズニ、洪水ヲ流スモノトスレバ、神崎川ノ受クル洪水量七万個トナリ、計畫洪水量ヨリ二万個ヲ超過シ、破堤溢水ヲ免レザルコトトナルノデアリマス、隨テ猪名川改修ノ計畫ニ當リマシテハ、二ツノ方法ヲ立テタノデゴザイマス、其ノ第一ハ、池田市地先ヨリ神崎川河口、海ニ至ル間、洪水量七万個ヲ改流スベキモノ、今一ツハ上流部ニ堰堤ヲ設ケテ、洪水量二万個ヲ貯溜シテ五万個ヲ流下セシメルモノ、此ノ二ツノ案ニ付キ愼重審議ヲ遂ゲタノデアリマス、第一案ハ、新ニ改修スル部分ノ川幅ヲ擴張シテ築堤スルノ外、既設ノ神崎川及ビ派川ノ左門殿川ノ兩川ニ亙リ、既ニ改修濟ノ箇所ヲ全部川幅ヲ擴張シタ上ニ、堤防ノ積上ヲ要スルノデアリマス、然ルニ兩川沿岸ハ改修工事ノ進捗ト併行シマシテ、殆ド工場地或ハ新ニ住宅地トナツテ居リマスケレドモ、斯ル箇所ヲモ尙ホ川副ノ擴張ヲ要スルコトトナルノデアリマス、以上ノ川幅擴張ノ爲ニ、池田市以下沿岸ニ於テ七百餘戶ノ移轉ヲ要スルノデアリマシテ、又耕地百十二町歩ガ潰地トナルノデアリマス、第二案ハ猪名川上流ニ高サ四十五米ノ堰堤ヲ設ケマシテ、此處ニ洪水量二万個ヲ貯溜致シマス結果、池田市地先ヨリ神崎川合流點ニ至ル間ハ、現在ノ箕面川ノ川幅デ足リ、箕面川ノ分流點以下ノ猪名川ハ、之ヲ廢川トシテ國土ノ利用價値ヲ增スコトトナリ、又既ニ改修濟ノ神崎川、左門殿川ハ、現在ノ儘デ宜シイコトニナルノデゴザイマス、堰堤築造ノ爲メ水浸スル土地ハ三笘村ニ亙

リ、耕宅地合セテ百十九町歩、山林原野約七十二町歩、計約百九十一町歩、移轉戸數百二十戸デアリマス、是等ノ方々ニハ洵ニ御迷惑デアラウト思ヒマスノデ、出來得ル限リ犧牲ヲ最小限度ニ止メタイト考ヘテ居ルノデアリマス、前ニ述ベマシタヤウナ次第デ、下流神崎川、猪名川ノ沿岸ガ、阪神間ニ於ケル工業地域デアリ、且ツ又交通運輸上國家的ニ極メテ枢要ナ地タル點ニ鑑ミマシテ、第二案タル堰堤設置ノ計畫ニ決定致シタ次第デゴザイマス、陪テ請願ニ對シマシテモ、尙ホ十分研究シテ、過ナキヲ期シタイ考デゴザイマス

○坂東委員　此ノ「ダム」ノ構築ハ、大局カラ見テ勿論必要デアリマセウガ、之ニ依ツテ蒙ル損害、詰リ百數十町歩ノ耕地、或ハ數百戸ノ住民、ソレニ對スル損害賠償ノ途ハドウ云フ風ニナツテ居マスカ

○青山政府委員　數字ニ亙ルコトハ説明員カラ御答致サセマス、御許ヲ願ヒマス

○澤説明員　此ノ「ダム」構築ノ結果、水沒致シマス土地ノ補償人家ノ移轉ニ付キマシテハ、出來得ル限リ考ヘナケレバナラヌト思ツテ居リマス、豫算等ニモ相當ノ費用ヲ計上致シテ居ルノデアリマスガ、今此ノ席上デ單價等ニ付テ申上ゲルコトハ、一寸差控ヘタイト思ヒマス

○坂東委員　是ハ多數ノ人ガ犧牲ニナルノデアリマスカラ、被害者ト云ヒマスカ、損害ヲ受ケル人ガ不平ノナイヤウニ、適當ナル補償或ハ賠償ヲスルコトガ必要ト思ヒマス

○庄司委員　只今政府委員ノ御答辯ヲ拜聽シテ居リマスト、單ニ洪水ノ氾濫ヲ防止センガ爲ノ「ダム」ノ構築デゴザイマスカ、其ノヤウナ意味ニ御伺ヲシタノデアリマスガ、何カ下流ノ方面ニ於テ工業地帶デアルガ故ニト云フヤウナ御話モアツタヤウデスガ、「ダム」ヲ利用シテ、卽チ利水ニ依ツテ工業ガ勃興シ、或ハ又電力ヲ起ス、各種ノ利益ガアル、「ダム」ノ構築ニ依ツテ下流方面ノ工場地帶ニ於テ利益ガ伴フモノデアルカドウカ、單ナル洪水氾濫ノ防遏ノ爲ノ「ダム」ノ構築デアルカドウカ、利水的ノ工事デアルカドウカト云フコトヲ參考ニ伺ヒタイ

○澤説明員　御答致シマス、猪名川ノ改修計畫ハ、元々猪名川沿岸ノ治水ト云フコトヲ目的ニ致シテ居ツタモノデアリマス、ソレデ堤防ノ築造ニ代ルベキ施設トシテ、「ダム」ヲ造ルト云フ計畫ヲシタノデゴザイマスガ、御話ニナリマシタヤウニ、「ダム」ヲ造リマスト、其處ニ洪水ヲ貯溜スルコトガ出來マスノデ、治水上ノ目的ヲ達スルト同時ニ、其ノ附帶的ノ副産物トシテ、其處ニ出來ル水ヲ利用スルコトモ勿論可能ナ譯デゴザイマス、事業ノ目的トシマシテハ治水ト云フコトデアリマシテ、豫算ノ方ニ於テモ治水事業直轄河川トシテ改修スルコトニナツテ居リマシテ、副産物トシマシテ此ノ水ヲ利用スルコトガ出來ルノデアリマス

○杉山委員　今ノ御説明ヲ伺ツテ、猪名川改修工事ニ付テ、川ノ幅員ヲ廣クシタラ宜イカ、或ハ「ダム」ヲ造ツタ方ガ宜イカ、又犧牲者ノ數、土地ノ面積、斯ウ云フモノヲ能ク比較研究シテ、此ノ第二案ト云ヒマスカ、「ダム」案ニナツタヤウニ伺ツタノデ、サウ云フ意味カラ申シマスト、是ハ罹災者ノ方ニハ非常ニ氣ノ毒デアルガ、已ムヲ得ナイコトダト思フノデアリマスガ、其ノ「ダム」工事ニ依ツテ、果シテ利水ガ完全ニ行クノデアルカドウカ、「ダム」ヲ拵ヘテモ亦ソレニ依ツテ尙ホ從來ヨリモ、ヨリヒドイ水害ガ起ラナイトモ限ラナイノデアツテ、其ノ爲ニ却ツテ「ダム」ガ壞レテ、下ガ一層ヒドクナルト云フコトガアルト、是コソ取返シガ付カヌト思フノデアツテ、其ノ點ニ關スル完全ナ見透シガアルノカドウカト云フコトト、モウ一ツハ罹災者ニ對シマス所ノ、坂東委員カラモ御話ガゴザイマシタヤウニ、是ハ十分ナル補償ヲ願ハナケレバナラヌト思フ、所ガ從來カラ內務省ガ河川改修ヲ致シマシテ、色々立退キ等ニ對スル補償等ニ於キマシテ、地主ニ對シマシテハ相當ナコトガサレルノデアリマスガ、時ニ依リマスト小作人、或ハ土地ヲ借リテ居ルヤウナ者ニハ、非常ニ薄イ例ガ各所ニ見受ケラレルノデアリマス、此ノ點ニ關シテモ十分是ハ御注意アツテ欲シイト云フコトヲ、私ハ此ノ際ニ政府ニ御願シテ置キタイト思ツテ居リマス

○澤説明員　御答致シマス、「ダム」築造ノ結果却テソレガ治水上惡影響ヲ來スヤウナ虞ハナイデアラウカ、治水計畫ガ確實ナモノデアラウカドウカト云フ趣旨ノ御尋デゴザイマシタガ、其ノ「ダム」ノ點等ニ付キマシテハ、從來內務省ガ種々調査ヲ致シマシテ、是ナラ大丈夫ト云フ大體確信ヲ以テマシテ施行スル譯デアリマス、御心配ノヤウナコトハ先ヅナイト信ジテ居リマス、第二ニ補助ノ問題ニ付キマシテ、從來內務省ノ補助ガ非常ニ薄イト云フ御話デゴザイマシタガ、此ノ「ダム」ノ築造ノ結果犧牲ヲ被ル方々ハ洵ニ御迷惑ト存ジマスノデ、先程參與官カラモ御答辯ガアリマシタ如ク、出來得ル限リ犧牲ヲ最小限度ニ止メ、又犧牲ニナル方ニ對シマシテハ出來得ル限リノ補助ヲ爲シ、或ハ縣ト協議致シマシテ出來ルダケノ手段ヲ講ジタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　本件ハ既ニ政府ノ方針モ決定シテ居ルコトデアリマスカラ、參考送付ニ願ヒマス

○清委員長　參考送付ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　參考送付ニ決シマシタ

○清委員長　日程第四、高瀨川改修工事速進ノ請願、文書表六七八號――紹介議員小笠原八十美君

○小笠原委員　本請願ハ青森縣上北郡小川原沼ヨリ太平洋ニ通ズル高瀨川ノ改修速進ニ關スル請願デアリマス、理由ハ青森縣上北郡小川原沼ニ注グ七戸川ノ改修工事ハ昭和七年著手サレ次デ天間川、砂土路川、赤川等ノ改修施行サレタノデアリマス、右諸川ノ改修工事ハ地方產業ニ稗益スル所甚大ニシテ殊ニ數度ノ大洪水ニ際シテモ些少ノ氾濫ヲ見ルコトモナク、是等河川ニ因ル洪水ノ被害ヲ根本的ニ除去スルコトヲ得タノデアリマス、然ルニ右四川改修ノ結果融雪降雨等ノ出水時ニハ本支流共急速度ニ吐出シテ、小川原沼ハ一時ニ增水シ、小川原沼ヨリ太平洋ニ通ズル高瀨川ノ排水之ニ伴ハザル爲メ、小川原沼沿岸田畑ニ對シ氾濫スルコト夥シク、殊ニ小川原沼ハ前記河川改修前ニ比シ增水速キニ反シマシテ減水遲引キデアリマシテ、其ノ結果沿岸ノ田畑ノ冠水日數ハ永引キマシテ、陪ヒマシテ被害ハ甚大デアリマス、仍テ小川原沼及ビ小川原沼ト太平洋トノ中間河川タル高瀨川ト

ノ改修竝ニ同川河口ニ適當ナル工事ヲ施行スルニアラザレバ、到底是ガ排水ヲ圓滑ナラシメ、小川原沼沿岸ノ被害ヲ除去スルコトハ斷ジテ出來ナイノデアリマス、而シテ一面ニハ高瀨川河口ヲ中心トスル沖合一帶ハ有名ナル漁場デアリマシテ、河口ニ對スル施設ニ依ツテ漁船ノ避難港タラシムルコトヲ得ルノデアリマシテ、本縣太平洋岸北方白糠港ト南八戸港トノ中間ニ位シテ漁業者ノ便益重大ナルモノアルノミナラズ、其ノ施設ト相俟ツテ漁船ハ小川原沼ニ出入シ、東北本線沼崎驛ヲ起點ト致シマシテ、生魚ノ鐵道輸送ヲ開始シ得ラレルノデアリマス、仍テ海陸連絡ニ依リマシテ地方開發上最モ有效適切ナル計畫ト信ズルノデアリマス、曾テ先年此ノ地方ノ沿岸ノ町村ハ此處ニ著眼致シマシテ、數年來前記沼尻及ビ高瀨川ノ一部改修ヲ實施セラレマシタケレドモ、理想的改修及ビ河口修築ハ疲弊セル關係町村ノ負擔ニ堪ヘザル所デアリマシテ、地方振興竝ニ地方開發上最非トモ國費ヲ以テ急速ナル改修ノ實施ヲ要望スル次第デアリマス、此ノ際政府ノ御所見ヲ伺ツテ見タイト思ヒマス

○青山政府委員　高瀨川改修竝ニ小川原沼尻ノ避難港トシテノ利用ニ付テハ、技術的ニ愼重研究ヲ要スル問題デゴザイマシテ、目下調査ヲ進メテ居ル譯デゴザイマス、今後尙ホ調査ヲ繼續致シマシテ、成ルベク御希望ニ副フベク財政ノ許ス限リ助成モ致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員長　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第五、青年禁酒法制定ニ關スル請願、日程第六、青年禁酒法制定反對ノ請願、此ノ二案ヲ一括シテ議題ニ供シマス――高橋壽太郎君

○高橋壽太郎君　私ハ青年禁酒法制定ノ請願ノ紹介議員トシテ其ノ趣旨ヲ申述ベマス、青年禁酒法ト申シマスノハ、滿二十歲以上二十五歲未滿ノ者ニ酒ヲ飲ムコトヲ禁止スルト云フ案デアリマス、只今マデ未成年者ハ飲酒禁止法ニ依ツテ飲酒ノ習慣カラ遠ザケラレテ居ツタノデアリマスガ、丁年ニ達シマシテモ更ニ二十五歲ニナルマデハ飲酒ノ習慣カラ之ヲ遠ザケルヤウニ盛立テテ行カウト云フ案デアリマス、本案ハ今マデ酒ヲ飲ムコトノ自由ヲ有シタ者ヲ拘束スルト云フ案デハナイノデアリマシテ、今マデ酒ヲ飲マナカツタ者ヲ丁年ニ達シテモ更ニ二十五歲ニナルマデ酒ヲ飲マセナイヤウニショウト云フ案デアリマス、酒ノ害ノ多イコトハ今更申スマデモアリマセス、衆議院ニ於キマシテハ昭和七年八月二十二日各派協議會ニ於ケル申合事項トシテ、院內ニ酒類ノ搬入及ビ販賣ヲ禁止スルコト、但シ儀禮ノ場合ハ此ノ限リニアラズト云フ一ツノ禁酒法ヲ申合ハサレタノデアリマス、是ハ此處ニ於テ飲酒スルコトハ國政參與ノ道ニ副フモノデナイト云フ見解カラ下サレタコトハ明カデアリマス、若シ酒ニ害ガナクテ酒ハ百藥ノ長デアルナラバ、是ト反對ニ議員ハ宜シク飲酒スベシト云フ申合セヲスベキデアツタラウト思ヒマス、最早是ダケノ事實ガアルノニ、オ互議員トシテ今更酒ヲ百藥ノ長ト主張スル理由ハナカラウト私ハ思フ、而モ議員諸君ハモウ立派ナ一國ノ選良トシテ學德共ニ進ンダ人格者デアラレルノデアリマス、ソレデモ尙且ツ酒ヲ飲ムト常軌ヲ逸スルコトモ屢々アリ勝チナノデアリマス、況ヤ血氣未ダ收マラザル青年ガ酒ヲ飲ムト云フコトハ、兎角惡イ結果ヲ及ボスノミナラズ、マダ二十五歲マデハ心身發育ノ盛ナ時デアリマスカラ、其ノ際ニ「アルコール」ノ中毒的症狀ヲ受ケテ、其ノ發達ヲ阻碍セラレルト云フコトハ重大ナルコトデアリマシテ、今日ノ如ク人的資源ノコトヲヤカマシク論議セラレル際ニ於キマシテハ、最モ青年ノ禁酒法ハ此ノ際制定實行セラレナケレバナラヌト存ズルノデアリマス、又世ノ中デハ青年禁酒法ヲヤレバ、モウ結婚ノ儀式ニモ、或ハ出征軍人ガ出テ行カレル場合ニモ、一切酒ハイケナイト云フヤウニ頑ナ考デ居ラレマスケレドモ、內務省ニ於ケル未成年飲酒禁止法發布ノ際ニ示達サレマシタ文書ヲ見マスト、サウ云フ儀式、儀禮ニ關係シタ場合ニハ飲酒ヲスルコトヲ止メルノデハナイト云フ趣旨ヲ明ニシテ居ルノデアリマス、尙又或ル論者ハ、軍隊ト酒ハ相離レナイ關係ニアルノダ、之ニ依ツテ士氣ヲ皷舞スルト云フヤウナコトヲ申サレル人モアリマスガ、私ハ三十年ノ軍隊生活ニ於テ、其ノ然ラザル所以ヲ能ク體驗シテ居ルノデアリマス、酒ハ如何ニモ飲ンダ當座ハ大變士氣ガ擧ツタヤウニ見エマスケレドモ、直グニ酒ノ醒メルト共ニ心身ニ弛緩ヲ生ジマシテ、甚ダ良カラザル結果ヲ持チ來スノデアリマス、殊ニ今日ノヤウナ精密ナル兵器ヲ操縱シ、或ハ水雷ノ攪構ヲイチリ、或ハ大砲ノ射擊等ニ至リマシテハ、酒ヲ飲ンダ者サドノ到底其ノ任ニ耐ウル者デハアリマセヌ、私共ハ日本ノ軍隊ヲ彌ガ上ニモ精鋭ナラシムル爲ニハ、ヤハリ青年禁酒法ニ依ツテ何處マデモ心身ノ極メテ健全ナ軍隊ヲ編成シナケレバナラヌト云フコトヲ痛切ニ感ズルノデアリマス、此ノ度ノ歐羅巴戰爭ニ於テ各國ノ軍隊ハ酒ニ對シテドウ云フ處置ヲ執ツテ居ルカト申シマスト、「フィンランド」ノ如キハ國ヲ擧ゲテノ禁酒令ヲ布イタノデアリマス、宜ナルカナ三百五十万人ノ少數ナ國民ガ一億何千万人ト云フ露西亞ノ國民ヲ相手ニシテ、健氣ニモ善戰善鬪、今尙ホ「ソ」聯ノ大軍ヲ蹴散ラシテ居ルノデアリマス、此ノ高キ道德的ノ教養ガアノ「フィンランド」人ノ涙グマシイ戰果ヲ擧ゲ得タモノト私ハ偏ニ敬服致スノデアリマス、其ノ他佛蘭西ノ如キハ一週間ノ中ニ三日禁酒ノ日ヲ制定致シマシテ、酒ノ販賣ヲ許シマセス、更ニ最近ニハアノ日本デ茶ヲ飲ムガ如ク葡萄酒ヲガブ飲ミヲスル佛蘭西人ニ對シテ、一人一週間ニ二「リットル」シカ飲マサナイト云フ制限ヲシテ居ル、又獨逸ノ如キハ麥酒「ワイン」類等ニハ戰時稅ト云フ重稅ヲ課シタノデアリマス、尙ホ「ヒットラー・ユーゲント」ヲ初メ二十五歲以下ノ青年ノ禁酒運動ガ盛ニ行ハレテ居ル、軍隊ノ酒保ニ於テモ、麥酒ハハツキリ致シマセヌガ、其ノ他ノ酒類ヲ禁ジテ專ラ果物ノ汁、牛乳等ヲ用ユルコトヲ慫慂シテ居ルノデアリマス、英吉利ノ如キモヤハリ酒類ノ販賣時間ヲ制限シテ、稍禁酒令ニ近イヤウナ法律ヲ布イタヤウデアリマス、軍隊モ酒ハ一切廢シマシテ、牛乳及ビ「シロップ」ヲ使用スルト云フコトヲ奬勵シテ居ル有樣デアリマス、斯樣ナ次第デアリマシテ、軍隊ハ勿論ノコト、戰時ニ於ケル國民ハ須ク酒ノ使用ヲ禁ジテ、大イニ國家總動員ノ實ヲ擧ゲナケレバナラナイト存ジマス、日本ノ國史ヲ

ドゥンケルキルヒ＝条理外ブルトゥ＝少なくモノ＝人間ノ生活ハ、人間ノ存ヤ＝ドイツ、又道徳的ニ人ノ生活ハ、是レ人間ノ存在ノ理由ニ基ク道徳的ニ人ノ生活ハ、

リマスガ、仮ニ禁酒ト云ヘバ大體各州ノ自由ニ任セテアリマス、隨テ四十七州デアリ
マスカ、其ノ州ノ中ニハ今尚ホ絶對禁酒ヲ
デ居ル州ハ六ツアリマス、マダ各州ノ中
カ各自治團體ニ對シ禁酒ヲ採用スベキカ否
ヲ自由意思ニ任セテアル州ガ二十州アル、又人民投票ニ依ツテ禁酒制ヲ布イタ自
治團體ハ五千町村ニ上ツテ居ルノデアリマ
ス、併シ私共ガ亞米利加ノ禁酒法ヲ見ルト
如何ニモ唯飛デ極端ニ走ツテ居ル、ナゼナ
ラバ老幼ノ區別ナク、酒ヲ飲ンダ人飲マナ
イ人ノ區別ナク一律一體ニ禁酒令ヲ布イタ
ト云フコトニ無理ガアルノデアリマス、隨
テ「アルコール」中毒ニ罹ツタ者ハ、ドウシ
テモ酒ヲ飲マナケレバナラヌト云フノデ法
ヲ潜ル、又法ヲ潜ツテ人ニ酒ヲ與ヘ、法ヲ
潜ツテ酒ヲ造ルト云フヤウナコトガ起ツタ
ノデアリマス、是ハ亞米利加ノ禁酒法ガ突
飛デアツタカラ失敗スルノモ宜ナル哉ト私
共ハ思フノデアリマス、ソコデ青年禁酒法
ヲ組ツテ居リマス所ノモノハ、小サイ時カ
ラ酒ヲ飲マナイ習慣ヲ付ケテヤル、サウシ
タラ恐ラク一生飲マズニモ行ケルダラウ、
所ガ組ト所ナノデアリ、マス、隨テ
斯ウ云フ所ガ組ト所ナノデアリ、マス、隨テ
此ノ青年禁酒法ト云フノハ飲酒ノ習慣ア
ル可ナリ年ヲ召シタ方マデモ之ヲ拘束ス
ルト云フノデハナイ、全ク酒ヲ知ラナイ
人ニ酒ヲ知ラズニ一生ヲ過サセタイト云
フノガ、本青年禁酒法ノ狙ヒ所デアリマ
ス、唯是ハ二十五歳ニシタト云フノハ、
大抵是位デ先ノ方ハ國民ノ自動的成ニ俟ツ
テ然ルベキモノデアル、斯ウ云フノデアリマ
ス、又青年禁酒法ノ一ツノ狙ヒ所ハ、國民
ニ酒ヲ飲ムコトハ宜クナイノダト云フ一ツ
ノ道德的規範ヲ與ヘルト云フコトデアリマ
ス、此ノ事ハ今紹介議員カラモ申上ゲタヤ
ウデアリマス、酒ガ惡イト云フコトハ御承
知ノヤウデアリマスカラ更ニ之ヲ國民一般
ニ酒ヲ飲マスカ否シイ、二十五歳マデ飲マ
ナイヤウ此處ニ書イテアルノモ、將來飲マ
ズニ行タナラバ結構ダ、斯ウ云フ風ニ論解
イトフノデアリマス、喇カ補足致シマス

○**永田委員**　此ノ二案ハ何レモ一理アリマスケレドモ、從來ノ請願ニモ度々出タ案デアリマシテ、隨分討議モ盡クサレテ居ルノ際政府參考送付ニ御願シタイト思ヒマス

（「賛成」ト呼フ者アリ）

○**坂東委員**　私モ今ノ說ニ――青年禁酒法制定ノ件竝ニ反對ノ件、此ノ兩案ハ參考送付ニ賛成致シマス

○**清瀬委員長**　日程第五、第八ノ兩案ハ參考送付ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」「賛成」ト呼フ者アリ）

○**清瀬委員長**　參考送付ニ決定致シマシタ、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後三時五十一分散會

衆議院請願委員會議錄第五回正誤

頁	段	行	誤	正
二七	三	二	坂本委員	坂東委員
二七	四	二〇	坂本委員	坂東委員

昭和十五年三月十四日印刷　昭和十五年三月十四日發行

衆議院事務局

印刷者　內閣印刷局

第七十五回帝國議會
衆議院

請願委員會議錄(速記)第九回

會議

昭和十五年三月十五日(金曜日)午後一時十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清瀧 寛君
理事坂東幸太郎君 理事山本 粂吉君
理事石井德久次君 理事瀧澤 七郎君
理事杉山元治郎君
木村 淺七君 永田 良吉君
庄司 一郎君 石坂 繁君
渡邊玉三郎君 大内竹之助君
中田 儀直君 吉田 賢一君
伊藤東一郎君 深澤 吉平君
江原 三郎君 高畠龜太郎君
北村 文衛君 小笠原八十美君
山田 六郎君 稲田 直道君
樋口善右衛門君 伊東 岩男君
小泉 純也君 田中 邦治君
山川賴三郎君 安藤 孝三君
齋藤 直橋君 一ノ瀬俊民君
川崎巳之太郎君 松永 義雄君

出席政府委員左ノ如シ

企畫院部長 沼田多稼藏君
内務省警保局長 青山 憲三君
内務參與官 山崎 巖君
北海道廳長官 戸塚九一郎君
陸軍參與官 宮崎 一君
海軍參與官 小山邦太郎君
農林省農務局長 土屋 正三君
農林省水産局長 栗屋 仙吉君
農林省蠶絲局長 吉田 清二君
農林省米穀局長 横山 敬敎君
商工參與官 青多壯一郎君
厚生參與官 飯村 五郎君
保險院社會保險局長 清水 玄君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタルモノ左ノ如シ

議員曾和 義弐君 同 坪山 德彌君
同 沖島 鍾三君 同 守屋 榮夫君
同 眞鍋 勝君 同 土屋清三郎君
同 長野 長廣君 同 今成留之助君
同 田村 秀吉君 同 豐田 收君
同 松永 東君 同 中川 重春君
同 板谷 順助君 同 山本 厚三君
同 手代木隆吉君 同 松尾 孝之君
同 林 平馬君 同 東條 貞君
同 加藤 知正君 同 助川啓四郎君
同 工藤十三雄君 同 田子 一民君
同 北浦圭太郎君 同 星 一君
同 森田重次郎君 同 紅露 昭君

内務書記官 中村 四郎君
内務書記官 高橋 庸彌君
土木事務官 橋本甚四郎君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

内閣所管

一 興亞大業ノ先覺者追賞ニ關スル請願(第八七四號)
二 報國祈願大祭日制定ノ請願(第八七九號)
三 産業綜合ニ關スル法律制定ノ請願(第七〇七號)
四 特殊會社設立ニ關スル法律制定ノ請願(第七〇八號)
五 必需物資貯蔵ニ關スル法律制定ノ請願(第七〇九號)

外務省所管

一 中華民國ニ於ケル稻荷大神奉齋ニ關スル請願(第二一九號)

内務省所管

一 府社譽田神社昇格ニ關スル請願(第六八九號)
二 宇都宮市國幣中社二荒山神社昇格ニ關スル請願(第六九一號)
三 國幣小社物部神社昇格並境域整備ニ關スル請願(第七六九號)
四 故支倉常長ヲ奉祀スル神社創建ノ請願(第八七七號)
五 町村吏員俸給費國庫補助ニ關スル請願(第七〇五號)
六 退職傷痍警察官優遇ニ關スル請願(第七七四號)
七 山城谷村ニ地辷防止工事施行ノ請願(第七〇六號)
八 國道六號線中勿來、久之濱間改良工事繼續施行ノ請願(第七六二號)
九 國道十號線並同十一號線改修ノ請願(第七六三號)
一〇 物部川「ダム」築設ノ請願(第七三一號)
一一 田川改修ニ關スル請願(第七七〇號)
一二 肝屬川上流砂防工事施行其ノ他ノ請願(第七九六號)
一三 河原町大字稻常並國英村大字片山地域ヲ千代川改修區域ニ編入ノ請願(第八一四號)
一四 入間川改修ノ請願(第八三一號)
一五 五戸川ヲ中小河川ニ編入ノ請願(第八七五號)
一六 中島港修築ノ請願(第八八二號)
一七 高松港修築費國庫補助ニ關スル請願(第七六一號)
一八 内之浦港ヲ第二種重要港灣ニ指定並修築ノ請願(第八二一號)
一九 船川港第二期修築工事施行ノ請願(第八五七號)
二〇 苫前漁港修築ノ請願(第七〇二號)
二一 高島港修築ノ請願(第八一〇號)
二二 小樽港埠頭速成ノ請願(第八一一號)
二三 小樽港臨港工業地帶造成ノ請願(第八一七號)
二四 猿別川治水計畫擴張ニ關スル請願(第八七三號)
二五 幕別村、池田町間十勝川ニ橋梁架設ノ請願(第八六四號)

厚生省所管

一 健康保險診療契約改善ニ關スル請願(第六三五號)
二 青少年雇入制限令ニ依ル藝妓ヲ指定業務ヨリ除外ノ請願(第八七八號)
三 北海道暫住人温泉療養所設置ノ請願(第七四九號)

農林省所管

一　農家世襲財産法制定ニ關スル請願（第一〇七號乃至第一二二號、第三七五號乃至第四二三號）

二　米穀專賣法實施ニ關スル請願（第四七九號）

三　稻作五十風式正條植ニ關スル請願（第六八七號）

四　港灣、大都市圖書有其地內ニ林道開設ノ請願（第七七六號）

五　木炭節約ニ關スル請願（第七八〇號）

六　大國半島圖書有其一部國營開墾ニ關スル請願（第八二七號）

七　造林國策樹立實施ニ關スル請願（第八五三號）

八　鉾ヶ崎漁港修築追加工事施行ノ請願（第七七三號）

九　神浦港ニ漁港修築ノ請願（第八〇六號）

一〇　雪津地港修築ノ請願（第八六五號）

一一　五平川上流ニ砂地設置ノ請願（第七九四號）

一二　海部郡若ハ那賀郡ニ國立水產試驗場支場設置ノ請願（第八六七號）

一三　養蠶實行組合指導員設置費助成金增額ニ關スル請願（第八六八號）

一四　肥料ノ農家必需量配給價底ニ關スル請願（第六六二號、第七九八號）

一五　特殊肥料會社設立ニ關スル請願（第七一〇號）

商工者所管

一　「ベントナイト」ヲ鑛業法第目中ニ加フルノ請願（第七七七號）

二　奈良縣ニ於ケル家庭用絹纖維生產ニ關スル請願（第七六四號）

三　兩島縣ニ於ケル家庭用絹纖維生產ニ關スル請願（第七六五號）

四　北海道ニ於ケル家庭用絹纖維生產ニ關スル請願（第七六六號）

五　群馬縣ニ於ケル家庭用絹纖維生產ニ關スル請願（第七六七號）

六　三重縣ニ於ケル家庭用絹纖維生產ニ關スル請願（第八二八號）

七　青森縣ニ於ケル家庭用絹纖維生產ニ關スル請願（第八四四號）

八　新潟縣ニ於ケル家庭用絹纖維生產ニ關スル請願（第八五二號）

九　洋服工業組合名稱變更其ノ他ノ請願（第七一九號）

一〇　農山村綿紡等勞働服及地下足袋配給ニ關スル請願（第八五一號）

一一　會津米格付引上ニ關スル請願（第四一四號乃至第四一六號）

一二　東北地方ニ於ケル燐寸工業組合ニ對シ燐寸製造許可ノ請願（第四四七號）

一三　北海道澱粉販賣價格引上ニ關スル請願（第七八一號）

一四　宮崎縣ニ於ケル茶手製造用砂糖ノ斡配及原料配給ニ關スル請願（第七三五號）

陸軍者所管

一　大隅半島ニ陸軍航空工廠設置ノ請願（第七九一號）

海軍者所管

一　赤布志灣附近ニ練習艦修理工場設置ノ請願（第七一六號）

二　鹿兒島灣沿岸ニ大型飛行艇隊設置ノ請願（第七五五號）

○議長（渡邊千冬君）　開會致シマス、日程ニ入ルニ先立チマシテ御諮リ致スコトガゴザイマス、政府ヨリ第七十四回議會常會ニ於ケル採擇ニ關スル請願ノ取扱ニ關シマシテ政府ニ送付シマシタ請願ノ處理經過ノ報告ガアリマシタ、書記ヲシテ御手許ニ配付致サセマス、尚ホ御報告致スコトガアリマス、兵役義務者及義務軍人並戰病死者遺族ノ待遇改善ニ關スル請願、文書表第七三七號、外一件、戰地又ハ事變地ニ於ケル公務者ノ待遇改善ニ關スル請願、文書表第七三九號、外一件、傷痍軍人ニ無償無賃乘車許可ノ請願、文書表第七四一號、外三件、西日本常常教育ニ關スル請願、文書表第六九二號、外三十五件、青年禁酒法制定反對ノ請願、文書表第六八四號、外六件、青年禁酒法制定ニ關スル請願、文書表第七二七號、外八件、以上ハ既ニ審査ヲ終リマシタ請願ト同一趣旨ノ請願決議ヲ爲シタルモノトシテ、前請願ト同一趣旨ノ請願デアリマスルノデ、前請願ト同一ニ帰着致シマス――是ヨリ日程ニ入ルノ議院內閣所管第一號、興亞大業ノ先驅者追賞ニ關スル請願――紹介議員山崎義一君

○坂東委員長　代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ハ京城府新常町四百三十二番地、鄭地識君カラデアリマス、其ノ趣旨ハ朝鮮ニ於ケル明治十七年ノ政變ハ、明治維新後日本ノ大陸進出ノ第一次運動ナルガ、是ガ政變ニ際シ、殊勳功勞アリタル朝鮮半島人ニシテ、其ノ後何等ノ恩賞ニ浴セザルモノガアリマス、尚又日韓合併、日清戰役常初ヨリ明治三十九年二月十一日事變ニ至ル間終始日日本ニ依存親善ニ努メタル功勞者ニ對シテモ、ダ遺憾ニ堪ヘマセズ、仍テ政府ハ興亞進出ノ大準業完遂ニ於ケル朝鮮ニ於ケル明治十七年政變ニ功勞殊勳アリタル半島人ニ對シ政府ヨリ第七十四回議會常會ニ於ケル採擇ニ關スル請願ノ取扱ニ關シマシテ政府ニ送付シマシタ請願ノ處理經過ノ報告ガアリマシタ、書記ヲシテ御手許ニ配付致サセマス、尚ホ御報告致スコトガアリマス、兵役義務者及義務軍人並戰病死者遺族ノ待遇改善ニ關スル請願、文書表第七三七號、外一件、戰地又ハ事變地ニ於ケル公務者ノ待遇改善ニ關スル請願、文書表第七三九號、外一件、傷痍軍人ニ無償無賃乘車許可ノ請願、文書表第七四一號、外三件、西日本常常教育ニ關スル請願、文書表第六九二號、外三十五件、青年禁酒法制定反對ノ請願、文書表第六八四號、外六件、青年禁酒法制定ニ關スル請願、文書表第七二七號、外八件、以上ハ既ニ審査ヲ終リマシタ請願ト同一趣旨ノ請願決議ヲ爲シタルモノトシテ、前請願ト同一ニ帰着致シマス――是ヨリ日程ニ入ルノ議院內閣所管第一號、興亞大業ノ先驅者追賞ニ關スル請願――紹介議員山崎義一君

○坂東委員長　代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ハ京城府新常町四百三十二番地、鄭地識君カラデアリマス、其ノ趣旨ハ朝鮮ニ於ケル明治十七年ノ政變ハ、明治維新後日本ノ大陸進出ノ第一次運動ナルガ、是ガ政變ニ際シ、殊勳功勞アリタル朝鮮半島人ニシテ、其ノ後何等ノ恩賞ニ浴セザルモノガアリマス、尚又日韓合併、日清戰役常初ヨリ明治三十九年二月十一日事變ニ至ル間終始日日本ニ依存親善ニ努メタル功勞者ニ對シテモ、ダ遺憾ニ堪ヘマセズ、仍テ政府ハ興亞進出ノ大準業完遂ニ於ケル朝鮮ニ於ケル明治十七年政變ニ功勞殊勳アリタル半島人ニ對シ政府ヨリ第七十四回議會常會ニ於ケル採擇ニ關スル請願ノ取扱ニ關シマシテ政府ニ送付シマシタ請願ノ處理經過ノ報告ガアリマシタ、書記ヲシテ御手許ニ配付致サセマス、尚ホ御報告致スコトガアリマス、兵役義務者及義務軍人並戰病死者遺族ノ待遇改善ニ關スル請願、文書表第七三七號、外一件、戰地又ハ事變地ニ於ケル公務者ノ待遇改善ニ關スル請願、文書表第七三九號、外一件、傷痍軍人ニ無償無賃乘車許可ノ請願、文書表第七四一號、外三件、西日本常常教育ニ關スル請願、文書表第六九二號、外三十五件、青年禁酒法制定反對ノ請願、文書表第六八四號、外六件、青年禁酒法制定ニ關スル請願、文書表第七二七號、外八件、以上ハ既ニ審査ヲ終リマシタ請願ト同一趣旨ノ請願決議ヲ爲シタルモノトシテ、前請願ト同一ニ帰着致シマス――是ヨリ日程ニ入ルノ議院內閣所管第一號、興亞大業ノ先驅者追賞ニ關スル請願――紹介議員山崎義一君

○坂東委員長　是モ代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ昭和十一年七月二十日及クモ天皇陛下ニハ宮中三殿ニ國家隆昌ノ御祈願ノ御親祭ヲ行ハセ給ヒ、向キ勅令以テ全國官國幣社其ノ他鎮座氏神ニ至ル一万八千餘社ニ對シ、中祭ヲ以テ國家隆昌ノ祈願祭ヲ執行セシメラレタルコトハ人心作興上効ニ有意義ナル一大盛事デアリマシテ、叡慮ノ程恐懼ニ堪ヘマセズ、而シテ現時局下神皇一如君民一體ノ實ヲ擧ゲシメンガ爲ニ、斯ノ如キ祭事ヲ制度化スルヲ以テ最モ適當ナリト信ジマス、仍テ速ニ報國祈願大祭日ヲ制定セラレタイト云フノデアリマス、致府委員ガ居ラレマセスガ、是ハ以前ニモ採擇ニナツテ居リマスカラ、十分御研究ヲ願フ意味デ採擇ヲ望ミマス

○清瀬委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清瀬委員長　採擇ニ決シマシタ

第一次功勞殊勳者トシテ追賞セラレタイト云フノガ其ノ要旨デゴザイマス、一應政府ノ御意見ヲ御伺ヒ致シマス

○清瀬委員長　坂東委員ニ御意見ヲ御伺ヒ致シマス

○坂東委員　政府ノ御見ニモナツテ居リマセス

○清瀬委員長　坂東委員ニ御意見ヲ御伺ヒ致シマス

○坂東委員　ソレデハ政府委員ハ居ラレマセヌ

○清瀬委員長　採擇ニ決シマシタ

○清瀬委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清瀬委員長　採擇ニ決シマシタ

○清瀬委員長　日程第二、報國祈願大祭日制定ノ請願、文書表第八七九號――紹介議員濱地文平君

○坂東委員　是モ代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ昭和十一年七月二十日及クモ天皇陛下ニハ宮中三殿ニ國家隆昌ノ御祈願ノ御親祭ヲ行ハセ給ヒ、向キ勅令以テ全國官國幣社其ノ他鎮座氏神ニ至ル一万八千餘社ニ對シ、中祭ヲ以テ國家隆昌ノ祈願祭ヲ執行セシメラレタルコトハ人心作興上効ニ有意義ナル一大盛事デアリマシテ、叡慮ノ程恐懼ニ堪ヘマセズ、而シテ現時局下神皇一如君民一體ノ實ヲ擧ゲシメンガ爲ニ、斯ノ如キ祭事ヲ制度化スルヲ以テ最モ適當ナリト信ジマス、仍テ速ニ報國祈願大祭日ヲ制定セラレタイト云フノデアリマス、致府委員ガ居ラレマセスガ、是ハ以前ニモ採擇ニナツテ居リマスカラ、十分御研究ヲ願フ意味デ採擇ヲ望ミマス

○清瀬委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清瀬委員長　採擇ニ決シマシタ

○清瀬委員長　日程第三、產業綜合ニ關スル法律制定ノ請願、文書表第七〇七號――紹介議員山崎義一郎君

○坂東委員　是モ代ツテ紹介シタイト思ヒマス、此ノ請願ノ趣旨ハ我ガ帝國ノ存立ヲ永遠ニ確保セシテ、國民生活ノ絕對安定ヲ期セモシガ爲ニハ、從來ノ唯物的利潤觀ニ立脚シテ、產業政策ヲ配切シテ、眞ニ國家永遠ノ計ニ適フ產業綜合ノ策ヲ採ラナケレバナラヌマセス、即チ我ガ國土狹隘ニシテ天然資源ニ惠マレズト雖モ、物資ノ絕對的供給源ヲ確立シ生產工程ニ於ケル物資ヲ悉ク利用スルニ至ラシメタラバ、生產ヲ增大シ、國民生活ニ資スル所大ナリト信ジマス、仍テ速ニ產業綜合ニ關スル法律ヲ制定セラレタイト云フノデアリマス、之ニ對スル政府委員ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○沼田政府委員　從來ノ利潤無限追求ノ觀念ヲ是正致シテ、國家的見地ニ立脚シテ、物資ヲ豐富ニ安價ニ生產シ、以テ國民生活ヲ確保セントスル御趣旨ハ至極同感デゴザイマシテ、法制上ニ於キマシテハ現在既ニ國家總動員法ノ他必要ナル統制法規ガ制定シテゴザイマシテ、是ガ實行ニ當リマシテハ生產力擴充計畫物資動員計畫等ノ樹立ニ當リマシテモ、從來ノ統制團體ノ利潤主義ニ基ク綜合國力ノ擴充、團體ノ見地カラ致シマシテ、生產工程ニ於ケル物資ノ消費ヲキ利用シテ、ニモ洋度致シテ參シテ居リマス、併シナガラ、今後移更ニ統制團體ノ確立、產業機構ノ整備ニ付キマシテ一層努力ヲ致シマシテ、御趣旨ニ副フ樣ニ致シマス

○坂東委員　本請願ハ採擇ヲ望ミマス

○清瀬委員長　採擇ニ異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清瀬委員長　採擇ニ決シマシタ

○清瀬委員長　日程第四、特殊會社設立ニ關スル法律制定ノ請願、文書表第七〇八號――紹介議員山崎義一郎君

○坂東委員　是モ代ツテ紹介シタイト思ヒマス、此ノ請願ノ趣旨ハ我ガ國ノ國土生活ノ安定ヲ確保セントスルニ當リ、國家ノ基礎トシテ國家ノ必需物資ノ生產ヲ永遠ニ確保セントスルガ爲ニハ、必需物資ノ絕對的供給源ヲ確立シ、生產工程ニ於ケル物資ヲ悉ク利用スルニ至ラシメタラバ、生產ヲ增大シ、國民生活ニ資スル所大ナリト信ジマス、仍テ速ニ產業綜合ニ關スル法律ヲ制定セラレタイト云フノデアリマス、之ニ對スル政府委員ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○沼田政府委員　從來ノ利潤無限追求ノ觀念ヲ是正致シテ、國家的見地ニ立脚シテ、物資ヲ豐富ニ安價ニ生產シ、以テ國民生活ヲ確保セントスル御趣旨ハ至極同感デゴザイマシテ、法制上ニ於キマシテハ現在既ニ國家總動員法ノ他必要ナル統制法規ガ制定シテゴザイマシテ、是ガ實行ニ當リマシテハ生產力擴充計畫物資動員計畫等ノ樹立ニ當リマシテモ、從來ノ統制團體ノ利潤主義ニ基ク綜合國力ノ擴充、團體ノ見地カラ致シマシテ、生產工程ニ於ケル物資ノ消費ヲキ利用シテ、ニモ洋度致シテ參シテ居リマス、併シナガラ、今後移更ニ統制團體ノ確立、產業機構ノ整備ニ付キマシテ一層努力ヲ致シマシテ、御趣旨ニ副フ樣ニ致シマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清瀬委員長　採擇ニ異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清瀬委員長　採擇ニ決シマシタ

○清瀬委員長　日程第五、必需物資庫藏ニ關スル法律制定ノ請願、文書表第七〇九號――紹介議員山崎義一郎君

○坂東委員　是モ代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ帝國ノ不福戰並ニ國民生活ノ絕對安定ヲ確保セントスルガ爲ニハ、必需品供給ノ絕對安定ヲ確立スルト共ニ、國民生活ヲ五箇年間支持スル迄生活必需物資ノ庫藏ヲ圓ラナケレバナラスト信ジマス、仍テ現下國際情勢ニ鑑ミテ、國家百年ノ大計ヲ樹立スル爲ニ、必需物資庫藏ニ關スル法律ヲ制定セラレタイト云フノガ其ノ趣旨デアリマス

○沼田政府委員　御趣旨ニ付キマシテハ極メテ同感デアリマシテ、現在ニ於キマシテモ、法制上ニハ鐵石油ノ如キ不足重要資源ノ庫藏保存ニ付キマシテハ、鋼鐵軍需品、石油等法ニ是ガ規定ガアリマシテ、其ノ他ノ物資ニ付キマシテモ、國家總動員法第二十三條ニ於テ政府ハ國家總動員上必要アルトキハ勅令ノ定ル所ニ依リ總動員物資ノ生產、收容又ハ輸入ヲ業トスル者ヲシテ常時物資又ハ其ノ原料材料ノ一定數量ヲ保有セシムルコトヲ得ルノ權限ガ與ヘラレテアリマス、是ガ實施ニ付キマシテハ、目下事業遂行ノ最ス、此ノ點ニ付キマシテハ是等各地域ノ川ニ於ケル綜合調査ヲ行ヒ、十分調査ノ結果ヲ考慮致シマシテ、財政等ノ關係ヲ考慮致シマシテ、御趣旨ニ副フ樣サウニ取計ラヒ積リデ居リマス

○坂東委員　本請願ハ採擇ヲ望ミマス

○清瀬委員長　採擇ニ異議アリマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清瀬委員長　採擇ニ決シマシタ

○清瀬委員長　以上デ內閣所管ハ終リマシタ、陸軍者所管ニ移リタイト思ヒマス、日程第一、大隅半島ニ陸軍航空工廠設置ノ請願、文書表第七九一號――紹介議員米田良吉君

○米田委員　此ノ請願ノ趣旨ヲ申上ゲマス、鹿兒島縣大隅半島ハ鹿屋飛行場ノ靈地デアリマシテ、古ノ日向ノ國デアリマス、古來尚武ノ地デアルモ、未ダ陸軍關係ノ部隊トカ工廠等ガ設置サレテイナイハ、沟ニ遺憾ニ堪ヘマセズ、仍テ肝屬郡鹿屋町大字田崎大隅川西麓附近ノ數十万坪ノ如地域ニ其ノ附近ノ笠野原笠原八千町歩、其ノ他同郡串良町、曾於郡大崎町方面等ハ、前記ノ施設ヲスルニハ、土地ノ確ニ一坪當リ濟ク一圓位ノ安價ナル場所デアリマシテ、沟ニ好適ノ地ト思フノデアリマス、仍テ前記ノ適當ナル場所ニ陸軍ノ航空工廠ヲ設置セラレタイト云フノガ此ノ請願ノ要旨デアリマス、致府ハ今年ノ議會ニ航空工廠ニ關スル特別會計法ノ豫算ヲ御出シニナリマシタコトハ、沟ニ我ガ國防航空ノ進展ノ爲ニ、國家ニ堪ヘスル次第デアリマス、無論此ノ第一ノ工場ノ如キハ立川ガ何處カ東京近郊ニ御設置ニナルモノト思ヒマスガ、將來ノ航空工業ノ進展ノ關係上ニ他ノ方面カラ考ヘマス場合ニ、私共ハ都會ハカリニ色々ナモノヲ集中スルコトヲ見地ニ於ケル中デコ中ノ計畫、物動計畫、生產力擴充ノ位ノ向上トハ、一面國民經

テモ酌分考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス、然来ノ徴兵検査ノ結果ヲ見マシテモ、郷倉出中ノ結果ハ国民體位ノ向上ノ上ニ影響ガアルト思ヒマス、此ノ見地カラ陸軍ノ學校トカ工場ノ如キハ、或ル場合ニ於テハ學力ニモ之ヲ分布シテ戴キタイト云フ意味カラ考ヘテモ、本調査ハ重要ナ意味ガアルト思フノデアリマス、尚又一面地方ノ傳統的ノ美風、即チ尚武ノ美風ノ強イ所ニハ、多少陸軍ニ關係ノアル部隊カ學校カ或ハ工場等ヲ保存シテ置クコトハ、作戦ノ上カラ云ッテモ枢要ノ意義ガアルト思ヒマス、尚ホ航空工廠ハ、私共ハ軍ノ機關ハ化ノ見地カラ考ヘマシテ、將来戦軍、自動車等ノ機械化兵術ノ工廠ノ如キモ、陸軍トシテハ早ク其ノ工場ヲ設置セラレタカガ宜イト思フノデアリマスガ、今ノ状態デハ飛行機ト自動車ノ民間工場ガ全国ヘ今セテ約二百ニ上リハシナイカト思ヒマス、所ノ如ク頃雑ナ状態デハ色々弘格ノ上ニ統制ノ必要ガアラウト思ヒマスガ、陸軍自動ガ航空機ノ工廠ト戦車ノ工廠ヲ持タナケレバ、質ノ優秀ナル航空機ト戦車ノ出来ハ困難デハナイカ、此ノ意味カラ陸軍自ラガ航空工廠ヲ持ッテ居ラレルコトガ適ク將来戦車工廠ヲ持ッテ居ラレルコトハ、無論東京デアルトカ他ノ主要ナル工業地帯ニ於キマシテ、無ク初メハ官營カラレモノト思ヒマスケレド、モ、中央ハカリデナク、或ハ支那方面ニ進出ノ作戦ノ都合上、九州方面ノ用令デアッテモ、爲シ得ルヤウ工場ハ、之ヲ地方ニモ持ッテ行ッテ戴キタイトデス意味ヲ含ンデ、此ノ諮問ガ出テ居ルノデアリマス、何卒以上此ノ趣旨ヲ陸軍ニ於カレマシテモ御研究ヲ願フ

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセスカ

（異議ナシト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　外務省ノ方ガ見エテ居リマセスカラ内務省所管ニ移リマス、日程第二、府社警田神社昇格ニ關スル諮問、文書朗読

六八九號――紹介議員倉和義弟君

○倉和義弟君　本諮問ハ先年来度々提出サレマシテ、既ニ採擇ヲ居リマス、大阪府南河内郡古市町大字誉田ニ鎮座シマスル府社誉田神社ハ應神天皇ヲ御主神ト奉シマシテ、仲哀天皇、神功皇后、應ヲ合セモ御祭シテ居リマスル、同社ニ伸ハリマスル由緒ニ依ッテ御造營ニナッタモノデアリ、古来歴代ノ天皇ヲ始メ奉リマシテ、敬神天皇ノ勅命ニ依ッテ御造營ニ取リマスルト、敬神天皇ノ勅命ニ依ッテ御造營ニ取リマスル由緒ニ依リ、本社ハ應神天皇ノ御陵ト極メテ密接ナル關係ガアリマシテ、天皇ノ御陵ニ對スル諮問ニ對シテ一應申上ゲマス

員六十八名ヲ伴ヒ、慶長十八年九月十五日宮城縣牡鹿郡月浦ヲ出發致シ、樯頭高ク日丸ノ旗ヲ立テテ太平洋ヲ横斷致シマシタ、翌十九年一月「メキシコ」ニ着シ、更ニ大西洋ヲ横斷シテ同年十一月西班牙ノ首都「マドリッド」ニ入リマシタ、元和三年一月國王「フィリップ」三世ニ謁シテ政宗ノ書ト贈物ヲ呈シマシタ、同年九月伊太利ニ至リ、羅馬法王「ポール」五世ニ謁シマシテ、斯クテ其ノ使命ヲ終ヘ、同年十一月羅馬ヲ發シテ歸途ニ就キ、元和六年八月二十六日浦ニ歸著シマシタガ、往復實ニ八年ノ長キニ亘ツタノデアリマス、直チニ政宗ニ謁シマシテ、南歐ノ事情ヲ具ニ復命スル所ガアリマシタ、政宗ハ其ノ報告ニ依リマシテ、大イニ志ヲ歐洲ニ伸ベヨウト致シタノデアリマスケレドモ、偶ニ幕府ヨリ耶蘇教嚴禁ノ令ガ出マシタガ爲ニ、其ノ目的ヲ達シナカツタノデアリマス、大正十三年二月ニ至リマシテ、支倉常長ガ日歐交通史上ニ致シタ功績ヲ追賞アラセラレマシテ、特ニ正五位ヲ贈ラレマシタ、以上ノ事蹟ハ既ニ世上ニ赫々タルモノガアリ、伊達政宗公ヲ想フ時ハ、必ズ支倉常長ヲ想起シナイコトハナイノデアリマス、然ルニ未ダ神社トシテ奉祀サレテ居マセヌノハ、我ガ風教ノ根柢タル敬神崇祖ノ大道ヲ發揚スル上ニ於キマシテ、遺憾ニ堪ヘナイ所デアリマス、仍テ此ノ際縣社青葉神社ノ攝社トシテ之ヲ奉祀シ、永ク其ノ英靈ヲ奉祀スルト同時ニ、其ノ神德ニ依リ、一層國民ノ海外發展ノ意氣ヲ鼓舞シ、以テ皇基ヲ振起セシメルヤウニ致シタイト云フノデアリマス、而シテ此ノ請願ハ村上勝衛氏ガ代表シテ居リマスガ、其ノ他ノ請願者ノ中ニハ清水宮城縣知事、澁谷仙臺市長ヲ首メト致シマシテ、地方ノ有力者ガ其ノ名ヲ連ネテ居ルヤウナ次第デアリマスカラ、ドウカ委員ノ方々ノ御贊成ヲ得マシテ、滿場一致御採擇アランコトヲ切望致シマス、此ノ際政府ノ御所見ヲ御伺致シタイト存ジマス

○青山政府委員　支倉長常ハ縣社青葉神社ノ祭神デゴザイマス仙臺藩主伊達政宗公ノ家臣デゴザイマシテ、其ノ命ニ基イテ羅馬法王ニ使シ、重責大イニ見ルベキモノガアリマス、之ヲ縣社青葉神社ニ攝社トシテ當長ヲ祭リ、神社ヲ創立スルト云フコトニ付テハ、請願ノ上ニ於テ能ク承知致シマスガ、當局トシテハ尚ホ詳細ニ亘ツテ調査ヲ遂ゲタイ點ガゴザイマスカラ、慎ト考慮ヲ致シマシテ、成ベク願意徹底ニ努メタイ積リデアリマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員夏　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼ブ者アリ）

○清委員夏　採擇ニ決シマシタ

○眞鍋勝君　内務省ノ神社局ノ方ガ御出デニナツテ居ルヤウデスカラ伺ヒタイノデスガ、神社ヲ昇格シタリ創立シタリスル場合ニ、山緒ト云フコトヲ言ヒマスガ、山緒ト云フコトハドウ云フ意味ナノデセウカ、簡單ニ御伺ヒシタイ、山緒ガ足ラヌカラ昇格ガ出來ヌトカ何トカ云ヒマスガ、神様ニモ八幡宮ノヤウニ何千何万トアルヤウナモノガアリマスガ、一體ドウ云フ根據ニ依ツテ山緒ト云フコトヲ言フノデアリマスカ、年代ノ古イ割合ニ依ツテ言フノデアルカ、或ハ又何カ特別ナ定義デモアリマセウカ、ソレヲ伺ヒタイ

○青山政府委員　其ノ點ニ付テハ説明員ノ方カラ御説明申上ゲタガ宜カラウト思ヒマシテ、只今ノ御質問ハ、山緒ト云フノハドウ云フノカト云フ御話デアリマシタガ、實ハ内務省ニ於キマシテハ昇格等ヲ取扱ヒマスニ、其ノ内規ニ依ツテ昇格等ヲ詮議セラレルノデアリマスガ、其ノ場合ニハ色々ナ點ヲ考ヘナケレバナラヌ、御祭神柄ト云フヤウナコトモ大事ナ點デゴザイマシ、其ノ他山緒ト致シマシテ、例ヘバ官幣大社ニナルニハドウ云フ山緒ガナケレバナラヌト云フヤウナコトニナルノデアリマスガ、ソレニハ大體其ノ神社ニ對シテ古來色々皇室ノ御崇敬或ハ國主大名ノ崇敬等ノ事實ヲ調査シテ行クノデアリマス、其ノ結廷ノ崇敬ノ現ハレト致シマシテハ、大體延喜時代ニ神社制度ガ完備致シマシテ、其ノ時ニドウ云フ社格ヲ與ヘラレタカト云フヤウナコトモ考ヘナケレバナリマセシ、爾來紀元、新嘗等ノ御祭ニハドウ云フ御取扱ヲ受ケラレタカト云フヤウナコト、或ハ朝廷ヨリ幣帛ヲ奉ラレタコトガアルカ、或ハ神田、神寶等ヲ其ノ神社ニ與ヘラレタコトガアルカト云フヤウナコト、其ノ他朝廷ノ行幸等ガアツタカドウカト云フヤウナ各種ノ事柄ヲ調査致シマシテ、ソレヲ神社局デハ山緒ト申シテ居ルノデアリマス、ソレヲ基準トシテ大體社格ヲ決定シテ行ク、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○眞鍋勝君　サウスルトハツキリシタ區劃ト云フモノハナイノデスカ、大名ガ崇敬シタトカ何トカ云フガ、大名ト云ツテモ神様デモ何デモナイ、大名ガ信奉シタカラ山緒ガアルトカ云フ、私ハ此ノ點ニ付テ少シク疑ヲ持ツテ居リマスガ、此ノ點ニ付テモツトハツキリシタ説明ガアレバ此ノ際伺ヒマスガ、今ノヤウナ説明ナラ、長ク申上ゲルコトハ皆サンノ御迷惑ニナリマスカラ、唯概置ク程度ニシテ置キマスガ……

○土屋清三郎君　私モ關聯シテ、此ノ機會ニ簡單ニ御尋致シマス、只今神社奉齋ニ關スル請願ニ付テ内務省當局ノ御答辯ガアリマシタガ、中華民國ノ神社ノ奉齋ニ付テハ内務省ハ全然關係ガアリマセヌカ、神社ノ奉齋デアリマスル以上外務省トノ間ニ必ズ御相談ガアリ、御方針ガ一定シテ居ルモノト考ヘテ居リマスガ、其ノ點ハ如何デアリマスカ、若シ御協議ノ上方針ガ一定シテ居ルト致シマスレバ――先刻中華民國ニ於ケル稻荷大神奉齋ニ關スル請願ガ參考送付ニナツテ居リマスガ、其ノ請願ノ趣旨ニ付テ、中華民國ニ於ケル稻荷大神奉齋ニ對シテ、政府ハドウ云フ方針ヲ執ツテ居ラレルカ、御承知ノ通リ稻荷大神ト云フモノハ日支兩國ノ共同祭祀ノ祭神デアリマシテ、其ノ元ハ有名ナル萬里ノ長城ヲ築イタ秦ノ始皇帝ノ子孫ガ我國ニ歸化致シマシテ、サウシテ我國ノ秦ト云フ姓ノ元ニナツテ居ル、サウシテ我ガ皇化ノ下ニ稻荷大神ト云フモノヲ秦氏ノ氏神トシテ祀ラレタ、其ノ關係カラ致シマシテ、今日日支兩國ガ相提携シテ東亞新秩序ヲ建設スルニ當リマシテハ、此ノ稻荷大神ガ日本カラ移サレテ支那ニ祀ラレルト云フコトハ、兩國民親善ノ上ニモ非常ニ宜イコトデアル、斯ウ云フ意味カラシテ、昭和十四年十月ニ京都伏見ノ官幣大社稻荷神社ノ神爾ヲ授與サレマシタ人達ガ、北京總領事ノ許可ヲ得マシテ、北京稻荷講社北支那支部ノ設立ヲ致シマシタ、サウシテ北京ニ假殿ヲ設ケテ、邸内社トシテ崇敬者ヲ此處ヘ移シテ奉齋致シタノデアリマス、其ノ當時ハ警察署其ノ他ノ人モ皆參列致シマシテ、盛ニ其ノ式ヲ行ツタト云フコトデゴザイマス、然ルニ間モナク、元ト海外神社協會ト云フモノニ關係ノアツタ或ル神道家ガアチラニ參リマシテ、外地ニ奉齋スル神社祭神ト云フモノハ一元化スルコトガ政府ノ目的デアル、斯ウ言ハレマシタ爲ニ、總領事ノ許可ヲ受ケテ、ソコマデ運ビマシタ稻荷大神奉齋ノコトガ、一箇月餘ニシテ講社ノ取消シ解散ヲ命ゼラレタト云フコトニナリマシテ、居留民並ニ信者デアル北支ノ人達ノ間ニ非常ナ問題ヲ起シタト云フコトデアリマス、是ガ此ノ度ノ中華民國ニ於ケル稻荷大神奉齋ニ關スル請願トナツテ本院ニ現ハレタノデアリマス、事ガ我國ノ官幣大社伏見稻荷大神ノ、何ト申シマスカ、講社ノ支部ト云フカ、段々分社ニナラウト云フコトニナツテ來タノデアリマスカラ、政府ニ於テハドウ云フ方針ニナツテ居ラレマスカ、所謂中華民國ニ於ケル神社ハ一元化ト云フコトニナツテ居ルノデアルカ、或ハ國内ニ於テ奉齋サレテ居ル所ノ各大神ハ、ソレ〳〵國内ト同樣ニ支那ニ於テ居留民ノ間ニ奉齋スルコトヲ許可スル御方針デアルカドウカ、此ノ點一ツ伺ヒタイト存ジマス

○青山政府委員　此ノ答辯ハ説明員カラ申上ゲル方ガ徹底シマセウト思ヒマスカラ、ドウゾ御許ヲ願ヒマス

○中村説明員　支那ニ於ケル神社行政ノ所管ハ、御承知ノコトト思ヒマスガ、外務大臣ノ所管ニナツテ居リマス、唯御承知ノ通リ外務省ニハ神祇ニ關スル事門家ガ手不足デアリマスノデ、内務省ノ神社局ノ當局ガ兼務或ハ囑託ヲ致シテ、支那ニ於ケル神社行政ノ圓滑ナル行政ガ行ハレルヤウニ、今マデ外務省ト内務省ト協力シテ實ハヤツテ居ルヤウナ次第デアリマス、今ノ御質問ノ北京ニ於ケル稻荷講社創立ノ問題ハ、遺憾ナガラ色々ナ問題ニ絡ンデ、只今御話ノアリマシタヤウナ事柄ガアリマシテ、私共ト致シマシテモ洵ニ其ノ點ハ遺憾ニ思ツテ居ル次第デアリマス、稻荷神社ヲ支那ニ將來創立スルコトノ可否ニ付テ内務當局ハドウ云フ風ニ考ヘテ居ルカ、斯ウ云フ御質疑デアツタヤウデアリマスガ、此ノ點ニ付キマシテ、内務省トシテ――是ハ外務大臣トシテ答辯ガアルベキガ適當デアリマシテ、内務省トシテ之ニ付テ答辯ヲスルコトハ適當デハナイノカトモ考ヘルノデアリマスガ、唯之ニ付テ所見ヲ申述ベルコトヲ許シテ戴キマスナラバ、稻荷神社ハ國家ノ宗祀デアリマスノデ、稻荷ノ大神ヲ支那ニ奉齋スルト云フコトヲ拒ム理由ハナイト考ヘマス、併シナガラ稻荷神社崇敬ニ關シマシテハ御承知ノ通リ所謂俗信仰ヲ伴ヒマシテ、却テ御神德ヲ冒瀆スルガ如キ弊害ヲ生ズル虞ガゴザイマスノデ、將來稻荷神社ヲ海外ニ創立スルト云フコトニ付キマシテハ是等ノ諸般ノ事情ヲ考慮シテ慎重ニ取扱フ必要ガアラウカト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○清委員長　日程第五、町村吏員俸給費國庫補助ニ關スル請願、文書表第七〇五號――紹介議員田中邦治君

○坂東委員　代ツテ紹介申上ゲマス、本請願ノ趣旨ハ、近時産業文化ノ發達ニ伴ヒマシテ町村吏員ノ事務累增シマシテ、將來性ノ待遇ハ極メテ劣薄デアリマシテ、將來性ニ乏シキ爲、近時軍需工業等ニ轉出スル者ガ逐次增加シテ、町村役場事務ノ圓滿ナル遂行ヲ阻碍シテ居リマス、而シテ是ガ匡正策トシテハ吏員ノ待遇向上ヲ圖ルヲ以テ最モ有效適切ナリト信ジマスケレドモ、現下ノ町村財政ノ實情ヲ以テシテハ全ク實現不可能ナル域ニアリ、仍テ町村役場吏員ノ給料ニ對シテ國庫ヨリ補助ヲセラレタイト云フ趣意デアリマスガ、一應政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○青山政府委員　時局ノ進展ニ伴ヒマシテ町村事務ハ益〻繁劇ヲ加ヘ、吏員ノ繁忙ハ其ノ極ニ達シマシテ、其ノ勞苦ノ甚ダシキモノニアルニ拘ラズ、是ガ待遇ハ頗ル貧弱ニシテ、洵ニ同情ニ堪ヘザルモノガアルノデゴザイマス、加之最近ニ至リマシテハ時局ノ影響ヲ受ケテ他ニ職ヲ求メテ轉出スル者ガ漸次多キヲ加ヘテ居ルノデゴザイマス、之ヲ此ノ儘ニ放置スル時ニハ、行政ノ第一線タル町村役場ノ機能ニ支障ヲ生ジマシテ、國政遂行上ニモ十全ヲ期シ難イ處モアルノデアリマス、國家ト致シマシテ出來得ル限リノ方策ヲ講ズルノ要アリト思料致シマス、隨テ十五年度豫算ニ於キマシテハ、新ニ町村吏員互助施設助成費百万圓ヲ計上シ、吏員ノ待遇改善ヲ圖ルコトト致シタノデゴザイマスルガ、今後ニ於テモ能フ限リノ考慮ヲ拂ヒタイト存ジマス、唯吏員ノ給料ニ對シテ國庫補助ヲ爲スカ否カノ問題ニ付テハ、諸般ノ事情ヲ考慮シ、十分ナル檢討ヲ加ヘル要ガアルノデゴザイマシテ、其ノ問題ハ今後ノ研究問題ト致シタイト考ヘマス

○永田委員　此ノ町村吏員ノ給料ニ對スル國庫補助ニ關スル請願ハ、中々重要性ヲ帶ビタ請願ダト思フノデアリマス、是ハ他ノ機會デモ政府ノ説明ガアリマシタ爲、今日又承リマシテモ、趣旨ハ尤モデアルカラ救濟方法トシテ百万圓位出スト云フコトデ、御尤モナ處置ト思ヒマスケレドモ、本當ノ所吾々地方ニ居ツテ町村吏員ノ平生ノ生活狀態ヲ見テ居リマスト、中央ニハ或ハ厚生省ガ出來ルトカ企畫院ガ出來ルトカ、斯ウ云フ關係デ中央ノ官署ガ多クナリ、仕事ガ增セバ增ス程地方ノ町村役場ノ事務ハ行詰ツテ來ルノデアリマス、然ルニ町村デハ財政ガ窮乏シテ居ル結果增員モ出來ナイ、小サイ村ナンカハ一人デ幾ツモノ事務ヲ受持ツテヤツテ居ルノデアリマス、サウ云フ關係上殆ド神經衰弱ニ陷ツテ居リマス、尙ホ又町村吏員ニハ相當年ヲ取ツタ者モアルノデアリマス、此ノ問題ニ付テハ當局トシテモ隨分考ヘテ居ラツシヤルトハ言フモノノ、尙ホ一層是ハ大事ナ問題デアリマスノデ、此ノ請願ハサウ云フ一時的ノ救濟デハナク、本當ニ國庫ノ補助ガ欲シイト云フ請願デアリマスカラ、此ノ請願ノ趣旨ヲモツトモツト考究ノ上、今年出來ナイナラバ來年度ノ豫算ニデモ計上スルト云フ風ニ、積極的ニ出ラレタイト云フコトヲ希望致シマシテ、採擇ヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼ブ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

――――――――――――

○清委員長　日程第六ハ後廻シニ致シマス――日程第七、山城谷村ニ地辷防止工事施行ノ請願、文書表第七〇六號――紹介議員眞鍋勝君

○眞鍋勝君　是ハ農林省ノ關係モアルノデアリマスガ、先ヅ内務當局ノ意見ヲ承リタイノデアリマス、文書表ニモ大體掲ゲテア

リマスヤウニ、此ノ地點ハ吉野川ノ上流ト銅山川ノ合流スル三角地點デアリマシテ、右ノ道路ハ伊豫ニ通ズル街道デアリマシテ、銅山川ガ其ノ街道ノ直下ヲ流レテ其ノ褶ヲ洗ヒ、其ノ街道ノ兩側ニハ商店ガアルノデアリマス、又其ノ上腹部ニハ畑地ガアリマシテ、畑地ノ間ハ人家點在スル所ノ部落デアリマス、右ノ方ハ土佐ニ通ズル縣道デアリマシテ、其ノ兩側ニハ商店ガ櫛比シ、其ノ縣道ニ並行シテ土讃線ノ鐵路ガ走ツテ居リマシテ、其ノ麓ハ吉野川ノ清流巖ニ激シ、其ノ上部ニハ村役場ヲ初メトシテ山腹一帶ニハ住宅ガ密集致シマシテ、夜分ニ之ヲ眺メマスト恰モ小香港ノヤウナ觀ガアリマス、其ノ街道ノ兩側、上ハ一方ハ畑地、一方ハ住宅デアリマス、下ハ銅山、吉野兩川ガ其ノ褶ヲ嚙ミ洗ツテ居ルノデアリマス、此ノ地帶ガ年々歳々地層漸下運動ヲ起シマシテ、毎年段々ト土地ガ低下致シマスノデ、其ノ街道ナリ縣道ハ屢〻修築ヲ致シテ地上ゲヲ致シマス、隨テ又其ノ兩側ニアル所ノ商店モ、地盤ヲ築キ上ゲルト云フコトモ屢〻デアリマスケレドモ、大自然ノ運行ニハ抗スコトガ出來マセズシテ、而モ是ハ相當ノ費用ヲ要スルノデアリマシテ、一村一縣ノ能ク負擔スル所デハアリマセヌノデ、昨年モ請願ヲ提出致シマシテ、當局ノ對策ニ付テ御所見ヲ質シタノデアリマスガ、本年モ先ヅ內務當局ノ之ニ關スル何カ御對策ガアルカ否カヲ御伺致シテ、更ニ御願ヲ致シタイト思ヒマス

○青山政府委員　本件地辷防止工事ノ施行ニ付テハ、內務省トシテハ目下研究ヲ致シテ居ルノデアリマス、成ベク御期待ニ副フヤウニ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○眞鍋勝君　是ハ單ニ一例デアリマスガ、私ハ德島縣デアリマスガ、縣內ノ地盤ノ移動運行ハ漸次活潑トナリマシテ、最近デハ吉野川、並ニ各支流、那賀川、海部川、勝浦郡國瀨川附近流域ヲ通ジテ、毎年一寸乃至一米ノ地辷ヲ見ツツアル狀態デアリマス、最モ移動運行ノ活潑ナルハ、今申ジマシタ吉野川上流ノ三好、美馬郡方面デ、之ニ關シ先年臨水博士ガ來縣サレテ地質調査ヲセラレタコトガアルト聞イテ居リマス、總ジテ吉野川南岸ニ多イト云フノデアリマスガ、北岸ニモアリマス、三好郡三野町太刀野山部落ノ如キハ著名ナ例デアリマスガ、最モ活潑ナノハ山城方面デ、私ガ今申上ゲタヤウデアリマスガ、其ノ對岸ノ三縄村ニモ地辷ガ發見サレ、又美馬高等女學校ノ裏山カラ北ニ向ツテ先端移動ヲ爲シツツアルコトヲ發見致シマシテ、目下縣學務當局ニ於キマシテハ、其ノ應急措置ヲ講ジツツアルト云フコトガ新聞紙ニ報道サレテ居タノデアリマス、又同郡八千代村ニ於テモ一箇所デ面積六十町歩ニ及ブ地辷ノ事實ガアリマス、又穴吹川ノ流域ニ於キマシテハ、各山間ニ其ノ類例ガ甚ダ多イノデアリマス、縣下ニ於ケル是等ノ地層ノ移動歩行地區ハ前陳五河川流域デ大小合シテ六七十、或ハソレ以上ニ及ンデ居ルノデアリマス、是等ヲ放置スル時ハ、將來ニ於テハ不透水層面カラ滑落スルノ虞ガアリマス、縣當局ト致シマシテモ、政府ニ向ツテ國營ニ依ル地辷防止工事ヲ督促シツツアルコトト信ジマスガ、是等ニ關シマシテ、參與官ノ答辯ノミデナク、一ツ專門家ノ此ノ對策ニ付テノ具體的ナ答辯ヲ伺ヒタイノデアリマス、若シ之ヲ放置シマスレバ今申上ゲタヤウニ甚ダ事重大デアリマス、今申シタ山城附近ノ銅山川ノ如キハ、河ノ口ガ極メテ狹イノデ、是ガ一時ニ地辷ヲ起シマシテ、河口ヲ塞ゲバ其ノ影響スル所甚ダ大デアルノデアリマス、是ハ一日モ忽セニスベカラザルモノデアリマス、今日ハ事變ニ際シテ中々國家多事ノ秋デアリマスカラ、一時ニ之ヲヤル譯ニハ行キマスマイケレドモ、何トカ一ツ「エキスパート」ヲ御派遣ニナツテ、調査デモシテ下サル御考ガアルカドウカ、內務省ノ其ノ方ノ所管ノ方ガ御居デナイレバ伺ヒタイ、御居デガナケレバ他日又參リマシテ伺フコトニ致シマス

○青山政府委員　眞鍋サンノ御話ハ至極御尤モデアリマスガ、今直チニ其ニ御返答申上ゲル用意ハアリマセヌガ、私共トシテハ是非御請願ノ趣旨ニ對シテ、十分調査ヲ致シ、其ノ調査モ成ベク急ダコトニ致シマス

○眞鍋勝君　是非「エキスパート」ヲ派遣サレテ、御調査下サルヤウニ御希望申上ゲテ置キマス

○青山政府委員　能ク其ノ點モ相談シテ成タケ御期待ニ副フヤウニ致シタイト思ヒマス

○眞鍋勝君　是ハ農林省ニモ餘程關係ガアリマス、兎ニ角畑地ガ段々ト一町歩、乃至二町歩、三町歩ト云フヤウニ地辷リシテ居ル狀態デアリマスカラ、是ハ農林省トモ協議ヲ遂ゲテ戴キタイト思ヒマス

○青山政府委員　承知致シマシタ

○長野長廣君　只今眞鍋議員カラ御述ニナリマシタ地帶ハ、丁度高知縣界ニ接シタ地點デアリマス、高知縣方面ニ於キマシテモ、地層ガ大體同樣デアリマスノデ、地方民トシテモ非常ニ眞鍋議員ノ申サレタヤウナ要望ガアルノデアリマス、ソレカラ更ニ高知縣內ヘ入リマスト、道路ノ屈曲ノ角度ガキツイノデアリマシテ、隨テ國道ニ於ケル交通事故ト云フモノハ實ニ驚クベキモノガアリマス、又近頃山村ノ物資ガ非常ニ「トラック」等デ運バレルノデアリマスカラ、路面ヲモウ少シ擴張スルトカ、或ハ屈曲ノ箇所ノ道幅ヲ廣メ改修ヲ加ヘルトカ云フコトガ切實デアリマス、其ノ上ニ眞鍋議員ノ仰シヤラレタ地點ヲ中心トシマシテ、風光極メテ明媚デアリマシテ、最近非常ニ觀客モ參ツテ居ルヤウナ譯デアリマス、就キマシテハ高知縣ノ西豐永村、東豐永村、大杉村、天坪村、此ノ山間地帶ノ道路ノ幅員、其ノ他ニ付テ只今申上ゲマシタ、要望ニ副フヤウナ意味ニ於テノ御調査ト、サウシテソレガ實行ヲ御願シタイト思フノデアリマス、之ニ付テ當局ノ御答辯ヲ願ヒマス

○清水委員長　アナタハ委員外デ權限ノナイコトヲ言ツテ居ルノデスカラ、其ノ答辯ハ抜キニシテ下サイ

○坂東委員　本請願ノミナラズ、今長野君ノ述ベラレマシタコトモヤハリ關係ガアリマスノデ、兩方トモ御調査ヲ願フト云フ意味デ採擇ヲ願ヒマス

○清水委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清水委員長　採擇ニ決シマシタ

○清水委員長　日程第八、國道六號線中勿來、久之濱間改良工事繼續施行ノ請願、文書表第七六二號——紹介議員星一君

○星一君　紹介議員トシテ請願ノ趣旨ヲ陳述致シマス、六號國道ニ屬スル平市ヲ中心トシテ、南ハ茨城縣界、福島縣石城郡勿來町カラ北ハ、久之濱ニ至ル四十粁ノ道路改良繼續事業工事施行方ヲ請願スルノデアリマス、多年地方民ノ陳情ノ結果トシマシテ、平市ト神谷村間ノ夏川ヲ橫切ル橋モ、植田町錦村間ノ鮫川ヲ橫切ル橋ノ架換工事モ出來マシテ、此ノ六號國道ハ東京ニ一番近イ炭鑛地ヲ持ツテ居リマス、常磐炭鑛ハ是デアリマス、其ノ他ニ海岸ニハ漁獲ガ非常ニ多イノデアリマス、最近小名濱ニ商港ガ出來マシテ、數千噸ノ船ガ出入スルコトニナリマシタノデ、此ノ道路ノ利用ガ頻繁ニナツテ來マシタ、此ノ街道ニ沿ウテ北ニハ四倉ニ「セメント」會社ガアリマス、今申シタ炭鑛モ此ノ道路ニ沿ウテアリマス、南ノ錦村ニハ人絹工場ガアリ、小名濱ニハ最近大キナ日曹會社ガ出來テ居リマス、外國ノ技師モ居ルヤウナ次第デアリマス、是ヨリ南ノ茨城縣ニ入リマスト、世界的ニ有名ナ日立製作所ガアリマス、サウシテ是等ノ道路ハ利用ガ益〻頻繁ニナツテ來マシタ、隣縣ノ茨城縣ノ道路ガ良イノデ、東京カラ來タ者ガ、道路ノ惡イ所ヘ來ルト福島縣ニ入ツタト云フヤウナコトデアリマシタガ、幸ニ十四年度カラ平市ノ附近デ一部道路ノ改修ガ著手サレマシタノデ、地方民ハ大變喜ンデ居ルノデアリマスガ、毎日自動車ハ數百臺、自轉車ハ二千臺モ往復シテ居ルノデアリマスカラ、十五年度以後ニ於テモ繼續事業トシテ續ケラレンコトヲ請願スルト云フノデアリマス、ドウゾ皆樣モ御同情下サツテ此ノ請願ヲ御採擇アランコトヲ御願致シマス

○青山政府委員　本道ハ現狀、利用狀況ニ鑑ミマシテ政府ニ於テハ夙ニ改良ノ必要ヲ認メマシテ、昭和十三年マデ平神橋、鮫川橋ノ二橋梁ヲ開通シ、引續イテ、平市、湯本町間ノ改良ヲ致シテ居ルノデアリマス、其ノ他ノ區間ニ付キマシテモ將來財政ノ都合ヲ見計ラヒマシテ、成ベク繼續事業トシテ之ヲ施行スル考デゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ願ヒマス

○清水委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清水委員長　採擇ニ決シマシタ

○今成留之助君　私モ紹介議員ノ一名デアリマス、本請願ハ長野縣北佐久郡輕井澤町カラ新潟縣高田市、同縣直江津町ヲ通リマシテ、富山ニ參リマスル川ノ國道第十號線、第十一號線ノ道路デゴザイマス、此ノ國道ハ表日本ト裏日本ヲ結ブ重要ノ幹線デゴザイマス、最近政府ニ於テモ其ノ必要性ヲ御認メニナリマシテ、部分的ニハ改修シテオ居デニナリマスルケレドモ、未ダニ全線ニ亙ツテノ改修ガナイ爲ニ、自動車ノ運行上非常ナ不便ヲ來シテ居ルノデゴザイマス、御承知ノ通リ此ノ地方ハ信越線ノミガ通行シテ居リマスケレドモ、輕井澤ヘノ輸送力ハ極メテ微弱デゴザイマシテ、多クハ自動車ノ輸送ニ俟タナケレバナラヌ現狀ニナツテ居ルノデゴザイマス、然ルニ部分的改修ヲシテ居リマシタノデハ、自動車ノ貫通上非常ニ不便ナ爲ニ、地方民ハ此ノ全線ノ改修ヲ頗ル熱望シテ居ル次第デゴザイマス、殊ニ最近ニ於キマシテハ此ノ路線ノ附近ニ色々ノ軍需工業其ノ他ガ發達致シタノミナラズ、直江津港ヲ中心トシタ所ノ滿洲並ニ北鮮地方トノ交通モ發達シテ參リマシテ、直接此ノ鐵道ニ依ラズ、自動車ヲ以テ運行スルト云フヤウナ狀態ガ極メテ發達シテ參ツタニ拘ラズ、此ノ路線ガ極メテ不便ニナツテ居リマス爲ニ、地方民ハ非常ニ困ツテ居ルノデアリマス、殊ニ此ノ路線ノ沿道ニハ御承知ノ通リ輕井澤、志賀高原、野尻湖、赤倉、妙高々原等日本ニ於ケル唯一ノ國際避暑地ヲ有シテ居リマスバカリデナク、「スポーツ」ノ最適地ト致シマシテモ、近來非常ニ躍進シテ參ツテ居リマスノト、有名ナ善光寺ノ參拜客モゴザイマシテ、年々此ノ道路附近ヲ通行スル客ガ夥シク增加シテ參ツテ居ルノデアリマス、斯樣ナ狀態デアリマスカラ、ドウゾ速ニ此ノ路線ノ改修ヲシテ戴キタイ爲ニ、最近長野市ヲ中心ト致シマシテ、新潟縣、長野縣ノ市町村長ガ北國街道改修促進期成同盟會ヲ組織致シマシテ、非常ニ此ノ路線ノ完成ヲ熱望シテ居ル次第デゴザイマスガ故ニ、何卒本路線ノ重要性ニ思ヲ致サレマシテ、各委員ノ御同情アル御贊成ヲ賜リタイ、尙ホ政府當局ノ御辯明ヲ戴キマシテ、切ニ採擇アランコトヲ御願スル次第デアリマス

○青山政府委員　本道路ノ改修ノ必要ナコトハ紹介議員ガ只今御話ノ如ク前澤時代カラノ所謂北陸街道デゴザイマシテ、政府ニ於キマシテモ、其ノ必要ヲ認メテ昭和六年以降毎年改良ヲ爲シ來リ、十五年度ニ於キマシテモ、長野、上田間ノ一部ヲ改築並ニ補修セント致シテ居ルノデゴザイマス、爾餘ノ區間ニ付キマシテモ將來政府財政ノ許ス限リ成ベク速ニ請願ノ趣旨ニ副フベク考慮ヲ致シタイ積リデゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清水委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清水委員長　採擇ニ決シマシタ

○長野長廣君　此ノ物部川ノ「ダム」ノコトハ三箇年掛ツテ既ニ內務省デハ御調査シテ戴イテ居ルノデゴザイマス、此ノ「ダム」ハ治水ノ方面、ソレカラ灌漑方面、水力電氣ノ約一万二千「キロ」位ヲ供給スル點、ソレカラ旱魃ノ害ヲ防グコトニ依ツテ年々巨額ノ利益ヲ擧ゲテ居ルト云フ點、又食糧問題緊迫ノ今日約六十町歩ノ田ヲ開墾シ得ル點等ニ於キマシテ極メテ重要ナル問題デアリマス、更ニ又最近此ノ河岸ノ風光「ダム」ガ出來マシタナラバ、周回里餘ノ湖水ノ如キモノモ出來マスノデ風致一段ト加ハルノデアリマス、是亦特ニ重視スベキコトト思ヒマス此ノ電氣ガ出來ルト云フコトハ電氣饑饉ノ今日ニ於テ一入本事業ノ重要性ヲ痛感セシメラレルノデアリマス、又其ノ收益ハ縣財政ニ裨益スル處多大デアリマス、次ニ經費ハ縣債ニ依リ電氣收益金ニ依リ償却スルモノソレカラ受益者ノ負擔ニ依ルモノ同時ニ治水ノ效果ヲ擧ゲルコトカラ兩岸ノ堤防費ヲ節約シ、國ガソレヲ此ノ計費ノ方ニ振向ケルト云フコトモ出來ル次第デアルト思ヒマス、是等ニ付テモ御見解ヲ承レバ結構デアリマス、ソレカラ電氣行政ノコトニ付キマシテハ遞信省延イテ發送電會社トノ關係ニ相成ルノデアリマスルガ、內務當局トシテハ高知縣ト共同シテ戴イテ、遞信方面ノ關

○長野長廣君　只今ノ御說ニ對シテ、內務當局ノ方ニ於テモ、成ベク速ニ御期待ニ副フヤウニ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○清水委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清水委員長　採擇ニ決シマシタ

○清水委員長　日程第九、國道十號並同十一號線改修ノ請願、文書表第七六三號——紹介議員松本忠雄君

○今成留之助君　私モ紹介議員ノ一名デアリマス、本請願ハ長野縣北佐久郡輕井澤町カラ新潟縣高田市、同縣直江津町ヲ通リマシテ、富山ニ參リマスル川ノ國道第十號線、第十一號線ノ道路デゴザイマス、此ノ國道ハ表日本ト裏日本ヲ結ブ重要ノ幹線デゴザイマス、最近政府ニ於テモ其ノ必要性ヲ御認メニナリマシテ、部分的ニハ改修シテオ居デニナリマスルケレドモ、未ダニ全線ニ亙ツテノ改修ガナイ爲ニ、自動車ノ運行上非常ナ不便ヲ來シテ居ルノデゴザイマス、御承知ノ通リ此ノ地方ハ信越線ノミガ通行シテ居リマスケレドモ、輕井澤ヘノ輸送力ハ極メテ微弱デゴザイマシテ、多クハ自動車ノ輸送ニ俟タナケレバナラヌ現狀ニナツテ居ルノデゴザイマス、然ルニ部分的改修ヲシテ居リマシタノデハ、自動車ノ貫通上非常ニ不便ナ爲ニ、地方民ハ此ノ全線ノ改修ヲ頗ル熱望シテ居ル次第デゴザイマス、殊ニ最近ニ於キマシテハ此ノ路線ノ附近ニ色々ノ軍需工業其ノ他ガ發達致シタノミナラズ、直江津港ヲ中心トシタ所ノ滿洲並ニ北鮮地方トノ交通モ發達シテ參リマシテ、直接此ノ鐵道ニ依ラズ、自動車ヲ以テ運行スルト云フヤウナ狀態ガ極メテ發達シテ參ツタニ拘ラズ、此ノ路線ガ極メテ不便ニナツテ居リマス爲ニ、地方民ハ非常ニ困ツテ居ルノデアリマス、殊ニ此ノ路線ノ沿道ニハ御承知ノ通リ輕井澤、志賀高原、野尻湖、赤倉、妙高々原等日本ニ於ケル唯一ノ國際避暑地ヲ有シテ居リマスバカリデナク、「スポーツ」ノ最適地ト致シマシテモ、近來非常ニ躍進シテ參ツテ居リマスノト、有名ナ善光寺ノ參拜客モゴザイマシテ、年々此ノ道路附近ヲ通行スル客ガ夥シク增加シテ參ツテ居ルノデアリマス、斯樣ナ狀態デアリマスカラ、ドウゾ速ニ此ノ路線ノ改修ヲシテ戴キタイ爲ニ、最近長野市ヲ中心ト致シマシテ、新潟縣、長野縣ノ市町村長ガ北國街道改修促進期成同盟會ヲ組織致シマシテ、非常ニ此ノ路線ノ完成ヲ熱望シテ居ル次第デゴザイマスガ故ニ、何卒本路線ノ重要性ニ思ヲ致サレマシテ、各委員ノ御同情アル御贊成ヲ賜リタイ、尙ホ政府當局ノ御辯明ヲ戴キマシテ、切ニ採擇アランコトヲ御願スル次第デアリマス

○青山政府委員　本道路ノ改修ノ必要ナコトハ紹介議員ガ只今御話ノ如ク前澤時代カラノ所謂北陸街道デゴザイマシテ、政府ニ於キマシテモ、其ノ必要ヲ認メテ昭和六年以降毎年改良ヲ爲シ來リ、十五年度ニ於キマシテモ、長野、上田間ノ一部ヲ改築並ニ補修セント致シテ居ルノデゴザイマス、爾餘ノ區間ニ付キマシテモ將來政府財政ノ許ス限リ成ベク速ニ請願ノ趣旨ニ副フベク考慮ヲ致シタイ積リデゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清水委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清水委員長　採擇ニ決シマシタ

ソヤ人退職傷痍軍人ヲ官ノ上ナリ何カニ付テモ國家ノ義務ニ有ルモノニシテ今ヤ此ノ米ヲ解ケテ以テ幸ヒニ内閣ノ一員タルヲ得タルハ我ガ軍人恩給ノ二三年間ニ於テ内務當局ノ方ニ於テ此ノ問題ニ付テモ大ニ力ヲ盡シタルコトハ大ニ其ノ力ヲ盡シタルコトハ其ノ事実ニ於テ明カデアルト思フ

○内務大臣（安藤紀三郎）　今日ノ時局ニ於キマシテ公共ノ利益ニ基キ一般ノ人ニ対シテ或ル程度ノ犠牲ヲ要スルコトハ是ハ止ムヲ得ナイコトデアリマスガ其ノ犠牲ノ程度ハ出来ルダケ軽クシテ其ノ犠牲ノ分配ハ公平ニ行ハレマスコトガ必要デアルト思フ

○山崎政府委員　私ハ今ノ御説ニ対シマシテ一言ノ答ヲ致シマスル

○議長（中川秀直）　内閣提出第一号ノ審査ハ一応ノ審査ヲ終ツタノデ次ニ内閣提出第二号ノ審査ニ移ルコトニ致シマスガ此ノ法律

ノ實現スル時ニ於テ初メテ警察官ノ地位ハ向上シ、希望者モ亦漸次增加シ、隨ツテ其ノ質ニ於テモ向上スルコトト存ズル次第デアリマス、以上希望ヲ申上ゲテ置キマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一一、田川改修ニ關スル請願、文書表第七七〇號――紹介議員坪山德彌君

○坪山德彌君　本請願ハ栃木縣ノ中央ヲ流レル田川改修ヲ促進シテ貰ヒタイト云フ請願デゴザイマシテ、私共關係ノ同僚四名ガ紹介議員ニナツテ居ルノデアリマスガ、便宜上私カラ簡單ニ其ノ要旨ヲ申上ゲタイト思ヒマス、日光山ノ麓カラ其ノ源ヲ發シマシテ上都賀郡、河内郡、宇都宮ノ中央ヲ流レマシテ、下都賀郡ヲ通リ茨城縣下ニ出マシテ、鬼怒川ニ落チルノデアリマス、此ノ水利ニ依ツテ灌漑ヲシテ居ル面積ハ四千三百餘町歩ニナツテ居リマス、而モ此ノ川ガ栃木茨城兩縣下ノ縣費支辨ノ八十餘ノ河川ノ中デ最モ川ノ狀態ガ惡イノデアリマス、年々水害ニ蒙ツテ沿岸民ハ苦シンデ居ルヤウナ狀態デアリマス、關係ノ宇都宮市ニ於キマシテハ、澤山ナ費用ヲ投ジマシテ、サウシテ水車堰ノ撤廢ヲ行ツテ、水害ノ防止ニ協力致シテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、殊ニ此ノ川ハ只今申上ゲタ通リ、非常ニ水害ガ激甚デアリマシテ、沿岸民ハ非常ニ苦シンデ居リマス、ドウカ一日モ早ク是ガ國費ノ補助ヲ得マシテ、サウシテ改修致シタイト云フノガ關係民ノ熱烈ナル希望デアリマス、聞ク所ニ依リマスレバ內務省デハ既ニ是等ノ總テノ調査ガ終リマシテ、サウシテ其ノ改修ノ必要性ヲ認メテ居ラルルト云フコトデアリマスガ、不幸ニシテ今日マデ其ノ實現ヲ見ナイノデアリマス、內務省ノ御意見ガサウデアルナラバ、ドウカ一ツ來年度ハ必ズ實行出來ルヤウニ內務省當局ハ腰ヲ据エテ、大藏省ノ方ヘ交渉シテ貰ヒタイト思ヒマス、事變下色々ノ物資ノ入用ナコトハ吾々モ萬々承知ヲ致シテ居リマス、併シナガラ此ノ河川ハ比較的物資ヲ必要トシナイノデアリマシテ、唯沿岸民ノ勞力ニ依ツテ改修ガ易々トシテ出來ル川ノ狀態デアリマス、如何ニ鬼怒川ノ改修ヲ致シマシテモ、此ノ田川ノ改修ガ完キヲ得ナカツタナラバ、鬼怒川ノ改修ハ其ノ效果ノ完キヲ期スルコトガ出來ナイノデアリマス、斯樣ニ田川ト鬼怒川ハ極メテ密接ナル水利關係ヲ持ツテ居リマス、サウ云フ諸點ニ思ヲ致サレマシテ、一日モ早ク實現ヲ期スルコトヲ希望シテ已マヌノデアリマス、既ニ數回採擇ニナツテ居ルモノデアリマスカラ、ドウカ採擇ヲ願フ者デアリマスケレドモ、此ノ際政府當局ノ之ニ對スル御考ヲ拜承シタイト思ヒマス

○江原委員　田川改修ノ問題ハ坪山紹介議員ノ申ス通リデアリマシテ、臺風ガ一旦アリマスルト、宇都宮市ノ如キハ都市ノ一部ガ水浸シニナル、斯ウ云フ狀況ヲ氾濫毎ニ繰返シテ居リマス、又沿岸地帶ハ殆ド全部坪山紹介議員ノ言フ通リ水田デアリマス、今日ノヤウニ農作物ノ增產ヲドウシテモ圖ラナケレバナラヌト云フヤウナ時ニ當リマシテハ、此ノ田川改修ノ問題ハ洵ニ重要デアルト思フノデアリマス、ドウカ斯ウ云フ點モ考慮願ツテ、御理解アル政府ノ御所見ヲ聽キタイ、各位ノ贊成ヲ得テ採擇セラルルコトヲ望ミマス

○青山政府委員　田川改修工事ノ必要ナルコトハ只今坪山、江原兩君ノ仰セノ通リデアリマス、內務省モ左樣考ヘテ居リマス、將來縣ニ於テ改修工事施行ノ場合ハ國庫財政ノ許ス限リ成ベク速ニ助成スル考デゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一二、肝屬川上流砂防工事施行其ノ他ノ請願、文書表第七九六號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　此ノ請願ノ趣旨ハ、鹿兒島縣肝屬郡肝屬川ハ櫻島噴火降灰ノ土砂ノ爲ニ年々被害ヲ蒙ツテ居リマシタガ、漸ク內務省ノオ蔭ヲ以テ十三年カラ此ノ工事ニ著手致シテ居ルノデアリマス、所ガ其ノ翌十四年ニ大隅半島ニ大風水害ガゴザイマシタ、所ガ此ノ內務省ノ現在ヤツテ居ラッシャル工事區域ト云フモノハ、肝屬川ノ本流ト支流ノ中流ト下流ノ方ダケ區域ニ入ツテ居マスノデ、此ノ山嶽地帶ノ上流ノ方ノ支流デアルトカ、其ノ他其ノ附近ニアル小サイ川ノ方面ハ區域ニ入ツテ居ラヌノデアリマス、ソレデ下流ト中流ノ方ハ工事ヲ致シマシテモ、山嶽地帶ノ上流ノ方ノ土砂ガ年々崩壞シテ中流下流ニ落チテ來マスト、幾ラ工事ヲヤツテモ改修ノ目的ハ達セラレヌト思フノデアリマス、殊ニ此處ニハ昨多ノ名良山陵モゴザイマス、是ナドハ一昨年モ昨年モ大變ナ御損害ヲ御蒙リニナリマシテ、洵ニ恐懼ニ堪ヘナイノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ幸ヒ內務省ノ方デハ農林省ヤ宮內省ト御打合ノ上鋭意ヤツテ居ラウシキイマスケレドモ、マダ砂防工事ノ方ガ姶良山陵ノ地域ト一部ニ及ンデ居ツテ、全般ニ及ンデ居リマセヌカラ、全般ニ亘リマシテモ計畫ヲ立テテ、砂防工事ノ目的ヲ達シテ戴キタイト云フ請願デアリマス、何卒當局ノ說明ヲ承リマシテ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○青山政府委員　本地域ニ於ケル砂防工事ノ必要ナルコトハ、政府ノ夙ニ認メル所デゴザイマシテ、肝屬川下流ノ姶良川並ニ高山川砂防工事ニ付テハ現ニ助成中ニ屬シテ居ルノデゴザイマス、其ノ他ノ河川ニ付テモ縣ニ於テ今後砂防工事ヲ施行スル計畫ヲ立テタ場合、急ヲ要スルモノヨリ逐次施行スル見込デゴザイマス、以テ之ニ對スル國庫財政ノ許ス限リ是ガ助成ニ考慮スルト云フコトヲ申上ゲマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一三、河原町大字稻常並國英村大字片山地域ヲ千代川改修地域ニ編入ノ請願、文書表第八一四號――紹介議員豐田收君

○豐田收君　本請願ハ本委員會ニ於キマシテモ屢、御採擇ニナツタモノデアリマシテ、請願ノ趣旨ハ文書表ニ出テ居リマスガ、鳥取縣八頭郡、岩美郡ヲ通ジタ千代川ノ中流ニ屬シマスル河原町稻常並ニ國英村大字片山ノ兩部落ガ、對岸ノ部分ハ改修工事ニ依ツテ十分ナル築堤ヲ設ケラレテ居リマスルノニ、其ノ左岸デアル東ノ方面ニハ工事ノ區域カラ漏レテ居リマスル關係上、從來ノ經驗ニ徵シマスルト大正七年、或ハ大正十二年、昭和九年ノ水害ヲ蒙リマシタガ、幸ニ築堤ノ壞レタ部分ガ其ノ附近ガ被害ガ大デナカツタ關係上或ハ漏レタデハナカラウカト思ヒマスケレドモ、此ノ部分ヲ等閑ニ付セラレタ結果ハ、數百万圓ノ國費ヲ掛ケラレタ千代川ノ改修工事ト云フモノガ結局水泡ニ歸スル、一朝其ノ部分ガ缺潰致シマシタナラバ、鳥取市ハ勿論其ノ沿岸ノ數百町歩ノ田地ガ水ノ爲ニ或ハ土砂ノ爲ニ荒廢ニ歸スル關係ニナリマスルカラ、ドウカモウ少シノコトデアリマスルガ故ニ、其ノ部分ニモ改修工事ヲ施シテ行クヤウニ國ノ勘考ヲ願ヒタイト云フノデアリマス、ドウカ皆樣ノ御同情ヲ得マシテ採擇ニナルト同時ニ政府ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○青山政府委員　本件請願ハ關係區域ニ付キマシテハ將來千代川ノ改修工事ノ進捗狀況ヲ見マシタ上ニ適當ニ考慮ヲ致シタイ見込デゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一四、入間川改修ノ請願、文書表第八三一號――紹介議員松永東君

○松永東君　紹介議員トシテ請願ノ要旨ヲ御說明致シマス、入間川水系ノ改修ヲ實施シテ戴キタイ、斯ウ云フ請願デアリマスガ、定メシ內務當局ニ於テモ御調査ニナツテ居ルコトト思ヒマスガ、入間川水系ハ荒川ノ支流ニ屬シテ居リマシテ、相當河道蜿蜒トシテ紆餘曲折シテ居リマシテ、砂礫ガ堆積シ、河床ガ一定シマセヌ爲ニ、數百年來災害ニ惱ンデ居リマスヤウナ始末デアリマス、ソコデ此ノ入間川ノ下流部ノ荒川合流點ニ臨ム約六粁ノ間ハ、逆流被害ノ實情拾テ置キ難イト云フコトヲ御認メ下サツテ、義ニ隨テ荒川改修ニ伴ヒマシテ、內務省ニ於テ直接施行シテ戴イテ、目下完成ノ域ニ達シツツアルノデアリマスガ、其ノ上流デアリマス入間川水系ニ屬スル河川、即チ入間川、越邊川、都幾川、高麗川、小畔川等ノ被害ノ狀況ヲ見マスト、入間川、越邊川ハ共ニ無堤部箇所ガ所々ニ點在シテ居リマスシ、又堤防ガアリマシテモ、非常ニ低イ所ガ多イ爲ニ、洪水時ニ氾濫シマスコトハ固ヨリ、一朝其ノ堤防ガ決潰スルヤウナコトガアリマスト、激流ノ爲ニ比企郡川島領一帶、或ハ川越市ノ東南地方ニ奔流シマシテ、荒川右岸ノ堤防ヲ洗ヒ、更ニ延ビテハ遠ク帝都ニ及ブヤウナ狀態ニナツテ居リマス、夏ノ僅カ二三時間ノ雨デモ、道路ノ上ニ氾濫シマシテ、自動車ガ通過スルコトガ出來ナイヤウナ狀態ニナツテ居ルヤウナ所モ澤山アリマスノデ、此ノ儘拋ツテ置キマスト、折角荒川ヲ改修シテ戴イタ其ノ效果モ減殺サレルヤウナコトニナルヤウナ次第デアリマス、又入間川水系直接ノ被害ヲ見マスト、入間川、越邊川、高麗川等ハ無堤部及ビ低堤部箇所ガ非常ニ多イ爲ニ、出水ノ都度氾濫逸流致シマス、又都幾川ハ流路屈曲著シクアリマス爲ニ、無堤部箇所ノ爲ニ出水期ニハ忽チ氾濫スルコトヲ例ト致シテ居リマス、尙ホ小畔川ハ小部分ノ堤防ガアルニ過ギナイヤウナ狀態デアリマスノデ、出水期ハ越邊川、入間川兩方ノ川ノ低イ堤防ノアリマス所カラ奔流スル濁水ト合流致シマシテ、沿岸ノ大耕地ニ非常ナ浸水ヲ見ルヤウナ狀態ニアルノデアリマス、尙ホ入間川流域ノ損害額ヲ昭和三年カラ十二年ニ至ル間ノ十箇年ニ付テ調査致シマスト、實ニ一千百七十二万餘圓ノ巨額ニ達スル狀態デアリマス、隨テ沿岸住民ハ是ガ改修ノ一日モ速カナランコトヲ熱望致シマシテ、此ノ請願ヲ致シタヤウナ次第デアリマシテ、請願ノ多クノ人ノ中ニハ特ニ川越市長、入間川町長、其ノ他多クノ町村長アタリモ、悉ク被害ヲ一日モ早ク除去シテ戴キタイト云フノデ請願シテ居ルヤウナ始末デアリマス、何卒情狀御愍察ノ上御採擇ヲ賜ランコトヲ御願スル次第デアリマス、尙ホ此ノ問題ニ關シテ內務當局ノ御意見ヲ承リタイト存ズル次第デアリマス

○青山政府委員　本川ノ改修ハ其ノ必要ヲ認メマシテ、昭和八年十一月十六日ニ土木會議ニ於テ、國ノ直轄河川ニ決定致シテ居ルノデゴザイマス、既ニ其ノ調査モ完了致シテ居リマスノデ、國庫財政ノ許ス限リ、成ベク速ニ改修工事ニ著手スル見込デゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一五、五戸川ヲ中小河川ニ編入ノ請願、文書表第八七五號――紹介議員森田重次郎君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ青森縣三戸郡五戸川ハ、五戸町外四箇村ニ亙ル河川デアリマスガ、洪水ニ對スル防備施設ナク、一朝氾濫スルヤ其ノ慘害甚大ナルモノガアリマシテ實ニ憂慮ニ堪ヘマセヌ、仍テ前記五戸川ヲ中小河川ニ編入ノ上、國費ヲ以テ根本的ノ改修工事ヲ施行セラレタイト云フノデアリマスガ、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○青山政府委員　本川ヲ中小河川トシテ根本的ノ改修ヲシテ欲シイト云フコトハ、過去ノ被害ニ鑑ミテ政府ニ於テモ夙ニ其ノ必要ヲ認メテ居リマスノデ、之ヲ財政ノ許ス限リ成ベク速ニ助成致ス見込デゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一六、中島港修築ノ請願、文書表第八八二號――紹介議員紅露昭君

○坂東委員　代ツテ紹介致シマス、德島縣那賀郡平島村那賀川河口ニアル中島港ハ、那賀川流域物資移出港デアリマシテ、近時那賀川ノ改修ト牟岐線ノ開通トニ依リ、產業交通上重要ナル地位ヲ占ムルニ至リマシタガ、同港ハ未ダ港灣トシテノ完全ナル設備ナキ爲ニ、其ノ使命ヲ十分ニ發揮シ得ナイ狀態デアリマス、仍テ速ニ前記中島港ヲ修築シ、同地方產業ノ開發ニ資セラレタイト云フ請願デアリマス、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○青山政府委員　本件ニ關シマシテハ、將來指定港灣ニ編入セラレタル曉、地元縣ニ於テ此ノ計畫ヲ執行ノ場合ハ、港勢等ヲモ慎重調査致シマシテ、之ヲ財政ノ許ス限ニ助成方ニ關シテ考慮スル積リデゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一七ハ延期致シマス——日程第一八、内之浦港ヲ第二種重要港灣ニ指定並ニ修築ノ請願、文書表第八二一號——紹介議員永田良吉君

○永田委員　本請願ノ趣旨ヲ申上ゲマス、鹿兒島縣肝屬郡内之浦町内之浦港ハ、昭和十三年ノ大風水害ニ依リマシテ損害ヲ被リマシタガ、同港ハ大隅半島唯一ノ天然ノ良港デアリマス、之ヲ修築シマシテ、將來海外貿易或ハ軍事上ニ利用致シマス時ニハ、國防上並ニ產業貿易振興上寄與スル所大ナルモノアリト信ジマス、仍テ政府ハ内之浦港ヲ第二種重要港灣ニ指定シテ、修築ノ上開港場若クハ軍事要港ノ一部ニ指定シテ戴キタイト云フ請願デアリマス、現在内之浦港ハ極タ貧弱ナ漁港デアリマスケレドモ、只今南九州方面ニハ一寸中支、南支、南洋等ニ連絡スル港ガナイノデアリマス、勿論鹿兒島ガアリマスガ、是ハ餘リ灣入シテ居ル關係上、一寸南洋航路ヤ、中支、南支等ニ行タ船ノ寄港ヲスルコトハ困難ナ事情ニアリマス、此ノ點カラ考ヘマシテ、將來南九州ノ南東岸ニ日支事變ノ進展ニ連レテ、何處カアソコニ南洋ト南支ト中支方面トノ連絡ヲ作ツテ戴キタイト云フノガ、此ノ請願ノ主要ナル眼目ニナツテ居リマス、今直チニト云フ意味デハゴザイマセヌ、將來計畫ノ際ニ考慮ヲ拂ツテ戴キタイト云フ請願デアリマスカラ、當局ノ御意見ヲ承リマシテ採擇アランコトヲ希望致シマス

○青山政府委員　重要港灣ノ選定並ニ改築ニ關係致シマシテ、其ノ港ノ構成並ニ後方ノ關係等各般ノ事項ニ付テ調査ヲ要スルノデゴザイマスカラ、成ベク速ニ此ノ調査ヲ遂ゲ、請願ノ御趣旨ニ副フヤウニ致シタイト思ヒマス

○坂東委員　調査ヲ要望シ採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○森田重次郎君　只今一寸席ヲ外シマシテ其ノ間ニ御採擇ニナツタサウデアリマスガ、ソレニ關聯シテ少シ質問シタイト思ヒマスカラ御許ヲ願ヒタイト思ヒマス、只今御採擇ヲ得マシタ五戸川ヲ中小河川ニ編入ノ件デゴザイマスガ、是ハ實ハ今ヨリ四年バカリ前ニ大洪水ガアリマシテ、其ノ結果之ヲ何トカ改修セネバナルマイト云フノデ、農林省ノ方カラ特別ノ補助ヲ戴イテ改修致シタノデアリマスガ、ソレガ上流ノ方ノ一里位ノ間ニ箇所、中流ノ場所ヲ一箇所、ソレカラ下流ノ方ヲ一箇所ト云ツタヤウナ工合ニ、連續シナケレバナラナイモノヲ、間ヲ區切リ〳〵ヤツテ居ルノデアリマス、若シ此ノ狀態デ放置シテ置イテ、サウシテ一朝此ノ前ノヤウナ洪水デモアルト云フコトニナリマスト、却テ修築シナイ時以上ノ大損害ヲ被ルト云フヤウナコトニナリマシテ、其ノ影響ノ及ブ所何百町歩ノ田ガ殆ド其ノ土砂ニ埋レルト云フヤウナ狀態ニナツテ居ルノデアリマス、ソコデ是非此ノ地方ト致シマシテハ、之ヲ促進シテ戴キタイト云フノデ、再々陳情致シタノデアリマスルガ、ヤハリ此ノ中小河水ニ編入セラレナケレバト云フヤウナコトデ今日マデ依然トシテ放置セラレテ居ルノデアリマシテ、隣ノ方ト致シマシテモ非常ニ困ツテ居リ、地方ノ人ト致シマシテモ今申上ゲマシタ事情デ非常ニ心配致シテ居ルト云フヤウナ實情ナノデアリマス、此ノ點ヲ特ニ一ツ御斟酌ヲ御願致シタイ、隨ヒマシテ此ノ點ニ付テ是マデ此ノ御調査マデ再々御願申上ゲテ居ルノデアリマスガ、依然トシテマダ其ノ儘放置サレテ居ルノデアリマスルガ、其ノ調査ノ實情ガ其ノ後ドンナ工合ニ本省ノ方ニ報告セラレテ居リマスカ、ソレ等ノ點ヲ併セテ一ツ御伺致シタイト思ヒマス

○青山政府委員　其ノ細カイ話ハ說明員ノ方カラ說明サセマスカラ御許ヲ願ヒマス

○橋本說明員　御答ヲ致シマス、五戸川ノ方ハ縣ノ方デ調査ヲ致シマシテ、是ハ將來第二期トデモ申シマセウカ、曾テ昭和八年度ノ土木會議ノ決議ノ事項ノ中ニハナイト思ツテ居リマスガ、其ノ調査書ハ既ニ内務省ニ參ツテ居リマス

○清委員長　日程第一九、船川港第二期修築工事施行ノ請願、文書表第八五七號——紹介議員中川重春君

○中川重春君　此ノ請願ハ昨年二月十五日ノ建議委員會ニ於テ可決セラレマシタ船川及ビ土崎、即チ秋田港第二期工事施行ニ關スル建議案ニ關聯致シテ居ルモノデアリマシテ、其ノ中土崎港ハ來年度ヨリ六箇年間ノ繼續事業トシテ、工事ニ著手セラレルコトニナツテ居リマスケレドモ、此ノ外港デアル船川港ハ其儘ニナツテ居リマスノデ、改メテ此ノ請願ヲ提出致シタ次第デアリマシテ、簡單ニ提案ノ理由ヲ申上ゲマス、此ノ船川港ハ日本海ニ於ケル最モ重要ナル要港デアリマシテ、明治四十四年ヨリ昭和六年ノ二十箇年ニ亘ツテ、工費五百四十二万六千圓ヲ以テ第一期ノ修築工事ヲ完了致シマシテ、三千噸級ノ船舶ガ錠繫スルヤウニナツタノデアリマスルガ、現在ノ世界海運界ノ情勢ニ鑑ミマシテ、是ダケノ規模ヲ以テシテハ到底其ノ使命ヲ全ウスルコトガ出來得ナイ實情ニナツテ居ルノデアリマス、此ノ船川港ハ北日本ニ於ケル最モ重要ナル港灣デアリマシテ、本港カラ出入スル貨物ハ年々激增致シテ、船舶ノ出入モ多クナリ、又此ノ度ノ日支事變勃發以來ノ實例ヲ見マスルニ、先ヅ輸出額ニ於テ昭和十二年度ニハ、七百餘万圓デアリマシタモノガ、翌十三年度ニハ一躍一千八十餘万圓トナリ、物資ノ制限ヲ受ケテ居リマス十四年度ニ於キマシテモ、一千四十餘万圓トナツテ居ルノデアリマシテ、一方輸入ニ於テハ昭和十二年度ニ於キマシテ五百餘万圓デアツタモノガ、十三年度ニハ一擧ニ一千餘万圓トナリ、十四年度ニハ八百數十万圓トナツテ、之ヲ輸出入合計致シマスレバ二千餘万圓ノ金額ヲ示シテ居ルノデアリマス、此ノ船川港ノ背後ニハ目下新興途上ニアリマスル資源ガ極メテ豐富デアリマシテ、北日本即チ東北地方ヲ控エテ居ルノデアリマス、東北地方ハ御承知ノ如ク農產資源ノ豐富ナルコトハ申スマデモナク、其ノ山岳地帶ニ於キマシテハ今日新東亞建設ニ最モ重要ナル役割ヲ演ジテ居リマスル所ノ木材、其ノ他幾多ノ鑛物資源ガ極メテ豐富ニ貯ヘラレテ居ルノデアリマス、殊ニ我國ニ於テ最モ重要ナル石油ノ產地、即チ秋田油田ヲ控エテ居ルノデアリマシテ、是等ノ物資ノ殆ドハ此ノ船川港カラ出入シテ居ルノデアリマス、又東北地方ニ於テ消費セラレル所ノ砂糖、石炭、石油、「セメント」其ノ他總テノ物資ハ此ノ船川港ヲ經由シテ居ルト云フヤウナ實際ノ實情ニアルノデアリマス、殊ニ最近ニ於ケル大陸トノ關係ハ、日一日ト重要性ヲ加ヘテ參リマシテ、我國カラ大陸ニ至リ、更ニ歐洲ニ通ズル所ノ最短距離ハ、此ノ船川港ヲ基點トスベキ性質ヲ持ツテ居ルノデアリマス、即チ日本海ニ於ケル諸港ヨリ大陸ニ至ル航路ヲ比較シテ見マスルト、浦鹽斯德敦賀間ハ四百九十浬、浦鹽斯德休木間ハ四百七十浬、浦鹽斯德新潟間ハ四百五十浬デアルノニ對シテ浦鹽斯德船川間ハ四百十九浬トナツテ、新潟休木等ニ比較致シマシテ、實ニ三十浬乃至五十浬ガ短縮セラレテ居ルト云フ實情デアルノデアリマス、又滿洲トノ關係ニ付テ見マスルト羅津敦賀間ガ四百八十一浬、羅津休木間ガ四百八十六浬、羅津新潟間ガ四百八十五浬デアリマスルモノガ、羅津船川間ハ四百七十二浬デアリマシテ、獨リ極東露西亞ノ港デアル浦鹽斯德ニ對シテ、最短距離デアリマスノミナラズ、日滿連絡ノ港トシテ最モ距離ノ近イ地點ニアルノデアリマス、隨テ獨リ軍事上ノミナラズ、平時ニ於キマシテモ極メテ重要ナル地點ニアルノデアリマシテ、此ノ船川港ノ完備ヲスルコトハ、我ガ帝國ノ大陸政策、即チ大陸發展ノ出發點トナルノデアリマシテ、我國ノ發展ヲ助長スル意味ニ於テ、其ノ根據トナルベキ此ノ港ヲ完成スルコトハ、最モ必要ナコトデアラウト思フノデアリマス、今日此ノ重要ナル時局ニ際シマシテ、十分此ノ能力ヲ發揮セシムル爲ニハ、速ニ今日ノ設備ヲ更ニ擴大シナケレバナラナイト思フノデアリマス、只今ノ如ク僅ニ三千噸級ノ船舶ヲ目標トシテ居ルノデハ、ドウシテモ實際ノ役ニハ立チマセヌ、少クトモ一万噸級ノ船舶ヲ出入セシメルダケノ設備ヲシナケレバナラヌト信ズルノデアリマス、一万噸級ノ船舶ヲ碇繫セシメル爲ニハ、私ノ計算ヲ以テ致シマスレバ、四百万圓以内ノ金額デ此ノ港ガ一万噸級ノ船ヲ岸壁ニ横着ケニスルコトガ出來ル、日本海ノドノ港ヲ見マシテモ、五百万圓以内ノ金額ヲ以テ一万噸級ノ船ナリ軍艦ナリヲ入レル港ハ一ツモアリマセヌ、私ハ最近支那各地ノ港灣ヲ全部視察シ、北朝鮮カラ滿洲其ノ他各地ノ港ヲ視察シテ參リマシテ、實際日本ノ港灣政策ノ餘リニ過ツテ居リ、偏頗デアルト云フコトニ驚イテ來タ、一例ヲ申上ゲマスルト、羅津ノ港ハ行ツテ見マシタ所ガ、第一期計畫ト致シテ三千五百万圓ノ金ヲ掛ケテ、只今築港致シテ居ルノデアリマスガ、而モ此ノ一期ノ計畫ダケデ滿鐵ガ三百万噸ノ荷物ヲ呑吐スベキ計畫ヲ立テテ居ルノデアリマスケレドモ、未ダ實際ノ狀況ハ百五十万噸ヨリ荷物ヲ呑吐シテ居ナイ、サウ云フ實情デアルノニ拘ラズ、更ニ第二期、第三期、即チ最後ニ於テハ、金額ニシテ九千万圓、荷物ニシテ九百万噸ノ目標ヲ以テドンドン仕事ヲシテ居ル、然ルニ對岸ノ伏木ナリ、新潟ナリ、秋田ノ港ナドノ計畫ヲ見マスルト、明年度ヨリ工事ニ著手スルコトニナリマシタ土崎港——內務省ガヤツテ居リマス港ニ對シテ、六箇年間ニ百六十万圓ト云フ金額ガ漸クニシテ認メラレテ居ルト云フ實情デアル、向フノ方ノ港ノヤリ方ヲ見テ對岸ヲ見マスルト、丁度慶應ガ早稻田ノ選手ガ大キナ「ボール」ヲ持ツテ、日本海ニ向ツテ投ゲヨウトスル姿勢ヲ取ツテ居ルヤウナモノデ、對岸ノ伏木、新潟、秋田ノ港ノ設備ハ全クナツテ居ナイノデアリマス、是ハドウシテモ內務省ノ人々ハ無論ノコト、遞信省、大藏省ノ連中ガ悉ク出掛ケテ行ツテアノ實情ヲ見テ來テ、サウシテ對岸ノ港ノ計畫ヲ立テテ戴キタイト云フコトヲ、私ハ御願致スノデアリマス、斯樣ナ有樣デアリマシテ、昨年モ此ノ建議案ノ上程ノ際ニ於テ、海軍當局ノ責任アル答辯ヲ私ハ要求シタヤウナ次第デアリマシテ、即チ只今日本ノ海軍ガ油ノ問題ニ付テ非常ニ惱ミ、又非常ナル軍費ヲ使ツテ居ルノデアリマスガ、日本ノ軍艦ヲ動カス所ノ大事ナ油ノ積載ニ付テ、國內ニ產スル油ヲ直接軍艦ニ積込ム設備ガ出來テ居ナイ、悉ク北米カラ持ツテ來ル、南米カラ持ツテ來ル、外國ノ油ヲ持ツテ來テ德山其ノ他ノ各地ニ貯藏致シテ居リマスケレドモ、一隻ノ軍艦モ國內ノ油デ動イテ居ルト云フ實情デハナイ、然ルニ日本國內ニ產スル石油ノ七割ガ秋田ノ港カラ出ルノデアリマシテ、二百万カ三百万ノ金ヲ掛ケルト、此ノ船川港ニ軍艦ヲ横著ケシテ「パイプライン」デ運ンデ來テ即時ニ動カセルヤウナ實情デアルノニ、之ヲ海軍當局ハマダヤツテ居ナイノデアリマスカラ、ドウカ政府當局ニ於テモ速ニ調査ヲセラレテ——四百万圓前後ノ金デチヤント軍艦ガ横著ケニナツテ、國內ニ產スル油ヲ其ノ儘軍艦ニ積込ム設備ガ出來ル、斯ウ云フ港ハ日本海ニハ一ツモアリマセヌ、斯ウ云フ實情デアリマスカラ、ドウカ政府ニ於カレマシテモ、十分御調ニナツテ居ルコトト思ヒマスルガ、此ノ點ニ付テ國防ノ立場カラモ亦內務當局ノ立場カラモ眞劍ニ御考ニナツテ、速ニ此ノ港ヲ完成セラルルヤウニ御願ヲ致シタイノデアリマス、此ノ際政府當局ノ御所見モ併セテ承ツテ置キマス

○青山政府委員　只今熱心ナル請願ノ趣旨ヲ拜聽致シマシタ、船川港ハ御承知ノ如ク明治四十四年度以降國庫補助ノ下ニ、工費五百四十万圓ヲ以テ縣ニ於テ改修工事ヲ施行シテ居ツタノデアリマス、既ニ一應此ノ工事ハ竣功シタノデアリマス、是ヲ擴築ヲ爲スコトニ關シマシテハ、只今請願者ノ溢ルルガ如キ御熱心ヲ以テ設カレルコトニ至極御同感デゴザイマス、將來國庫財政ノ許ス範圍ニ於テ、十分考慮ヲ致シテ御期待ニ副ヒタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第二〇、苫前漁港修築ノ請願、文書表第七〇二號——紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員　此ノ請願ハ苫前村長山田末五郎氏ノ請願デアリマス、是亦屬、採擇ニナツテ居リマスガ、マダ其ノ實現ヲ見マセヌカラ重ネテノ請願デアリマス、北海道苫前郡苫前村苫前漁港ハ天然ノ灣形ヲ成シテ、天鹽沿岸ニ於ケル樞要ノ利用港デアリマスケレドモ、港內水深僅ニ二米七十ニ過ギマ

○青山政府委員　本件ニ關シマシテハ、將來指定港灣ニ編入セラレタル暁、地元縣ニ於テ此ノ計畫ヲ執行ノ場合ハ、港勢等ヲモ愼重調査致シマシテ、之ヲ財政ノ許ス限ニ助成方ニ關シテ考慮スル積リデゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一七ハ延期致シマス――日程第一八、内之浦港ヲ第二種重要港灣ニ指定並ニ修築ノ請願、文書表第八二一號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　本請願ノ趣旨ヲ申上ゲマス、鹿兒島縣肝屬郡内之浦町内之浦港ハ、昭和十三年ノ大風水害ニ依リマシテ損害ヲ被リマシタガ、同港ハ大隅半島唯一ノ天然ノ良港デアリマス、之ヲ修築シマシテ、將來海外貿易或ハ軍事上ニ利用致シマス時ニハ、國防上並ニ產業貿易振興上寄與スル所大ナルモノアリト信ジマス、仍テ政府ハ内之浦港ヲ第二種重要港灣ニ指定シテ、修築ノ上開港場若クハ軍事要港ノ一部ニ指定シテ戴キタイト云フ請願デアリマス、現在内之浦港ハ極タ貧弱ナ漁港デアリマスケレドモ、只今南九州方面ニハ一寸中支、南支、南洋等ニ連絡スル港ガナイノデアリマス、勿論鹿兒島ガアリマスガ、是ハ餘リ灣入シテ居ル關係上、一寸南洋航路ヤ、中支、南支等ニ行タ船ノ寄港ヲスルコトハ困難ナ事情ニアリマス、此ノ點カラ考ヘマシテ、將來南九州ノ南東岸ニ日支事變ノ進展ニ連レテ、何處カアソコニ南洋ト南支ト中支方面トノ連絡ヲ作ッテ戴キタイト云フノガ、此ノ請願ノ主要ナル眼目ニナッテ居リマス、今直チニト云フ意味デハゴザイマセヌ、將來計畫ノ際ニ考慮ヲ拂ッテ戴キタイト云フ請願デアリマスカラ、當局ノ御意見ヲ承リマシテ採擇アランコトヲ希望致シマス

○青山政府委員　重要港灣ノ選定並ニ改築ニ關係致シマシテ、其ノ港ノ構成並ニ後方ノ關係等各般ノ事項ニ付テ調査ヲ要スルノデゴザイマスカラ、成ベク速ニ此ノ調査ヲ遂ゲ、請願ノ御趣旨ニ副フヤウニ致シタイト思ヒマス

○坂東委員　調査ヲ要望シ採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○森田重次郎君　只今一寸席ヲ外シマシテ其ノ間ニ御採擇ニナッタサウデアリマスガ、ソレニ關聯シテ少シ質問シタイト思ヒマスカラ御許ヲ願ヒタイト思ヒマス、只今御採擇ヲ得マシタ五戸川ヲ中小河川ニ編入ノ件デゴザイマスガ、是ハ實ハ今ヨリ四年バカリ前ニ大洪水ガアリマシテ、其ノ結果之ヲ何トカ改修セネバナルマイト云フノデ、農林省ノ方カラ特別ノ補助ヲ戴イテ改修致シタノデアリマスガ、ソレガ上流ノ方ノ一里位ノ間ノ箇所、中流ノ場所ヲ一箇所、ソレカラ下流ノ方ヲ一箇所ト云ッタヤウナ工合ニ、連續シナケレバナラナイモノヲ、間ヲ區切リ〳〵ヤッテ居ルノデアリマス、若シ此ノ狀態デ放置シテ置イテ、サウシテ一朝此ノ前ノヤウナ洪水デモアルト云フコトニナリマスト、却テ修築シナイ時以上ノ大損害ヲ被ルト云フヤウナコトニナリマシテ、其ノ影響ノ及ブ所何百町歩ノ田ガ殆ド其ノ土砂ニ埋レルト云フヤウナ狀態ニナッテ居ルノデアリマス、ソコデ是非此ノ地方ト致シマシテハ、之ヲ促進シテ戴キタイト云フノデ、再々陳情致シタノデアリマスルガ、ヤハリ此ノ中小河水ニ編入セラレナケレバト云ッタヤウナコトデ今日マデ依然トシテ放置セラレテ居ルノデアリマシテ、縣ノ方ト致シマシテモ非常ニ困ッテ居リ、地方ノ人ト致シマシテモ今申上ゲマシタ事情デ非常ニ心配致シテ居ルト云フヤウナ實情ナノデアリマス、此ノ點ヲ特ニ一ツ御斟酌ヲ御願致シタイ、隨ヒマシテ此ノ點ニ付テ是マデ此ノ御調査マデ再々御願申上ゲテ居ルノデアリマスガ、依然トシテマダ其ノ儘放置サレテ居ルノデアリマスルガ、其ノ調査ノ實情ガ其ノ後ドンナ工合ニ本省ノ方ニ報告セラレテ居リマスカ、ソレ等ノ點ヲ併セテ一ツ御伺致シタイト思ヒマス

○青山政府委員　其ノ細カイ話ハ設明員ノ方カラ設明サセマスカラ御許ヲ願ヒマス

○橋本說明員　御答ヲ致シマス、五戸川ノ方ハ縣ノ方デ調査ヲ致シマシテ、是ハ將來第二期トデモ申シマセウカ、曾テ昭和八年度ノ土木會議ノ決議ノ事項ノ中ニハナイト思ッテ居リマスガ、其ノ調査書ハ既ニ内務省ニ參ッテ居リマス

○清委員長　日程第一九、船川港第二期修築工事施行ノ請願、文書表第八五七號――紹介議員中川重春君

○中川重春君　此ノ請願ハ昨年二月十五日ノ建議委員會ニ於テ可決セラレマシタ船川及ビ土崎、即チ秋田港第二期工事施行ニ關スル建議案ニ關聯致シテ居ルモノデアリマシテ、其ノ中土崎港ハ來年度ヨリ六箇年間ノ繼續事業トシテ、工事ニ著手セラレルコトニナッテ居リマスケレドモ、此ノ外港デアル船川港ハ其儘ニナッテ居リマスノデ、改メテ此ノ請願ヲ提出致シタ次第デアリマシテ、簡單ニ提案ノ理由ヲ申上ゲマス、此ノ船川港ハ日本海ニ於ケル最モ重要ナル要港デアリマシテ、明治四十四年ヨリ昭和六年ノ二十箇年ニ亘ッテ、工費五百四十二万六千圓ヲ以テ第一期ノ修築工事ヲ完了致シマシテ、三千噸級ノ船舶ガ錠繫スルヤウニナッタノデアリマスルガ、現在ノ世界海運界ノ情勢ニ鑑ミマシテ、是ダケノ規模ヲ以テシテハ到底其ノ使命ヲ全ウスルコトガ出來得ナイ實情ニナッテ居ルノデアリマス、此ノ船川港ハ北日本ニ於ケル最モ重要ナル港灣デアリマシテ、本港カラ出入スル貨物ハ年々激增致シテ、船舶ノ出入モ多クナリ、又此ノ度ノ日支事變勃發以來ノ實例ヲ見マスルニ、先ヅ輸出額ニ於テ昭和十二年度ニハ、七百餘万圓デアリマシタモノガ、翌十三年度ニハ一躍一千八十餘万圓トナリ、物資ノ制限ヲ受ケテ居リマス十四年度ニ於キマシテモ、一千四十餘万圓トナッテ居ルノデアリマシテ、一方輸入ニ於テハ昭和十二年度ニ於キマシテ五百餘万圓デアッタモノガ、十三年度ニハ一舉ニ一千餘万圓トナリ、十四年度ニハ八百數十万圓トナッテ、之ヲ輸出入合計致シマスレバ二千餘万圓ノ金額ヲ示シテ居ルノデアリマス、此ノ船川港ノ背後ニハ目下新興途上ニアリマスル資源ガ極メテ豐富デアリマシテ、北日本即チ東北地方ヲ控エテ居ルノデアリマス、東北地方ハ御承知ノ如ク農產資源ノ豐富ナルコトハ申スマデモナク、其ノ山岳地帶ニ於キマシテハ今日新東亞建設ニ最モ重要ナル役割ヲ演ジテ居リマスル所ノ木材、其ノ他機多ノ鑛物資源ガ極メテ豐富ニ貯ヘラレテ居ルノデアリマス、殊ニ我國ニ於テ最モ重要ナル石油ノ產地、即チ秋田油田ヲ控エテ居ルノデアリマシテ、是等ノ物資ノ殆ドハ此ノ船川港カラ出入シテ居ルノデアリマス、又東北地方ニ於テ消費セラレル所ノ砂糖、石炭、石油、「セメント」其ノ他總テノ物資ハ此ノ船川港ヲ經由シテ居ルト云フヤウナ實際ノ實情ニアルノデアリマス、殊ニ最近ニ於ケル大陸トノ關係ハ、日一日ト重要性ヲ加ヘテ參リマシテ、我國カラ大陸ニ至リ、更ニ歐洲ニ通ズル所ノ最短距離ハ、此ノ船川港ヲ基點トスベキ性質ヲ持ッテ居ルノデアリマス、即チ日本海ニ於ケル諸港ヨリ大陸ニ至ル航路ヲ比較シテ見マスルト、浦鹽斯德敦賀間ハ四百九十浬、浦鹽斯德伏木間ハ四百七十浬、浦鹽斯德新潟間ハ四百五十浬デアルノニ對シテ浦鹽斯德船川間ハ四百十九浬トナッテ、新潟伏木等ニ比較致シマシテ、實ニ三十浬乃至五十浬ガ短縮セラレテ居ルト云フ實情デアルノデアリマス、又滿洲トノ關係ニ付テ見マスルト羅津敦賀間ガ四百八十一浬、羅津伏木間ガ四百八十六浬、羅津新潟間ガ四百八十五浬デアリマスルモノガ、羅津船川間ハ四百七十二浬デアリマシテ、獨リ極東露西亞ノ港デアル浦鹽斯德ニ對シテ、最短距離デアリマスノミナラズ、日滿連絡ノ港トシテ最モ距離ノ近イ地點ニアルノデアリマス、隨テ獨リ軍事上ノミナラズ、平時ニ於キマシテモ極メテ重要ナル地點ニアルノデアリマシテ、此ノ船川港ノ完備ヲスルコトハ、我ガ帝國ノ大陸政策、即チ大陸發展ノ出發點トナルノデアリマシテ、我國ノ發展ヲ助長スル意味ニ於テ、其ノ根據トナルベキ此ノ港ヲ完成スルコトハ、最モ必要ナコトデアラウト思フノデアリマス、今日此ノ重要ナル時局ニ際シマシテ、十分此ノ能力ヲ發揮セシムル爲ニハ、速ニ今日ノ設備ヲ更ニ擴大シナケレバナラナイト思フノデアリマス、只今ノ如ク僅ニ二千噸級ノ船舶ヲ目標トシテ居ルノデハ、ドウシテモ實際ノ役ニハ立チマセヌ、少クトモ一万噸級ノ船舶ヲ出入セシメルダケノ設備ヲシナケレバナラヌト信ズルノデアリマス、一万噸級ノ船舶ヲ碇繫セシメル爲ニハ、私ノ計算ヲ以テ致シマスレバ、四百万圓以内ノ金額デ此ノ港ガ一万噸級ノ船ヲ岸壁ニ横着ケニスルコトガ出來ル、日本海ノドノ港ヲ見マシテモ、五百万圓以内ノ金額ヲ以テ一万噸級ノ船ナリ軍艦ナリヲ入レル港ハ一ツモアリマセヌ、私ハ最近支那各地ノ港灣ヲ全部視察シ、北朝鮮カラ滿洲其ノ他各地ノ港ヲ視察シテ參リマシテ、實際日本ノ港灣政策ノ餘リニ過ッテ居リ、偏頗デアルト云フコトニ驚イテ來タ、一例ヲ申上ゲマスルト、羅津ノ港ヘ行ッテ見マシタ所ガ、第一期計畫トシテ三千五百万圓ノ金ヲ掛ケテ、只今築港致シテ居ルノデアリマスガ、而モ此ノ一期ノ計畫ダケデ滿鐵ガ三百万噸ノ荷物ヲ呑吐スベキ計畫ヲ立テテ居ルノデアリマスケレドモ、未ダ實際ノ狀況ハ百五十万噸ヨリ荷物ヲ呑吐シテ居ナイ、サウ云フ實情デアル一拘ラズ、更ニ第二期、第三期、即チ最後ニ於テハ、金額ニシテ九千万圓、荷物ニシテ九百万噸ノ目標ヲ以テドンドン仕事ヲシテ居ル、然ルニ對岸ノ伏木ナリ、新潟ナリ、秋田ノ港ナドノ計畫ヲ見マスルト、明年度ヨリ工事ニ著手スルコトニナリマシタ土崎港――內務省ガヤッテ居リマス港ニ對シテ、六箇年間ニ百六十万圓ト云フ金額ガ漸クニシテ認メラレテ居ルト云フ實情デアル、向フノ方ノ港ノヤリ方ヲ見テ對岸ヲ見マスルト、丁度應應カ早稻田ノ選手ガ大キナ「ボール」ヲ持ッテ、日本海ニ向ッテ投ゲヨウトスル姿勢ヲ取ッテ居ルヤウナモノデ、對岸ノ伏木、新潟、秋田ノ港ノ設備ハ全クナッテ居ナイノデアリマス、是ハドウシテモ內務省ノ人々ハ無論ノコト、遞信省、大藏省ノ連中ガ悉ク出掛ケテ行ッテアノ實情ヲ見テ來テ、サウシテ對岸ノ港ノ計畫ヲ立テテ戴キタイト云フコトヲ、私ハ御願致ス者デアリマス、斯樣ナ有樣デアリマシテ、昨年モ此ノ建議案ノ上程ノ際ニ於テ、海軍當局ノ責任アル答辯ヲ私ハ要求シタヤウナ次第デアリマシテ、即チ只今日本ノ海軍ガ油ノ問題ニ付テ非常ニ惱ミ、又非常ナル軍費ヲ使ッテ居ルノデアリマスガ、日本ノ軍艦ヲ動カス所ノ大事ナ油ノ積載ニ付テ、國內ニ產スル油ヲ直接軍艦ニ積込ム設備ガ出來テ居ナイ、悉ク北米カラ持ッテ來ル、南米カラ持ッテ來ル、外國ノ油ヲ持ッテ來テ德山其ノ他ノ各地ニ貯藏致シテ居リマスケレドモ、一隻ノ軍艦モ國內ノ油デ動イテ居ルト云フ實情デハナイ、然ルニ日本國內ニ產スル石油ノ七割ガ秋田ノ港カラ出ルノデアリマシテ、二百万カ三百万ノ金ヲ掛ケルト、此ノ船川港ニ軍艦ヲ横著ケニシテ「パイプライン」デ運ンデ來テ即時ニ動カセルヤウナ實情デアルノニ、之ヲ海軍當局ハマダヤッテ居ナイノデアリマスカラ、ドウカ政府當局ニ於テモ速ニ調査ヲセラレテ――四百万圓前後ノ金デチャント軍艦ガ横著ケニナッテ、國內ニ產スル油ヲ其ノ儘軍艦ニ積込ム設備ガ出來ル、斯ウ云フ港ハ日本海ニハ一ツモアリマセヌ、斯ウ云フ實情デアリマスカラ、ドウカ政府ニ於カレマシテモ、十分御調ニナッテ居ルコトト思ヒマスルガ、此ノ點ニ付テ國防ノ立場カラモ亦內務當局ノ立場カラモ貫劍ニ御考ニナッテ、速ニ此ノ港ヲ完成セラルルヤウニ御願ヲ致シタイノデアリマス、此ノ際政府當局ノ御所見モ併セテ承ッテ置キマス

○青山政府委員　只今熱心ナル請願ノ趣旨ヲ拜聽致シマシタ、船川港ハ御承知ノ如ク明治四十四年度以降國庫補助ノ下ニ、工費五百四十万圓ヲ以テ縣ニ於テ改修工事ヲ施行シテ居ッタノデアリマス、既ニ一應此ノ工事ハ竣功シタノデアリマス、是ヲ擴築ヲ爲スコトニ關シマシテハ、只今請願者ノ溢ルルガ如キ御熱心ヲ以テ說カレルコトニ至極御同感デゴザイマス、將來國庫財政ノ許ス範圍ニ於テ、十分考慮ヲ致シテ御期待ニ副ヒタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第二〇、苫前漁港修築ノ請願、文書表第七〇二號――紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員　此ノ請願ハ苫前村長山田末五郎氏ノ請願デアリマス、是亦屬、採擇ニナッテ居リマスガ、マダ其ノ實現ヲ見マセヌカラ重ネテノ請願デアリマス、北海道苫前郡苫前村苫前漁港ハ天然ノ灣形ヲ成シテ、天鹽沿岸ニ於ケル樞要ノ利用港デアリマスケレドモ、港內水深僅ニ二米七十ニ過ギマ

セヌ、且ツ船入淵ノ堤橋狹小ナルガ爲ニ、漁船ノ繫留其ノ他沿海航行船舶ノ出入等ニ關シ多大ノ不便ヲ感ジツツアリマス、仍テ國費ヲ以テ前記苫前漁港ノ第二期擴張工事トシテ、防波堤ノ延長、竝ニ港内ノ浚渫等ヲ實施セラレタイト云フ請願デアリマスガ、致府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○戸塚政府委員　苫前港ハ昭和九年北海道拓殖費カラ工費ノ六割ヲ補助致シマシテ、總工費十六万八千圓ヲ以テ船入淵ヲ築設致シタノデゴザイマス、隨テ沖合漁業ノ振興ニ資スル所モ多ク、且ツ天寶、燒尻等トノ連絡港トシテ發動機船ノ出入モ頻繁トナリマシテ、現今ニ於テハ船舶ノ增加ニ伴ヒ、港内狹隘ヲ告ゲルヤウナ狀態ニ相成ツテ居リマスノデ、昭和十五年度ニ於キマシテ本村ノ計畫通リ、既設船入淵ノ新設工事ヲ施行セシメマシテ、其ノ工費二万七千圓ニ對シテ北海道地方費カラ工費ノ五割ヲ補助スルコトトシテ、新設ヲ致スコトニ致シテ居ルノデアリマス、本請願ノ擴張工事ニ對シマシテハ、右申上ゲマシタ新設工事實施後ノ狀況ヲ見タ上デ、其ノ實現方ニ付テ考慮致シタイト存ジマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二一、高島港修築ノ請願、文書表第八一〇號――紹介議員山本厚三君

○山本厚三君　本請願ノ趣旨ヲ申上ゲマシテ、委員諸君ノ御賛成ヲ仰ギタイト思ヒマス、是ハ小樽ノ港界線内ニアル高島港ヲ、北海道第二期拓殖計畫ニ編入セラレ、其ノ計畫ヲ立テテ速ニ漁港ノ設備ヲ實施セラレンコトヲ望ムノデアリマスガ、簡單ニ趣旨ヲ申述ベタイト思ヒマス

此ノ港ハ北海道西岸ノ最モ古イ港デ、小樽港ヨリモ古イノデアリマス、忍路高島ト云フ有名ナ歌ニアルヤウニ古イ數百年前カラノ港デアリマスルガ、近來ハ沿岸ノ漁業竝ニ沖合漁業ノ根據地トシテ、重要ナル働キヲシテ居ル所デアリマシテ、殊ニ昭和十五年度カラハ、此ノ港ノアル高島町ガ小樽市ニ編入セラレルコトニ許可ニナツテ居ルノデアリマス、益々此ノ港ノ任務ハ重クナツテ來タノデアリマスガ、唯沿岸漁業バカリデナク、北洋漁業ノ策源地トシテ、函館ヨリハ往復一日半ノ近距離ニアルト云フヤウナ關係カラ、ドウシテモ此ノ邊ニ策源地ヲ一ツ置カナケレバナラヌト云フ情勢デアリマス、所ガ現在ノ此ノ港ノ施設ハ全ク何モナイノデアリマシテ、波浪ノ浸入ヲ擅ニシテ居ルト云フヤウナ狀況デ、漁船ガ安全ニ碇繫スルコトガ出來マセヌカラ、已ムヲ得ズ小樽港内ニ入ツテ參ル、而モ其ノ港内ノ舟入淵ニ碇繫スルノデスカラ、荷物ノ出入ニ非常ナ妨ゲヲ致シテ居ル次第デアリマス、小樽ノ港ハ事變後殊ニ貨物ガ輻湊致シマシテ、非常ニ船モ增加ヲ致シテ居ル際ニ、ソレ等ノ妨害ニナルコトモ非常ニ多イノデアリマスカラ、積極消極兩方面カラ、ドウシテモ此處ニ一ツノ外港ヲ造ルト云フコトガ必要ナ實情ニアルノデアリマス、水產ノ發展ヲ來シテ食糧品ノ增加ヲ圖ルコトノ必要ナコトハ申スマデモアリマセヌガ、是等ノ事情ヲ十分ニ御酌取願ツテ、此ノ高島漁港ノ修築計畫ヲ立テテ、其ノ設備ヲ實施セラレルニ至ランコトヲ切ニ御願スル次第デアリマス

○戸塚政府委員　御承知ノ如ク昭和七八兩年度ニ亘リマシテ、六割ノ補助ヲ以テ高島町ガ總工費十一万二千圓デ、同町大字祝津町ニ船入淵ヲ造ツタノデアリマシタガ、其ノ後高島本町ヲ根據地ニスル發動機漁船モ多クナツテ參リマシタノデ、近年ハ根據地ヲ移ス者ガ多イ關係カラ、本町ノ方ニ船入淵ノ築設ヲ考慮シナケレバナラヌヤウナ實情ニアリマス、只今ノ御話ノ御趣旨モゴザイマスノデ、マダ本廳ノ方ニハ確定シタ計畫ハゴザイマセヌカラ、適當ナ時期ニ於テ調査ノ上善處致シタイト存ズル次第デアリマス

○坂東委員　速ニ調査ヲ切望シ、採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　次ニ日程第二二、小樽港埠頭速成ノ請願、文書表第八一一號――紹介議員板谷順助君

○板谷順助君　本件ハ北海道第二期拓殖計畫ニ依リ、小樽港埠頭ヲ計畫年度内ニ竣工セラレンコトヲ望ムト云フ請願デアリマス、其ノ理由ハ文書表ニ掲ゲテアルコトデアリマスカラ多クハ申上ゲマセヌガ、大體政府ガ北海道拓殖計畫ノ改訂ノ際ニ、小樽ノ埠頭計畫ハ、昭和十年度カラ十六年度ニ至ル七箇年繼續事業トシテ、三基ノ埠頭築設ヲヤルト云フコトニ決定致シテ居ツタノデアリマス、所ガ第一基ガ漸ク昭和十二年ニ完成シタト云フヤウナ狀態デ、而モ市ガ負擔スベキ金ノ三分ノ一ト云フモノハ、其ノ當時市ガ先金ヲ出シテ居ル、所ガ第二基ガ十四年度ニナツテモマダ段々延々ニナツテ完成ヲシナイト云フヤウナ狀態デアリマシテ、現在ノ時局下ニ於キマシテ、資源ノ開發或ハ又軍需關係ニ於キマシテモ、第二基ノ埠頭ニ對シテハ、現在申込ガ殺到シテ居ルト云フ狀態デアリマス、デアルカラ、ドウシテモ日本海ニ於ケル良港トシテ、又對外關係ニ於テモ、北海道内ノ資源開發ニ於キマシテモ、ドウシテモ年度内ニ完成ヲシテ貰ヒタイ、ソコデ私ハ北海道長官ニ特ニ御意見ヲ承リタイコトハ、吾々ガ多年北海道ノ開發ト云フコトニ付テハ、重要港灣集中主義ヲ唱ヘタ、例ヘバ函館、小樽、室蘭、釧路ノ如キモノヲ先ヅ第一ニ之ヲ完成シテ、出來ルダケ利用價値ヲ多クシテ、或ハ餘力ガアリ、又必要ニ應ジテ他ニ及ブベキモノデアルト云フコトガ、吾々多年ノ主張デアリマス、之ニ對スル北海道道長官ハ、將來ドウ云フ方針ヲ以テ御臨ミナル御考デアルカ、此ノ點ヲ伺ツテ置キマス

○戸塚政府委員　小樽港埠頭ノ築設ニ付キマシテハ、只今御話ガアリマシタヤウニ、豫定ヨリ段々遲レテ居リマスコトハ洵ニ遺憾ニ存ジテ居リマス、目下頻リニ竣工ヲ急ギツツアルノデアリマスガ、御話ノ如ク第二號埠頭ガ十六年度デ出來上ル豫定ニ延ビテ居ルヤウナ譯デアリマス、努メテ繰上施工ヲ致シタイト存ジマスガ、相當困難デハナイカト心配ヲ致シテ居リマス、終リニ只今板谷君カラ北海道ノ港ニ對シテハ集中主義ヲ採ツテ居ル積リデアルガ、私ノ考ハドウカト云フ御話デゴザイマシタ、私ハ勿論從來ノ通リ、從來計畫セラレテ居リマスル港ノ完成ヲ一日モ早クスルコトヲ切ニ望ン

デ居ル次第デゴザイマス

○板谷順助君　アナタハ内地ニ於テ到ル處デ相當積極的ナ仕事ヲ爲スツテ、勇名赫々タルモノガアルト云フコトヲ私ハ聞イテ居ルノデアリマスガ、只今北海道ノ港ニ對スル所謂重要港灣集中主義ト云フ御方針デアリマスルナラバ、小樽ノ第三基埠頭ニ對シテ一日モ早ク、拓殖計畫通リニ進行スルコトニ御努力アランコトヲ希望致シテ置キマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二三、小樽港臨港工業地帶造成ノ請願、文書表第八一七號――紹介議員板谷順助君

○板谷順助君　本件ハ小樽港南防波堤ニ接續致ス港外朝里村地先公有水面ノ埋立竝ニ防波堤築設事業ヲ北海道拓殖計畫ニ編入ノ上、國費ヲ以テ之ヲ施行シ、大陸連絡ヲ必要トスル工業地帶ヲ造成セラレンコトヲ望ム、斯ウ云フ件デアルノデス、大體其ノ理由ヲ簡單ニ申上ゲマス、御承知ノ通リ小樽港ハ北海道ノ唯一ノ良港デアリマス、所ガ山岳地帶ノ地形デアリマシテ、其ノ附近ニ工業地帶ガ割合ニ不足デアル、ソコデ現在鐵道省デハ石炭ノ輸送計畫ニ付キマシテモ六百五十万瓲小樽カラ積出サウトシテ居ラレル、ソレデ一日ニ二万瓲ヲ運バナケレバナラヌコトニナレバ、現在ノ複線ニ於キマシテハ外ノ貨物或ハ客車ヲ運行ガ出來ナイ、ダカラドウシテモ小樽ト錢函ノ間ハ複々線ニシナケレバナラヌト云フ現在ハ非常ナ急場ニ迫ツテ居ル、鐵道省ニ於テモ小樽港ニ付テハ必ズ之ヲ實現スルコトニ努力ヲスルコトト思ヒマス、ソコデ小樽ヲ中心トシ此ノ良港ヲ利用スルト云フコトニ付テハ、何ト言ツテモ隣接地デアル所ノ張碓、此ノ埋立ハ約五十一万坪又複々線ガ出來ルト云フコトニナリマスレバ、將來石炭其ノ他ノ貨物ノ置場ト云フコトニ付テモ現在ノ小樽ノ狀態デハ何トシテモ外ニ地積ヲ求メナケレバナラヌ、其ノ關係ニ於キマシテ或ハ朝里村ガ小樽ニ併合サレルコトニナルデアリマセウ、サウナツテ參リマスト埋立五十一万坪ノ外平地、ソレヲ合セテ約百十万坪ノ工業地帶ト云フモノガ其處ニ出來ル、斯ウ云フ結果ニナリマス、ソコデ私ハ長官ニ御伺シタイコトハ、アナタガ石狩ノ工業港ヲ御計畫ニナツテ豫算ヲ組ンデ出サレマシタケレドモ、是ハ遂ニ内務省ノ容ルル所トナラズシテ削除ヲサレテ居ル、所ガ最近ニ石狩町ノアノ土地ニ何十年來住ンデ居ル者カラ聞イテ居ル話ニ依ルト、アノ石狩ノ古イ河川ヲ利用シテモ到底見込ガナイト云フコトヲ言ツテ居ル、御承知ノ通リ石狩川ハ凍ル川デアリマス、所ガアノ古川ヲ利用シテ新ニ工業港ヲ造ルト云フコトヲ御計畫ニナツテモ、豫算ハ千二十万圓ト云フコトデアルガ、恐ラクハ三千万圓、四千万圓ノ金ガ掛ルト私ハ思フ、小樽ト言ヘバ彼處ニ立派ナ港ガアル、此ノ港ヲ利用スルト云フコトニ付テドウ云フ方面ニ工業地帶ヲ作ルガ宜イカト言フナラバ、今御話スル通リドウシテモ小樽ト錢函ノ間ヲ複々線ニシナケレバナラヌ、隨テ彼處ヲ埋立ニシナケレバナラヌ、ソレト同時ニ張碓ヲ埋立ヲ致シマシテ此處ニ工業地帶ヲ作リ或ハ延イテ、石狩平原茨戸アノ方面ガ工業地帶ニナルト云フ運命ヲ持ツテ居ル、斯ウ私共ハ見テ居ルノデアリマス、デアリマスカラ此ノ計畫ニ對シテ政府當局ハドウ御考ニナツテ居ルカ、私ハ内務省ノ土木局長ノ出席ヲ要求致シテ置イタノデスガ、御差支ガアツテ來ラレナイヤウデスガ、内務省ノドナタカオ居デニナツテ居ルト思フカラ、此ノ計畫ニ對シテ先ヅ第一ニ調査ヲシナケレバナラヌ、其ノ點ニ付テ致府當局ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○戸塚政府委員　只今本請願ニ關聯シテ石狩工業港ガ昨年計畫ヲ立テテ大藏省ニ豫算ヲ要求シタ、ソレヨリハ寧ロ現在アル小樽港ヲ土臺ニシテ工業地ヲ作ツタ方ガ宜イト云フ御意見モ加味サレテノ御話ガアツタノデアリマス、從前ノ當局ガ考ヘテ居ルタコトト私ノ考トハ或ハ多少違フカモ知レマセヌガ、私ガ考ヘテ居リマス所デハ北海道ニ若シ工業地ヲ作ルナラバ、少クトモ相當ノ面積ガ必要デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、又其ノ土地ハ可ナリ低廉ナモノデアツテ、工業條件トシテノ價値ガ十分ニアルモノデナケレバイケナイノデキナイカト云フコトモ考ヘテ居リマス、私ハ石狩工業港ヲ從前ノ案ヲアノ通リ固執スル氣持ハ一ツモ持ツテ居リマセヌ、御話ノ如ク從來ノ大商港デアル小樽港ヲ今後出來得ラルベキ工業地帶ト云フモノト何等カノ方法デ連絡ガ密接ニ取レル案ガ成立テバ、是ガ最モ宜イノデハナイカト考ヘテ居リマス、是ハ調査研究ニ俟タネバナラヌノデアリマシテ、私ト致シマシテモ此ノ點ニ付テハ十分ナル研究ヲ遂ゲタ上デ一ツノ成案ヲ得タイト云フ風ニ考ヘ居ル次第デアリマス、又只今ノ石狩ノ舊河川ガ凍ルト云フ御話デアリマシタガ、是等ニ付テモ私モ數回左樣ナ話ヲ伺ツテ居リマスノデ、果シテ港トシテ成立ツタ後ニモヤハリ凍ルカドウカト云フコトニ付テモ、今少シク愼重ナ調査ヲ遂ゲタ上デナケレバナラヌノデハナイカ、斯樣ニ考ヘテ居リマス

○板谷順助君　兎ニ角北海道長官トシテハ、マダ御就任日モ淺イコトデアリマスカラ、十分ノ御調査ノ必要ノアルコトハ言フマデモナイコトデアリマスガ、併シ今私共ガ請願ヲ致シテ居リマス此ノ案ニ對シテ、何レ調査ニ著手シテ貰ヒタイト云フコトニ對スル御意見ハドウデアルカ、又内務當局ガ北海道御視察ノ際ニ、石狩ノ工業港ニ對シ反對ダト云フヤウナ意味ノコトヲ仰シヤツタト云フコトヲ聞イテ居リマスガサウ云フ御意見デアルカ、併シ内務ノ責任アル當局ガオ居デニナラヌカラ、其ノ御答辯ガ出來ルカドウカ分リマセヌカ、是モ一應承ツテ置キタイ、ソレカラ今一點ハ是ハ序デアルカラ申上ゲルノデスガ、石狩川ノ河港ノ修築ヲシテ貰ヒタイト云フコトヲ頻ニアノ町民ガ述ベテ居ル、道廳ガ計畫シテ居ル、工業港ト云フヨリハ寧ロ小規模デアツテモ、現在ノ石狩河港ノ修築ガ手取早クテ宜イカラ之ヲヤツテ貰ヒタイ、斯ウ云フ町民ノ希望ガアリマスガ、之ニ對スル御意見ヲ此ノ際拜承致シタイト思ヒマス

○戸塚政府委員　本請願ノ地點ニ付テノ調査ハ無論致サナケレバナラヌト思ヒマス、唯今豫想シテ居ル所デハアノ邊ノ沿岸一帶ガ急ニ深イ所ダサウデゴザイマシテ、波ノ關係其ノ他デ、今希望ノ通リ實施スルニ致シマシテモ、非常ニ技術的ニ困難デハナイカ、同時ニ又多額ノ金ヲ要スル結果ニナリ

ハシナイカト云フ心配ヲ持ツテ居リマス、ソレカラ内務省ノ土木局長ハ此處ニ見エマセヌガ、内務省ノ反對ト云フヤウナコトハ、私ハ絶對ニナイコトト確信シテ居ルノデアリマス、ソレカラ最後ノ石狩川河口ノ修築ノコトハ、私初メテ伺ヒマスノデ從來ドウ考ヘラレテ居ツタカ知リマセヌガ、研究致シマス

○坂東委員　既ニ本委員會ニ於テハ北海道ノ工業港ノ候補地トシテ、石狩豈ニ苫小牧ガ調査ヲ要望スル意味ニ於テ、採擇ニナツテ居リマスカラ、ソレト併セテ十分調査考究ヲ願ヒマシテ、採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二四、猿別川治水計畫擴張ニ關スル請願、文書表第八七三號――紹介議員南雲正朝君

○坂東委員　私代ツテ紹介致シマス

○清委員長　許シマス

○坂東委員　北海道十勝國中川郡幕別村猿別川治水事業區域ニ接續スル鐵道根室本線鐵橋以南九粁ノ區間ハ、近時水量增大融雪降雨ニ際シマシテ、直チニ氾濫激流トナリ、幕別村大字屹別村既設堤内耕地ニ浸入スルノ危險ガアリマスカラ、此ノ區間ニ適當ナル防水措置ヲ爲スノハ最緊要ナリト信ジマス、政府ハ猿別川治水事業區域ヲ擴張シ、前記區間ヲ編入セラレタイト云フノデアリマスガ、一應政府ノ御所見ヲ伺ヒマス

○戸塚政府委員　猿別川ハ十勝川ノ支流デアリマシテ、其ノ氾濫被害區間ハ概ネ支流ヨリ以下本流十勝川合流點間ニ亙ツテ、被害面積八千八百六十町歩、是ガ既往ノ十箇年間ノ最大被害額ハ、昭和十一年度ニ於キマシテノ約十三万四千圓ヲ示シタモノガ、最高トナツテ居ルヤウナ狀態デアリマス、而シテ本流十勝川ニ對シマシテハ、御承知ノ如ク大正十二年度以降昭和二十年度ニ亙リマシテ、總工費千三百九十五万餘圓ヲ以テ治水工事施行中デアリマス、本流ニ合流スル地點カラ鐵道橋ニ至ル區間ハ、拓殖費ニ依ル既定計畫ニ基イテ、目下逆水堤防築設中デアリマス、之ニ依ツテ逆水氾濫ヲ防グニ至ルモノト信ジテ居リマス、但シ是ヨリ上流ハ元來地方費支辨ニ屬スル河川デアリマスカラ、本請願ノ區域ニ對シマシテハ、北海道地方費ニ於キマスル治水計畫ノ樹立ニ俟ツテ、善處致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程二五、幕別村、池田町間十勝川ニ橋梁架設ノ請願、文書表第八六四號――紹介議員南雲正朝君

○坂東委員　是モ代ツテ紹介致シマス、北海道十勝國中川郡幕別村カラ同郡池田町ニ至ル準地方費道帶廣本別線ノ交通ハ、十勝川ニ遮ラレ、現在渡船ニ依ツテ連絡セラレテ居ル狀態デアリマシテ、斯クテハ帶廣、本別間路線完成上ノ障碍ナルノミナラズ、交通上豈ニ產業上ノ不利不便ハ甚ダ大ナルモノガアリマス、仍テ幕別村、池田町間十勝川ニ橋梁ヲ架設セラレタイト云フ趣旨デアリマスガ、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○戸塚政府委員　本請願ノ架橋ノ點デゴザイマスガ、御話ノ如ク未ダ渡船ニ依ツテ居ルヤウナ狀態デ、不便ノ少カラヌコトハ十分ニ承知致シテ居リマス、唯此ノ橋梁架設ハ相當多額ノ經費ヲ要スル關係モアリマス、マダ是ガ實施ニ至ラナイノヲ洵ニ遺憾ニ存ズルノデアリマス、尙ホ是ト同樣ノモノモ段々アリマスノデ、緩急順位ヲ考慮致シマシテ、適當ノ年度ニ於テ御趣旨ニ副フヤウニ努力シタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ、内務省所管ハ是デ終リマシタ

○清委員長　厚生省所管日程第一、健康保險診療契約改善ニ關スル請願、文書表第六三五號――紹介議員土屋清三郎君

○土屋清三郎君　此ノ請願ハ東京市内ニ於ケル健康保險醫師ノ日野信次外二百六十九名カラ出テ居ル請願デアリマス、更ニ又只今私ガ受取ツタバカリデアリマスガ、同樣ノ請願ガ日本醫科大學ノ醫院長山田弘倫外百四十二名カラモ出テ居リマス、其ノ趣旨ハ先般大阪府下ニ於ケル健康保險醫、ソレカラ工場主、被保險者ノ代表等カラ出マシタノト趣旨ハ似テ居リマスガ、少シク違ツテ居リマスカラ、概略申上ゲマス、即チ請願ノ趣旨ハ、勞働者ハ產業ノ戰士デアリマシテ、其ノ健康保護ハ勞働者自身ノ爲ニモ、產業發達ノ爲ニモ極メテ必要デアツテ、健康保險制度ハ此ノ趣旨カラ設ケラレマシタニモ拘ラズ、法律ガ施行サレマシテカラ今日マデ十四年、醫療給付ヲ繞ツテ被保險者、保險者ノ間ニ、幾多憂慮スベキ聲ガ絶チマセヌノハ、畢竟スルニ現行ノ健康保險ノ診療費ガ餘リニモ少ナ過ギテ、且ツ政府ト日本醫師會トノ人頭式ノ請負契約ニ基ク缺陷ト致シマシテ、道府縣毎ニ診療費ノ一點單價ニ甚シキ差違ヲ來シマシテ、加フルニ大キナ都市ヲ包含スル道府縣程、其ノ診療費ガ低廉ニナツテ居ツテ、隨テ診療ノ目的ヲ達スルコトノ出來ナイ虞ガアル、仍テ診療費ハ地方ノ實情ニ立脚シタ所ノ、適正ナル一點單價ヲ以テ定額式トシテ、政府ト道府縣醫師會トノ間ニ直接契約ヲ締結サレルヤウニ致シタイト云フノガ、趣旨デゴザイマス、紹介議員ハ之ニ關シマシテ、此ノ機會ニ數點政府ニ伺ヒタイノデアリマスガ、只今申上ゲマシタ趣旨ニ基キマシテ、今ノ健康保險ノ診療費ヲ値上スル意思ガナイカドウカ、健康保險ノ醫療ハ其ノ後ニ出來テ居リマスル國民健康保險、職員保險、或ハ船員保險、其ノ他有エル保險醫療ノ標準トナルモノデアツテ、其ノ目的ハ產業ノ保護ト產業戰線ニ働ク勞働者坑夫等ノ病氣或ハ傷害ヲ一日モ早ク快癒サセテ、戰線ニ働キ得ルヤウニサセヨウト云フ趣旨カラ致シマスレバ、最モ進歩シタル療法ヲ施スノガ當然デアルニ拘ラズ、所謂健康保險ノ醫療ハ政府ノ方カラ色々制限ヲ致シマシテ、例ヘバ藥ハ二劑キラナイコトヲ原則トスルトカ、或ハ是々ノ治療ヲスルニハ一々許可ヲ得ナケレバナラヌトカ、治療ニ制限ヲ加ヘテ居リマスル結果、普通ノ儘デアレバ、十日位デ癒ルモノガ二十日モ三十日モ掛ルヤウナ事實ガアリマシテ、保險者タル勞働者ト致シマシテモ、被保險者タル勞働者ト致シマシテモ、洵ニ好マシカラザルコトデアルノミナラズ、其ノ治療ヲ擔當スル醫師ト致シマシテハ甚ダ良心ニ反シタ治療ヲシナケレバナラヌト云フノガ、痛切ニ保險醫ノ間ニ叫バレテ居ル所ノ聲デアリマス、聞ケバ保險院ニハ此ノ十幾年間ノ健康保險事業ノ間ニ、數千万圓ノ金ヲ餘シテ居ルトカ云フコトデアリマスノデ、當時カラ見マスレバ段々物價ハ騰リ、診療ニ關スル色ンナ材料ヤナンカモ騰ツテ居リマスルヤウニ、適正ナル治療ノ出來ルヤウニスルト云フコトハ當然デアルト考ヘマスガ、此ノ點ドウデアルカ

ソレカラ其ノ次ハ今請願ノ趣旨トシテ申上ゲマシタ診療費ヲ地方ノ實情ニ應ジテ人頭式ヲ定額式ニスルト云フコトヲ考ヘルガ、此ノ點ドウデアルカ、サウシテ日本醫師會トノ契約デナクシテ、府縣醫師會ト直接ニ契約スルト云フコトニ何カ不都合ガアルカドウカ、政府トシテノ意見ヲ伺ヒタイ

ソレカラ第三點ハ、今日ハ保險醫ガ診療費ヲ請求致シマスニ對シテ、他ノ審査員或ハ醫師會ノ保險部ノ役員ガソレヲ査定致シマシテ、請求金額ヲ減シテ居リマス、良心的ナ醫師ハソレガ爲ニ非常ニ困ツテ、或ハ保險醫ヲ斷ル者モアリ、或ハソレ以上ノ治療ヲ施シナガラ、ドウセ請求シテモ査定サレテ駄目ダラウト云フノデ、自分デ一部ノ請求ヲ放棄シテ居ルヤウナ狀態モアル、是ハ良心的ナ醫師ヲ保護スル上カラ、之ヲ廢止シタラドウデアルカ、尙モ政府ガ保險醫ニ診療ヲ託シテ、其ノ請求額ガ不當デアルト云フノデ、他ノ醫師ヲシテ減サセルト云フコトハ、醫師ヲ侮辱シタモノデアルト私ハ考ヘマスガ、此ノ點ドウデアルカ

第四ハ、保險醫ノ中ニモ無論良クナイ者モアリマスガ、保險醫ヲ斷ラレタ者ノ中ニハ全然事務的ナ手續ノ行違ヒ等カラ保險醫ヲ辭メラレテ、勞働者ヲ多ク扱フ所ニ診療所ヲ開イテ置キナガラ非常ニ困ツテ居ル者モアル、所ガ其ノ半面ニ斯ウ云フ醫師會ニ於ケル保險ノ役員ノ中ニ、其ノ地位ヲ利用シテ善クナイコトヲスル者ガ看過サレテ居ル、此ノ爲ニ一般保險醫ノ中ニハ非常ナ不滿ヲ持ツテ居ル者ガアル、此ノ方面ニ對シテ監督ノ手ヲ入レルト云フコトガ一般保險醫ノ爲ニ必要デアルト考ヘルガ、政府當局ハ此ノ點ヲドウ考ヘルカ、斯ウ云フ事實ヲ認メナイカドウカ、認メテ居ルナラバソレニ對シテドウ云フ處置ヲ執リ、若クハ執ラントスルノデアルカ、以上ノ點ニ付テ此ノ際政府ノ率直ナル所見ヲ承ルコトガ出來レバ結構ニ存ジマス

○飯村政府委員　只今土屋紹介議員ヨリ御述ニナリマシタ通リ、本件ニ對シマスル政府ノ所信ト致シマシテハ、先般當委員會ニ於テ議題ト相成リマシタル請願文書表第三一號、健康保險醫ニ對スル診療費增額支給ニ關スル請願、是ハ大阪ノオ醫者デアル武井武夫君外百二名ニ依ツテ呈出致サレマシタモノデアリマスガ、此ノ請願ニ付キマシテ述ベマシタル所信ト同樣デアリマス、一應私ヨリ大體ノコトヲ開陳致シマシテ、私ノ答辯ノ足ラザル所、又御質問等ニ當リマシテ場合ニ依リマシテハ、私ヨリモ詳シク存ジテ居リマス所ノ清水社會保險局長ヨリ御答ヲ致シマス、豫メ御諒承ヲ願ヒタイノデアリマス

健康保險ノ診療費ガ少額ニ失シナイカト云フ聲ハ、往々ニシテ間クノデアリマス、果シテ少額ニ失スルヤ否ヤニ付キマシテハ昭和十四年ノ春、日本醫師會ト共同シテ設定致シマシタル健康保險診療費調査會ニ於キマシテ、政府ハ目下鋭意調査中デアリマシテ、近キ將來ニ於テ必ズヤ其ノ結果ヲ得ラルルコトト存ズルノデアリマス、尙ホ單價ノ點ニ付キマシテハ、御請願ノ御趣旨ノ如ク府縣ニ依ツテ相當ノ距離ガアルコトハ、政府モ之ヲ認メテ居リマス、隨テ斯樣ナ現實ノ結果ヲ生ジマスルノハ、日本醫師會ノ診療報酬ノ分配方法ニ付テ、何等カ缺クル所ガアルノデハナイカト云フヤウナ點ニ付キマシテハ、政府ニ於キマシテモ考究改正ノ餘地アリト認メテ居ルノデアリマス、此ノ問題ニ付キマシテモ先刻申上ゲマシタ健康保險診療費調査會ニ於キマシテ目下調査中デアリマス、更ニ健康保險ノ契約ノ樣式ヲ現在人頭式デアリマスモノヲ定額式ニ改正致シテハドウカ、更ニ又日本醫師會ト直接契約ヲ政府ハモズニ、各府縣毎ニ此ノ契約ヲ致シテハドウカ、左樣ニ改メル意思ハナイカ、斯樣ノ點ニ付キマシテハ極メテ重要ナル問題デアリマスノデ、篤ト調査研究中デアリマス、左樣御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○清水政府委員　ソレデハ私カラ尙ホ補足ヲ致シテ置キマスガ、御話ノ中ニ健康保險藥ハ一劑ニ限ツテ居ルト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、是ハサウ云フ譯デハアリマセヌノデ、健康保險デハ必要ナダケノ藥ヲヤツテ治療ヲスル、餘分ノモノハヤラナイコトニスルト云フ、診療方針ヲ作ツテ居リマシテ、ソレニ依ツテヤリマスカラ、其ノ關係上保險醫ガヤリマシタコトニ付テ、診療報酬ノ請求ガアリマシタ際ニ、一應診療報酬ノ支拂ハ醫師會ノ方ニ委託サレテ居リマスノデ、醫師會ガ其ノ報酬ノ請求ガ、今申上ゲマシタ診療方針ニ違ツテ居ルカ居ラヌカト云フコトヲ審査致シマシテ、違ツテ居ルモノニ付キマシテハ、其ノ分ハ支拂ハヌト云フヤウナ恰好ニナツテ居リマス、之ヲ所謂査定ト言ツテ居リマスガ、吾々ノ方デハ唯徒ニ診療ノ請求ヲ査定スルト云フコトハ困リマスノデ、サウ云フコトノナイヤウニ、マア惡イコトヲシナイヤウナ審査ト云フコトダケハ必要ダガ、必要ナモノヲ査定ヲスルコトノナイヤウニト云フコトハ、是ハ醫師會トモ能ク話合ヒマシテ、唯單ニ間違ツテ居ルカ居ラヌカト云フ審査ダケヲ致シテ居ル譯デアリマス、ソレカラ尙ホ御話ノアリマシタ保險醫ノ除名ト云フコトデアリマスガ、是ハ愼重ニ考慮致シマシテ、ドウシテモ除名ヲシナイト困ルト云フモノダケヲ除名ヲシテ居ルノデアリマシテ、十分是ハ愼重ニヤツテ居リマス、ソレカラ醫師會ノコトニ付キマシテハ當局ト致シマシテハ會計方面ニ付キマシテ十分監督ヲ致シマシテ、誤リノナイヤウニヤツテ居ル譯デアリマス、左樣御承知ヲ願ヒマス

○土屋清三郎君　今ノ醫師會ノ保險關係ノ役員デスネ、ソレヲドウスルカト言フノデス、先程私ガ質問シマシタノハ保險醫ノ中ニ良クナイ者モアルガ、日本醫師會トカ府醫師會トカ云フ保險關係ノ役員ニシテ、其ノ地位ヲ利用シテ良クナイ事ヲスル者ガアルカドウカ、ソレガアナタノ耳ニ入ラナイカドウカ、サウ云フ者ガ其ノ儘ニナツテ居ルト云フコトニ付テハ一般ニ保險醫ハ非常ニ不滿デアル、保險醫ダケハビシ〳〵除名ヲサレタリ何カスルケレドモ、其ノ上ニアル役員ニシテ保險役員タル地位ヲ利用シテ良クナイ事ヲスル者ニ對シテノ監督ヲ一體

ドウシテ居ルカ、此ノ點ヲ御聽キシテ居ルノデスガ、之ニ對スル御答辯ハアリマセヌカ

○清水政府委員　御話ノ如キコトガ實際ニアリマスカドウデスカ、實ハ私承知シテ居ラヌノデアリマスガ、尙ホサウ云フ點ニ付キマシテハ醫師會ノ當局トモ能ク連絡ヲ執リマシテ、健康保險ノ施行上支障ノナイヤウニ致シタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ願ヒマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二、青少年雇入制限令ニ依ル藝妓ヲ指定業務ヨリ除外ノ請願、文書表第八七八號――紹介議員庄司一郎君

○庄司委員　文書表八七八號ニ依ル青少年雇入制限令ニ依ル藝妓（見習ヲ含ム）ヲ指定業務ヨリ除外サレタイト云フ請願デゴザイマス、此ノ請願ノ要旨ハ、昭和十五年二月一日勅令第三十六號ヲ以テ發布セラレマシタル青少年雇入制限令ニ基キ昭和十五年二月十五日厚生省告示第二十九號指定業務中ニ藝妓ヲ指定セラレタルコトヲ除外サレンコトヲ御願申上ゲル所ノ請願ノ趣旨デアリマス、時下戰時體制下ニ於キマシテ、軍需工業或ハ海外ニ輸出ヲスル所ノ各種ノ纖維工業、其ノ他殷賑產業方面ニ於テ非常ニ青少年ノ勞力ノ適正ナル調節ヲ望ンデ居ル場合デアリマスルガ故ニ、其ノ勞力ノ最モ適正ナル所ノ配置配給ヲ望マルル意味ニ於テ、政府ハ青少年雇入ニ關スル制限令ト云フ勅令ノ公布ヲ總動員法第六條ヲ基準ニ置カレマシテ發布サレタモノト思フノデアリマス、厚生省ノ青少年雇入制限令ニ依ル所ノ此ノ御趣旨ハ能ク私モ了解スル點デゴザイマスガ、此ノ請願者ハ元警察署長デ位階勳等ヲ持ツテ居ル請願者デゴザイマス、此ノ請願ノ趣旨ニゴザイマスル厚生省告示第二十九號ノ指定業務ヨリ藝妓ヲ除外シテ貰ヒタイト云フ其ノ請願ノ趣旨ノ根本ガ何處ニアルカト言ヒマスルナラバ、一口ニ藝妓ト云ヒマシテモ全國一道三府四十三縣、名前ハ藝妓ト云フ名前デアリマシテモ、決シテ劃一的ナ同ジ實體ヲ持ツテ居ルモノデハナイノデアリマス、戰時體制下ニ於ケル此ノ請願委員會ニ於テ藝妓社會ノ御講釋ヲ申上ゲル時間ハゴザイマセヌケレドモ、厚生省ニ於カレマシテモ御承知ノ如ク藝妓ノ中ニハ眞ニ藝道ヲ鑽鑽センガ爲ニ志願ヲシテ藝妓ニナル者ガアリマス、將來良識家或ハ舞踊家等ノ藝術家タラント藝妓ヲ志望スル者モ決シテ少クハアリマセヌ、一例ヲ申上ゲルナラバ或ハ市丸、或ハ勝太郎、或ハ帝劇ニ於ケル一流ノ女優、或ハ日活其ノ他ノ映畫界ニ於ケル「スター」ノ如キモノノ中ニモ藝妓出身ノ者ガ相當多イノデアリマス、而シテ此ノ藝妓ナルモノハ決シテ所謂雇主ト雇傭關係デアルト厚生省ガ御認メニナツテ居ルヤウナ左樣ナ關係ガ成立シテ居ルモノデハゴザイマセヌ、藝妓ノ中ニハ御承知ノ如ク或ハ自前、或ハ丸抱ヘ、或ハ七三デアルトカ、叩キ分ケデアルトカ、各種ノ段階ガアルノデアリマス、又全國一道三府四十三縣ニハ地方長官ガ公娼ヲ廢止サレマシテ、名前ハ藝妓デアリマシテモ、其ノ實體ハ公娼ト何等變リノナイヤウナ所謂二枚鑑札ト云フヤウナ藝妓モアリマス、又社交機關トシテ藝術ヲ以テ「サービス」スル所ノ藝妓モアル、千差萬別ノ狀態ヲ呈シテ居ルノデアリマス、ソコデ此ノ除外例ヲ請願スル所ノ趣旨ハ、必ズシモ全國劃一的雇傭關係ト云フモノヲ以テ成立シテ居ナイト云フコトガ此ノ請願ヲ爲ス所ノ法的根據デアリマス、大變長クナルヤウデ恐縮千萬デアリマスガ、例ヘバ仙臺ニハ三百年來有名ナル二軒茶屋或ハ對橋樓ト云フ大旅亭ガアル、ソレ等ノ藝妓ハ內藝者ト稱シマシテ、是ハ全ク厚生省ノ御解釋ノ如ク雇傭關係ガ成立ヲ致シテ居リマス、併シナガラ株式會社ノ檢番ト云フヤウナモノガ存在シテ居ル都市ニ於キマスル藝妓ト云フモノハ、是ハ立派ニ獨立シテ居ル所ノ營業デゴザイマス、決シテ雇傭關係デハゴザイマセヌ、中ニハ今申上ゲルヤウニ丸抱ヘデアルトカ、或ハ叩キ分ケデアルトカ、七三デアルトカ云フヤウナ債權債務ノ關係ノ上ニ立ツテ居ル、或ハ花代、玉代ノ分配ノ關係ニ立ツテ居ル左樣ナ關係ノ者モゴザイマスケレドモ、全ク債務關係モゴザイマセヌ、先程申上ゲマシタヤウナ藝道ニ將來精進センガ爲ニ藝妓ヲ志願ヲシテ獨立職業ヲ營ンデ居ル者モ多イノデアル、ソコデ雇傭關係ト云フモノガ全國劃一的ニ決シテ同一ナル狀態ニアルモノデナイト云フコトノ御認識ヲ受ケルコトガ此ノ除外例ヲ御願申上ゲル所ノ根本的理論デアリマス、法的根據ヲ茲ニ吾々ガ發見シナケレバ此ノ請願ノ成立ト云フモノハ覺束ナイノデアリマス、ソコデ御參考マデニ申上ゲタイノハ、明治四十四年大審院刑事部長ノ判決デアリマス、之ヲ讀ミマス、「藝妓ト藝妓屋トハ各獨立シタル營業者ニシテ其ノ間ニ金圓貸借ニ因ル債權關係ヲ存スルモ法律上雇傭關係存在スルコトナシ」明治四十四年大審院刑事部長判決、ソレカラ「二藝妓ハ宴席ニ侍シ歌舞音曲ヲ以テ興ヲ助クルヲ業トシ報酬ヲ得テ其ノ收入トナスモノナレバ固ヨリ一ノ營業ニシテ其ノ抱主ニ對シ或期間其ノ家ニ在リテ營業ヲ爲スノ義務ヲ負フト雖モ之ガ爲メ獨立ノ營業者タルヲ失ハザルモノトス」大正四年大審院民事部長ノ判決例デアリマス、大審院ノ判決例ハ我國判決例ノ最高峰デアリ權威デアルコトハ、今更申上ゲルマデモナイノデアリマス、斯ノ如ク藝妓ハ大審院ノ判決例ニ依リマシテ獨立セル所ノ營業者デアル、決シテ所謂抱主或ハ置屋ト雇傭關係ノミノ關係ニアルモノデナイト云フコトヲ、立證スルコトガ出來ヤウト思フノデゴザイマス、中ニハ或ハ養女デアルトカ、其ノ他ノ美名ノ下ニ幼少ノ時代ニ少女ヲ傭入レ、或ハ金ヲ以テ之ヲバ、手ツ取早ク買ヘバ、買ヒマス、甚ダ望マシカラヌ狀態ノモノモ過去ニ於テハナイデハゴザイマセヌケレドモ、苟モ獨立セル所ノ營業者デアル所ノ藝妓ヲ、各府縣ソレゾレ異ツタ狀態ニアル拘ラズ、唯藝妓ト云フ名前ノ下ニ、劃一的ナ此ノ制限令ヲ施行サレルト云フコトハ果シテドウ云フモノデアルカ、或ハ宮崎縣、長崎縣等ハ御承知ノ如ク公娼ヲ廢止致シマシテ、名前ハ藝妓ト云フコトニ相成ツテ居リマスル關係上、左樣ナ關係ニ相成ツテ居リマスル關係上、青少年雇入ノ制限令ト云フ此ノ勅令ノ下ニ劃一的ニ、唯名前ガ藝妓デアルカラ、道府縣關係ノ左樣ナ內容ニ於テ異ツテ居ル關係ニアルニ拘ラズ、唯一律ニ雇傭關係デアルト云フ御認定ノ下ニ、此ノ厚生省ノ公布サレマシタル勅令ガ、彼等營業者ノ營業狀態ト云フモノヲシテ、更ニ疲弊因德ノ狀態ニ陷レルト云フヤウナコトガアリマシタナラバ、彼等藝妓置屋ト雖モ立派ナ法治國民デアリ、而モ法律關係ニ於テハ今申上ゲタヤウニ、大審院判決例ノ下ニ立派ニ獨立シテ居ル所ノ營業者デアルト云フ御認定ヲ受ケテ居ルノデゴザイマスルガ故ニ、今回ノ此ノ勅令ノ指定業務ノ中ヨリ解放シテ戴イテ、從來通リノ關係ニシテ戴キタイト云フノガ、此ノ請願者ノ趣旨デアルト思フノデゴザイマス、厚生省ノ御答辯ヲ參考ノ爲ニ頂戴致シマシテ、御採擇ヲ御願申上ゲル次第デアリマス

○飯村政府委員　政府ノ所信ヲ開陳致シマス、本件請願書ヲ熟讀含味致シマシタ場合ニ於キマシテハ、請願者ノ趣旨ハ、藝者關係ハ雇傭關係ニアラズト云フ前提ノ下ニ、此ノ御請願ヲナサレタヤウニ私ハ拜聽致シテ居ツタノデアリマス、卽チ藝者置屋トノ間ニ債權債務ノ關係アリトスルモ、是ハ別箇ノ問題ニシテ、雇傭關係ニアラズト斷定スベキモノナリト言フベシ、此ノ趣旨ノ下ニ本請願ヲサレタモノト拜聽致シテ居ツタノデアリマスルガ、只今庄司議員ノ御意見ヲ承リマスルト、非常ニ此ノ趣旨ガ緩和サレテ居ル、固ヨリ政府ニ於キマシテハ、藝者關係ハ悉ク雇傭關係ニアルト、斯樣ニ認定致シテ居ルノデハアリマセヌ、又獨立ノ營業者デアルコト固ヨリ爭ヘナイ所デアリマス、丁度辯護士ガ一個トシテ登錄シ獨立ノ營業、自分デ辯護士ノ事務所ヲ持チ辯護士ガ出來ル、訴訟事務ノ取扱ガ出來ルケレドモ、今日ノ事務所ヲ見マスレバ、原嘉道先生ノ事務所ガアル、花井卓藏先生ノ事務所ガアル、此ノ場合ト藝妓ガ置屋ニ入ル場合トハ、全ク類似ヲ致シテ居ルノデアリマス、或ハ獨立ノ資格ヲ持ツテ居ツテ、獨立ノ人格ニ於テ訴訟代理人トシテ法廷ニ立チ得ルノデアリマスケレドモ、原嘉道先生ノ事務所ニ勤メル場合ニ於キマシテハ、一箇月幾ラト云フ俸給ヲ頂戴致シマス、是ニ於テ雇傭關係ガ生ズルノデアリマス、藝妓ニ於テモ亦然リ、固ヨリ藝妓ガ悉ク本制限令ノ適用ヲ受ケル、斯樣ナ見解ヲ採ツテ居ルノデハアリマセヌ藝妓ニシテ、藝妓ヲ雇入レル場合、雇傭關係ヲ發生スルヤウナ場合デアツテ、藝者ガ自前デ看板ヲ出シテ營業ヲスル場合ニハ、本制限令ニハ何等ノ關係ガナイノデアリマス、林家トカ花柳トカ、サウ云フ所ニ雇ハレル場合ニ、本制限令ノ適用ヲ受ケルノデアリマス、只今庄司紹介議員ノ申サルル通リ、實際是ハ自前デ雇ハレル者デナク、所謂看板借トシマセウカ、左樣ナモノデアツテ、雇傭關係ガ發生致シマセヌ場合ニ於キマシテハ、勿論本制限令ハ適用致シマセヌ、福岡縣ノ如キガ他府縣ト異ツテ特殊ノ勞番ノ組織ニ相成ツテ居ルト云フコトデアリマスガ、是ハ政府ニ於キマシテモ篤ト調査ヲシタ上デアリマセヌト、御答ガ出來ヌノデアリマス、更ニ最高ノ判例デアルト云フ判例ヲ、請願者ハ御引用ニナツテ居ルノデアリマスガ、私昨晩自分ノ持ツテ居ル著書ヲ見マシタガ、不幸ニシテ其ノ判例ニ到達出來ナカツタノデアリマスガ、二ツ擧ゲラレマシタ判例「法律上雇傭關係存在スルコトナシ」第二ノ判例ハ民事部ノ判例デ、只今ノハ明治四十四年ノ刑事部ノ判例デス、民事部ノ判例ヲ見マスト「抱主ニ對シ或期間其ノ家ニ在リテ營業ヲ爲スノ義務ヲ負フト雖モ之ガ爲メ獨立ノ營業者タルヲ失ハサルモノトス」此ノ通リデアリマス、獨立ノ營業者デアルト云フコトハ、政府之ヲ認メテ居ルノデアリマス、或ル期間其ノ家ニ在ツテ營業ヲ爲ス義務ヲ、抱主ニ對シテ負擔スルト云フ點ニ於テ、卽チ雇傭契約ガ發生スルモノデアル、左樣ニ政府ニ於テハ考ヘテ居ルノデアリマスカラ、紹介議員ノ申サレマシタ通リ、實際雇傭關係デナイ者ニ付キマシテハ、繰返シテ申シマスガ本制限令ハ適用ヲ見ナイモノデアル、左樣ニ御諒承ヲ願ヒタイノデアリマス、又實際問題ト致シマシテ、然ラバ福岡縣職業紹介所ニ藝者ヲ雇入レタイト云フ場合、職業紹介所長ノ判斷ニ依リマシテ、是ハ雇傭關係ナリヤ否ヤノ判斷ガ難シイ場合ニ於テハ、地方長官ノ意見ヲ徵シ、知事ニ於テ其ノ判斷ガ難シイ場合ニ於テハ、厚生省ノ本省ノ意見ヲ徵シマシテ、雇傭關係ニアラズト本省ニ於テ認メマスレバ、本制限令ノ適用ハ斷ジテ致サヌノデアリマス、其ノ點ハ御安心ヲ願ヒタイノデアリマス

○坂東委員　此ノ件ハ法律上カラモ亦實際上カラモ、多少研究ノ餘地ガアリマスカラ、研究ヲ願フト云フ意味デ採擇ヲ願ヒマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○清委員長　ソレデハ採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三、北海道舊土人溫泉療養所設置ノ請願、文書表第七四九號――紹介議員手代木隆吉君

○手代木隆吉君　本請願ハ私ノ外松尾君、坂東君三人ノ紹介デアリマスガ、私代表致シマシテ簡單ニ趣旨ヲ辯明致シマス、北海道舊土人ハ御承知ノ通リ舊土人保護法ト云フモノニ依ツテ保護ヲ受ケテ居ルノデアリマスガ、其ノ中土人ノ疾病ノ療養、保健衞生、斯ウ云フコトニ對シマシテハ特別ナ施設ガ今マデアツタノデアリマス、特ニ長イ間舊土人病院ト云フモノガアツタノデアリマスガ、ソレハ昭和十二年ノ六月ニ廢止ニナツタノデアリマス、其ノ結果ソレニ代ル施設ガアルノデアリマスケレドモ、併シナガラ是モ段々和人ト同一ノ取扱ヲ爲スト云フ點カラ、斯ウ云フ特別ノ施設ナドガ廢セラレルニ至ツタノデアリマシテ、其ノ結果餘リ疾病療養トカ保健衞生トカ云フ點ニ付テハ、從來ノヤウニ手厚イ取扱ヲ受ケ得ラレナイヤウニナツタノデアリマス、而シテ舊土人ハ一般ニ資力ハ乏シイノデアリマシテ、普通ノ醫療ヲ受クルコトガ容易デアリマセヌ、其ノ爲ニ土人一般ノ健康狀態モオモハシイノデハアリマセヌ、然ルニ溫泉療養、是等ハ土人モ非常ニ希望ヲ致シテ居ルノデアリマスケレドモ、今申シマシタヤウニ、資力ガ乏シイ爲ニ思フヤウニ此ノ溫泉療養モ出來ナイノデアリマス

〔委員長退席、杉山委員長代理著席〕

之ニ對シテ殊ニ北海道ノ登別溫泉、是ハ他ノ溫泉ト違ヒマシテ、溫泉ノ種類モ多イシ、非常ニ湧出量ノ多イ溫泉デアリマスシ、又舊土人ノ居リマス土地ノ關係上カラ言ヒマシテモ、最モ便宜ナ場所ニアルノデアリマス、此處ニ特別ニ土人ノ爲ニ療養所ヲ設ケ貰ヒタイ、而シテ土人ノ方ハ一般和人ト同ジ宿ニ泊ルトカ、或ハ又混浴ヲスルトカ、サウ云フコトハ餘リ好マナイノデアリマス、サウ云フコトヤウナ點モアリマスノデ、是非土人ノ爲ニ特別ニ療養所ヲ設ケテ貰ヒタイ、而シテ其ノ療養所ハ簡易ナモノデ宜シイノデアリマシテ、其處ニ希望者ガ代ル

代ル來マシテ、自炊等ヲ致シテ僅カノ費用デ病氣ノ療養ガ出來ル、斯ウ云フ風ニ願ヒタイト云フノデアリマス、一般土人ノ理想カラ申シマシテ、成ベク和人ト差別待遇ヲ受ケナイヤウニト云フコトハ、土人共ノモノモソレヲ考ヘテ居リマスシ、又官廳ニ於テモ、又一般和人ノ間ニ於キマシテモ、土人ヲ差別待遇スルヤウナコトハ努メテ今日避ケテ居ルノデアリマシテ、左樣ナ點カラ見マスト、何カ土人ダケノ療養所ヲ特別ニ設ケルコトガ、其ノ理想ニ稍反スルカノ如キ感ガナイデモアリマセヌケレドモ、併シナガラ土人ノ方カラ申シマスレバ、ヤハリソレヨリハ斯樣ナ溫泉療養等ニ於テ、保健衛生ノ點ニ於テ和人ニ劣ラナイヤウナモノニナツテ、サウシテ和人トノ間ニ伍シテ何等サウ云フ點ニ於テ劣ルヤウナコトノナイコトニシテ貰フ方ガ宜シイ、サウ云フコトニナリタイ、斯ウ云フ希望ノ方ガ多イノデアリマシテ、其ノ點ハ別ニ差別待遇トカ何トカ云フ觀念ヲ、之ニ依ツテ高メルヤウナ態念ハ毛頭ナイヤウデアリマスカラ、ソレ等ノ點ハ顧慮セラレルコトナク、此ノ土人多數ノ希望――御承知ノ通リ全道ニハ一万六千ノ土人ガ居ルノデアリマシテ、其ノ中ニハ疾病者ガ相當ニ多イノデアリマス、是非此ノ簡易ナ療養所ヲ設ケラレテ、是等ノ生活ノ改善、サウシテ土人ノ幸福ヲ增進スルヤウニ御願致シタイト思フノデアリマス、是ガ請願ノ要旨ノ大要デアリマス、是非御採擇アランコトヲ御願致スノデアリマスガ、是ハ昨年ノ議會ニ於テモ同一趣旨ノ請願ガ採擇セラレテ居ルノデアリマス、此ノ際當局ノ御意見ヲ伺ヒマシタ上ニ、御採擇アランコトヲ御願申上ゲル次第デアリマス

○**松尾孝之君**　私モ紹介者ノ一人トシテ簡單ニ述ベサセテ戴キマス、今ノ請願ニ付テハ手代木君カラ諄々御述ニナツタ通リデアリマス、北海道ノ舊土人ハ比較的ニ資力ノ乏シイ者ガ多イ、一方ニハ又疾病等ガ比較的多イト云フヤウナ實情デ、吾々大和民族ガ本當ニ融和シテ團結シテ行カナケレバナラナイ秋ニ當ツテ、丁度昨日モ本會議ニ於テ民族融和ノ質問モゴザイマシテ、政府ハ各國務大臣ガ交々ソレニ共鳴サレタ御答辯ナドモゴザイマシタガ、ドウカ斯ウ云フヤウナ實情ニアル舊土人ヲ救ツテヤルト云フ意味デ、政府ニ於テハ格段ノ御配慮ヲ御願シテ止マナイノデアリマス、厚生省竝ニ北海道廳長官ノ御意見ヲ承ツテ、採擇ヲ御願致シマス

○**飯村政府委員**　只今紹介議員ヨリ御述ベナリマシタ通リ、昨年ノ議會ニモ本案ハ議題ト相成ツタノデアリマス、北海道ノ舊土人ニ對スル特別ナル療施設ト致シマシテハ、曾テ政府ニ於キマシテハ大正八年道內ニ四箇所ノ病院ヲ設置致シタコトガアルノデアリマス、然ルニ其ノ後其ノ成績ノ結果ニ徵シマシテ、更ニ又政府ガ現在採ツテ居リマスル一視同仁、土人ノ同化政策ノ見地ヨリ致シマシテ、特殊ナル療養所ヲ設置シテ置クト云フコトハ、果シテ如何ナモノデアラウカト云フヤウナ考ガ主トナリマシテ、更ニ又之ニ加フルニ四箇所ダケノ病院ノ在ル部落ハ宜シイケレドモ、此ノ病院ノ設置致サレテ居ラナイ所ノ部落トノ均衡上モ不適當ニアラズヤ、斯樣ナ考ヨリ致シマシテ昭和十二年ノ二月之ヲ廢止致シタノデアリマス、而シテ從來是等四箇所ノ病院ニ要シテ居リマシタ所ノ經費ハ、全部舊土人ノ診療費ニ爾來今日マデ充當致シテ居ルノデアリマス、現在ニ於キマシテハ法令ノ根據ヲ申上ゲマスレバ、北海道舊土人保護法ヲ努メテ廣ク活用致シマシテ、舊土人ノ保護上ニ遺憾ナキヲ期シテ居ル次第デアリマス、隨テ只今請願ノ御趣旨ニ副ヒマシテ、直チニ此處ニ溫泉療養所ヲ設置スルト云フヤウナ考ニ付キマシテハ、今後ノ問題ト致シマシテ政府ハ篤ト考慮ヲ致サナケレバ相成ラヌト存ジテ居ルノデアリマス、左樣御答致シテ置キマス

○**戸塚政府委員**　私ノ考ヲモ述ベロト云フコトデアリマスガ、先般來此ノ件ニ關シテノ陳情等モ伺ツテ居リマス、土人ノ間ニ於テノ熱望シテ居ル氣持モ分ラヌコトハゴザイマセヌ、ソレカラ又只今紹介議員ノ段々御述ニナリマシタ御趣旨モ、能ク私ハ諒解ハ致シマス、併シ果シテドウ云フ方法デ此ノ溫泉療養ノ目的ヲ達シサセル施設ヲスルコトガ宜イカ、此ノ點ニ付テハマダ釐確信ヲ持テナイノデアリマス、私モモウ少シ研究ヲ致シマシテ、更ニ厚生省トモ十分打合セヲ致シマシテ、出來レバ御趣旨ニ副フヤウニ致シタイ、斯樣ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○**坂東委員**　政府ニ十分御考究ヲ願フ意味デ採擇ヲ望ミマス

○**杉山委員長代理**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**杉山委員長代理**　採擇ニ決シマシタ、是デ厚生省所管ハ終リマシタ

――――――――

○**杉山委員長代理**　農林省所管ニ入リマス、日程第一、農家世襲財產法制定ニ關スル請願――紹介議員林平馬君

○**林平馬君**　本請願ノ趣旨ヲ御紹介申上ゲマス、農村ハ國家ニ對シテ非常ニ大キナ役割ヲ持ツテ居ル譯デアリマス、其ノ最モ大キナモノヲ擧ゲテ見マスルト、質實剛健ナル國民思想ノ母胎ノ役割ヲ持ツテ居リマス、又强健頑丈ナル民族體位ノ維持增進ノ役割ヲモ持ツテ居ルノデアリマス、此ノ大キナ使命ヲ完成スル爲ニハ、農民ノ獨立性ヲ確保シテ置クト云フコトデナケレバナラヌコトハ多言ヲ要シナイ所デゴザイマス、サウシテ其ノ獨立性ヲ確保スル爲ニハ、農民ト不可分的デアル所ノ農耕地ヲ農家ノ世襲トシテ、敢テ之ヲ他人ニ侵サレナイヤウナ法的根據ヲ持ツテ居ルト云フコトデナケレバ、此ノ大キナ役割ヲ果スニ缺ケタル所アルガト云フ譯デゴザイマス、隨テ是非此ノ二大使命ヲ完遂スル上ニ、農村ト不可分ナル所ノ土地ヲ世襲的ノモノニシテ持ツテ行キタイ、サウ云フ法律ヲ作ツテ貰ヒタイ、斯ウ云フ請願デゴザイマス、此ノ請願ハ昨年モ提出サレマシテ、滿場一致御採擇ヲ願ツタノデゴザイマスガ、今年ハ又格別多ク、非常ニ澤山ノ人々カラ請願ガ出テ居リマス、凡ソ百通ニ近イ數ガ出テ居ルデセウ、又其ノ人數モ數百人ニ達シテ居ルト思ヒマス、全ク是ハ農民ノ聲デアリ、農民ノ希望スル所デアルヤウデゴザイマス、今申シマシタヤウニ昨年モ採擇ニナツタコトデゴザイマスルカラ、農林省ニ於カレマシテハドンナ風ニ御考デゴザイマセウカ、多分其後御研究モアラレタト思ヒマスノデ、此ノ際農林當局ノ御所見モ伺ヒ、又委員各位ノ御熱心ナル御賛成ヲ御願致ス次第デアリマス

○**土屋政府委員**　本件ニ關スル政府ノ意見ヲ申上ゲマスト、政府ニ於キマシテハ自作農創設維持ノ施設ニ關聯シマシテ、本案ノ如キ制度ニ付テモ調査研究中デゴザイマスガ、マダ成案ヲ得マセヌカラ、此ノ席デ意見ヲ述ベル程度ニ至ツテ居リマセス、併シナガラ本案ノ如キ制度ハ、諸般ノ施設、殊ニ金融施設等ト相俟ツデナケレバ、圓滑且ツ十分ニ目的ヲ達シ難キモノガアルト考ヘマス、農村ノ諸般ノ事情ニ鑑ミマシテ、尙ホ愼重考究ヲ要スルモノガアルト考ヘテ居リマス

尙ホ序ニ申上ゲマスガ、農地調整法ノ自作農創設維持事業ニ當リマシテハ、此ノ事業ニ依ツテ創設又維持セラレマシタ自作農ニ付キマシテハ、行政官廳ノ認可ガナケレバ、原則トシテ一定ノ年間之ヲ處分スルコトガ出來ナイト云フコトニナツテ居リマシテ、本案ノ趣旨ノ一端ガ是ハ既ニ採用セラレ、實施セラレテ居ルノデアリマス

○**坂東委員**　尙ホ愼重ニ考究ヲ請ヒ採擇ヲ望ミマス

○**杉山委員長代理**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**杉山委員長代理**　採擇ニ決シマシタ

――――――――

○**杉山委員長代理**　日程第二、文書表第四七九號、米穀專賣法實施ニ關スル請願――紹介議員松尾孝之君

○**東條貞君**　松尾君ト私ト共同紹介デアリマスノデ、私カラ紹介ノ趣旨ヲ申上ゲマス、請願ノ要旨ハ文書表ニアリマスル通リデアリマス、殊ニ本議會ハ、米ニ關シマシテハ重要ナル法案モ出マシテ、熱心ニ審議ヲサレテ居リマスノデ、玆ニ詳シク申述ベル必要ハナイト思ヒマスルカラ省略致シマスルガ、要スルニ米穀ノ生產者ノ經濟ヲ安定セシメルト云フ點カラ致シマシテモ、又國民生活ノ安定ト云フ點カラ致シマシテモ、米ノ問題ハ結局專賣ニ行カナケレバナラヌノダト存ズルノデアリマス、專賣ヲ實施シマスト上カラ言ツテ、農家ノ自家用米ヲドウスルトカ、或ハ又倉庫ノ問題デアルトカ、其ノ他色々困難ナル事柄ガアルデセウケレドモ、是モ考ヘ方ニ依ツテハ、國ノ收入ヲ目的ト致シマスル米專賣等トハ性質ガ違フノデアリマスカラ、自ラ解決ノ途ガアルト存ズルノデアリマス、政府ニ於カレマシテモ十分御研究ノ上、速ニ米ノ問題ノ最後ノ解決點デアリマスル專賣ノ實施ト云フコトノ實現ヲセラレマスルヤウニ促進ヲシテ戴キタイト云フノガ、請願ノ要旨デアリマス、何卒御採擇ヲ願ヒマス、尙ホ政府デハ此ノ問題ニ付テドウ云フ風ニ御考ニナツテ居リマスルカヲ拜聽スルコトガ出來レバ仕合セダト思ヒマス

○**横山政府委員**　此ノ請願ニ對シマシテ政府ノ考ヘテ居リマスル所ヲ申上ゲタイト存ジマス、現下ノ米穀事情ニ鑑ミマシテ、政府ハ政府所有米ノ增强ヲ圖リ、米穀ノ配給ノ間滯ヲ期スルノ必要ヲ認メマシテ、今期議會ニ米穀ノ應急措置ニ關スル法律ノ改正法案ヲ提出致シテ居ルノデアリマス、而シテ米穀ノ專賣制度ハ、米價ノ安定、米穀需給ノ調整上決シテ致シタル方策ト言ヒ得ル次第デアリマスガ、是ガ實施ニ付キマシテハ尙ホ總多ノ考究ヲ要スル問題ガアルバカリデナク、國家財政、國民經濟ニ及ボス影響モ亦重大ナルモノガアリマスノデ、愼重考慮研究スベキモノデアルト考ヘテ居ル次第デアリマス

○**坂東委員**　本件ニ付テハ更ニ調査ト考究ヲ繼續セラレンコトヲ望ミ、採擇ヲ希望致シマス

○**杉山委員長代理**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○**杉山委員長代理**　採擇ニ決シマシタ

――――――――

○**杉山委員長代理**　日程第三、稻作五十嵐式正條植ニ關スル請願、文書表第六八七號――紹介議員加藤知正君

○**加藤知正君**　此ノ請願ノ趣旨ヲ辯明致シマス、本請願ハ五十嵐式稻作畦畔廻シ正條植ト稱スル田植法デアリマシテ、畦畔ノ彎曲シテ居ル山間部ノ田地ニ於テハ、在來ノ正條植ニ比ベマシテ植株ガ多ク、彎曲ノ比較的少イ田面ニ於テモ、尙且ツ一段年一反歩當リ挿秧株數ノ上ニ約一千二百株ノ植付ヲ多クシ得ル關係カラ、稻ノ刈入ニ際シ約七東ヲ增加スルコトニナルノデアリマス、ソコデ此ノ七束ノ稻ヲ玄米ニ換算シマスト、一斗七升五合ノ增收ヲ見ルコトニナリマスカラ、之ヲ全國山間部ノ田地ニ應用シタナラバ、其ノ增收ハ意外ノ多キヲ算スルコトニナルノデアリマス、米ノ增產計畫ガ今日、速ニ之ヲ御採用下サイマシテ、全國ニ普及徹底セシムルヤウニ政府ノ力ヲ以テ致サレタイト云フノガ、此ノ請願ノ要旨デアルノデアリマス、尤モ此ノ請願ハ第七十四議會ニ於キマシテ御採擇ニ相成ツテ居ルノデゴザイマス、ノミナラズ私ハ此ノ議會ニ於キマシテモ、本會議ノ席上又豫算分科會ノ席上等ニ於キマシテ、屢、此ノ事ヲ申述ベタ次第デゴザイマシテ、政府當局ニ於カレマシテハ此ノ五十嵐式畦畔廻シ正條植ノコトハ御存ジデアルノデアリマス、尙ホ私ノ希望ト致シマシテ、西ケ原ノ安藤試驗場長ニ能ク御相談ノ上、本人ヲ御呼ビノ上デ能ク之ヲ御調ベ下サイマシテ、今年ノヤウナ米ノ增收ヲ彌ガ上ニモ期サナケレバナラヌ年柄ニ於キマシテハ、決シテ之ヲ閑却シテ居ツテハナラナイ事柄デアルト思フノデアリマシテ、特ニ斯ノ如ク再三再四ニ亘リテ申上ゲル次第デアリマス、此ノ際尙ホ改メテ私ハ政府當局ノ御意見ヲ伺ヒタイ、實ハ今日安藤試驗場長ニ會ヒマシタカラ、斯樣ナ次第デ當局カラ御話ガアル筈デアツタガ、ドウデスカト言フト、マダナイト云フ話デ、如何ニモ冷淡ナ御取扱ノヤウニ思ハレマスガ、此ノ點ニ付キマシテ政府當局ハ如何樣ニ御考ニナツテ居リマスカ、改メテ御意見ノアル所ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○**土屋政府委員**　五十嵐式正條植ト稱セラレルモノハ、他ノ周圍ノ二筋ヲ彎曲セル畦畔ニ沿ウテ挿秧スルモノデアリマシテ、挿秧密度ノ粗デアリマス一部ノ山間地方ノ彎曲シテ居リマス田ニ適用シマスト、有利ダト云フコトハハツキリシテ居ルノデアリマスガ、併シ政府トシテマダ之ヲ全國的ニ普及スルコトガ適當デアルト云フ程度マデニハ研究ガ熟シテ居リマセス、加藤サンカラ御話ノ通リ、先般別ノ席上ニ於テ之ヲ研究スルヤウニ確ニ御約束ヲ申上ゲタノデアリマス、安藤試驗場長ニハコチラガ多忙ノ爲ニ、マダ話シテナイノデゴザイマスガ、是ハ必ズ安藤試驗場長ト相談ヲシテ、更ニ研究ヲ重ネルコトニシマス

○**坂東委員**　御研究ヲ願フ意味ニ於テ採擇

ヲ而堂致シマス

○杉山委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（異議ナシト呼フ者アリ）

○杉山委員長代理　採擇ニ決シマシタ

○杉山委員長代理　政府委員ノ都合デ次ハ

○林平馬君　會津米格付引上ニ關スル諸願

ノ要旨ヲ朗読仕ル

東京ニ於テモ滞司歴方面ニ非常ニ歓迎ヲ受ケテ居リマシタモノデ、剛ル味ノ良イモノデゴザイマス、全ク改良ヲ加ヘマシタ結果ハ全ク驚價ガ上リマシテ、非ノ賃ニ於キマシテハ、會津米ノ外ニ當代米、當城米トモ云フ銘柄ガゴザイマスガ、ソレ等ノ米柄ヨリモ、石當ニ六七十錢高ク從來米ニ取引サレテ來タノデゴザイマス、然ルニ昨年ノ十一月七日附ヲ以テ、政府ハ會津米ニ對シテ付ケ四十錢下値ニ御決定サレタノデゴザイマス、即チ實際ノ取引ヨリモ彼此レ石當リ一圓以上モ低下セシメラレタ譯デゴザイマス、斯ル所ノ總量六萬三十万石乃至ソレ以上デゴザイマス、所ノ會津地方ノ農民ガ負ハサレタ一圓ノ不當ノ損害ヲ會津地方ノ農民ガ、金見積リマスルト三十餘万圓ニ云フ結果ニナッタ次第デゴザイマス、狹イ會津地方ニシテ年々ニ三十万圓以上ノ損害ヲ負ウテ行クコトハ、實ニ堪ヘ得ザル苦常ノ事デゴザイマス、從來ト雖モ會津米ハドウカ知リマセヌガ、當代米、當城米ニ云フ問題ガ起リマシテ、此ヲ十分ニ注意シテ格付ハ下ニナッテ居ッタノデゴザイマス、

○林平馬君　會津米格付引上ニ關スル諸願ノ要旨ヲ朗読仕ル

東京ニ於テモ滞司歴方面ニ非常ニ歓迎ヲ受ケテ居リマシタモノデ、剛ル味ノ良イモノデゴザイマス、全ク改良ヲ加ヘマシタ結果ハ全ク驚價ガ上リマシテ、非ノ賃ニ於キマシテハ、會津米ノ外ニ當代米、當城米トモ云フ銘柄ガゴザイマスガ、ソレ等ノ米柄ヨリモ、石當ニ六七十錢高ク從來米ニ取引サレテ來タノデゴザイマス、然ルニ昨年ノ十一月七日附ヲ以テ、政府ハ會津米ニ對シテ付ケ四十錢下値ニ御決定サレタノデゴザイマス、即チ實際ノ取引ヨリモ石當ニ一圓以上モ低下セシメラレタ譯デゴザイマス、斯ル所ノ總量六萬三十万石乃至ソレ以上デゴザイマス、所ノ會津地方ノ農民ガ、金見積リマスルト三十餘万圓ニ云フ結果ニナッタ次第デゴザイマス、

○林平馬君　會津米格付引上ニ關スル諸願

ニ際會センカ、多大ノ損害ト犧牲者ヲ生ズルノ現狀ニアルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘズ、仍テ政府ハ現ニ地方港灣トシテ工事進捗中ノ同島三根村油濱港ニ漁港施設ヲモ併置セル修築工事ヲ實施セラレタシト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○栗屋政府委員　八丈島ハ伊豆七島附近ノ好漁場ヲ控ヘテ居リマシテ、各地ヨリ出漁スル漁船ガ多ク、是等漁船ノ根據又ハ避難ノ漁港修築ノ必要ハ當局ト致シマシテモ認メテ居ル所デアリマスガ、本省ノ漁港修築奬勵ハ府縣營ノモノニ對シマシテ、補助ヲ爲ス方針デアルノデアリマシテ、本件ニ付キマシテモ、東京府ニ於テ具體的計畫ヲ立テテ、申請ノアリマシタ場合ニハ財政ノ許ス限リ考慮致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○杉山委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○杉山委員長代理　採擇ニ決シマシタ

○杉山委員長代理　日程第一〇、黒津地港修築ノ請願、文書表八六五號――紹介議員紅露昭君

○紅露昭君　本請願ノ趣旨ハ文書表ニ記載ノ通デアリマスカラ、此ノ際省略致シマス、尚ホ一言申上ゲテ置キタイノハ此ノ請願ハ數回本委員會ニ於テ御採擇ニナツテ居リマスカラ、此ノ際當局ノ御意見ヲ聽取致シマシテ、御採擇アランコトヲ御願致シマス

○栗屋政府委員　本漁港修築ニ付キマシテモ前申上ゲマシタ通リ縣費ト致シマシテ具體的計畫ヲ立テ補助ノ申請ガアリマシタル場合ニハ當政ノ關係ヲ考慮致シマシテ實施致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　採擇ヲ希望シマス

○杉山委員長代理　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○杉山委員長代理　採擇ニ決シマシタ

○杉山委員長代理　日程第一一、吾平川上流ニ溜池設置ノ請願、文書表第七九四號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　本請願ノ要旨ヲ簡單ニ御說明申上ゲマス、是ハ鹿兒島縣肝屬郡吾平川流域五百餘町歩ノ水田ハ昭和十三年並ニ十四年ノ二回ニ亘ツテ大風水害ヲ蒙リ、住民ハ其ノ復舊ニ苦心努力シツツアルモ未ダ滯涸用水不足ノ爲ニ特ニ渇水ノ時ニハ植付不能トナツテ、分水問題等ノ紛爭ヲ生ジ、延イテハ町村自治ノ圓滿ナル發達ヲ缺クコトガ少クナイノハ洵ニ遺憾ニ堪ヘマセス

○清委員長　永田サン一寸、農務局ノ方ガ居ラナイサウデスガ、宜シウゴザイマスカ

○永田委員　宜シウゴザイマス――仍テ前記吾平川ノ上流ニ渇水ノ時ニ對應スベキ滯涸用ノ溜池ヲ設置セラレタイト云フノデアリマス、場所ハ辰喰ト云フ所及ビ金山ノ上流ノ所ニ「ダム」ヲ設置シテ戴キタイト云フノデアリマス、是ハ調査ノ上ニ御願致シタイト思ヒマスガ、尚ホ同時ニ、此ノ地方ニ農林省トサレテハ數年前カラ高須川ノ上流ノ花岡村花里、櫻島移住民地ノ下ノ方ニ「ダム」ヲ造ツテ開墾スル計畫モアリマシタガ、是等ハ一部今ヤ海軍ノ飛行場ニナツテ居リマスケレドモ、將來海軍トシテノ飲料水ノ關係、尚ホ其ノ他國防上ノ見地カラ此ノ「ダム」ハ必要ト存ジマス、其ノ他水田ノ灌漑、或ハ新ニ水田ヲ使フトカ、或ハ住民ノ使フ飲料水ニモ宜イト思ヒマス、仍レノ點ニシテモ、高須川ノ上流ノ從來ノ計畫ト一緒ニ御調査ヲ御願シタイト云フコトヲ御願申シマシテ、採擇アランコトヲ希望致シマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○紅露昭吾　本請願ノ趣旨モ文書表記載ノ通リデアリマスルカラ、一切省略致シマス、是亦數回本院ニ於テ御採擇ニ相成ツテ居リマスルノデ、此ノ際政府ノ御意見ヲ承リマシタ上デ、滿場一致御採擇アランコトヲ御願致シマス

○栗屋政府委員　水産試驗場關ノ整備充實ニ付キマシテハ、斯業ノ現況ニ鑑ミマシテ、緊要ナルヲ以テ、財政ノ許ス限リ是ガ實現ヲ圖ルノ要ガアルト存ジテ居リマス、德島縣海部郡若ケハ那賀郡ニ水産試驗場ノ支場ヲ設置スルト云フコトノ要否ニ付キマシテハ、一面財政ノ關係モアリマスシ、果シテ又其ノ土地ガ水産試驗ノ關係ヨリ、最モ適當デアルカドウカト云フ點ニ付キマシテ、十分考究致シマシテ、適當ニ處理シタイト思ヒマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第一二、養蠶實行組合指導員設置費助成金增額ニ關スル請願、文書表第六八八號――紹介議員加藤知正君

○加藤知正君　此ノ請願ハ私ト今成留之助君トノ二人ノ紹介ニナツテ居リマスガ、私ヨリ其ノ趣旨ヲ簡單ニ說明致シタイト思ヒマス、時局下蠶絲業ノ重要性ニ鑑ミ、政府ニ於テハ繭ノ增産計畫ヲ樹立セラレ、吾等蠶絲業者亦一致協力是ガ增産確保ニ努メ、國家資源ノ涵養ニ邁進スベシト雖モ、勞力並ニ各種生産資材ノ不足、且ツ價格ノ昂騰ハ蠶兒掃立數量ノ著シキ減少ト、養蠶作柄ノ惡化トヲ招來スルノ虞少カラザル等、四隣ノ情勢ハ洵ニ容易ナラザル實情ニアルノデアリマス、是ニ於テ養蠶業者ハ各種共同作業ノ擴充强化ニ依ル勞費ノ節約、其ノ他各般ニ亘リ鋭意經營革新的改善ヲ企圖致シテ居リマスケレドモ、是ガ徹底的實現ハ、全ク養蠶實行組合指導員ノ活動ニ俟ツベキモノガ多イノデアリマス、政府ハ昭和十二年以來是ガ設置費助成金ヲ增額交付セラレテ居リマスケレドモ、未ダ他ノ農業團體技術員等ノ助成額ニ比シ、極メテ低率デアリマス、其ノ結果トシテ等シク國策ノ第一線ニ立チ、鞠躬的職務ニ精勵シツツアル兩者ニ、待遇ノ差別ヲ招來シツツアルハ甚ダ遺憾ナコトデアリマス、カルガ故ニ速ニ是ガ是正ヲ要スベキモノト確信致シマス、仍テ政府ニ於テハ明年度ヨリ養蠶指導員設置費ノ三分ノ一交付ノ御趣旨通リ增額交付セラレ、以テ養蠶指導員ノ待遇向上ノ實現ヲ容易ナラシメ、社會的地位ノ均衡並ニ生活ノ不安ヲ一掃セシメ、是等産業戰士ノ活動ニ依リ、銃後ノ生産確保ヲ具現セシムルヤウ、是ガ實現方ヲ特ニ御高配ヲ戴キタイト云フノガ、此ノ請願ノ趣旨デアルノデゴザイマス、此ノ際政府當局ノ御意見ノアル所ヲ伺ヒマシテ、ドウゾ御採擇アランコトヲ切ニ御願致シマス

○吉田政府委員　養蠶實行組合指導員ノ設置ト云フコトハ、蠶絲政策ノ徹底ニ缺クベカラザル施設デアリマスカラ、昭和九年度デアリマスガ、昭和十二年度ニ於キマシテ、更ニ增額助成スルコトニ改メタノデアリマス、各府縣ノ蠶絲業者ノ地位ヲ考慮致シマシテ、爾來引續キ助成シ來ツテ居ルノデアリマス、然ルニ指導員ノ待遇ガ稍ヽ低キ爲ニ、最近他ニ轉職スル者モ出テ參リマスル傾向ガアリマスルコトハ、洵ニ遺憾ニ存ジテ居ルノデアリマス、此ノ請願ノ趣旨ニハ私共同感デアルノデアリマス、今後十分此ノ御趣旨ノ實現ニ努力致シタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○坂東委員　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第一、「ベントナイト」ヲ鑛業法種目中ニ加フルノ請願、文書表第七七七號――紹介議員清水留三郎君

○坂東委員　代ツテ御紹介申上ゲマス、此ノ趣旨ハ、膠著質粘土別名「ベントナイト」ハ昭和十三年群馬縣碓氷郡原市町大字郷原地内ヲ中心ニ、碓氷川沿岸ニ於テ發見セラレタノデアリマシテ、爾來種々研究ノ結果其ノ性能及ビ用途ハ、化學工業原料トシテ無限ノ前途ガアルモノデアルト云フコトヲ確メラレマシタ、隨テ是ガ資源ノ採掘ハ最モ緊要デアルト信ズルノデアリマスケレドモ、「ベントナイト」鑛業ハ、鑛業法ノ認定鑛種目外ニ屬スルノデ、斯ル事業ハ鑛業法ニ依ル採掘權ヲ得ルニアラザレバ、將來事業遂行上支障ヲ來ス憾ガアルノデアリマス、仍テ政府ハ前記膠著式粘土「ベントナイト」ヲ鑛業法ノ種目中ニ加ヘラレタイト云フノガ、其ノ趣意デアリマスガ、政府委員ノ御意見ヲ御伺致シマス

○喜多政府委員　御答致シマス、「ベントナイト」ハ各種産業上重要ナル原料ノ一ツデアリマシテ、是ガ開發ノ必要ナルコトハ仰セノ通リデアリマス、併シ之ヲ鑛業法上ノ鑛物ト認メルカ否カニ付キマシテハ、日本全國ニ於ケル其ノ分布狀況及ビ産額等ニ付テ、今一段商工當局ノ方ニ於キマシテ調査致シタ上、是ハ考慮スベキ點ガアルト考ヘマスガ、成ベク速ニ調査致シマシタ上ニ、御期待ニ副フヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　本件ハ極メテ重要ナルコトデアリマスカラ、速ニ調査ヲ要望シ、採擇ヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○永田委員　日程第一三乃至八八同種類ノ問題デアリマスカラ、議事ノ進行上一緒ニ之ヲ上程シテ、政府當局ノ意見ヲ求メテ之ヲ採擇アランコトヲ御願シタイト思フノデアリマス

○清委員長　御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　然ラバ日程第三、福島縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生産ニ關スル請願、文書表第七六五號、日程第四、北海道、文書表第七六六號、日程第五、群馬縣、文書表第七六七號、日程第六、三重縣、文書表第八二八號、日程第七、青森縣、文書表第八四四號、日程第八、新潟縣、文書表第八五二號、以上一括議題ニ供シマス

○永田委員　細イコトハ文書表ニ書イテアリマスガ、皆同ジヤウナ趣旨デアリマスガ、此ノ機會ニ政府當局ノ說明ヲ御願シタイノデアリマス、其ノ意味ハ皆地方デハ、何縣ニハ何號トカ、或ハ玉ヲ何千何百玉ト配當ガシテアルヤウデアリマス、ソレガ少クテ困ルカラモツトソレヲ餘計ニ配給シテ呉レト云フ請願ニナツテ居ルノデゴザイマス、是ハ各縣ノ狀況等ニ依ツテ「パーセンテージ」ニハ隨分差異ガアルヤウデアリマスガ、茲ニ請願シタ縣ノミニアラズ、恐ラク是ハ日本國中ドノ縣モ不平ガアルダラウト思フノデアリマス、當局ハ之ヲ如何ニ御認メデアリマスカ、若シ此ノ請願ニ多數出テ居ル通リ、日本全國到ル處ニ不平ガアルトシマシタナラバ、茲ニ請願ニ見エテ居ラヌ地方ニモ同ジヤウナ取扱ヲ以テ、全國一般ニ配給ヲウマクシテ戴キタイト思ヒマス、此ノ機會ニ政府當局ノ御意見ヲ拜聽シマシテ採擇アランコトヲ希望致シマス

○喜多政府委員　仰セノ通リデゴザイマス、是ハ請願ノ出テ居リマセヌ地方モ御不自由デアルコトハ商工當局モ十分察知致シテ居リマス、隨テ問題ハ全國的ト申上ゲテ宜イノデアリマスガ、是ハ地方的事情ニ依リマシテ配給ノ「パーセンテージ」ガ異ルコトハ無論デアリマスガ、其ノ割合ガ少イト云フバカリデナク、元來家庭用綿縫絲ハ、只今マデ其ノ必要ニ依リマシテ毎月一千梱程度生産ヲシテ關係團體ニ於テ自治統制的ナ配給ヲ致シテ居リマシタガ、漸次手持品減少等ニ依リマシテ、現在デハ生産數量ヲ以テシテモ、各地方ノ需要ニ應ズルマデニハ參ツテ居リマセヌ、ソコデ目下其ノ生産量ヲ增加致シマシテ、成ベク地方的ナ要求ニ副フヤウニ致シテ居リマス、其ノ準備ガモウ出來上ツテ居リマス、同時ニ其ノ配給ノ方法モ成ベク在來ノヤウナ不圓滑ノ點ヲ除キマシテ、地方ノ御期待ニ副フヤウニ致シテ居リマス、是ハ時期モ極ク急ガレテ居リマスノデ、準備モ急イデ居リマシテ、多分早イ時期ニ於テ、請願ノ御趣旨ニ副フコトガ出來ルコトニナルト思ツテ居リマス

○永田委員　當局カラ御丁寧ナ御答辯ガアリマシテ、大變滿足致シマシタ、先ニ申上ゲマスル通リ、此ノ請願ノ出テ居ナイ地方モ全國的ニ此ノ要望ハアルノデアリマスカラ、何卒此ノ請願ノ趣旨ノ貫徹スルヤウニ、速ニ其ノ要望ニ副フヤウニ御處置アランコトヲ希望致シマシテ、御採擇アランコトヲ御願致シマス

○清委員長　一括採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　一括採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二、奈良縣ニ於ケル家庭用絹縫絲生産ニ關スル請願、文書表第七六四號――紹介議員北浦圭太郎君

○北浦圭太郎君　此ノ縫絲ノ缺乏致シテ居リマスノハ全國的デゴザイマスガ、特ニ本年ニ限ツテ奈良縣デ必要デアルト申シマスノハ、御承知ノ通リ皇紀二千六百年祭デ、奈良縣デハ橿原神宮ニ盛ニ、全國ハ勿論ノコト、特ニ五月ニハ滿洲ノ皇帝陛下モオ出デニナリマス、十一月ニハ國内ノ高貴ナ方々モ殆ド此ノ橿原神宮ニ御參拜ニ集ツテ來ラレマス、ソコデ不足致シマスルノハ、庫淵團、夜具、浴衣ト云フモノガ、約一百万枚程要ルト思ヒマス、所デ奈良縣ハ造靈地デアリマスカラ、平生ノ設備ト致シマシテハ、二十万乃至三十万カラアルノデゴザイマスガ、幸ニシテ近タニ大阪、京都ガゴザイマスカラ、夜具ダノ座淵團ダノト云フモノハ拵ヘナクテモ、借リ得ルカト云フコトヲ研究致シマシタガ、大和ニ來ラレル人ハ殆ド例外ナク京都若クハ大阪ヘ皆行カレマスノデ、ドウシテモ借リルコトモ出來ナイ、已ムヲ得ズ頗ル貴嶺縣デハアリマスルガ、玆ニ此ノ需要ヲ充ス爲ニ、五六十万ヲ拵ヘナケレバナラヌト云フ實情ニアルノデゴザイマス、全國的ニ不足致シテ居ルノデアリマスガ、特ニ奈良縣ハサウ云フ意味ニ於テ缺乏致シテ居リマスノデ、是非トモ此ノ不足分ノ請願ニ對シテ御採擇下サランコトヲ御願スル次第デアリマス

○喜多政府委員　奈良縣ノ特殊事情ニ付キマシテハ、能ク當局モ理解致シマシタ、是ハ先程ノ請願ニ御答致シマシタヤウニ、マダ〳〵生産數量ガ不足ナノデアリマス、其ノ上ニ配給機構ノ不圓滑ノ爲ニ御迷惑ヲ掛ケテ居ツタノデアリマスガ、奈良縣ニ於ケル本年ノ地方的特殊事情ニ基キマシテ、特ニ數量ヲ增加スルノ必要ガアルコトハ當局モ認メザルヲ得マセヌガ、無論本請願ノ趣旨ニ副ヒマシテ、商工當局トシテハ手段ヲ講ジマスガ、若シ出來マスコトナラバ請願人ノ方カラ直接ニ是ハ奈良縣當局ヲ通ジマシテ、斯樣ナ事情ガアルカラ、特別ノ配給ヲスルヤウニト、商工當局ヘ御申告ガアレバ、更ニ早ク配給スル方法モアルカト思ヒマス、此ノ點モ申上ゲテ御答ニ代ヘマス

○坂東委員長　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第九ハ後廻シニ致シマス、日程第一〇ハ延期ノ申出ガアリマス、日程第一一ハ處理濟ミデアリマス――日程第一二、東北地方ニ於ケル燐寸軸木工業組合ニ對シ燐寸製造許可ノ請願、文書表第四四七號――紹介議員田子一民君

○川崎委員　田子君ガ公務ノ爲ニ此處ニ出ラレマセヌノデ、私依頼ヲ受ケテ代ツテ說明致シマス、大體ハ文書表ニアル通リデ、東北地方ノ「マッチ」ノ製造ハ既ニ六七十年ノ歷史ヲ有シテ居ルノデアリマスガ、ソレハ軸木ダケデ、上ノ藥ヲ付ケルコトハ許サレナイノデ神戸ヘ送ツテ居ル、非常ニ不便ガゴザイマスカラ、東北ニモ左樣ナ藥ヲ付ケテ、完全ナ「マッチ」ニスル云フコトヲ許シテ貰ヒタイト云フ趣旨ナノデアリマス、是ハ東北地方殘ラズニ係ル問題ナノデ、大層悲痛ナ內幕ヲ愬ヘテ來テ居リマスガ、遲イ時間デアリマスカラ一切ハ略シマシテ、簡單ニ一二ノ點ダケヲ申上ゲマス、今日ノ「マッチ」ノ飢饉ハ言語ニ絶シテ、肥料其ノ他ト同ジニ國民ノ生活ヲ脅カス重大問題ニナツテ居リマスガ、業者ノ說明ヲ聽クト、瑞典ガ日本ト相竝ンデ「マッチ」ノ輸出國デアツタノガ、戰ノ爲ニ向フガ止ツテ居ル、ソコデ日本ノ「マッチ」製造業者ガ方々ニ供給ヲシテ居ル、其ノ供給スル「マッチ」ノ製造ハ神戸ヲ中心トシテ、兵庫縣ガ一番盛ニ造ツテ居リマスガ、外貨ヲ得ル爲ト云フノデ價格ニ制限ガナイ、內地ノ方ハ嚴重ナ制限ガアル、九・一八デ聊ヘテソレヨリ上ヘ上ゲサセナイ、ソレニモ拘ラズ向フノ方ハ値段ノ制限モナク、量ノ制限モナイ、課稅モセヌト云フノデ、商人ノコトデゴザイマスカラ、外國向ノ「マッチ」バカリ拵ヘテシマツテ、內地向ノ割ノ惡イノハ拋ツテ置ク、サウシテ內地ノ軸木ノ澤山出來ル所ノ東北ニハ、藥ヲ付ケルコトヲ許シテ居ナイト云フコトガ、全國ニ亙ツテ居ル「マッチ」飢饉ノ眞相デアルト云フコトヲ申サレテ居リマス、更ニ又東北ノ方カラ軸木ヲ移出スルノニ、一車八噸積ノモノガ百圓運賃ガ掛ルサウデアリマス、ソレヲ神戸ヘ持ツテ行ツテ、頭ニ藥ヲ件ケテ貰フト三車若クハ四車ニナル、ソコデ東北ニ買戻シテ來ル運賃ガ三四百圓デアル、元ハ只ノヤウニ安ク賣出シテ、サウシテ神戸デ儲ケテ、高イ値段ノモノヲ東北人及ビ延イテ北海道マデソレヲ用ヒテ居ツテ、非常ニ慘メナ狀態ニアルト云フコトデゴザイマス、又業者ノ自ラ言フ所ニ依ルト、關西ノ軸木ハ輸入品――主ニ帆前船等デ安ク出シテ來タ外國カラノ材木、二三年經ツタ古イヤツヲ割ツテ、サウシテ兵庫縣ヲ中心トシタ場所デハ造ツテ居ルサウデゴザイマスガ、東北ノハ地元ノ新シイ木デ、極タ丈夫ナモノデ造ル、サウシテ內地向ニハ極メテ適スルノデアル、然ルニ商工省ガ前カラドウ云フ譯カ、關西ニバカリ許シテ、東北ノ方ニ許サナイト云フヤウナ狀態ニナツテ居ル、ソレカラ此ノ「マッチ」工場ノ分布方ガ甚ダ不平均デ、全國的ニ今ヤツテ居ルモノガ七十名アツテ、工場ガ八十七アルサウデゴザイマスガ、其ノ內五十二ハ兵庫縣ニ在リ、八ツハ愛知縣ニ在リ、五ツハ大阪府下ニ在ルト云フコトデアツテ、關東ニハ一ツモナイノデゴザイマス、斯樣ナ分布カラ見マシテモ、甚ダ不公平デアリマスカラ、全國ノ「マッチ」飢饉ヲ救フ爲ニ、殊ニ東北ノ者ガ自分ノ所デ原料ヲ產シナガラ、高イ物ヲミス〳〵買ツテ居ルト云フ此ノ不合理ナコトヲ訂正スル爲ニ、ドウカ東北ニモ「マッチ」製造ヲ許サレタイ、同時ニ軸木ノ儘デ東北ガ外國ニ輸出スル特典ヲモ與ヘラレタイ、サウデナイト軸木ノ儘デ神戸ノ商人ニ持ツテ行ツテ見タ所ガ、製品ニナラナイモノデアリマスカラ、其ノ値段ヲ踏マレテ何トモ仕樣ガナイ、斯ウ云フ實際ノ生活、國民生活ノ上ニ及ボス悲痛ナ實情ヲ愬ヘテ參ツテ居ルノデアリマスノデ、ドウゾ此ノ請願ヲ採擇シテ戴キタイト思フノデアリマス、其ノ邊ノ事情ニ付テ商工當局ノ御意見ヲ承ルコトガ出來レバ幸ヒト存ジマス

○喜多政府委員　御答致シマス、「マッチ」ノ供給ガ不足ニナツテ居リマスコトハ、ソレハ生產量ガ減退シテ居ルノデハナクシテ、御說ノ通リ寧ロ輸出向ガ激增致シタ爲ニ、國內ノ「ストック」ガ激減シタコトニ依ルノデアリマス、而シテ其ノ品不足ヲ來シテ居リマス「マッチ」自體ノ生產ハ、御承知ノ通リ日本燐寸工業組合ニ於テ生產統制ヲサレテ居リマスガ、資材、燃料其ノ他ノ關係デ、前年カラ見マスト約五割ノ短縮操業ヲシテ居ルヤウナ事實ガゴザイマスカラ、設備能力カラ行キマスト、寧ロ「マッチ」工場ヲ新ニ國內ニ作ラセルト云フコトハ、生產統制ノ上カラ行キマスト、除計ナモノヲ作ルト云フコトニナルノデアリマスガ、ソコニ御說ノヤウナ輸出向ノ激增ト云フガ爲ニ品不足ヲ來シテ居リマスシ、同時ニ御說キニナツタヤウニ、東北地方ノ地理的特徵ト云フ風ナコトモゴザイマスカラ「マッチ」工場ヲ東北關東方面ニ作ルト云フコトト同時ニ、軸木ノ儘輸出向ノ許可ヲスルト云フ風ナコトニ付テモ、當局ハ相當考慮スベキダト考ヘテ居リマス

○田子一民君　私ハ紹介議員デアリマスガ、一寸出席ガ遲レマシテ、其ノ間川崎君ガ代ツテ說明ニ當ツテ戴イタ筈デアリマスガ、此ノ請願文ハ隨分長イモノデアリマシタガ、事務局デ要約シテ戴イタノハ極メテ要點ヲ盡シテ居ルヤウニ思ヒマスカラ、一應之ヲ讀上ゲテ置キタイト思フノデアリマス、「東北地方ニ於ケル燐寸軸木ノ製造ハ既ニ六十餘年ノ歷史ヲ有シ奧州軸木ノ生產ハ逐年增加シツツアルモ燐寸製造ノ許可ナク之カ製造ハ獨リ關西地方一私設會社ニノミ許可シタル結果有利ナル輸出向ニ專念シ遂ニ國內燐寸ノ缺乏飢饉ヲ來スニ至レリ然ルニ東北地方ニ於ケル燐寸軸木工業組合ハ政府ノ補償金ヲ要セスシテ內地生產ノ資材ニ依リ最優良ナル燐寸ヲ製造シ得ルヲ確信ス仍テ政府ハ速ニ東北地方ニ於ケル燐寸軸木工業組合ニ對シ燐寸ノ製造ヲ許可セラレタシ」、斯ウ云フノデアリマスガ、現在デハ軸木ヲ東北カラ關西ニ送ツテソレガ「マッチ」ニナツテ東北ニ配給サレル、此ノ費用運賃ダケデモ、年々八十万圓ヲ拂フト云フコトデアリマスガ、原木ノ出來ル地方ニ之ヲ許ス方ガ、最モ適當デハナイカ、殊ニ近頃ハ東北振興ナドト云フヤウナコトカラ、斯ウ云フモノヲ非常ニ御奬勵ニナルヤウデアリマスシ、何トカ是ハ願意ヲ御採擇ヲ願ツテ政府ニ御考慮ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、此ノ勵機ハ前ノヤウナ內閣ノ時分ニ「マッチ」ノ配給モ出來ナイヤウナ內閣ハ、一日モ居ルベキモノデハナイト云フコトヲ、何カノ新聞ニ私言ヒマシタ所、「マッチ」業者ハ尤モナコトダト云フノデ、又軸木ノ人々モ東北ニ是非之ヲヤツテ戴キタイト云フノデ、熱心ニ押掛ケテ來ルノデアリマス、私ニハ專門外ノコトデアリマスケレドモ、陳情者ノ趣意ハ極メテ熱ヲ帶ビテ居リマス、現在デハ關西地方ヲ主ニシテ關東ニモ極ク少數アルヤウデアリマス、多分川崎サンカラ御說明戴イタト思ツテ居リマスガ、是ハ商工省一ツ東北振興ノ意味デ、東北ニモ此ノ「マッチ」工場ノ許可ヲセラレルヤウニ願ヒタイト思ヒマス、ドウカ願意ヲ御採擇ノ上、速ニ政府デ許サレルヤウ御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス

○坂東委員長　採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決定致シマシタ

○清委員長　日程第一三、北海道產澱粉販賣價格引上ニ關スル請願、文書表第七八一號――紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員　是ハ私モ紹介議員ノ一人デアリマスカラ申上ゲマス、此ノ趣旨ハ昭和十五年二月商工省、農林省告示第二號ヲ以テ澱粉ノ販賣價格ヲ指定セラレタケレドモ、北海道產澱粉ノ產地指定價格ハ、最近ニ於ケル生產諸費ノ昂騰ニ鑑ミル時ハ低額ニ失シテ居リマス、斯クテハ業者ノ倒產轉業等ニ依ツテ、生產額ノ減少ヲ來スコトハ明カデアリマシテ、洵ニ憂慮ニ堪ヘマセヌ、仍テ政府ハ前記北海道產ノ澱粉ノ產地指定價格ノ引上、若シクハ同品ノ特種性ニ鑑ミマシテ、價格等統制令ノ適用ヨリ除外セラレタイト云フノガ趣旨デアリマスガ、政府ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○喜多政府委員　澱粉ノ產地販賣價格ニ付キマシテハ、中央物價委員會ノ答申ニ基イテ、今年二月之ヲ告示シテ指定シマシタ、ソレハ原料ノ薯ノ需給事情、價格及ビ加工諸費等ヲ考慮シタ上ニ、更ニ「アルコール」原料其ノ他作物ノ關係ヲ考慮シテ、更ニ最近ノ澱粉價格ノ動向ヲ斟酌シテ決定シタノデアリマスケレドモ、勞力資材等ノ生產諸費ノ値上リノ爲ニ、價格ヲ變更シナケレバナラヌト云フコトモ考ヘテ居リマスガ、マダ十分調査ハ出來テ居リマセヌ、調査ヲ致シタ上デ何分ノ手段ヲ講ジタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員　是ハ他ノ名前ノ違ツタ請願ニモ出テ居リマスガ、オ話ニナラナイ位安イノデアリマシテ、此ノ儘放任シテ置キマスト本年度ハ澱粉ハ一袋モ出來ナイヤウナ狀態デアリマスカラ、十分政府デ御調査ニナツテ、此ノ請願ノ實現スルヤウ要望シテ、採擇ヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマス

○清委員長　日程第一四ハ延期致シマス、以上デ商工省關係ノ事項ハ終了致シマシタ――海軍省所管、日程第一、志布志灣附近ニ艦船修理工場設置ノ請願、文書表第七一六號――紹介議員永田良吉君

○永田委員　此ノ請願ノ趣旨ヲ簡單ニ說明申上ゲマス、鹿兒島縣囎唹郡志布志町志布志灣ハ、聯合艦隊竝ニ航空戰隊等ガ入港シ猛訓練ヲ爲シツツアリマスルガ、同附近ニハ未ダ艦船修理工場ノ設備ガナク、其ノ爲ニ不利不便ハ甚大ナルモノガアルト信ズルノデアリマス、仍テ國防ノ强化ト安固ヲ期スル爲ニ、前記志布志灣附近沿岸適當ナル場所ニ、艦船ノ修理工場ヲ設置セラレタイト云フノガ要旨デアリマス、而シテ其ノ場所ハ志布志港ノ附近カ、若クハ菱田川口附近、或ハ田原川ノ附近及ビ横瀨附近或ハ肝屬川ノ河口附近內之浦港等ニ亙ツテ能ク御調査ノ上、其ノ計畫ヲ進メラレタイト云フノガ本請願ノ趣旨デアリマス、何卒當局ノ御說明ヲ俟チマシテ、採擇アランコトヲ希望致シマス

○小山政府委員　只今紹介者デアリマスル永田君ノ志布志灣附近ニ、艦船修理工場ヲ設置スルニ付テノ說明ヲ伺ツタノデアリマスルガ、率直ニ申シマスルト現在ノ所海軍ト致シマシテ、此ノ種ノ要求ハ臭工廠其ノ他各地ノ要港部、鎭守府等ニ設ケラレテ居リマス設備ヲ以テ、其ノ要求ヲ充シツツアリマスノデ、現在ニ於テハ設置ニ對スル考慮ヲ拂ツテハ居リマセス、併シナガラ我ガ海軍ノ將來ヲ考ヘラレマシテノ切實ナル御

要求ニ對シマシテハ、十分御參考トシテ承ルコトニ致シマス

○**坂東委員**　將來十分御考慮ヲ願フ意味デ採擇ヲ希望致シマス

○**清委員長**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○**清委員長**　採擇ニ決シマシタ

○**清委員長**　日程第二、鹿兒島灣沿岸ニ大型飛行艇隊設置ノ請願、文書表第七五五號――紹介議員永田良吉君

○**永田委員**　簡單ニ請願ノ要旨ヲ說明申上ゲマス、此ノ大型飛行艇ノ問題デアリマスガ、是ハ現在東京灣ニ於テ今海軍デヤツテ居ラツシヤイマスケレドモ、英米佛等ノ支那ニ對スル援助ノ關係等カラ考ヘマシテ、將來ノ國防上ノ見地カラシマスト、ヤハリ西日本方面ニモ今一ツ大型飛行艇ノ根據地ガ必要デハナイカト察スルノデアリマス、其ノ見地カラ考ヘマスト、東京灣ト鹿兒島灣ハ大型飛行艇ノ根據地トシテハ、洵ニ適當ナル場所ト思フノデアリマス、其ノ場所ノ中デモ、鹿兒島縣肝屬郡大姶良村大字濱田ヨリ同郡鹿屋町大字高須ニ至ル沿岸ハ、大型飛行艇ノ根據地トシテ洵ニ適當デハナイカト信ズルノデアリマス、內地國防ノ安固ヲ期スル爲ニ、此ノ方面ヲ御調査ノ上計畫ヲ進メラレタイト云フ請願デアリマスカラ、是モ當局ノ御說明ヲ承リマシテ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○**小山政府委員**　此ノ問題ハ問題自體ガ軍ノ祕密事項ニ屬スル事デアリマスルノデ、詳シク御說明申上ゲルコトノ出來ナイノヲ甚ダ遺憾ト致スノデアリマス、是モ率直ニ申上ゲマスルト、現在ニ於キマシテハ此ノ設置ニ對シテ考慮ヲ拂ツテ居リマセス、併シナガラ殊ニ航空問題ニ付テ議員中ノ權威ト言ハレテ居リマスル永田君ノ御熱心ナル御主張ト存ジマスルノデ、是ハ十分參考トシテ御意見ヲ伺フコトニ致シマス

○**坂東委員**　今後我國ガ南進政策ヲ强化スル上ニ於テ、相當參考トシテ研究スル餘地ガアルト思ヒマス、研究ヲ要望シテ採擇ヲ望ミマス

○**清委員長**　採擇ニ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○**清委員長**　採擇ニ決シマシタ――以上デ海軍關係ノモノハ終リマシタ

○**坂東委員**　本日ハ此ノ程度デ散會ヲ望ミマス

○**清委員長**　御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○**清委員長**　御異議アリマセヌカラ本日ハ是ニテ散會致シマス、次會ハ公報ヲ以テ御報告申上ゲマス

午後六時十分散會

（參照）

既ニ審査ヲ終リタル請願ト同一趣旨ノ請願ニシテ前請願ト同一ノ議決ヲ爲シタルモノト認メタルモノ

一　兵役義務者及傷痍軍人並戰病死者遺族ノ待遇改善急施ニ關スル請願（第七三七號、第七三八號）ハ採擇

二　戰地又ハ事變地ニ於ケル公症者ノ待遇改善ニ關スル請願（第七三九號、第七四〇號）ハ採擇

三、傷痍軍人ニ鐵道無賃乘車許可ノ請願（第七四一號乃至第七四四號）ハ採擇

四　西日本旱害救濟ニ關スル請願（第六九二號乃至第六九九號、第七二五號、第七五〇號、第七五一號、第七五八號乃至第七六〇號、第七七一號、第七八四號乃至第七九一號、第七九九號乃至第八〇五號、第八一五號、第八三〇號、第八四五號、第八四六號、第八六〇號、第八六一號）ハ採擇

五　青年禁酒法制定反對ノ請願（第六八四號、第六八五號、第七二四號、第八一三號、第八三五號、第八三六號、第八八五九號）ハ政府ニ參考送付

六　青年禁酒法制定ニ關スル請願（第七二七號乃至第七二九號、第八三七號乃至第八四二號）ハ政府ニ參考送付

昭和十五年三月十六日印刷　昭和十五年三月十七日發行
衆議院事務局　印刷者　內閣印刷局

第七十五回帝國議會衆議院

請願委員會議錄(速記)第十回

會議

昭和十五年三月十七日(日曜日)午前十時二十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長　清寛君

理事坂東幸太郎君　理事山本条吉君

理事石井徳久次君　理事瀧澤七郎君

永田良吉君　渡邊玉三郎君

坂下仙一郎君　大内竹之助君

伊藤東一郎君　深澤吉平君

江原三郎君　高畠龜太郎君

北村文衛君　小笠原八十美君

小見山七十五郎君　木原七郎君

稲田直道君　佐竹晴記君

内藤正剛君　岡野龍一君

樋口善右衛門君　伊東岩男君

小泉純也君　田中邦治君

山川賴三郎君　齋藤直橘君

一ノ瀬俊民君　川崎巳之太郎君

松永義雄君

出席政府委員左ノ如シ

鐵道參與官　大島寅吉君

鐵道省監督局長　鈴木清秀君

鐵道省運輸局長　長崎惣之助君

鐵道省建設局長　堀越清六君

鐵道省工務局長　阿曾沼均君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタルモノ左ノ如シ

議員西村茂生君　同　板谷順助君

同　田子一民君　同　加藤知正君

同　志賀和多利君　同　山本厚三君

同　丸山辨三郎君　同　小山田義孝君

同　土田莊助君　同　陣軍吉君

同　岡本實太郎君　同　手代木隆吉君

同　田代正治君　同　中川重春君

同　田中好君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

鐵道省所管

一　産金奬勵ノ爲鐵道線路周圍採掘禁止地域縮減ノ請願(第七一五號)

二　水郡線敷設ニ因ル鑛區侵害補償ニ關スル請願(第七七五號)

三　志布志、古江兩線ニ二等車連結ノ請願(第七五六號)

四　南郷村大字谷之口ニ停車場設置ノ請願(第四八二號)

五　水上村大字大穴ニ簡易停車場設置ノ請願(第六六〇號)

六　苫前村字力晝ニ乘降場設置ノ請願(第七〇四號)

七　小野村ニ停車場設置ノ請願(第八六二號)

八　古庄驛ニ客車乘入並遠距離運賃逓減ニ關スル請願(第八七〇號)

九　盛岡、陸中川間尻川省營「バス」運輸開始ノ請願(第七二一號)

一〇　福岡、久慈間省營「バス」運輸開始ノ請願(第七二二號)

一一　古江、佐多間省營「バス」運輸開始ノ請願(第七五七號)

一二　宮津、網野間省營「バス」運輸開始ノ請願(第七七八號)

一三　福知山、宮津間省營「バス」運輸開始ノ請願(第七七九號)

一四　櫻島、大泊間省營「バス」運輸開始ノ請願(第七九三號)

一五　宮崎市綾町間省營「バス」運輸開始ノ請願(第八五〇號)

一六　秋田、船川港間省營「バス」運輸開始ノ請願(第八五四號)

一七　船川線改善ニ關スル請願(第八五八號)

一八　國有鐵道ヲ有蓋溝渠式ニ改築ノ請願(第八八六號)

一九　小樽市内鐵道路線ヲ高架線ニ改造ノ請願(第八一六號)

二〇　德島驛改築擴張ノ請願(第八六六號)

二一　下仁田、三反田間鐵道敷設ノ請願(第一五五號)

二二　志布志線油津、北郷間營業開始並内海線開通速成ノ請願(第三二〇號)

二三　安藝阿賀、志和口間鐵道敷設ノ請願(第四五八號、第四五九號)

二四　仙崎廻港線鐵道敷設ノ請願(第七二六號)

二五　廣尾、様似間鐵道敷設ノ請願(第六九〇號)

二六　龜山、鴨川間鐵道敷設ノ請願(第七二〇號)

二七　生保内、雫石間鐵道敷設ノ請願(第七二三號)

二八　高知、宇佐間鐵道敷設ノ請願(第七三〇號)

二九　土讃線豐永驛及土佐山田驛ヲ起點トシ大栃ニテ合シ日和佐驛ニ至ル鐵道敷設ノ請願(第七三二號)

三〇　大杉、新居濱間鐵道敷設ノ請願(第七三三號)

三一　宇都宮、青森間複線敷設ノ請願(第七五三號)

三二　江差、瀬棚間鐵道敷設ノ請願(第七六八號)

三三　日勝線廣尾、様似間鐵道速成ノ請願(第七八二號)

三四　小樽築港、錢函兩驛間複々線敷設ノ請願(第八〇八號)

三五　小樽港ニ於ケル鐵道省第二期計畫速成ノ請願(第八〇九號)

三六　遠輕、中佐呂間間鐵道敷設ノ請願(第八一八號)

三七　高山、内之浦間鐵道敷設ノ請願(第八二六號)

三八　生保内、鳩ノ湯間鐵道速成ノ請願(第八三三號)

三九　船川港、能代港間鐵道敷設ノ請願(第八五五號)

四〇　一日市、米内澤間鐵道敷設ノ請願(第八五六號)

四一　宮崎、小林間鐵道速成ノ請願(第八七一號)

四二　千種、武節間鐵道速成ノ請願(第八七二號)

四三　信越線碓氷嶺改良路線敷設ノ請願(第八八〇號)

○清委員長　開會致シマス、鐵道省所管、日程第二四、仙崎廻港線鐵道敷設ノ請願、文書表第七二六號――紹介議員西村茂生君

○西村茂生君　本請願ハ鐵道山陰線ノ仙崎驛、即チ山口縣大津郡仙崎町仙崎驛ハ只今ハ支線トナツテ居リマシテ、之ヲ大津郡三隅町ノ長門三隅驛ニ連絡スル廻港線ヲ設置シテ戴キタイト云フ請願デゴザイマス、御承知ノヤウニ仙崎港ハ從來運輸交通上、又軍事上重要ナル使命ヲ持ツテ居リマスコトハ申スマデモゴザイマセス、而シテ今年ハ農林省所管ノ豫算ト致シマシテ、漁港ノ修築ノ豫算モ可決致シタヤウナ次第デゴザイマス、今後益々此ノ旅客ノ交通ハ頻繁ニナルコトヲ豫想シテ餘リアルノデアリマス、毎年此ノ請願ヲ致シテ居ルノデゴザイマスガ、地方民ハ一日モ早ク此ノ廻港線ノ敷設セラレンコトヲ要望シテ居ルノデアリマス、當局ニ於カレマシテモ、此ノ地方民ノ熱望ヲ御容レ願ヒマシテ、速ニ敷設セラレンコトヲ希望致シマス、請願委員各位ニ於カレマシテモ、此ノ請願ノ趣旨ヲ御酌取ノ上御採擇願ヒタイト思ヒマス

○大島政府委員　本件ニ付キマシテハ、曩ニ昭和六年度以來請願ガ度々アリマスガ、又反對ノ請願モアリマスノデ、新線ヲ敷設シテ之ヲ假ニ山陰本線ニ編入致シマスト約二「キロ」ノ迂廻トナリマス、又一般ノ直通貨客モソレダケ運賃ノ負擔ガ増シ、輸送時間モ延長スルコトニナリマスノデ、又費用ノ點モ相當工費ヲ要スルモノト考ヘラレマシテ、未ダ具體的ノ計畫ハ立ツテ居ラナイノデアリマスガ尚ホ十分調査シテ見タイト思フノデアリマス

○永田委員　本請願ハ數回採擇ノ歴史ヲ持ツテ居ルノデアリマス、何卒採擇アランコトヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第三四、小樽築港、鐵函兩驛間複々線敷設ノ請願、文書表八〇八號――紹介議員板谷順助君

○板谷順助君　本件ハ函館本線小樽築港驛ト鐵函驛間ニ複々線ヲ敷設セラレンコトヲ望ムト云フ請願デアリマス、鐵道當局ニ伺ヒタイコトハ、將來此ノ小樽カラ石炭ノ積出シハドウ云フ計畫ニナツテ居リマスカ、ソレヲ一寸御伺シタイト思ヒマス

○阿曾沼政府委員　將來小樽カラ今ノ所デハ年六百五十万瓲程積出ス計畫ニナツテ居リマス

○板谷順助君　私ハ六百五十万瓲ト云フコトヲ聞イテ居ツタノデアリマスガ、サウスルト現在ノ複線デ以テ、少クモ一日ニ二万瓲運バナケレバナラヌト云フコトニナル、サウ致シマスルト現在ノ複線デ以テシテハモウ石炭ダケデ以テ他ノ客車ナリ、貨物ノ輸送ハ出來ナイト云フヤウナコトニ考ヘラレルノデアリマスガ、其ノ見地カラドウシテモ複々線ニシナケレバ今御話ノ如キ六百五十万瓲、或ハ其ノ他ノ貨物或ハ客車ノ運行ハ出來ナイヤウニ考ヘラレルノデアリマスカ

○阿曾沼政府委員　アノ區間自動信號機ヲ増シマスレバ、年六百五十万瓲ノ石炭ヲ運ビ、尚且ツ旅客列車ヲ通ジマシテモ、マダ行詰ラナイダラウト思ツテ居リマス

○板谷順助君　餘リ詳シクハ申シマセヌガ、サウ云フ今ノ御説明デゴザイマスケレドモ、一日ニ二万瓲ノ石炭ヲ輸送シ、其ノ他鑛石デアルトカ、色々ナ貨物ガ、段々激増シテ行タト云フヤウナ狀態デアリマシテ、ドウシテモ私ハ之ヲ複々線ニシナケレバ運ビ切レスト思フノデアリマス、先般鐵道大臣或ハ喜安次官ニモ是非調査ヲシテ貰ヒタイト云フコトヲ頼ンデ置イタノデアリマスガ、サウ云フヤウナ簡單ナ御答辯デハナク、兎ニ角一遍御調査ニナツテ必要デアルト云フ其ノ目星ガ付キマシタナラバ、是ハ是非複々線ニシテ貰ハナケレバナラヌ運命ニアルト私ハ思フノデアリマスガ、其ノ點ニ付テモウ一度ハツキリシタ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○阿曾沼政府委員　今ノ所ハ、マダ具體的ノ計畫ヲ立テテ居ラナイノデゴザイマスガ、尚ホ能ク十分ニ研究シテ見タイト存ジマス

○板谷順助君　十分研究ト云フコトデアリマスガ、此ノ間私ハ今申上ゲタヤウニ、鐵道大臣ニモ喜安次官ニモ是非調査ヲシテ貰ヒタイト云フコトヲ頼ンダ所ガ、承知シタト斯ウ言ツテ居ラレマスガ、是ハ調査シテ下サルト云フコトニ承ツテ宜シウゴザイマスカ

○阿曾沼政府委員　研究ト云フ意味ハ調査ト云フコトモ含ンデノ意味デゴザイマス

○板谷順助君　分リマシタ

○永田委員　此ノ請願ハ調査ノ上速ニ願意ヲ達成スルト云フ希望ヲ附シマシテ採擇アランコトヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第九、盛岡、陸中川尻間省營「バス」運輸開始ノ請願、文書表第七二一號――紹介議員田子一民君

○田子一民君　本請願ノ紹介者ハ志賀和多利君、八角三郎君、泉國三郎君、高橋壽太郎君及ビ私ノ五名ノ紹介ニナツテ居リマスガ、代表シマシテ私ヨリ簡單ニ御説明ヲ申上ゲマス、盛岡市長外七箇村ノ村長ヨリ請願ノモノデアリマスガ、岩手縣ノ盛岡市ヨリ岩手郡ノ本宮、太田、御所、和賀郡澤内村ヲ經マシテ湯田村ニ達スルノデアリマス、驛ハ盛岡驛ト横黒線ノ川尻驛ト連絡シテ戴キタイト云フ請願デアリマス、此ノ地方ハ鑛山地帶デアリ、森林地帶デアリ、近時時局ノ線ニ沿ヒマシテ人口モ段々増加ヲ致シテ居リマスルシ、物資モ大變増加シテ參リマシテ、ソレニ交通上最モ必要ナモノニナツテ居リマス、只今デハ盛岡ト川尻間ノ連絡ハ横黒線ニ依リマシテ、本線ノ黒澤尻驛ニ出マシテ、ソレカラ盛岡ニ達スルノデアリマスルシ、盛岡カラ川尻ニ參リマスニハ其ノ反對ヲ行クノデアリマスカラ、黒澤尻ノ絡連ノ乘換ノ爲ニ大變長イ時間ヲ要シマスルシ、又横黒線ノ運轉回數ハ極メテ少イノデアリマシテ、地方ノ交通上洵ニ不便ヲ感ジテ居ルヤウナ次第デアリマス、此ノ請願ハ縣當局モ非常ニ熱心ニ御調査ニナリマシテ、私共ノ所ニモ是非速ニ省營「バス」運輸開始ヲ願ヒタイト云フコトヲ言ツテ參ツテ居ルヤウナ次第デアリマス、是ハ請願ヲ受付ケラレマシテカラマダ僅カノ日子シカ經ツテ居リマセヌノデ、恐ラク當局デモマダ御調査ガ出來テ居ラレズダラウト思ヒマスルガ、ドウゾ御採擇ノ上ニ鐵道省ニ於テ速ニ御調査ヲ戴キ、尚ホ運轉開始ガ

速ニ實現サレルヤウニ致シタイト思フノデアリマス

○大島政府委員　本路線ニ付キマシテハ、マダ調査シタコトハナイノデアリマス、故ニ地方ノ實情ヲ能ク調査致シテ考ヘタイト思ヒマス

○永田委員　是ハ此ノ際御調査ノ上是非願意ヲ達成セラレンコトヲ希望致シマシテ採擇アランコトヲ望ミマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程一〇、福岡、久慈間省營「バス」運輸開始ノ請願、文書表第七二二號――紹介議員、田子一民君

○田子一民君　本請願ノ紹介者ハ八角三郎君、高橋壽太郎君及ビ私ノ三人ノ紹介デアリマス、請願者ハ輕米町長島澤熊太郎君外十一名ノ町村長デアリマス、此ノ路線ハ岩手縣ノ二戸郡ノ福岡町ヲ起點トシマシテ、同郡ノ金田一村、九戸郡ノ晴山村、輕米村小輕米村及ビ晴山村ヲ經マシテ久慈ニ達ショウト云フノデアリマス、先年來長イコトデアリマスガ、此ノ路線ニ對シマシテ鐵道ノ建設ヲ屢〻陳情若クハ請願ヲ致シテ參ツタノデアリマスルガ、時局ノ影響ニ依リマシテ急速ニ鐵道開始ト云フコトハ地方ニハ出來ナイヤウニナツテ居リマシテ、所デ此ノ際福岡、久慈間ノ省營「バス」ノ開始ヲ願フコトガ最モ適切デアルト云フノデ此ノ請願ヲ致ス次第デアリマス、此ノ地帶ハ、今日ハ御出席アリマセスガ、曾テ坂東委員カラ二戸、九戸兩郡ハ岩手縣ノ西藏デアツテ無限ノ寶庫ガ埋藏サレテ居ルト云フ御話ガアツタノデアリマスガ、近年此處ニ鑛物ノ發見サレルモノガ多イノデアリマシテ、多數ノ人ガ入リ込ンデ居リマス、又森林等ニ付キマシテモ國有林其ノ他無限ノ寶庫ガアル所デアリマス、ドウゾ是ハ建設ノ方デハ既ニ大雜把ナ御調査ハ濟ンデ居ル所デアリマスガ、之ニ連絡ヲ御執リ戴キマシテ、本請願ノ趣意ガ實現セラレルヤウニシテ戴キタイト思フノデアリマス、何卒御採擇ノ上ニ鐵道省ニ於テハ速ニ願意ノ實現スルヤウニシテ戴キタイト思フノデアリマス

○大島政府委員　本路線ニ付キマシテハ、未ダ實際調査致シタコトハゴザイマセヌ、ヤハリ地方ノ運輸交通ノ實情ヲ調査ノ上考慮致シタイト考ヘテ居リマス

○田子一民君　此ノ路線ノ途中デゴザイマスガ、二戸郡ノ福岡町マデハ現在二戸郡ノ荒屋カラ省營「バス」ハ行ツテ居ルノデアリマス、福岡町ノ隣村デアリマス金田一村、此處ハ國道デアリマシテ道路モ大變立派ナモノガアリマス、取敢ズ此處ダケデモ此ノ十五年度ニ延長シテ戴クコトガ出來ナイモノデアリマセウカ、サウ云フコトノ御調査ハ以前ニアツタヤウニ思フノデアリマスガ、參考ノ爲ニ附加ヘテ御話ヲ戴ケレバ結構デアリマス

○長崎政府委員　御話ノヤウニ福岡町カラ一寸先ノ所マデハ幾ラカ調ベテゴザイマス、ソレデ其ノ延長ニ付テハ今考慮中デアリマス、ソレカラ先ノ方ハマダ調ベテゴザイマセスノデアリマス

○永田委員　當局ハ少シハ調ベテアルケレドモガ、全部ハ調ベテナイト云フ御話デアリマスケレドモ、此ノ請願ハ七十四議會デ採擇ニナツタ歴史ガアルノデアリマスカラ、恐ラク是ハ調査ニナツタコトハ事實ダラウト思フ、又ナケレバナイ部分ハ此ノ際調査ヲシテ戴キマシテ、今紹介議員ノ熱心ナル御紹介ノ通リデアリマスカラ、速ニ願意ヲ達成スルヤウニト云フ希望ヲ附シマシテ採擇アランコトヲ希望致シマス

○清委員長　採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清委員長　採擇ニ決シマシタ

○清委員長　日程第二七、生保内、雫石間鐵道敷設ノ請願、文書表第七二三號――紹介議員田子一民君

○田子一民君　此ノ請願ハ私モ紹介者デアリマスガ、同ジク紹介シマシタ小山田義孝君、上田莊助君カラ紹介申上ゲルコトニ打合ガ出來テ居リマスカラ、本人ガオ出デニナルマデ御延期ヲ願ヒタイト思ヒマス

○清委員長　第二七ハ延期致シマス――日程第一八、國有鐵道ヲ有蓋溝渠式ニ改築ノ請願、文書表第六八六號　紹介議員加藤知正君

○加藤委員　國有鐵道ヲ有蓋溝渠式ニ改築ニ關スル請願ノ趣旨ヲ辯明致シタイト存ジマス、現國有鐵道ヲ有蓋溝渠式ニ改築シマスコトハ、次ノヤウナ利點ガアルノデアリマス

第一ニ雪害、風害、水害、空爆、砲撃等ノ被害ヲ除避スルコトガ出來ル、第二、溝渠内ニ電燈、電話、電信、電力等一切ノ線ヲ包容スルコトガ出來マスカラ、之ニ對スル總テノ被害ヲ減少セシメ、又電柱ノ必要モアリマセヌカラ國家資源ニ多大ノ利益ヲ齎スコトガ出來マス、第三、踏切絶無トナリ地上交通安全トナリマスカラ、都市ノ發展上極メテ好都合デアリマス、第四、本式鐵道蓋上ヲ平時ハ産業道路ニ、戰時ハ軍用道路ニ爲スコトガ出來マスカラ、二重利用ニ依ル道路敷地ノ經濟トナルノデアリマス、第五、軍事輸送ノ秘密ヲ保ツ上ニ於テ理想的デアリマス、第六、本式鐵道ニ依レバ萬一ノ場合其ノ溝渠内ハ防空壕ト爲スコトガ出來マス、第七、信號機、轉轍機等ヲ溝渠内ニ操作シ得ルヲ以テ冬期凍結ノ憂ガナイノデアリマス、第八、鐵道運行ノ爲必要ナル各電柱、信號塔ハ不必要トナリマスカラ、是亦國家資源ニ寄與スルコトガ出來マス、第九、本式鐵道ト致シマスレバ、各從業員ノ防水、防寒ノ被服ハ殆ド不必要トナリマスカラ、從業員ノ操作上利便甚ダ多ク、一方被服資源ノ上ニ大ナル寄與ヲ爲スコトガ出來マス、第十、本式ニ依ル鐵道ニテ乘客ヲ輸送シ貨物ヲ運送スル時ハ、夏ハ涼シク冬ハ暖カデアリマスカラ、衛生上極メテ好條件ヲ伴ヒ、食糧品其ノ他之ニ類スル貨物ノ腐敗、凍結ヲ防止スルコトガ出來ルノデアリマス

大要右ノ如キ十大利便ヲ奉シマスカラ、可及的速カニ現在ノ樣式ニ依ル鐵道ヲ有蓋溝渠式鐵道ニ改築セラレタイト云フノガ、本請願ノ趣旨デゴザイマス、此ノ請願ハ昨年ノ第七十四議會ニモ出シタノデゴザイマシテ、本人ハ非常ナル熱心ヲ以テ之ヲ主張致シテ居ル次第デゴザイマス、何卒國家ノ爲ニ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○大島政府委員　國有鐵道ヲ有蓋溝渠式ニ改築致セト云フ御熱心ナ御主張デアリマスガ、之ヲ致シマスニハ莫大ナ工事費ガ必要デアルノデアリマス、又幾多ノ利益ガアルト同時ニ、反對ニ不利不便ナ點モ多イカト思ハレマス、地形上其ノ他ノ理由ニ依ツテ